四国横断自動車道建設に伴う

# 埋蔵文化財発掘調査報告

## 第三十六冊

## 金毘羅山遺跡Ⅰ
## 塔の山南遺跡
## 庵の谷遺跡

2000. 8

香川県教育委員会
財団法人香川県埋蔵文化財調査センター
日本道路公団
香川県土木部

# 序　　文

四国横断自動車道（津田～引田）の建設は，県内の高速道路網の早期完成を目指して，平成５年度の施工命令以後，建設を継続して進められているところであります。

この道路の建設に伴い，香川県教育委員会では，平成８年度から埋蔵文化財の発掘調査を財団法人香川県埋蔵文化財調査センターに委託して行ってまいりました。また，発掘調査と並行して，平成11年度からは出土品の整理業務を同センターに委託して実施いたしております。

このたび，「四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告　第三十六冊」として刊行いたしますのは，大川郡大内町に所在する金毘羅山遺跡及び塔の山南遺跡並びに同郡引田町に所在する庵の谷遺跡についてであります。

金毘羅山遺跡の調査では，縄文時代から近世にかけての遺構・遺物が検出されております。特に縄文時代早期末～前期初頭の玦状耳飾は，県内では初めて事例であります。また，古墳時代前期の土器群は，県内における古墳時代の土器についての基準資料になるものと考えられます。塔の山南遺跡の調査では，尾根上に並ぶ墳墓群が検出されております。庵の谷遺跡の調査では，弥生時代の集落跡と多量の石器が検出されており，これは同時代の石器生産を考える上で貴重な資料と考えられます。

本報告書が香川県の歴史研究の資料として広く活用されますとともに，埋蔵文化財に対する理解と関心が一層深められる一助となれば幸いです。

最後になりましたが，発掘調査から出土品の整理・報告にいたるまでの間，日本道路公団及び関係諸機関並びに地元関係各位には多大な御援助と御協力をいただきました。ここに深く感謝の意を表しますとともに，今後とも御支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成12年８月

香川県教育委員会

教育長　折原　守

# 例　　言

1．本報告書は，四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書の第三十六冊で香川県大川郡大内町水主下屋敷に所在する金毘羅山遺跡（こんぴらやまいせき），同大内町杖の端に所在する塔の山南遺跡（とうのやまみなみいせき）及び同引田町黒羽に所在する庵の谷遺跡（あんのたにいせき）の報告を収録した。ただし，金毘羅山遺跡については，斜面地の調査が一部しか終了していないことから，本報告では平地部分についてのみ金毘羅山遺跡Ⅰとして報告し，斜面地部分は，調査が完全に終了した段階で，金毘羅山遺跡Ⅱとして報告する。

2．発掘調査は，香川県教育委員会が日本道路公団から委託され，香川県教育委員会が調査主体，財団法人香川県埋蔵文化財調査センターが調査担当者として実施した。

3．発掘調査の期間及び担当は以下の通りである。

金毘羅山遺跡　予備調査　期間　平成８年10月
担当　大久保徹也，住野正和，高橋佳織里
期間　平成10年４・５月
担当　植松邦浩，豊島修，陶山仁美
本調査　期間　平成10年５月７日～平成10年８月31日
担当　植松邦浩，豊島修，陶山仁美，香川直孝

塔の山南遺跡　予備調査　期間　平成９年
担当　樋本清輝，香西亮，糸山晋
本調査　期間　平成11年１月１日～平成11年３月26日
担当　中西昇，島田英夫，糸山晋

庵の谷遺跡　予備調査　期間　平成９年９・10月
担当　西岡達哉，森格也，松岡宏一，信里芳紀，豊島修
本調査　期間　平成９年10月１日～平成10年３月31日
担当　樋本清輝，香西亮，糸山晋

4．調査にあたって，下記の関係諸機関の協力を得た。記して謝意を表したい。（順不同，敬称略）

香川県土木部横断自動車道対策総室，同長尾土木事務所横断道対策課，大内町横断道対策室，引田町横断道対策室，引田町歴史民俗資料館，四国横断自動車道建設大内町水主地区対策協議会，同引田町黒羽地区対策協議会，地元自治会

（財）長野県文化振興事業団長野県埋蔵文化財センター　川崎保，フォッサマグナミュージアム　宮島宏

5．本報告書の作成は，財団法人香川県埋蔵文化財調査センターが実施した。
本報告書の執筆，編集は山下平重が担当した。

6．本報告書で用いる方位の北は，国土座標系第Ⅳ系の北であり，標高はＴ．Ｐ．を基準としている。
また，遺構は下記の略号により表示している。
ＳＢ　掘立柱建物跡　　ＳＤ　溝状遺構　　ＳＫ　土坑　　ＳＰ　柱穴
ＳＸ　不明遺構　　ＳＲ　川跡

7．遺構名の後の（　）内の表記は，付図での遺構の位置を示している。

8．石器実測図中，薄く黒く表現している部分は摩滅痕を，輪郭線の回りの実線は潰れを，同じく破線は顕著な研磨あるいは摩滅を，同じく点線はあまり顕著でない研磨あるいは摩滅をそれぞれ表す。剥離面の風化の程度が違う場合，新しい剥離面は黒丸で，古い剥離面は白丸で表す。なお，現代の折損は濃く黒で潰している。石器石材は特に表記が無い限り，サヌカイトである。

9．挿図の一部に国土地理院地形図　三本松及び引田（1/25,000），大内町都市計画図（1/2,500）を使用した。

10．本遺跡の報告にあたっては，下記の機関等に分析を依頼・委託した。
別府大学　本田光子　　京都大学原子炉実験所　藁科哲男

11．遺構断面図の水平線上の数値は，水平線の標高値（単位ｍ）である。

12．土器観察表の中の色調は，農林水産省農林水産技術会議事務局監修・財団法人日本色彩研究所色票監修『新版標準土色帖1992年度版』を使用して表す。また，残存率は遺物の図化部分に占める割合であり，完形品に対する割合ではない。

# 目　　次

序文
例言
第１章　調査の経緯 …… 1
　第１節　調査にいたる経過 …… 1
　第２節　調査の経過と体制 …… 5
　　1　調査の経過 …… 5
　　2　発掘調査及び整理作業の体制 …… 5
第２章　金毘羅山遺跡の調査 …… 7
　第１節　立地と環境 …… 7
　　1　地理的環境 …… 7
　　2　歴史的環境 …… 7
　第２節　予備調査 …… 12
　第３節　調査の方法 …… 18
　第４節　土層序 …… 18
　第５節　遺構と遺物 …… 22
　　1　縄文時代早期～前期 …… 22
　　2　縄文時代晩期 …… 22
　　3　弥生時代中期 …… 26
　　4　弥生時代後期 …… 29
　　5　古墳時代前期 …… 58
　　6　古墳時代後期～終末期 …… 68
　　7　中世 …… 76
　　8　近世以降 …… 88
　　9　時期不明の遺溝 …… 93
　　10　包含層等出土の遺物 …… 100
第３章　塔の山南遺跡の調査 …… 101
　第１節　立地と環境 …… 101
　　1　地理的環境 …… 101
　　2　歴史的環境 …… 101
　第２節　予備調査 …… 101
　第３節　調査の方法 …… 101
　第４節　土層序 …… 101
　第５節　遺構と遺物 …… 101
第４章　庵の谷遺跡の調査 …… 111
　第１節　立地と環境 …… 111
　　1　地理的環境 …… 111

2　歴史的環境 …… 111
第2節　予備調査 …… 114
第3節　調査の方法 …… 116
第4節　土層序 …… 116
第5節　遺構と遺物 …… 117
1　縄文時代後期 …… 117
2　弥生時代中期末～後期初頭 …… 117
3　中世 …… 143
4　包含層出土の遺物 …… 143
第5章　自然科学分析の成果 …… 144
第1節　金毘羅山遺跡出土縄文土器に付着した赤色顔料について …… 144
第2節　庵の谷遺跡出土のサヌカイト及び碧玉製管玉の産地分析 …… 146
1　庵の谷遺跡出土の管玉の産地分析 …… 146
2　庵の谷遺跡出土のサヌカイト製遺物の石材産地分析 …… 161
第6章　まとめ …… 172
第1節　金毘羅山遺跡 …… 172
1　遺構の変遷 …… 172
2　石器について …… 176
第2節　庵の谷遺跡 …… 177
1　遺構の変遷 …… 177
2　石器について …… 178
金毘羅山遺跡土器観察表 …… 185
金毘羅山遺跡石器観察表 …… 221
庵の谷遺跡土器観察表 …… 223
庵の谷遺跡実測石器観察表 …… 236
庵の谷遺跡未実測石器観察表 …… 242
庵の谷遺跡金属器観察表 …… 252
写真図版
報告書抄録
付図　2枚

# 挿図目次

## 第1章

第1図　四国横断自動車道（津田～引田）埋蔵文化財包蔵地（遺跡名番号）…… 2

## 第2章　金毘羅山遺跡

第2図　遺跡位置図（1）…… 8
第3図　周辺の遺跡（1/25,000）…… 9
第4図　遺跡位置図（1/5,000）…… 10
第5図　予備調査トレンチ位置図（1/2,000）…… 13
第6図　平成8年度予備調査トレンチ柱状図（1/40）…… 14
第7図　平成10年度予備調査トレンチ断面図（1）…… 15
第8図　平成10年度予備調査トレンチ断面図（2）…… 16
第9図　平成10年度予備調査トレンチ断面図（3）…… 17
第10図　調査区割図（1/1,000）…… 19
第11図　Ⅱ区中央畦土層断面図（1/80）…… 20
第12図　Ⅰ区北壁土層断面図（1/80）…… 21
第13図　縄文土器（1/4）・玦状耳飾（1/2）実測図…… 22
第14図　縄文土器実測図（1/4）…… 23
第15図　縄文土器実測図（1/4）…… 24
第16図　縄文土器実測図（1/4）…… 25
第17図　ＳＸ29平・断面図（1/100）…… 26
第18図　ＳＤ01断面図①（Ⅱ区中央畦）部分…… 26
第19図　ＳＤ01断面図②（1/40）…… 27
第20図　ＳＤ01出土土器（1/4･1/6）・石器（1/2･1/3）…… 28
第21図　Ⅱ区ＳＸ28出土土器（1/2）及びＳＲ04断面図（1/100）…… 29
第22図　ＳＨ03出土土器（1/4）…… 29
第23図　ＳＨ04平・断面図（1/100）…… 30
第24図　ＳＨ04出土土器（1/4）・石器（1/2）・鉄器（1/2）… 31
第25図　Ⅱ区ＳＫ23平・断面図（1/50）及び出土土器（1/4）…… 32
第26図　Ⅱ区ＳＫ25平・断面図（1/50）…… 32
第27図　Ⅱ区ＳＫ32平・断面図（1/50）及び出土土器（1/4）・石器（1/2）…… 33
第28図　Ⅱ区ＳＫ33・ＳＴ02平・断面図（1/50・1/10）及び出土土器（1/4）…… 34
第29図　Ⅰ区ＳＸ04平・断面図（1/40）・出土土器（1/4）… 35
第30図　Ⅰ区ＳＸ07出土土器（1/4）…… 35
第31図　Ⅱ区ＳＸ24平・断面図（1/20）…… 35
第32図　Ⅱ区ＳＸ27平・断面図（1/80）・出土土器（1/4）… 36
第33-1図　ＳＲ01平面図（1/200）…… 37
第33-2図　ＳＲ01断面図（1/80）…… 38
第34図　ＳＲ01出土土器（1）（1/4）…… 40
第35図　ＳＲ01出土土器（2）（1/4）…… 41
第36図　ＳＲ01出土土器（3）（1/4）…… 42
第37図　ＳＲ01出土土器（4）（1/4）…… 43
第38図　ＳＲ01出土土器（5）（1/4）…… 44
第39図　ＳＲ01出土土器（6）（1/4）…… 45
第40図　ＳＲ01出土土器（7）（1/4）…… 46
第41図　ＳＲ01出土土器（8）（1/4）…… 47
第42図　ＳＲ01出土土器（9）（1/4）…… 48
第43図　ＳＲ01出土土器（10）（1/4）…… 49
第44図　ＳＲ01出土土器（11）（1/4）…… 50
第45図　ＳＲ01出土土器（12）（1/4）…… 51
第46図　ＳＲ01出土土器（13）（1/4）…… 52
第47図　ＳＲ01出土土器（14）（1/4）…… 53
第48図　ＳＲ01出土土器（15）（1/4）…… 54
第49図　ＳＲ01出土土器（16）（1/4）…… 55
第50図　ＳＲ01出土土器（17）（1/4）・石器（1）（1/2）…… 56
第51図　ＳＲ01出土土器（18）（1/4）・石器（2）（1/2）・鉄器（1/2）…… 57
第52図　Ⅱ区ＳＨ05・06平・断面図（1/80）・出土土器（1/4）・石器（1/2･1/3）…… 59
第53図　Ⅰ区ＳＫ01平・断面図（1/20）・出土土器（1/4）… 60
第54図　Ⅰ区ＳＫ06平・断面図（1/40）…… 60
第55図　Ⅰ区ＳＫ08平・断面図（1/40）・出土土器（1/2）… 60
第56図　Ⅰ区ＳＫ21平・断面図（1/20）・出土土器（1/4）及びⅠ区ＳＸ01平・断面図（1/40）・出土石器（1/2）… 61
第57図　Ⅰ区ＳＸ02平・断面図（1/40）…… 62
第58図　Ⅰ区ＳＸ02出土土器（1）（1/4）…… 63
第59図　Ⅰ区ＳＸ02出土土器（2）（1/4）…… 64
第60図　Ⅰ区ＳＸ02出土土器（3）（1/4）…… 65
第61図　Ⅰ区ＳＸ02出土土器（4）（1/4）…… 66
第62図　Ⅰ区ＳＸ02出土土器（5）（1/4）…… 67
第63図　Ⅰ区ＳＸ02出土土器（6）（1/4）・石器（1/2）…… 68
第64図　ＳＨ02平・断面図（1/80）及びＫ1平・断面図（1/20）…… 69
第65図　ＳＨ02竈平・断面図（1/20）…… 70
第66図　ＳＨ02出土土器（1/4）・石器（1/2）…… 71
第67図　Ⅰ区ＳＢ01平・断面図（1/100）・出土鉄器（1/2）、Ⅰ区ＳＫ02平・断面図（1/40）及びⅡ区ＳＫ26～30平・断面図（1/100）・出土石器（1/2）…… 72
第68図　Ⅱ区ＳＸ15出土土器（1/4）・石器（1/2，1/3）…… 73

第69図　Ⅱ区ＳＸ25平・断面図（1/80）及びⅡ区ＳＸ25・26出土土器（1/4）・石器（1/2）・鉄器（1/2）…… 74
第70図　Ⅱ区ＳＸ26平・断面図（1/80）…… 75
第71図　ＳＲ03断面図（1/50）…… 77
第72図　ＳＲ03出土土器（1/4）・石器（１）（1/2）…… 78
第73図　ＳＲ03出土石器（２）（1/2・1/3）…… 79
第74図　Ⅱ区ＳＢ02平・断面図（1/100）・出土土器（1/4）… 79
第75図　Ⅱ区ＳＢ03平・断面図（1/100）・出土土器（1/4）… 79
第76図　Ⅱ区ＳＢ04～06・ＳＤ04平・断面図（1/100），ＳＫ04平・断面図（1/50）及び出土土器（1/4）・石器（1/2）・銅銭（1/2）…… 80
第77図　Ⅱ区ＳＢ07・08平・断面図（1/100）・出土土器（1/4）…… 81
第78図　柱穴出土の土器・土壁（1/4）…… 82
第79図　Ⅱ区ＳＫ01・03・05平・断面図（1/50）・出土土器（1/4）・石器（1/3）…… 83
第80図　Ⅱ区ＳＫ06平・断面図（1/50）・出土土器（1/4）… 84
第81図　Ⅱ区ＳＫ07～12平・断面図（1/50）・出土土器（1/4）・銅銭（1/2）…… 85
第82図　Ⅱ区ＳＫ13・16～20平・断面図（1/50）・出土土器（1/4）…… 86
第83図　Ⅱ区ＳＸ11平・断面図（1/50）…… 88
第84図　Ⅱ区ＳＸ11出土土器（1/4）…… 89
第85図　Ⅰ区ＳＫ11・12・22・14・15・17平・断面図（1/40・1/50）・出土土器（1/4）…… 90
第86図　Ⅰ区ＳＫ20・ＳＸ05、Ⅱ区ＳＫ02平・断面図（1/40・1/50）・出土土器（1/4）…… 91
第87図　Ⅰ区ＳＥ01平・断面図（1/40）・出土土器（1/4）… 92
第88図　Ⅰ区ＳＦ01焼土等検出状況平・断面図（1/40）…… 93
第89図　Ⅰ区ＳＦ01平・断面図（1/40）・出土土器（1/4）… 94
第90図　ＳＲ02断面図（1/50）・出土土器（1/4）・石器（1/2），Ⅰ区柱穴列，Ⅰ区ＳＫ04平・断面図（1/40）…… 95
第91図　Ⅰ区ＳＫ05・07・09・23～27平・断面図(1/40・1/25)・出土土器（1/4）・石器（1/2）…… 96
第92図　Ⅱ区ＳＫ24・31・34平・断面図（1/50）・出土土器（1/2）…… 97
第93図　包含層等出土土器（1/4）・石器（１）（1/2）…… 98
第94図　包含層等出土石器（２）（1/2）…… 99
第95図　包含層等出土石器（３）（1/2・1/3）…… 100

## 第３章　塔の山南遺跡

第96図　別所地区予備調査トレンチ配置図（1/1,000）…… 102
第97図　塔の山南遺跡遺構配置図（1/500）及び出土土器（1/5）…… 103
第98図　石蓋土坑墓平・断面図（1/30）…… 105
第99図　箱式石棺墓平・断面図（1/30）…… 106
第100図　ＳＴ01・02平・断面図（1/30）…… 107
第101図　ＳＴ03・04平・断面図（1/30）…… 109
第102図　ＳＴ05・ＳＫ01・02平・断面図（1/30）…… 110

## 第４章　庵の谷遺跡

第103図　庵の谷遺跡及び周辺の遺跡位置図（1/25,000）… 112
第104図　庵の谷遺跡位置図（1/2,000）…… 113
第105図　12トレンチ出土土器（1/4）…… 114
第106図　黒羽地区予備調査トレンチ位置図（1/4,000）…… 115
第107図　Ⅰ区中央断面図（1/80）…… 116
第108図　Ⅲ区断面図（1/80）…… 117
第109図　縄文土器（1/4）…… 118
第110図　ＳＨ01平・断面図（1/100）…… 119
第111図　ＳＨ01区画割図（1/150）…… 119
第112図　主柱穴平面図（1/150）…… 119
第113図　ＳＨ01出土土器（1/4）・石器（１）（1/2）…… 120
第114図　ＳＨ01出土石器（２）（1/2）…… 121
第115図　ＳＨ01出土石器（３）（1/2・1/3）・鉄器（1/2）… 122
第116図　ＳＨ02平・断面図（1/100）・出土土器（1/4）・石器（1/2）…… 123
第117図　Ⅰ区ＳＫ01平・断面図（1/50）・出土土器（1/4）124
第118図　Ⅰ区ＳＫ05出土土器（1/4）…… 124
第119図　Ⅱ区ＳＫ01平・断面図（1/50）…… 124
第120図　Ⅱ区ＳＫ02付近平面図及びＳＫ02断面図（1/100）・出土土器（1/4）…… 124
第121図　竪穴住居跡分布想定図（1/200）…… 125
第122図　Ⅰ・Ⅱ区柱穴出土土器（1/4）・石器（1/2・1/3）126
第123図　Ⅰ区ＳＴ01平・断面図（1/20）・出土土器（1/4）127
第124図　Ⅰ区ＳＴ01出土石器（1/2,1/3）…… 128
第125図　Ⅰ区ＳＸ02出土土器（1/4）…… 128
第126図　Ⅰ区ＳＸ03・05出土土器（1/4）…… 128
第127図　Ⅰ区ＳＤ01断面図（1/50）・出土土器（1/4）・石器（１）（1/2）…… 129
第128図　Ⅰ区ＳＤ01出土土器（２）（1/2・1/3）・鉄器（1/2）…… 130
第129図　Ⅱ区ＳＤ01断面図（1/50）・出土石器（1/2）…… 131
第130図　Ⅰ区包含層出土土器（１）（1/4）…… 132
第131図　Ⅰ区包含層出土土器（２）（1/4）・石器（１）（1/2）・鉄器（１）（1/2）…… 133

第132図　Ⅰ区包含層出土石器（２）(1/2) …… 134
第133図　Ⅰ区包含層出土石器（３）(1/2) …… 135
第134図　Ⅰ区包含層出土石器（４）(1/2・1/3) …… 136
第135図　Ⅰ区包含層出土石器（５）(1/2・1/3) …… 137
第136図　Ⅰ区包含層出土石器（６）(1/2・1/3)・鉄器（２）(1/2) …… 138
第137図　Ⅱ区包含層出土土器（１）(1/4)・鉄器（１）(1/2) …… 139
第138図　Ⅱ区包含層出土土器（２）(1/4)・石器（１）(1/2)・鉄器（２）(1/2) …… 140
第139図　Ⅱ区包含層出土石器（２）(1/2・1/3)・鉄器（３）(1/2) …… 141
第140図　Ⅲ区ＳＢ01～03平・断面図 (1/100) …… 142
第141図　Ⅲ区ピット・包含層出土土器 (1/4)・石器 (1/2)・鉄器 (1/2)・銅銭 (1/2) …… 143

**第５章　自然科学分析**

第142図　花仙山産碧玉原石の蛍光Ｘ線スペクトル …… 147
第143図　碧玉及び碧玉様岩の原産地と弥生（続縄文）時代の碧玉製管玉の原材使用分布圏 …… 149
第144図　碧玉原石のＥＳＲスペクトル …… 153
第145図（１）　碧玉原石の信号（Ⅲ）のＥＳＲスペクトル … 154
第145図（２）　碧玉原石の信号（Ⅲ）のＥＳＲスペクトル … 155
第145図（３）　碧玉原石の信号（Ⅲ）のＥＳＲスペクトル … 156
第145図（４）　碧玉原石の信号（Ⅲ）のＥＳＲスペクトル … 157
第146図　庵の谷遺跡出土管玉（64596）の蛍光Ｘ線スペクトル …… 157
第147図　庵の谷遺跡出土管玉（64597）の蛍光Ｘ線スペクトル …… 158
第148図　庵の谷遺跡出土管玉の信号（Ⅲ）のＥＳＲスペクトル …… 158
第149図　サヌカイト及びサヌカイト様岩石の原産地 …… 163
第150図　産地分析サヌカイト実測図 (1/2) …… 150

**第６章　まとめ**

第151図　金毘羅山遺跡遺構変遷図（１）(1/600) …… 173
第152図　金毘羅山遺跡遺構変遷図（２）(1/600) …… 174
第153図　金毘羅山遺跡遺構変遷図（３）(1/600) …… 175
第154図　石器類のとり上げ区画の名称と位置 (1/200) …… 178
第155図　サヌカイト製石器類出土分布密度図 (1/200) …… 179
第156図　サヌカイトの種類別出土点数分布図 …… 180

# 表　目　次

第１表　四国横断自動車道（津田から引田）建設に伴う埋蔵文化財発掘調査一覧（１） …… 3
第２表　四国横断自動車道（津田から引田）建設に伴う埋蔵文化財発掘調査一覧（２） …… 4
第３表　調査の体制 …… 6
第４表　遺跡地図関連文献 …… 11
第５表　下屋敷地区予備調査トレンチ一覧表（平成10年度） 18
第６表　ＳＲ01断面図土層名 …… 29
第７表　別所Ａ地区予備調査トレンチ一覧表 …… 102
第８表　別所Ｂ地区予備調査トレンチ一覧表 …… 102
第９表　遺跡地図関連参考文献 …… 113
第10表　黒羽地区予備調査トレンチ一覧表 …… 114
第11表　赤色顔料分析試料の分析結果 …… 145
第12表　碧玉の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差値 …… 159
第13表　庵の谷遺跡出土管玉の分析結果 …… 160
第14表　庵の谷遺跡出土管玉の分析結果 …… 160
第15表１　各サヌカイトの原産地のおける原石群の元素比の平均値と標準偏差値 …… 164
第15表２　各サヌカイトの原産地のおける原石群の元素比の平均値と標準偏差値 …… 165
第15表３　原石産地不明の組成の似た遺物で作られた遺物群の元素比の平均値と標準偏差値 …… 166
第16表　岩屋原産地からのサヌカイト原石66個の分類結果 167
第17表　和泉・岸和田原産地からのサヌカイト原石72個の分類結果 …… 167
第18表　和歌山市梅原原産地からのサヌカイト原石21個の分類結果 …… 167
第19表　庵の谷遺跡出土サヌカイト製剥片の元素比分析結果 …… 168
第20表　庵の谷遺跡出土サヌカイト製剥片石器の原産地推定結果 …… 170
第21表　金毘羅山遺跡の製品以外の石器類一覧表 …… 176
第22表　金毘羅山遺跡石器製品一覧表 …… 176
第23表　庵の谷遺跡サヌカイト製品一覧表（１） …… 181
第24表　庵の谷遺跡サヌカイト製品一覧表（２） …… 182

第25表　庵の谷遺跡磨製石器一覧表 …… 182
第26表　庵の谷遺跡他石材製品集計表（磨製石器を除く）… 182
第27表　庵の谷遺跡礫石器一覧表 …… 182
第28表　庵の谷遺跡サヌカイト剥片等一覧表 …… 183
第29表　庵の谷遺跡サヌカイト剥片集計表 …… 183
第30～65表　金毘羅山遺跡土器観察表(1)～(36) …… 185～220
第66・67表　金毘羅山遺跡石器観察表(1)～(2) …… 221～222
第68～80表　庵の谷遺跡土器観察表(1)～(13) …… 223～235
第81～86表　庵の谷遺跡実測石器観察表(1)～(6) …… 236～241
第87～97表　庵の谷遺跡未実測石器観察表(1)～(11) …… 242～252
第98表　庵の谷遺跡金属器観察表 …… 252

# 図版目次

**金毘羅山遺跡**

図版１　調査前　東から
Ⅰ区　空中写真
図版２　Ⅰ区　全景　南から
Ⅱ区・空中写真
図版３　Ⅱ区　全景　南から
Ⅱ区　全景　東から
図版４　Ⅱ区　中央畦断面　南東から
Ⅱ区　北壁断面　南から
図版５　Ⅰ区　北壁断面　南から
玦状耳飾出土状況
Ⅱ区　SX29断面
Ⅰ区　SD01断面
図版６　Ⅰ区　SH04完掘状況　南東から
Ⅰ区　SH04炭化材出土状況
図版７　Ⅰ区　SH04炭化材出土状況　北東から
Ⅱ区　中央畦断面の遺構　南東から
Ⅱ区　SK23断面　南東から
図版８　Ⅱ区　SK25断面　東から
Ⅱ区　SK32断面　北から
Ⅱ区　SK33断面　北東から
図版９　Ⅱ区　ST02断面　東から
Ⅰ区　SX04断面　西から
Ⅱ区　SX24焼土出土状況　東から
図版10　Ⅱ区　SX27断面　南東から
Ⅱ区　SH05・06完掘　西から
Ⅰ区　SK01土器出土状況　北から
図版11　Ⅰ区　SK06断面及び土器出土状況　北から
Ⅰ区　SK08断面　南から
図版12　Ⅰ区　SK21土器出土状況　南から
Ⅰ区　SX01完掘　南から
Ⅰ区　SX02土器出土状況　西から
図版13　Ⅰ区　SX02土器出土状況　北から
SH02完掘状況　南東から
図版14　SH02竈　南東から
SH02煙道　南西から
図版15　SH02Ｋ１遺物出土状況　南から
Ⅰ区　SB01完掘　北東から
Ⅰ区　SK02断面　南西から
図版16　Ⅱ区　SK26断面　南東から
Ⅱ区　SK27断面　南東から
Ⅱ区　SK28断面　北から
図版17　Ⅱ区　SK29断面　南東から
Ⅱ区　SK30断面　南東から
Ⅱ区　SX15断面　南から
図版18　Ⅱ区　SX25・26完掘　南西から
Ⅱ区　SX25東西断面（１）　南西から
Ⅱ区　SX25東西断面（２）　南西から
図版19　SR03断面（北）　南東から
SR03断面（南）　南東から
Ⅱ区　中世建物群　南西から
図版20　Ⅱ区　SK04銅銭出土状況　北から
Ⅱ区　SD04断面　北から
Ⅱ区　SK01断面　北から
Ⅱ区　SK03断面　北から
Ⅱ区　SK05断面　西から
図版21　Ⅱ区　SK06断面　北から
Ⅱ区　SK07断面　東から
Ⅱ区　SK08断面　北から
図版22　Ⅱ区　SK09断面　北から
Ⅱ区　SK10断面　北から
Ⅱ区　SK11断面　北から
図版23　Ⅱ区　SK12断面　北から
Ⅱ区　SK16断面　北西から
Ⅱ区　SK17断面　南から
図版24　Ⅱ区　SK18断面　南から
Ⅱ区　SK19断面　西から
Ⅱ区　SK20断面　北東から

図版25　Ⅱ区　SX11遺物出土状況　東から
Ⅰ区　SK11断面　西から
Ⅰ区　SK12断面　西から
Ⅰ区　SK22断面　南から
Ⅰ区　SK14断面　南から
図版26　Ⅰ区　SK15断面　南から
Ⅰ区　SK17断面　南から
Ⅰ区　SK20断面　北から
Ⅰ区　SX05断面　南から
Ⅱ区　SK02断面　北から
Ⅰ区　SE01　南西から
Ⅰ区　SF01完掘　南西から
図版27　Ⅰ区　SF01焼土出土状況　南東から
SR02断面　南から
Ⅰ区　SK04断面　北から
Ⅰ区　SK05断面　北から
Ⅰ区　SK07断面　北から
Ⅰ区　SK09断面　南東から
図版28　Ⅰ区　SK23断面　北から
Ⅰ区　SK24断面　西から
Ⅰ区　SK25断面　西から
Ⅰ区　SK26断面　南西から
Ⅰ区　SK27断面　東から
Ⅱ区　SK24断面　北から
Ⅱ区　SK31断面　西から
Ⅱ区　SK34断面　東から
図版29～62　出土遺物写真

**塔の山南遺跡**

図版63　塔の山南遺跡空中写真
図版64　遺跡遠景　東から
遺跡遠景　南東から
図版65　遺跡全景　南から
石蓋土坑墓・箱式石棺墓　蓋石検出　南から
図版66　石蓋土坑墓・箱式石棺墓　蓋石検出　東から
石蓋土坑墓・箱式石棺墓　蓋石検出　北から
図版67　石蓋土坑墓断面　東から
石蓋土坑墓蓋石検出　東から
石蓋土坑墓蓋石検出　北から
図版68　石蓋土坑墓埋土断面　北から
石蓋土坑墓埋土断面　東から
石蓋土坑墓完掘　東から
図版69　箱式石棺墓検出　北から
箱式石棺墓蓋石検出断面　東から
箱式石棺墓蓋石検出　北から
図版70　箱式石棺墓蓋石検出　東から
箱式石棺墓蓋石除去　北から
箱式石棺墓側石検出　北から
図版71　箱式石棺墓側石検出　東から
箱式石棺墓完掘　東から
ST01完掘　東から
ST01断面　東から
図版72　ST01断面　北から
ST02断面　東から
ST02断面　北から
ST02完掘　東から
図版73　ST03断面　東から
ST03断面　南から
ST03完掘　東から
ST04断面　東から
ST04断面　北から
図版74　ST04完掘　北から
ST05断面　北から
ST05完掘　北から
図版75　SK01断面　西から
SK01完掘　東から
SK02完掘　西から

**庵の谷遺跡**

図版76　調査地遠景　北東から
Ⅰ区　空中写真
図版77　Ⅰ区　全景　北から
Ⅱ区　空中写真
図版78　Ⅱ区　全景　南から
Ⅲ区　空中写真
図版79　Ⅲ区　全景　東から
Ⅰ区　中央断面　南から
Ⅲ区　北壁断面　南から
図版80　Ⅰ区　SH01床面検出状況　東から
Ⅰ区　SH01完掘　北から
図版81　SH01断面　北から
SH01中央ピット断面　東から
SH02完掘　北から
SH02断面　北から
Ⅰ区　SK01　北から

Ⅱ区　SK01　北から
図版82　Ⅱ区　SK02　北から
Ⅰ区　ST01検出状況　北から
Ⅰ区　ST01北から
Ⅰ区　ST01完掘　東から
Ⅱ区　SD01断面　西から
Ⅰ区　SD01断面　東から
図版83～128　庵の谷遺跡出土遺物写真

# 第１章　調査の経緯

## 第１節　調査にいたる経過

四国横断自動車道津田～引田間の建設については，平成５年度に建設大臣から日本道路公団総裁に対して建設の施工命令が下され，平成６年度には路線の中心杭の打設が行われた。

これに伴う埋蔵文化財保護については，平成４年度から県教育委員会と日本道路公団高松建設局とで事前協議が開始された。平成７年６・７月には県教育委員会が国庫補助事業として分布調査*1を行い，津田～引田間については22地区について埋蔵文化財の保護に配慮する必要があることを日本道路公団に通知した。日本道路公団は，県教育委員会の意見を踏まえ，平成７年10月文化庁と協議を行った。平成８年１月文化庁から「工事の施工に先だって発掘調査を実施すること」等の回答がなされた。これにより，平成４年度からの事前協議は終了し，平成８年４月，県教育委員会と日本道路公団とで埋蔵文化財発掘調査についての委託契約が締結され，さらに県教育委員会と財団法人香川県埋蔵文化財調査センターとで発掘調査の委託契約が締結された。

一方，県教育委員会では，明石大橋開通にあわせた津田～引田間の高速道路の整備は香川県の緊急かつ重要な課題であることから，平成８年度及び９年度に文化財専門職員を新規採用し，調査体制の充実を図ることで対応した。

津田～引田間22地区の調査対象地区のうち，大内町では11地区，引田町では４地区がある。平成８年度からは，この調査対象地区の具体的な遺跡の内容を把握するため，用地買収の進捗にあわせて，予備調査を実施し，随時本調査の範囲を確定した。

平成11年度現在の遺跡位置及びその遺跡内容は第１図及び第１・２表のとおりである。

金毘羅山遺跡は，前記の平成７年度の県教育委員会による大内町下屋敷地区の分布調査ののち，平成８年１月には，県営ほ場整備事業の実施に伴う分布調査及び試掘調査*1が行われた。この結果，横断道路線内を含めて，金毘羅山遺跡の範囲が県教育委員会から示された。平成８年６月には，横断道予定地内で行われる県営ほ場整備事業に伴う給排水管埋設工事の範囲について，県教育委員会が立会調査を行っており，弥生時代後期の集落を想定している*2。当センターでは，下屋敷地区は平成８年度に予備調査を一部実施し，残りの予備調査は平成10年度に行い，本調査範囲の確定を行った。なお県営ほ場整備に伴う本調査は，平成８年４～５月に大川地区広域行政振興整備事務組合が実施している*2。

塔の山南遺跡は，大内町別所Ａ地区に含まれ，平成９年度に予備調査を実施した。

庵の谷遺跡は，引田町黒羽地区に含まれ，平成９年度に予備調査を実施した。

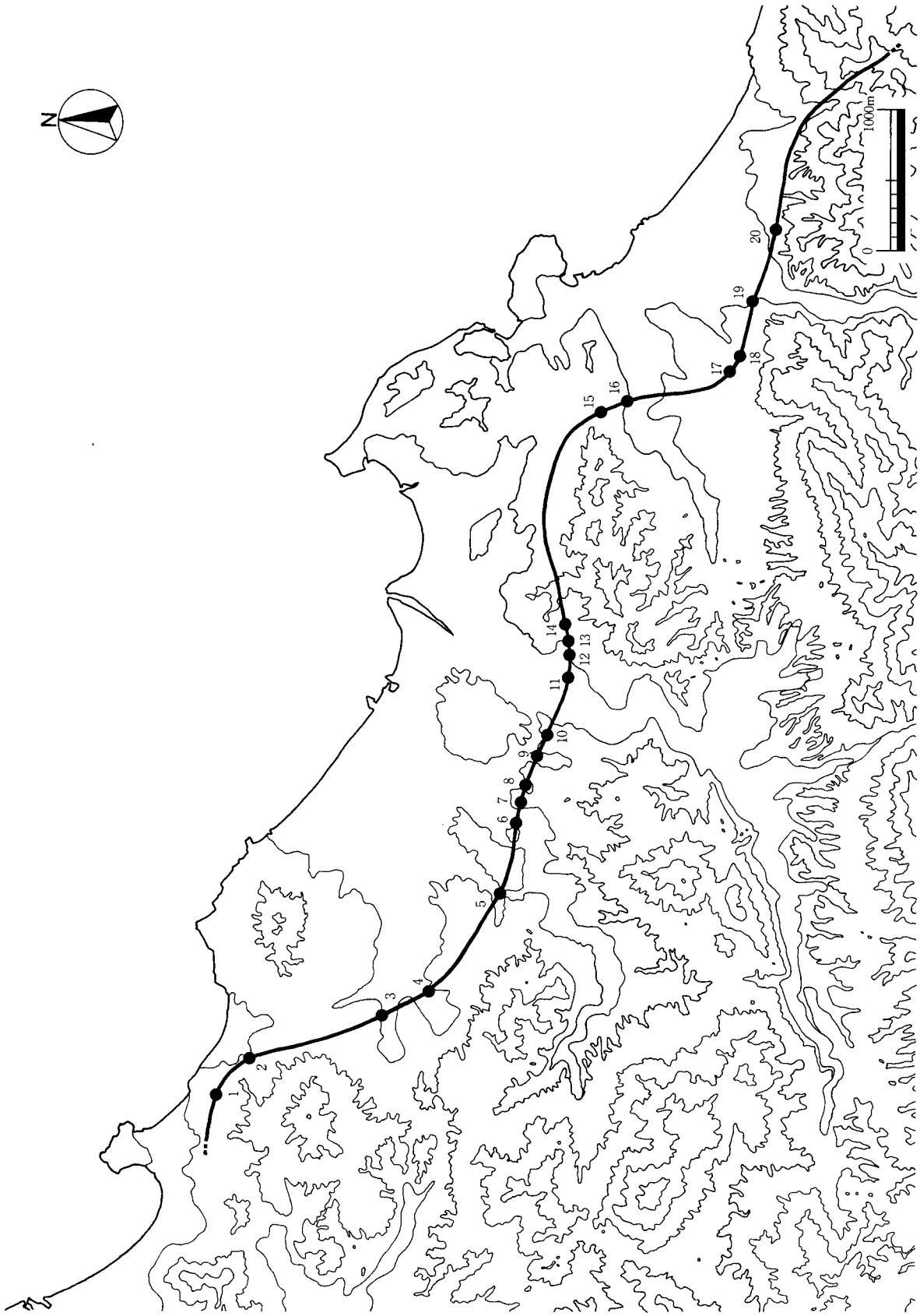
なお整理作業については，平成11年度から開始している。ただ，杖の端地区西谷遺跡については，平成９年度の概報*3をもって報告書作成作業は終了となっている。

---

＊１　香川県教育委員会『埋蔵文化財試掘調査報告Ⅸ　国道バイパス等事業予定地内の調査』1996．３

＊２　香川県教育委員会『香川県埋蔵文化財調査年報　平成８年度』1997．３

＊３　『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財調査概報　平成９年度』1998　香川県教育委員会，財団法人香川県埋蔵文化財調査センター，日本道路公団四国支社，建設省四国地方建設局，香川県土木部




第１図　四国横断自動車道（津田～引田）埋蔵文化財包蔵地（遺跡名番号）

| | 地区名 | | 遺跡名 | 所在地 | 調査面積(㎡) | 調査期間 | 遺構 | 遺物 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 中谷 | 1 | 中谷遺跡 | 大川郡津田町鶴羽 | 518 | 8.10.1～9.1.31 | 中世：柱穴 | 瓦器，土師器 | |
| 2 | 大山 | 2 | 大山遺跡 | 大川郡津田町鶴羽 | 2,113 | 8.10.1～9.1.31 | 弥生：溝，中世：柱穴・土坑・溝，土坑墓 | 弥生土器，瓦器，土師器 | |
| 3 | 馬篠 | | | 大川郡大内町馬篠 | 620 | 9.7.1～9.8.31 | (予備調査) | | 平成9年度概報で報告完了 |
| 4 | 小砂 | | | 大川郡大内町小砂 | 100 | 9.6.1～9.6.30 | (予備調査) | | 平成9年度概報で報告完了 |
| 5 | 中山 | 3 | 坪井遺跡 | 大川郡大内町中山 | 6,566 | 10.9.1～11.3.31 | 奈良：掘立柱建物跡 | 刻印付き須恵器，土師器，黒色土器 | |
| 6 | 三殿 | 4 | 三殿出口遺跡 | 大川郡大内町三殿 | 135 | 11.7.1～11.7.31 | (予備調査) | | |
| | | | | | 6,370 | 11.4.1～11.6.30<br>11.11.1～ | 近世：砂糖竈 | 弥生土器，土師器，須恵器 | |
| 7 | 町田 | | | | 69 | 10.9.1～10.9.30 | (予備調査) | | 平成10年度概報で報告完了 |
| 8 | 楠谷 | 5 | 楠谷遺跡 | 大川郡大内町楠谷 | 460 | 8.12.1～8.12.31 | (予備調査) | | |
| | | | | | 1,578 | 9.7.1～10.3.31 | 弥生：掘立柱建物跡・溝・川 | 弥生土器 | |
| | | | | | 1,000 | 11.3.1～11.3.31 | (予備調査) | | |
| 9 | 高原 | | | | 11 | 9.9.1～9.9.30 | (予備調査) | | |
| 10 | 下屋敷 | 6 | 金毘羅山遺跡 | 大川郡大内町水主下屋敷 | 446 | 8.11.1～8.11.30 | (予備調査) | | |
| | | | | | 100 | 10.3.1～10.3.31 | | | |
| | | | | | 3,600 | 10.7 4.1～10.8.31 | 弥生：竪穴住居跡，壺棺<br>古墳：竪穴住居跡 | 縄文土器，弥生土器，土師器，玦状耳飾 | |
| | | | | | 1,300 | 11.12.1～11.12.31 | | | |
| 11 | 別所 | 7 | 塔の山南遺跡 | 大川郡大内町川東杖の端 | 15 | 9.9.1～9.9.30 | (予備調査) | | |
| | | | | | 1,300 | 11.1.1～11.3.26 | 弥生：墳墓群 | | |
| 12 | 杖の端 | 8 | 西谷遺跡 | 大川郡大内町川東 | 2,092 | 9.6.1～10.3.31 | 弥生：溝，中世：建物 | 弥生土器，土師器 | 平成9年度概報で報告完了 |
| 13 | 原間 | 9 | 原間遺跡 | 大川郡大内町川東原間 | 500 | 9.2.1～9.2.28 | | | |
| | | | | | 19,254 | 9.4.1～10.3.31 | 弥生：建物住居跡・掘立柱建物跡，古墳：古墳 | 弥生土器，勾玉，木器 | |
| | | | | | 24,243 | 10.4.1～11.3.31 | | | |
| 14 | 樋端 | 10 | 樋端1・2号墳，神越2号墳外<br>樋端遺跡，神越3号墳外 | 大川郡白鳥町西藤井 | 3,590 | 10.12.1～11.3.31 | 弥生：墳墓，古墳：古墳 | 弥生土器，土師器，須恵器，耳環，鉄鏃，青銅鏡 | |
| | | | | | 1,647 | 11.9.1～11.10.31 | | | |

第1表　四国横断自動車道（津田～引田）建設に伴う埋蔵文化財発掘調査一覧（1）

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 15 | 成重 | 11 | 成重遺跡 | 大川郡白鳥町白鳥成重 | 1,500 | 9.2.1～9.2.28 | (予備調査) | | |
| | | | | | 14,650 | 9.4.1～10.3.31 | 弥生：集石・方形周溝墓，古墳：竪穴住居跡，奈良：建物・土坑 | 弥生土器，石器，勾玉，鉄器，土師器，陶磁器，銅銭 | |
| | | | | | 6,543 | 10.4.1～11.3.31 | | | |
| | | | | | 4,192 | 11.6.1～12.3.31 | | | |
| 16 | 谷 | 12 | 谷遺跡 | 大川郡白鳥町白鳥谷 | 111 | 10.7.1～10.7.31 | (予備調査) | | |
| | | | | | 2,741 | 11.9.1～12.3.31 | 中世：集落 | 土師器，明銭 | |
| | | | | | 900 | 12.4.1～12.8.31 | 近世：陶器窯 | | |
| 17 | 池の奥 | 13 | 善門池西遺跡 | 大川郡白鳥町白鳥谷 | 3,566 | 9.11.17～10.3.31 | 弥生：竪穴住居跡，古墳，竪穴住居，室町：建物 | 弥生土器，石器，土師器，須恵器，備前焼，銅銭 | |
| | | | | | 2,500 | 10.4.1～11.3.31 | | | |
| | | | | | 1,050 | 11.7.1～11.8.31 | | | |
| | | 14 | 池の奥遺跡 | 大川郡白鳥町白鳥谷 | 8,700 | 10.6.1～11.3.26 | 弥生：竪穴住居跡・土坑 | 弥生土器,磨製石剣 | |
| 18 | 法月 | | | | 510 | 10.1.1～10.1.31 | (予備調査) | | 平成9年度概報で報告完了 |
| 19 | 塩屋 | 15 | 天王谷遺跡 | 大川郡引田町引田中山 | 1,200 | 11.1.22～11.3.24 | 中世：建物群，瓦窯 | 土師器，亀山焼 | |
| | | | | | 1,475 | 11.7.1～11.8.31 | | | |
| | | 16 | 川北遺跡 | 大川郡引田町小海 | 6,038 | 10.8.1～11.3.31 | 奈良時代：掘立柱建物跡群 | 土師器，須恵器 | |
| 20 | 逆田 | 17 | 逆田石垣遺跡 | 大川郡引田町引田字逆田 | 554 | 10.4.1～10.5.31 | (予備調査) | | |
| | | | | | 2,300 | 11.4.1～11.6.30 | 中世：建物群 | 土師器，陶磁器 | |
| | | 18 | 逆田谷川下池遺跡 | 大川郡引田町引田字逆田 | 1,450 | 10.12.1～11.1.29 | 弥生：竪穴住居跡 | 弥生土器，石器 | |
| 21 | 鹿庭 | 19 | 鹿庭遺跡 | 大川郡引田町吉田 | 310 | 9.7.1～9.10.31 | (予備調査) | | |
| | | | | | 3,800 | 10.4.6～10.8.31 | 弥生：土坑，鎌倉：建物跡 | 弥生土器，石器 須恵器，土師器 | |
| 22 | 黒羽 | 20 | 庵の谷遺跡 | 大川郡引田町黒羽下内 | 3,978 | 9.10.1～10.3.31 | 弥生：竪穴住居跡・土坑 | 弥生土器，石器 | |
| 合計 | | | | | 145,724 | | | | |

第2表　四国横断自動車道（津田～引田間）建設に伴う埋蔵文化財発掘調査一覧（2）

# 第２節　調査の経過と体制

## １　調査の経過

金毘羅山遺跡は，平成10年度の予備調査を実施した後，ただちに本調査を開始した。調査期間は，平成10年５月７日から平成10年８月31日である。調査面積は，3,600㎡である。発掘調査は調査員３名で，直営方式で実施した。本遺跡は平成10年度で調査終了の予定であったが，山の斜面の切り土が頂上まで及ぶことがあきらかになり，この拡張部分について予備調査を追加した。この結果，新たに1,300㎡の本調査が必要となり，この部分の調査は平成11年度以降に実施することなった。平成11年４月～８月には，整理作業を実施したが，本調査を実施した範囲に含まれている山の斜面地部分（190㎡）は，残りの斜面地の本調査を実施した後にあわせて整理作業を行ったほうが良いことから，今回は作業対象としなかった。そのため，今回の整理作業の結果は，「金毘羅山遺跡Ⅰ」として報告し，斜面地部分は後日，「金毘羅山遺跡Ⅱ」として報告する予定である。整理作業は，調査員１人，整理作業員８名で行った。

塔の山南遺跡は，平成11年１月１日～平成11年３月26日に本調査を実施した。調査面積は，1,300㎡である。発掘調査は調査員３名で，直営方式で実施した。整理作業は平成11年９月に，調査員１名，整理作業員８名の体制で実施した。

庵の谷遺跡は，平成９年10月１日～平成10年３月31日に，本調査を実施した。調査面積は3,000㎡である。発掘調査は調査員３名で，直営方式で実施した。整理作業は平成11年10月～平成11年３月に，調査員１名，整理作業員８名の体制で実施した。

いずれの遺跡の発掘調査及び整理作業の概要とも，概報及び年報[*1]で既に報告している。

## ２　発掘調査及び整理作業の体制

発掘調査及び整理作業の体制は第３表のとおりである。

その他，日々雇用職員として，発掘調査に携わった方々は以下のとおりである。

現場整理作業員　川畑妙子，國信亜希，三谷百合江

現場事務員　大島見芳子

普通作業員　赤松広一，板嶋秀一，入谷慶博，江元忍，川田悟，川野清，木村勇，木村由貴夫，監物英治，小西忠三郎，篠原密夫，曽川満広，多田敏夫，多田勝，富田英三，永峰藤雄，中山秀男，西川昭彦，新田勝，根ヶ山岩太郎，橋本得雄，橋本正利，平川宗義，藤岡範彦，水口重治，三宅強，三好徹雄，森澤明義，山田馨

---

＊１　『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報　平成９年度』1998及び『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報　平成10年度』1999　香川県教育委員会，財団法人香川県埋蔵文化財調査センター，日本道路公団四国支社，建設省四国地方建設局，香川県土木部
『財団法人香川県埋蔵文化財調査センター年報　平成９年度』1998及び『財団法人香川県埋蔵文化財調査センター年報　平成10年度』1999

| 香川県教育委員会　文化行政課 | | | |
|---|---|---|---|
| | 平成９年度 | 平成10年度 | 平成11年度 |
| 総　括 | 課　長　菅原　良弘 | 課　長　小原　克己 | 課　長　小原　克己 |
| | 課長補佐　北原　和利 | 課長補佐　北原　和利 | 課長補佐　小国　史郎 |
| 総　務 | 係　長　山崎　隆 | 副主幹　渡部　明夫 | 副主幹　廣瀬　常雄 |
| | 主　査　星加　宏明 | 副主幹兼係長　西村　隆史 | 係　長　中村　禎伸 |
| | （～5.31） | 係　長　中村　禎伸 | 主　査　三宅　陽子 |
| | 主　査　松村　崇史 | 主　査　三宅　陽子 | 主　査　松村　崇司 |
| | （6.1～） | 主　査　松村　崇司 | |
| 埋蔵文化財 | 主　事　打越　和美 | 係　長　西村　尋文 | 係　長　西村　尋文 |
| | 副主幹　渡部　明夫 | 主任技師　塩崎　誠司 | 文化財専門員　森　格也 |
| | 文化財専門員　木下　晴一 | | 主任技師　塩崎　誠司 |
| | 技　師　塩崎　誠司 | | |
| 財団法人香川県埋蔵文化財調査センター | | | |
| 総　括 | 所　長　大森　忠彦 | 所　長　菅原　良弘 | 所　長　菅原　良弘 |
| | 次　長　小野　善範 | 次　長　小野　善範 | 次　長　川原　裕章 |
| 総　務 | 副主幹兼係長　田中　秀文 | 副主幹兼係長　田中　秀文 | 副主幹兼係長　田中　秀文 |
| | （6.1～） | 主　査　新　一郎 | 係　長　新　一郎 |
| | 係　長　前田　和也 | （6.1～） | |
| | （～5.31） | 主任主事　西川　大 | |
| | 主任主事　西川　大 | （～5.31） | |
| 調　査 | 主任文化財専門員　大山　眞充 | 主任文化財専門員　大山　眞充 | 主任文化財専門員　大山　眞充 |
| | 文化財専門員　樋本　清輝 | 主任文化財専門員　中西　昇 | 文化財専門員　木下　晴一 |
| | 技　師　香西　亮 | 文化財専門員　植松　邦浩 | 文化財専門員　山下　平重 |
| | 調査技術員　糸山　晋 | 文化財専門員　島田　英夫 | |
| | | 技　師　豊島　修 | |
| | | 調査技術員　陶山　仁美 | |
| | | 調査技術員　糸山　晋 | |
| | | 調査技術員　香川　直孝 | |

第３表　調査の体制

軽作業員　荒木和美，石浜君子，石原雅子，大久保尚子，大野雅代，大森禎子，岡田カネ子，川野弘子，櫛田英子，楠木エミ子，桑島糸枝，下地秋子，高橋美佐子，多田由美子，出口多和子，寺元文代，土手添久美子，永峰幸子，中山輝子，野網民子，野中シゲノ，橋本トキ，福島保子，丸山智子，水口恵美子，水田サダ子，水谷優美，三谷登志子，三谷房子，村尾重子，村川充子，椹本梅子，森明美，森高三智代，藪下文子，吉川喜美子，芳澤香代，吉鷹里恵，

整理作業に携わった方々は以下のとおりである。

整理員　　葛西薫

整理補助員　　三谷和子　小林里美　赤熊久子

整理作業員　　横井あゆみ　中村千賀子　満岡稔恵　真鍋穂　田村里美　溝渕さや香　坂川弘実

# 第２章　金毘羅山遺跡の調査

## 第１節　立地と環境

### １　地理的環境（第２・３図）

当遺跡は，大内町下屋敷の独立丘陵金毘羅山の頂上から東斜面及びその東側の平地に位置する遺跡である。今回，報告するのは東側の平地部分である。遺跡は，与田川左岸に位置しており，調査地東側と南側の段丘は，与田川の旧流路により削平されていることが考えられ，今回の調査の対象外とされている。また，調査地すぐ南（第10図網目部分）には予備調査の結果，表土直下に花崗岩の基盤層が検出されており，丘陵が削平されているものと考えられている。また，調査区内は，川の氾濫の影響は地形図では確認できないが，聞き取りでは，近年まで何度も与田川による洪水被害を受けているようである。

### ２　歴史的環境

ここでは与田川流域の遺跡を紹介しておくに留めたい（第３，４図）。参考文献は第４表にまとめた。

**縄文時代**

与田川の大社遺跡で縄文時代及びそれより以前の石器が採集されている。

**縄文時代草創期**

与田川中流域で，有舌尖頭器が採集されている。

**縄文時代前期**

当遺跡で，縄文時代前期の所産と考えられる玦状耳飾りが出土している。

**縄文時代後期**

原間遺跡で川跡に打ち込まれた杭と縄文時代後期の土器が出土している。

**縄文時代晩期**

当遺跡では，多量の突帯文土器が出土している。また，当遺跡の本書での報告範囲の北側隣接地*1で

＊１　第４表　文献８。

も，流路や包含層から土器が出土している。

**弥生時代**

時期は不明であるが，幸代池西遺跡では，高杯・磨製石斧等が出土している。

**弥生時代前期**

落合遺跡で，前期新段階の土器や石器が多数出土している。

**弥生時代中期**

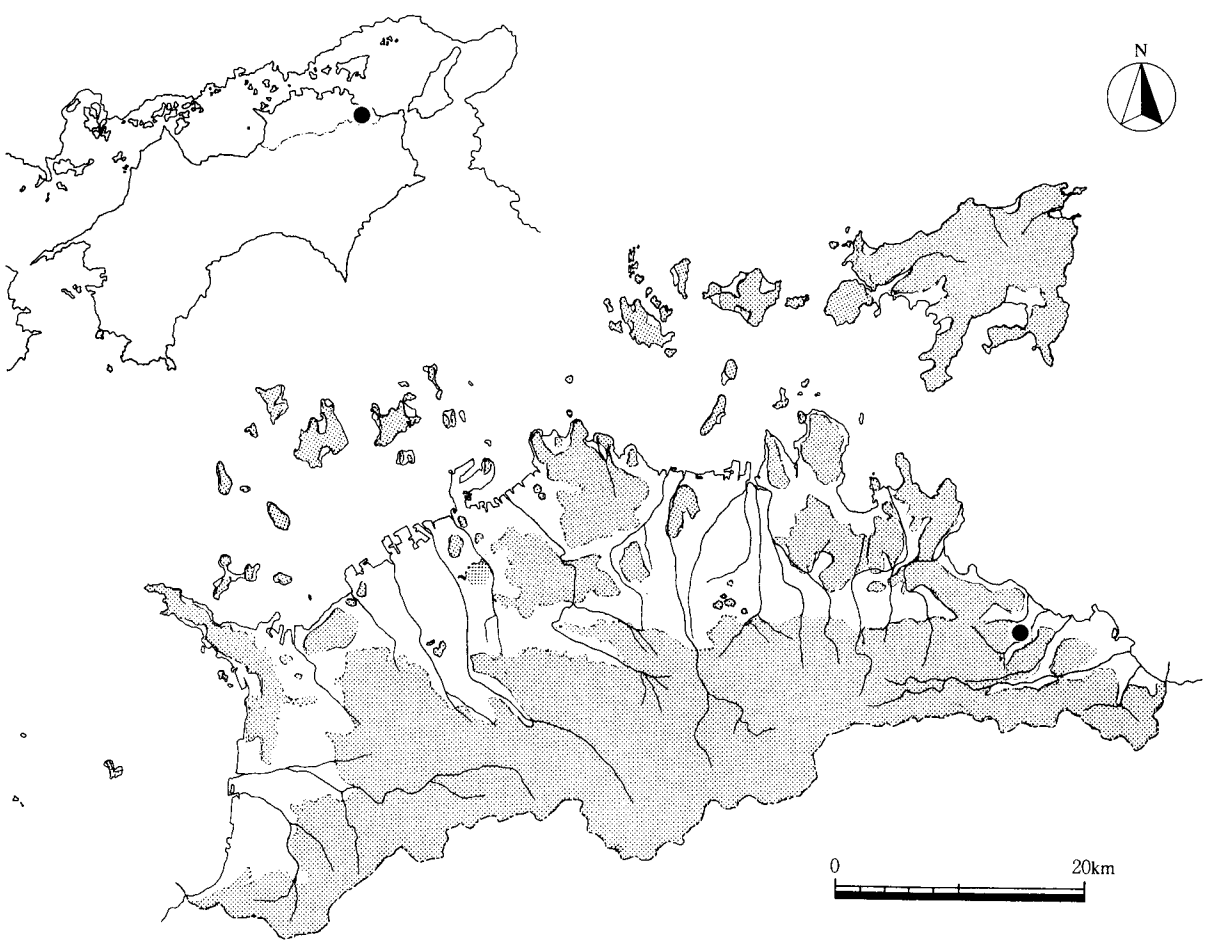
当遺跡では溝跡が確認されている。発掘調査の行われた仲善寺遺跡では，中期末の竪穴住居跡等を検出している。水主神社遺跡では，中期後半の土器が出土している。

**弥生時代後期**

当遺跡は北山裾部の開墾時に弥生後期の土器が出土したことから知られている*1が，今回の調査では丘陵部では壺棺が検出され，平地部では川跡及び壺棺が検出されている。

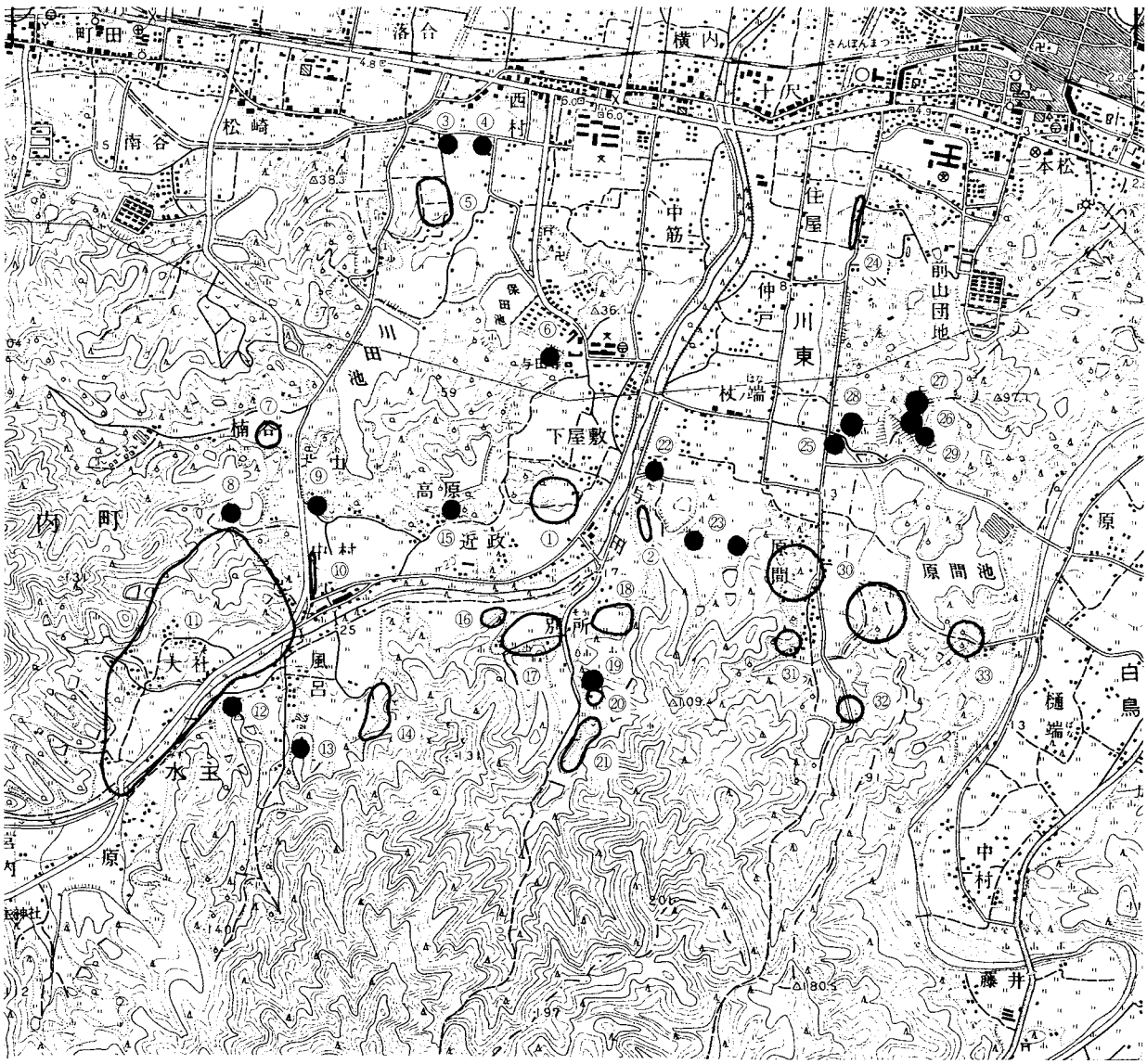
また，次章で報告する塔の山南遺跡は，当遺跡とは与田川をへだてて対岸にあるが，尾根上に土坑墓及び箱式石棺墓が検出されており，土器は出土していないものの，その立地等から当時期と考えられる。また，壺棺は笠塚遺跡，高原遺跡からも出土している。

原間遺跡では，後期中葉の集落跡が検出されている。仲善寺遺跡では，後期中葉から庄内式段階のか




第2図　遺跡位置図（1）

＊1　第4表　文献5。




①. 金毘羅山遺跡
②. 塔の山南遺跡
③. 清塚古墳
④. 西村古墳
⑤. 落合遺跡
⑥. 与田寺山古墳
⑦. 楠谷遺跡
⑧. 楠谷古墳
⑨. 北山遺跡
⑩. 仲善寺遺跡
⑪. 大社遺跡
⑫. 長尾山遺跡
⑬. 岩瀬庵古墳
⑭. 風呂遺跡
⑮. 高原遺跡
⑯. 笠塚遺跡
⑰. 城ノ内遺跡
⑱. 別所池田遺跡
⑲. 別所古墳
⑳. 別所遺跡
㉑. 飛谷遺跡
㉒. 杖の端遺跡
㉓. 西谷遺跡
㉔. 住屋遺跡
㉕. 小僧遺跡
㉖. 大日山１号墳
㉗. 大日山２号墳
㉘. 大日山３号墳
㉙. 高松廃寺
㉚. 原間遺跡
㉛. 原間１号墳
㉜. 幸代池西遺跡
㉝. 樋端１～３号墳<br>神越２号墳<br>樋端遺跡

第３図　周辺の遺跡（1/25,000）

第4図　遺跡位置図（2）(1/5,000)

| 番号 | 書名 | 発行者 | 発行年月日 |
|---|---|---|---|
| 1 | 大内町落合遺跡調査報告 | 香川県教育委員会 | 1978. 9 .21 |
| 2 | 香川の前期古墳 | 日本考古学協会昭和58年度大会香川県実行委員会 | 1983.11. 1 |
| 3 | 新編香川叢書　考古編 | 新編香川叢書刊行企画委員会 | 1983. 3 .31 |
| 4 | 香川県埋蔵文化財調査概報　大日山古墳,吉岡神社古墳,原間古墳，御産盥山古墳，磨臼山古墳，鶴ヶ峰４号 | 香川県教育委員会 | 1984. 2 .29 |
| 5 | 大内町史　上巻 | 大内町 | 1985.12. 1 |
| 6 | 香川県埋蔵文化財発掘調査報告　平成５年度香川県土木部道路整備事業に伴う発掘調査報告集　五条遺跡，八丁地遺跡，仲善寺遺跡，（西尾遺跡） | 香川県教育委員会 | 1994. 3 |
| 7 | 埋蔵文化財試掘調査報告Ｘ　香川県内遺跡発掘調査 | 香川県教育委員会 | 1997. 3 |
| 8 | 香川県埋蔵文化財年報平成８年度 | 香川県教育委員会 | 1997. 3 .31 |
| 9 | 四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査説明会発掘調査から大内町の歴史を探る | (財) 香川県埋蔵文化財調査センター | 1998.10.25 |
| 10 | 四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査　白鳥町内遺跡の説明会　土が語る白鳥の歴史　成重遺跡　池の奥遺跡　善門池西遺跡 | (財) 香川県埋蔵文化財調査センター | 1998.11.14 |
| 11 | 四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報　平成９年度 | 香川県教育委員会　財団法人香川県埋蔵文化財調査センター　日本道路公団四国支社　建設省四国地方建設局　香川県土木部 | 1998. 3 .31 |
| 12 | 県道・河川関係埋蔵文化財発掘調査概報　平成９年度　川津六反地遺跡　兀塚遺跡　多肥松林遺跡　多肥宮尻遺跡　尾端遺跡　住屋遺跡　原間遺跡 | 香川県教育委員会　財団法人香川県埋蔵文化財調査センター | 1998. 3 .31 |
| 13 | 埋蔵文化財試掘調査報告XII　香川県内遺跡発掘調査 | 香川県教育委員会 | 1999. 3 |
| 14 | ふるさと歴史見つけた！　引田・白鳥・大内 | (財)香川県埋蔵文化財調査センター | 1999. 3 .25 |
| 15 | 四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報　平成10年度 | 香川県教育委員会　財団法人香川県埋蔵文化財調査センター　日本道路公団四国支社　建設省四国地方建設局　香川県土木部 | 1999. 3 .31 |

第４表　遺跡地図関連文献

けての遺構・遺物が検出されている。楠谷遺跡では，後期後半から古墳時代初頭にかけての建物跡，溝跡及び川跡を検出している。飛谷遺跡では，後期前半の壺が出土している。また，別所遺跡では，器台が発見されている。水主神社遺跡，幸代池西遺跡，別所池田遺跡，風呂遺跡等も集落遺跡と考えられている。

**古墳時代**

尾長山古墳，楠谷古墳，岩瀬庵古墳，百襲姫古墳，西村古墳，清塚古墳，与田寺山古墳などが知られているが，時期は明らかではない。西村古墳は，直径約20mとされている*1。以下は，時期の明らかな例である。

**古墳時代前期**

当遺跡では，竪穴住居跡及び土坑を検出している。仲善寺遺跡では，布留式古段階から中段階よりやや新しい時期の遺構・遺物が出土している。

古墳としては，旧大内郡内唯一の前方後円墳である大日山古墳が知られている。前期後半から中期初頭頃の年代*2が考えられている。この大日山古墳の北側50mほどのところには箱式石棺の大日山２号墳が知られている。

＊１　第４表　文献６。

＊２　第４表　文献６。

**古墳時代後期**

当遺跡では，竪穴住居跡を検出している。住屋遺跡では，６世紀頃の竪穴住居跡が多く検出されている。また杖の端遺跡では須恵器の壺が発見されている。

古墳としては，横穴式石室の原間１号墳及び２号墳がある。原間２号墳は，横断道建設に伴い発掘調査が行われ，６世紀末～７世紀初頭の古墳であることが判明した。また，原間遺跡の西丘陵上で検出された古墳群は，５世紀末から６世紀初頭と考えられている。原間遺跡の東丘陵にある原間６号墳は，朝鮮半島との関連が考えられる古墳時代中期の木槨構造の主体部を持つ古墳である。原間遺跡東丘陵の東側にある尾根には，６世紀～７世紀初頭の樋端１・２号墳が検出されている。

**古代（飛鳥～奈良時代）**

原間遺跡で，建物群を検出している。

**平安時代**

原間遺跡で，建物群を検出している。高松廃寺は平安寺時代の瓦が出土しているとされている。花崗岩製の礎石が１点残っているのみである。

**中世前半**

当遺跡では，川跡が埋没した後に建物群が形成されている。仲善寺遺跡では，この時期の集落が検出されており，西側の谷奥部にある仲善寺跡との関連が考えられている。西谷遺跡では，13世紀後半から15世紀前半にかけての集落跡が検出されている。川田池西遺跡では試掘調査の結果，古代末～中世前半の集落跡が想定されている。

**近世以降**

当遺跡では，砂糖製造用の竈が検出されている。同様な竈は，原間遺跡及び三殿出口遺跡で検出されている。讃岐三白と呼ばれる名産品の一つである砂糖の製造の中心的な地域であった東讃地方を象徴する遺構である。

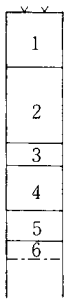
## 第２節　予備調査

金毘羅山遺跡は，大川郡大内町下屋敷地区における平成８年度及び10年度の予備調査の結果，本調査範囲及び方法が確定した。ここでは，下屋敷地区の予備調査の結果を報告しておく。

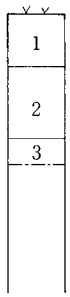
平成８年度は，10月に約4,100㎡について調査を実施した。調査対象範囲及びトレンチ位置は第５図のとおりである。なおトレンチ番号の前に調査年度をつけて区別している（たとえば，平成８年度調査のトレンチは８－１Tr.）。各トレンチの土層柱状図は第６図である。いずれのトレンチも耕作土及び客土以下は，砂層の堆積が見られ，遺構及び遺物はほとんど見られなかったため，本調査対象とはしなかった。

平成10年度は，４月・５月に，残りの9,827㎡について調査を実施した。調査対象範囲及びトレンチ位置は第５図のとおりである。各トレンチの内容は，第５表のとおりである。また，トレンチ断面図は第７～９図のとおりである。調査の結果，トレンチ１及びトレンチ７・８周辺の平坦面は，丘陵が削平されたあとで遺構が検出できないため本調査対象とはしなかった。トレンチ10以西の斜面部も遺構が検出されず，本調査対象とはしなかった。トレンチ２～６は山裾を巡る弥生土器をわずかに包含する旧河道及び埋没谷が検出されたものの，明確な遺構は確認できないため，本調査対象とはしなかった。トレンチ９では弥生時代の壺棺墓が検出されたため，同様な地形が続く東西の近接地を本調査対象とした。

第５図　予備調査トレンチ位置図（1/2,000）

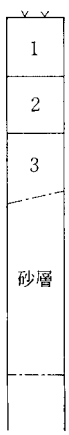



1．黒灰色砂混じりシルト
2．淡灰褐色砂混じりシルト
3．黄褐色粗砂
4．灰褐色砂～シルト
5．灰褐色粗砂
6．褐色粗砂



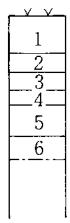

1．黒灰色砂混じりシルト
2．淡灰褐色砂混じりシルト
3．黄褐色粗砂

第1トレンチ




1．黒灰色砂混じりシルト
2．淡灰褐色砂混じりシルト（砂多）
3．淡褐～黄褐色粗砂

第2トレンチ

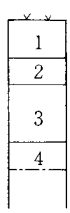



1．灰褐色細礫混じり細砂
2．淡燈色細礫混じり細砂
3．淡灰褐色細礫混じり細砂
4．黄灰色細礫混じり細砂
5．灰色細礫混じり細砂
6．淡褐色粗砂

第3トレンチ

1．暗灰褐色砂混じりシルト
2．淡燈灰色砂混じりシルト（砂多）
3．淡灰色砂混じりシルト（砂多）
4．淡灰色シルト
5．淡灰色中砂～シルト
6．淡褐色粗砂

第4トレンチ

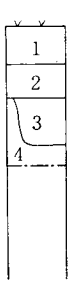



1．灰褐色砂混じりシルト
2．暗燈色砂混じりシルト
3．淡灰褐色シルト（粗砂少）
4．淡褐色中砂

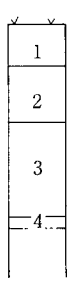
第5トレンチ

1．暗灰色砂混じりシルト
2．灰褐色砂混じりシルト
3．暗灰褐色粗砂
4．暗青灰色シルト
5．灰色粗砂

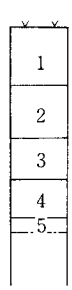
第6トレンチ




1．暗灰色砂混じりシルト（砂多）
2．灰色砂混じりシルト（砂多）
3．淡灰色砂混じりシルト（シルト多）
4．淡黄色シルト（砂少）



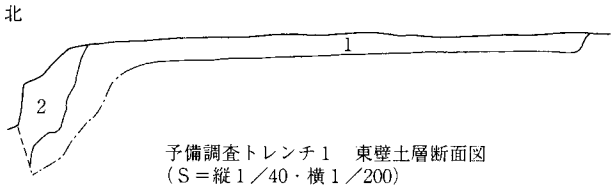

1．暗灰色砂混じりシルト
2．淡灰褐色細砂（粗砂混）
3．褐色含礫粗砂
4．褐色粗砂




1．暗灰色砂混じりシルト
2．淡褐色粗砂～中砂
3．暗灰色砂混じりシルト（砂多）
4．灰色砂混じりシルト（砂多）
5．淡褐色中砂

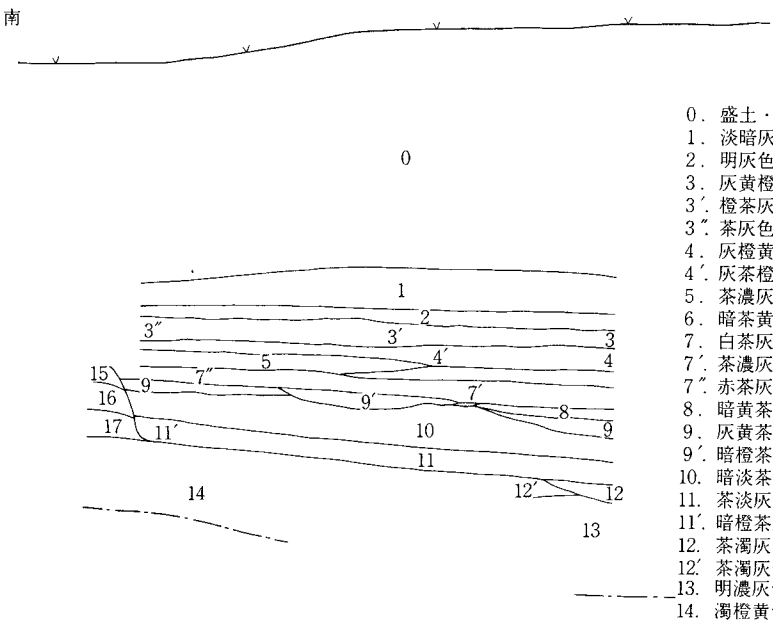
第7トレンチ

第6図　平成8年度予備調査トレンチ柱状図（1/40）



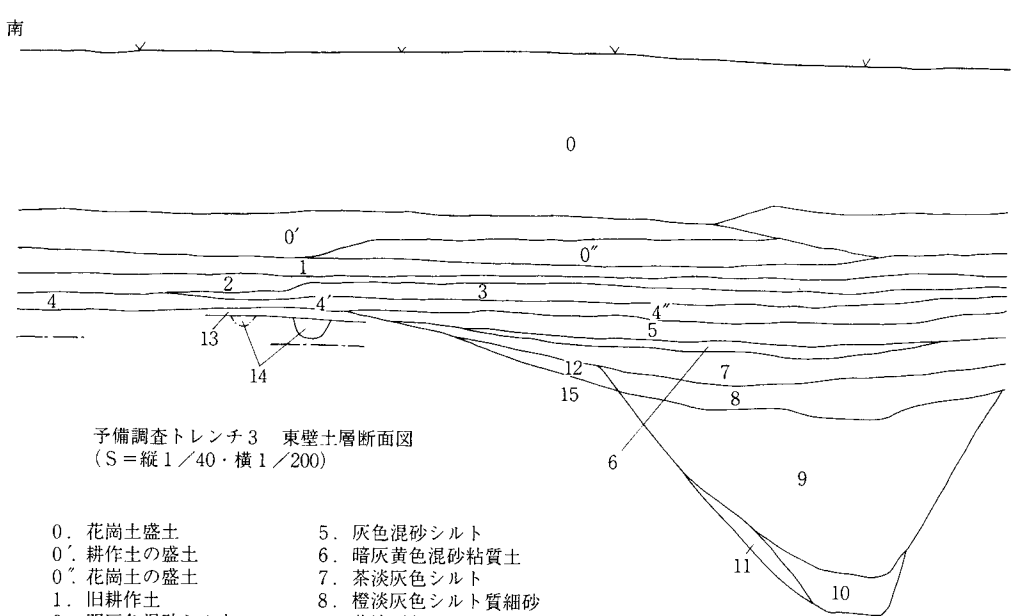

予備調査トレンチ１　東壁土層断面図
（S＝縦１／40・横１／200）

1．花崗岩ばい乱土
2．撹乱




予備調査トレンチ２　西壁土層断面図
（S＝縦１／40・横１／200）

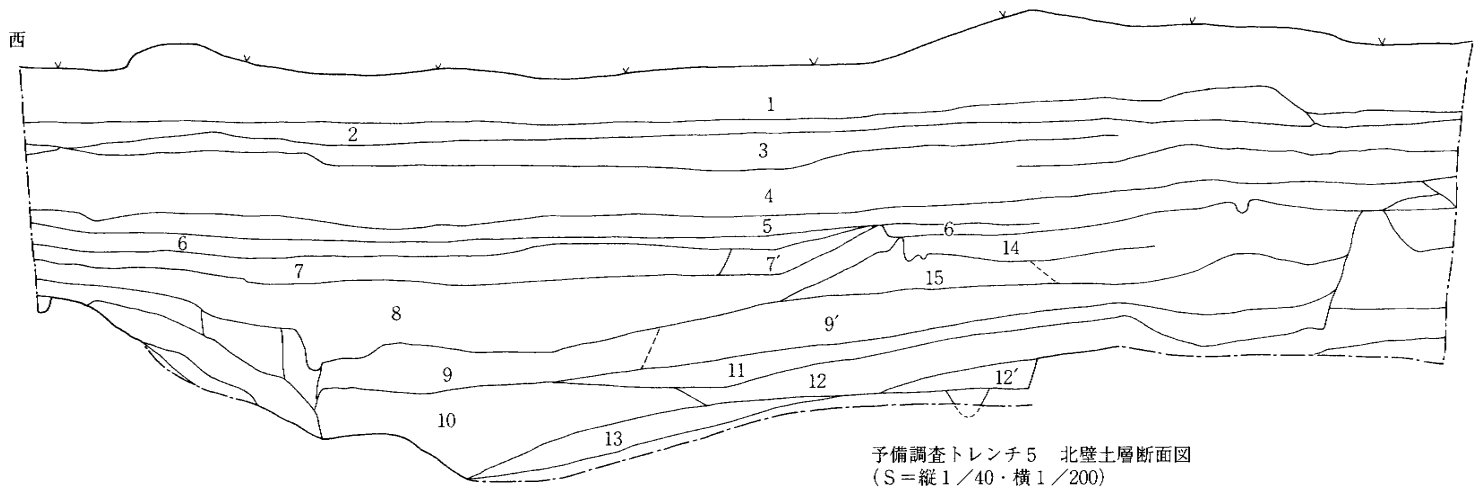
0．盛土・整地土（上80cm程花崗土、下50cm程残土）
1．淡暗灰色混砂質土（耕作土）
2．明灰色混砂シルト（床土）
3．灰黄橙色混砂シルト
3′．橙茶灰色混砂シルト
3″．茶灰色混砂粘質土
4．灰橙黄色混砂シルト（φ5～30mm程の小円礫まばらに含む）
4′．灰茶橙色混砂シルト
5．茶濃灰色混砂シルト
6．暗茶黄色混砂シルト（φ5～30mm程の小円礫まばらに含む）
7．白茶灰色砂質土（同上）
7′．茶濃灰色砂質土（同上）
7″．赤茶灰色砂質土（φ5～10mm程の小円礫比較的多く含む）
8．暗黄茶灰色砂質土（φ5～10mm程の小円礫まばらに含む）
9．灰黄茶色混砂シルト（同上）
9′．暗橙茶灰色混シルトブロック粗砂（2～5mm程の粗砂粒主体）
10．暗淡茶灰色シルト質細砂
11．茶淡灰色シルト質細砂
11′．暗橙茶灰色シルト質細砂（φ30mm程円礫まばらに含む）
12．茶濁灰色混シルト粗砂
12′．茶濁灰色混粗砂シルト
13．明濃灰色シルト質細砂
14．濁橙黄色混礫細～粗砂（3～7cm角の亜角礫比較的多く含む）
15．濁暗灰黄色混シルト粗砂
16．暗濃灰色混砂シルト
17．濁暗橙茶灰色混砂シルト




予備調査トレンチ３　東壁土層断面図
（S＝縦１／40・横１／200）

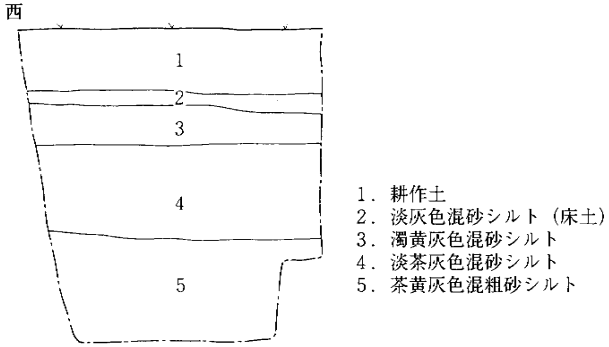
0．花崗土盛土
0′．耕作土の盛土
0″．花崗土の盛土
1．旧耕作土
2．明灰色混砂シルト
3．淡茶橙灰色混砂シルト
3′．橙灰色混砂シルト
4．橙淡灰色混粗砂シルト
4′．濁灰黄色混砂シルト
4″．濁橙灰色混砂シルト
5．灰色混砂シルト
6．暗灰黄色混砂粘質土
7．茶淡灰色シルト
8．橙淡灰色シルト質細砂
9．黄淡灰色シルト質細砂
10．暗灰色粘質土
11．黄淡灰色粘質土
12．茶濃灰色混砂シルト
13．暗茶灰色砂礫
14．茶濃灰色混礫シルト
15．橙灰色混礫粗砂

第７図　平成10年度予備調査トレンチ断面図（１）



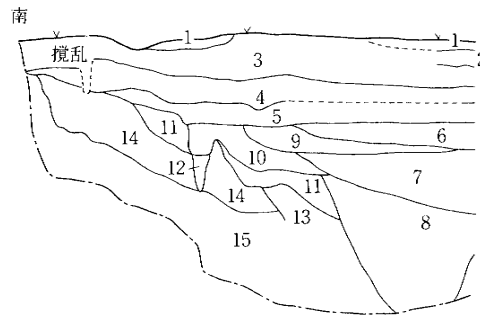

1．耕作土
2．整地土（花崗土）
3．黄淡灰色混砂シルト
4．濁黄灰色混砂シルト
5．暗灰黄色混砂粘質土
6．暗灰黄色混砂粘質土
7．濁橙黄灰色混砂シルト
7′．濁橙灰色混シルト粗砂
8．暗茶黄灰色粘質土
9．暗淡黄～青灰色シルト質細砂
9′．淡黄茶灰色シルト
10．暗灰色粘質土
11．暗黄茶灰色混粗砂粘質土
12．褐黄茶灰色混シルト粗砂
13．暗淡青灰色粘質シルト
14．濁茶黄灰色混粗砂シルト
14′．暗淡茶灰色混粗砂シルト
15．明灰色混シルト粗砂
15′．淡茶灰色混粗砂シルト

予備調査トレンチ５　北壁土層断面図
（Ｓ＝縦１／40・横１／200）

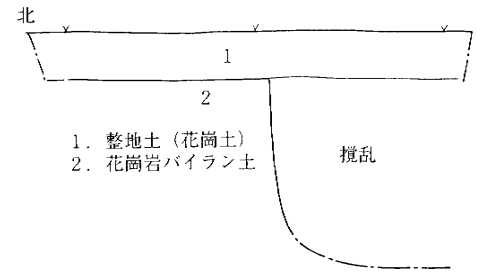



1．耕作土
2．淡灰色混砂シルト（床土）
3．濁黄灰色混砂シルト
4．淡茶灰色混砂シルト
5．茶黄灰色混粗砂シルト

予備調査トレンチ４　北壁土層断面図
（Ｓ＝縦１／40・横１／200）

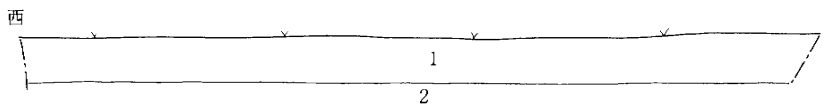



予備調査トレンチ６　西壁土層断面図
（Ｓ＝縦１／40・横１／200）




1．整地土（花崗土）
2．花崗岩バイラン土

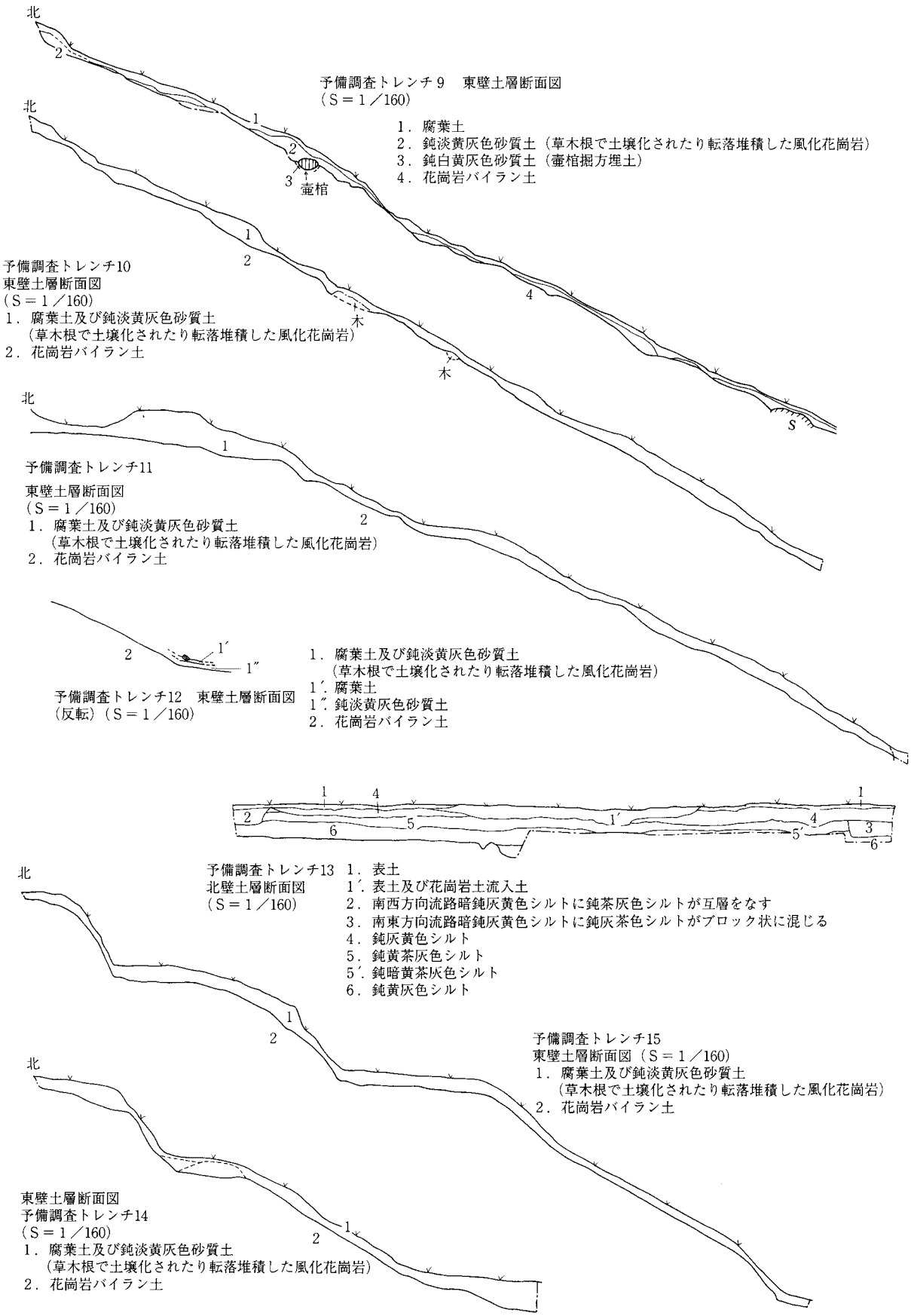
予備調査トレンチ８　東壁土層断面図
（Ｓ＝縦１／40・横１／200）




予備調査トレンチ７　北壁土層断面図
（Ｓ＝縦１／40・横１／200）

1．整地土（花崗土）
2．花崗岩バイラン土

1．耕作土
2．整地土（花崗土）
3．灰色混砂シルト
4．灰黄色混砂シルト
5．暗紫灰色混砂粘質土
6．濁紫茶灰色混砂シルト
7．橙黄茶灰色混シルト粗砂
8．紫暗灰色混粗砂粘質土
9．紫灰色粘質土
10．明紫灰色混粗砂粘質土
11．淡紫灰色混粗砂シルト
12．明淡紫灰色混粗砂シルト
13．濁橙黄濃灰色混砂粘質土（ベースか？）
14．明灰橙黄色混粗砂粘質土
15．白橙黄色混粗砂粘質土（バイラン土）




第９図　平成10年度予備調査トレンチ断面図（３）

| ﾄﾚﾝﾁ番号 | 規模 | 地形 | 遺構 | 遺物 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2.8×16.0 | 丘陵（風化花崗岩） | 無し | 無し |
| 2 | 3.0×19.2 | 旧河道（シルト）微高地（砂層） | 無し | 弥生土器 |
| 3 | 3.0×27.4 | 旧河道（シルト）微高地（砂層） | 無し | 弥生土器 |
| 4 | 2.7×8.3 | 微高地（砂層） | 無し | 無し |
| 5 | 2.7×38.7 | 埋没谷（シルト・粘質土）ベース（シルト） | 無し | 弥生土器・石鏃 |
| 6 | 2.2×13.8 | 埋没谷（シルト・粘質土）ベース（シルト） | 無し | 須恵器・弥生土器 |
| 7 | 4.3×21.6 | 丘陵（風化花崗岩） | 無し | 無し |
| 8 | 4.1×11.6 | 丘陵（風化花崗岩） | 無し | 無し |
| 9 | 1.7×22.6 | 丘陵（風化花崗岩） | 壺棺墓 | 弥生土器 |
| 10 | 1.6×23.1 | 丘陵（風化花崗岩） | 無し | 無し |
| 11 | 2.0×25.0 | 丘陵（風化花崗岩） | 無し | 桟瓦・磁器 |
| 12 | 1.4×5.8 | 丘陵（風化花崗岩） | 無し | 無し |
| 13 | 1.4×18.3 | 埋没谷（砂質土）ベース（風化花崗岩） | 無し | 弥生土器・瓦質土器・陶器 |
| 14 | 1.3×15.2 | 丘陵（風化花崗岩） | 無し | 無し |
| 15 | 1.5×22.2 | 丘陵（風化花崗岩） | 無し | 土師質土器 |

第５表　下屋敷地区予備調査トレンチ一覧表（平成10年度）

なお，平成11年３月には，新たに切り土が及ぶことになった北側について，予備調査を実施し遺構を検出したので，平成11年度に調査を実施した。この調査の詳細については，「金毘羅山遺跡Ⅱ」でⅢ区と合わせて報告する予定である。

## 第３節　調査の方法

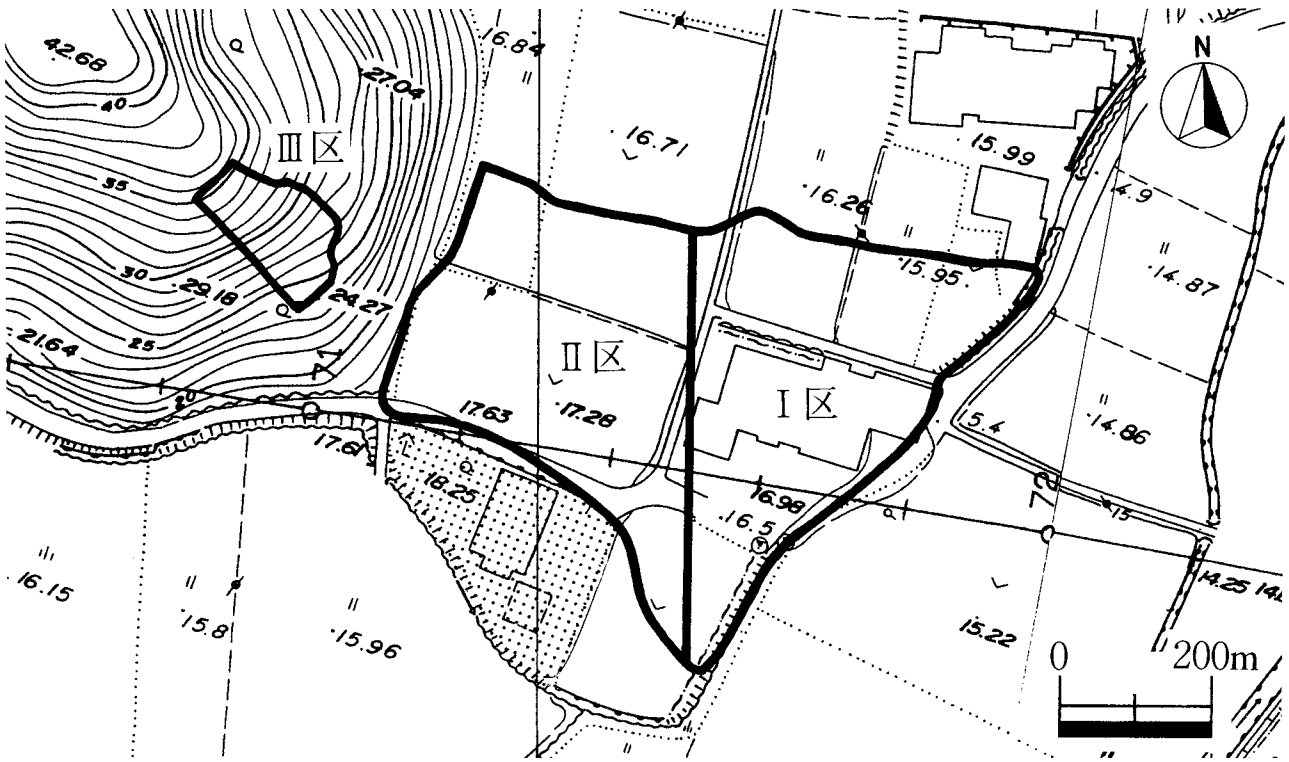
調査地は，調査工程に従い，第10図のようにⅠ区からⅢ区の調査区名を付けた。Ⅲ区は斜面地にあたり，本報告では扱わない。また各調査区名には，さらに①②という小区画を併用して調査を実施したが，本報告ではこの小区画名は使用しない。調査時の遺構番号は，調査区ごとに１から始まる連番を使用して，たとえば，Ⅰ区ＳＫ01，Ⅱ区ＳＫ01のように遺構名を付けている。本報告では，報告遺構名として，調査時の遺構名をそのまま使用することにする。なお，遺構名の後ろの（　）内の表記は，付図上で示す位置である。国土座標にそった20m四方を１区画として，アルファベットと数字で表記する。この区画名については付図を参照されたい。

遺構の測量については，平面図はおもに航空測量で行い，その他は手書きで実施した。

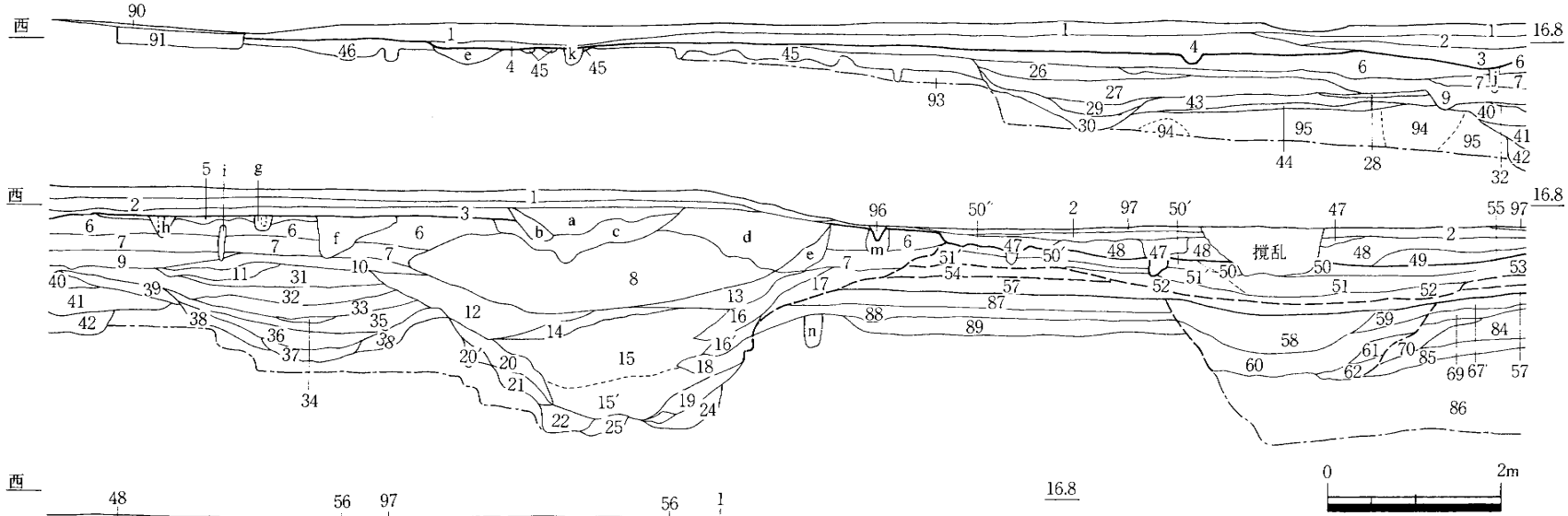
## 第４節　土層序（図版４・５）

付図に土層断面図作成位置を示している。断面図第11図（図版４　Ⅱ区中央畦）左側は，予備調査時に削平された丘陵部分として，本調査対象としなかった部分である。表土直下で，基盤層の黄色系粘質土が現れる。調査地西から東へかけて，この基盤層は低くなっていくが，これは，川跡ＳＲ01によって調査地北東の半分の基盤層が大きく削られ，その後川跡が埋まっていくことによって生じたものと考えられる。ＳＲ01は，弥生時代後期の遺物を出土することから，弥生時代後期頃には埋没したものと考えられる。なお，これ以前には南から北へ流路方向をとるＳＲ04があるが，弥生時代中期末のⅠ区ＳＨ04を壊していること及びＳＲ01に壊されていることから，弥生時代中期末から弥生時後期中葉までの間に埋没していたものと考えられる。ＳＲ01は，その後埋没が進み，６世紀末頃には，一度，洪水による堆積と考えられる粗砂層（第11図55層）に覆われる。そして，７世紀後半頃の川跡ＳＲ03の検出面が，現

耕作土下40cmで検出できるまでになっている。さらにこの後，この上には鎌倉時代末頃の砂層（ＳＲ05，第11図４，47～49層）が覆い，ほぼ現在の地表面と同じ様な状況になったものと考えられる。古代までの流路の方向は，南東から北西方向と考えられるが，近世以降の時期と考えられるＳＲ02の方向はこれとは異なり，南西方向から北東方向へとなっている。




第10図　調査区割図（1/1,000）




第11図　II区中央畦土層断面図（1/80）

1．茶灰橙色混粗砂粘質土
2．褐茶灰色～褐橙灰色砂質土
3．暗褐茶灰色砂質土
4．濁黄褐茶灰色砂質土（Pit状の凹みと分層難しい。自然要因による凹みか?）

SR03上層
5．黄褐茶灰色砂質土（中世Pit掘込み面）
6．濁灰橙茶色混粗砂シルト
7．暗黄灰茶色混砂粘質土　} SR03上層粗砂にかぶさる形で堆積（シルト質細砂と近？粘質土）
8．白橙灰色細～粗砂（粗砂主体、ラミナー、東肩部にFe沈着による褐色砂集中）

SR03中層
9．暗黄灰褐茶色混粗砂粘質土（φ0.5~5cm程の炭粒まばらに含む…28層の炭を押し流して混入したもの?）
10．暗黄茶灰色混粗砂粘質土
11．鈍黄灰色混粗砂シルト
9～11　SR03中層粘質土にかぶさる
12．暗濃灰色混粗砂粘質土
13．橙茶濃灰色混粗砂粘質土（シルト質細砂に近い粘質土）
14．橙茶暗濃灰色混粗砂シルト

SR03下層
15．橙茶濁灰色混シルト細～粗砂（シルトブロック、細・中砂比較的多い）
15′．シルト少なく粗砂多く、ラミナー顕著
16．鈍淡茶灰色シルト質細砂
16′．鈍淡茶灰色細砂
17．鈍黄暗灰色混粗砂粘質土
18．鈍淡黄茶灰色混砂ブロックシルト
19．濃灰色混砂ブロック粘質土
20．茶黄濁灰色混粗砂ブロック粘質土
20′．鈍黄青灰色混砂ブロックシルト
21．濁茶濃灰色混粗砂粘質土
22．濁暗青灰色混砂礫シルト
23．灰黒色粘質土
24．濁青暗灰色混砂ブロック粘質土
25．灰色細～粗砂（細砂主体）

SX15
26．茶黒灰色混粗砂粘質土　} 拳～幼児頭大角礫まばらに含む
27．黒灰色混粗砂粘質土

28．灰黒色シルト
29．灰黒色混粗砂粘質土
30．鈍黄淡黒灰色砂質土（拳大礫多く含む。特に最下位部）

SX18＝SD01
31．鈍黄褐茶灰色混粗砂粘質土
32．鈍暗黄褐灰色混粗砂粘質土
33．白淡茶灰色シルト質細砂
34．灰黒色混粗砂粘質土
35．鈍暗茶褐灰色混粗砂粘質土
36．褐黒灰色混粗砂粘質土
37．濁褐暗灰色混粗砂粘質土
38．鈍淡茶黄灰色混砂ブロックシルト
鈍暗淡茶黄灰色混粗砂シルト

SK（ベルトより南に10cm経て、終わる）
40．濁淡黄茶灰色砂質土
41．濁黄茶灰色混砂礫シルト　} 小土器多く含む
42．濁鈍黄茶灰色混粗砂シルト
43＝39
44＝40
45．淡黄褐茶灰色混粗砂粘質土
46．濁暗橙灰褐色混粗砂粘質土

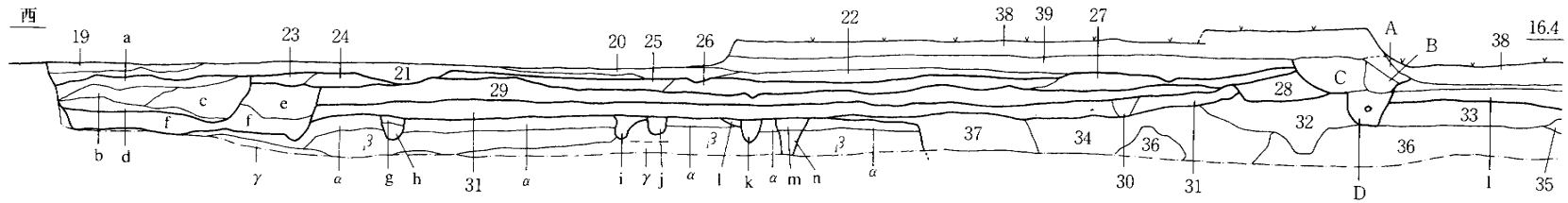
SR05（中世洪水砂）
47＝4
48．濁淡黄茶灰色混砂ブロックシルト
49．茶白灰色混シルトブロック砂礫

SR03上層
50．淡茶灰色混粗砂粘質土（シルト質細砂に近い粘質土）
50′．淡茶灰色シルト質細砂
51．白茶灰色混砂粘質土（シルト質細砂に近い粘質土）
51′．白茶灰色シルト質細砂
52．暗淡茶灰色混粗砂粘質土（シルト質細砂に近い）
53．鈍淡褐茶灰色混粗砂粘質土（シルト質細砂に近い）
54．黄褐茶灰色混粗砂粘質土
55．濁褐灰色混シルトブロック砂礫
56．暗淡橙茶灰色混シルト細～粗砂
57．黒褐灰色混粗砂粘質土
57′．褐灰黒色混粗砂粘質土

SD02
58．暗茶灰色混粗砂粘質土
59．淡暗茶灰色シルト質細砂
60．黄暗茶灰色混粗砂粘質土
61．黄暗茶灰色混粗砂シルト
62．濁黄暗茶灰色混粗砂ブロックシルト
66．鈍淡黄茶灰色淡砂ブロックシルト
66′．鈍淡茶黄灰色シルト質細砂
67．鈍暗淡褐茶灰色混粗砂シルト
68．鈍白暗茶灰色シルト質細砂
69．鈍白茶灰色シルト質細砂（しまり弱い）
70．鈍暗淡茶灰色混砂礫シルト
71．鈍暗白茶灰色混礫シルト質細砂
71′．暗褐灰色混粗砂粘質土
72．鈍淡白茶灰色シルト質細砂
73．鈍黄灰色混シルト細～粗砂（細砂主体）
73′．鈍淡茶黄灰色シルト質細砂（東部粘性強く、西部は細砂に変化）
74．鈍暗褐茶灰色混砂礫粘質土
74′．鈍淡褐茶灰色混砂礫シルト質細砂

SR01東肩
75．暗灰褐茶色混粗砂粘質土
76．暗灰褐色混粗砂粘質土
77．橙灰褐茶色混粗砂粘質土
78．橙黄灰色混礫粗砂
79．鈍淡黄灰色シルト質細砂
80．赤茶灰色混シルト粗砂
81．鈍淡黄灰色シルト質細砂（79層の逆転ラミナー）
82．鈍黄灰色混シルトブロック粗砂
83．鈍黄白灰色細砂
84．濁茶白灰色混シルトブロック細～粗砂（粗砂主体）
85．鈍茶黄灰色混粗砂ブロックシルト質細砂
86．橙白灰色細～粗砂（粗砂主体）
87．鈍黄暗灰色混粗砂粘質土
88．暗褐黄灰色混粗砂粘質土
89．濁橙灰色混粗砂粘質土（ベースに似るか、小土器片まばらに含む）
90．排土
91．試掘Tr埋戻し
92．明灰黄色混粗砂粘質土（花崗パイラン土）
93．濁茶黄灰色混粗砂粘質土
94．濁灰橙色混粗砂粘質土
95．濁茶橙灰色混粗砂粘質土
96．明灰色混粗砂シルト（田境排水路?）
97．明灰色混粗砂シルト（庄土）
98．撹乱（暗渠）
99．撹乱（I区西壁側溝）

a．灰褐茶色砂質土（炭まばらに含む）
b．灰茶褐色砂質土（幼児頭大角礫含む）
c．淡茶灰黄色砂質土
d．鈍茶灰色砂質土
e．鈍黄茶灰色混粗砂シルト
f．淡茶黄灰色砂質土
g．鈍淡暗茶灰色混砂粘質土　拳礫部灰白色礫～幼児
h．鈍淡暗茶灰色混砂粘質土　拳礫部灰白色礫～幼児
i．濁淡暗橙茶灰色混粗砂粘質土
j．濁淡暗橙茶灰色混粗砂粘質土
k．橙灰茶色混粗砂粘質土
l．鈍黄灰褐色混粗砂粘質土（46と共にSX17の可能性有）
m．橙茶灰色混粗砂ブロック粘質土
n．淡暗灰茶色混粗砂粘質土




a．暗褐灰色混粗砂粘質土
b．濁茶褐灰色混粗砂シルト
c．　〃　混粗砂粘質土
d．濁淡暗茶灰色混シルト細砂
e．淡茶橙灰色混砂ブロックシルト
f．暗茶褐灰色混粗砂粘質土
g．茶暗灰色混砂粘質土
h．淡暗茶灰色混細砂ブロック粘質土
i．gに同じ
j．褐暗灰色混粗砂粘質土
k．hに同じ
l．hに同じ
m．濁茶橙灰色混粗砂粘質土
n．橙茶灰色　〃

α．濁明茶橙灰色混粗砂粘質土
β．濁明灰橙色　〃
γ．明灰橙色　〃
θ．濁明灰橙色混砂礫粘質土

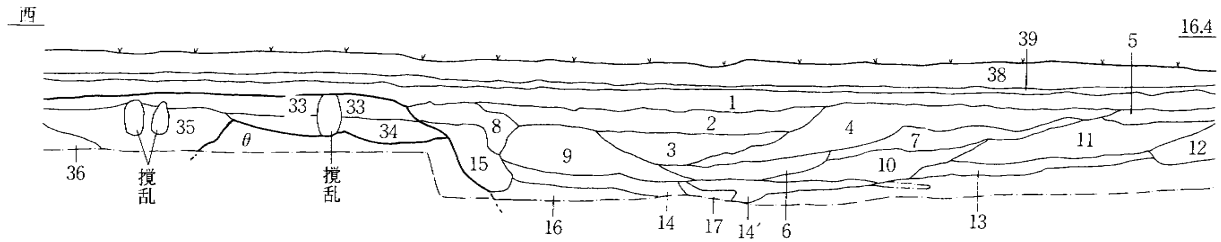
A．濃灰色混粗砂粘質土
B．　〃　混粗砂シルト
C．濁黄濃灰色混粗砂シルト
D．暗灰褐色混粗砂粘質土

19．濁暗橙褐灰色混粗砂粘質土
20．濁橙褐灰色　〃
21．濁橙褐灰色混砂ブロック粘質土
22．橙褐灰色混粗砂粘質土
23．暗橙茶灰色混砂ブロック粘質土
24．濁淡橙茶灰色混砂ブロックシルト
25．濁暗淡橙茶灰色　〃
26．濁淡茶黄灰色混シルトブロック細～中砂
27．濁暗橙褐灰色混砂ブロック粘質土
28．暗茶褐灰色混粗砂ブロックシルト
29．黒褐灰色混砂礫粘質土

30．暗橙褐灰色混粗砂粘質土
31．橙茶灰色　〃
32．灰褐茶色混粗砂シルト
33．鈍淡茶灰色混砂ブロックシルト
34．濁暗黄茶灰色混砂ブロック粘質土
35．濁茶橙灰色混砂礫粘質土
36．黄橙／褐茶／橙灰色混シルトブロック粗砂
37．暗褐橙灰色混砂礫粘質土
38．現代耕作土
39．床土（橙明灰色砂質土）

SR04　32～37

0　2m




1．暗灰茶褐色混砂ブロック粘質土
2．暗灰褐色混砂ブロックシルト
3．暗黄灰褐色混砂粘質土
4．暗茶橙灰色混粗砂ブロックシルト
5．淡茶灰色シルト質細砂
6．暗黄茶灰色混シルトブロック中～粗砂
7．淡茶黄灰色混シルトブロック粘質土
8．濁茶／暗灰褐色混砂ブロック粘質土
9．橙黄色混シルトブロック細～粗砂
10．鈍淡黄灰色混砂ブロックシルト
11．明橙黄灰色混シルトブロック砂礫
12．濁茶灰色　〃
13．鈍淡黄灰色シルト質細砂
14．白淡黄灰色粘質土
14′．橙淡黄灰色混砂粘質土
15．褐暗灰色混粗砂粘質土
16．白橙灰色細～粗砂
17．橙白灰色混シルト細～中砂

SR02　1～17

第12図　I区北壁土層断面図（1/80）

# 第５節　遺構と遺物

## 1　縄文時代早期～前期

当時期の遺構は無い。遺物としては，縄文土器及びＳＲ01から出土した完形の玦状耳飾19がある。

１は前期前葉の羽島下層式と考えられる。２も摩滅しているが同様の時期であろう。３は中期前葉の船元Ⅲ式土器と考えられる。

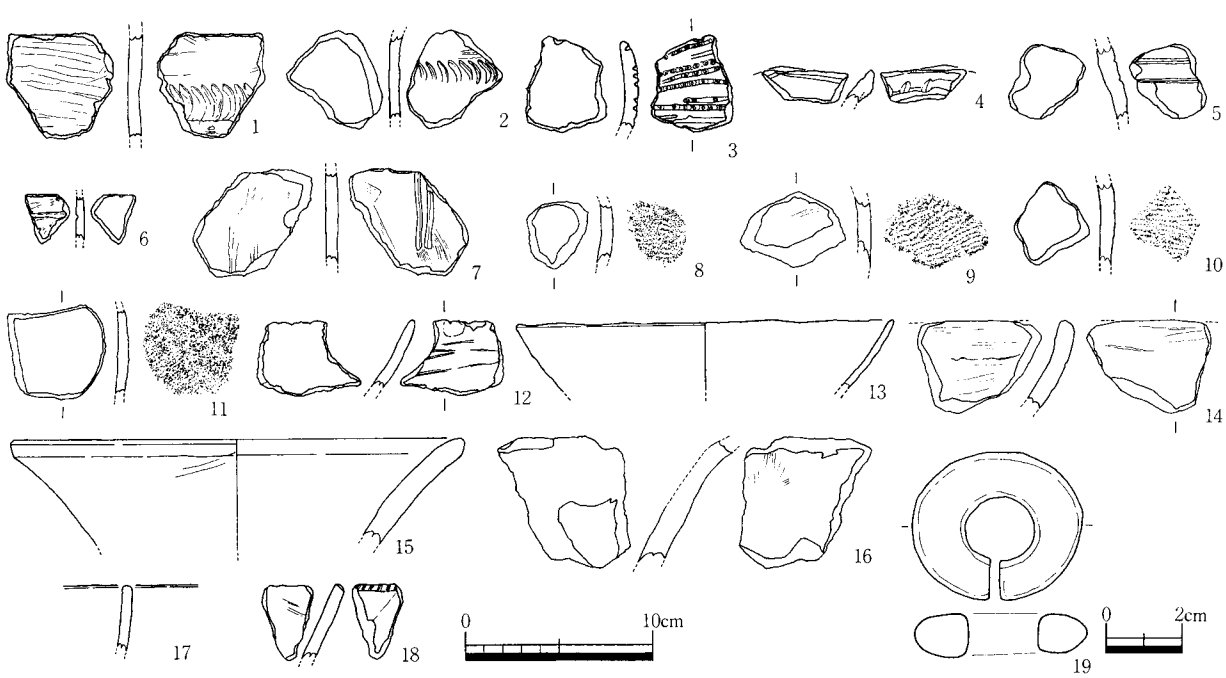
４～18は所属時期不明の縄文土器であるが，ここで一緒に報告しておく。８の外面には赤色顔料が付着している。

19は，Ｉ区ＳＸ02のトレンチ掘削時に，下層のＳＲ01埋土から出土したものである。出土位置は，ＳＸ02南北トレンチ内で，ＳＸ02の南端から40cm程度南側である。石材は蛇紋岩と考えられる。堀江武史氏の分類*1によれば，切目率27.5%，厚さ率76.9%で，Ａ類に分類され，縄文時代早期末葉～前期初頭の時期が考えられるが，羽島下層式の土器が出土していることから，前期前葉に所属する可能性もある。

## 2　縄文時代晩期

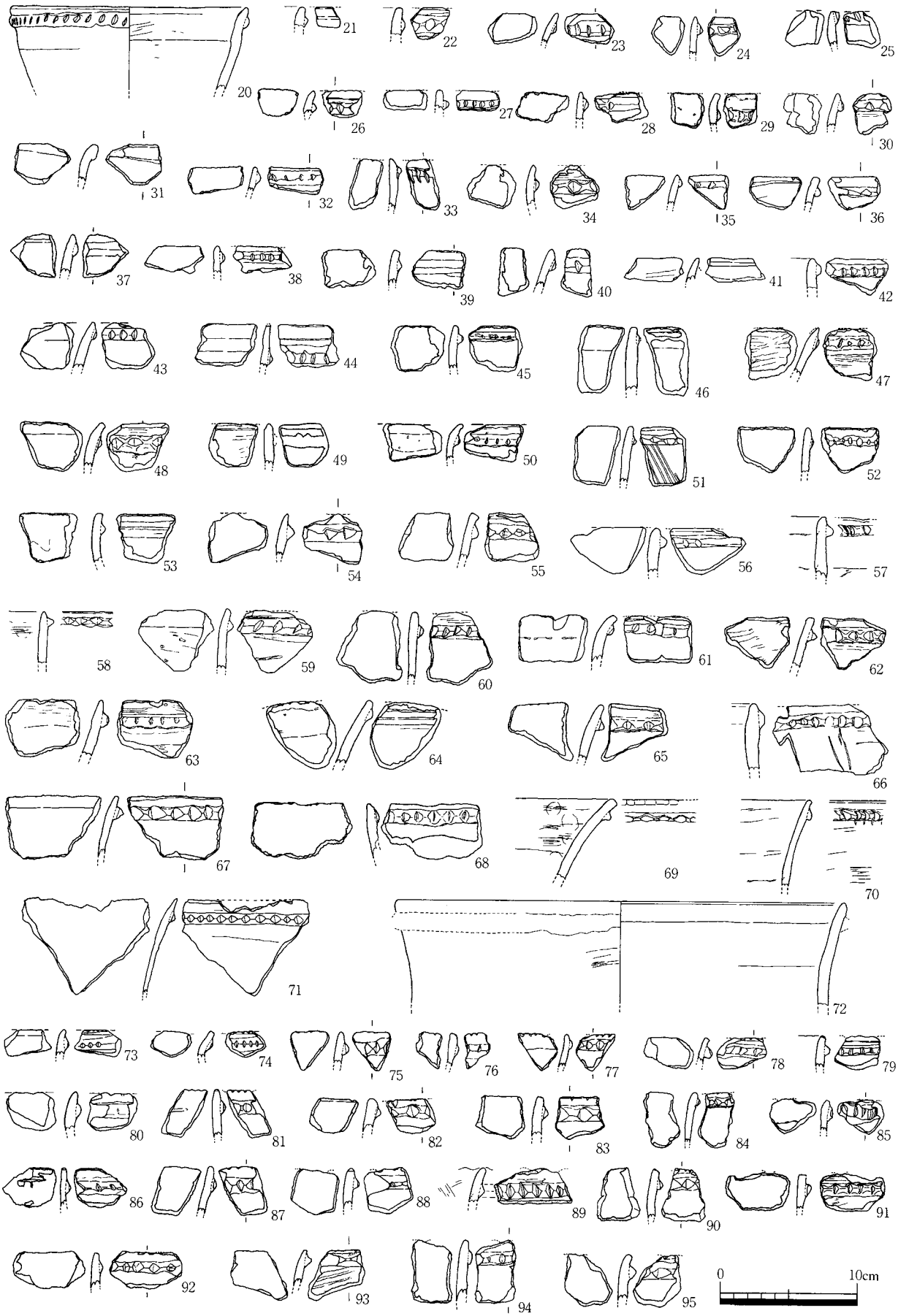
当時期の遺構は無い。遺物としては，突帯文土器及びそれよりわずかに古いと考えられる土器が出土している。いずれも後世の遺構の埋土から出土している。口縁部破片のみを数えると約200点出土している。

20～143は突帯文土器深鉢である。110の口縁端部にはハケ目状原体による押引きがみられる。138～140は２条突帯深鉢と考えられる。144～202は浅鉢と考えられる。147には外面沈線内に赤色顔料の付着がみられる。151の外面図右側に見られるのは穿孔であろうか。206は弥生前期の壺であろうか。

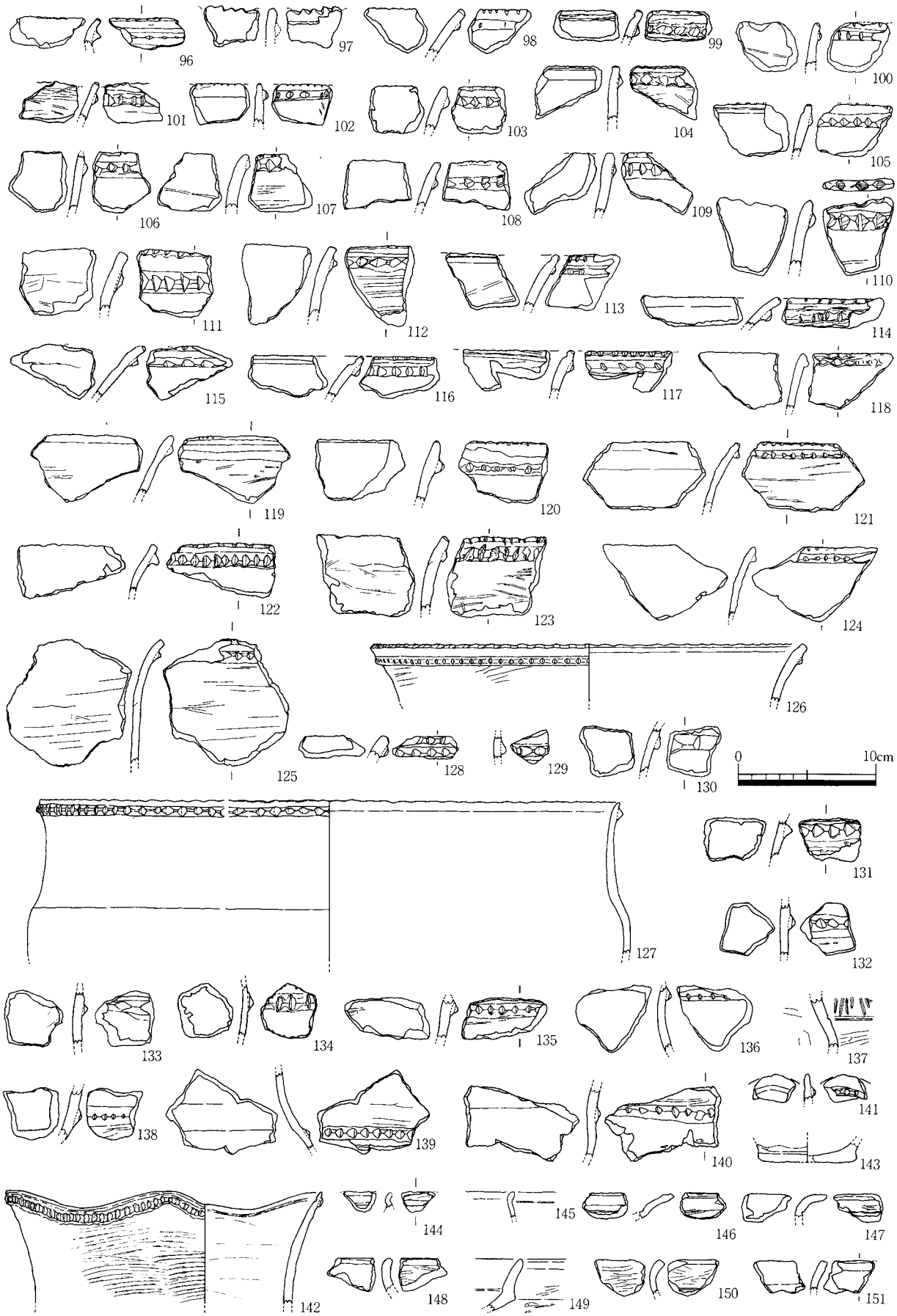



第13図　縄文土器（1/4）・玦状耳飾（1/2）実測図

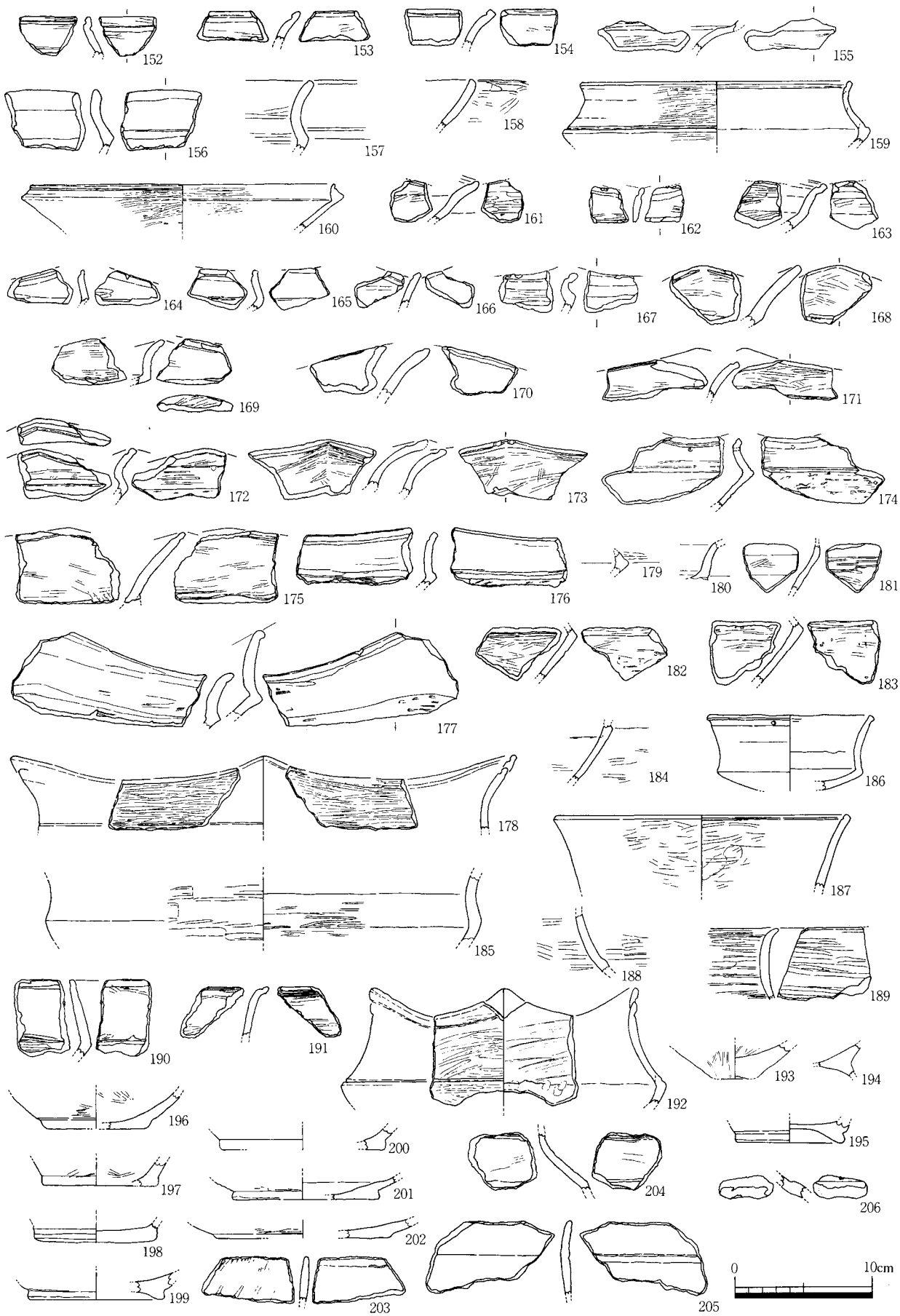
＊1　堀江武史「玦状耳飾の分類と製作工具について」『國學院大學考古学資料館紀要第８輯』1992




第14図　縄文土器実測図（1/4）




第15図　縄文土器実測図（1/4）

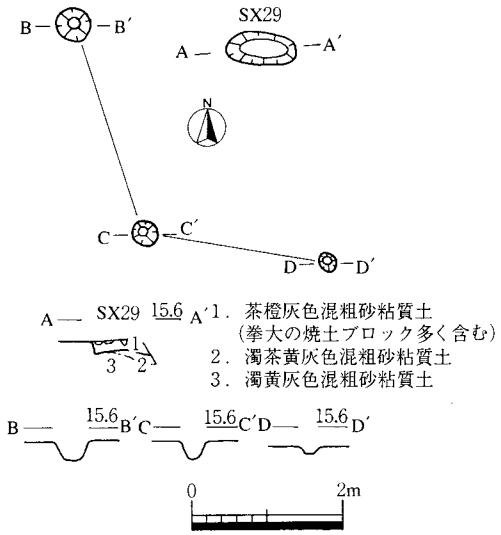



第16図　縄文土器実測図（1/4）

### 3　弥生時代中期

#### Ⅱ区ＳＸ29（Ｂ１，第17図）

焼土を含んだ埋土を持つ。ＳＤ02より古いことから，弥生時代後期以前の竪穴住居跡の炉跡の可能性がある。遺物は出土していない。柱穴219，222，224はその配置及び規模から，主柱穴の可能性がある。柱穴の深さは11～26cmを測る。



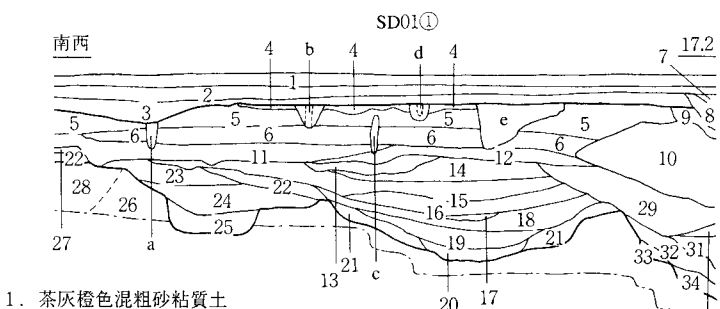

第17図　ＳＸ29平・断面図（１／100）

#### 溝跡

#### ＳＤ01（第18～20図）

調査区南東部から北西方向へ延びる溝で，断面（第18図）から考えるとほぼ同じ位置に２つの溝が重なっているものと考えられる。古い方をＳＤ01ｂ，新しい方をＳＤ01ａとする。溝の北西端は，調査時はＳＸ18として調査を行っているおり，この溝はここでとぎれている。ＳＤ01ａ埋土は，中位に基盤層起源と考えられる淡灰黄色シルト層の堆積が検出範囲全面に渡ってあり，これは当時期の付近での竪穴住居跡等の掘削が考えられる。ＳＤ01ｂは，埋土の大部分が基盤層と類似していることから，埋め戻されたものと考えられる。ＳＤ01ａの底のレベルは，ほぼ同じである。

ＳＤ03は，埋土がＳＤ01ｂに類似していること及び部分的にＳＤ01の西側に現れているにすぎないことから，ＳＤ01ｂの一部と考えることができよう。




1．茶灰橙色混粗砂粘質土
2．褐茶灰色～褐橙灰色砂質土
3．暗褐茶灰色砂質土
4．黄褐茶灰色砂質土－中世Pit掘込み面
5．濁灰橙茶色混粗砂シルト
6．暗黄灰茶色混砂質土
7．灰褐茶色砂質土（炭をまばらに含む）
8．灰茶褐色砂質土（幼児頭大角礫含む）
9．淡茶灰黄色砂質土
10．白橙灰色細～粗砂（粗砂主体、ラミナー東肩部にFe沈着による褐色砂集中）
11．暗黄灰褐茶色混粗砂粘質土（φ0.5～5cm程の炭粒まばらに含む）
12．暗黄茶灰色混粗砂粘質土
13．鈍黄灰色混粗砂シルト
14．鈍黄褐茶灰色混粗砂粘質土
15．鈍暗黄褐灰色混粗砂粘質土
16．白淡茶灰色シルト質細砂
17．灰黒色混粗砂粘質土
18．鈍暗茶褐灰色混粗砂粘質土
19．褐黒灰色混粗砂粘質土
20．濁褐暗灰色混粗砂粘質土
21．鈍淡茶黄灰色混砂ブロックシルト
22．鈍暗淡茶黄灰色混粗砂シルト（ベルトより南に10cm程で終わる）
23．濁淡黄茶灰色砂質土
24．濁黄茶灰色混砂礫シルト　｝小土器多く含む
25．濁鈍黄茶灰色混粗砂シルト　｝
26．濁茶橙灰色混粗砂粘質土
27．灰黒色シルト（炭堆積層）
28．濁灰橙色混粗砂粘質土
30．橙茶暗濃灰色混粗砂シルト
31．橙茶濁灰色混シルト細～粗砂（シルトブロック細・中砂比較的多い）
32．茶黄濁灰色混粗砂ブロック粘質土
33．鈍黄青灰色混砂ブロックシルト
34．濁茶濃灰色混粗砂粘質土
a．濁淡暗橙茶灰色混粗砂粘質土
b．橙灰茶色混粗砂粘質土
c．濁淡暗橙茶灰色混粗砂粘質土
d．鈍淡暗茶灰色混砂粘質土（柱痕部灰白色細～粗砂）
e．濁茶黄灰色粘質土

第18図　ＳＤ01断面図①（Ⅱ区中央畦）部分

出土遺物は，コンテナ１箱である。207～217は弥生中期後葉の土器である。207には頸部にハケ目原体とよるものと思われる刺突文がある。213は口縁部をヨコナデ調整を行っておらず，変形が著しい。

218は石鏃である。219は石錐で，楔形石器の削片を素材とするものであろう。中図面を打面とする二次加工により成形されている。220は安山岩製の打製石庖丁である。左図礫面には一部摩滅が見られる。221・222は楔形石器である。223は安山岩の脈岩製と考えられる叩き石である。

### 不明遺構

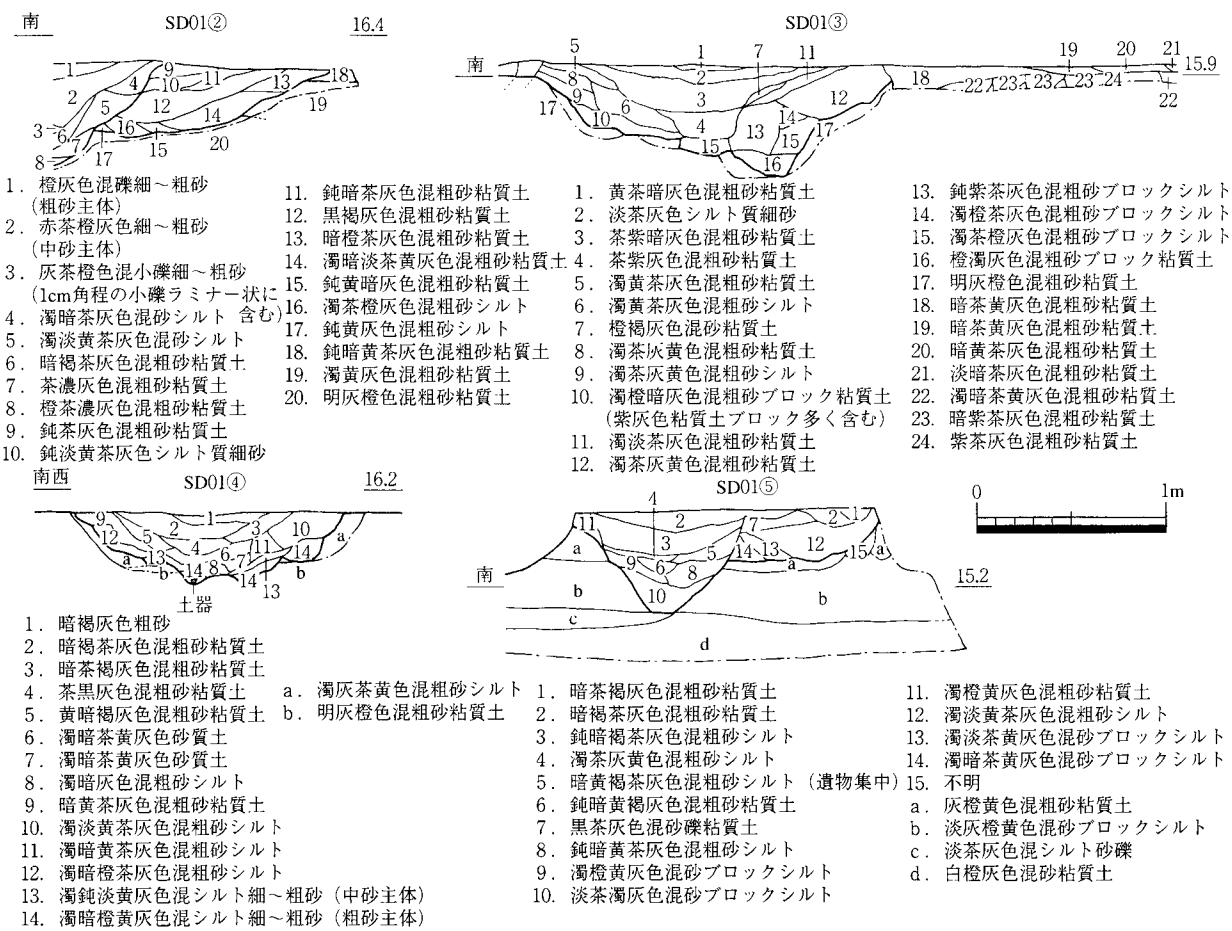
#### Ⅱ区ＳＸ28（Ａ２，第21図）

深さ数cmの浅い遺構である。埋土は不明である。弥生時代中期の土器を含む。224は楔形石器である。

### 川跡

#### ＳＲ04（第21図）

第21図はＣ２区画北東部での断面図である。３・４層がＳＲ04埋土で，１・11～13層は，ＳＲ01埋土で，他は竪穴住居跡ＳＨ04の埋土である。７層は11～13層より新しく見えるが，平面的にみた新旧関係からは７層の方が古い。これによるとＳＲ04が弥生時代中期末のＳＨ04を壊していることがわかる。また，弥生時代後期のＳＲ01に壊されていることから，弥生時代中期末から弥生時代後期前葉の時期が考えられる。



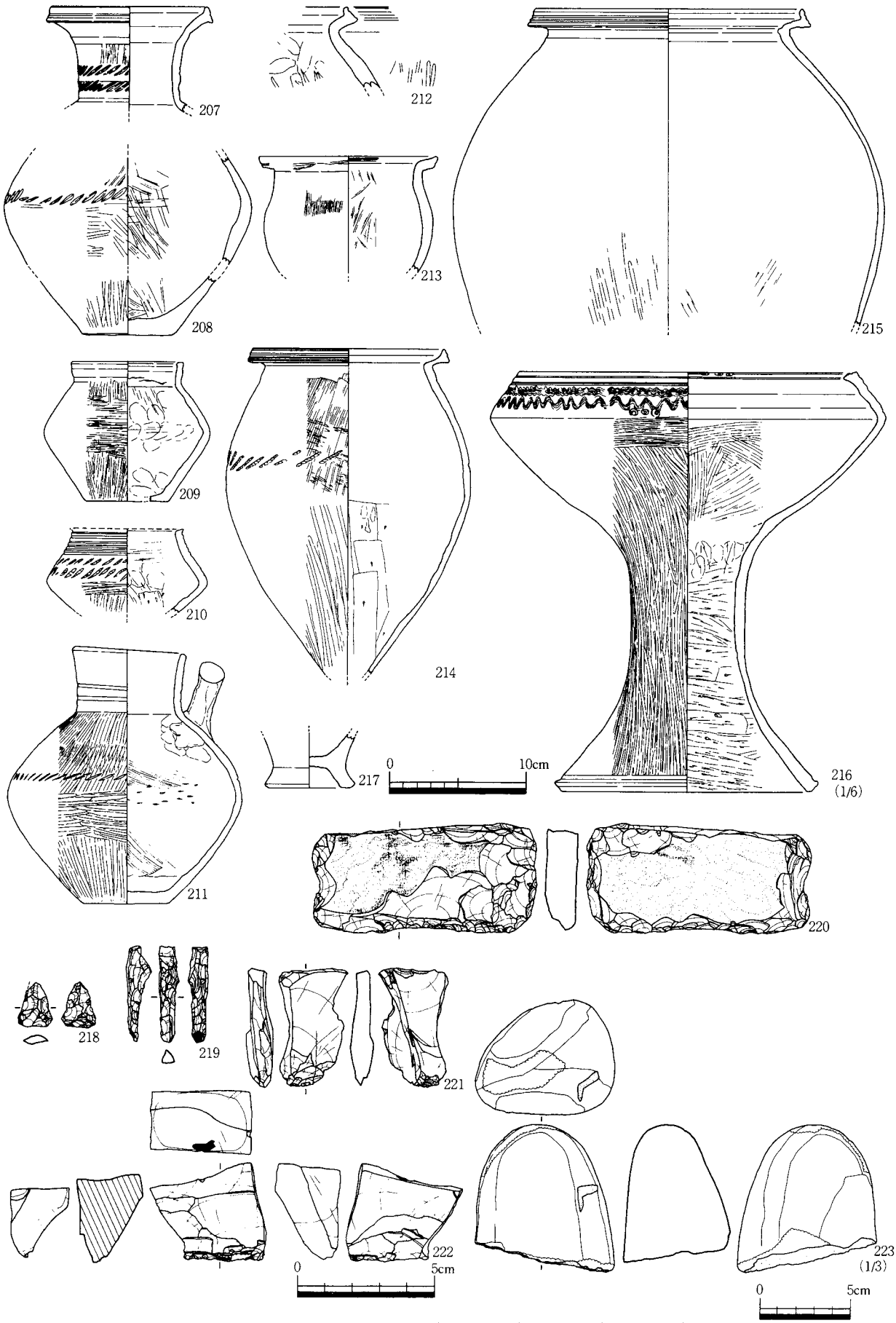

1．橙灰色混礫細～粗砂（粗砂主体）
2．赤茶橙灰色細～粗砂（中砂主体）
3．灰茶橙色混小礫細～粗砂（1cm角程の小礫ラミナー状に含む）
4．濁暗茶灰色混砂シルト
5．濁淡黄茶灰色混砂シルト
6．暗褐茶灰色混粗砂粘質土
7．茶濃灰色混粗砂粘質土
8．橙茶濃灰色混粗砂粘質土
9．鈍茶灰色混粗砂粘質土
10．鈍淡黄茶灰色シルト質細砂
11．鈍暗茶灰色混粗砂粘質土
12．黒褐灰色混粗砂粘質土
13．暗橙茶灰色混粗砂粘質土
14．濁暗淡茶黄灰色混粗砂粘質土
15．鈍黄暗灰色混粗砂粘質土
16．濁茶橙灰色混粗砂シルト
17．鈍黄灰色混粗砂シルト
18．鈍暗黄茶灰色混粗砂粘質土
19．濁黄灰色混粗砂粘質土
20．明灰橙色混粗砂粘質土

1．黄茶暗灰色混粗砂粘質土
2．淡茶灰色シルト質細砂
3．茶紫暗灰色混粗砂粘質土
4．茶紫灰色混粗砂粘質土
5．濁黄茶灰色混粗砂粘質土
6．濁黄茶灰色混粗砂シルト
7．橙褐灰色混砂粘質土
8．濁茶灰黄色混粗砂粘質土
9．濁茶灰黄色混粗砂シルト
10．濁橙暗灰色混粗砂ブロック粘質土（紫灰色粘質土ブロック多く含む）
11．濁淡茶灰色混粗砂粘質土
12．濁茶灰黄色混粗砂粘質土
13．鈍紫茶灰色混粗砂ブロックシルト
14．濁橙茶灰色混粗砂ブロックシルト
15．濁茶橙灰色混粗砂ブロックシルト
16．橙濁灰色混粗砂ブロック粘質土
17．明灰橙色混粗砂粘質土
18．暗茶黄灰色混粗砂粘質土
19．暗茶黄灰色混粗砂粘質土
20．暗黄茶灰色混粗砂粘質土
21．淡暗茶灰色混粗砂粘質土
22．濁暗茶黄灰色混粗砂粘質土
23．暗紫茶灰色混粗砂粘質土
24．紫茶灰色混粗砂粘質土

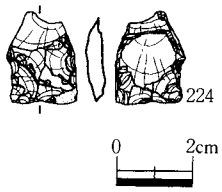
1．暗褐灰色粗砂
2．暗褐茶灰色混粗砂粘質土
3．暗茶褐灰色混粗砂粘質土
4．茶黒灰色混粗砂粘質土
5．黄暗褐灰色混粗砂粘質土
6．濁暗茶黄灰色砂質土
7．濁暗茶黄灰色砂質土
8．濁暗灰色混粗砂シルト
9．暗黄茶灰色混粗砂粘質土
10．濁淡黄茶灰色混粗砂シルト
11．濁暗黄茶灰色混粗砂シルト
12．濁暗橙茶灰色混粗砂シルト
13．濁鈍淡黄灰色混シルト細～粗砂（中砂主体）
14．濁暗橙黄灰色混シルト細～粗砂（粗砂主体）
a．濁灰茶黄色混粗砂シルト
b．明灰橙色混粗砂粘質土

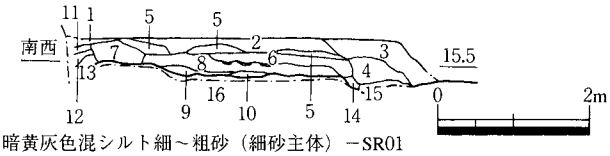
1．暗茶褐灰色混粗砂粘質土
2．暗褐茶灰色混粗砂粘質土
3．鈍暗褐茶灰色混粗砂シルト
4．濁茶灰黄色混粗砂シルト
5．暗黄褐茶灰色混粗砂シルト（遺物集中）
6．鈍暗黄褐灰色混粗砂粘質土
7．黒茶灰色混砂礫粘質土
8．鈍暗黄茶灰色混粗砂シルト
9．濁橙黄灰色混砂ブロックシルト
10．淡茶濁灰色混砂ブロックシルト
11．濁橙黄灰色混粗砂粘質土
12．濁淡黄茶灰色混粗砂シルト
13．濁淡茶黄灰色混砂ブロックシルト
14．濁暗茶黄灰色混砂ブロックシルト
15．不明
a．灰橙黄色混粗砂粘質土
b．淡灰橙黄色混砂ブロックシルト
c．淡茶灰色混シルト砂礫
d．白橙灰色混砂粘質土

第19図　ＳＤ01断面図②（1/40）




第20図　ＳＤ01出土土器（1/4・1/6）・石器（1/2・1/3）




1．濁暗黄灰色混シルト細～粗砂（細砂主体）－SR01
2．濁鈍淡黄灰色混シルト細～粗砂（細砂主体）－1と同一か？
3．濁鈍黄茶灰色混シルト細～粗砂（中砂主体、1、2よりシルト分多い）
4．濁鈍茶橙灰色混粗砂ブロックシルト　} SR04
5．濁黄暗灰色混砂ブロックシルト
6．濁橙暗灰色混砂ブロック粘質土
7．暗灰色混粗砂粘質土－1より強
8．濁橙暗灰色混粗砂粘質土（焼木を含む層に対応、SH04炭化材）
9．濁暗黄灰色混シルトブロック粗砂
10．濁灰黄色混シルト細～粗砂
11．暗茶灰色混砂粘質土（SR01細砂層にラミナー状に入り込み消滅）
12．鈍黄茶灰色混砂ブロックシルト（同上、土器多く含む）
13．濁茶黄灰色混砂ブロックシルト（同上）
14．鈍暗黄灰色混シルト粗砂－14層が流れた時にベースをえぐりとり混じったもの
15．赤橙灰色粗砂
16．明灰黄色混砂粘質土

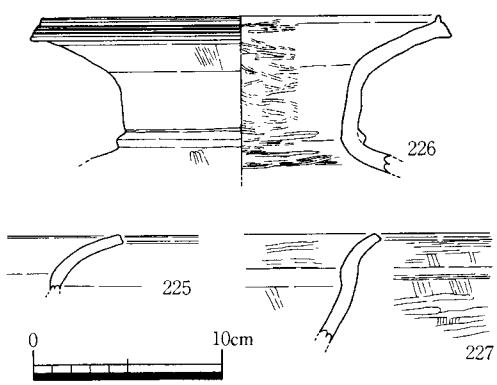
第21図　Ⅱ区ＳＸ28出土石器（1/2）及びＳＲ04断面図（1/100）

## 4　弥生時代後期

### 竪穴住居跡

### ＳＨ03（Ｃ１，第22図）

浅い落ち込み状の遺構である。調査時には竪穴住居跡としているが，積極的な根拠は無い。225～227は弥生時代後期の土器である。




第22図　ＳＨ03出土土器（1/4）

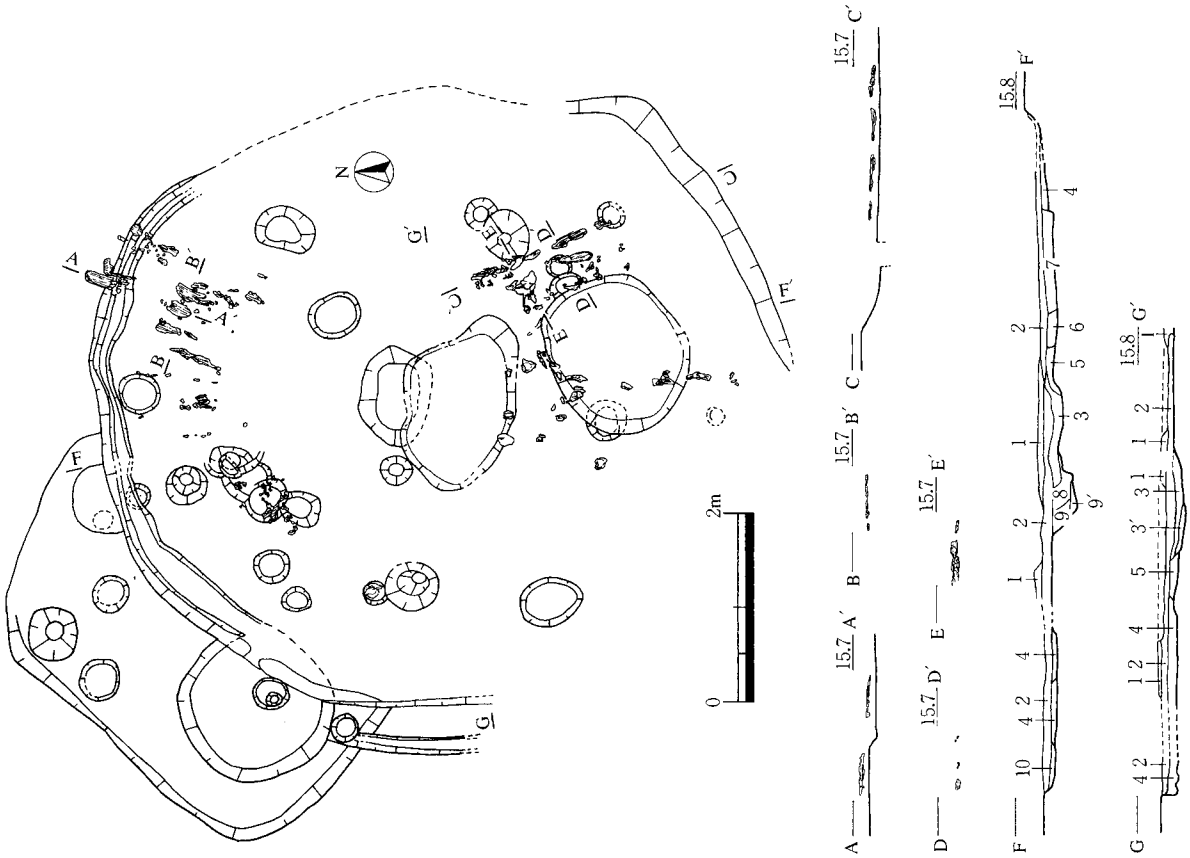
### ＳＨ04（Ｃ１・Ｃ２，第23・24図）

川跡ＳＲ01及びＳＲ04に壊されている。

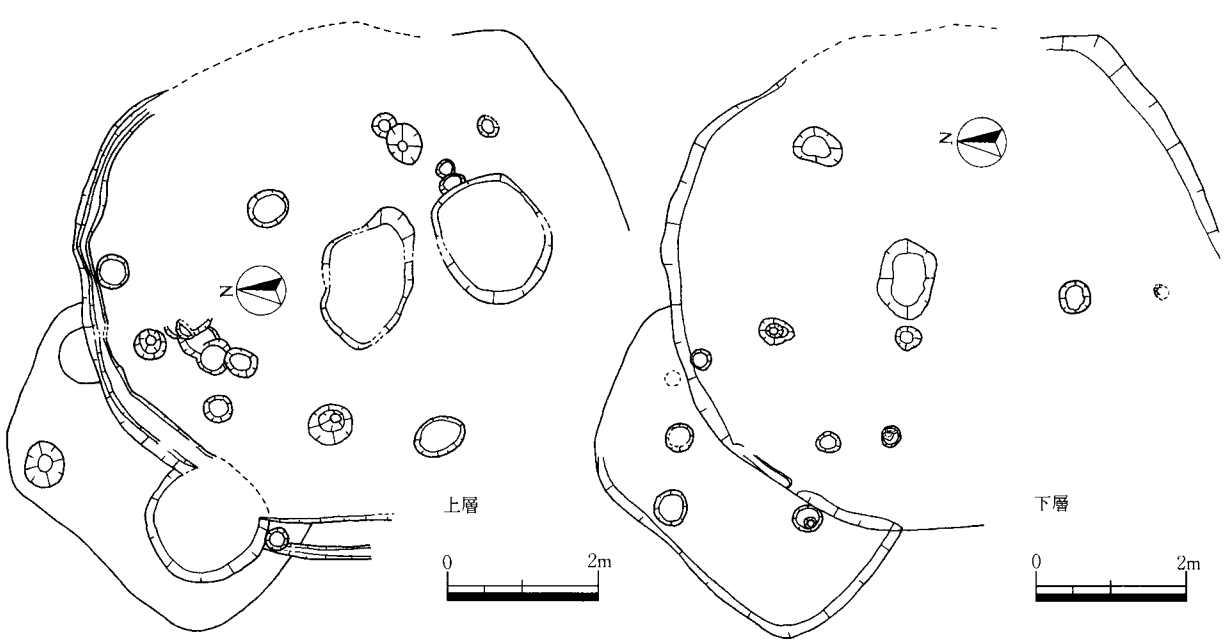
焼失家屋である。炭化材が住居跡中心から放射状に分布することから，これらの炭化材は垂木材と考えられる。垂木材は大きいもので幅15cm，厚さ10cm弱を測る。炭化材の一部は竪穴住居跡掘り込みより外へはみ出しており，垂木の接地部分は掘り込み部分より外側に設定されている可能性が指摘できる。また，これらの掘り込み部分より外の炭化材の標高は，掘り込み検出面から約７cmである*1。床面からは，12cmほど上になり，これが当時の壁面の高さを示している可能性がある。

２つの炉跡が重なって検出された。断面図の５・６層は，新炉跡３層形成時の貼床層と考えられる。５層下位及び中位には，一部炭層を薄く含むことから，基盤層面を生活面とした時期がある可能性が考えられる。これが旧炉跡に伴う床面の可能性もある。新炉跡に伴う床面（２層直下）は，南へ向かって高くなっている。主柱穴は５穴と考えられる。貼床上面では，３穴しか確認できなかったが，貼床を除去して基盤層まで検出した時点で，４穴が検出された。このうち貼床面上とその下で補完的に検出された３つの柱穴は位置を変えずに使用されたものと考えられるが，若干ずれた位置で検出された柱穴は，やはり建て替えを示すものと考えられる。また，貼り床下面の柱穴列と上面の柱穴列を比較すると，上面の方がやや北西に拡張気味であることから，上面で床面積拡張の建て替えが行われたのではないと考えられる。また，東側には当住居跡に沿うように，細い溝が検出されているが，これは当住居跡と関連を持つ壁溝と考えられ，これも住居跡の拡張をしめすものといえるであろう。

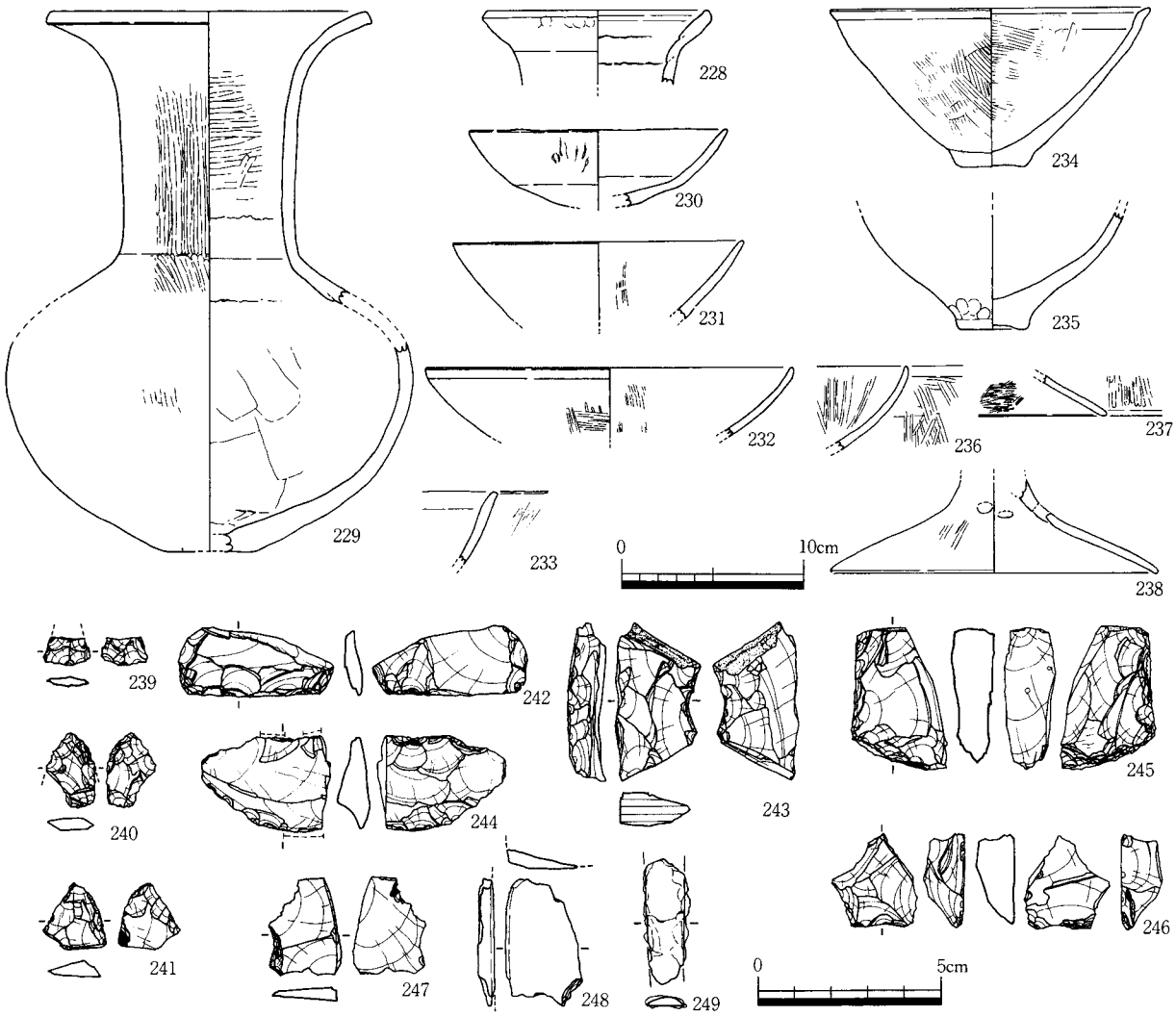
＊１　この断面図の床面の線は，断面図作成位置からやや離れた場所で測定された平面図の標高値をもとに，復元したものである。




1．炭化材パック層上、暗褐茶灰色混粗砂粘質土（炭化材、炭粒、焼土ブロック小含む）
2．炭化材パック層下、暗茶褐灰色混粗砂粘質土（炭粒まばらに含む）
3．貼床時の炉、暗茶灰黒色混粗砂粘質土（炭、焼土ブロックφ1cm程含む）
3′．貼床時の炉、鈍茶灰黒色混砂ブロック粘質土
4．貼床盛土、濁鈍茶橙灰色混粗砂粘質土
5．前時の炉かき出し層、黄暗茶灰色混粗砂粘質土（炭の層が下位もしくは中位に帯状に入る）
6．貼床面、濁暗橙茶灰色混粗砂粘質土
7．貼床面、鈍暗黄茶灰色混粗砂粘質土
8．前時の炉、暗黄茶灰色混砂ブロック粘質土（φ1～2cmの炭粒まばらに含む）
9．前時の炉、茶暗灰色混砂粘質土　} 細砂多い
9′．前時の炉、茶暗灰色混砂ブロックシルト
10．貼床時壁溝、暗褐灰色混粗砂粘質土




第23図　ＳＨ04平・断面図（1/80・1/100）




第24図　ＳＨ04出土土器（1/4）・石器（1/2）・鉄器（1/2）

また貼床上面で検出されたＸ01は，深さは浅いものであり，明瞭な掘り込みと考えられない。

228～238は弥生時代後期の土器である。このことから，概報では，時期を弥生中期としていたが，後期とする方が良いと考えられる。

239・240は石鏃である。241は石鏃未製品と考えられ，片面のみ二次加工が顕著である。242～245は楔形石器である。243は左図の剥離が一番新しく，中図下の剥離面は折れ面（あるいは裁断面）を打点とする。244は，トレンチ９から出土したもので，当遺構から出土したものと考えられる。246は線状痕を伴う摩滅面があり，石斧を転用したものと考えられる。247は左図左側に一部二次加工が見られる。剥片の大きさから考えれば石鏃の未製品の可能性があろう。248は結晶片岩製で，柱状片刃石斧の破片である。

249は，刀子の破片と考えられる鉄器である。

**中央畦断面の遺構（第11図）**

中央畦断面の西から11～21ｍの位置に，竪穴住居跡の可能性がある部分が観察されるので，ここで報告しておく。ただ，調査時には，平面的な遺構の広がりとしてはとらえられていないので確実ではない。

28層は炭の堆積層であり，この部分を床面と考えれば27層の西側の立ち上がりが壁面とすることがで

きよう。28層の右側の９層は西側が壁溝状に立ち上がっている。また11層は基盤層起源の土層であることから，９あるいは10層下面を床面と考えた場合，11層は整地層の可能性を考えることができよう。これは弥生時代中期の溝埋土より新しいことからここでは弥生時代後期としておく。

## 土坑

### Ⅱ区ＳＫ23（Ｂ２，第25図）

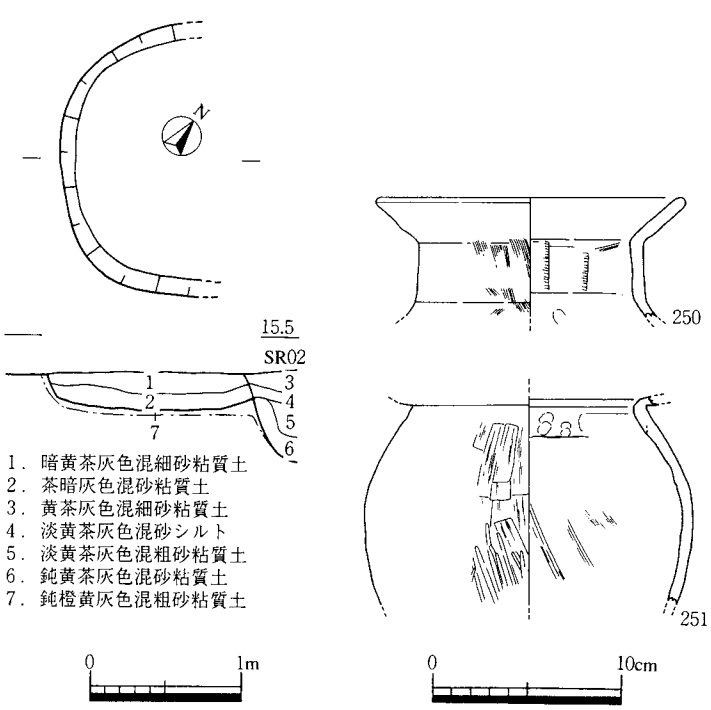
調査時にはＳＲ01より新しくしていたが，出土土器及び埋土の類似より，あまり時期差が無いものと考えられる。出土遺物は弥生土器の他に縄文土器が出土している。250・251は弥生土器である。

### Ⅱ区ＳＫ25（Ｂ１，第26図）

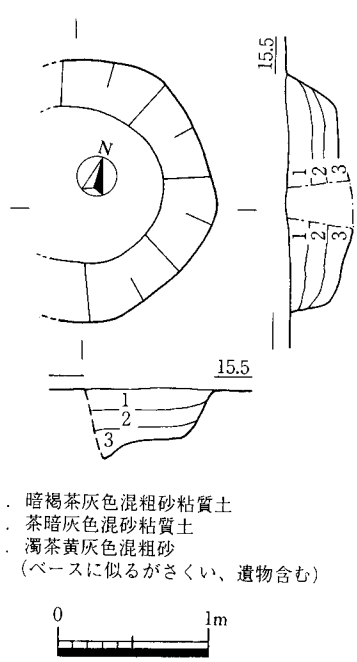
ＳＲ03より古い。遺物は弥生土器及び縄文土器が出土している。埋土は最下層が基盤層に類似しており，この層から土器が出土した。この層から出土した土器が，どういう土器かは不明であるが，この遺構から縄文土器が出土していることから，この最下層は，弥生時代以降の基盤層で，かつ縄文土器の包含層の可能性があるのではないか。

### Ⅱ区ＳＫ32（Ｂ２，第27図）

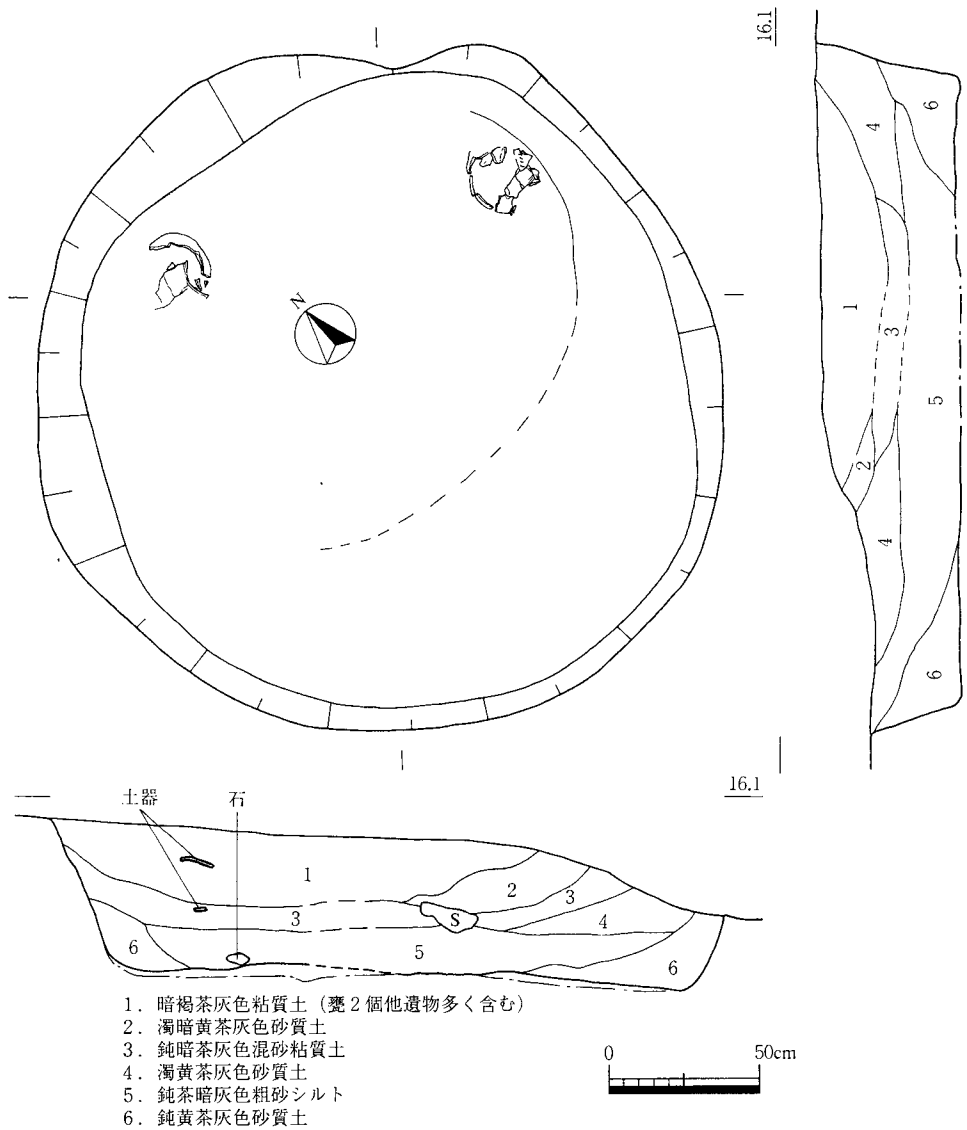
埋土は大きく２層に分かれ，上層からはほぼ完形の弥生土器の他，縄文土器等が出土している。252・253は弥生土器で，253は，後期初頭の時期と考えられる。254は石鏃である。255は石錐である。256は楔形石器である。



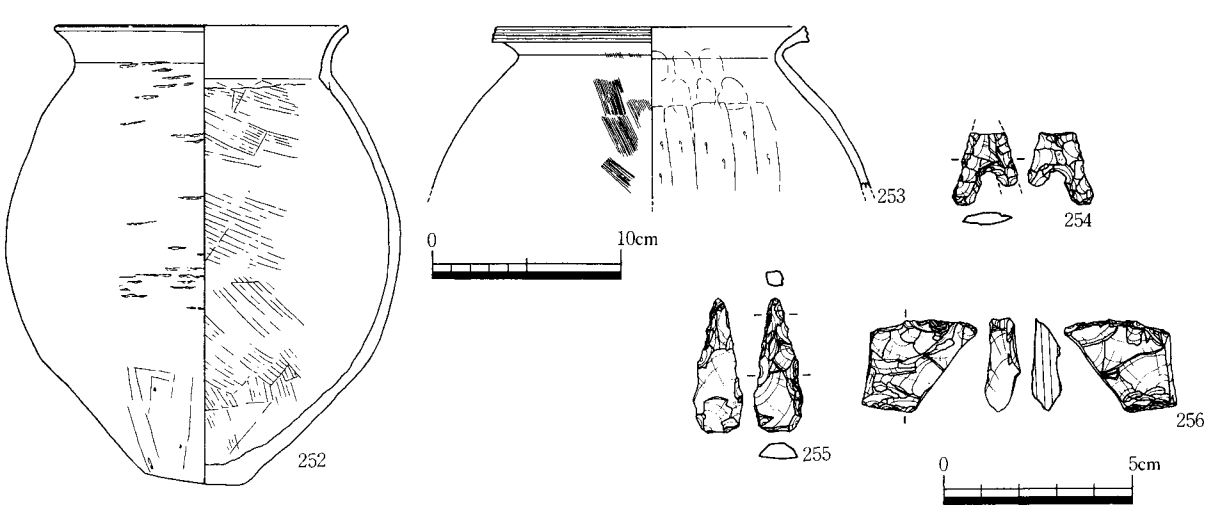

第25図　Ⅱ区ＳＫ23平・断面図（1/50）及び出土土器（1/4）




第26図　Ⅱ区ＳＫ25平・断面図（1/50）




1．暗褐茶灰色粘質土（甕２個他遺物多く含む）
2．濁暗黄茶灰色砂質土
3．鈍暗茶灰色混砂粘質土
4．濁黄茶灰色砂質土
5．鈍茶暗灰色粗砂シルト
6．鈍黄茶灰色砂質土




第27図　Ⅱ区ＳＫ32平・断面図（1/50）及び出土土器（1/4）・石器（1/2）

### Ⅱ区ＳＫ33（Ｂ２，第28図）

埋土は，ＳＫ32に類似する。弥生土器の他，縄文土器が出土している。

### 壺棺墓

### Ⅱ区ＳＴ02（Ｂ２，第28図）

調査時に埋土は，８層に分層されているが，４・６層下面が墓坑底の可能性が考えられる。土器は壺257で，頸部以上は残存していない。

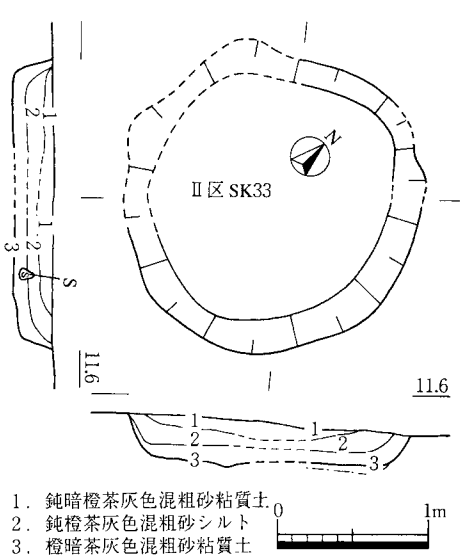
### 不明遺構

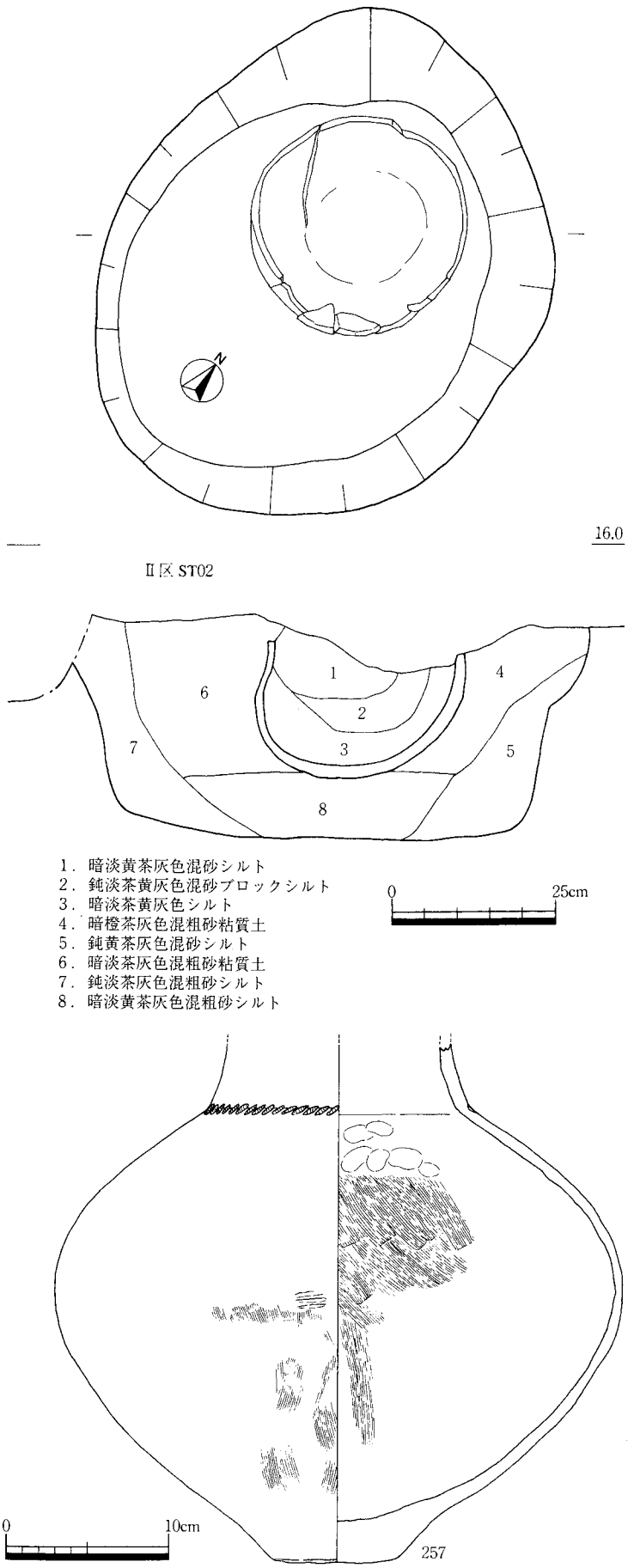
### Ⅰ区ＳＸ04（Ｄ２，第29図）

埋土からは，縄文土器ほか，弥生時代後期までの土器が２袋程度出土している。258～260は弥生土器である。

### Ⅰ区ＳＸ07（Ｃ２，第30図）

深さ約40cmである。弥生後期の土器261が出土している。



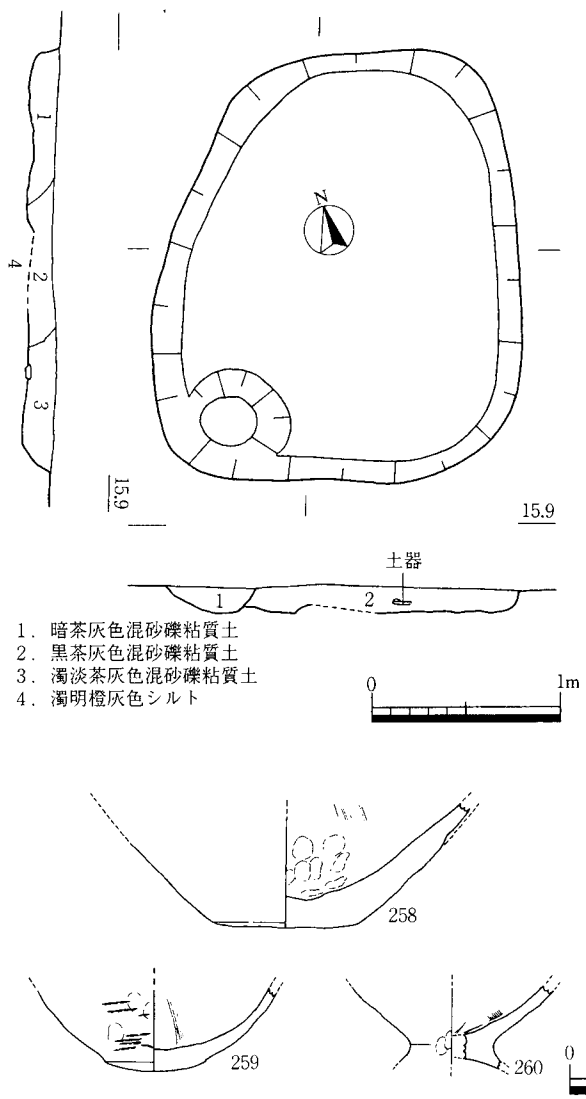

第28図　Ⅱ区ＳＫ33・ＳＴ02平・断面図（1/50・1/10）及び出土土器（1/4）

### Ⅱ区ＳＸ24（Ｂ２，第31図）

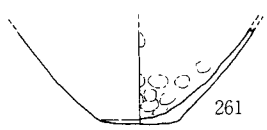
埋土上面に焼土塊を敷き詰めたような状況で検出された。遺物は縄文土器のみが出土しているが，弥生時代中期の溝跡ＳＤ01より新しいことから，弥生時代中期以降と考えられるので，ここで報告する。

### Ⅱ区ＳＸ27（Ａ１，第32図）

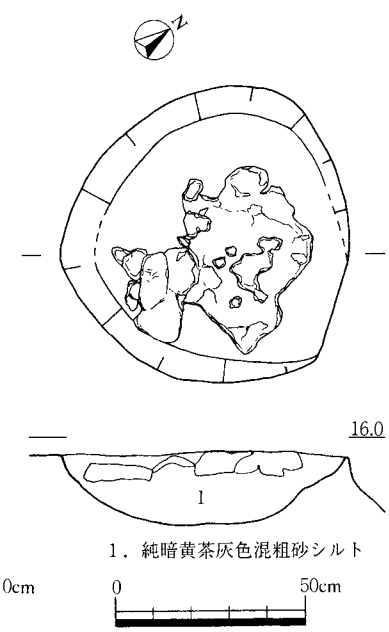
土層からは，ＳＸ26及びＳＨ05・06より古いことがわかる。平面形及び底面形状も不整形である。南東側は，ＳＸ26に壊されている。底面標高は，北西方向から南東へ低くなっており，溝跡の可能性も考えられる。これを溝跡とすれば，斜面地からの流水に関連するものと考えられ，この遺構の南東方向への延長上にあるＳＸ18（ＳＤ01）との関連性を考える必要があるかもしれない。遺物は縄文土器及び弥生土器が出土している。262～265はいずれも弥生土器である。265は下川津Ｂ類土器である。



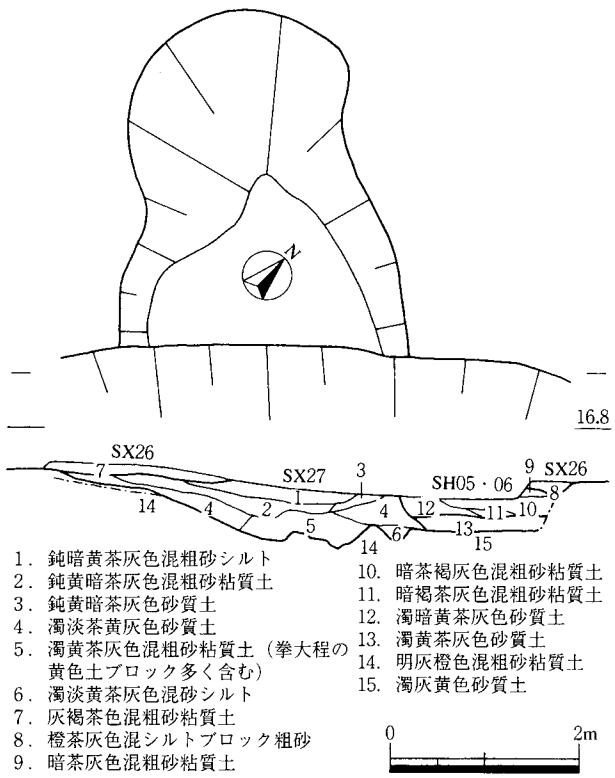

第29図　Ⅰ区ＳＸ04平・断面図（1/40）・出土土器（1/4）

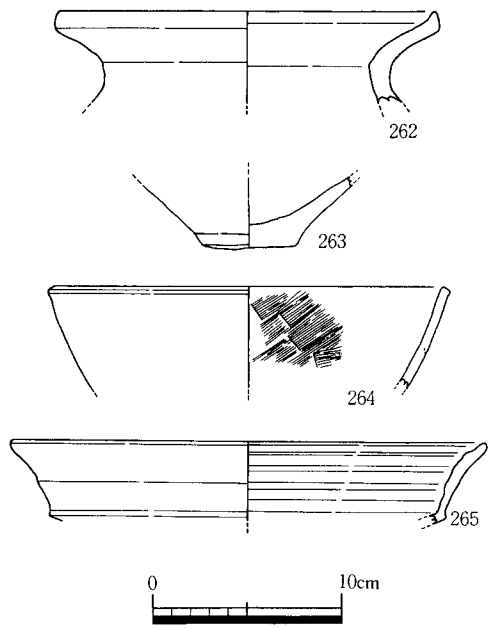



第30図　Ⅰ区ＳＸ07出土土器（1/4）




第31図　Ⅱ区ＳＸ24平・断面図(1/20)




第32図　Ⅱ区ＳＸ27平・断面図（1/80）・出土土器（1/4）

## 川跡

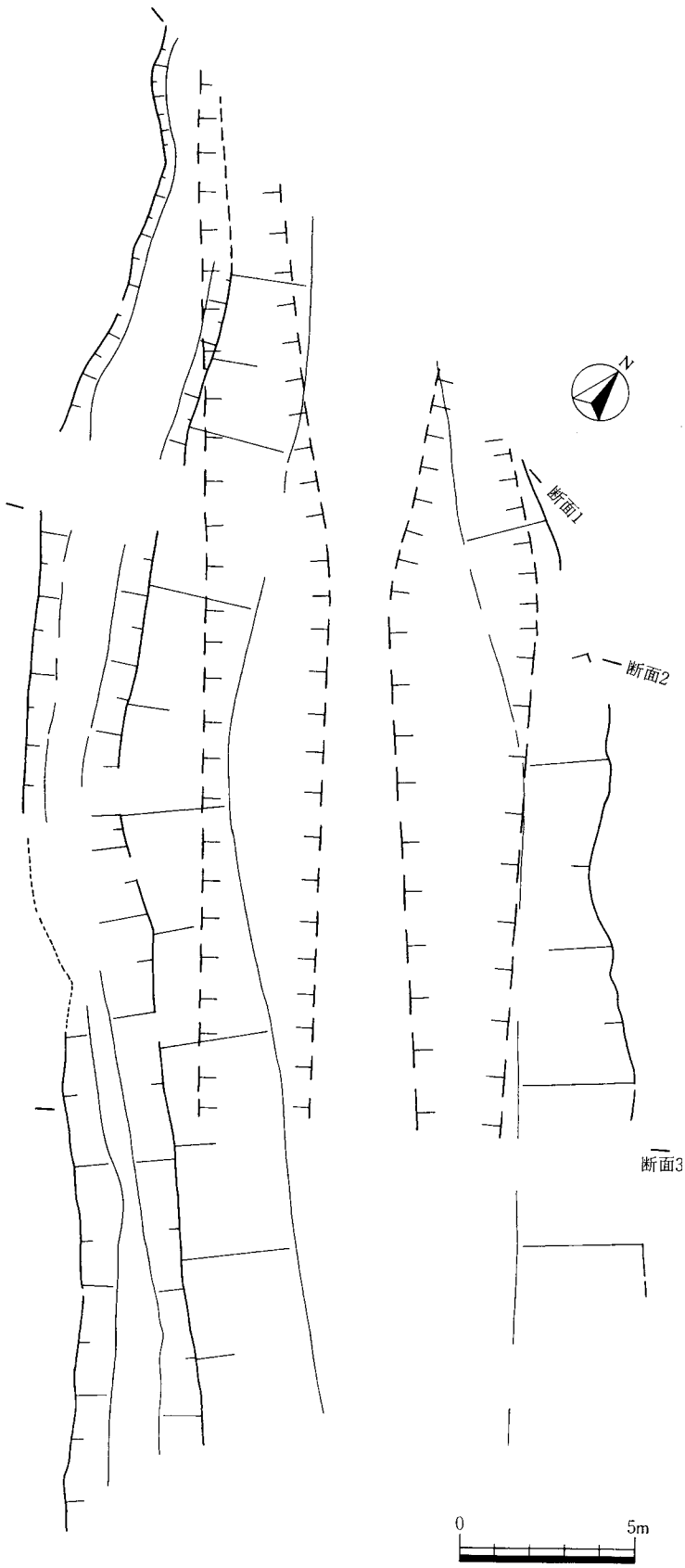
### ＳＲ01・ＳＤ02（第33～51図）

黄色系シルト層の基盤層をえぐって形成されている。下部の埋土は砂層である。上部の埋土はシルト層であるが，このシルト層の堆積は，基盤層をえぐって形成された川幅の中に３条認められ，これらは旧流路と考えられる。西側からそれぞれ流路Ａ，Ｂ，Ｃとする。

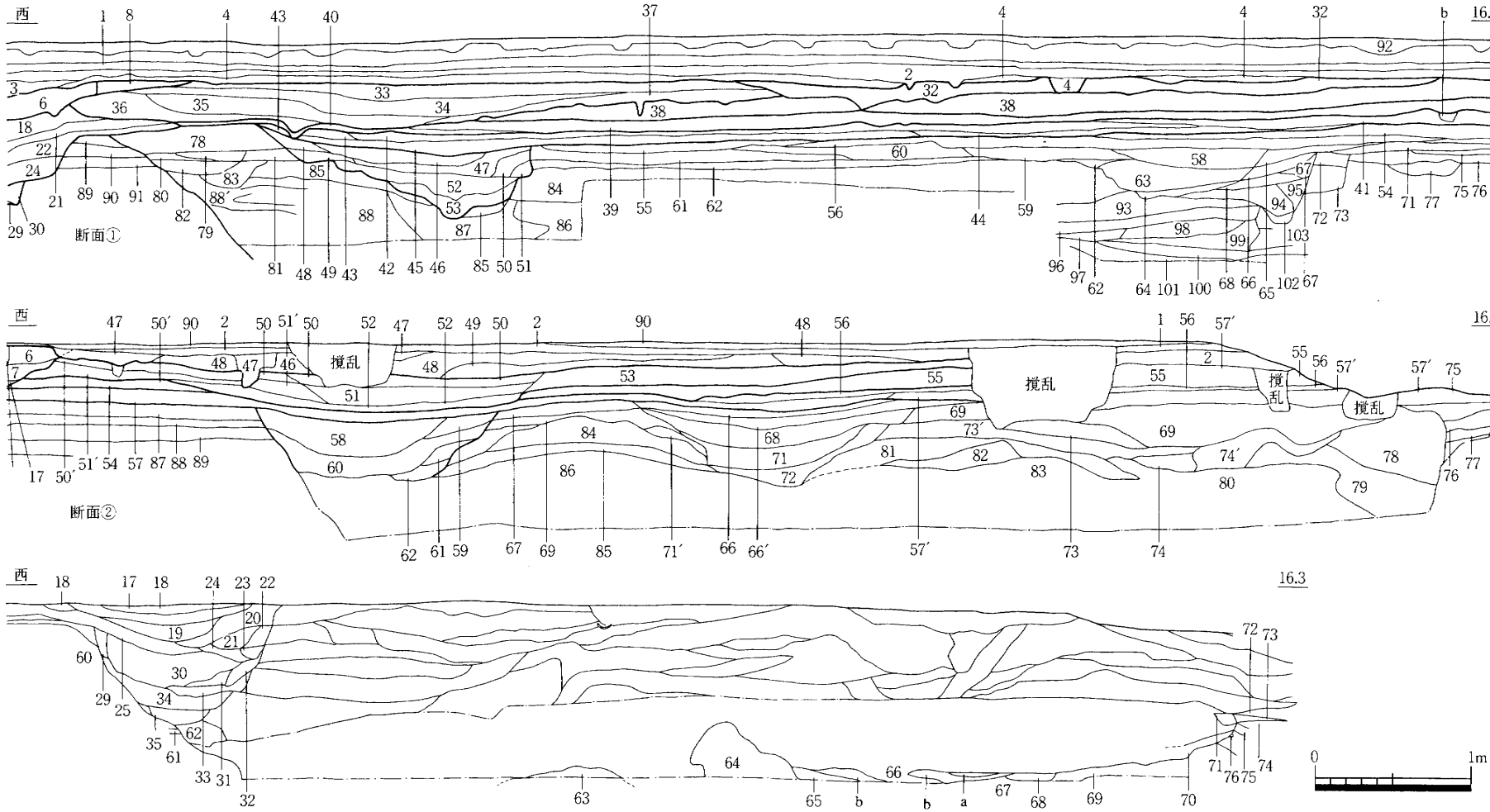
流路Ａは，ＳＤ02としたものである。川跡断面図を見ると断面２・３（第33図参照）では流路が３条きれいに現れているが，断面１では明瞭なものは２条である。調査時にはＳＤ02として，流路Ａを断面図１の46～53層に比定しているが，断面２・３での流路の位置と川跡が北へ向かうにつれ西へ曲がる傾向にあることから考えて，断面図１の46～53層は流路Ｂに比定したほうが良いのではないかと考えられる。そして，断面図１の78～83層が流路Ａ（ＳＤ02）に相当するものと考えられる。ただ，ＳＲ01の埋土の大部分は，機械掘削しているため，流路の詳細な平面形は不明であるため，以上は断面図から推測に過ぎない。シルト層一括で出土した土器（325～385）は，旧流路ＢのＣ２区画のほぼ中央の埋土から出土したものと考えられる。なお，ＳＲ01埋土を掘り込んで作られた古墳時代前期のＩ区ＳＸ02から出土した弥生時代後期の土器もこのＳＲ01埋土に含まれていた可能性は高いと考えられるので，後述するＩ区ＳＸ02出土土器も参照されたい。

266～324は流路Ａ（ＳＤ02）から出土したものである。268と269は同一個体の可能性がある。268には２種類のハケ目原体が認められる。270の頸部ハケ目は一部装飾的に施している。272は下川津Ｂ類土器である。273の高さは不確実である。281の外底面にはカヤ状の植物の圧痕がある。282の高さは不確実である。287の外底面には木葉圧痕がある。292は下川津Ｂ類土器である。293にはモミガラの圧痕があり，外面調整は型離れ成形後に施しているように見える。外底面には木葉圧痕がある。300の高さは不確実である。304の底部の木葉圧痕は，同じ葉が方向を変えて二度押しつけられている。307の外面へ

ラケズリは上から下へ行っている。314のハケ目原体は2種類ある。315の口縁部には赤色顔料が残存している。323・324は土師器である。325～385は先述した同一層から出土した土器である。331・332は下川津B類土器で，332は口縁部と体部が同一個体かどうかは不確実である。342はゆがみが著しく左外形は不確実である。360は胎土・器形は下川津B類土器と同じであるが，外面上半部にハケ目が無く，ヘラミガキもまばらであり，やや異なる。363は2孔1対の補修孔がある。382は焼成前穿孔であるが表裏両側からの穿孔である。386～424は上層出土とされる土器である。389・390は弥生時代中期の土器であろう。402～405・418は下川津B類の土器である。422は半截竹管文による連続刺突文がある。424は土師器で，上部からの混入品であろう。425～627は詳細な出土位置不明の土器である。425は内面に黒色塗膜状の物質が付着している。428はローリングを受けており，表面にはMn状の黒色物質が付着している。433下部には煤が付着しており，底部は赤変している。437の下部は赤変している。450は壺であるが。口縁部と胴部上半に煤が付着している。454は高さは不確実である。456は突帯上下に横方向のヘラミガキがある。489と490は同一個体の可能性がある。510の頸部外側には貼り付け突帯状に補強が見られる。517～525は下川津B類土器である。526は下川津B類に類似した器形であるが，角閃石は見られない。590は内面に4回穿孔を試みた痕跡がある。609は杯部内面に3本1組の荒いハケ目がある。611は蓋の可能性もある。615は内面端部の一部に煤が付着してい




第33-1図　SR01平面図（1/200）




17. 暗淡茶灰色シルト質細砂
18. 褐暗灰色混粗砂粘質土
19. 淡茶灰色混細砂ブロック粘質土
20. 濁暗淡茶灰色シルト質細砂
21. 濁淡茶橙灰混シルト細～粗砂（粗砂ブロック多い）
22. 濁淡茶灰色混シルト細砂
23. 濁淡灰色混砂シルト
24. 淡暗茶灰色混粗砂シルト
25. 淡暗茶灰色混粗砂粘質土
29. 濁暗茶黄灰色混粗砂粘質土
30. 淡暗紫茶灰色混粗砂粘質土
31. 濁暗橙茶灰色混砂ブロックシルト
32. 暗淡紫灰色混砂シルト
33. 濁黄灰色混シルトブロック細～中砂
34. 暗淡紫灰色混細砂ブロックシルト
35. 濁黄灰色混シルトブロック細～粗砂
60. 明灰橙色混粗砂粘質土
61. 濁灰色粗砂
62. 明淡灰橙色細砂
63. 灰橙黄色混砂シルト
64. 灰橙色混粗砂ブロック粘質土
65. 濁灰橙黄色混粗砂ブロックシルト
66. 黄濁灰色粗砂
67. 明橙黄色混砂ブロックシルト
68. 橙濁灰色粗砂
69. 濁橙灰色混シルト粗砂
70. 灰白色細砂
71. 暗灰色粘質土
72. 橙黄濃灰色混砂ブロック粘質土
73. 濁暗黄灰色粗砂
74. 濁橙灰色混粗砂粘質土
75. 濁暗橙灰色粗砂
76. 粗砂
a. 暗灰色シルト質細砂
b. 濁灰黄色混砂ブロック粘質土ーベース土と巻きあげラミナー状に入ったSR01埋土

第33-2図　ＳＲ01断面図（1/80）

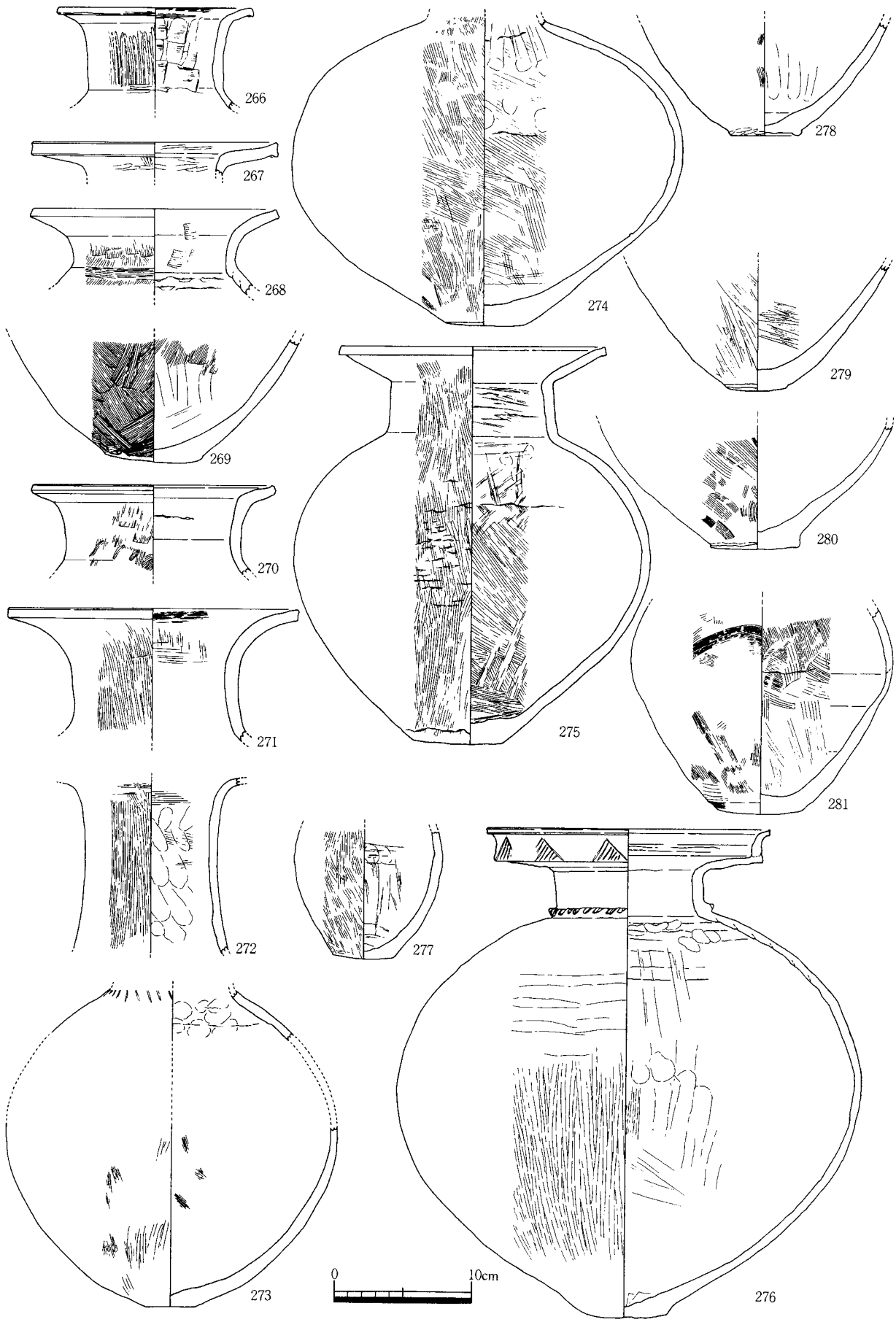
断面①

0．淡暗灰色混粗砂粘質土（耕作土）
1．明灰色砂質土（西水田下では上位にFe沈着層があり橙色味帯びる）
2．濁灰橙色混粗砂粘質土（Fe沈着層）
3．濁淡褐茶灰色砂質土（混シルト細砂を主体とするが、粗砂ブロックも多く含む）
4．濁明淡茶灰色砂質土（同上。18.5～21m間砂礫を多く含み、SR05の痕跡残す）
6．橙灰色細～粗砂（ラミナー）
8．灰褐茶色混粗砂粘質土
18．橙茶濃灰色混粗砂粘質土－中央ベルト13層対応？
21．鈍淡茶灰色混砂粘質土
22．黄鈍淡茶灰色混粗砂粘質土
24．淡黄茶灰色混砂粘質土
29．黄白灰色シルト質細砂
30．茶白灰色混粗砂粘質土
32．茶白灰色混礫砂質土－中央ベルト49層対応？
33．淡灰褐茶色混砂粘質土（シルト質細砂に近い）－中央ベルト50層対応？
34．淡茶灰色シルト質細砂－中央ベルト50′層対応？
35．鈍淡黄茶灰色細砂（ややシルト質）
36．白茶灰色混砂粘質土（シルト質細砂に近い）－中央ベルト51層対応？
37．鈍淡褐灰色混粗砂粘質土－中央ベルト53層対応
38．濁褐灰色混シルトブロック砂礫－中央ベルト55層対応
39　暗淡橙茶灰色混シルト細～粗砂（粗砂主体）－中央ベルト56層対応
40．暗淡茶灰色シルト質細砂－中央ベルト52層対応
41．褐灰黒色混粗砂粘質土－中央ベルト57′層対応
42．黒褐灰色混粗砂粘質土－中央ベルト57層対応
43．暗褐灰色混粗砂粘質土　〃
44．淡黒褐灰色混砂ブロックシルト
45．鈍黒褐灰色混砂ブロックシルト
46．暗茶灰色混粗砂粘質土－中央ベルト58層対応
47．淡暗茶灰色シルト質細砂－中央ベルト59層対応
48．暗灰茶褐色混粗砂粘質土
49．黄暗茶灰色混砂粘質土－中央ベルト60層対応？
50．濁暗茶白灰色混細砂ブロックシルト
51．濁茶白灰色混シルトブロック細砂
52．暗淡茶灰色シルト質細砂
53．濁茶白灰色シルト質細砂（粗砂ブロック混じる）
54．鈍淡黄茶灰色混砂ブロック粘質土－中央ベルト66層対応？
55．鈍淡茶黄灰色シルト質細砂－中央ベルト66′層対応？
56．鈍淡黄茶灰色混砂ブロックシルト－中央ベルト66層対応？
57．暗灰褐茶色混粗砂粘質土－中央ベルト75層対応
58．暗淡褐茶灰色シルト質細砂（しまり強）
59．純白茶灰色シルト質細砂（しまり弱い）－中央ベルト69層対応
60．　〃　（しまり強）
61．鈍白暗茶灰色混細砂ブロック粘質土（シルト質細砂に近い）－中央ベルト68層対応？包含層or SR01？
62．淡茶白灰色混シルト細砂
63．鈍暗淡褐茶灰色シルト質細砂（しまり強）
64．　〃　（63層より更に暗く、粘性強）
65．暗淡褐茶灰色混粗砂粘質土（58と色は同じ）
66．鈍暗淡褐茶灰色混粗砂粘質土（63と色は同じ）
67．淡橙茶灰色混粗砂粘質土（シルト質細砂に近い）
68．鈍暗淡褐茶灰色混粗砂粘質土（64と色は同じ。ややシルト質細砂に近い）
71．暗灰褐色混粗砂粘質土－中央ベルト76層対応
72．暗灰褐色混砂礫粘質土
73．濁茶灰橙色混粗砂粘質土
75．橙灰褐茶色混粗砂粘質土－中央ベルト77層対応？
76．濁茶灰橙色混粗砂粘質土
77．濁暗橙灰褐色混砂礫粘質土
78．暗褐茶灰色混粗砂粘質土（粗砂多い）
79．暗灰黄茶色混粗砂粘質土（シルト質細砂に近い）
80．　〃　（粗砂多い）
81．淡橙茶色シルト質細砂
82．淡黄茶暗灰色混粗砂粘質土
83．濁淡白茶灰色混砂粘質土（シルト質細砂に近い）
84．淡黄白灰色細砂
85．黄白灰色シルト質細砂
86．橙白灰色細～粗砂（粗砂主体、上・中位に幅5cm程のシルト層ラミナー状に含む）
87．淡緑黄灰色シルト～粗砂（ラミナー顕著）
88．濁茶灰橙色砂礫
88′．濁淡緑茶灰色シルト質細砂（西肩部からラミナー状に88層に入り消滅）
89．濁淡茶黄灰色砂質土
90．暗淡黄茶灰色混粗砂粘質土（粗砂粒多い）
91．　〃　（粗砂粒まばら）
92．盛土
93．明橙灰色細～粗砂（粗砂主体）
94．橙淡黄灰色細～粗砂（中砂主体）
95．濁淡黄茶灰色混シルトブロック細砂
96．暗淡橙灰色シルト質細砂（間層に細～粗砂含む）
97．暗濃灰色シルト
98．黒灰色混粗砂粘質土
99．茶橙濁灰色混粗砂ブロック粘質土（暗灰色粘質土ブロック含む）
100．明橙黄灰色混粗砂シルト（ラミナー状）～明灰橙色混砂シルト
101．橙茶灰色粗砂
102．濁濃灰色混シルト粗砂
103．濁明灰色混砂シルト
b．濁淡茶橙灰色混粗砂ブロック粘質土－pit？or 41層中のブロック

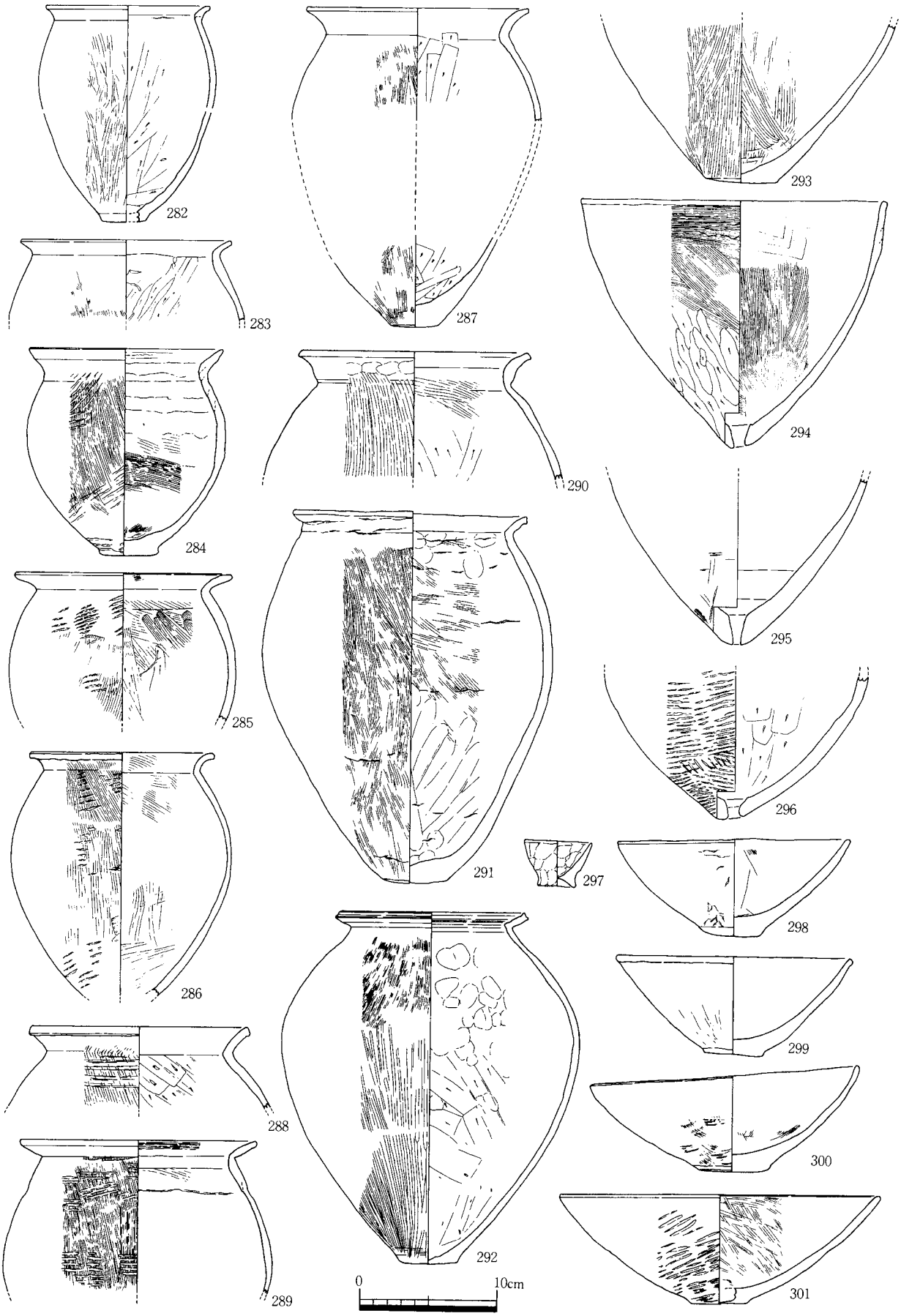
断面②

1．茶灰橙色混粗砂粘質土
2．褐茶灰色～褐橙灰色砂質土
6．濁灰橙茶色混粗砂シルト　SR03上層粗砂にかぶさる形で堆積
7．暗黄灰茶混砂粘質土 → シルト質細砂に近い粘質土
17．鈍黄暗灰色混粗砂粘質土
47．濁黄褐茶灰色砂質土…pit状の凹みと分層難しい。自然要因による凹みか？
48．濁淡黄茶灰色混砂ブロックシルト
49．茶白灰色混シルトブロック砂礫
50．淡茶灰色混粗砂粘質土（シルト質細砂に近い粘質土）
50′．淡茶灰色シルト質細砂
51．白茶灰色混砂粘質土（シルト質細砂に近い粘質土）
51′．白茶灰色シルト質細砂
52．暗淡茶灰色混粗砂粘質土（シルト質細砂に近い）
53．鈍淡褐茶灰色混粗砂粘質土（　〃　）
54．黄褐茶灰色混粗砂粘質土
55．濁褐灰色混シルトブロック砂礫－6C末須恵器出土
56．暗淡橙茶灰色混シルト細～粗砂（粗砂主体）
57．黒褐灰色混粗砂粘質土
57′．褐灰黒色混粗砂粘質土
58．暗茶灰色混粗砂粘質土
59．淡暗茶灰色シルト質細砂
60．黄暗茶灰色混粗砂粘質土
61．黄暗茶灰色混粗砂シルト
62．濁黄暗茶灰色混粗砂ブロックシルト
66．鈍淡黄茶灰色混砂ブロックシルト
66′．鈍淡茶黄灰色シルト質細砂
67．鈍暗淡褐茶灰色混粗砂シルト
68．鈍白暗茶灰色シルト質細砂
69．鈍白茶灰色シルト質細砂（しまり弱い）
71．鈍暗白茶灰色混礫シルト質細砂
71′．暗褐灰色混粗砂粘質土
72．鈍淡白茶灰色シルト質細砂
73．鈍黄灰色混シルト細～粗砂（細砂主体）
73′．鈍淡茶黄灰色シルト質細砂（東部粘性強く、西部は細砂に変化）
74．鈍暗褐茶灰色混砂礫粘質土
74′．鈍淡褐茶灰色混砂礫シルト質細砂
75．暗灰褐茶色混粗砂粘質土
76．暗灰褐色混粗砂粘質土
77．橙灰褐茶色混粗砂粘質土
78．橙黄灰色混礫粗砂
79．鈍淡黄灰色シルト質細砂
80．赤茶灰色混シルト粗砂
81．鈍淡黄灰色シルト質細砂（79層の逆転ラミナー）
82．鈍黄灰色混シルトブロック粗砂
83．鈍黄白灰色細砂
84．濁茶白灰色混シルトブロック細～粗砂（粗砂主体）
85．鈍茶黄灰色混粗砂ブロックシルト質細砂
86．橙白灰色細～粗砂（粗砂主体）
87．鈍黄暗灰色混粗砂粘質土
88．暗褐黄灰色混粗砂粘質土
89．濁橙灰色混粗砂粘質土
90．明灰色混粗砂シルト（床土）
m．橙茶灰色混粗砂ブロック粘質土

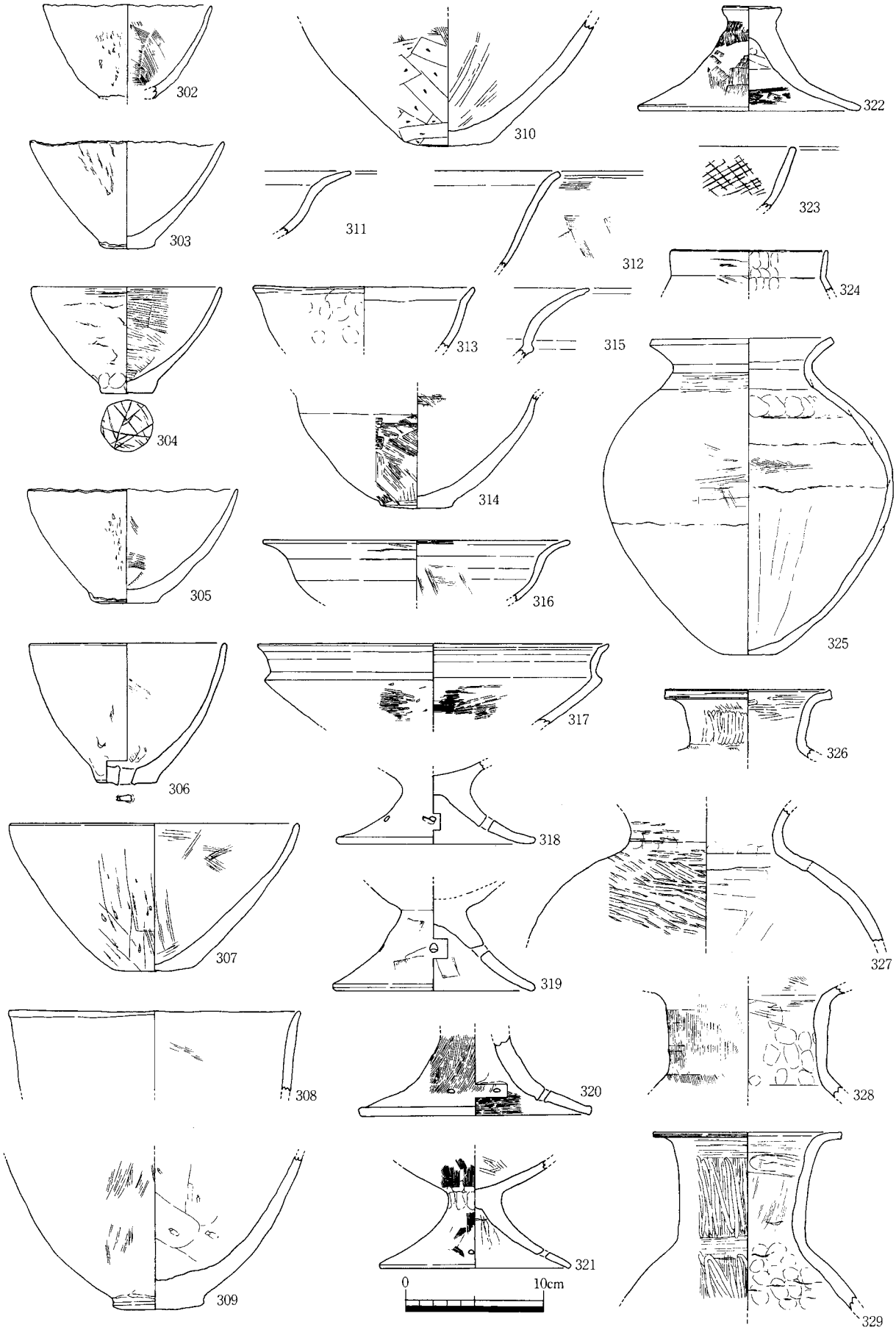
第6表　ＳＲ01断面図土層名



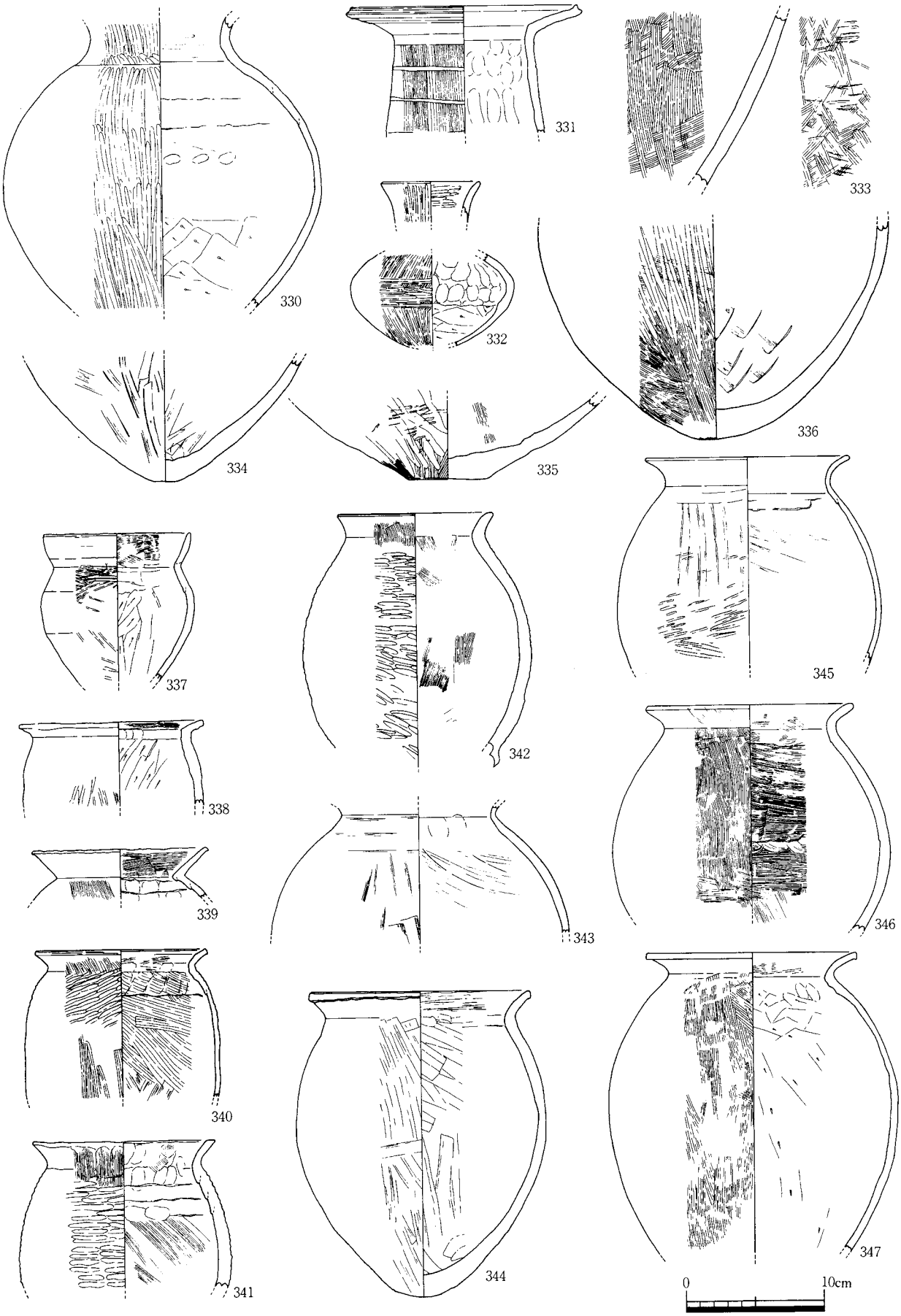

第34図　ＳＲ01出土土器（１）（1/4）



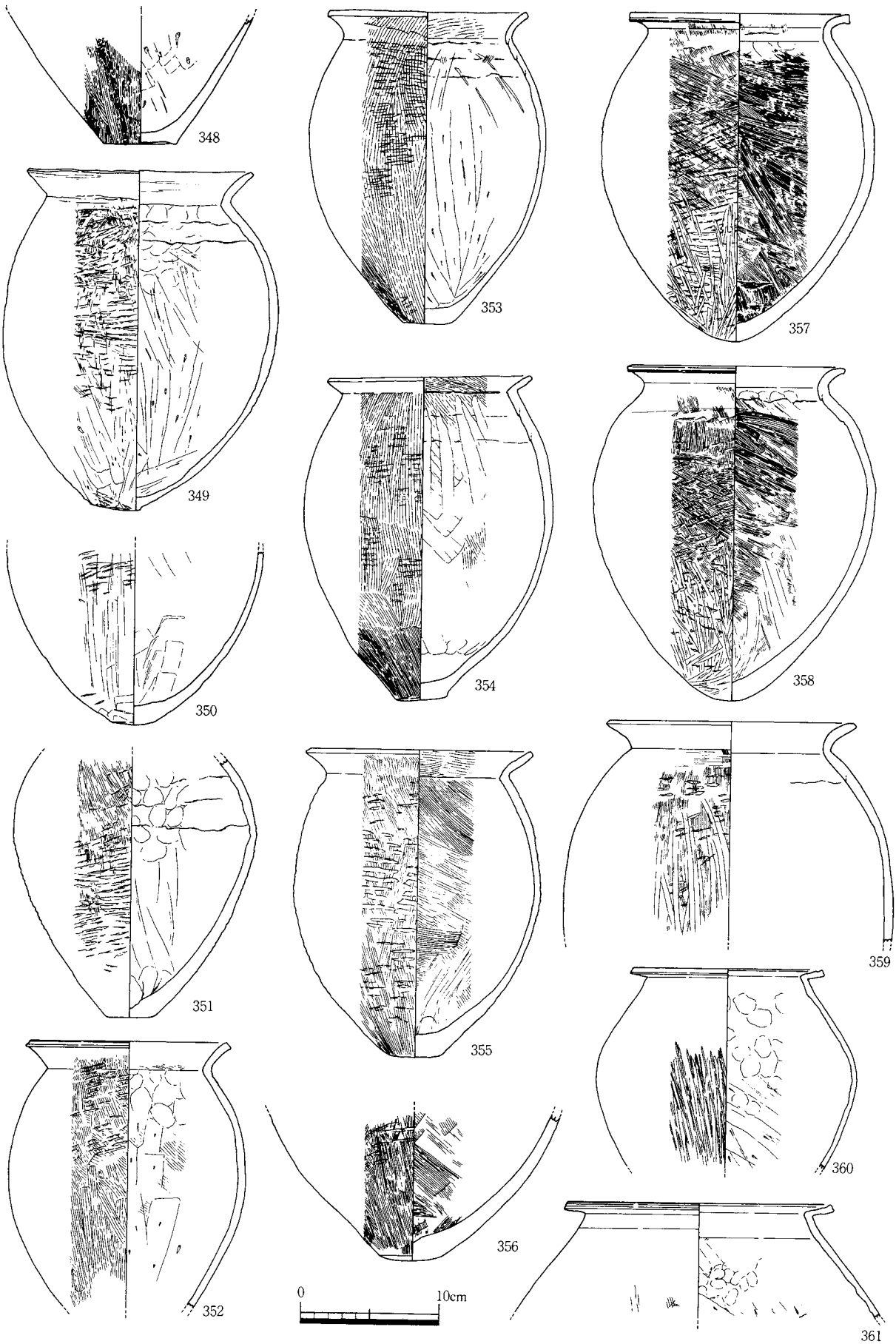

第35図　ＳＲ01出土土器（２）（1/4）



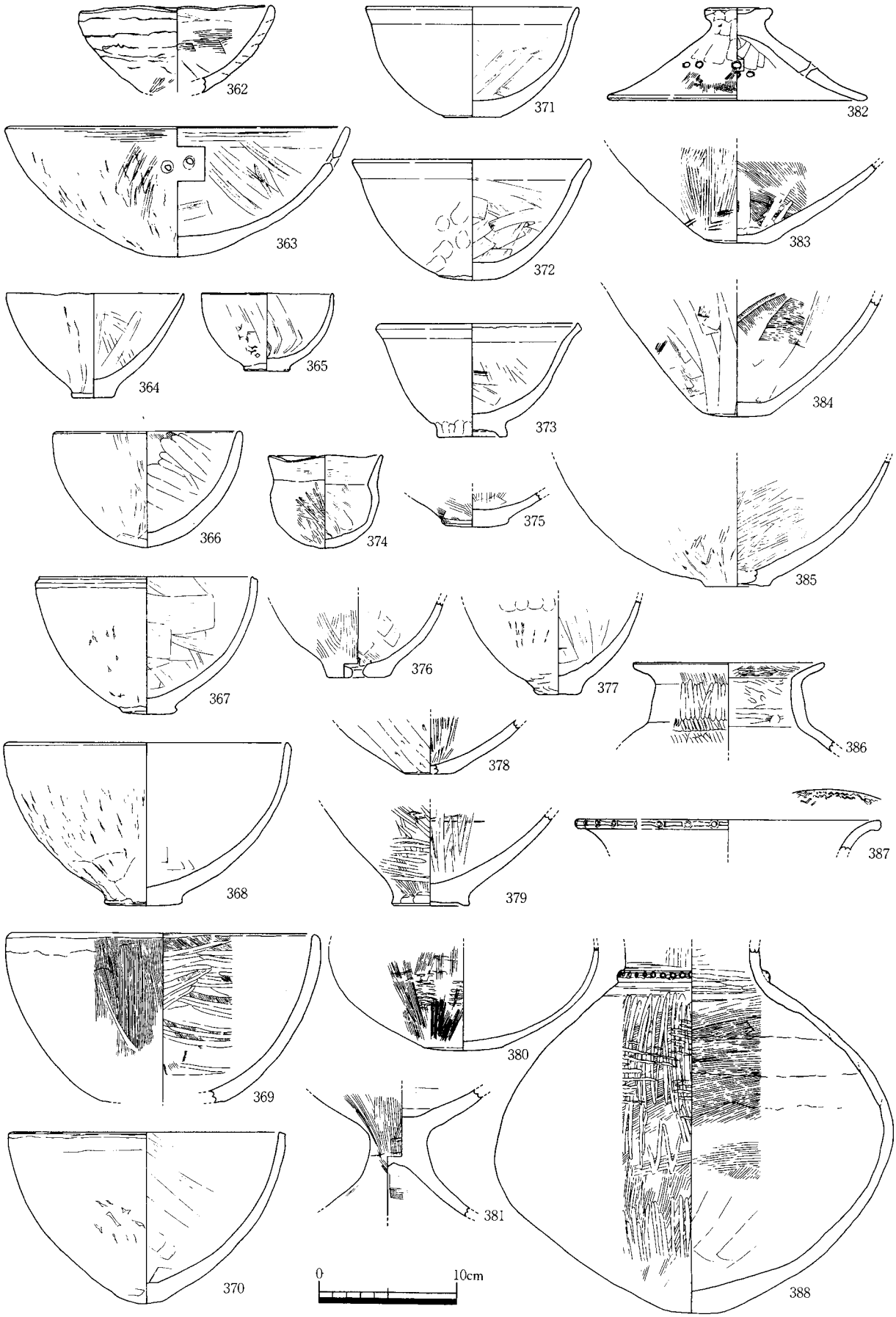

第36図　ＳＲ01出土土器（３）（1/4）



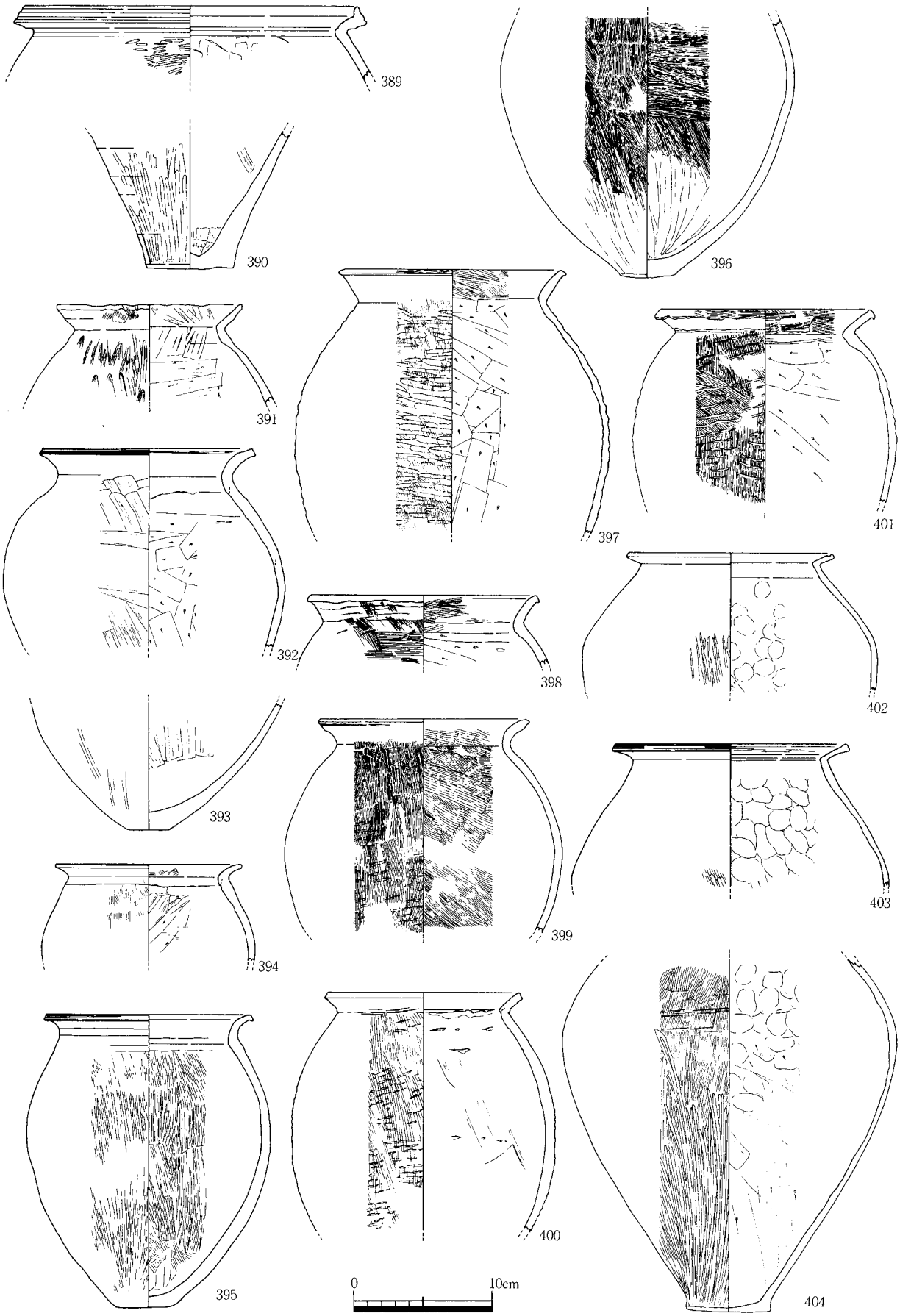

第37図　ＳＲ01出土土器（４）（1/4）



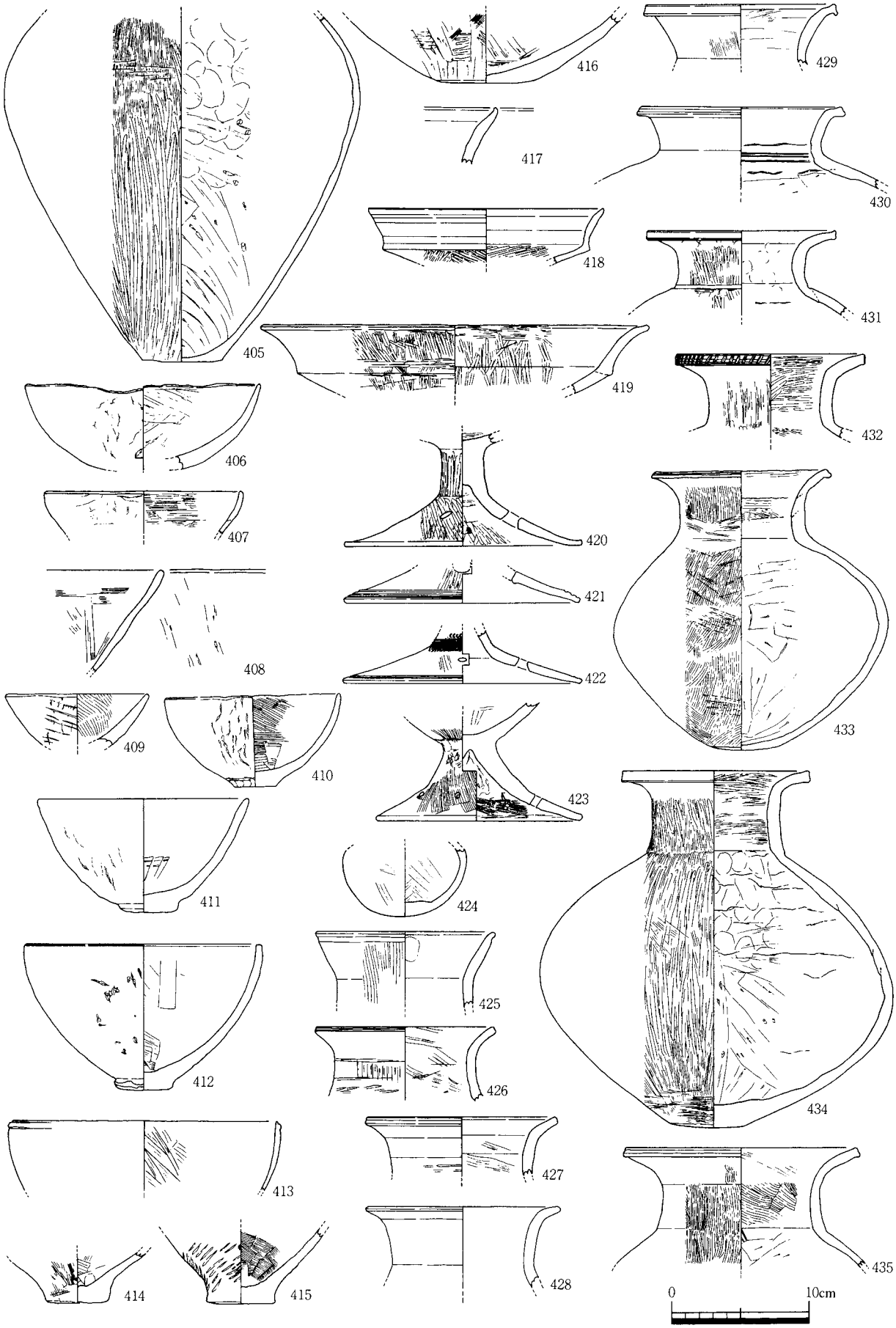

第38図　ＳＲ01出土土器（５）（1/4）



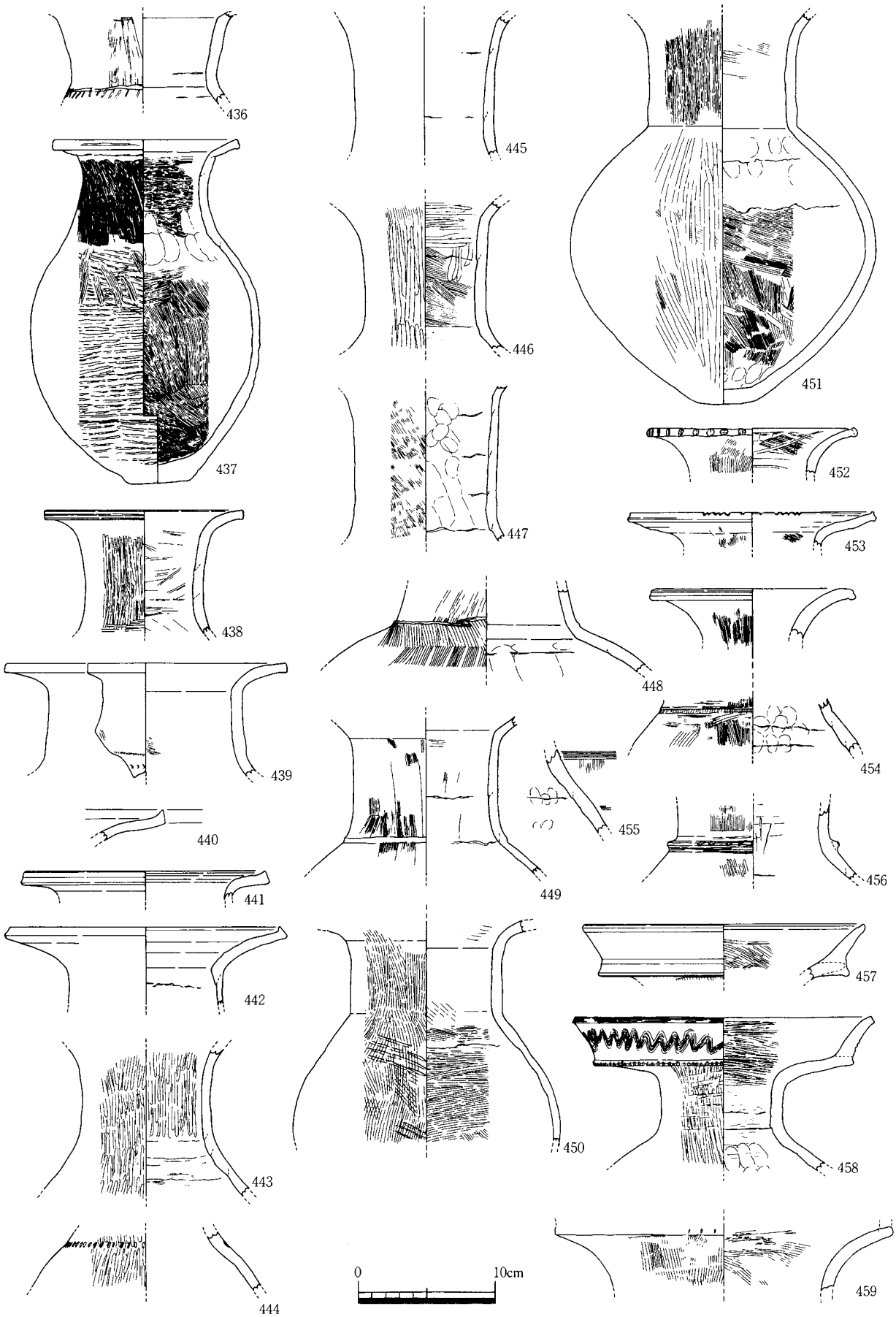

第39図　ＳＲ01出土土器（６）（1/4）



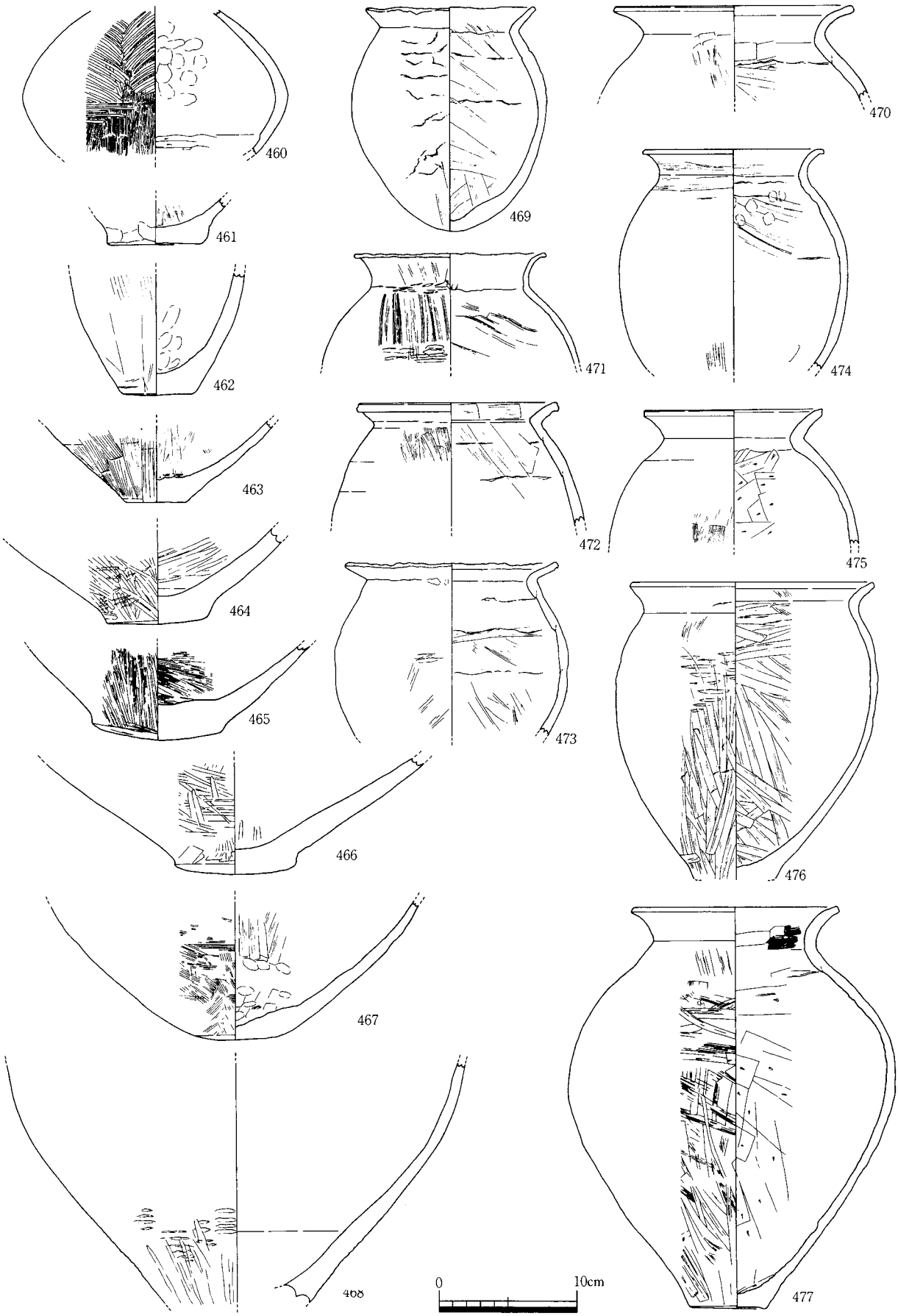

第40図　ＳＲ01出土土器（７）（1/4）



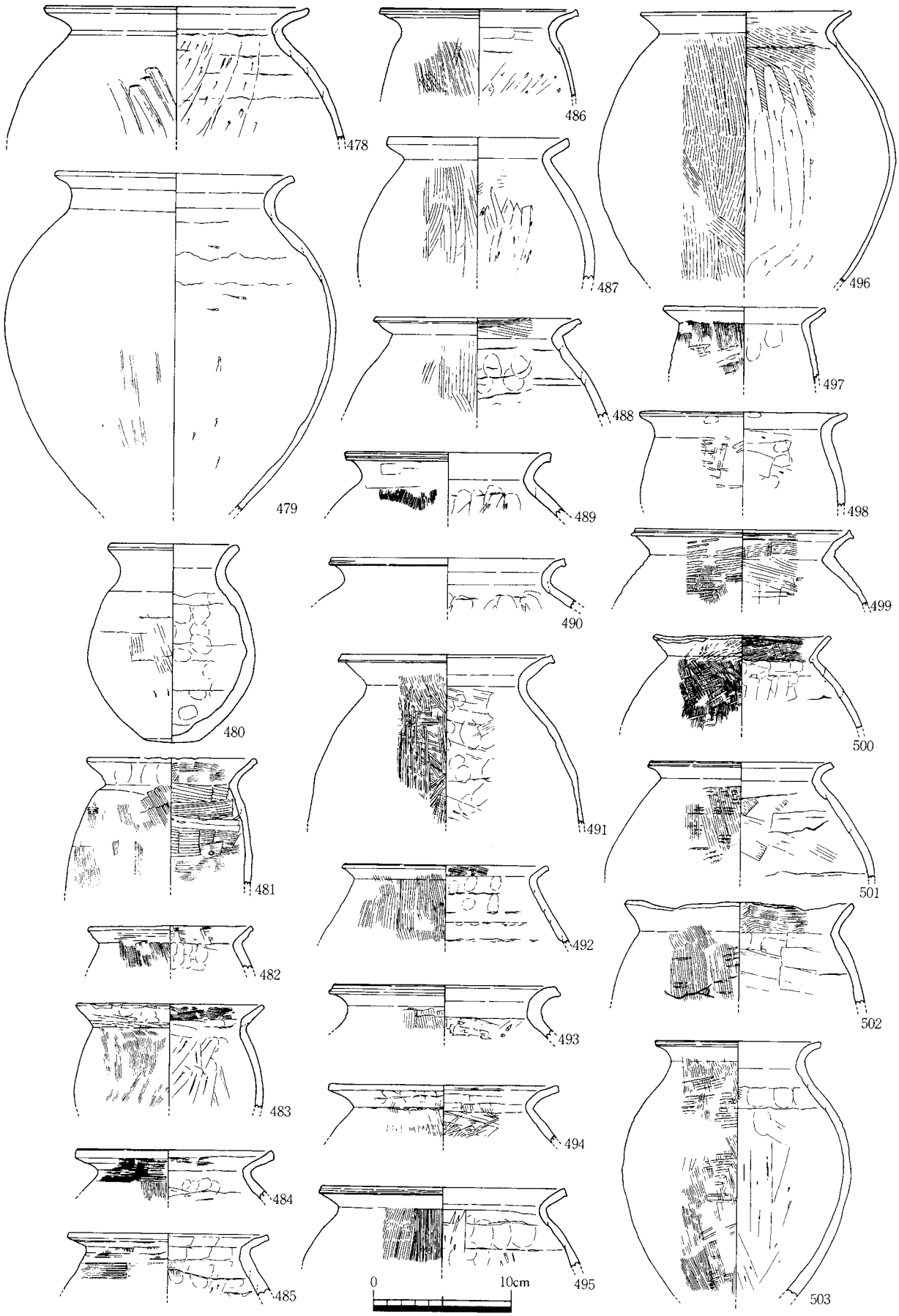

第41図　ＳＲ01出土土器（８）（1/4）



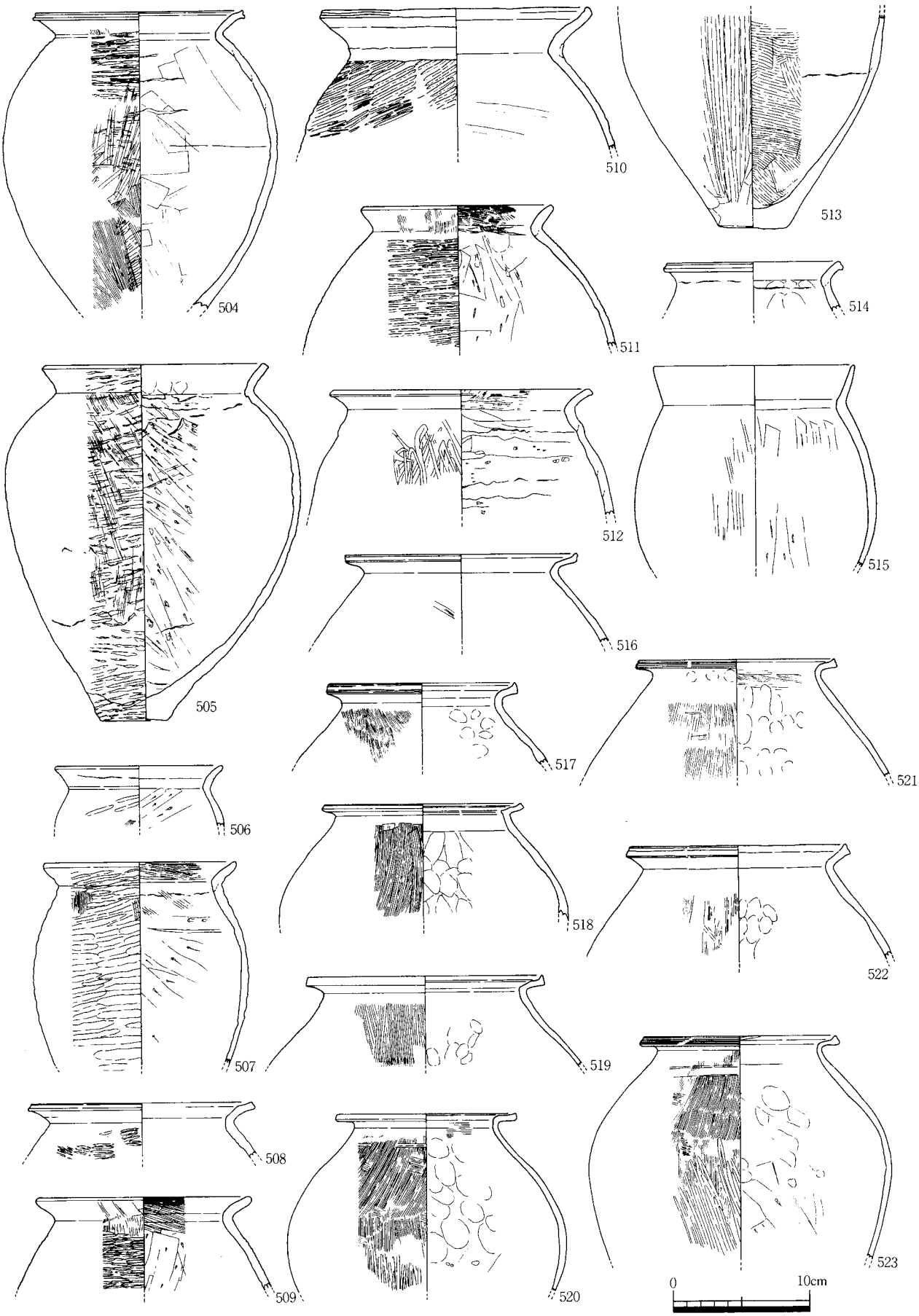

第42図　ＳＲ01出土土器（９）（1/4）



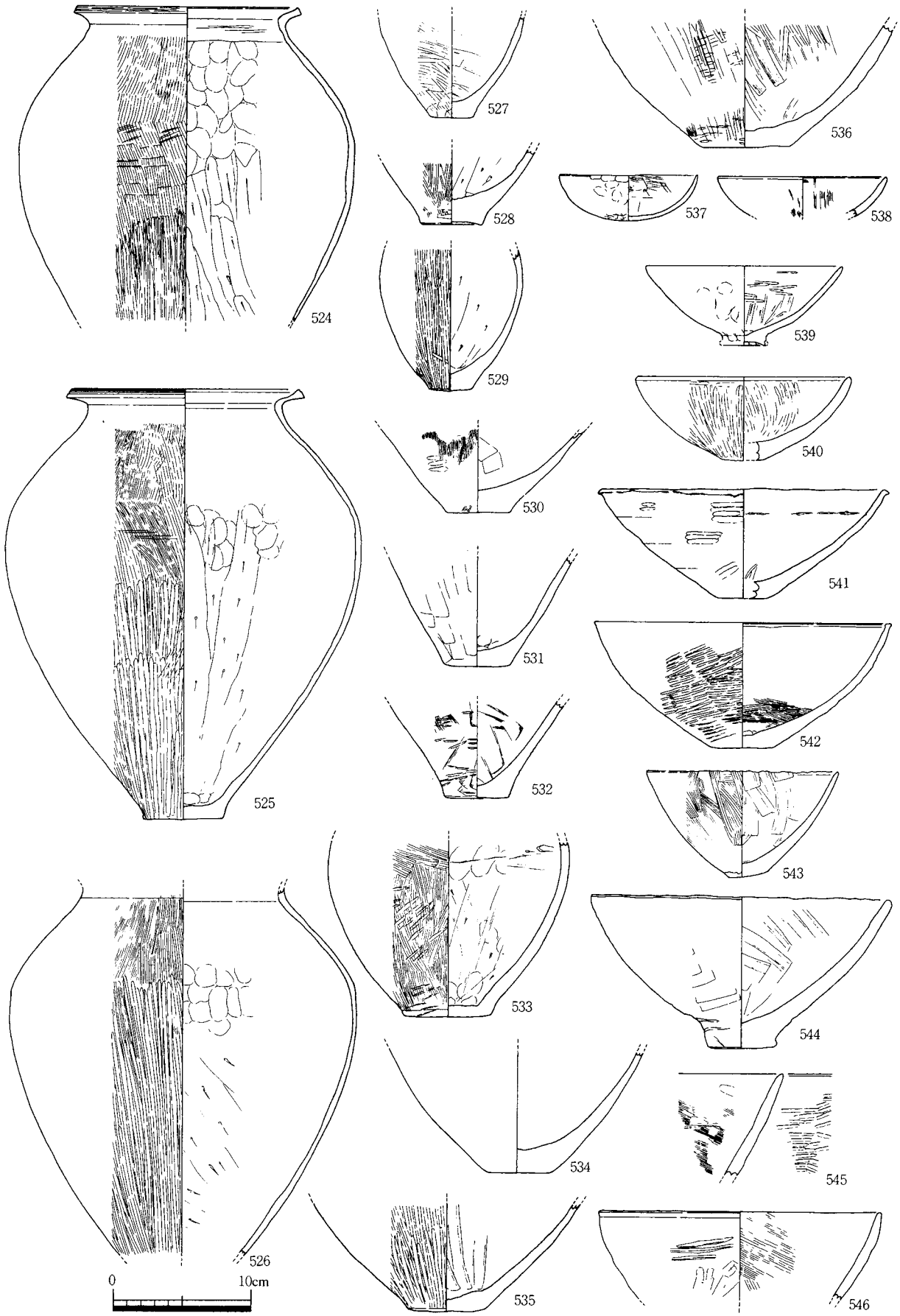

第43図　ＳＲ01出土土器（10）（1/4）



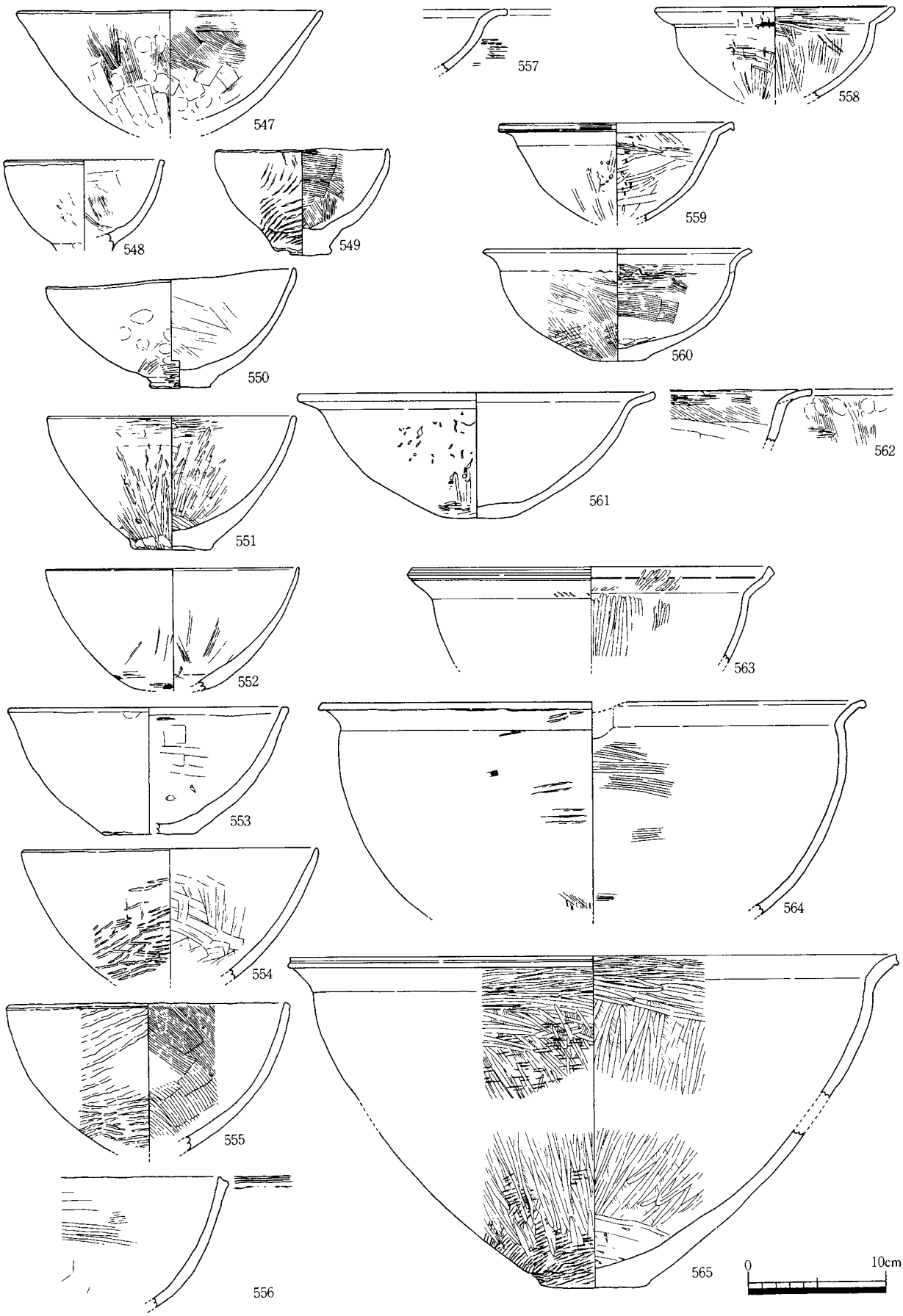

第44図　ＳＲ01出土土器（11）（1/4）



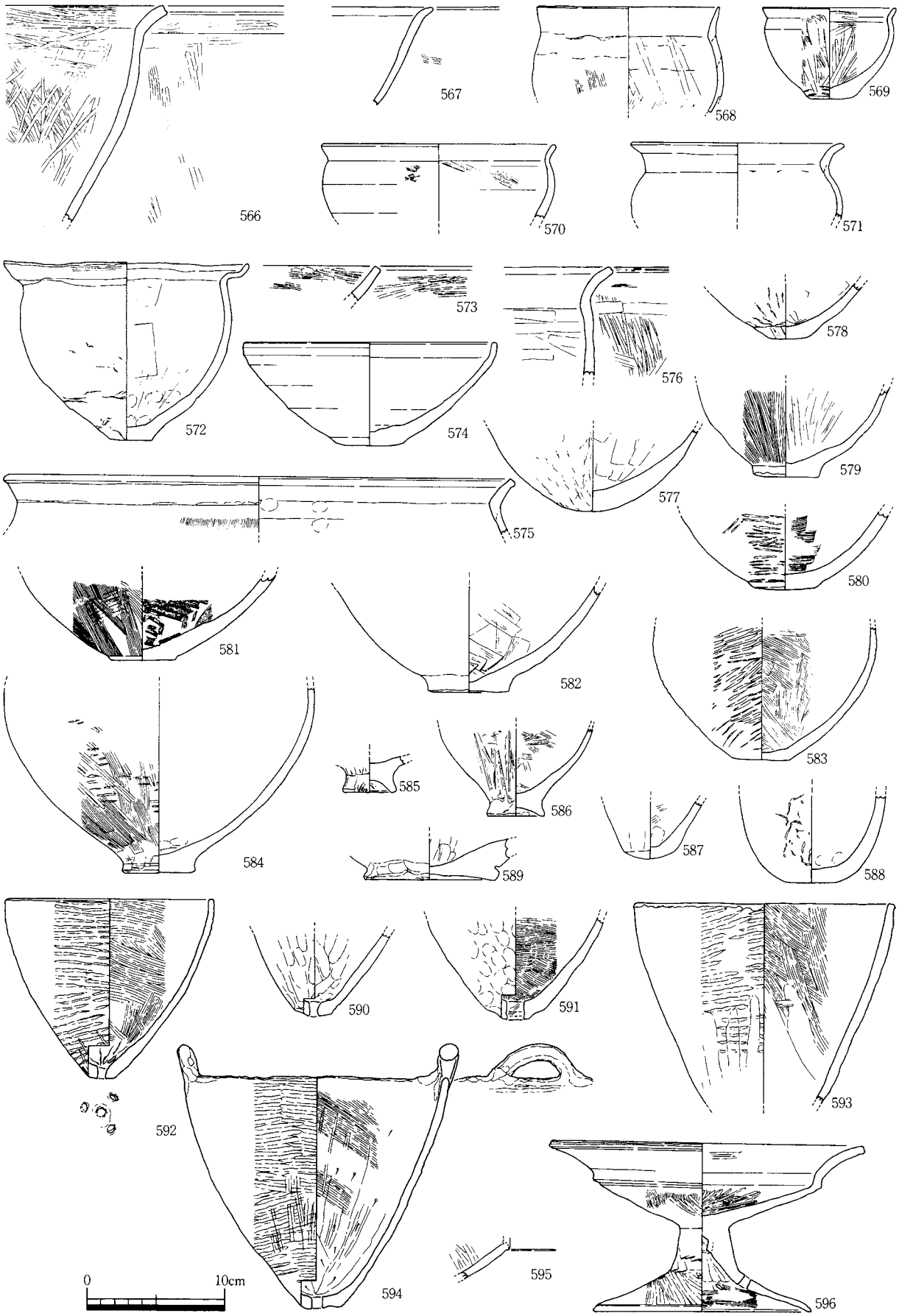

第45図　ＳＲ01出土土器（12）（1/4）



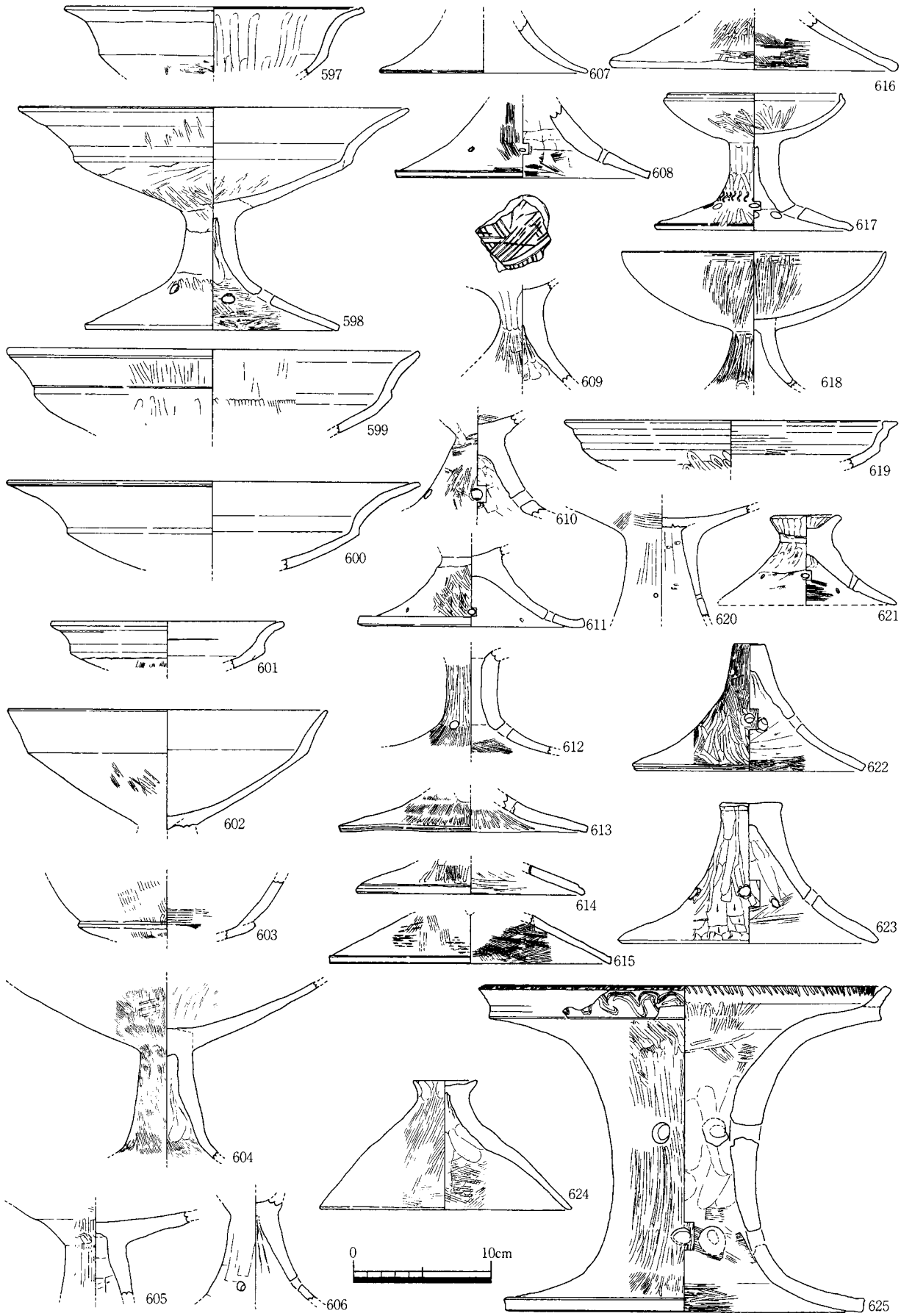

第46図　ＳＲ01出土土器（13）（1/4）



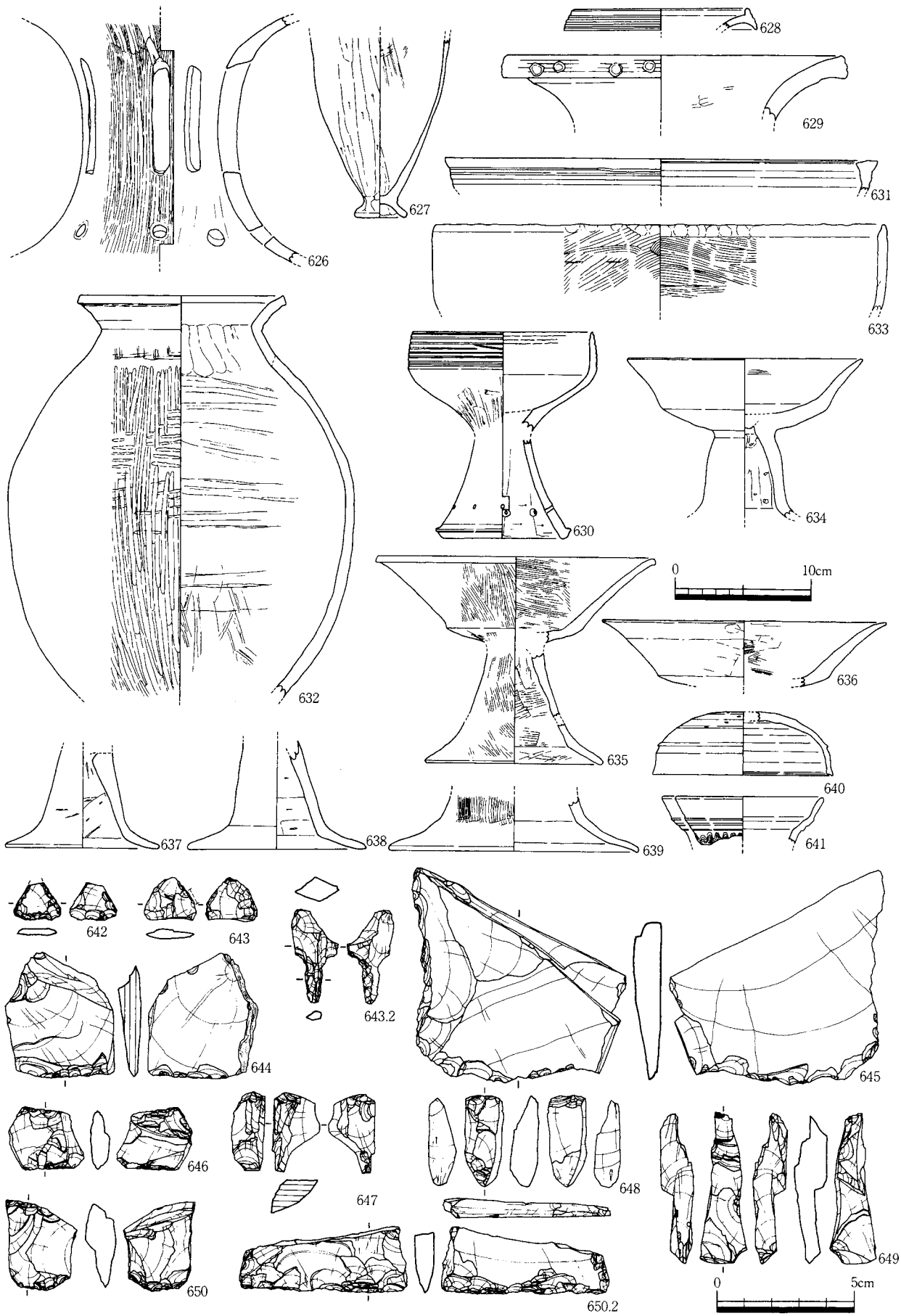

第47図　ＳＲ01出土土器（14）（1/4）



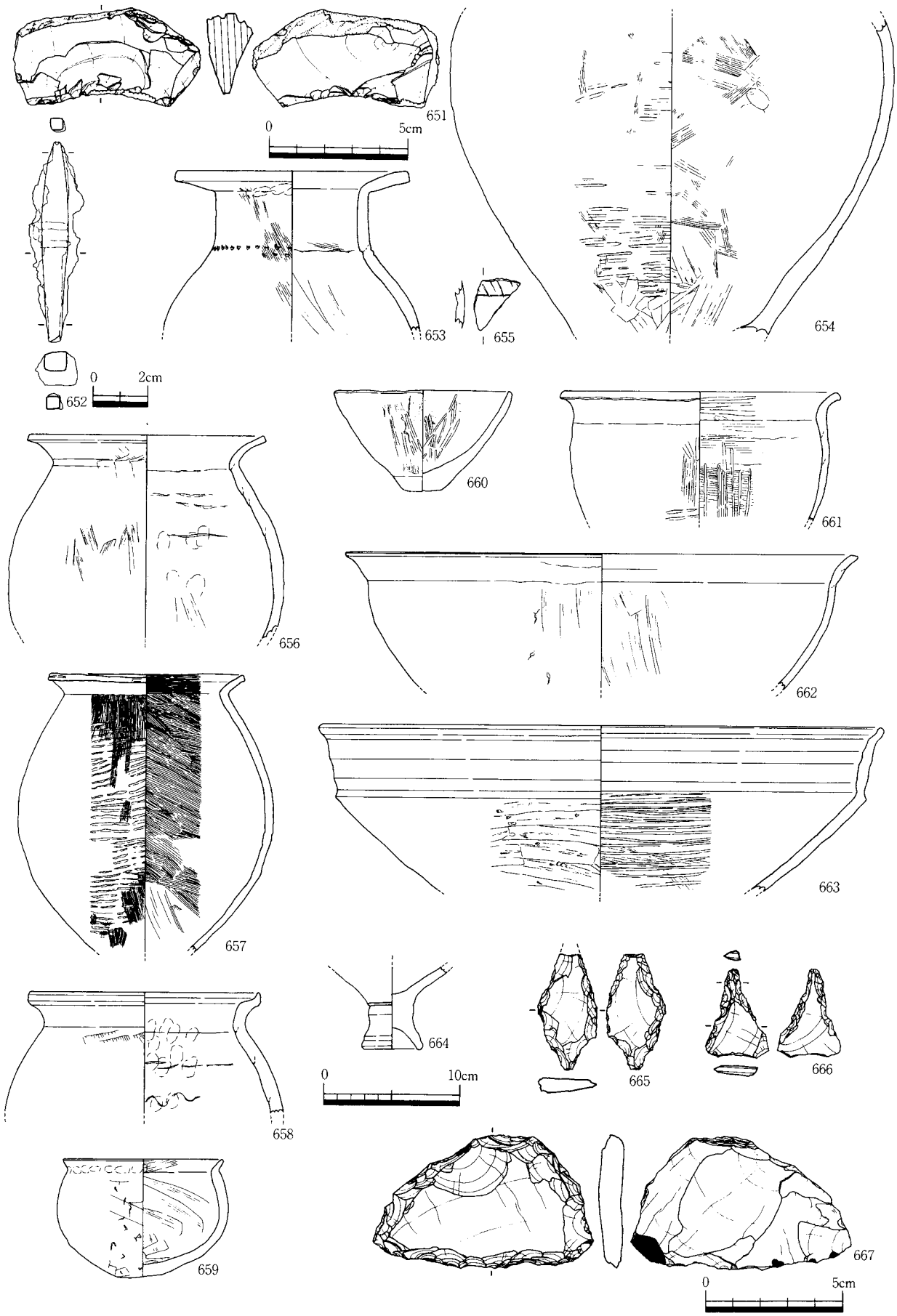

第48図　ＳＲ01出土土器（15）（1/4）




第49図　ＳＲ01出土土器（16）（1/4）




第50図　ＳＲ01出土土器（17）（1/4）・石器（１）（1/2）




第51図　ＳＲ01出土土器（18）（1/4）・石器（２）（1/2）・鉄器（1/2）

ることから蓋の可能性もある。617は半截竹管文による刺突文がある。619・620は下川津Ｂ類土器である。627は製塩土器である。628～631は弥生時代中期の土器と考えられる。632～639は土師器である。638は，胎土に下川津Ｂ類の土器の小片を含む。640・641は須恵器である。642・643は石鏃未製品と考えられる。642は先端部の特定はできない。643の二次加工はすべて点状打面による軽い敲打状の剥離による。643.2は石錐である。楔形石器の削片のように板状素材から剥離した剥片を加工して製作している。644・645はスクレイパーで，644は左図上側には加撃による分割面がある。646～651は楔形石器である。652は鉄鏃と考えられる。653～667は，予備調査時のトレンチから出土したものであるが，当遺構から出土したと考えられるものである。653は頸胴部境に竹管状工具で下方から刺突した文様がある。この刺突文は，一部のみ二段になっている。657下部には煤が付着している。667の刃部（図下側）はやや急斜度の調整である。

## 5　古墳時代前期

### 竪穴住居跡

#### Ⅱ区ＳＨ05・06（Ａ１，第52図）

ＳＸ26より古い。ＳＨ06の上面にＳＨ05が作られている。ＳＨ06からは縄文土器のみが出土しており，詳細な時期は不明である。床面でピットが検出されているが，確実に主柱穴と考えられるのもは無い。また，壁溝や炉跡も無い。

ＳＨ05からは古墳時代前期の土器が出土している。薄い焼土層及び炭層が検出されたが，炉跡は検出されなかった。主軸方位は，Ｎ26°Ｗである。

668～673は土師器である。674は弥生土器である。668は胴部上半に煤が付着しており，下半は赤変している。672の高さは不確実である。675～677は石鏃である。678は石鏃未製品と考えられる。679～681は楔形石器である。682は安山岩の脈岩製と考えられる磨石である。

### 土坑

#### Ⅰ区ＳＫ01（Ｃ１，第53図）

ＳＨ04の上位で検出された遺構である。埋土上部からは，古墳時代前期の土器片が詰まった状態で出土している。コンテナ１箱程度の量が出土している。

684・685は底部が赤変している。

#### Ⅰ区ＳＫ06（Ｃ１，第54図）

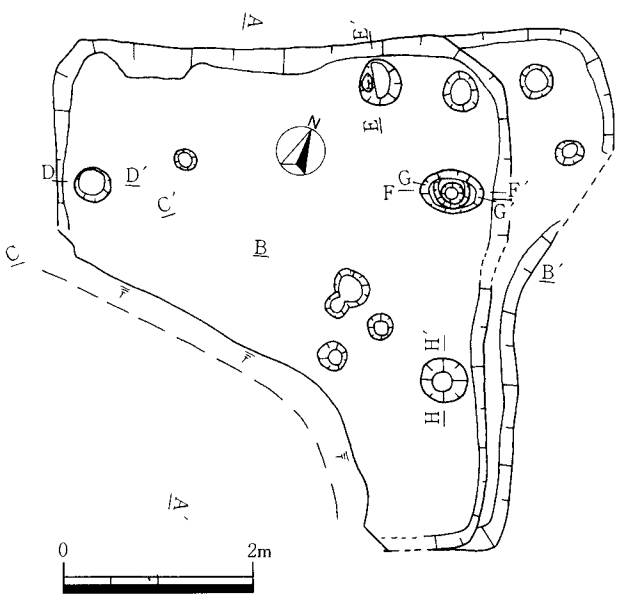
埋土には炭を含む。遺物は弥生時代後期～古墳時代前期の土器が出土している。

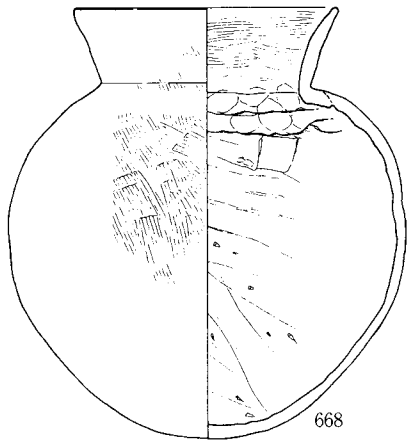
#### Ⅰ区ＳＫ08（Ｃ１，第55図）

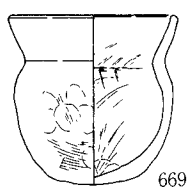
ＳＨ04より新しい。円形の浅い皿状の土坑である。古墳時代前期までの遺物が出土している。また，鉄鎌686も出土している。

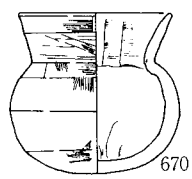
#### Ⅰ区ＳＫ21（Ｄ２，第56図）

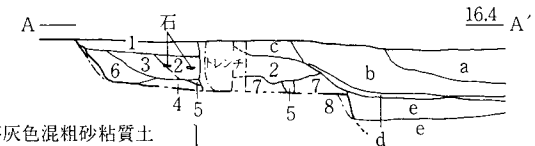
遺構検出面は，土器の集中する標高から若干低い位置である。写真から判断すれば，中央の集中した一群はこの土坑に伴うものと考えられるが，この周囲にある土器については確実に伴うものかどうかはわからない。なお，土器は一括してとりあげているものと考えられる。また，周囲の土器については，位置関係からＳＸ02に伴う可能性も考えられる。埋土は基盤層土を多く含む。埋土の下部から完形の土器693が出土している。690は弥生土器と考えられる。



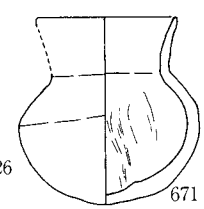

1 暗茶灰色混粗砂粘質土
2 暗茶褐灰色混粗砂粘質土
3 暗褐茶灰色混粗砂粘質土
4 暗褐茶灰色砂質土
5 鈍暗茶褐灰色混粗砂粘質土
6 濁暗黄茶灰色砂質土
7 濁黄茶灰色砂質土 SH06
8 濁灰黄色砂質土

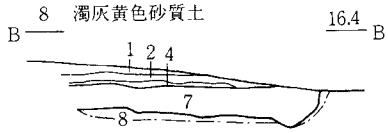
SH05

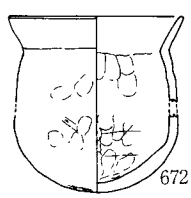
a 橙白灰色～粗砂（中砂主体）拳大～幼児頭大シルトブロック
b 白橙灰色細～粗砂（粗砂主体）
c 橙茶灰色混シルトブロック粗砂
d 暗淡茶灰色混砂粘質土
e 橙灰色細～粗砂

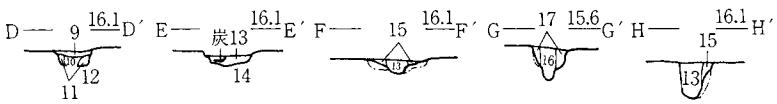
まばらに含む

SX26

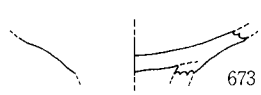


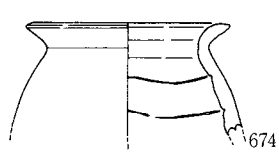



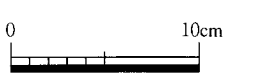



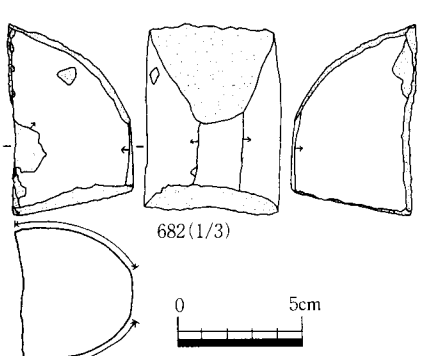



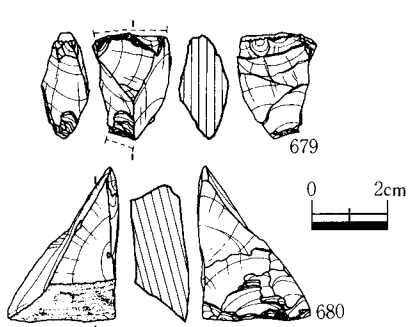

9 淡暗褐茶灰色混粗砂シルト
10 淡黄茶灰色砂質土
11 暗淡黄茶灰色砂質土
12 鈍淡茶黄灰色砂質土
13 黒褐灰色混粗砂質土
14 濁淡茶黄灰色砂質土
15 淡暗褐茶灰色混粗砂シルト
16 暗黄褐茶灰色混粗砂粘質土
17 鈍黄茶灰色砂質土

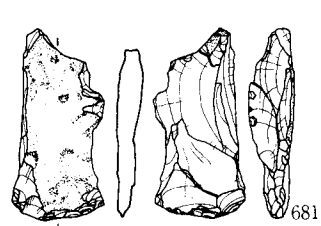


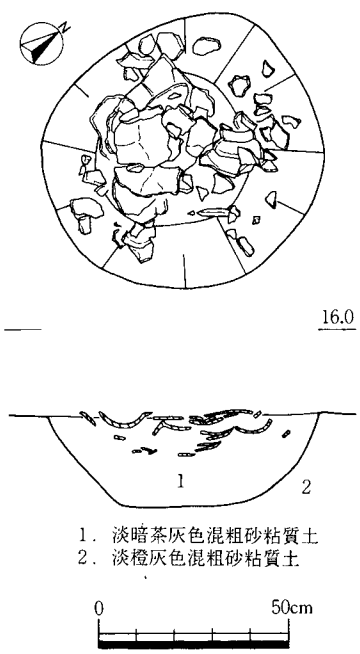


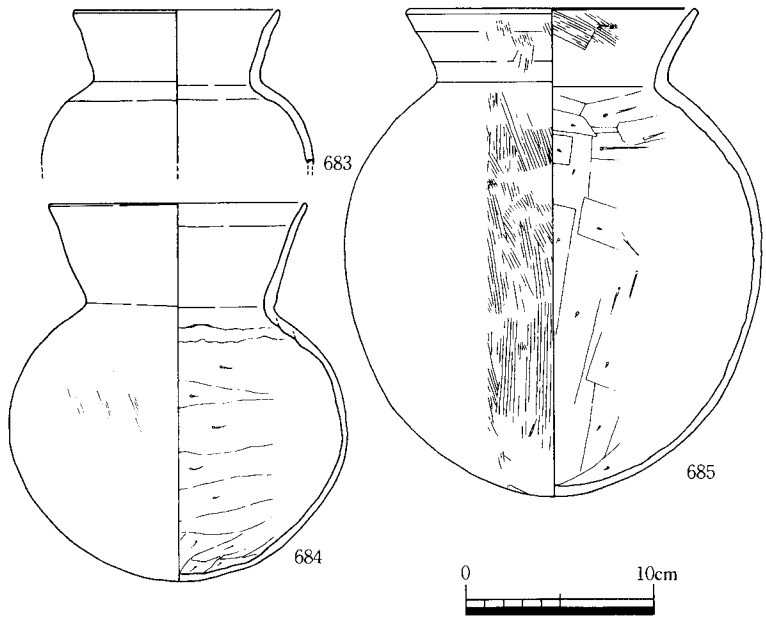



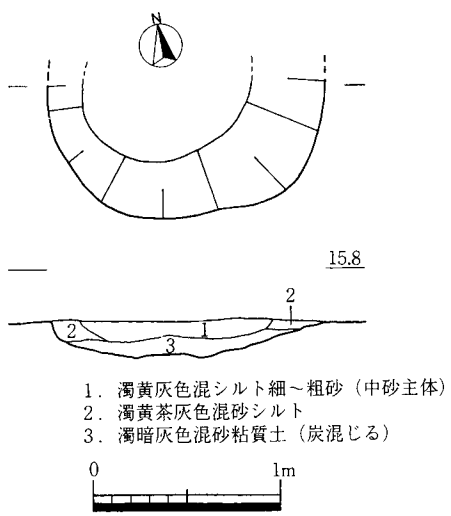




第52図　Ⅱ区ＳＨ05・06平・断面図（1/80）・出土土器（1/4）・石器（1/2・1/3）

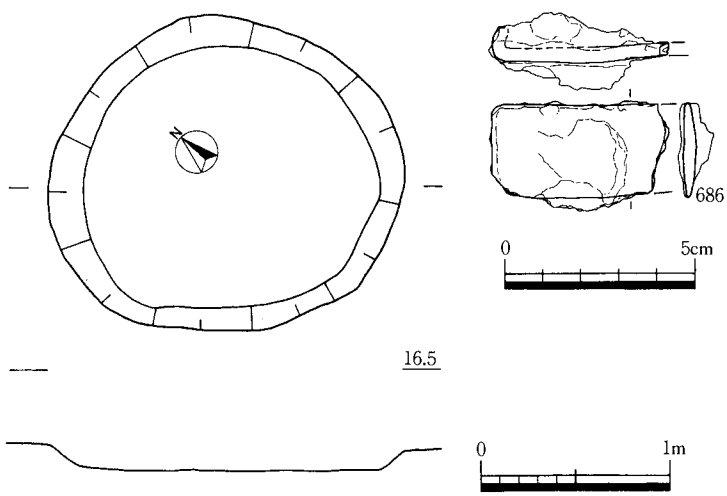



第53図　Ｉ区ＳＫ01平・断面図（1/20）・出土土器（1/4）




第54図　Ｉ区ＳＫ06平・断面図（1/40）




第55図　Ｉ区ＳＫ08平・断面図（1/40）・出土鉄器（1/2）

**不明遺構**

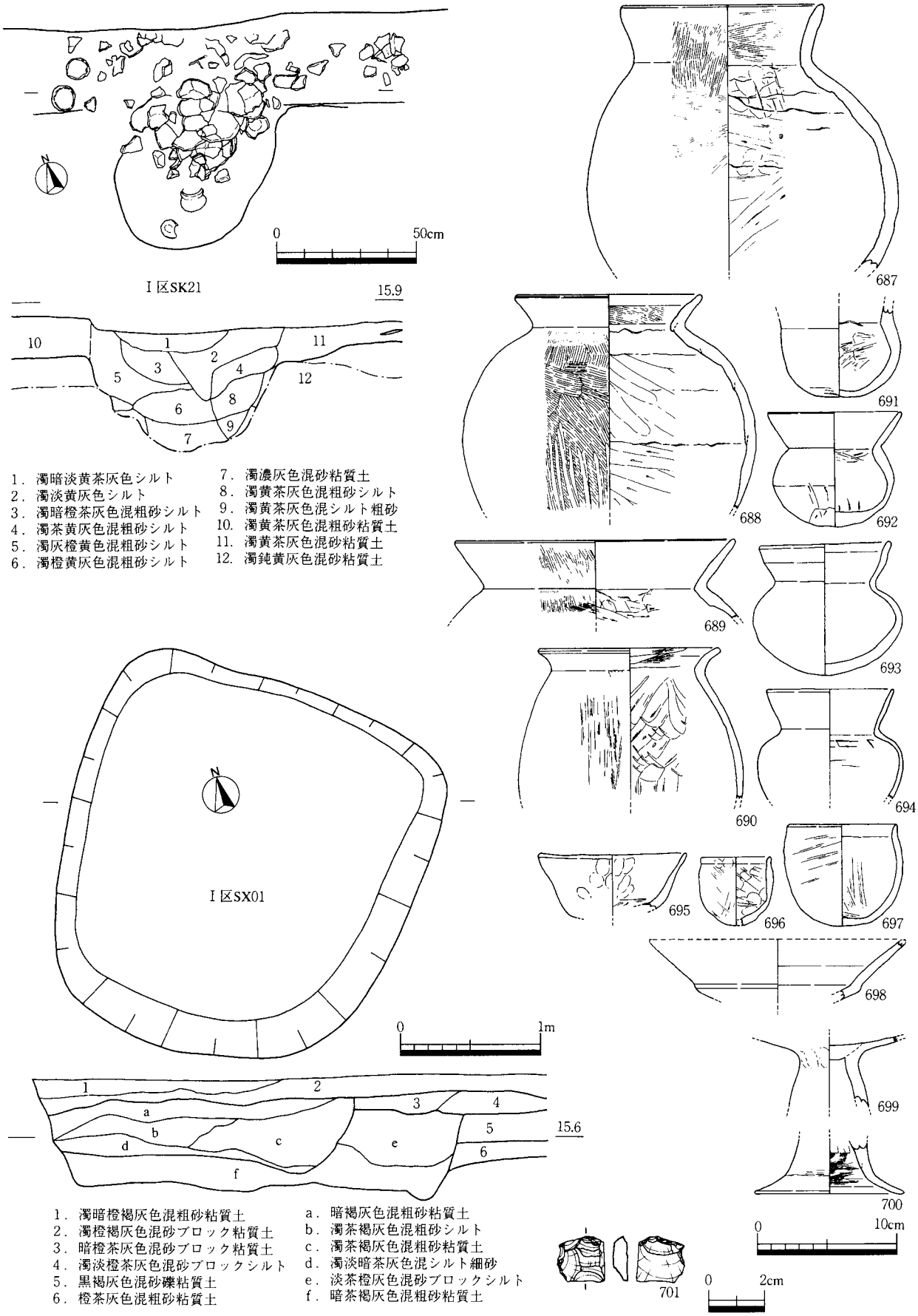
**Ｉ区ＳＸ01（Ｃ１，第56図）**

断面図からは，２つの遺構が重なっていると考えられるが，調査時には１つの遺構としている。掘り込み面も，異なるようであり，下位の５層は古墳時代前期の遺構の検出面である。上位の掘り込み面の上の１・２層は中世包含層である。遺物は弥生時代後期までのものが出土している。

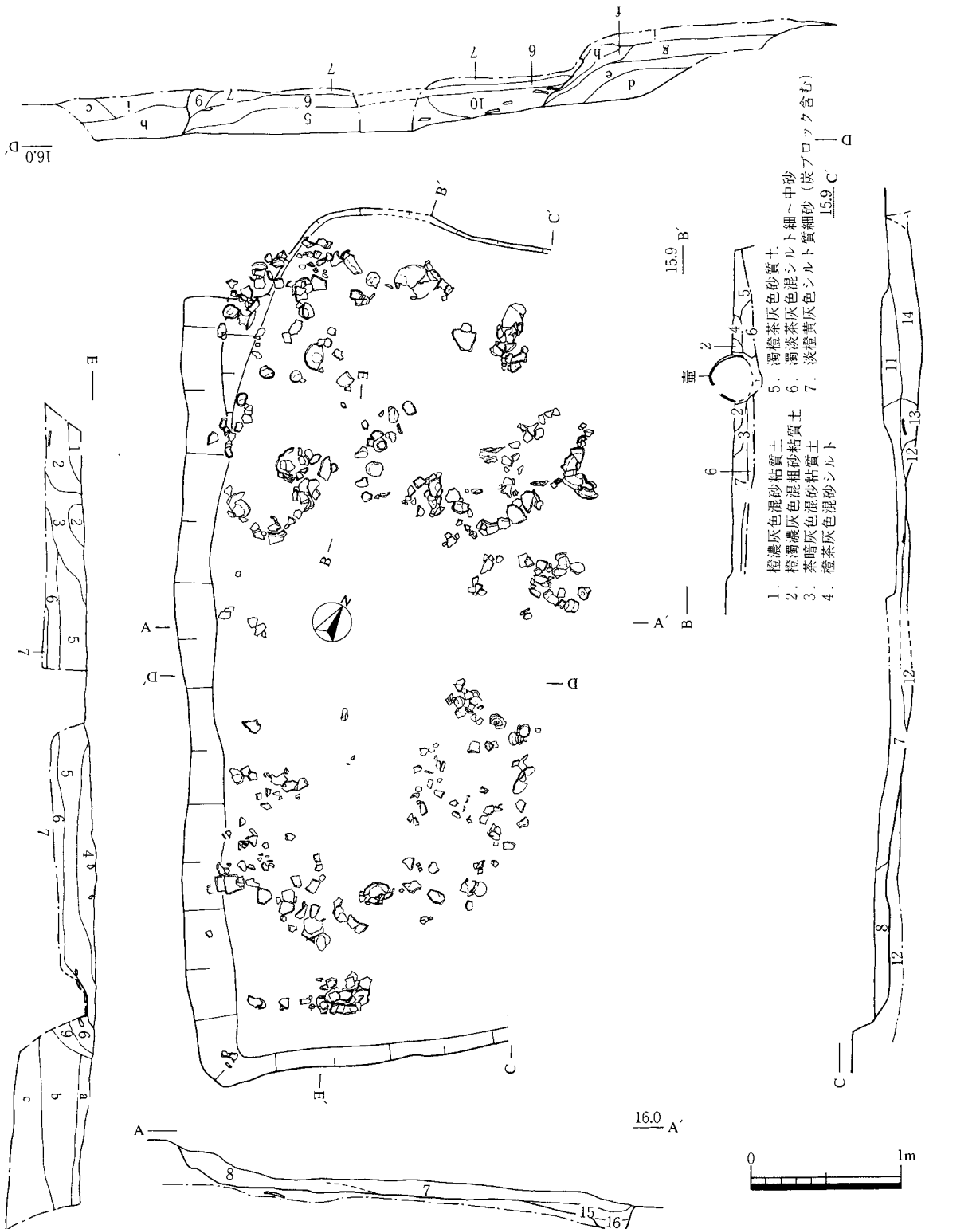
701は楔形石器である。

**Ｉ区ＳＸ02（Ｃ２，第57～63図）**

平面形が隅丸方形と考えられる遺構である。埋土から多量の土師器が出土した。床面は南から西へまた西から東へ低くなっており，北部には落ち込みがある。この落ち込み床面検出時に，土器705の周囲で掘り込みが検出されている。この掘り込みと土器の出土位置から考えれば，掘り込みの掘削開始面は



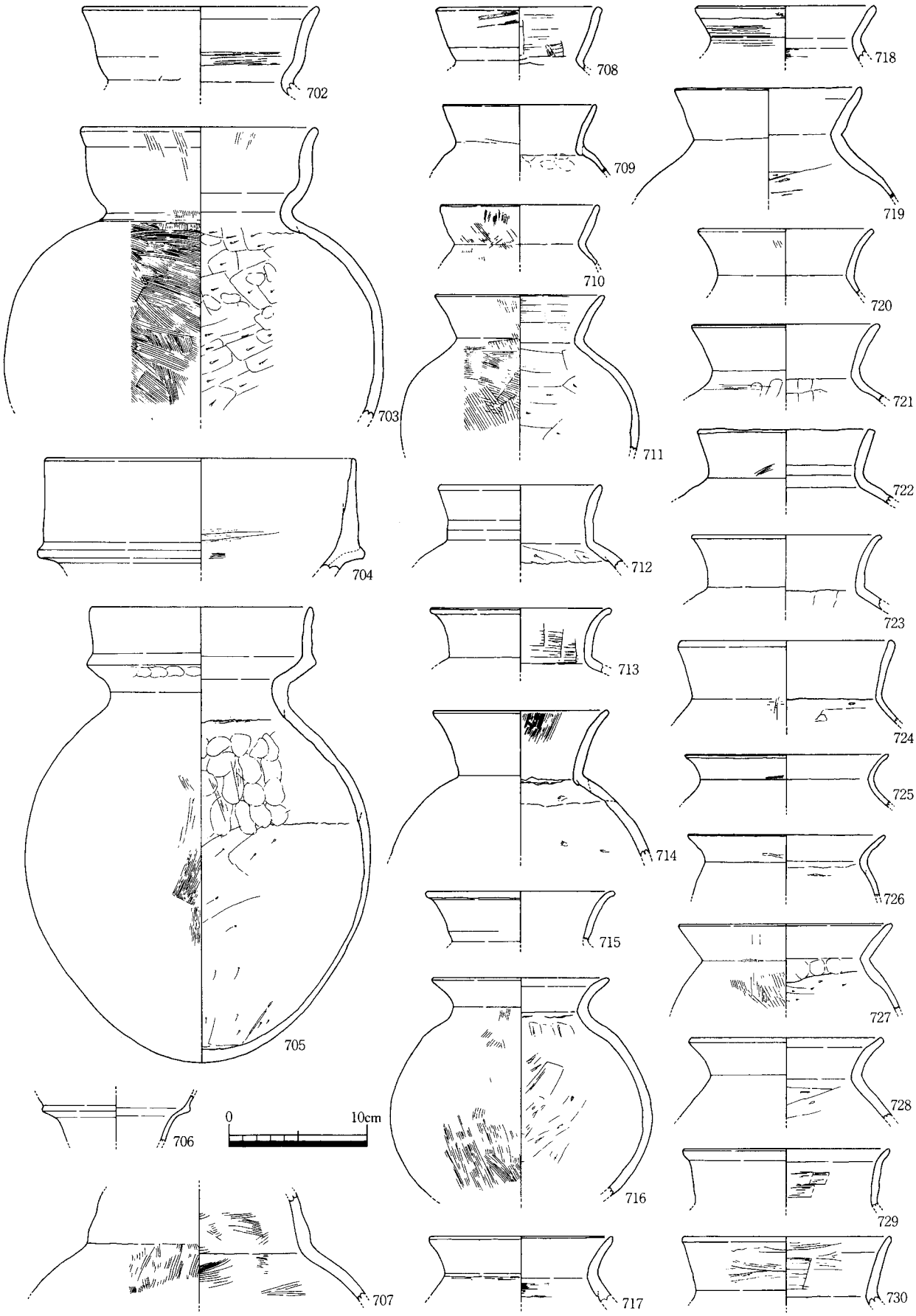

第56図　Ⅰ区ＳＫ21平・断面図(1/20)・出土土器(1/4)及びⅠ区ＳＸ01平・断面図(1/40)・出土石器(1/2)



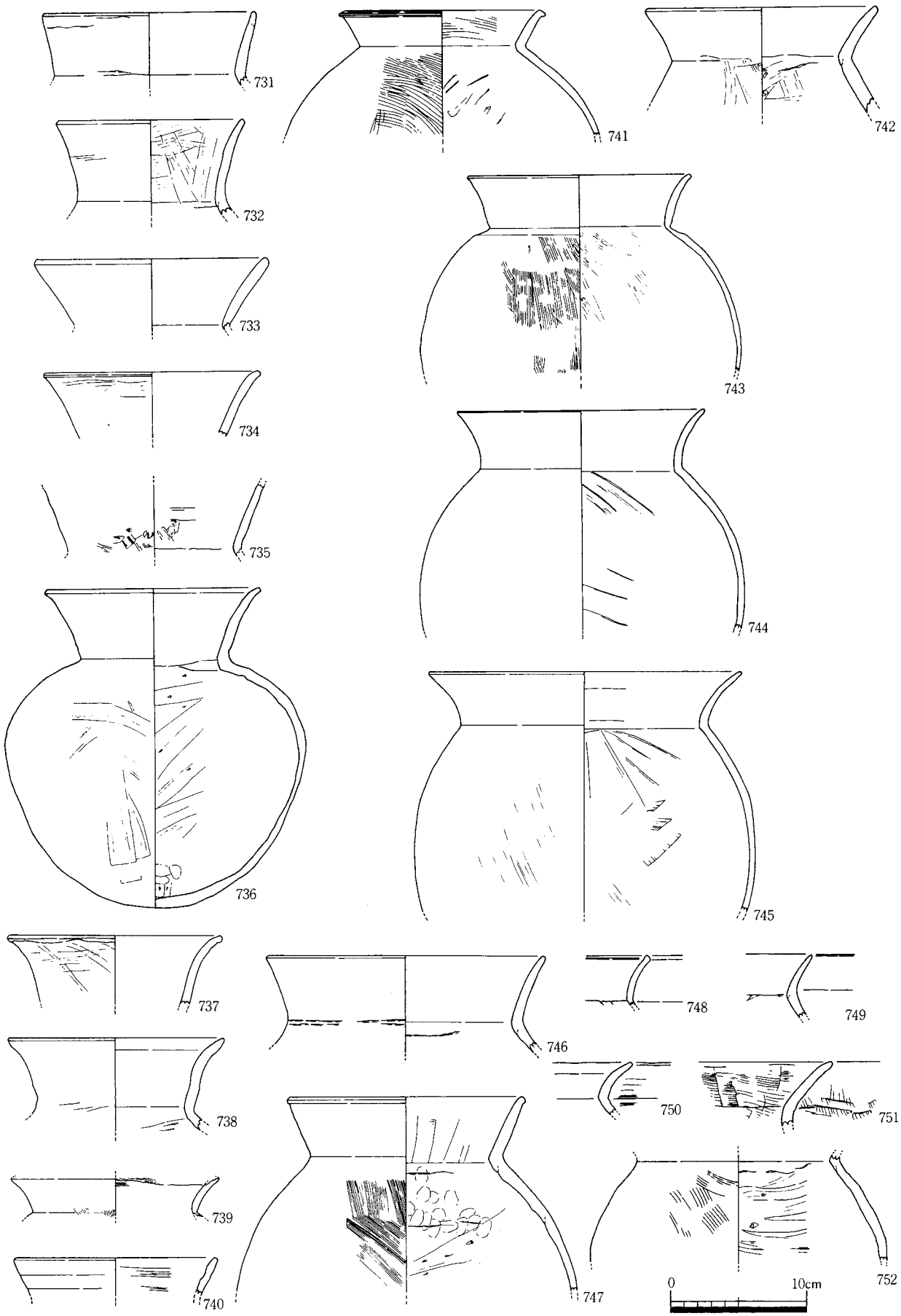

1．濁黄黒灰色混粗砂粘質土
2．淡茶灰色混シルト細砂（小円礫含む）
3．茶橙灰色混シルト細～粗砂（中砂主体）
4．淡黒黄茶灰色混砂シルト
5．鈍茶黄灰色混シルト細～粗砂（中砂主体）
6．鈍黄黒灰色混砂シルト（やや粘性有）
7．淡橙黄灰色シルト質細砂（炭ブロック含む）
8．淡橙黄灰色シルト質細～粗砂
9．鈍灰黄色混シルト細～粗砂
10．鈍茶黒灰色混砂シルト（6に似るが粘性強い）
11．橙濁濃灰色混粗砂粘質土
12．淡橙黄灰色シルト質粗砂
13．濁淡黄茶灰色細砂
14．濁橙黄灰色粘質土
15．淡橙黄灰色混シルト粗砂
16．淡橙黄灰色混粗砂
17．濁茶黄灰色シルト

a．橙灰色粗砂
b．鈍暗淡黄灰色混砂礫シルト
c．赤茶橙色混シルトブロック粗砂 } SR01
d．鈍灰茶色砂質土
e．明灰色混粗砂シルト
f．鈍淡茶灰色混シルト細～粗砂
g．鈍淡黄茶灰色混粗砂シルト
h．淡暗灰色混シルト細砂 } SR02
i．鈍淡黄灰色混シルト細～粗砂（細砂主体）
j．鈍淡黄灰色細～粗砂（細砂主体） } SR01

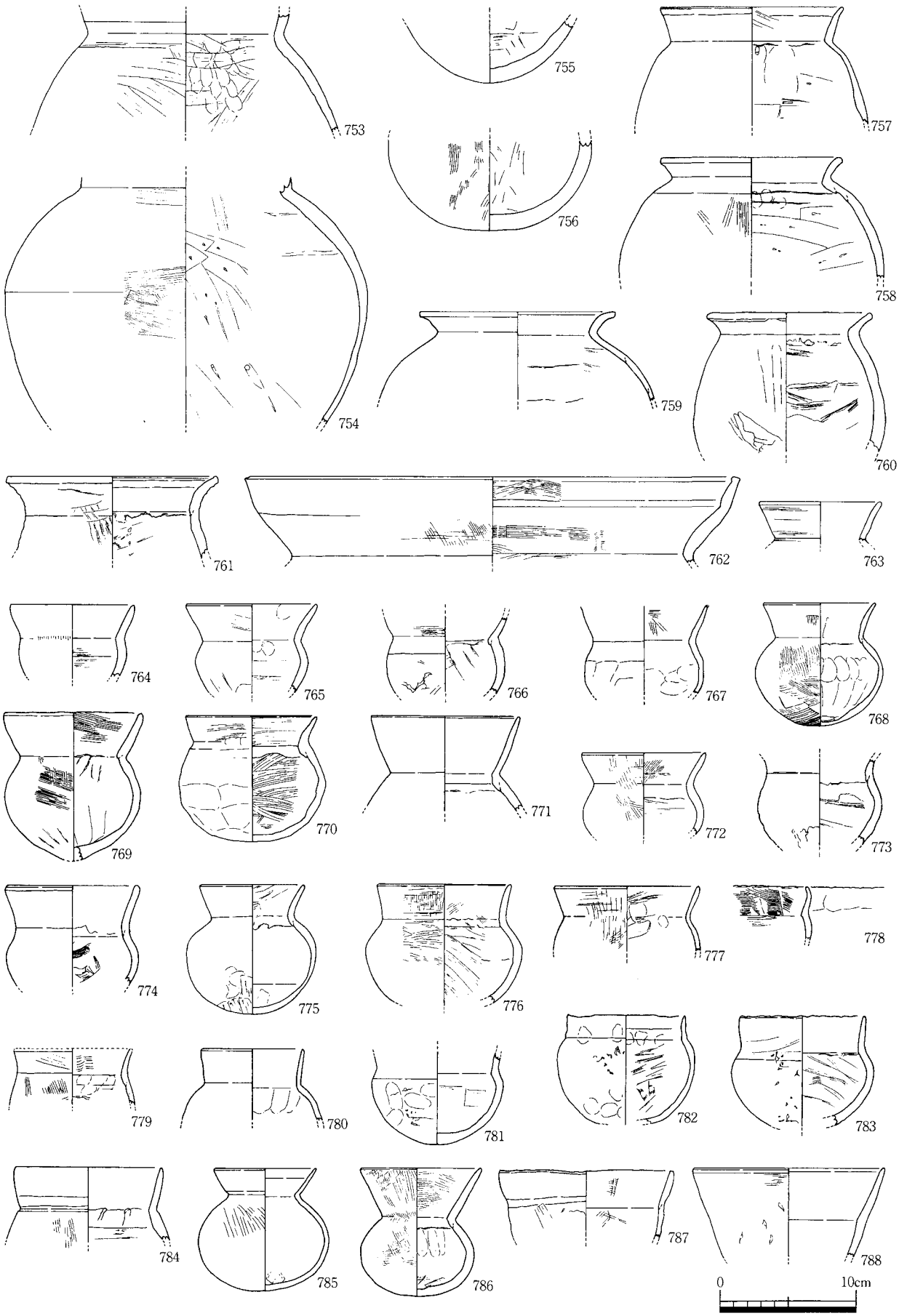
第57図　Ⅰ区ＳＸ02平・断面図（1/40）



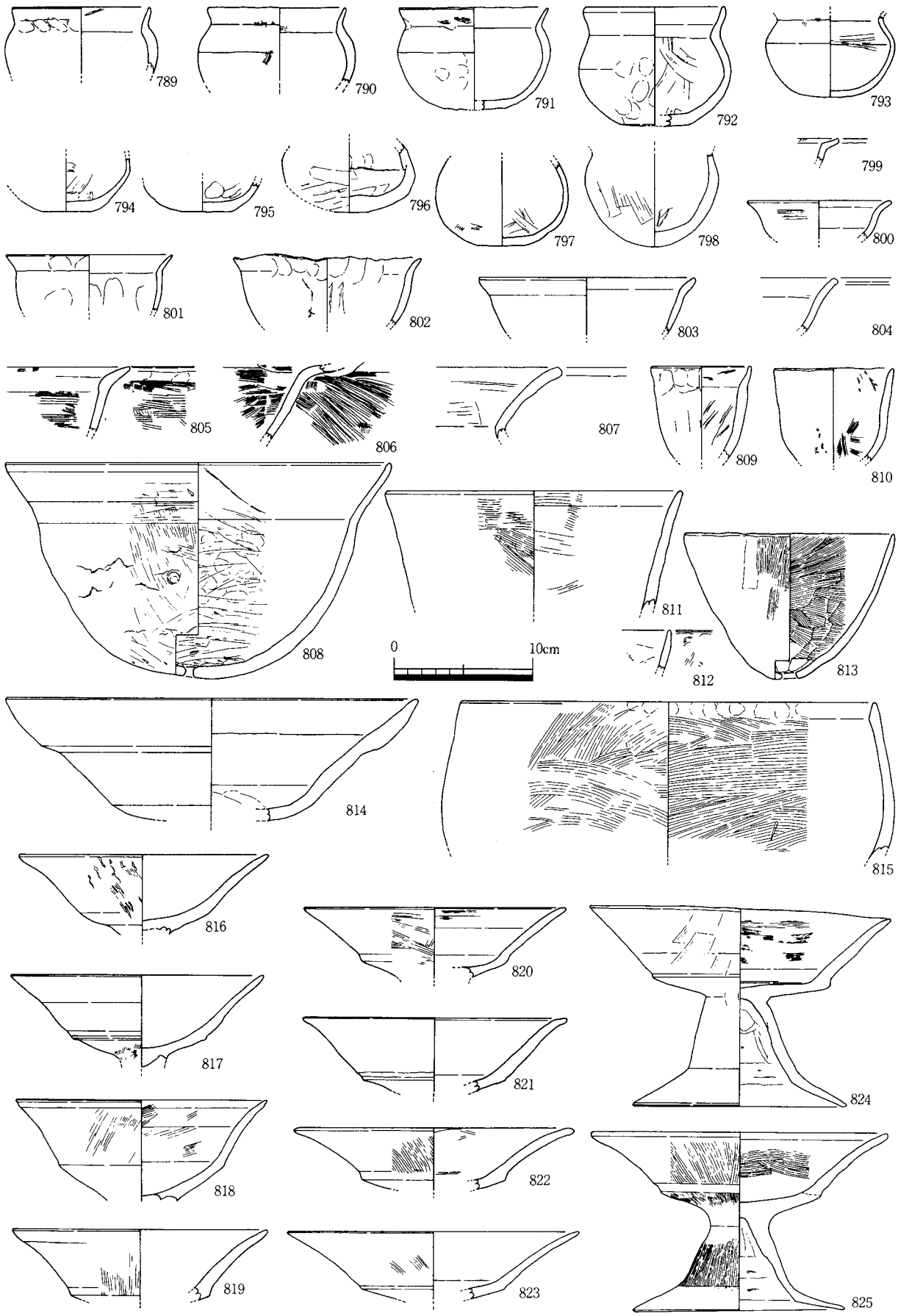

第58図　Ⅰ区ＳＸ02出土土器（１）(1/4)



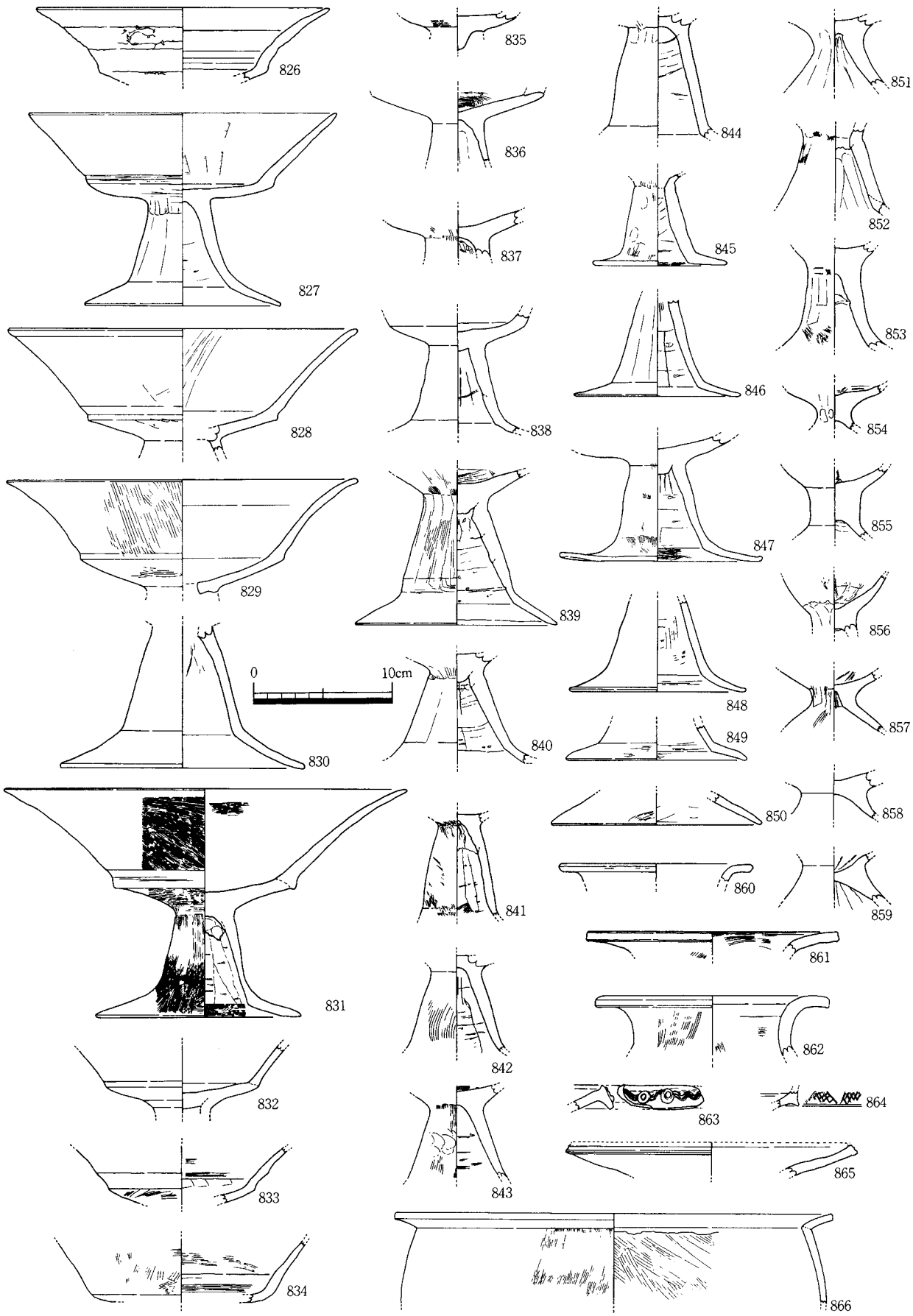

第59図　Ⅰ区ＳＸ02出土土器（２）（1/4）



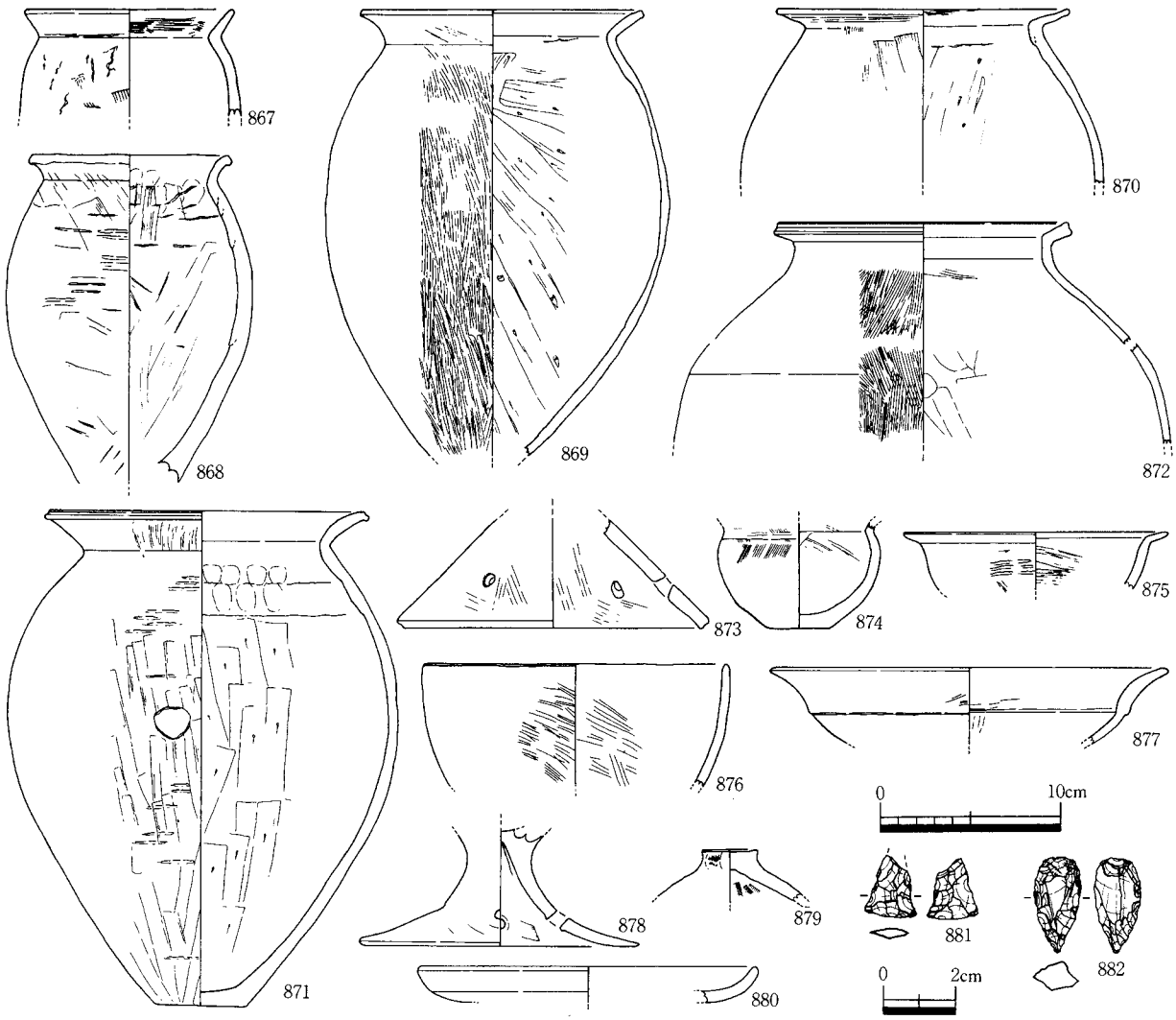

第60図　Ⅰ区ＳＸ02出土土器（３）（1/4）




第61図　Ⅰ区ＳＸ02出土土器（４）(1/4)




第62図　Ⅰ区ＳＸ02出土土器（５）（1/4）




第63図　Ⅰ区ＳＸ02出土土器（６）(1/4)・石器 (1/2)

検出面よりかなり上になる可能性があり，ＳＸ02埋没後に掘削された可能性も考えられる。

702～859は土師器である。703は口縁部と体部の接合点は無いが，胎土・調整から同一個体と考えた。708外面には煤が付着している。736は底部が被熱により赤変している。胎土に明瞭な土器片を含む。742は外面に煤が付着している。808には体部に穿孔途上の穴がある。860～879は弥生土器と考えられる。871の胴部には穿孔がある。872は下川津Ｂ類土器である。880は後世の土師器の皿である。

881は石鏃である。882は石錐である。

### 6　古墳時代後期～終末期

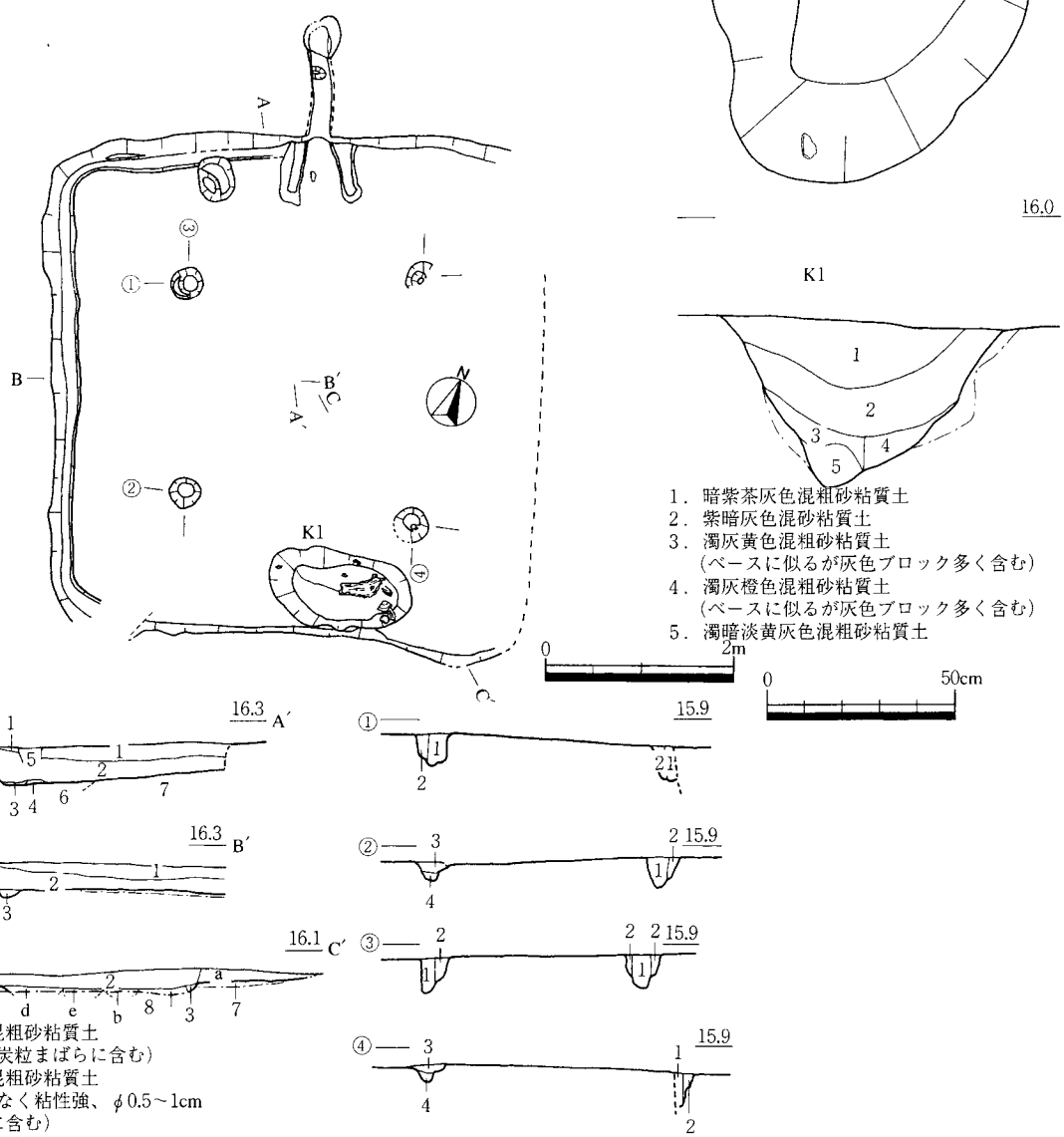
#### 竪穴住居跡

#### ＳＨ02（Ｂ２，第64～66図）

北辺に竈をもつ竪穴住居跡である。主柱穴は４穴である。南辺の竈と相対する部分には土坑（Ｋ１）があり，須恵器及び炭化材が出土した。東辺は下層の溝ＳＤ02の埋土を掘りこんで作られているため，壁面の検出ができなかった。竈は残存状況がよく，壁面より外側は煙道がトンネル状に残っており，壁面から約１ｍのところで煙だしが検出できた。竈埋土からは土器片が出土した。竈袖部は盛土により構

築されており，この盛土内には土器片を含む。また袖内面は赤変している。ただ，左右の赤変範囲はやや異なる。竈中央よりやや西の位置に円礫を使用した支柱石がある。この支柱石より焚口側の床面は赤く焼けている。土坑Ｋ１は，床面はやや不整形で，埋土からは炭化材及び須恵器等が出土している。これらの遺物は遺構検出面から中央部底へ傾斜したような状況で出土している。

883～895は須恵器である。896～898は土師器である。899は弥生土器と考えられる。このうち，土坑Ｋ１から出土したものは，一部の破片が接合したものも含めて，883・884・886・887・890・893・895・896である。898は柱穴５から出土した。900は石鏃である。901・902は石鏃未製品である。903は楔形石器である。

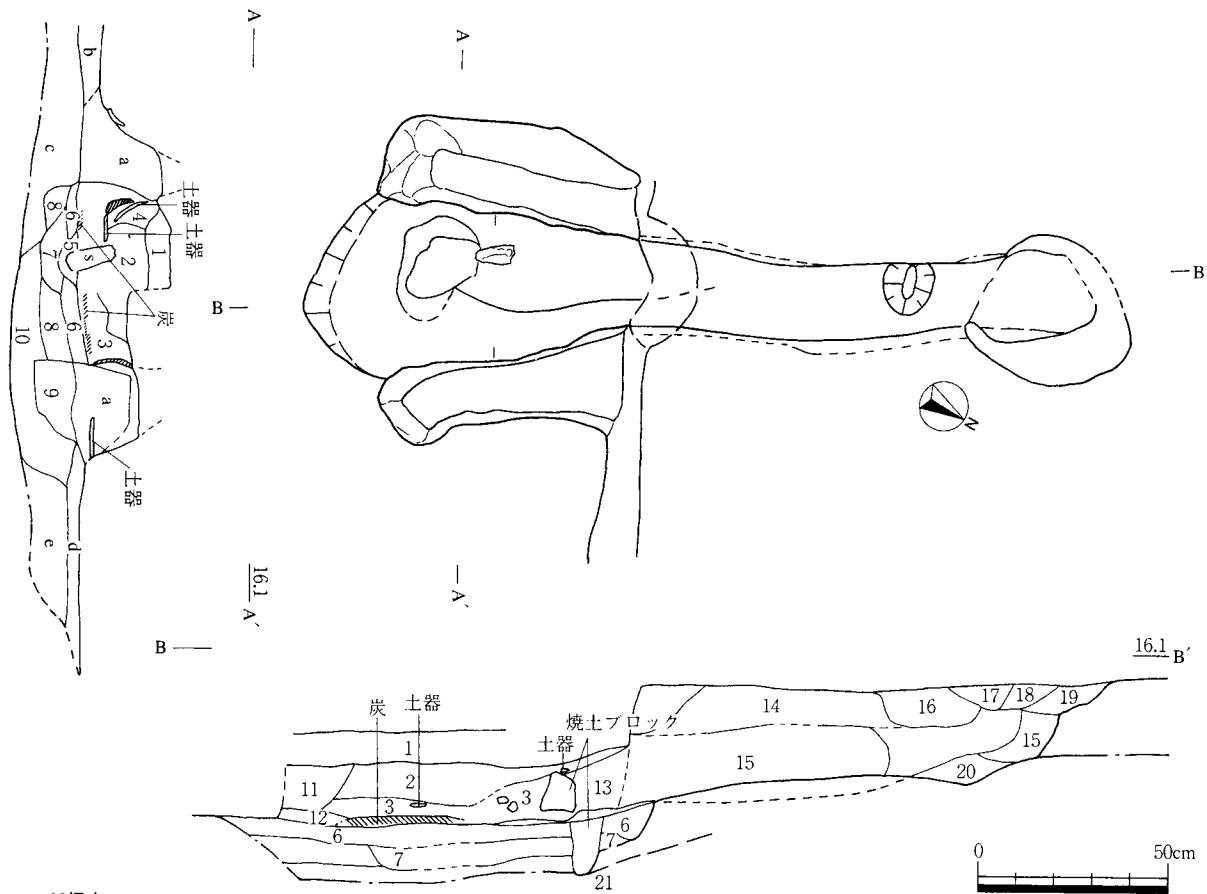



第64図　ＳＨ02平・断面図（1/80）及びＫ１平・断面図（1/20）

### 掘立柱建物跡

#### Ⅰ区ＳＢ01（Ｃ２，第67図）

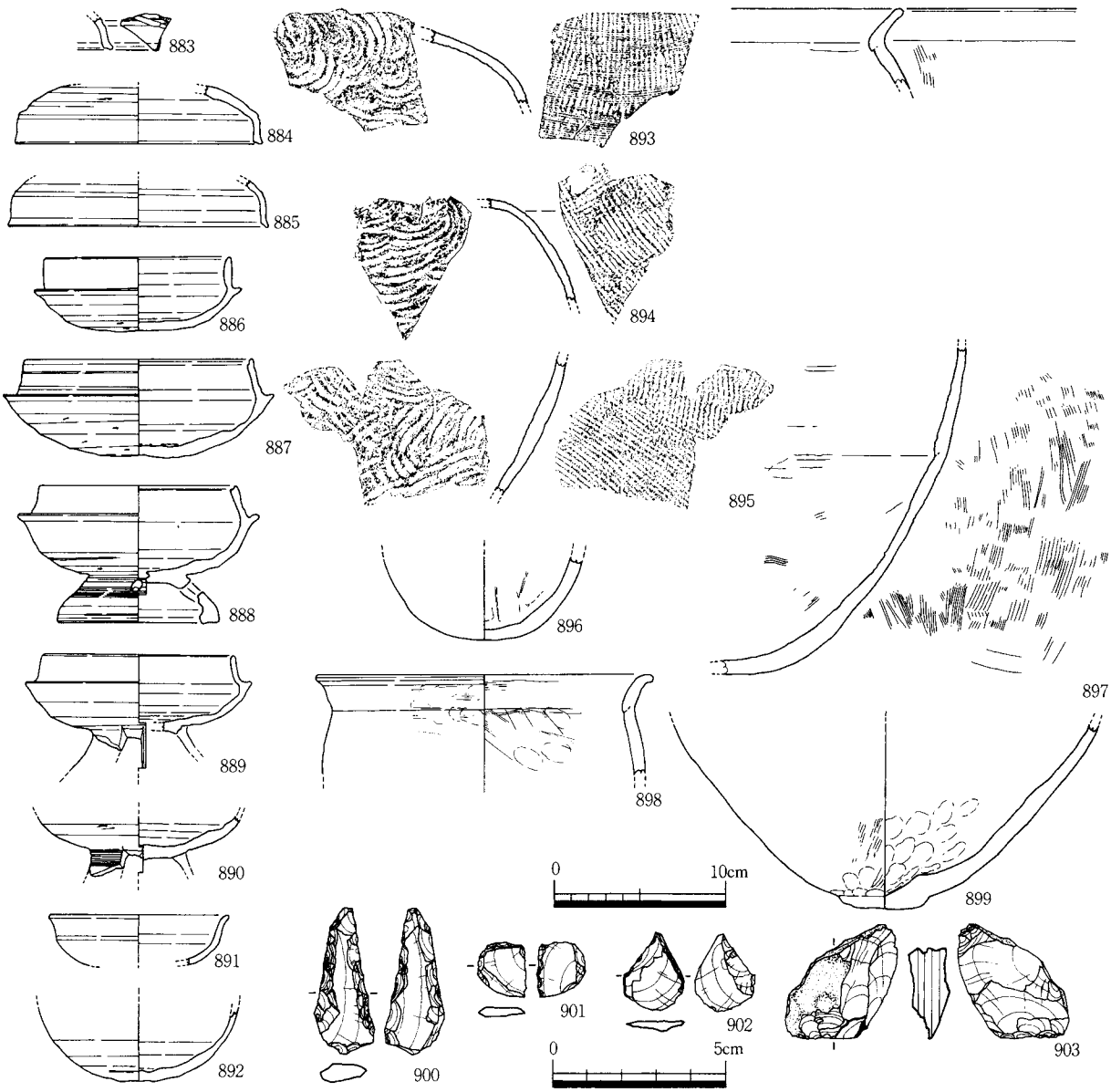
時期を特定できる遺物はないが，柱間距離の揃い方及び梁行と桁行のなす角度がほぼ正確に直角であることから，古代の掘立柱建物跡であると考えられる。また，主軸方向はＳＲ03とほぼ同じN28° Wであることから，ＳＲ03と同時期の可能性もあろう。遺物は柱穴２から縄文土器及び鉄釘904が出土しているのみである。




1．SH02埋土
2．SH02埋土
3．濁白淡茶灰色混砂ブロック粘質土（φ2cm程の焼土ブロック多く含む。天井部の転落入）
4．濁茶灰黄色混粗砂粘質土（ａと同一、しかし被熱層と須恵器混入で天井部の転落と判断）
5．鈍淡赤黄灰色混粗砂シルト－支脚石すえつけに伴う凹み
6．暗淡赤茶灰色混粗砂シルト－焚口床面被熱に伴う赤色斑文有り
7．淡茶白灰色シルト質細砂
8．暗淡茶黄灰色混砂シルト
9．淡暗灰色混砂シルト
（かまど構築に伴う埋土の可能性有り）
10．暗淡黄茶灰色混砂シルト
11．SH02埋土（粘性強）
12．濁白淡茶灰色混砂ブロック粘質土（φ2cm程の焼土ブロック多く含む。やや暗い）
13．鈍暗橙茶灰色混砂粘質土（φ1cm程の焼土ブロック含む）
14．淡茶灰色シルト
15．暗淡橙茶灰色混砂シルト（さくい）
16．暗淡茶灰色シルト
17．暗褐茶色混砂粘質土
18．褐茶灰色混砂粘質土
19．暗黄茶灰色混砂シルト（φ2cm程の焼土ブロック含む。煙突からの転落入土）
20．淡暗橙茶灰色混砂シルト（さくい）
21．鈍赤茶灰色混細砂シルト

ａ．濁茶灰黄色混粗砂粘質土
ｂ．濁暗茶黄灰色混細砂粘質土
ｃ．暗淡茶灰色混粗砂粘質土
ｄ．濁淡茶灰色混砂シルト
ｅ．暗淡茶灰色混砂シルト

第65図　ＳＨ02竈平・断面図（1/20）




第66図　ＳＨ02出土土器（1/4）・石器（1/2）

## 土坑

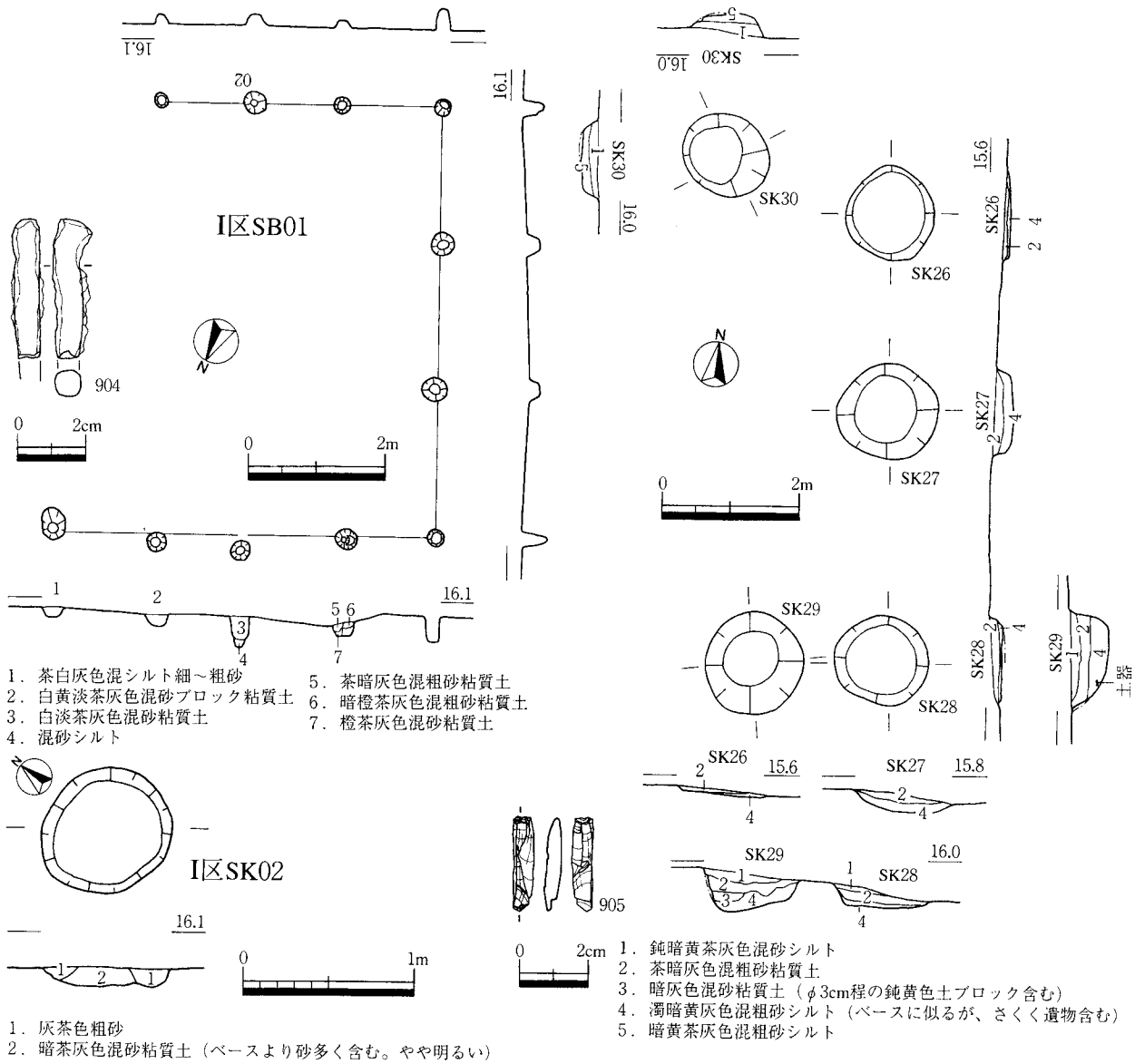
### Ⅰ区ＳＫ02（Ｂ２，第67図）

竪穴住居跡ＳＨ02の埋土に掘り込まれた遺構である。遺物はＴＫ209段階と考えられる須恵器破片１点のほか土師器破片数点が出土している。

### Ⅱ区ＳＫ26～30（Ａ１・Ａ２，第67図）

ほぼ同じ大きさの土坑が近接している。埋土もほぼ同じである。このうち，４層は基盤層に類似し，土器片が出土している。遺物は，弥生土器，縄文土器がわずかに出土しているが，ＳＫ28・30からは須恵器小片が出土している。時期は不詳である。ＳＫ30については，断面図作成位置が不正確である。

905は楔形石器の削片である。




第67図　Ⅰ区ＳＢ01平・断面図（1/100）・出土鉄器（1/2），Ⅰ区ＳＫ02平・断面図（1/40）及びⅡ区ＳＫ26～30平・断面図（1/100）・出土石器（1/2）

**不明遺構**

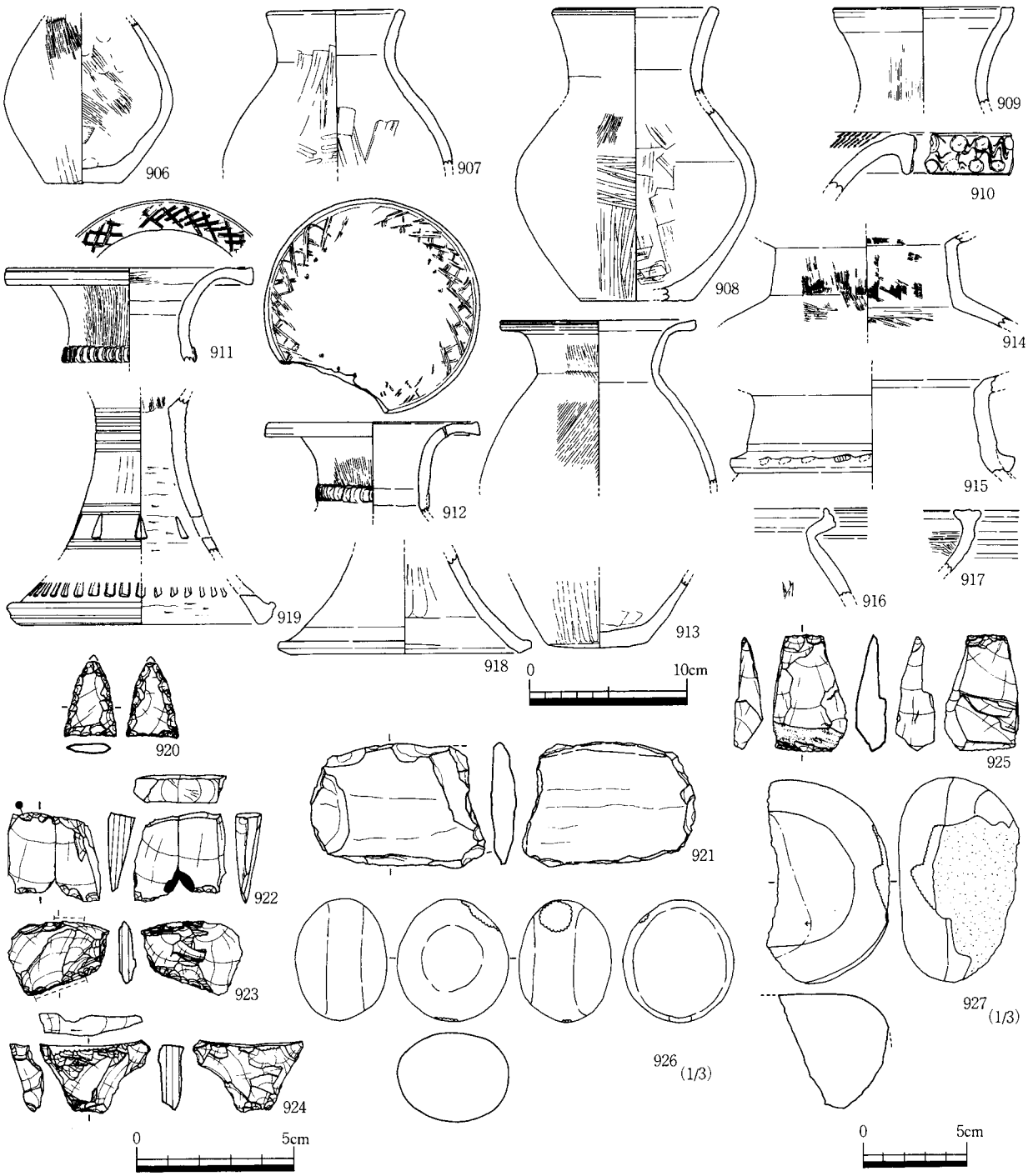
**Ⅱ区ＳＸ15（Ａ２・Ｂ２，第68図）**

調査時には，Ⅱ区中央畦部分より南までしか検出していないが，調査区北壁断面で，ＳＲ03断面の西側で，類似した黒色土層の堆積が見られることから，これがその延長となる可能性もある。

土器は弥生中期の土器を含むが，須恵器もわずかに含むことから，当時期と考える。906～919は弥生土器で，914・915が弥生後期であるほかは，中期後葉の土器と考えられる。920は石鏃である。921は結晶片岩製の打製石庖丁である。922はスクレイパーである。923～925は楔形石器である。926は石材不明の叩き石である。927は安山岩の脈岩と考えられる磨石で，全体的に摩滅しており，特に１点鎖線の範囲が顕著であるが，使用痕でない可能性も考えられる。

**Ⅱ区ＳＸ16（Ｂ３）**

埋土は幼児頭大の礫を多く含む暗褐灰色混粗砂粘質土である。遺物は縄文土器及び弥生土器が数片出



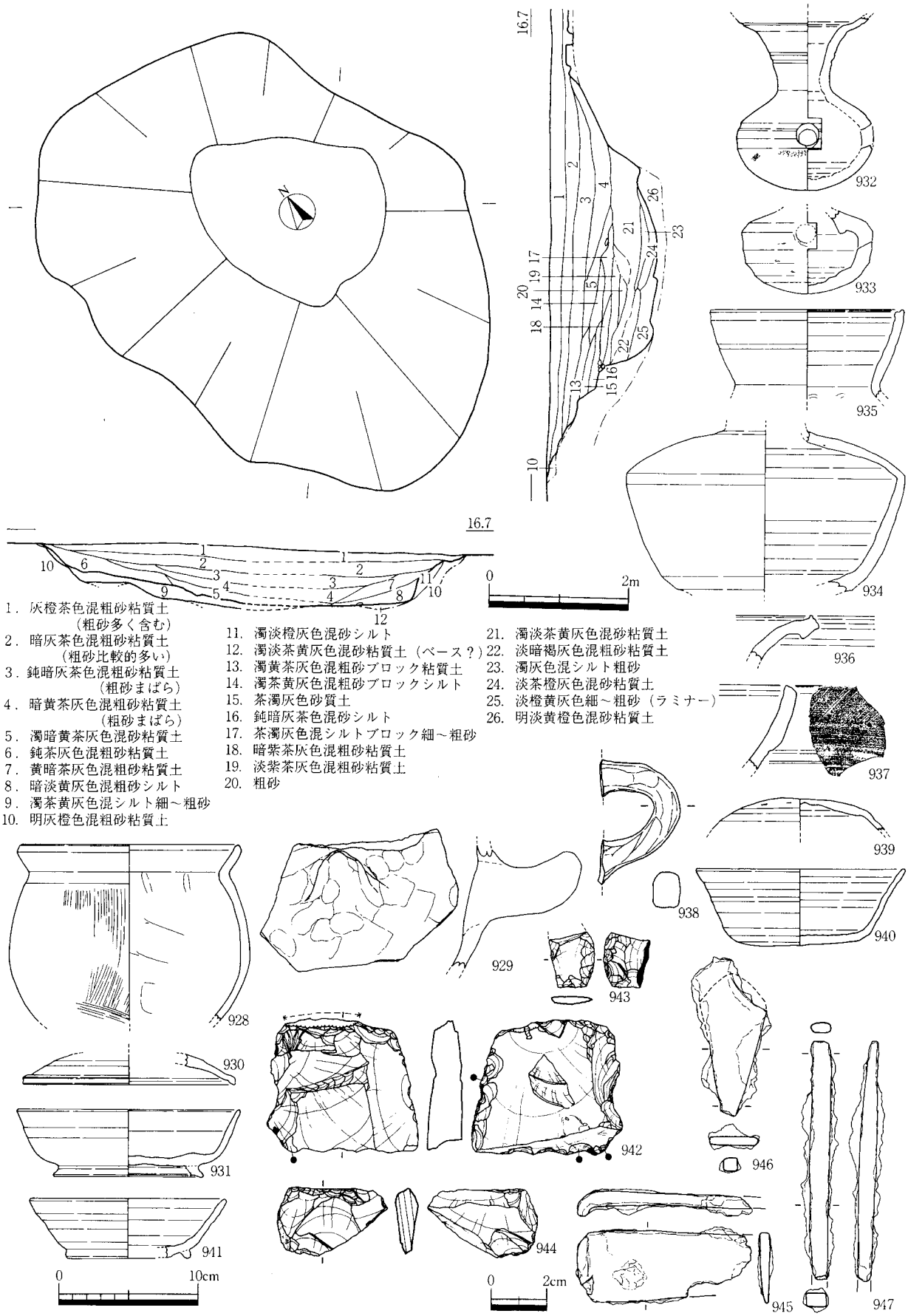

第68図　Ⅱ区ＳＸ15出土土器（1/4）・石器（1/2・1/3）

土している。深さは40cmを測る。

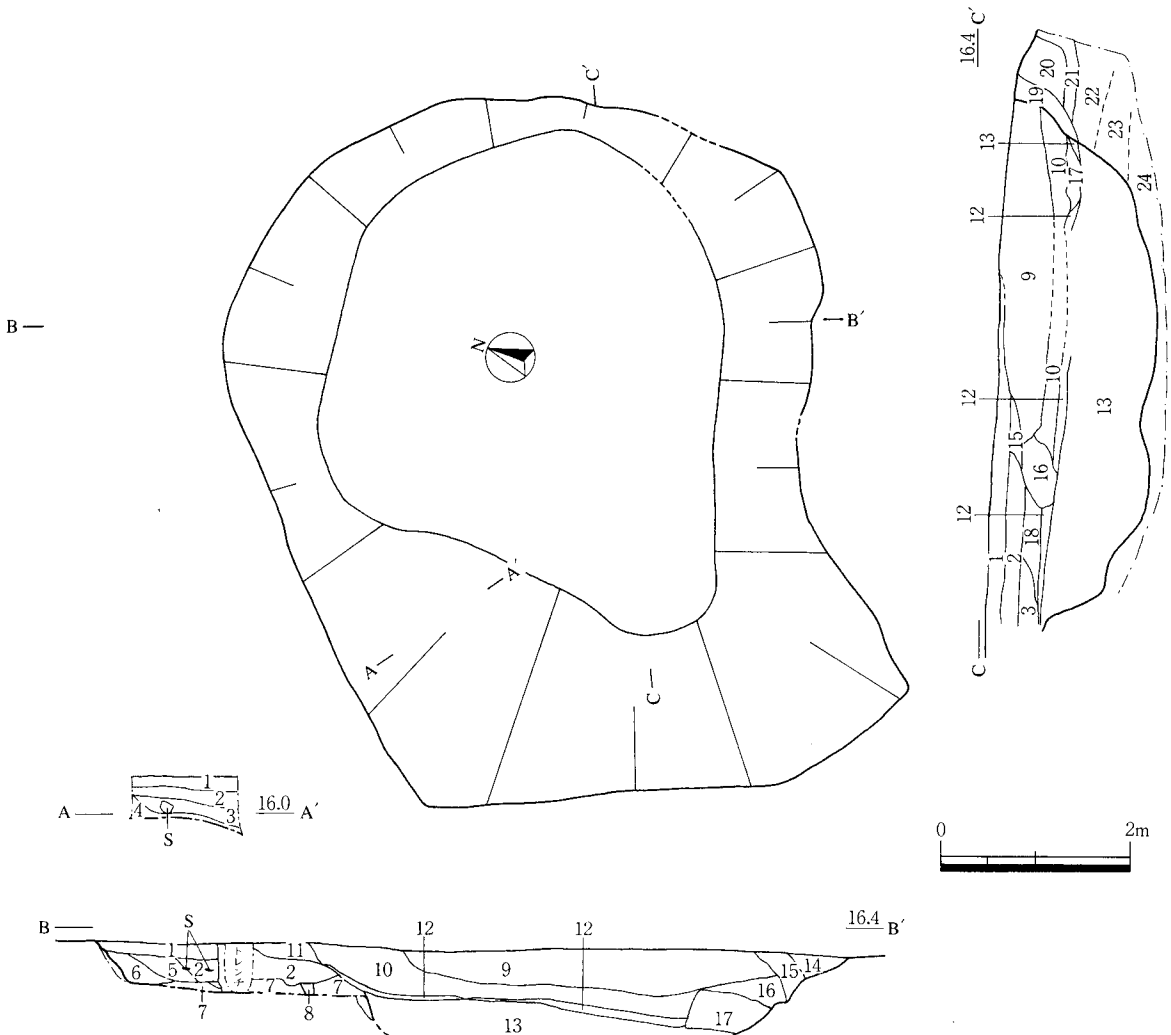
### Ⅱ区ＳＸ25・26（第69・70図）

不定型な落ち込みである。いずれも山の斜面側の断面が緩やかで，反対側の断面が急角度になっていること及び埋土が粗砂と細砂のラミナー状の堆積であることから，斜面からの一時的な流水によって形成された落ち込みの可能性も考える必要があろう。また，底面の一部は粗砂層が露出しているところがあり，調査時は湧水が見られた。遺物はコンテナ１箱程度出土した。

ＳＸ26は土層の観察からＳＨ05より新しい。また，ＳＸ25とＳＸ26の新旧関係は明らかではない。




第69図　Ⅱ区ＳＸ25平・断面図（1/80）及びⅡ区ＳＸ25・26出土土器（1/4）・石器（1/2）・鉄器（1/2）




1．暗茶灰色混粗砂粘質土
2．暗茶褐色灰色混粗砂粘質土
3．暗淡茶灰色混粗砂粘質土
4．濁淡茶黄灰色砂質土
5．暗褐茶灰色混粗砂粘質土
6．濁暗黄茶灰色砂質土
7．濁黄茶灰色砂質土
8．鈍暗茶褐灰色混粗砂粘質土
9．橙白灰色細～粗砂（中砂主体）拳大～幼児頭大シルトブロックまばらに含む
10．白橙灰色細～粗砂（粗砂主体）
11．橙茶灰色混シルトブロック粗砂
12．暗淡茶灰色混砂粘質土
13．橙灰色細～粗砂
14．茶暗灰色混粗砂粘質土
15．鈍暗黄茶灰色混砂ブロックシルト
16．濁暗橙茶灰色混シルトブロック粗砂
17．茶黒灰色混粗砂粘質土
18．鈍黄茶灰色砂質土
19．濁淡橙黄灰色混砂シルト
20．濁淡橙茶灰色混砂ブロック粘質土（土器小片多く含む）
21．淡橙茶灰色混粗砂粘質土
22．明灰橙色混粗砂粘質土
23．濁淡茶橙灰色混砂シルト（砂質土）
24．明淡灰黄色混砂粘質土

第70図Ⅱ区ＳＸ26平・断面図（1/80）

928～938はＳＸ25から出土した土器で，928・929は土師器である。930～938は須恵器である。931はかなり変形している。934はＳＸ26から出土した破片が接合している。937口縁部はハケ目原体による連続刺突文である。また，頸部には櫛描文がある。938の本体との接着面には平行タタキ目の圧痕がある。939～941はＳＸ26から出土した須恵器である。942はＳＸ25から出土した楔形石器である。943はＳＸ26から出土した石鏃未製品と考えられるが，二次加工はかなり平坦な剥離でありやや異質な加工である。944はＳＸ26から出土した楔形石器である。

945～947はＳＸ25から出土した鉄器で，945は鉄鎌，946は鉄鏃で，947は鉄鏃であろうか。

### 川跡

#### ＳＲ03（Ｃ４～Ｂ１，第71～73図）

埋土は，粗砂層からなる上層と下層に大きくわかれる。下層からは７世紀後半頃の遺物が出土している。

ＳＲ03の断面図①のうち，北側の17層～19層は基盤層に類似した層であるが，やや色が濁り，軟弱であることから基盤層ではなく遺構埋土と考え，この部分はＳＲ03ｒとする。

948～952は下層の粘質土から出土した須恵器である。953～961は出土層位不明で，953～955は土師器，956～961は須恵器である。955の下部には煤が付着している。959の透かしはきれいに切り取られている。962～977は弥生土器である。978・979はＳＲ03ｒから出土した弥生土器である。

980は石鏃である。981・982は石鏃未製品である。983は石錐である。984は安山岩の脈岩製の磨石としたが，摩滅は周辺から徐々に１点鎖線内部へ向かって著しくなる。985は結晶片岩製の石器である。磨製石斧の未製品の可能性もあるが，石の縞状の構造の方向が，通常の磨製石斧とは異なる。986は砂岩製の不明石器である。

## ７　中世

### 掘立柱建物跡

#### Ⅱ区ＳＢ02（Ｂ２，第74図）

主軸方位は，Ｎ50°Ｅである。遺物は，平面図中に番号を記した柱穴から，瓦器椀ほか土師器の杯・皿が出土している。特にＳＰ75からはまとまって出土している。998が瓦器であるほかは，土師器である。

#### Ⅱ区ＳＢ03（第75図）

主軸方位は，Ｎ35°Ｅである。遺物は，平面図中に番号を記した柱穴から，弥生土器・土師器・瓦器等が出土している。999はＳＰ052から出土した土師器椀である。

#### Ⅱ区ＳＢ04，ＳＫ04（Ａ２，第76図）

主軸方位は，Ｎ35°Ｅを測る。遺物は，平面図中に番号を記した柱穴から出土し，柱穴242から黒色土器Ａ類椀1000・土師器，247から土師器1001・瓦器椀等が出土している。

ＳＫ04はＳＢ04と重なる位置にあるが，関連性については不明である。北西壁に沿うような形で，北宋銭「元豊通寶」（初鋳1078年）1002が出土している。『中世の出土銭』*1 51-13あるいは51-14に類似する。その他，土師器の杯・皿が出土している。埋土には石を含んでいるが，柱痕跡は見られない。

#### Ⅱ区ＳＢ05，ＳＤ04（Ａ２・Ｂ２，第76図）

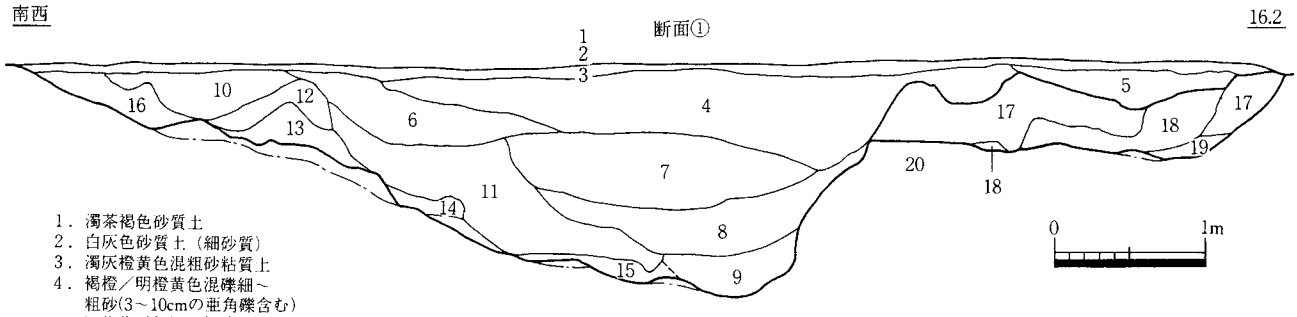
ＳＢ05の主軸方位は，Ｎ16°Ｅである。遺物は，平面図中に番号を記した柱穴から，土師器（1003～1007）・瓦器・備前焼・中国産青磁（1009）等が出土している。1008は瓦質焼成の鉢である。

ＳＤ04は溝北端がⅡ区中央畔部分までしか検出されていない。Ⅱ区中央畔断面図（第11図）では，対応する層がはっきりとしないため，この溝は中央畔付近で浅くなってとぎれてしまっている可能性がある。畔より北側で検出されていないのはそのためであろう。位置から考えて，ＳＢ05に関連する溝と考

＊１　永井久美男編『中世の出土銭　出土銭の調査と分類』兵庫埋蔵銭研究会　1994

南西

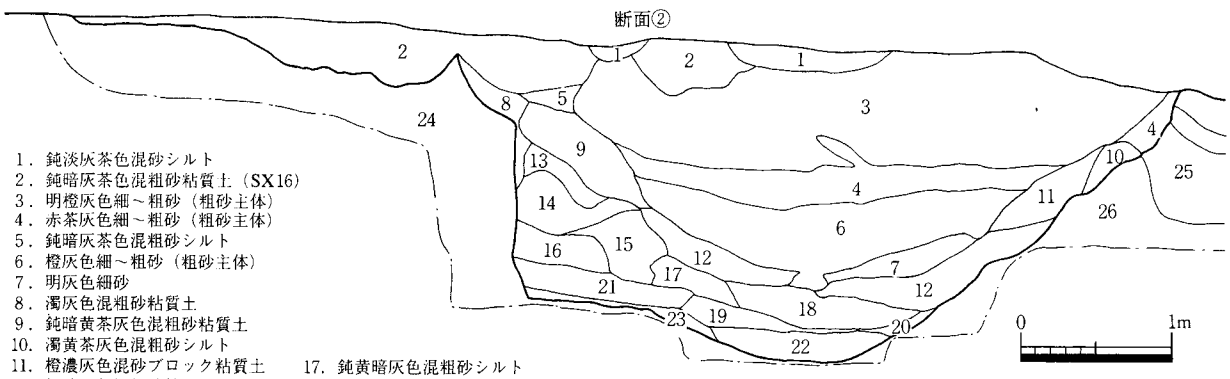
16.2




1．濁茶褐色砂質土
2．白灰色砂質土（細砂質）
3．濁灰橙黄色混粗砂粘質土
4．褐橙／明橙黄色混礫細～粗砂(3～10cmの亜角礫含む)
5．濁茶黄灰色細～粗砂
6．橙白色細砂
（10cm程の亜角礫まばらに含む粗砂層をはさむラミナー）
7．橙白／濁明茶灰色細～粗砂(11層をブロック状にはさむラミナー、西半は細砂主体、東半は粗砂主体)
8．濁暗茶黄灰色混礫粗砂（1～5cmの亜角礫多く含む）
9．暗黄茶灰色混礫粗砂（拳大～幼児頭大の角礫多く含む）
10．鈍灰色砂質土（花崗岩ばい乱土の転落入）
11．濃灰色混粗砂粘質土
（幼児頭～40cm程の角礫多く含む
－須恵器短頸壺蓋出土）
12．濁鈍淡黄灰色砂質土
13．濁黄灰色混礫粗砂（拳大程の角礫まばらに含む）
14．濁黄灰色混シルト粗砂（5～30mm程の粗砂粒主体）
15．暗茶黄灰色粗砂
16．濁暗鈍茶黄灰色混粗砂ブロック粘質土
17．濁暗鈍黄灰色混粗砂粘質土
18．濁暗鈍橙黄灰色細～粗砂（粗砂主体）
19．明黄橙灰色混粗砂粘質土
20．明淡橙黄灰色混砂粘質土

南西

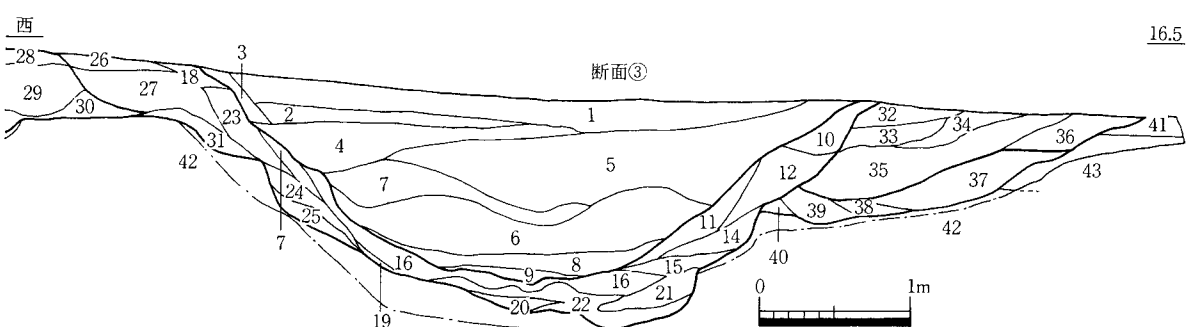
16.8




1．鈍淡灰茶色混砂シルト
2．鈍暗灰茶色混粗砂粘質土（SX16）
3．明橙灰色細～粗砂（粗砂主体）
4．赤茶灰色細～粗砂（粗砂主体）
5．鈍暗灰茶色混粗砂シルト
6．橙灰色細～粗砂（粗砂主体）
7．明灰色細砂
8．濁灰色混粗砂粘質土
9．鈍暗黄茶灰色混粗砂粘質土
10．濁黄茶灰色混粗砂シルト
11．橙濃灰色混砂ブロック粘質土
12．橙暗灰色混粗砂粘質土
13．鈍暗黄灰色混粗砂ブロックシルト
14．濁灰色粗砂（ラミナー）
15．濁灰色混シルトブロック粗砂
16．濁灰色混粗砂ブロックシルト
17．鈍黄暗灰色混粗砂シルト
18．濁暗黄灰色混シルトブロック細～粗砂（粗砂主体）
19．鈍暗灰色混砂ブロック粘質土
20．濁黄灰色混砂ブロック粘質土
21．黄濁灰色混シルトブロック粗砂（両サイドにシルトかたよる）
22．茶橙灰色細～粗砂（ラミナー状、下方、両サイドに細砂かたよる）
23．黄暗灰～暗灰色混粗砂粘質土
24．濁灰橙色混粗砂粘質土（花崗岩ばい乱土）
25．濁茶黄灰色混粗砂シルト（下層orベース）
26．明灰橙黄色混粗砂粘質土

西

16.5




SR03

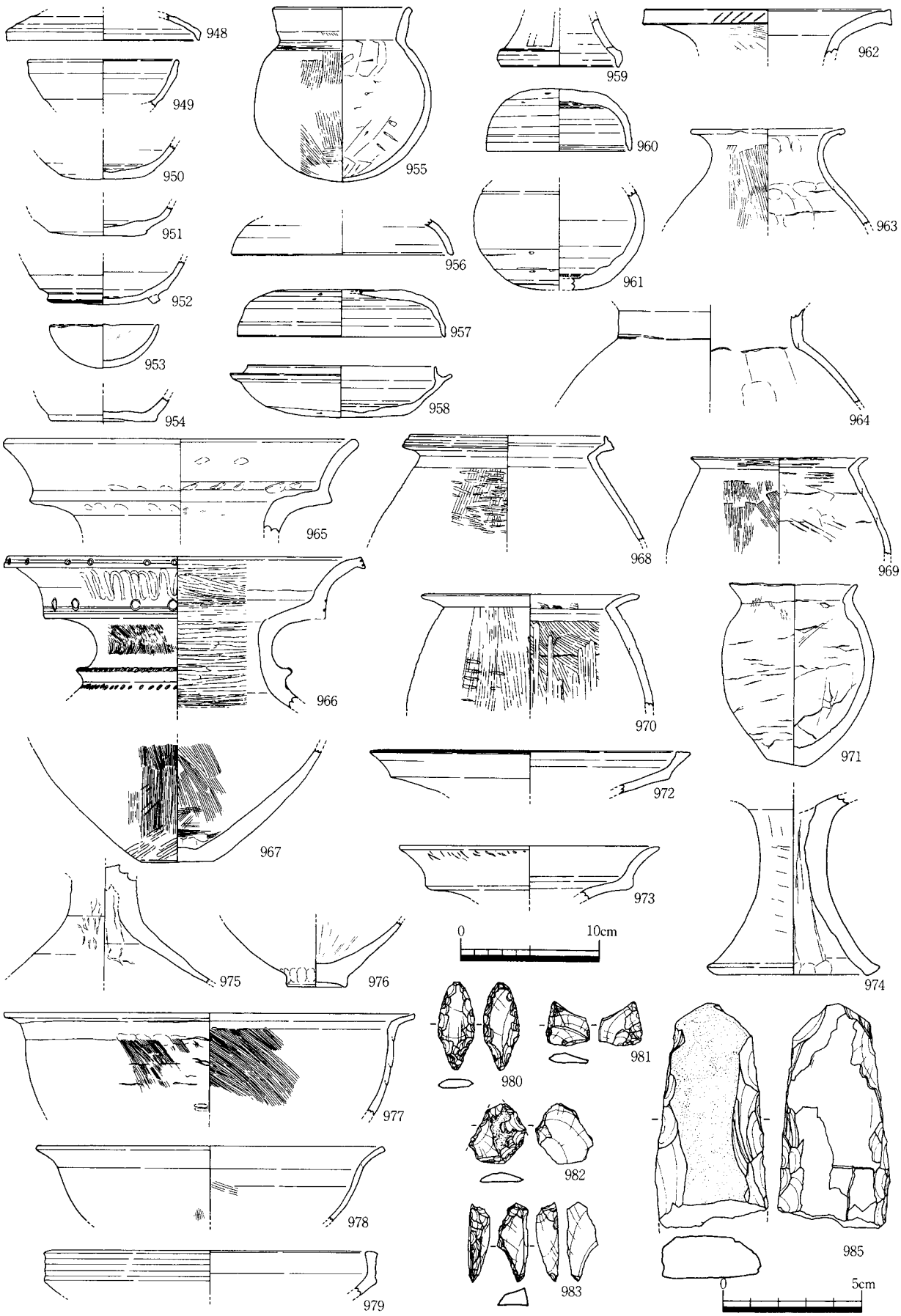
上層粗砂
1．橙灰色混礫細～粗砂（粗砂主体）
2．淡茶黄灰色細～シルト質細砂
3．明茶灰色混粗砂シルト
4．橙茶灰色細～粗砂（粗砂主体）
5．赤茶橙灰色細～粗砂（中砂主体）
6．灰茶橙色混小礫細～粗砂（1cm角程の小礫ラミナー状含む）
7．淡茶灰黄色細～シルト質細砂
8．灰橙茶色混シルト細～粗砂（粗砂主体）
9．灰色混シルト細砂

下層粘質土
10．濁暗茶灰色混砂シルト
11．暗褐茶灰色混粗砂粘質土
12．濁淡黄茶灰色混砂シルト
13．暗茶褐灰色混粗砂粘質土
14．茶濃灰色混粗砂粘質土
15．橙茶濃灰色混粗砂粘質土
16．暗灰色混粗砂粘質土
17．黄暗灰色混粗砂粘質土
18．濁暗橙灰混粗砂シルト
19．濁黄灰色混シルト細～粗砂
20．濁黄暗灰色混砂粘質土
21．濁橙茶濃灰色混砂粘質土
22．濁茶黄灰色混シルトブロック細～粗砂（粗砂主体）
23．鈍茶黄灰色混粗砂粘質土
24．鈍暗茶黄灰色混砂粘質土
25．濁橙黄灰色混粗砂粘質土
26．濁茶灰色混粗砂粘質土
27．濁茶黄灰色砂質土（φ1cm程の炭粒まばらに含む）
28．鈍黄茶灰色混粗砂粘質土
29．濁淡茶灰黄色混粗砂粘質土（φ5mm程の粗砂多く含む）－ベースに似るが遺物・炭まばらに含む
30．濁灰色混粗砂ブロック粘質土

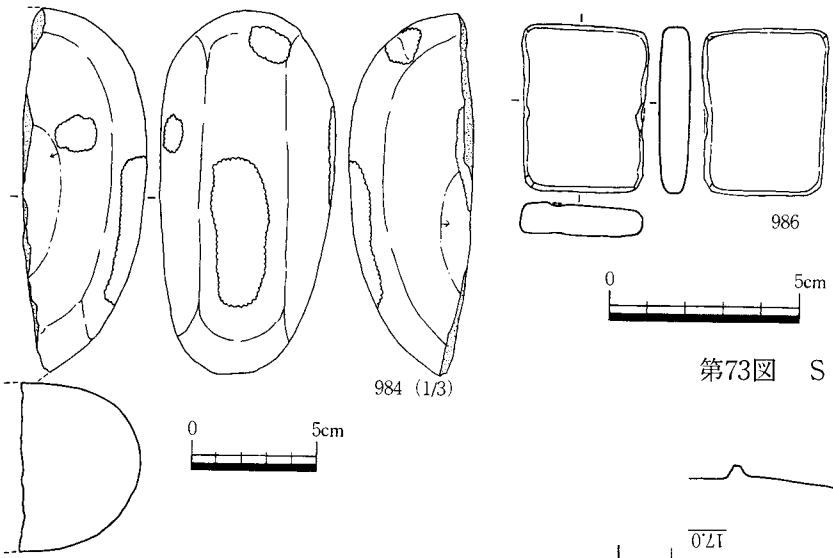
上層
31．黄濁灰色混粗砂粘質土
32．鈍茶灰色混粗砂粘質土
33．鈍淡黄茶灰色シルト質細砂
34．鈍暗茶灰色混粗砂粘質土
35．黒褐灰色混粗砂粘質土
36．暗橙茶灰色混粗砂粘質土
37．濁暗淡茶黄灰色混粗砂粘質土
38．鈍黄暗灰色混粗砂粘質土
39．濁茶橙灰色混粗砂シルト
40．鈍黄灰色混粗砂シルト
41．鈍暗黄茶灰色混粗砂粘質土

下層

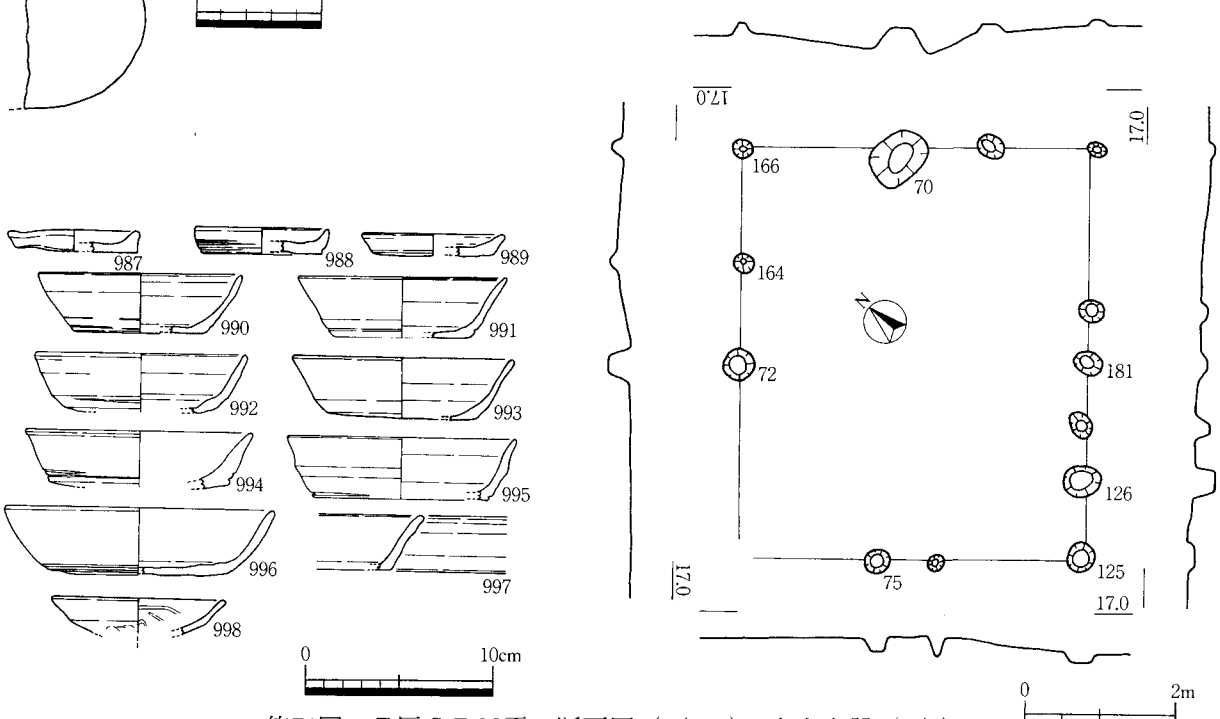
第71図　ＳＲ03断面図（1/50）



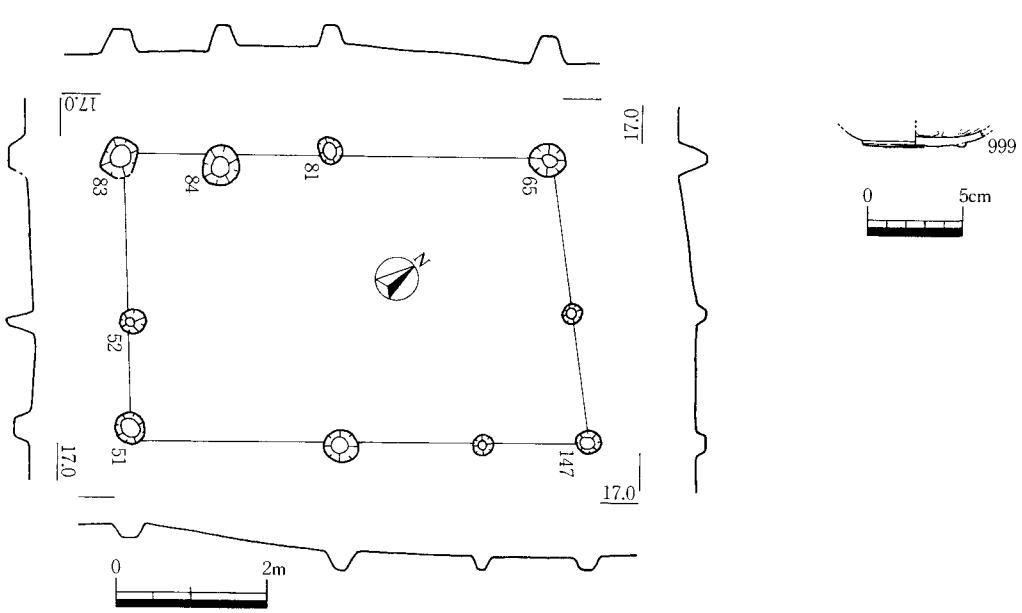

第72図　ＳＲ03出土土器（1/4）・石器（１）（1/2）



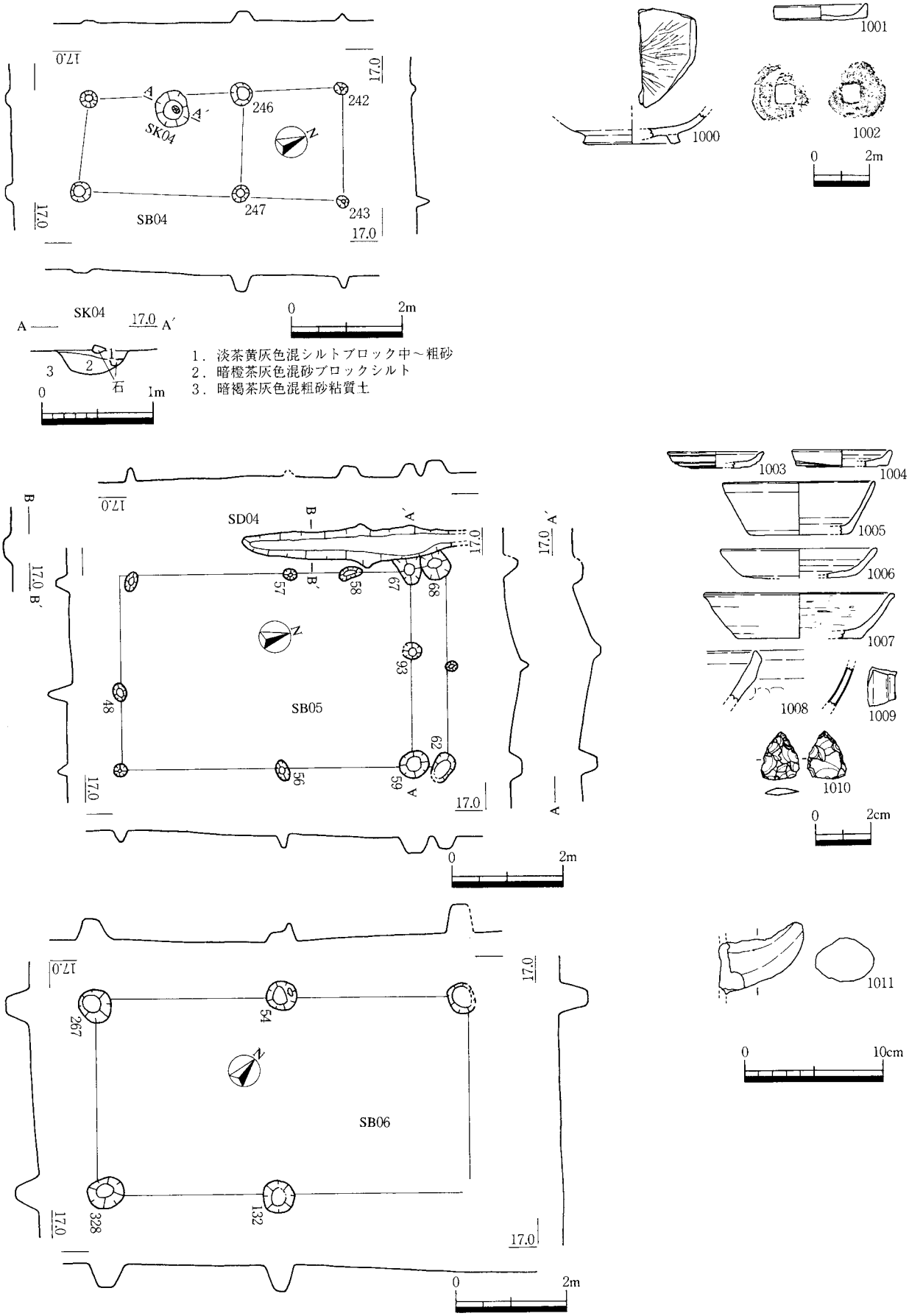

第73図　ＳＲ03出土石器（２）（1/2・1/3）




第74図　Ⅱ区ＳＢ02平・断面図（1/100）・出土土器（1/4）




第75図　Ⅱ区ＳＢ03平・断面図（1/100）・出土土器（1/4）



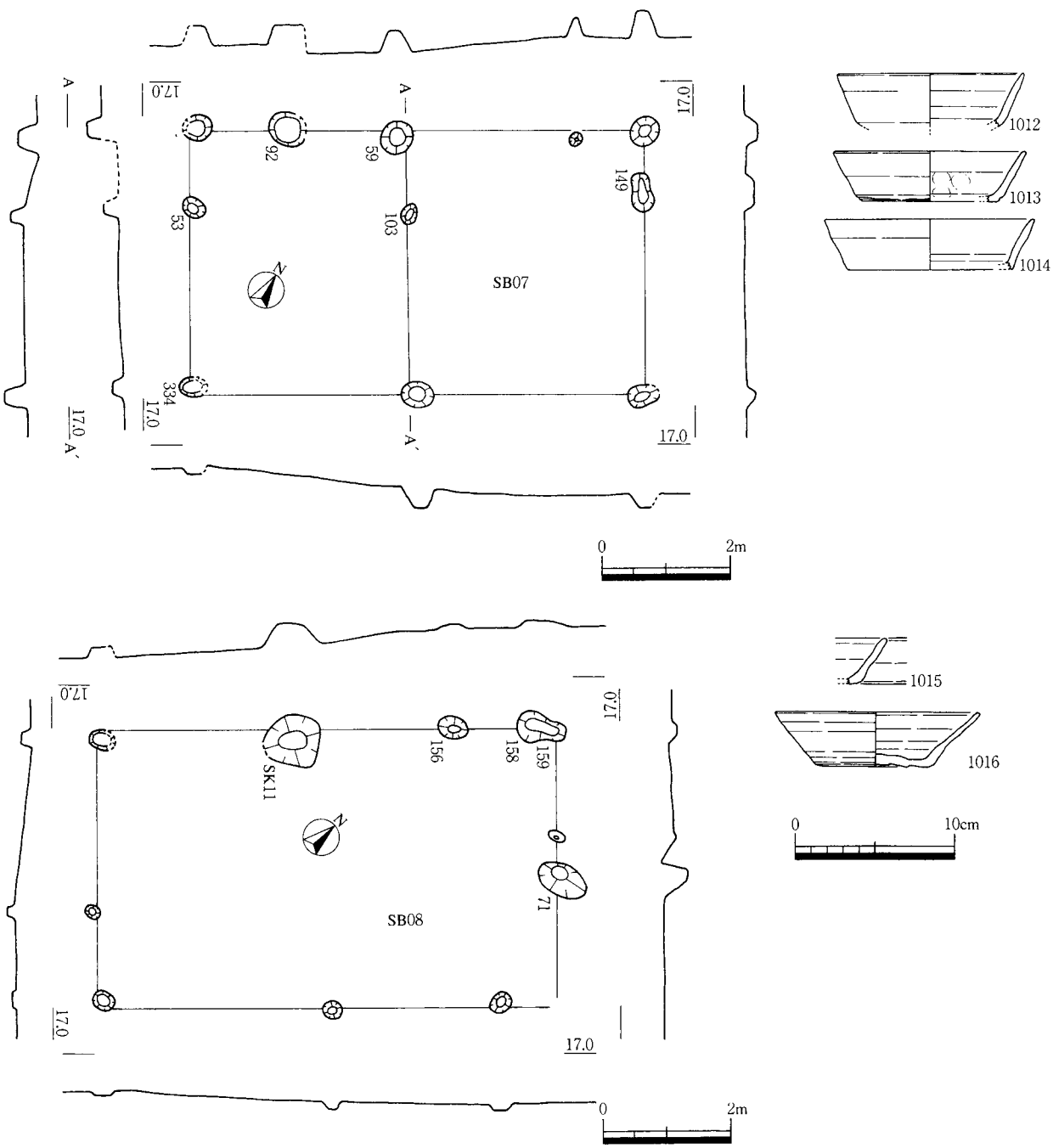

第76図　Ⅱ区ＳＢ04～06・ＳＤ04平・断面図（1/100），ＳＫ04平・断面図（1/50）及び出土土器（1/4）・石器（1/2）・銅銭（1/2）

える。備前焼等中世までの遺物が出土している。

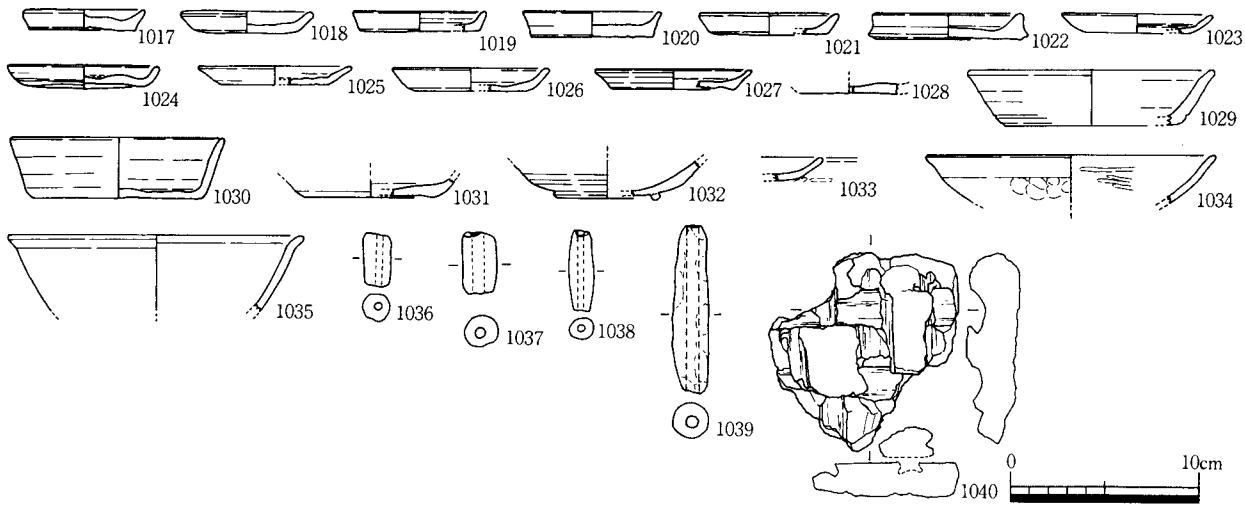
1010はＳＤ04から出土した石鏃である。

### Ⅱ区ＳＢ06（Ｂ２，第76図）

平面形から考えると中世以前の建物跡の可能性もあるが，柱穴54から中世の土器が出土していることから当時期と考えた。主軸方位は，Ｎ47°Ｅである。遺物は南の４つの柱穴から出土している。1011は土師器の把手である。




第77図　ＳＢ07・08平・断面図（1/100）・出土土器（1/4）




第78図　柱穴出土の土器・土壁（1/4）

**Ⅱ区ＳＢ07（Ｂ２，第77図）**

ＳＰ334はＳＢ08に属する可能性もある。ＳＰ59はＳＢ05とどちらに属するかは不明である。主軸方位は，Ｎ57°Ｅである。遺物は，平面図中に番号を記した柱穴から，縄文土器・弥生土器・須恵器及び土師器等が出土している。1012～1014は土師器杯である。

**Ⅱ区ＳＢ08（Ｂ２，第77図）**

ＳＰ334はＳＢ07に属する可能性もある。主軸方位は，Ｎ40°Ｅである。遺物は，平面図中に番号を記した柱穴から，弥生土器・須恵器・土師器・瓦器・備前焼及び焼土等が出土している。1015・1016は土師器杯である。

**柱穴出土の土器（第78図）**

掘立柱建物跡を復元できなかった柱穴から出土した遺物をここで掲載する。すべて中世の時期のものであろう。

1017～1031は土師器である。1032は瓦質土器椀である。1033・1034は瓦器である。1035は中国産青磁椀である。破断面に漆状の物質が付着している。1036～1039は土錘である。1040は土壁破片で，竹の部分は残存していない。

**土坑**

**Ⅱ区ＳＫ01（Ｃ１，第79図）**

この遺構が検出された部分は，中世遺構検出面と古代の遺構の検出面の標高差がほとんど無い部分であり，掘り込み面は不明とせざるを得ない。また，遺物も出土していないので，詳細な時期は不明であるが，ここで報告する。断面図作成位置はやや不正確である。

**Ⅱ区ＳＫ03（Ａ１，第79図）**

埋土にはこぶし大の礫を含む。遺物は，土師器杯や足釜等が出土している。断面図作成位置はやや不正確である。1041は土師器杯である。1042は石材不明の磨石である。

### Ⅱ区ＳＫ05（Ａ２，第79図）

遺物は土師器杯・皿・足釜及び瓦器椀が出土している。断面図作成位置はやや不正確である。1043～1045は土師器である。

### Ⅱ区ＳＫ06（Ｂ２，第80図）

埋土は，焼土ブロック及び炭をまばらに含む。また，備前焼の甕の破片が多数出土している。破片は，その特徴から３個体分の破片の一部が混ざっているものと考えられる。他に土師器の杯・皿が出土している。断面図作成位置は不正確である。1046～1050は土師器で，1050は３足鉢と考えられる。1051～1054は備前焼である。1054はⅡ区ＳＫ11出土破片と接合している。備前焼については，多数破片が出土しているが，一部のみ図化した。

### Ⅱ区ＳＫ07（Ｂ２，第81図）

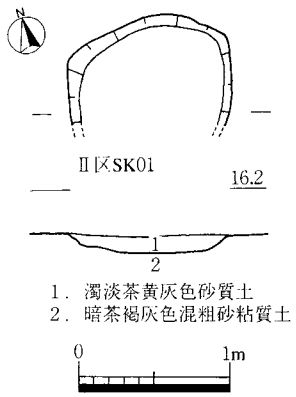
埋土は，焼土を含む。平面形は東部分が突出したような形態であるが，これはこの部分の土層が異なることから別の遺構の可能性がある。遺物は，土師器杯の他に，備前焼，東播系須恵器，西村産瓦質土器椀を含む。断面図作成位置はやや不正確である。1055は土師器皿である。1056は東播系須恵器鉢である。

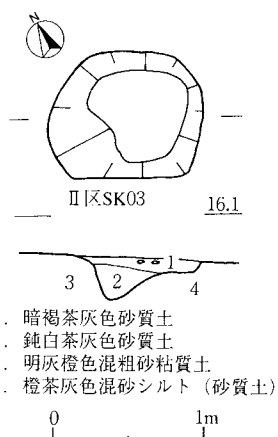
### Ⅱ区ＳＫ08（Ａ２，第81図）

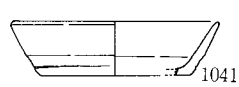
遺物は，土師器杯及び皿の他に，東播系須恵器鉢が出土している。断面図作成位置はやや不正確である。1057は土師器皿である。1058は東播系須恵器鉢である。

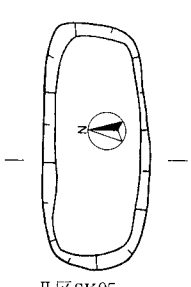
### Ⅱ区ＳＫ09（Ｂ２，第81図）

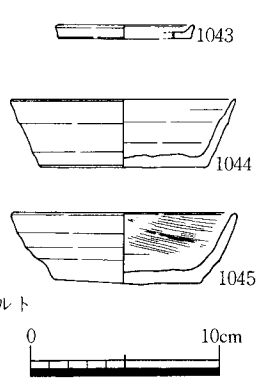
埋土には，焼土をまばらに含んでいる。遺物は土師器の杯及び皿のほか，

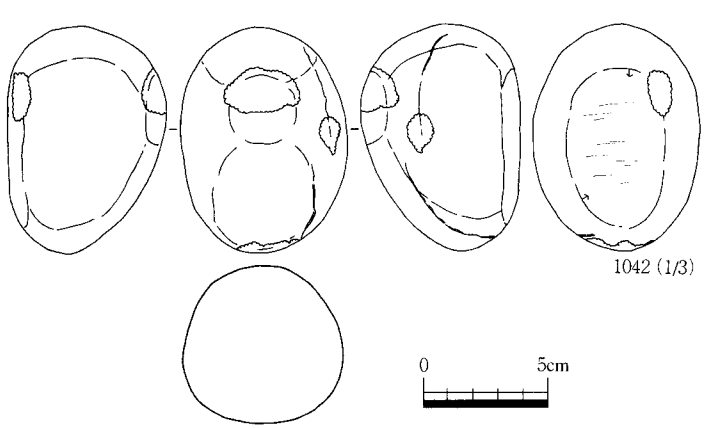


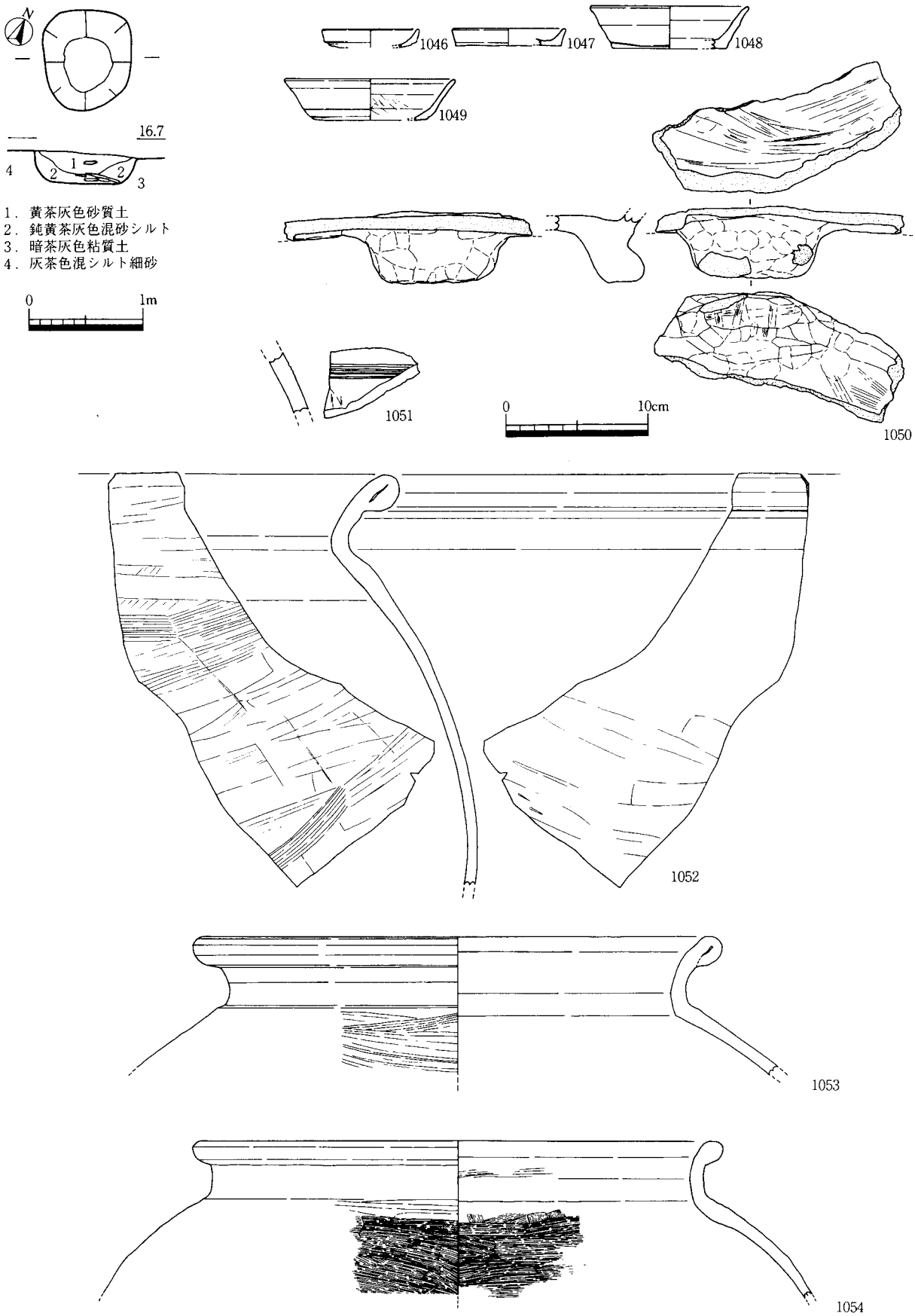



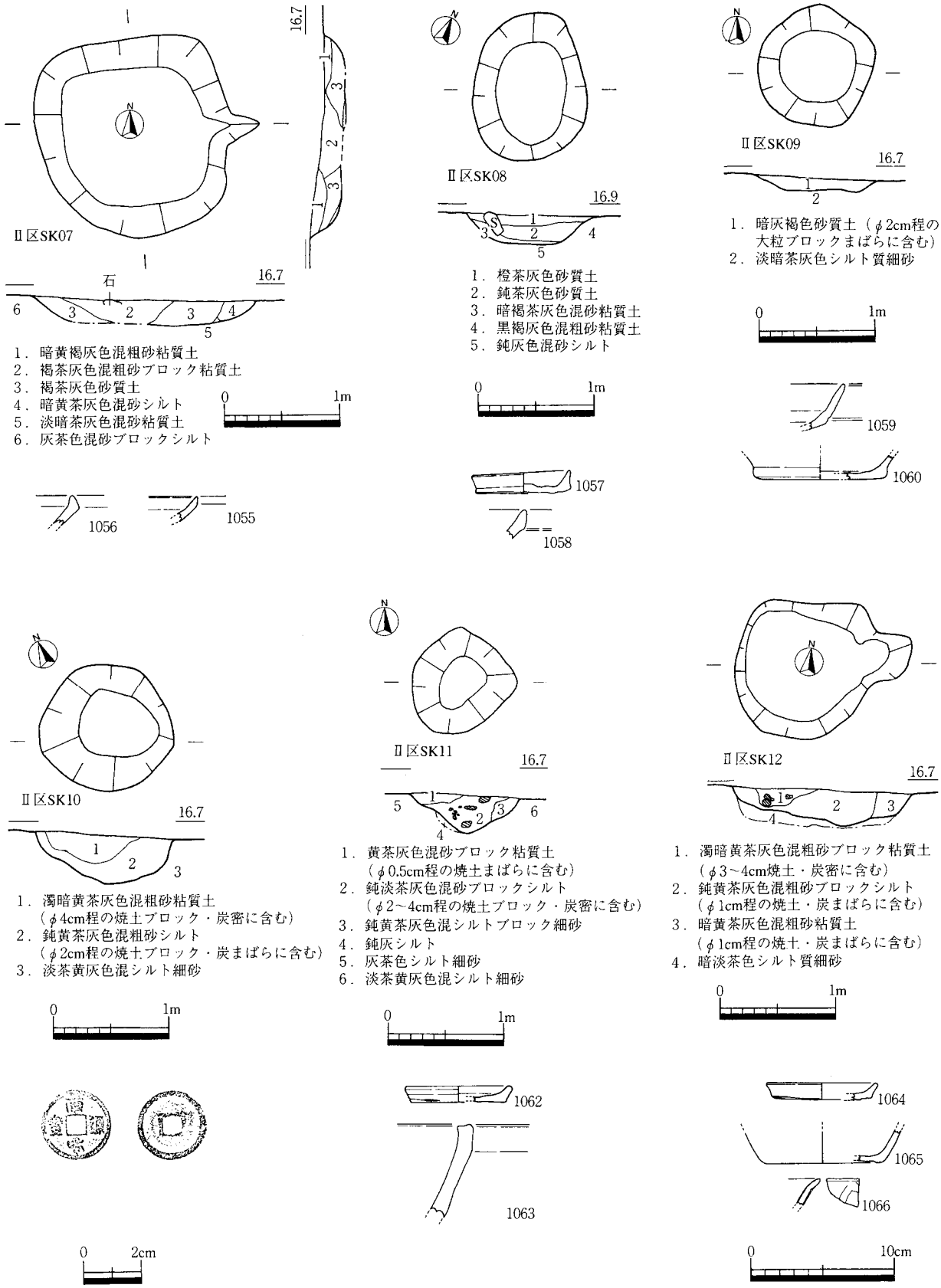




第79図　Ⅱ区ＳＫ01・03・05平・断面図（1/50）・出土土器（1/4）・石器（1/3）




第80図　Ⅱ区ＳＫ06平・断面図（1/50）・出土土器（1/4）




第81図　Ⅱ区ＳＫ07～12平・断面図（1/50）・出土土器（1/4）・銅銭（1/2）

備前焼が出土している。断面図作成位置はやや不正確である。1059・1060は土師器である。

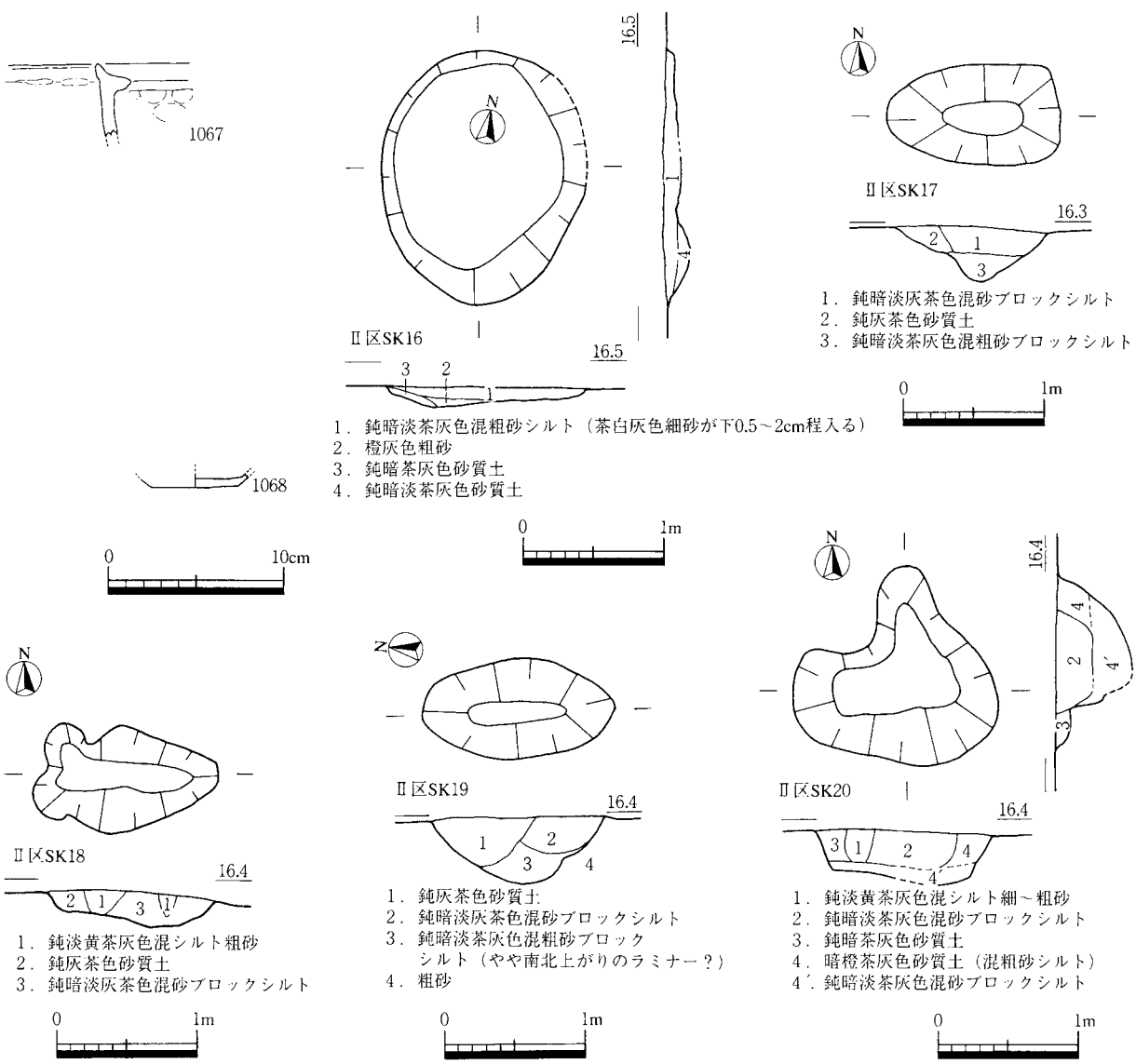
### Ⅱ区ＳＫ10（Ｂ２，第81図）

埋土は大きく２層に分かれる。上層は，焼土塊や炭を多量に含み，下層には焼土塊や炭はまばらにしか含まれていない。上層下面付近で，遺構検出面から10cm程度の深さから，北宋銭「政和通寶」（初鋳1111年）1061が出土している。『中世の出土銭』*1 68-10に類似する。断面図作成位置はやや不正確である。土器は出土していない。

### Ⅱ区ＳＫ11（Ｂ２，第81図）

埋土には，炭や焼土塊が多量に含まれている。

遺物は，土師器杯のほか瓦器椀や備前焼が出土している。断面図作成位置はやや不正確である。1062・1063は土師器である。




第82図　Ⅱ区ＳＫ13・16～20平・断面図（1/50）・出土土器（1/4）

＊1　永井久美男編『中世の出土銭　出土銭の調査と分類』兵庫埋蔵銭研究会　1994

**Ⅱ区ＳＫ12（Ｂ２，第81図）**

平面形は，東側には張り出しを持つものであるが，この部分の土層が異なることから，別の遺構の可能性があり，写真でみると３層中央には柱痕状の土層が観察されることから柱穴であることが考えられる。埋土には，炭や焼土が含まれている。遺物は，土師器杯及び皿（1064・1065）の他に，中国産青磁椀（1066）が出土している。断面図作成位置はやや不正確である。

**Ⅱ区ＳＫ13（Ａ２，第82図）**

中央土層断面（第11図）３層の落ち込み部分を検出したものと考えられる。埋土は，暗褐茶灰色砂質土である。深さは約15cmである。1067は土師器足釜である。

**Ⅱ区ＳＫ16（Ｂ２，第82図）**

中世の遺物を出土するⅡ区ＳＸ13より古い。遺物は，土師器の杯あるいは皿の他に中国産白磁皿1068が出土している。

**Ⅱ区ＳＫ17・18・19・20**

ほぼ同じ規模で，埋土も類似した土坑が近接している。特にＳＫ17・18・20は主軸方向がほぼ同じである。なお，いずれの遺構も断面図作成位置はやや不正確である。

**ＳＫ17（Ｂ２，第82図）**

埋土は，砂質土を中心としている。遺物は，土師器の杯あるいは皿及び焼土などが出土している。

**ＳＫ18（Ｂ２，第82図）**

平面形は不整形で，埋土は砂質土を中心としたものである。土層断面図から考えると，柱穴が重なっている可能性がある。遺物は，土師器杯等が出土している。

**ＳＫ19（Ｂ２，第82図）**

土層断面から考えると，いくつかの遺構が重なっている可能性がある。埋土は砂質土を中心としたものである。遺物は土師器杯他が出土している。

**ＳＫ20（Ｂ２，第82図）**

平面形は不整形で，砂質土を中心とした埋土である。１層を柱痕と考えれば，２つの遺構が重なっている可能性がある。遺物は土師器杯のほかに，瓦器椀等が出土している。

**不明遺構**

**Ⅱ区ＳＸ11（Ｂ２，第83・84図）**

平面形は，不整形な遺構である。完形及びそれに近い土師器の皿・杯が多量に出土した。遺物は炭や焼土とともに底面からは浮いた状態で出土しており，並べたような形跡も無いことから，廃棄されたものと考えられる。遺物はその他，東播系須恵器鉢，和泉産瓦器椀，中国産青磁等が出土している。断面図作成位置は，やや不正確である。

1069～1114・1117～1119は土師器である。1115・1116は須恵器系土器である。1120は龍泉窯系青磁椀である。土師器の皿及び杯の製作時のろくろ回転方向は，判明するものはすべて時計回りである。また，底部にはヘラ切り後の線状の圧痕のあるものが多い。

### Ⅱ区ＳＸ13（Ｂ２）

埋土は不明である。深さは20cm程度である。土師器及び瓦器が出土している。

## 8　近世以降

### 土坑

### Ⅰ区ＳＫ11・12・22（Ｄ２，第85図）

いずれも近世以降の土坑である。ＳＫ11は土師質の甕が残存している。ＳＫ12には甕の裏込め土が残存している。ＳＫ22は底面近くの埋土が，ＳＫ11・12の裏込め土に似ていることから，おそらく同様に甕が埋められていたものと考えられる。ＳＫ11・12については完全な断面図を作成していないため，ここでは割愛した。遺物はＳＫ22から近世陶器が出土している。

### Ⅰ区ＳＫ14（Ｄ２，第85図）

埋土１～３層は再掘削後の埋土と考えられる。据えていた甕を除去した痕跡かもしれない。埋土から古墳時代の土師器・須恵器の他，近世以降と考えられる軒丸瓦が出土している。

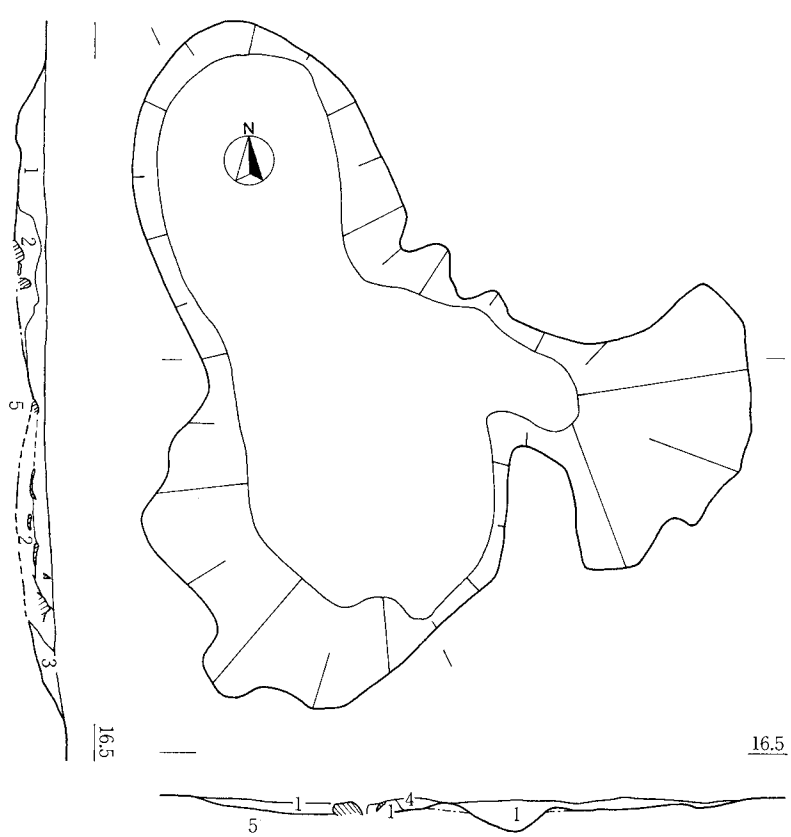
1121～1123は古墳時代の土師器と考えられる。

### Ⅰ区ＳＫ15（Ｄ２，第85図）

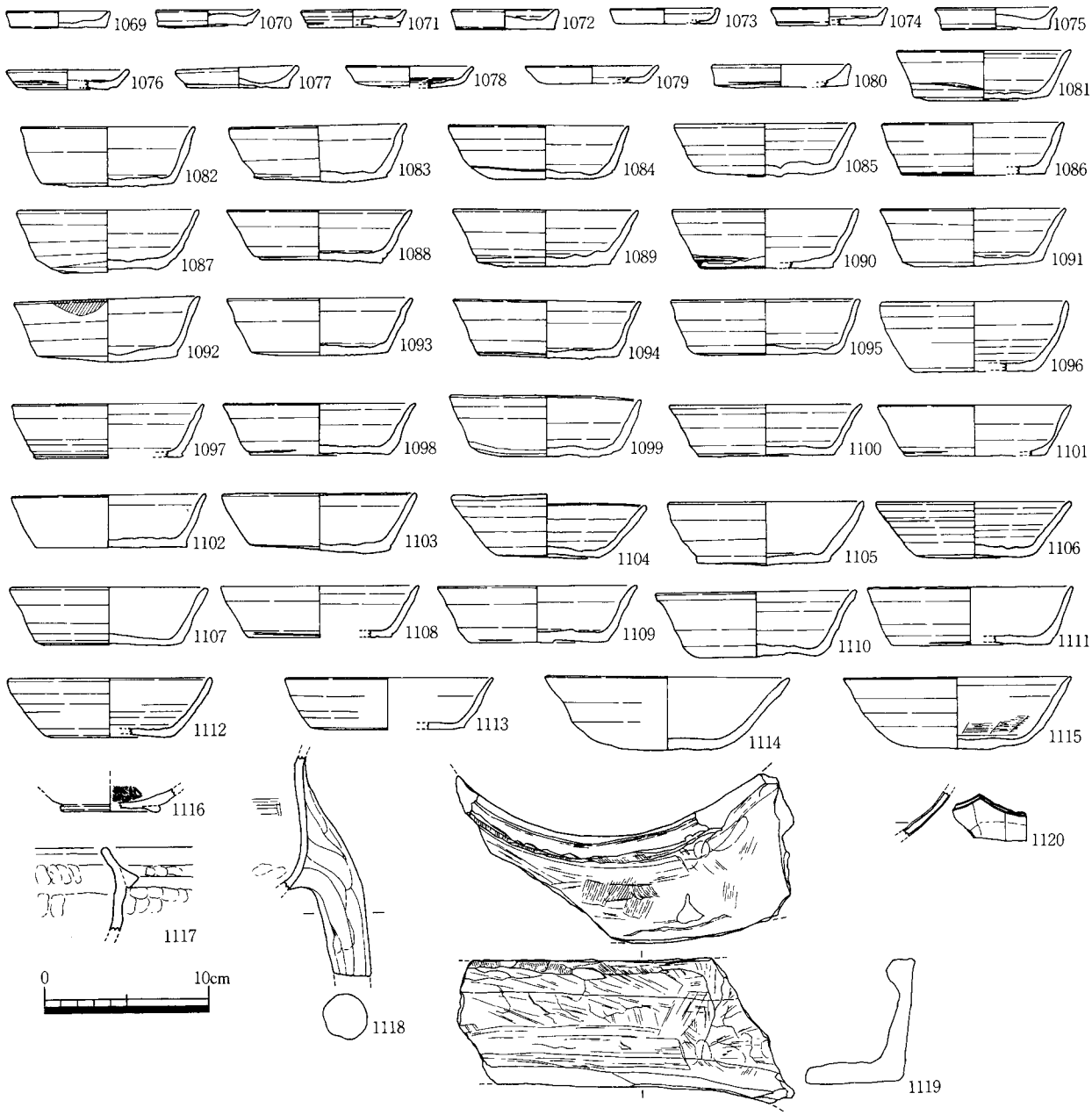
埋土から焙烙が出土している。１層は基盤層土由来の堆積土と考えられ，別の遺構が重なっている可能性も考えられよう。1124は弥生土器高坏である。1125は土師器壺である。

### Ⅰ区ＳＫ17（Ｃ２，第85図）

断面図からは，遺構検出面は本来の掘り込み面からかなり下がっ




第83図　Ⅱ区SX11平・断面図（1/50）




第84図　Ⅱ区ＳＸ11出土土器（1/4）

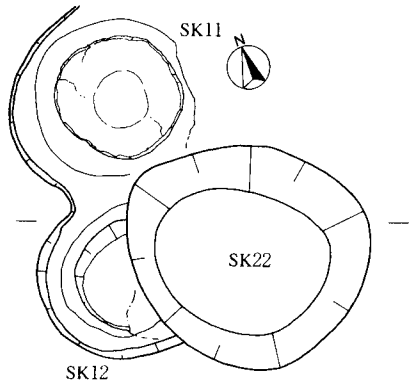
た位置と考えられる。このため，平面形はかなり不確実である。埋土最下層は，基盤層土由来土を底面に敷いており，甕を埋設した痕跡と考えられる。埋土からは縄文土器及び弥生土器が数片出土している。

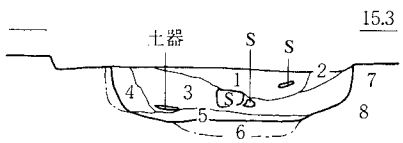
### Ⅰ区ＳＫ20（Ｄ１，第86図）

断面図及び平面図から考えると，２つの遺構が重なっている可能性がある。埋土から遺物は出土していない。ＳＲ02埋土を掘り込んでいることから，近世以降と考えられる。

### Ⅰ区ＳＸ05（Ｄ２，第86図）

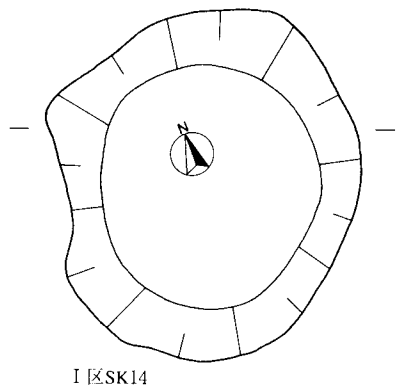
近世以降の流路ＳＲ02の埋土を掘り込んで作られたものである。埋土は，１層は基盤層土ブロックを含み，２層は礫を含むことから，埋められたものと考えられる。３層は甕を埋設した土坑の裏込め土に類似していることから，この土坑にも甕が埋められていた可能性がある。埋土からは，いぶし瓦や近世



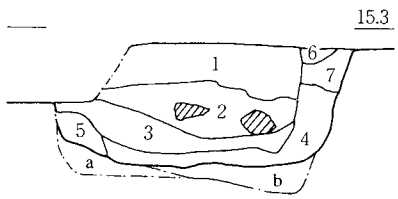




1．濁灰橙黄色砂質土
2．淡灰橙色細～中砂
3．濁黄濃灰色混砂礫シルト
4．濁淡黄灰色砂質土
5．濁茶灰色混砂礫細砂
6．茶淡灰色細砂
7．濁黄灰色混砂礫シルト
8．濁黄灰色混シルト砂礫

0 1m



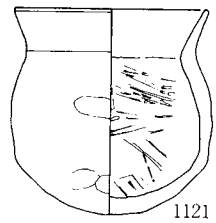

I区SK14

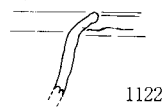


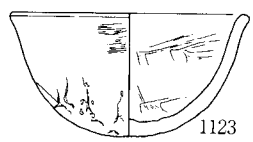

1．濁淡茶黄灰色混粗砂粘質土（拳大程の黄色土ブロック多く含む）
2．鈍淡茶灰色混粗砂粘質土（φ3～5cm程の黄色土ブロック多く含む）
3．濁明灰色混砂ブロックシルト
4．濁明淡灰黄色混砂粘質土
5．濁灰色混シルトブロック細砂
6．明灰黄色粘土
7．濁茶白灰色混粗砂粘質土

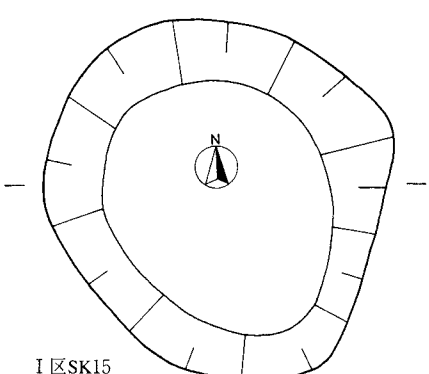
a．赤茶褐色粗砂
b．暗灰色粘質土 } SR02埋土

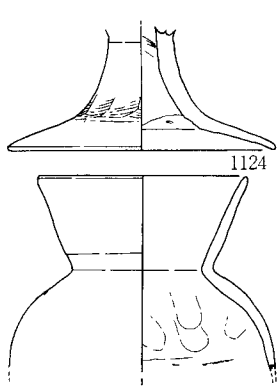
0 1m



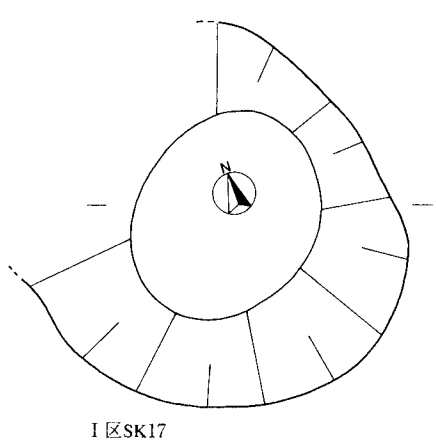




0 10cm




1．鈍灰黄色混粗砂粘質土
2．鈍茶灰黄色混粗砂シルト
3．黄暗茶灰色混粗砂シルト（黄色土ブロックまばらに含む）
4．濁鈍黄茶灰色混粗砂シルト（φ3cm程の黄色土ブロック多く含む）
5．濁鈍黄茶灰色混粗砂シルト（4よりやや粘性強）
6．濁鈍黄茶灰色混粗砂粘質土
7．黄濁灰色混粗砂シルト
8．灰黄色混粗砂粘質土
9．淡灰黄色細砂他
10．明橙灰色

0 1m

1．明淡灰黄色混砂粘質土（しまり強）
2．濁淡暗黄茶灰色混シルト細砂

0 1m

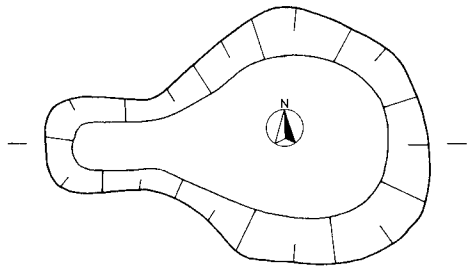
第85図　I区SK11・12・22・14・15・17平・断面図（1/40・1/50）・出土土器（1/4）

陶器が出土している。

### Ⅱ区ＳＫ02（Ｂ１，第86図）

埋土は大きく２層に分かれ，下層の４・５層は基盤層に類似した土層で，整地土の可能性があろう。遺物は，染付皿及び椀，陶器片が出土している。断面図作成位置はやや不正確である。

1126は陶器鉄釉鉢である。見込みに重ね焼きの痕跡がある。1127は白磁椀である。1128は青磁椀である。1129は染付皿である。



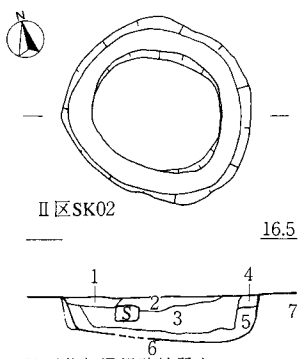

1．暗褐茶灰色混砂礫粘質土
2．鈍淡黄茶灰色混粗砂シルト
3．暗褐茶灰色混シルト砂礫
4．鈍淡茶黄灰色混粗砂シルト
5．濁淡橙灰色混砂シルト
6．やや砂礫多し

0　1m

### 井戸

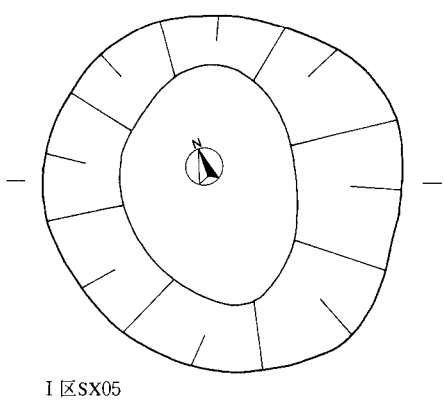
### Ⅰ区ＳＥ01（Ｄ２，第87図）

石組みの井戸である。近世以降の陶磁器等が出土している。井筒内埋土は不明である。




1．鈍灰黄色混粗砂粘質土
2．鈍黄茶灰色砂質土
3．濃灰色混粗砂シルト
（茶灰色・灰橙色粘質土ブロック多く含む）
4．鈍黄茶灰色混砂ブロックシルト
（ベースによく似るが砂ブロック多い）
5．濁茶橙灰色混粗砂シルト
6．暗橙茶灰色混砂粘質土
7．橙黄茶灰色混砂シルト

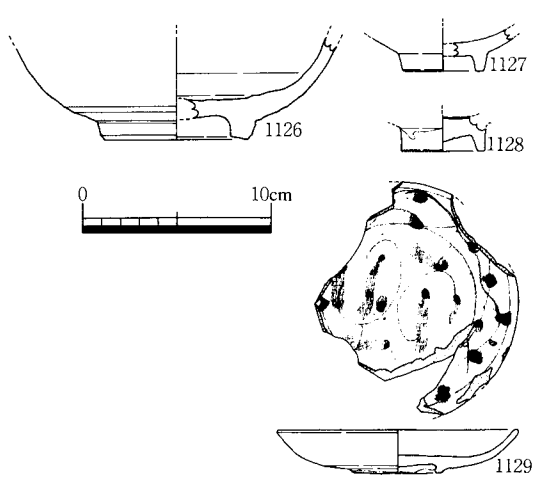
0　1m



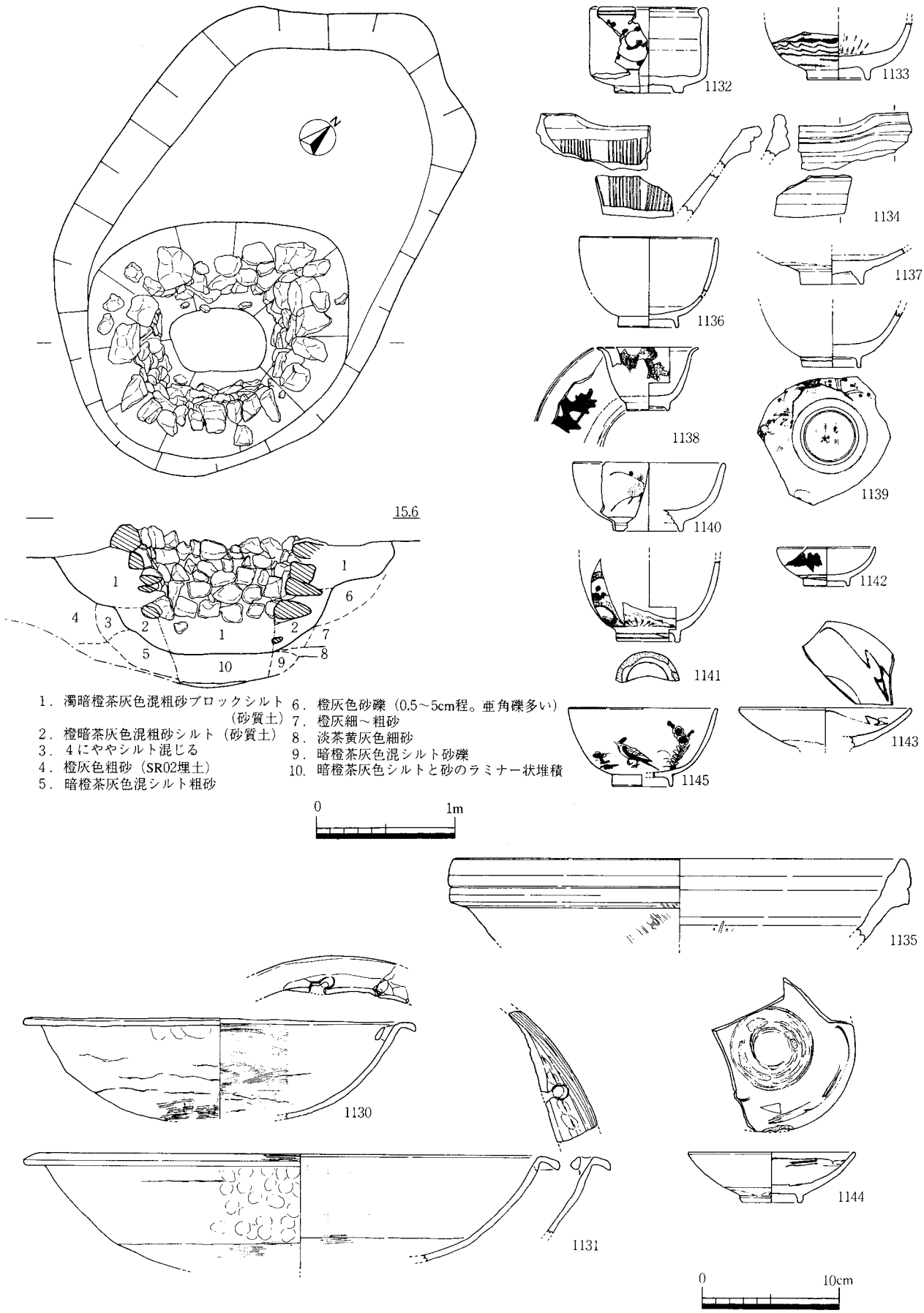

0　1m

1．鈍暗茶灰色混粗砂粘質土（φ3～拳大程の黄色土ブロック多く含む）
2．鈍茶灰色混粗砂シルト
（φ3cm程の黄色土ブロックまばらに含み幼児頭大亜角礫密に含む）
3．濁黄白灰色混粗砂シルト

a．明橙灰色混シルトブロック粗砂
b．茶橙灰色混シルトブロック粗砂（シルトの割合多い）
c．橙淡灰色粘質土
d．濁橙淡灰色混砂ブロックシルト（濃灰色土ブロック含む）
e．濃灰色混粗砂粘質土
f．濃灰色混粗砂シルト
g．濁淡茶灰色混砂シルト（ベース）




第86図　Ⅰ区ＳＫ20・ＳＸ05・Ⅱ区ＳＫ02平・断面図（1/40･1/50）・出土土器（1/4）



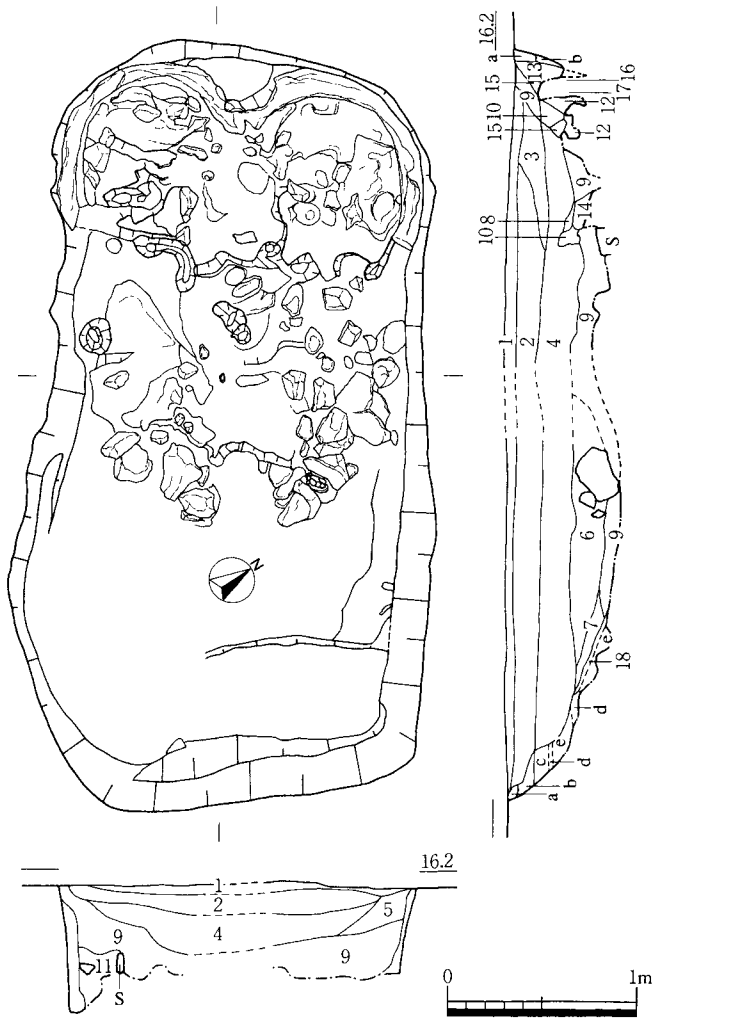

第87図　Ⅰ区ＳＥ01平・断面図（1/40）・出土土器（1/4）

### 砂糖窯

#### Ⅰ区ＳＦ01（Ｃ３・Ｃ４，第88・89図）

検出面の砂層の基盤層から，長さ3.9m，幅2.2m，深さ60cmほど掘り下げて，床面をつくっている。窯本体は円筒形の窯体が２つ連接したものである。窯壁は粘土に10cm大の石を混ぜて構築されている。周囲に散乱している焼土などと一緒に散乱している石は，窯壁構築に使われたものであろう。また窯壁体床面にも薄く粘土がしかれている。いずれの窯体も焚口側半分程度が破壊されており，焚口の構造は不明である。また，窯壁上部も残存していない。いずれの窯体も連接部分近くの窯壁に煙出があり，窯壁裏側で一つに合流して，排煙されていたものと考えられる。なお，この連接部付近では，裏側に石や煉瓦状のものを詰めている。北側の窯体とそれに焚口部分の床面はほぼ水平であるが，南側は窯床が焚口に向かって低くなっている。焚口から東側の作業床面は粘土による貼り床が見られ，焚口に向かい低くなっており，上面に炭の堆積が見られる。作業床面東端は，階段状に整形されており，この部分には炭の堆積は見られない。

1148は，瓦の転用品である。




1．濁褐茶灰色混粗砂シルト
2．濁鈍灰色混粗砂シルト（橙黄色土ブロック多い）
3．鈍淡茶黄灰色混粗砂シルト
4．濁鈍灰色砂質土
5．濁濃鈍灰色砂質土
6．淡茶鈍灰色砂質土
7．褐茶鈍灰色砂質土（Mnブロック多い）
8．白茶灰色細砂
9．淡茶黄灰色混粗砂シルト
10．黄褐灰色砂質土
11．茶白灰色混砂シルト
12．灰色砂質土（裏込土の転落入か？やや茶色味を帯びる）
13．灰色砂質土（窯体裏込土、やや赤味を帯びる）
14．黒茶灰色粘質土（焼土の一部と解すべきか？）
15．橙赤灰色砂質土（焼土多く含むがもろい）
16．淡赤灰色粘土
17．白赤灰色粘土　焼土
18．Mn沈着の黒褐色土か炭？
a．褐茶灰色砂質土（近世）
b．白灰色砂質土（近世水田耕土？）
c．濁灰黄色混砂粘質土（客土？）
d．黒褐色土（Mn沈着層）
e．明橙黄灰色混シルト粗砂（SR03埋土）

第88図　Ⅰ区ＳＦ01焼土等検出状況平・断面図（1/40）

### 川跡

#### ＳＲ02（Ｃ３～Ｅ１，第90図）

近世の遺物が出土している。埋没後には，井戸や土坑が掘削されている。

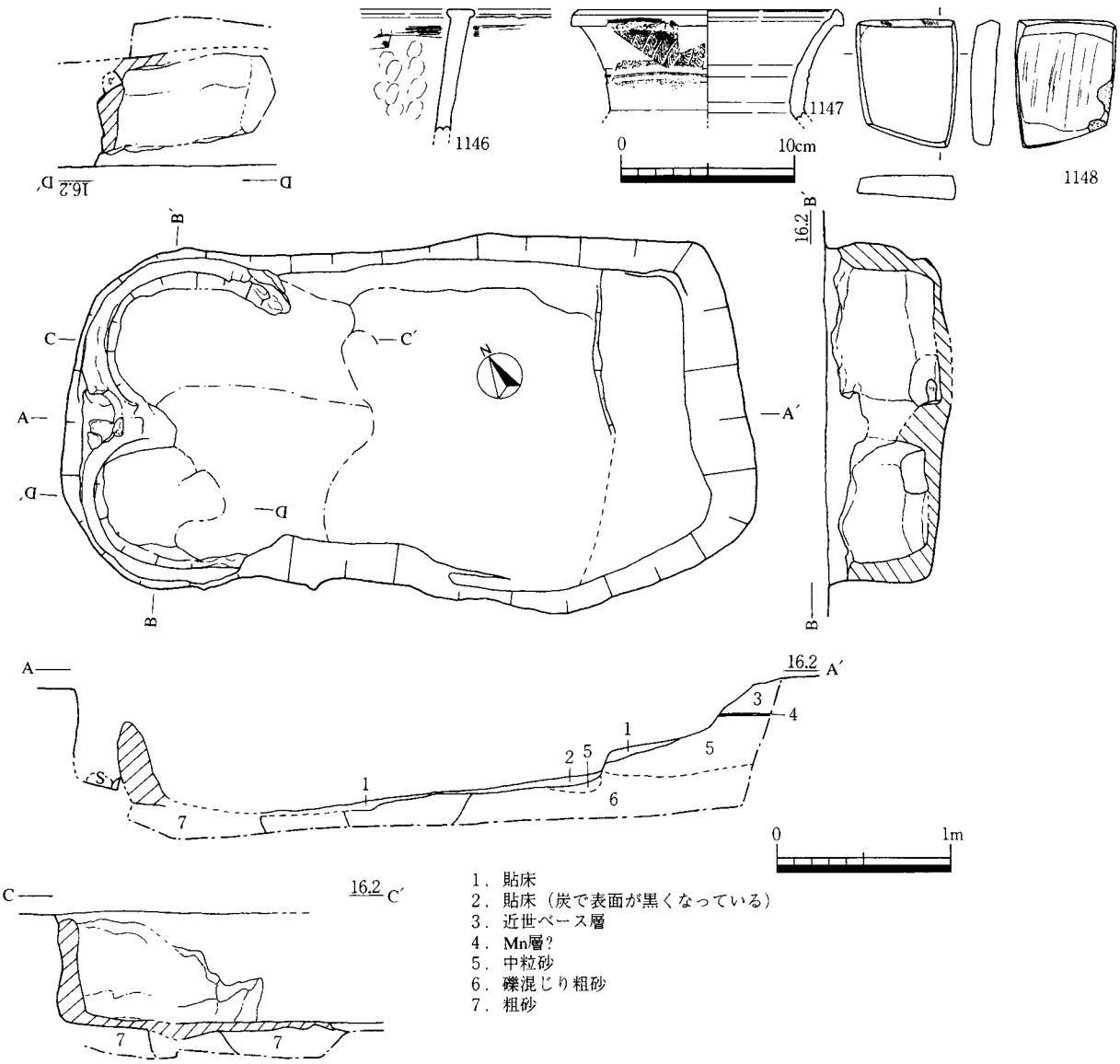
1151は左図上部に２次加工ある剥片である。1152は磨製石斧である。1153は流紋岩製と考えられる砥石である。

## 9　時期不明の遺溝

### 柱穴列

#### Ⅰ区柱穴列（Ｃ１，第90図）

柱穴の並び方が比較的整然としているので，古代以前の時期のものと考えられる。主軸方位は，N79°Eを測る。柱痕はＳＰ06で検出されている。ＳＰ04からは縄文土器が出土している。




第89図　Ⅰ区ＳＦ01平・断面図（1/40）・出土土器（1/4）

**土坑**

**Ⅰ区ＳＫ04（Ｄ１，第90図）**

埋土からは弥生土器１片が出土している。

**Ⅰ区ＳＫ05（Ｄ１，第91図）**

埋土から，弥生土器及び土師器の破片が数片出土している。

1154は石鏃未製品である。素材の打点は点状打点であり，楔形石器の削片を利用した可能性が考えられる。

**Ⅰ区ＳＫ07（Ｃ１，第91図）**

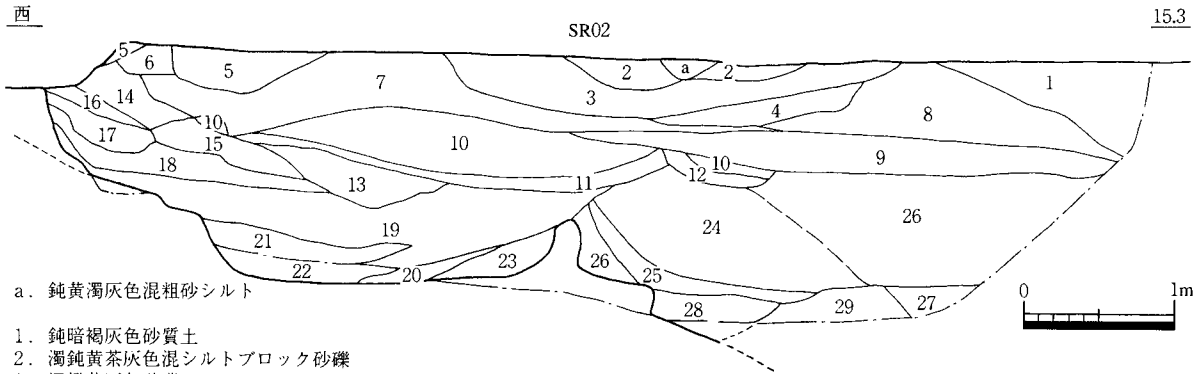
縄文土器片及び弥生土器片が１片ずつ出土しているに過ぎない。

**Ⅰ区ＳＫ09（Ｃ１，第91図）**

埋土から，土師器と考えられる小片が出土している。

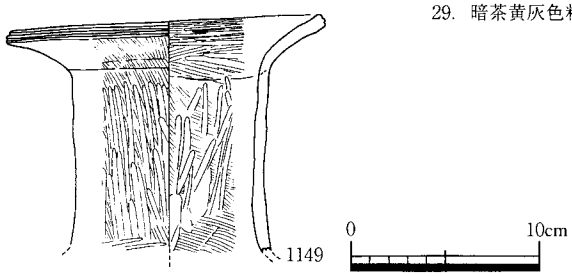
**Ⅰ区ＳＫ23（Ｃ３，第91図）**

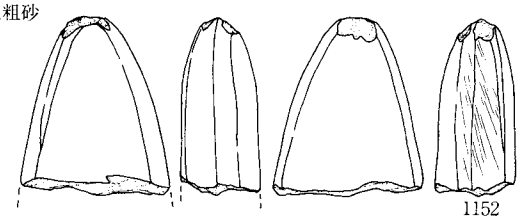
埋土下部に焼土及び炭を多く含む層がある。遺物は縄文土器が数点出土している。

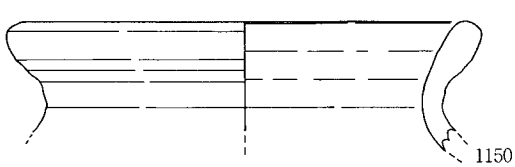


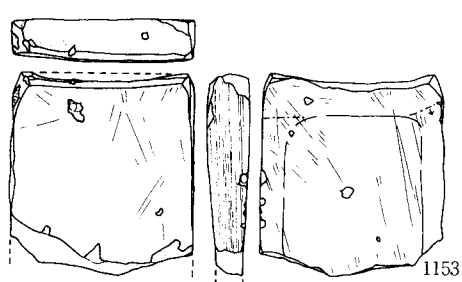

a．鈍黄濁灰色混粗砂シルト

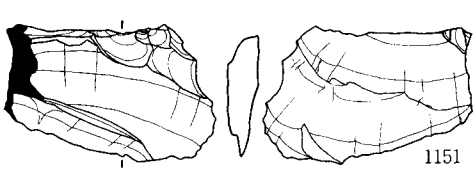
1．鈍暗褐灰色砂質土
2．濁鈍黄茶灰色混シルトブロック砂礫
3．濁橙茶灰色砂礫
4．濁淡黄灰色混礫細砂
5．灰橙色細～粗砂（粗砂主体，3×4cm程の角礫含む）
6．濁白淡茶灰色細～粗砂（細砂主体）
7．白淡黄灰色細砂
8．淡橙黄灰色細砂（3×5cm程の亜角礫まばらに含む）
9．橙黄灰色細～粗砂（粗砂主体）
10．濁淡橙黄灰色混礫細～粗砂
11．茶明灰色シルト質細砂
12．茶褐灰色混礫シルト質細砂
13．濁橙黄灰色混礫細～粗砂（10によく似るがやや礫少ない）
14．淡灰茶色混砂ブロック粘質土
15．濁茶濃灰色混粗砂ブロック粘質土
16．明灰橙色細～粗砂（粗砂主体）
17．茶白灰色混砂ブロックシルト
18．濁橙茶灰色混礫細～粗砂（粗砂主体）
19．茶橙灰色細～粗砂（粗砂主体，5cm程の角礫まばらに含む）
20．明灰黄色砂礫
21．明灰橙色細～粗砂（ラミナー顕著）
22．濁明灰橙色細～粗砂（ラミナー顕著，3cm程の角礫を底部付近に多く含む）
23．濁明灰橙色混シルト細～粗砂（ラミナー顕著，3cm程の角礫を底部付近に多く含む）
24．濁茶黄灰色中～粗砂（粗砂主体）
25．白灰色細砂（3×5cm程の角礫まばらに含む）
26．濁黄茶灰色混礫粗砂
27．灰橙茶色細～粗砂（細砂主体）
28．濁灰色混シルトブロック粗砂
29．暗茶黄灰色粗砂

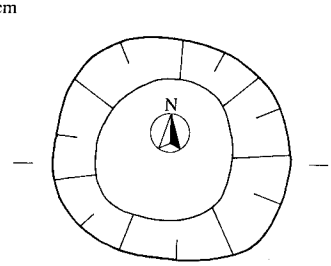


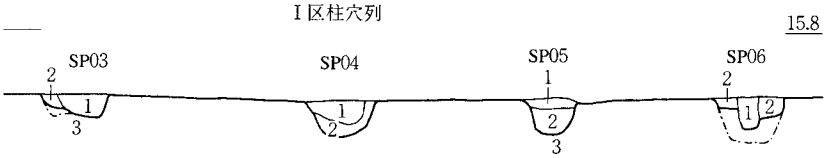



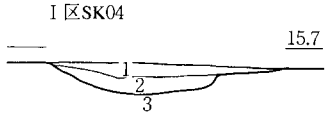






1．赤褐茶灰色砂質土
2．濁黄暗灰色混砂粘質土
3．濁茶橙灰色混砂粘質土

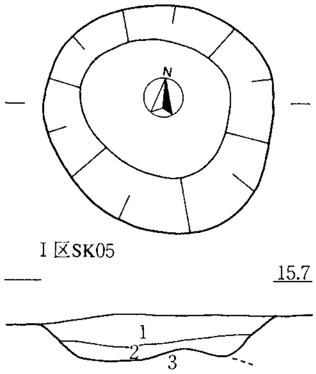
1．暗褐茶灰色混粗砂粘質土
2．暗橙茶灰色混粗砂粘質土

1．暗紫灰色混粗砂粘質土
2．鈍茶黄灰色混粗砂粘質土
3．濁茶橙灰色混砂粘質土

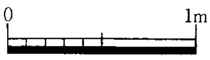
1．暗褐茶灰色混砂粘質土
2．鈍黄茶灰色混砂粘質土

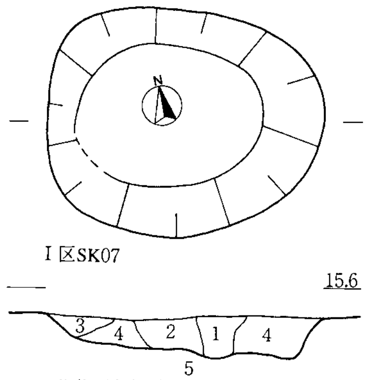
1．暗褐灰色混粗砂粘質土
2．淡暗茶灰色混砂シルト
3．明灰橙黄色混砂粘質土

第90図　ＳＲ02断面図(1/50)・出土土器(1/4)・石器(1/2)，Ｉ区柱穴列・Ｉ区ＳＫ04平・断面図(1/40)

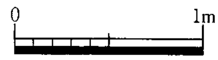


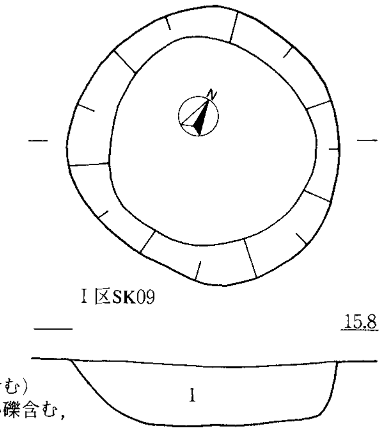

1．暗褐茶灰色混粗砂シルト
2．鈍暗黄茶灰色混粗砂シルト…下層遺構の可能性大
3．鈍茶黄灰色混シルトブロック中～粗砂



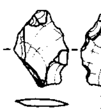



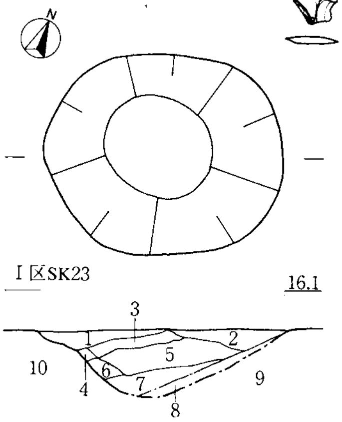

1．黄茶灰色混粗砂粘質土（$\phi$5～10mm小礫含む）
2．濁明灰橙色混粗砂粘質土（$\phi$5～10mm小礫含む，上位に3×4cm亜角礫含む）
3．濁黄茶灰色混礫粘質土（3～15cm程の亜角礫多く含む）
4．濁茶黄灰色砂質土
5．濁灰橙色混粗砂粘質土



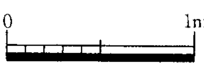



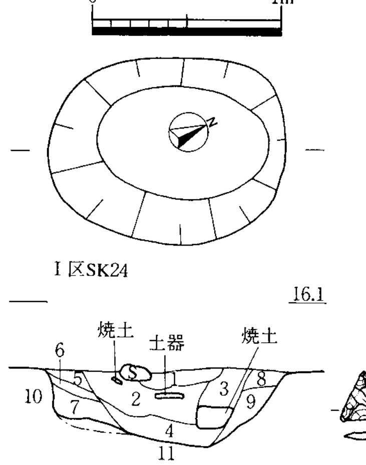

1．濁淡茶灰色砂質土（黄色土ブロック$\phi$3～5cm含む）


1154



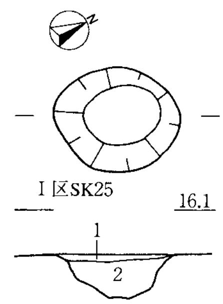

1．濁黄灰色混粗砂粘質土
2．黄灰茶色混粗砂粘質土
3．鈍黄茶灰色混粗砂シルト
4．鈍淡橙灰色細砂
5．濁鈍茶黄灰色混砂ブロックシルト
6．濁暗橙灰色混砂ブロックシルト
7．鈍黄暗灰色混砂ブロック粘質土（3cm角程の焼土ブロックまばらに含み，炭多く含む）
8．濁暗橙灰色混砂礫シルト
9．明灰黄橙色混砂粘質土
10．濁茶灰黄色混粗砂粘質土



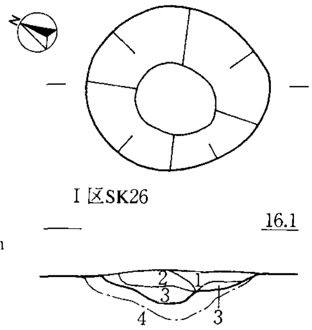



1156

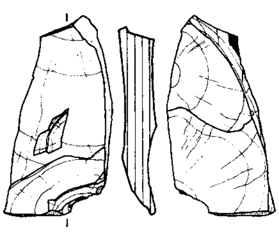
1．暗黄灰色混粗砂粘質土（焼成不良の焼土）
2．赤茶明灰色混砂ブロック粘質土－$\phi$3cm程の焼土ブロック含む）
3．赤茶灰色混砂粘質土－南肩部1cm幅で立ちあがるように焼土小粒続く
4．濁暗茶黄灰色混砂ブロック粘質土－$\phi$1cm程の炭多く含む，白色物（骨）まばらに含む
5．濁灰黄色混砂粘質土
6．茶淡灰色細砂
7．淡灰茶色混砂粘質土（炭粒まばらに含む）
8．濁灰橙色混粗砂粘質土
9．濁黄灰色混砂シルト
10．濁茶橙灰色混粗砂粘質土
11．濁黄橙灰色混砂シルト

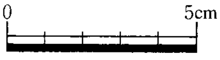


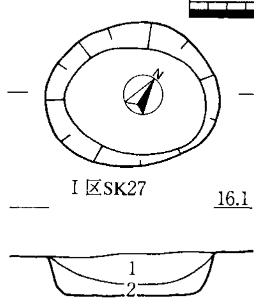

1．暗橙褐灰色混粗砂粘質土
2．褐橙灰色砂質土



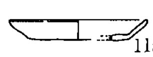

1．暗茶灰色混粗砂粘質土 ⎫ $\phi$1～2cm程の炭ブロック含む
2．暗灰茶色混粗砂粘質土 ⎭
3．黄濁灰色混粗砂粘質土（$\phi$0.5cm程の炭まばらに含む）
4．濁灰黄色混粗砂粘質土

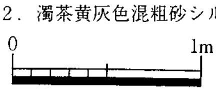

1155

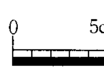



1．茶暗灰色混粗砂粘質土
2．濁茶黄灰色混粗砂シルト


1157




第91図　Ⅰ区ＳＫ05・07・09・23～27平・断面図（1/40・1/25）・出土土器（1/4）・石器（1/2）

1155は石核で，３枚の剥片の剥離痕が観察されるが，剥離後分割されている。

**Ⅰ区ＳＫ24（Ｃ３，第91図）**

埋土に焼土塊及び炭を多く含む。遺物は縄文土器片が数点出土している。

1156は石鏃である。

**Ⅰ区ＳＫ25（Ｃ３，第91図）**

埋土からはサヌカイト剥片が１点のみ出土している。

**Ⅰ区ＳＫ26（Ｂ２，第91図）**

埋土に炭を含む，遺物は縄文土器片が数点出土している。

**Ⅰ区ＳＫ27（Ｂ２，第91図）**

埋土からは弥生土器等破片が数点出土している。1157は土師器皿である。

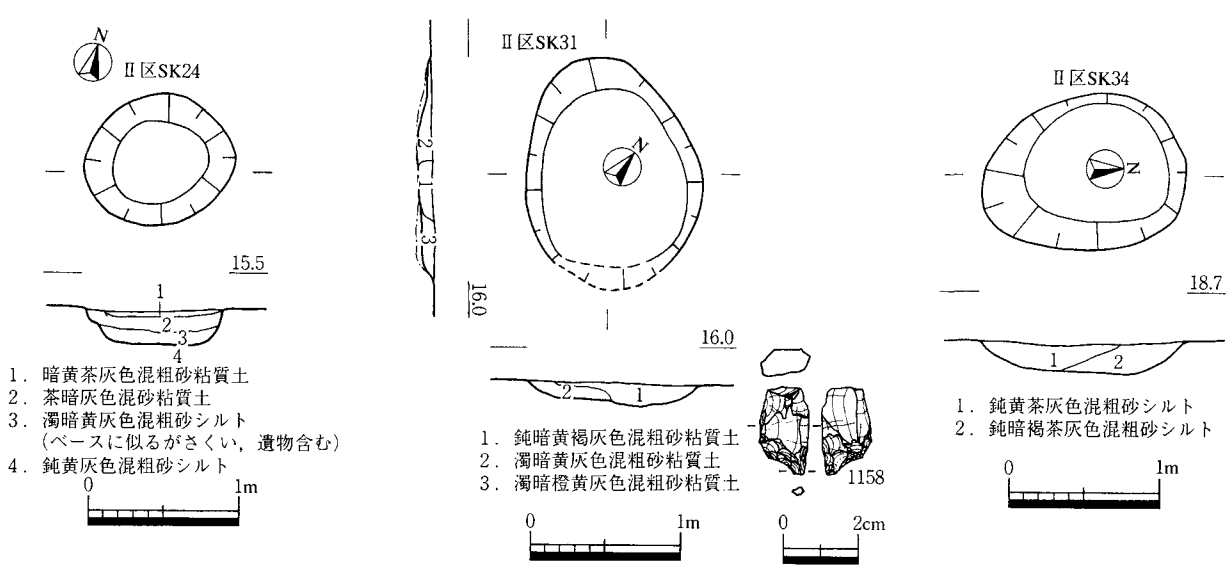
**Ⅱ区ＳＫ24（Ｂ１，第92図）**

古代以前の遺構検出面で検出した。

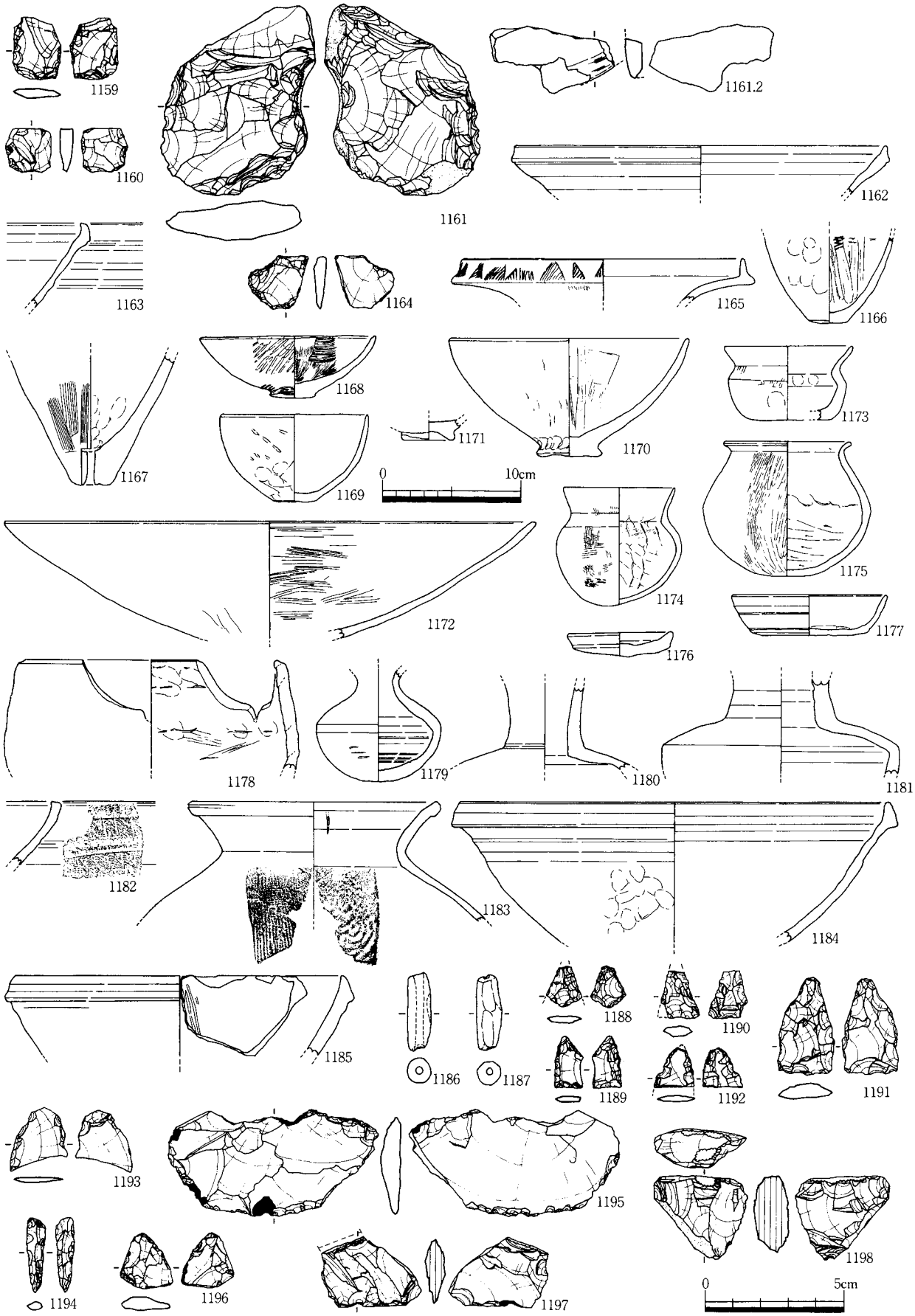
**Ⅱ区ＳＫ31（Ｂ２，第92図）**

中世遺構面で検出されたⅡ区ＳＰ037より古く，古代以前の遺構検出面で検出したことから，古代以前の時期が考えられる。遺物は縄文土器及び石器が出土している。

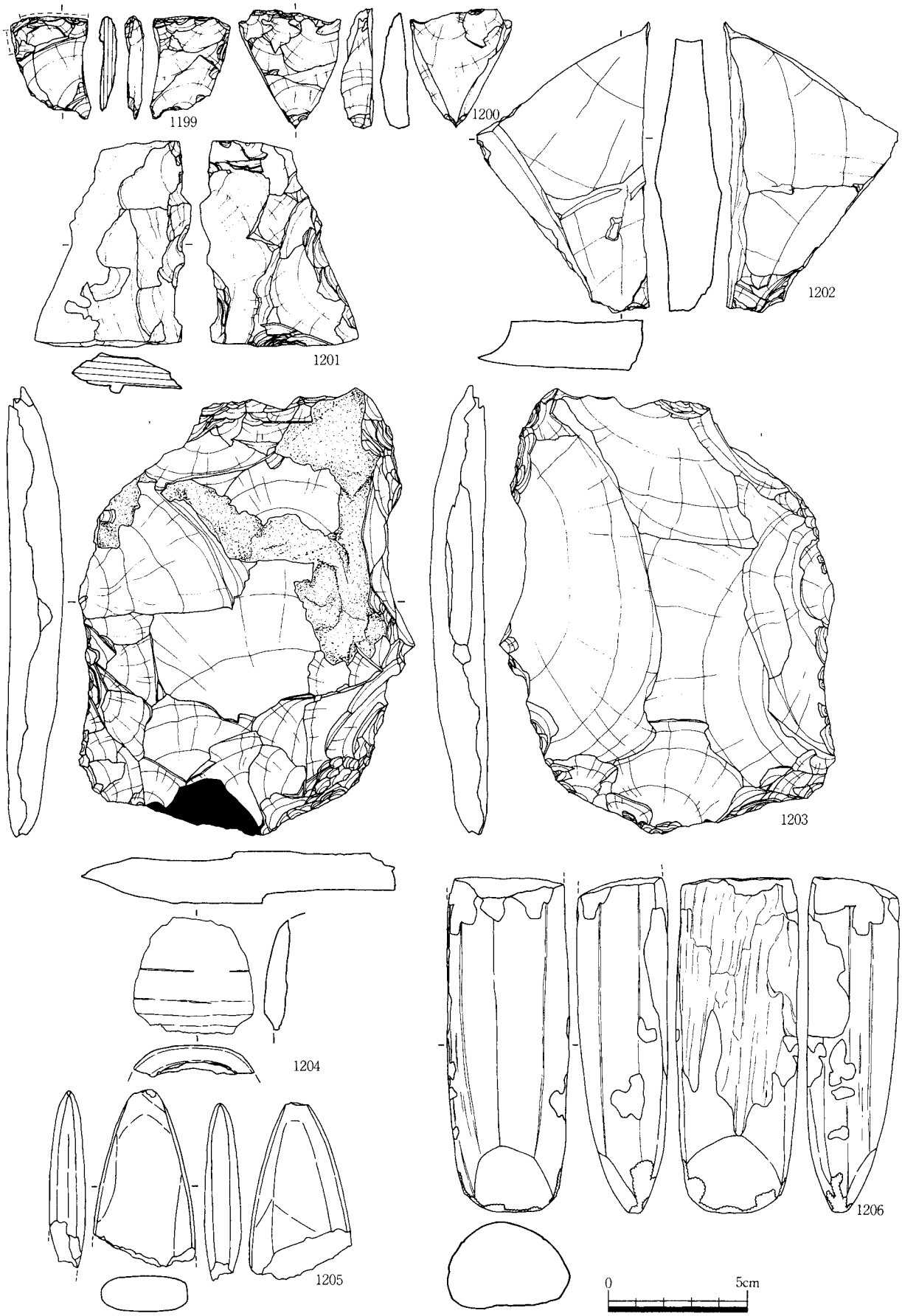
1158は石錐である。



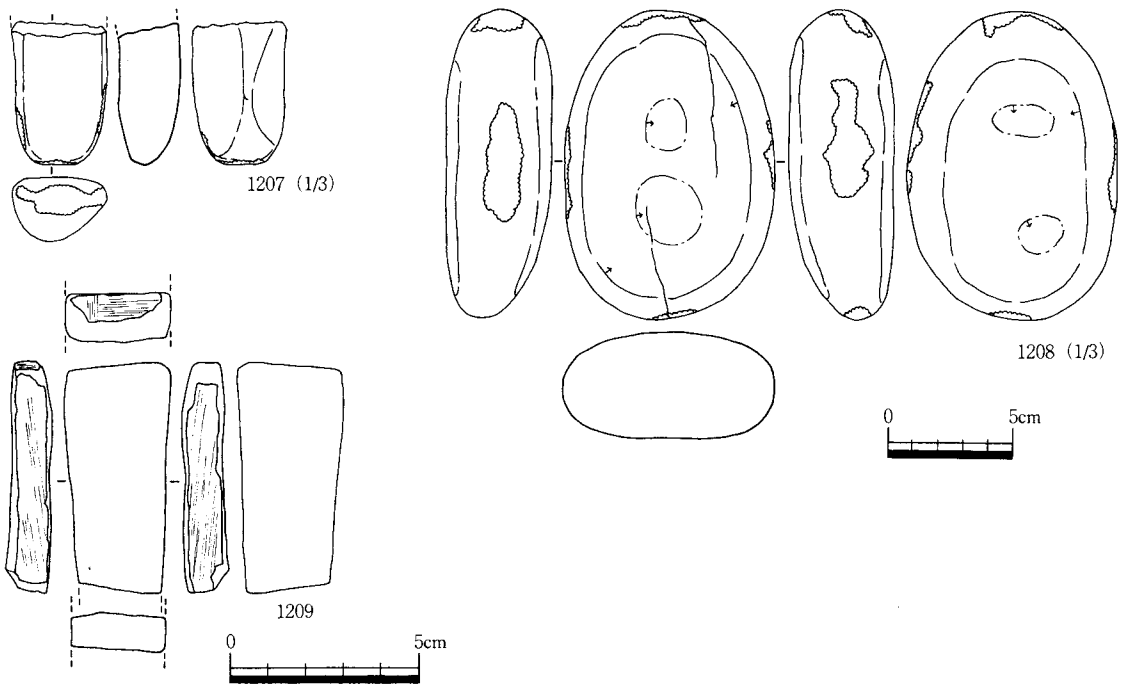

第92図　Ⅱ区ＳＫ24・31・34平・断面図（1/50）・出土石器（1/2）




第93図　包含層等出土土器（1/4）・石器（1）（1/2）




第94図　包含層等出土石器（２）(1/2)




第95図　包含層等出土石器（３）(1/2・1/3)

**Ⅱ区ＳＫ34（Ａ１，第92図）**

中近世の遺構検出面で検出された。遺物は出土していない。

**10　包含層等出土の遺物（第93～95図）**

1159～1161.2は，建物を復元できなかった柱穴から出土した石器で，1159は石鏃未製品である。1160は楔形石器である。1161は石核で，礫面は円礫面である。1161.2は流紋岩製と考えられる磨製石庖丁である。1162～1164は鎌倉時代末頃の洪水砂（ＳＲ05）から出土した遺物で，1162・1163は東播系須恵器鉢，1164は石鏃未製品と考えられる。

1165～1209は遺構検出時等に出土した，正確な出土位置がつかめない遺物である。1165～1172は，弥生土器と考えられる。1167外面は型づくり整形後にハケ目を行っているように見える。1173～1178は土師器と考えられる。1178には口縁部に３つの切り込みがある。1179～1183は須恵器である。1184は東播系須恵器鉢である。1185は備前焼鉢擂鉢である。1186・1187は土師質焼成の土錘である。

1188～1191は石鏃である。1188は右図右下の辺の剥離がやや不整形であるため，石鏃製作時の調整剥離ではないと考えられる。1192・1193は石鏃未製品と考えられる。1192は先端部がほとんど二次加工されていない。1193は二次加工が小さく先端が厚いことから石鏃未製品ではない可能性もある。1194は石錐である。1195はスクレイパーである。1196～1200は楔形石器である。1201～1203は石核である。1204は結晶片岩製の石棒である。1205は石材不明の磨製石斧である。1206は結晶片岩製の柱状片刃石斧である。1207は砂岩製の敲石である。1208は安山岩の脈岩製の磨石である。1209は石材不明の砥石である。

# 第３章　塔の山南遺跡の調査

## 第１節　立地と環境

### 1　地理的環境（第２・３図）

虎丸山から北東へ延びる尾根の末端に近くに位置し，標高は30～44ｍである。第２章で報告した金毘羅山遺跡とは与田川を挟んで向かい側にある。遺跡の西側はすぐ与田川となっており，かなりの急斜面地であり，こちら側に遺跡への道を想定することは難しい。調査地からは，北から北東方向へ向かい与田川右岸の平地を見渡すことができる。大日山古墳や原間３・４号墳等のある尾根を見ることができる。

### 2　歴史的環境

第２章第１節で述べたので，ここでは省略する。

## 第２節　予備調査

塔の山南遺跡を含む地区は，別所地区として平成９年９月に予備調査を実施した。地区内の二つの尾根を対象として調査を実施した。西側の尾根をＡ地区，東側の尾根をＢ地区とした（第96図）。各トレンチの概要は，第７・８表のとおりである。この結果，石蓋土壙を検出したＡ地区の尾根筋を中心に次年度以降，本調査を実施した。

## 第３節　調査の方法

平面図の作成は，航空測量で行った。断面図と一部平面図については手書きで作成した。また，表土掘削前に現況の平板測量調査を実施した。

## 第４節　土層序

基盤層は花崗岩風化土である。遺構が検出された部分では，表土層直下で基盤層が露出した。なお，調査区内で一番標高が高い44ｍ付近の平坦地は，地元の聞き取りによれば，数十年前の与田川氾濫時に花崗土採取のために形成されたとされている。また，調査地付近の段は戦時中に開墾された畑の段とのことである。なお，表土掘削時に昭和19年の１銭硬貨が出土している。

## 第５節　遺構と遺物

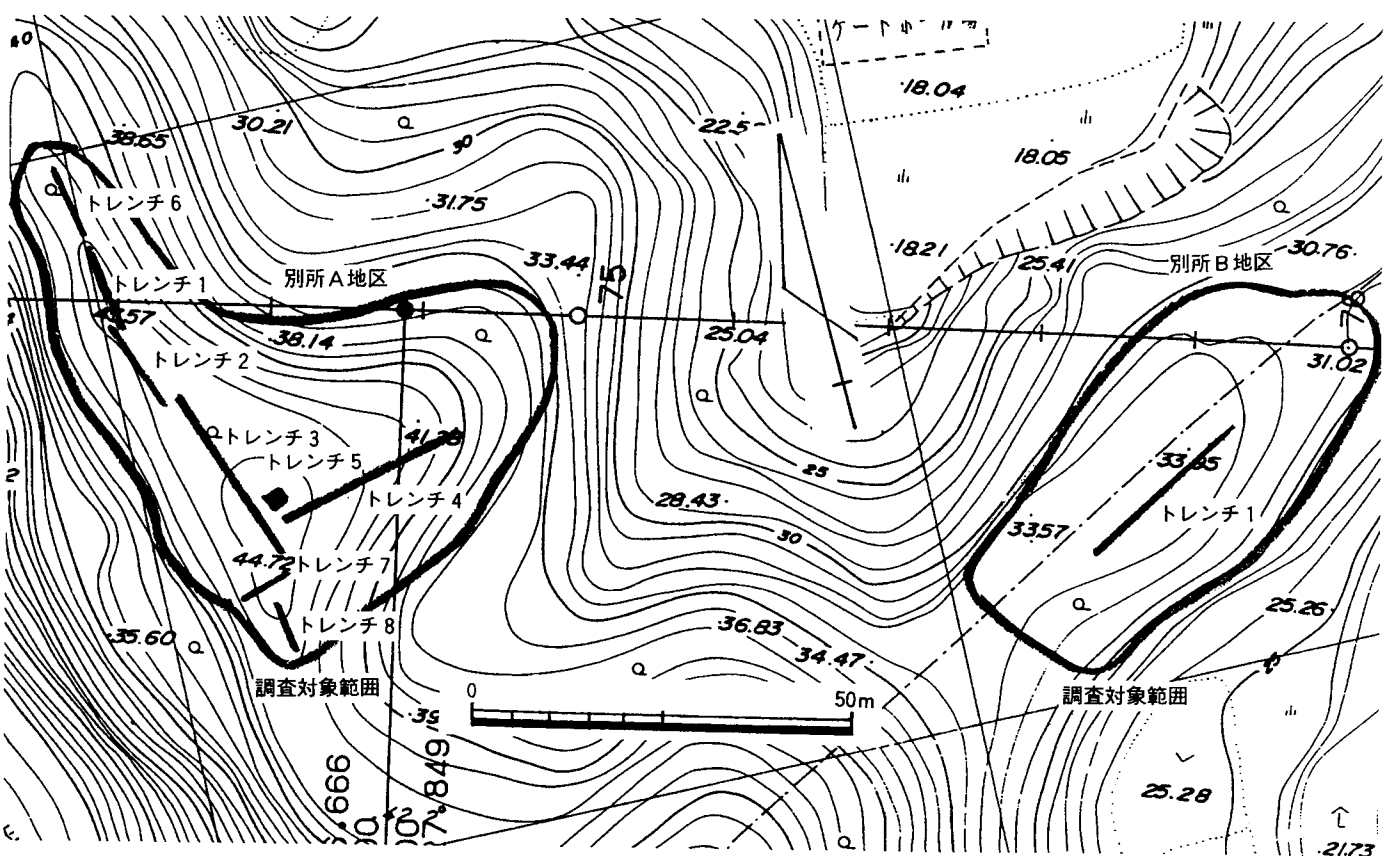
遺構は，土坑墓，石蓋土坑墓，箱式石棺墓を検出した。遺構配置図は第97図である。下の断面図は，遺構が位置する尾根頂部の縦断面図である。第97図は表土掘削前の平板測量図である。遺物はＳＫ01から土器小片が出土したのみで，他の遺構からは出土していない。なお，表土掘削中に出土した遺物は第97図である。その出土位置は第97図に掲載した。１は第４地点から出土したもので，弥生土器の壺と考えられる。胎土に石英・長石の粗砂の他，結晶片岩の粗砂を含む。色調は鈍い橙色（7.5YR6/4）である。

| トレンチ番号 | 遺構 | 遺物 | 概要 |
|---|---|---|---|
| 1 | 土坑 | 無し | 土坑ではないかと思われる落ち込みを２カ所で検出した。 |
| 2 | 溝 | 無し | 溝ではないかと思われる落ち込みを１カ所検出した。 |
| 3 | 無し | 無し | 南部でテラス状の高まりが見られる。 |
| 4 | 溝 | 無し | 溝ではないかと思われる落ち込みを１カ所検出した。 |
| 5 | 無し | 無し | |
| 6 | 土坑　石蓋土壙 | 無し | 土坑ではないかと思われる落ち込みを１カ所，石蓋土壙を１カ所検出した。 |
| 7 | 無し | 無し | |
| 8 | 無し | 無し | |

第７表　別所Ａ地区予備調査トレンチ一覧表

| トレンチ番号 | 遺構 | 遺物 | 概要 |
|---|---|---|---|
| 1 | 無し | 無し | 地表面下約10cm腐葉土層があり，その下約30cm暗黄褐色砂混じりシルト層がある。基盤層は花崗岩層。 |

第８表　別所Ｂ地区予備調査トレンチ一覧表




第96図　別所地区予備調査トレンチ配置図（1/1,000）

第97図　塔の山南遺跡遺構配置図（1/500）及び出土土器（1/5）

内外面とも摩滅している。2は第1地点から出土した，弥生土器と考えられる大型の壺である。胴部上半に焼成後の穿孔が1カ所確認できる。胎土は長石・石英・雲母の粗砂を多く含む。色調は明褐色（7.5YR5/6）で，胴部内面には指押さえ，外面には荒いハケ目が見られる。壺棺に使用された可能性が考えられよう。その他，第2地点からは昭和19年の1銭硬貨，第3地点からは結晶片岩の粗砂を多量に含む弥生土器と考えられる小片が出土している。

遺構の主軸方向はＳＴ05が尾根の稜線に平行する他は，いずれも尾根に直交する方向である。これらの墓群はほぼ同じ時期に形成されたものと考えられるが，墓坑からは遺物が出土していないので時期は不明とせざるを得ない。ただ，立地状態及び周囲で出土した土器特に，土器棺と考えられる2を参考にして，弥生時代終末期（庄内式並行期）が考えられる。

**石蓋土坑墓（第98図）**

箱式石棺に隣接した位置にある。蓋石の石材は花崗岩である。蓋石の検出状況及び土層断面から考えて後世に攪乱を受けた形跡は無いものと考えられる。土層断面から考えると，掘削開始面は蓋石より上30cm以上の高さで，土坑底は蓋石上面から50cm程度の深さがあるので，当時の地表面から80cm以上の深さを掘り込んでいることがわかる。また，途中には蓋石をかけるために段が作り出されているが，側壁の一部しか残存していないのは後世の崩落によるものと考えられる。蓋石及び掘方とも東に向かい小さくなっている。主軸方位はN68°Ｅである。遺物は出土していない。

**箱式石棺墓（第99図）**

主軸方位は，N73°Ｅである。石材はすべて花崗岩である。蓋石の検出状況及び土層断面から考えて後世に攪乱を受けた形跡は無いものと考えられる。石室内幅は東に向かい小さくなっている。蓋石上面には全面ではないが，灰黄色粘質土の被覆がみられた。側石上部には灰黄褐色砂質土の裏込め土が見られた。石棺内は，埋土が充填しておらず空間がある。遺物は出土していない。

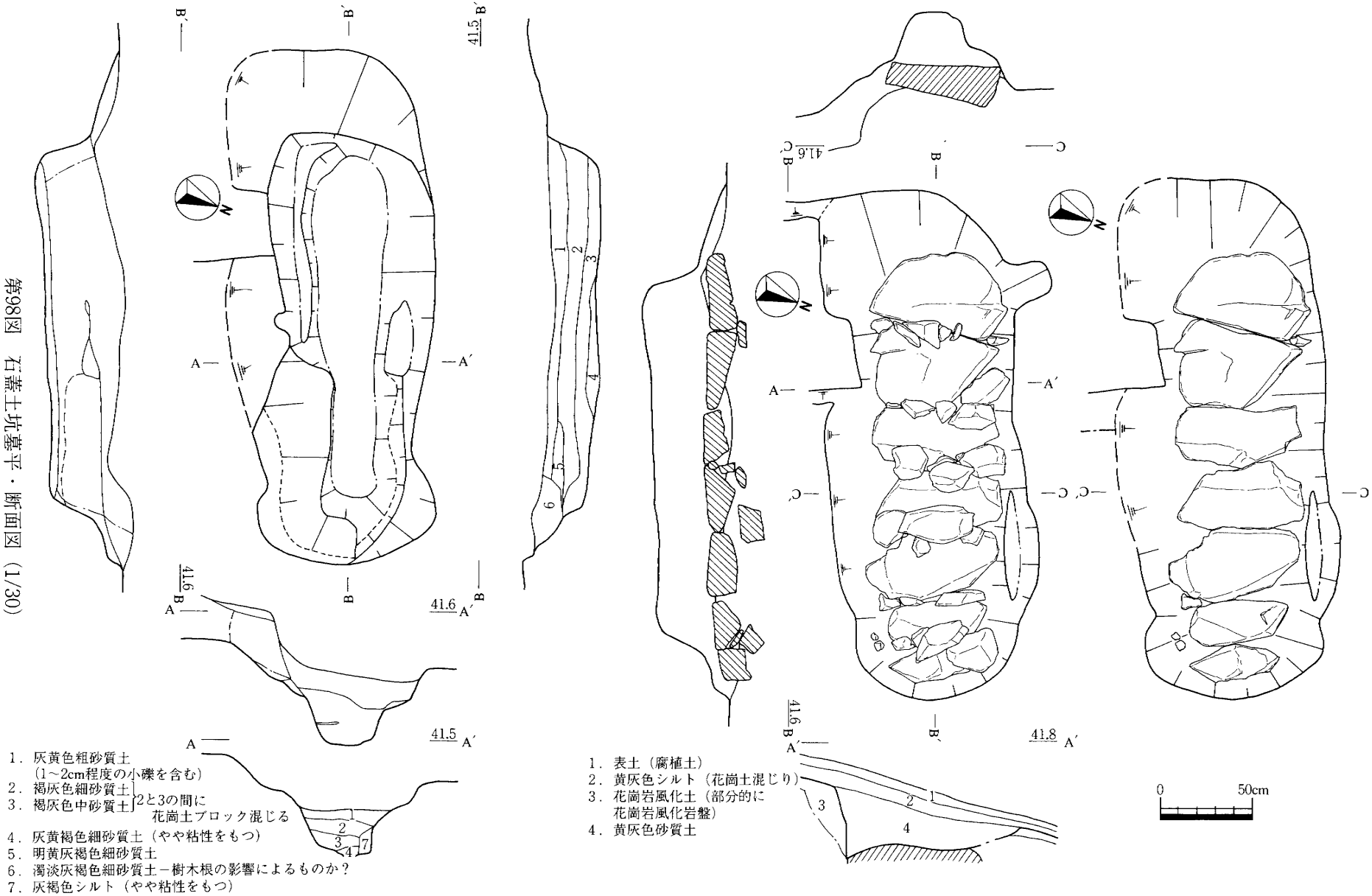
**ＳＴ01（第100図）**

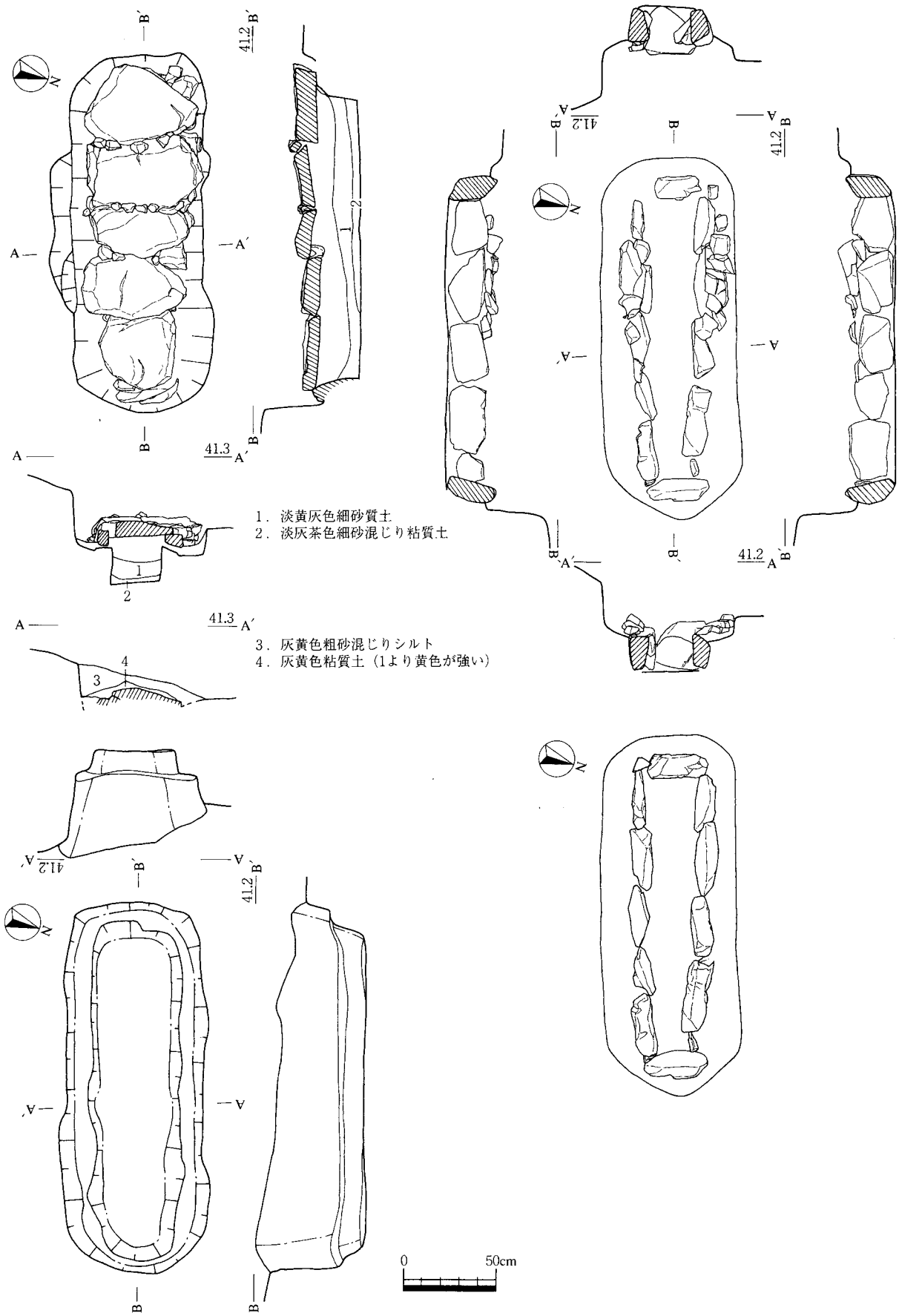
主軸方位は，N76°Ｅである。第2・3層は埋土が下層及び他の土坑墓と異なることから後世の攪乱により形成されたものと考えられる。二段掘りの構造であるが，底面と段の比高が小さいことから，蓋石をかけるものとは考えられない。また段下の幅は小さく，箱式石棺の側石を支持するための段と考えることはできない。床面には一部凹凸が見られるが，不整形であることから，棺構造に関連したものとは考えられない。遺物は出土していない。

**ＳＴ02（第100図）**

主軸方位は，N76°Ｅである。東西端は大きく削平されている。二段掘りの構造である。これもＳＴ01と同様，側石や蓋石に関連する構造とは考えられない。南側の段部は東半部がやや広いが，この部分は床面が検出面からわずか数cm程度で，本来の状況を留めているかどうかはやや疑問である。段下面は西側のほうがやや広く，これは石蓋土坑墓や箱式石棺墓と同様な状況である。遺物は出土していない。

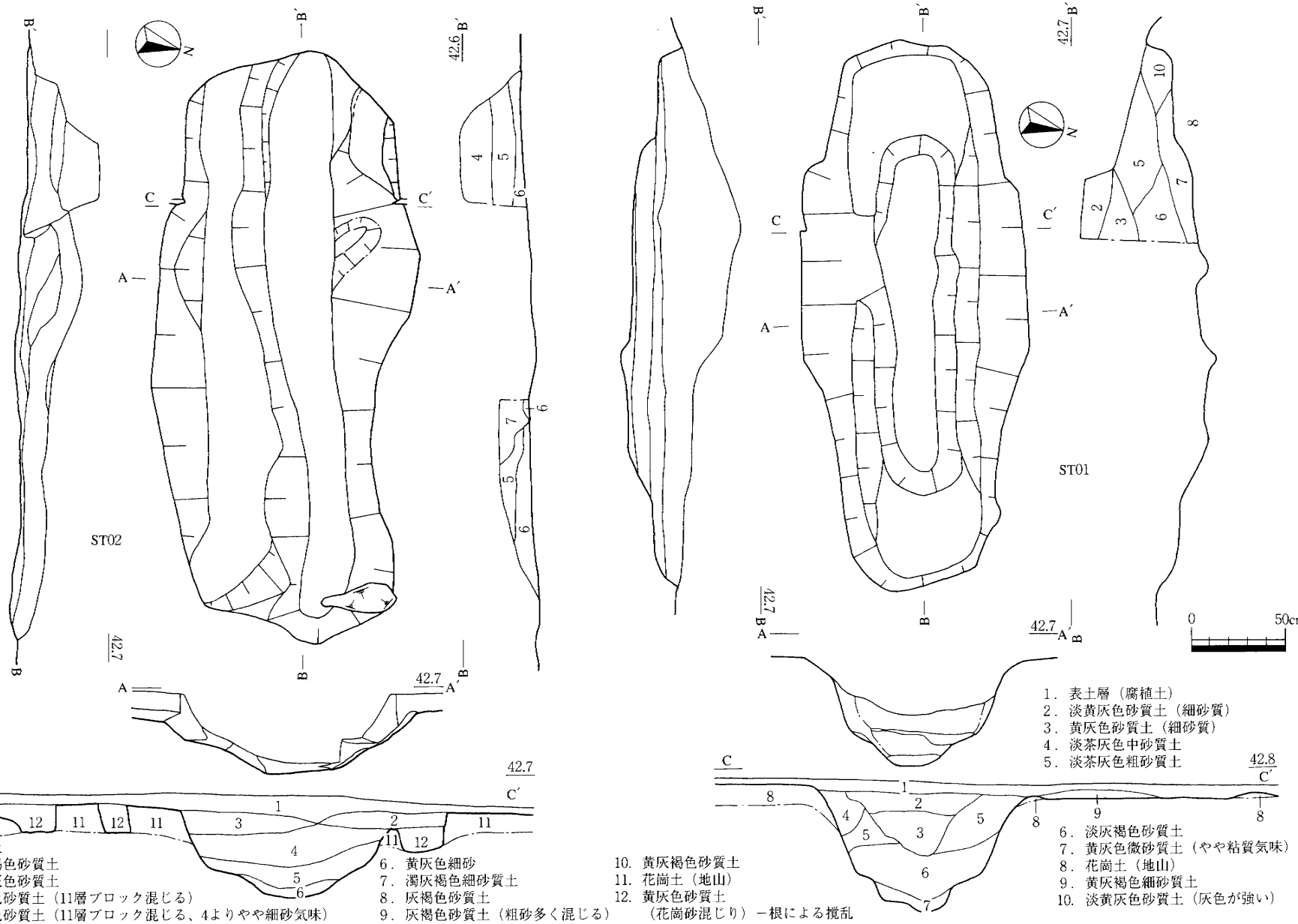
第98図　石蓋土坑墓平・断面図（1/30）






第99図　箱式石棺墓平・断面図（1/30）

第100図　ST01・02平・断面図（1/30）




1．腐植土
2．黄灰褐色砂質土
3．淡黄灰色砂質土
4．淡灰色砂質土（11層ブロック混じる）
5．淡灰色砂質土（11層ブロック混じる、4よりやや細砂気味）
6．黄灰色細砂
7．濁灰褐色細砂質土
8．灰褐色砂質土
9．灰褐色砂質土（粗砂多く混じる）
10．黄灰褐色砂質土
11．花崗土（地山）
12．黄灰色砂質土
（花崗砂混じり）－根による撹乱

1．表土層（腐植土）
2．淡黄灰色砂質土（細砂質）
3．黄灰色砂質土（細砂質）
4．淡茶灰色中砂質土
5．淡茶灰色粗砂質土
6．淡灰褐色砂質土
7．黄灰色微砂質土（やや粘質気味）
8．花崗土（地山）
9．黄灰褐色細砂質土
10．淡黄灰色砂質土（灰色が強い）

### ＳＴ03（第101図）

主軸方位は，N84°Ｅである。東西端部は大きく削平されている。二段掘りの構造は土層断面作成位置付近でわずかに見られるが，全体にきちんと作られていたかは，確実ではない。また，土坑底面は屈曲しており，これが土坑墓であるかどうかやや疑問が残る。遺物は出土していない。

### ＳＴ04（第102図）

主軸方位は，N67°Ｅである。壁面は垂直で床面も平坦である。西側で，方形島状のテラスがあるがこのうち東側の段は，断面図作成のために残した畦の位置に一致していること及び概報*1では，「３方隅に…浅い溝の痕跡」とあることから，本来存在した段ではない可能性がある。また，断面図では，北側側板の痕跡が表現されていない。底面東西端にはややくぼんだ部分が見られ，木棺の痕跡とも考えられる部分もある。ここでは調査時の所見に従い箱式木棺の可能性を考えておく。遺物は出土していない。

### ＳＴ05（第102図）

主軸方位は，Ｎ３°Ｗである。当遺跡で，唯一尾根筋に平行する主軸方位をもつ。壁面は北側を除いてほぼ垂直で，二段掘りの構造は認められない。床面に木棺の小口板を納めるためと考えられる落ち込みがある。土層断面では木棺痕跡は確認できない。遺物は出土していない。

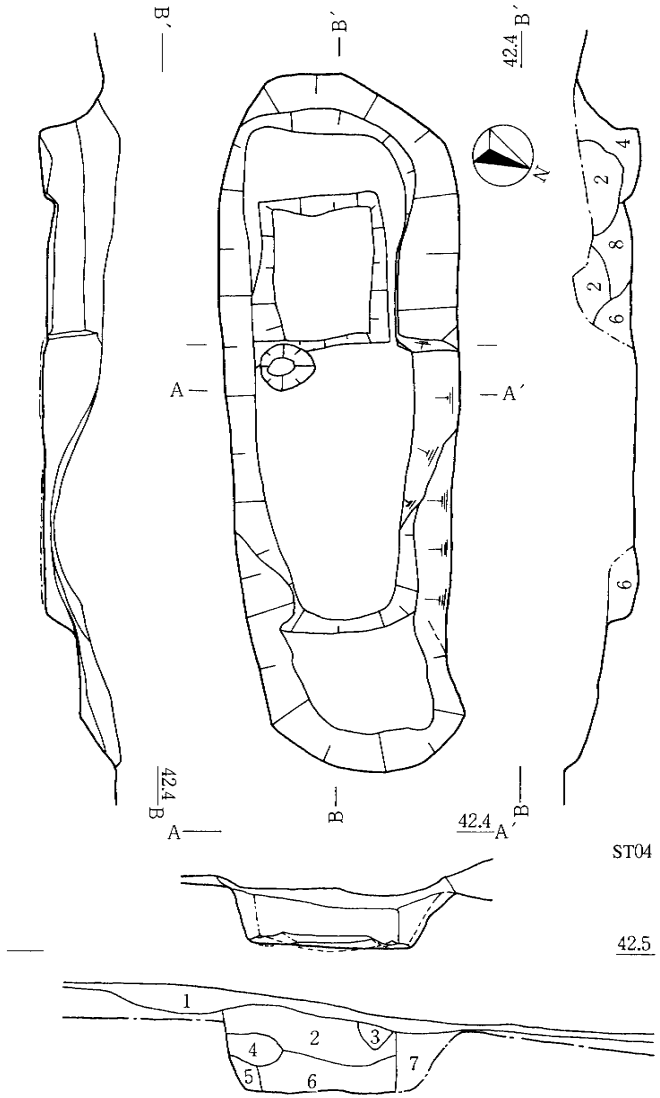
### ＳＫ01（第102図）

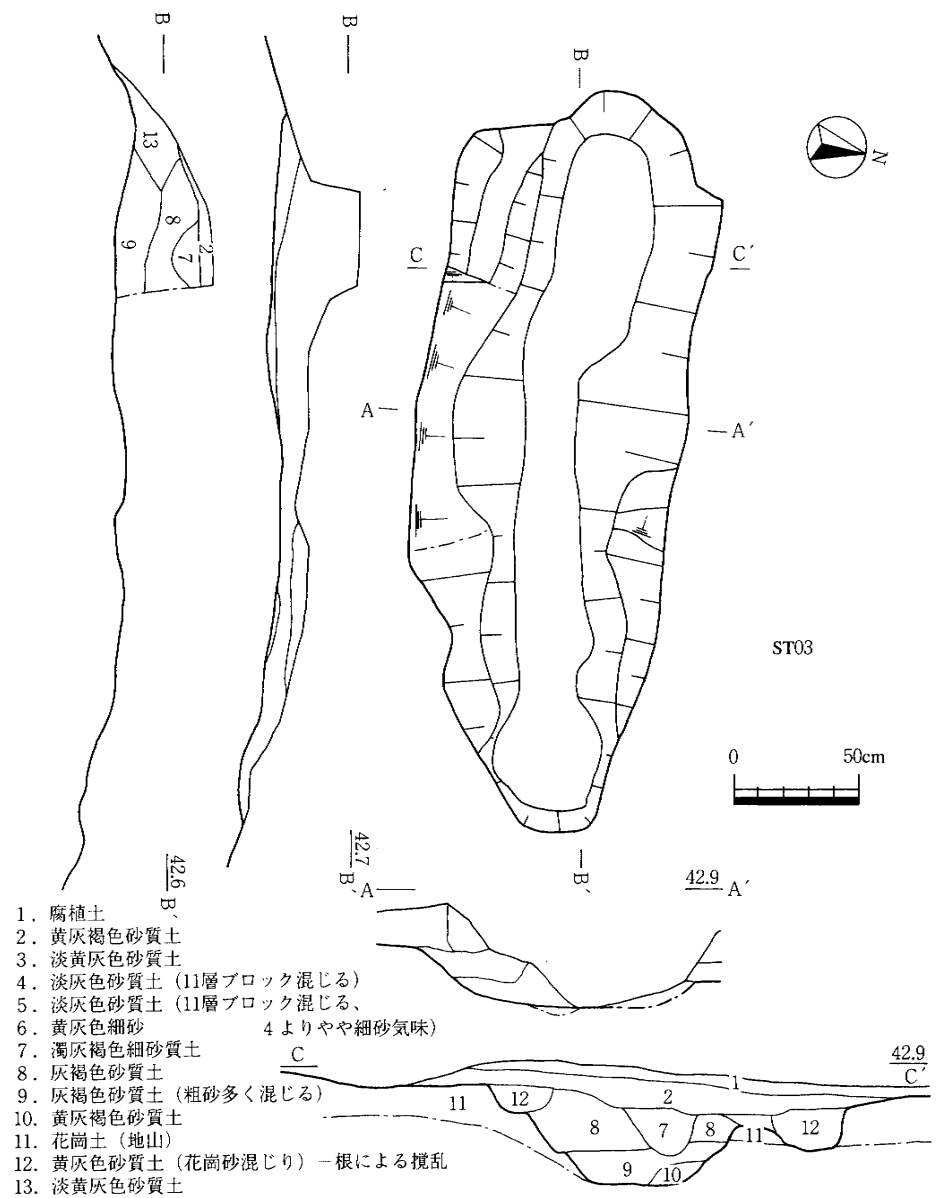
主軸方位は，N77°Ｅである。これも尾根筋に直交する遺構で，土坑墓の可能性が考えられるが，他の土坑墓とは異なり，床面，特に横断方向が水平に作られていない上，二段掘り構造や壁面の垂直さも認められないので，土坑墓とは考えがたい。遺物は，弥生土器と考えられる摩滅した小片が出土している。

### ＳＫ02（第102図）

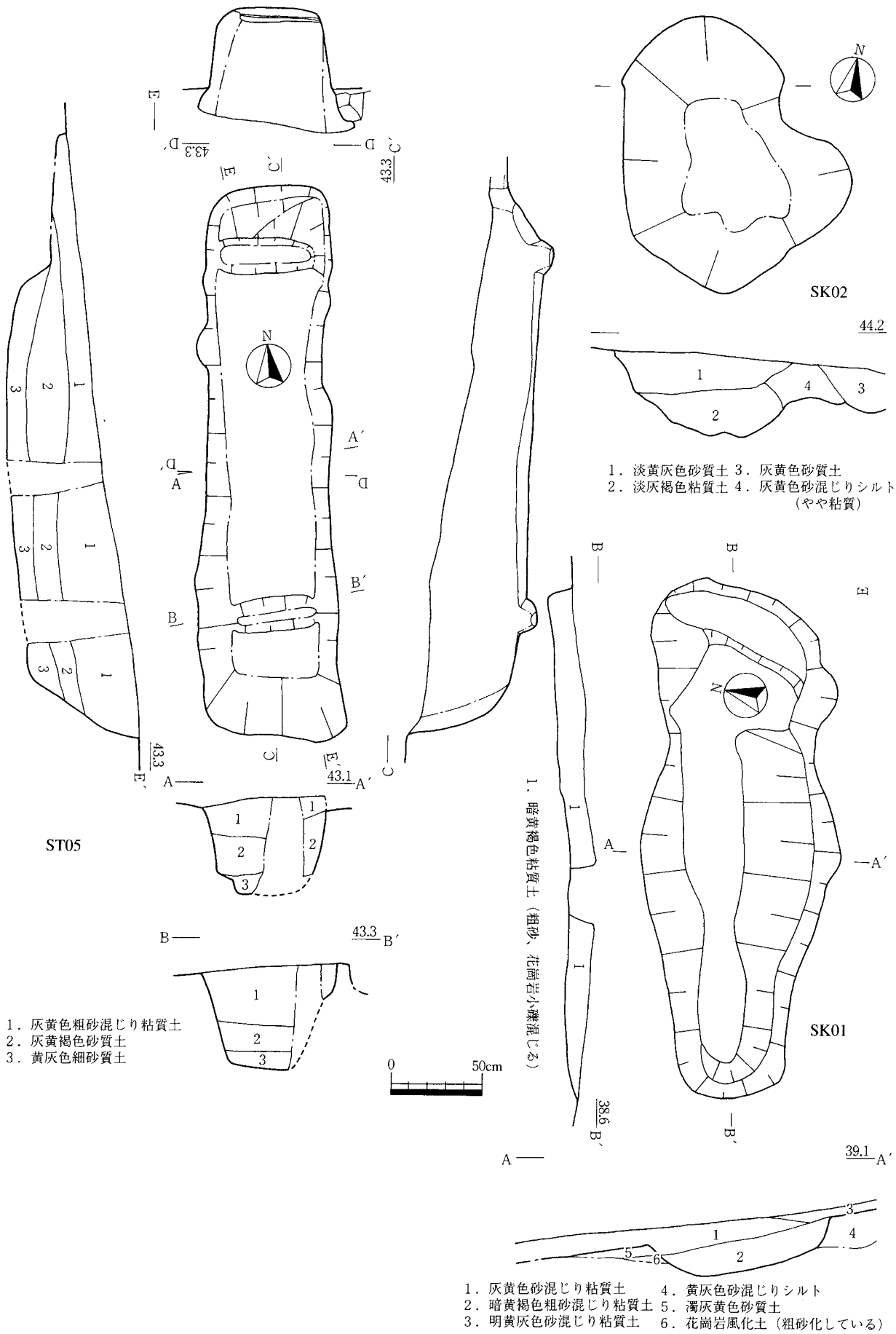
土坑墓群とは離れて，調査区内におけるピークから東に下ったところに位置する。遺物は出土していない。時期も不明である。

＊１　『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報平成10年度』香川県教育委員会他　1999.3




第101図　ST03・04平・断面図（1/30）




第102図　ＳＴ05・ＳＫ01・02平・断面図（1/30）

# 第４章　庵の谷遺跡の調査

## 第１節　立地と環境

### 1　地理的環境（第103・104図）

調査地は，平地部から山地部にわずかに入った，小河川菜切川を挟んだ狭い尾根の谷の斜面部に位置する。標高は約30mを測る。

### 2　歴史的環境（第103図）

引田町域ではこれまで，古墳時代以前の遺跡はほとんど知られていなかった。今回，四国横断自動車道建設に伴い発掘調査を行い，新たな遺跡が発見されている。参考文献は第９表のとおりである。

**縄文時代後期**

当遺跡で土器片及びそれに伴うと考えられるサヌカイト剥片が出土しているが，遺構は検出できていない。なお，引田町域でその他確認されている縄文時代の遺物として，天王谷で黒曜石製石鏃が採集されている。

**弥生時代**

表採遺物としては，沖代蟹安で石臼・石斧片・土器片，迯田でサヌカイト製石鏃，塩屋で土器片が採集されている。迯田谷川下池遺跡では，弥生時代の竪穴住居跡の存在が指摘されている。鹿庭遺跡ではサヌカイト集積土坑が検出されている。

**弥生時代中期後半**

当遺跡で，竪穴住居跡及び多量のサヌカイト製品が検出されている。

**弥生時代後期**

沖代水田遺跡で，弥生時代後期後半の遺物が出土している。

**古墳時代**

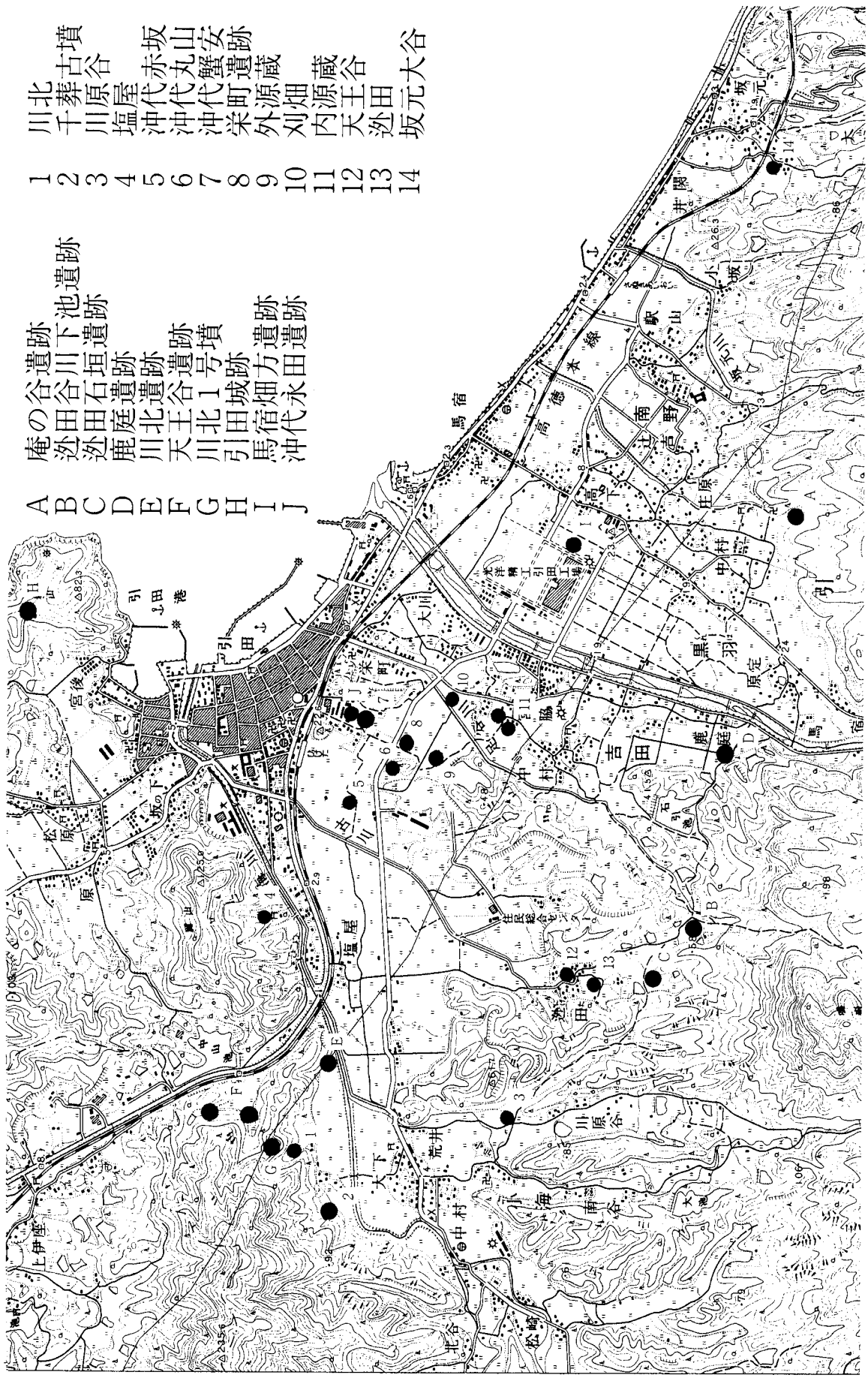
沖代水田遺跡では，５世紀末葉を中心とする竪穴住居跡が検出されている。また，沖代赤坂と中山池西で土器片が採集されている。また，古墳としては横穴式石室の川北１号墳が知られている。出土した須恵器から６世紀末から７世紀前葉の時期が考えられている。周辺では数基の古墳が存在したとされているが，現存していない。千葬古墳も古墳としての内容は伝えていない。川北１号墳への登り口で，７世紀後半の須恵器を出土する井戸状遺構が検出されている。沖代水田遺跡では，奈良時代の須恵器を包含する砂層に覆われた水田跡が検出されている。

**古代**

外源蔵，刈畑，内源蔵で奈良時代の土器片が採集されている。川北，坂本大谷では，平安時代の土器片が採集されている。馬宿畑方遺跡では，奈良時代～平安時代初期の製塩土器が出土している。川北遺跡では，奈良時代の比較的大型の掘立柱建物跡群からなる集落跡を検出している。

**中世**

川原谷で備前焼の焼納骨壺が見つかっている。鹿庭遺跡では，鎌倉時代の掘立柱建物跡を10数棟検出している。天王谷遺跡では，中世後半の集落跡を検出している。また，ロストル式の平窯を２基検出している。迯田石垣遺跡では鎌倉時代の掘立柱建物跡や土坑墓を検出している。




第103図　庵の谷遺跡及び周辺の遺跡位置図（1/25,000）

**近世**

戦国期から江戸時代初期まで用いられた山城である引田城跡がある。

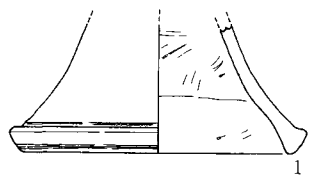
| | | |
|---|---|---|
| 引田町史　自然・原始～近世・文化財 | 引田町 | 1995 |
| 香川県埋蔵文化財調査年報平成８年度 | 香川県教育委員会 | 1997 |
| 四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報平成９年度 | 香川県教育委員会・(財)香川県埋蔵文化財調査センター・日本道路公団・建設省四国地方建設局・香川県土木部 | 1998 |
| 四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報平成10年度 | 香川県教育委員会・(財)香川県埋蔵文化財調査センター・日本道路公団・建設省四国地方建設局・香川県土木部 | 1999 |

第９表　遺跡地図関連参考文献

第104図　庵の谷遺跡位置図（1/2,000）

# 第２節　予備調査

当遺跡は，引田町黒羽地区の予備調査の結果，本調査をすることになった遺跡である。予備調査は平成９年９月４日～10月23日に実施した。調査時に設定したトレンチの位置は第106図のとおりである。各トレンチの概要は第10表のとおりである。その結果，遺構の検出できた15，19～22トレンチを含む菜切川両岸の平坦地を庵の谷遺跡として全面調査対象地とした。第105図１は12トレンチから出土した土器である。




第105図　12トレンチ出土土器(1/4)

| トレンチ番号 | 遺構 | 遺物 | 概要 |
|---|---|---|---|
| 1 | 無し | 無し | 地表面下約1.9mの基盤土層まで，造成土が充填されている。基盤土は，砂層。 |
| 2 | 無し | 無し | 地表面下約0.4～1.4mの基盤土層まで，造成土が充填されている。基盤土は，人頭大の石塊を含む砂礫層。 |
| 3 | 無し | 無し | 地表面下約0.3～1.2mの基盤土層まで，造成土が充填されている。基盤土は，人頭大の石塊を含む砂礫層。 |
| 4 | 無し | 無し | 地表面下約0.6mの基盤土層まで，造成土が充填されている。基盤土は，人頭大の石塊を含む砂礫層。 |
| 5 | 無し | 弥生土器 | 地表面下約2.1mの基盤土層まで，造成土が充填されている。基盤土は，人頭大の石塊を含む砂礫層。 |
| 6 | 無し | 無し | 地表面下約2.4mの基盤土層まで，造成土が充填されている。基盤土は，人頭大の石塊を含む砂礫層。 |
| 7 | 無し | 無し | 地表面下約0.8～2mの基盤土層まで，造成土が充填されている。基盤土は，人頭大の石塊を含む砂礫層。 |
| 8 | 無し | 無し | 地表面下約1.5mの基盤土層まで，造成土が充填されている。基盤土は，砂礫層。 |
| 9 | 無し | 弥生土器 | 地表面下約1.2mの基盤土層まで，造成土が充填されている。基盤土は，砂礫層。 |
| 10 | 無し | 無し | 地表面下約0.8mの基盤土層まで，造成土が充填されている。基盤土は，砂礫層。 |
| 11 | 無し | 無し | 地表面下約0.9mの基盤土層まで，造成土が充填されている。基盤土は，黄色砂質土層。 |
| 12 | 無し | 弥生土器 | 地表面下約2.5mの基盤土層まで，造成土が充填されている。基盤土は，砂礫層。 |
| 13 | 無し | 弥生土器 | 地表面下約0.8mの基盤土層まで，造成土が充填されている。基盤土は，黄色砂質土層。 |
| 14 | 無し | 無し | 地表面下約1.4mの基盤土層まで，造成土が充填されている。基盤土は，砂礫層。 |
| 15 | 掘立柱建物跡 | 弥生土器 | 人工的に造成された平坦地であり，居住遺構が検出できる。 |
| 16 | 無し | 不明土器 | 南西から北東方向への傾斜地である。地形の変換点に旧表土中の少量の遺物が包蔵される。 |
| 17 | 無し | 不明土器 | 南部は，河川の侵食崖と考えられ，地表面下約2.3mまで造成土が充填されている。北部は，地形の変換点の旧表土中に少量の遺物が包蔵される。 |
| 18 | 無し | 無し | 南西から北東方向への傾斜地である。 |
| 19 | 柱穴跡 | 弥生土器 | 平坦地が存在し，居住遺構が検出できる。 |
| 20 | 柱穴跡 | 弥生土器 | 平坦地が存在し，居住遺構が検出できる。 |
| 21 | 竪穴住居跡　柱穴跡　土坑 | 弥生土器　サヌカイト剥片 | 平坦地が存在し，居住遺構が検出できる。遺構の上位に，遺物包含層が堆積する。 |
| 22 | 竪穴住居跡　柱穴跡　土坑 | 弥生土器　サヌカイト剥片 | 平坦地が存在し，居住遺構が検出できる。遺構の上位に，遺物包含層が堆積する。 |

第10表　黒羽地区予備調査トレンチ一覧表

第106図　黒羽地区予備調査トレンチ位置図（1/4,000）

# 第３節　調査の方法

調査区を第104図のようにⅠ～Ⅲ区に設定した。遺構平面図は，主に航空測量により作成し，一部平面図と断面図のすべては手書き測量で作成した。

当報告では，遺構名は基本的に調査時の遺構名をそのまま使用する。従って，遺構名は，調査区名を組み合わせたものとなる（たとえば，Ⅰ区ＳＫ01）。

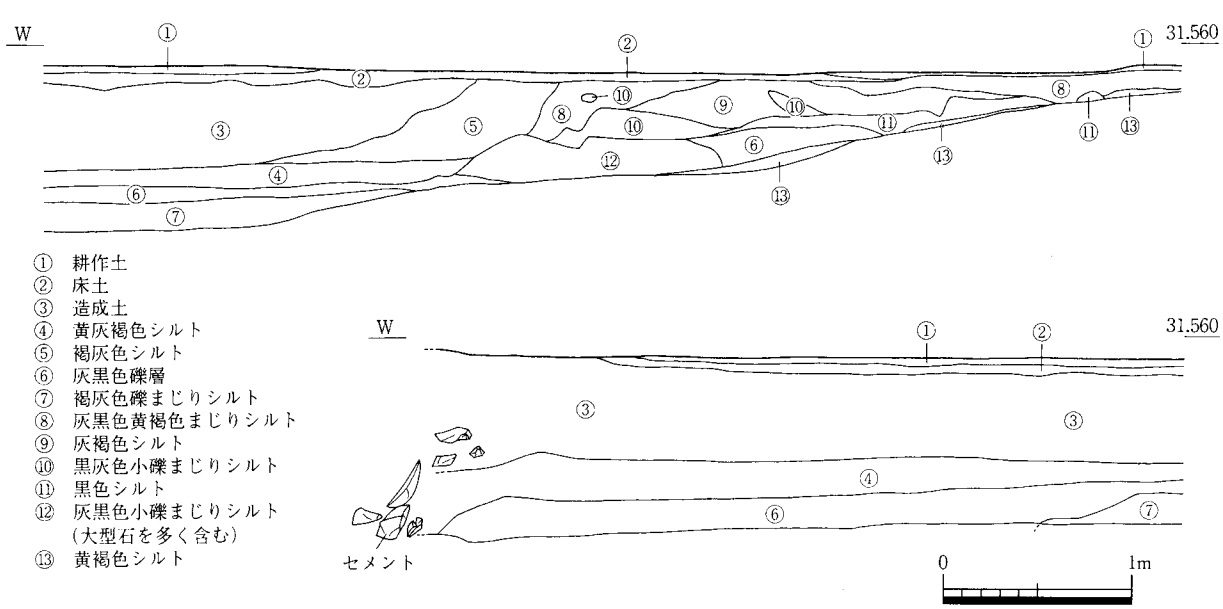
Ⅰ区の調査においては，包含層掘削時に多量のサヌカイト製の石器類が出土したため，一部の範囲で１ｍ四方のグリッドを設定して遺物を取り上げている。グリッド名はアルファベットと数字を用いて表し（たとえばＡ１），石器観察表の遺構名欄等でそのグリッド名を使用して，出土位置を表している。なお，グリッドの設定位置とその名称つけの方法は，第６章第２節２の報告のところで，述べる。

# 第４節　土層序

土層断面図を報告する位置は，付図に表記している。

Ⅰ区（第107図）は調査前は，一面の耕作地となっていたが，調査区断面等からは元々２面あった耕作地が，昭和40年頃に一面に改良されたものと判明した。③層はそのときの埋土である。④層は区画整理前の旧耕作土である。⑤⑧⑨層は，土地改良前の耕作地を造成した際の造成土と考えられる。⑥⑦⑪⑫⑬層は弥生時代の遺物包含層である。Ⅰ区北部では黒褐色小礫混じりシルト層の上層として，黄褐色灰色混粘質土層が見られる。基盤層は，黄褐色礫混じりシルト層である。

Ⅱ区は，調査区壁面では断面図を作成していない。また西北部の耕作地区画はトレンチ調査の結果，旧河道による砂礫層の堆積が見られ，遺構は確認できなかったため，以後は調査を行わなかった。また，南部の耕作地区画のうち西半分でも砂礫層が見られ，遺構は確認できなかった。遺物包含層は４層に分




第107図　Ⅰ区中央断面図（1/80）

かれる。

Ⅲ区（第108図）は，南西から北東への傾斜地で，北東側半分には遺物包含層の堆積がみられる。北壁と北東壁で断面図を作成した。⑤層が遺物包含層である。基盤層は淡黄褐色礫混じりシルト層である。

# 第５節　遺構と遺物

当遺跡では，石器類が大量に出土しているため，時間の制約上，実測できなかった石器の一部については，写真図版で掲載している。写真図版のみに掲載された石器の詳細については観察表を参照されたい。

## 1　縄文時代後期（第109図）

包含層や遺構から縄文土器が出土している。時期の判明するものとして，２～14，16が後期前半永井Ⅰ～Ⅲ式[*1]に当たるものと考えられる。なお，後に報告する石器のうち，風化が進んだ凹基式のものは当該期のものであると考えられる。

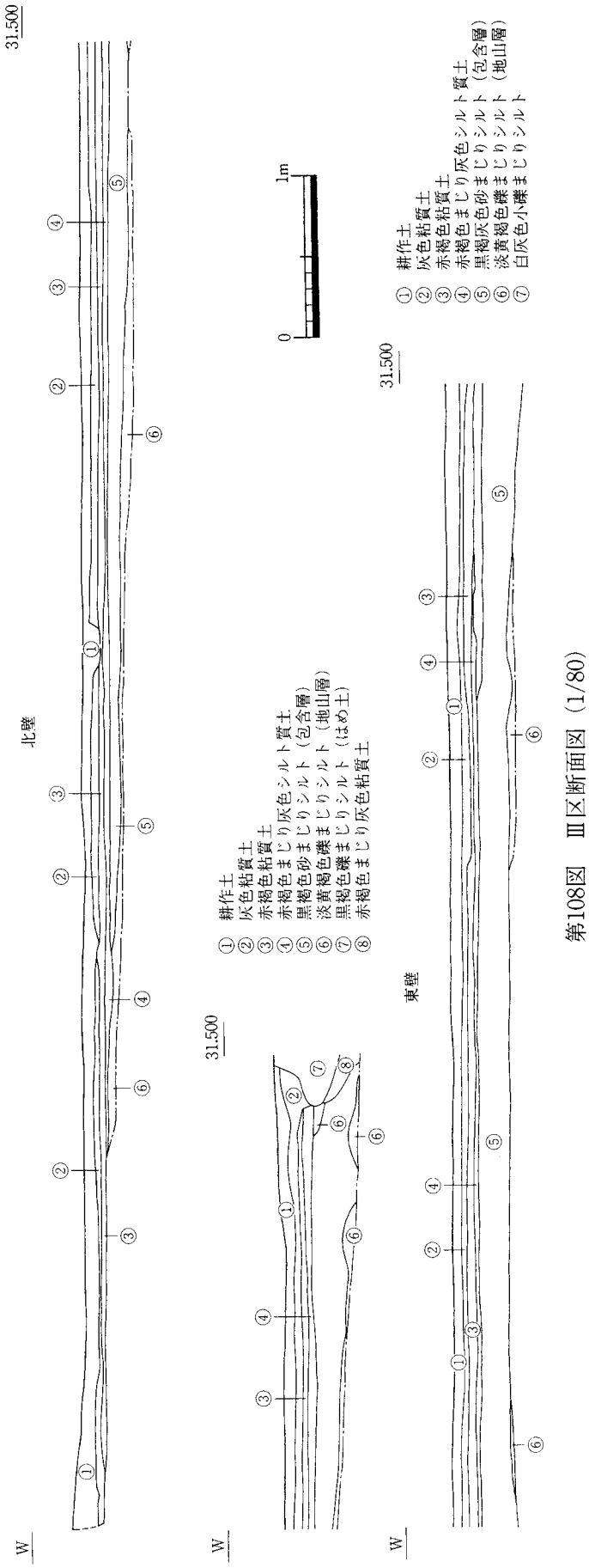
## 2　弥生時代中期末～後期初頭

### 竪穴住居跡

### ＳＨ01（第110～115図）

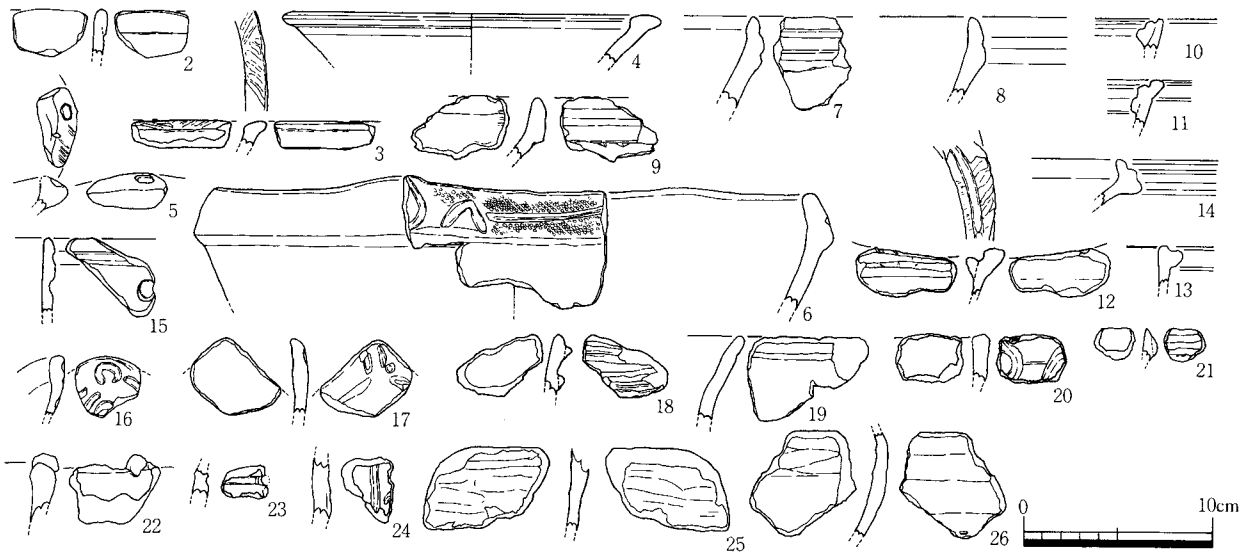
Ｂ－Ｂ’断面東側にはＳＨ01埋土を切り込む遺構の存在が考えられる。床面の一部（点線で囲んだ範囲，２カ所）は赤変しており，被熱しているものと考えられる。一部には焼土の堆積が認められる（破線で囲んだ範囲）。中央ピットの側には，台石と考えられるものが２つある。

第112図は，深さ約30cm以上の柱穴を抽出したもので，確実な柱穴の組み合わせは




第108図　Ⅲ区断面図（1/80）

＊１　『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告第九冊　永井遺跡』香川県教育委員会，（財）香川県埋蔵文化財調査センター，日本道路公団　1990



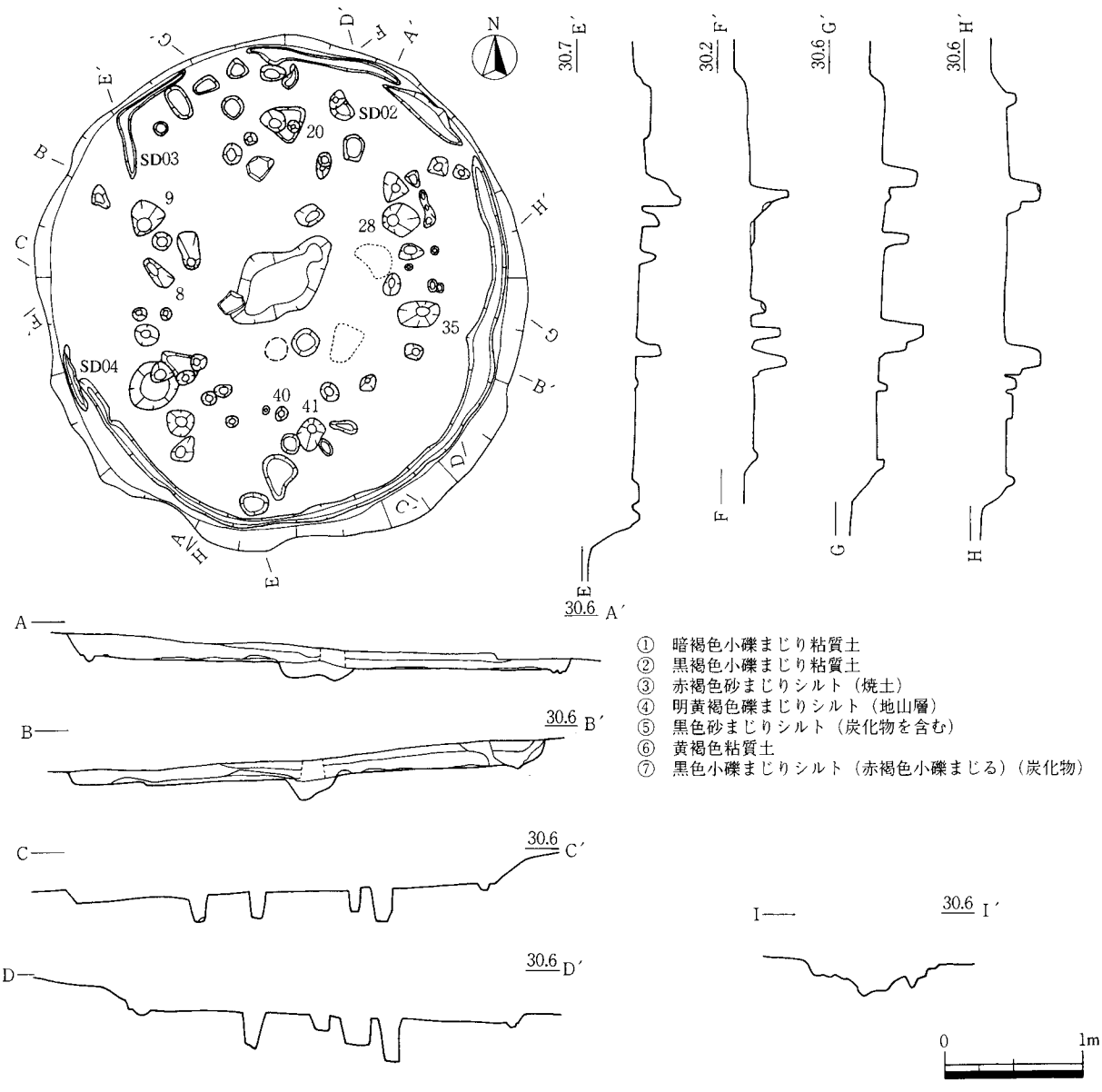

第109図　縄文土器（1/4）

線で結んだものである。これは，P28とP35の間を除きほぼ他の柱間距離はほぼ等しくなっている。

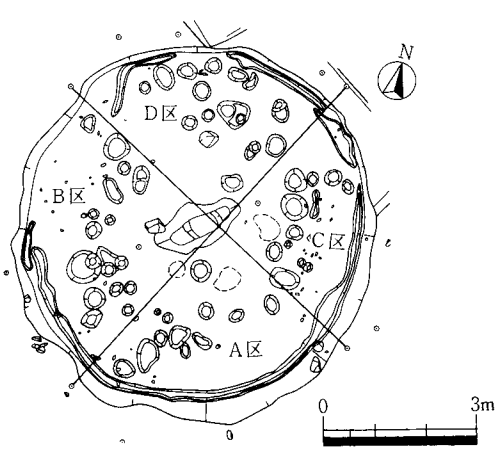
柱穴の組み合わせが複数考えられること，壁溝の一部が二重になっていること（ＳＤ02とＳＤ04）等から建て替えが行われたことは確実である。また，壁溝ＳＤ03が曲がっているのは，張り出しあるいはベット状遺構の存在を示唆するものであろうか。

埋土から弥生土器の他，多量のサヌカイト製品及び剥片が出土している。石器類の集計は第６章で報告する。遺物は土層断面観察用の畦で区画された区画名（第111図）で，取り上げている。各遺物の出土位置は観察表を参照されたい。

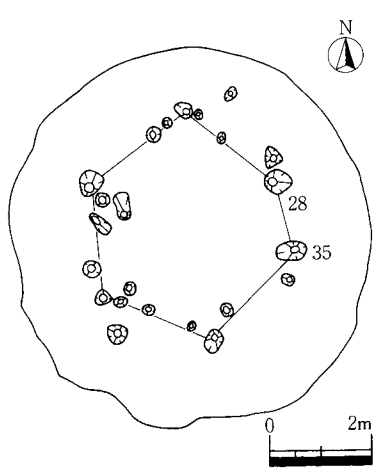
27は，予備調査時に出土したもので，竪穴住居跡の上位の埋土から出土している。頸部に櫛描文がある。38は水差しの把手と考えられる。97の主要剥離面打点は点状打点である。114は先端の位置は不明である。132は右図下側に点状打点があり，その上の２枚の剥離面は両極技法による主要剥離面と考えられる。135は左図茎部左側に潰し状の小剥離が見られる。139上部には礫面がある。143は右図右下の折れ面を利用して加工している。145は先端部に向かい厚くなり，先端部側に打点があったと考えられる。149は石鏃未製品としたが，石錐の可能性もある。151は左図右側は潰れており，楔形石器素材とも考えられる。154は右図右上には潜在割れ面がある。楔形石器削片素材と考えられる。166は礫面を楔形石器に見られるように加撃した素材を利用している。167は主要剥離面は点状打点である。170は左図上部に楔形石器に見られるような裁断面があり，また同左図には大きな階段状剥離面がある。172の主要剥離面は点状打点である。打面には礫面が残存している。174は階段状剥離が多く，楔形石器を素材としたものと考えられる。177は摩滅面があり，石庖丁の転用と考えられる。179右図右側面は折れ面である。182主要剥離面は点状打点である。183左図下側の二次加工は潰れに近い剥離面である。184以降は肉眼では金山産サヌカイトと異なる特徴をもつサヌカイトを素材としたものである。186は側辺の一部に潰れが見られ，点状打点の加撃により二次加工と考えられる。188は点状打点を持つ主要剥離面である。189も同様である。194は柱状片刃石斧転用の石器で，石鏃の様な形であるが，確実に二次加工により成形されているかどうかは不明である。196は穿孔部と外周部がサンドイッチ状に風化している。当遺跡から出土した同形態の石製品は同石材で，同様な特徴をなす。



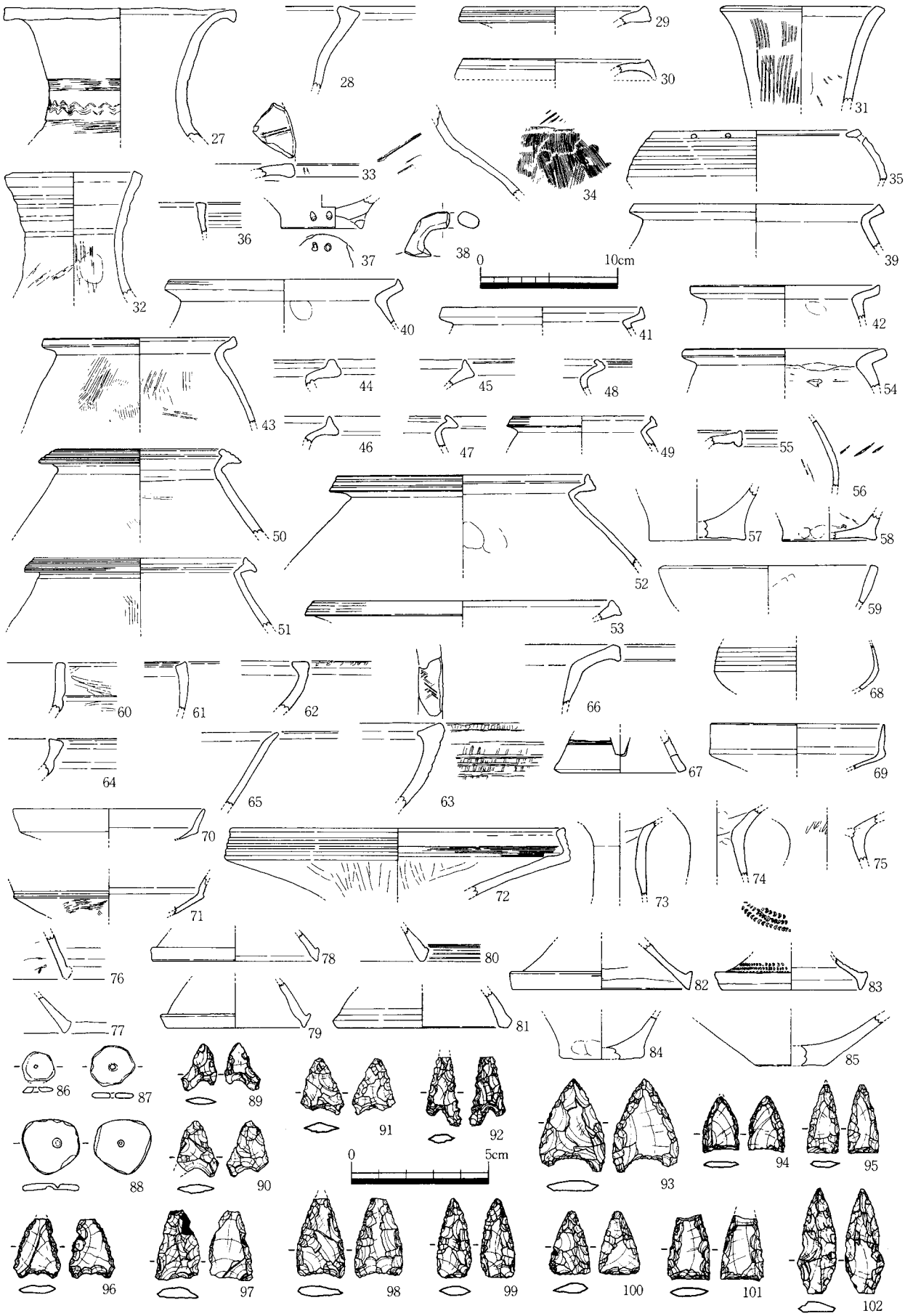

第110図　ＳＨ01平・断面図（1/100）



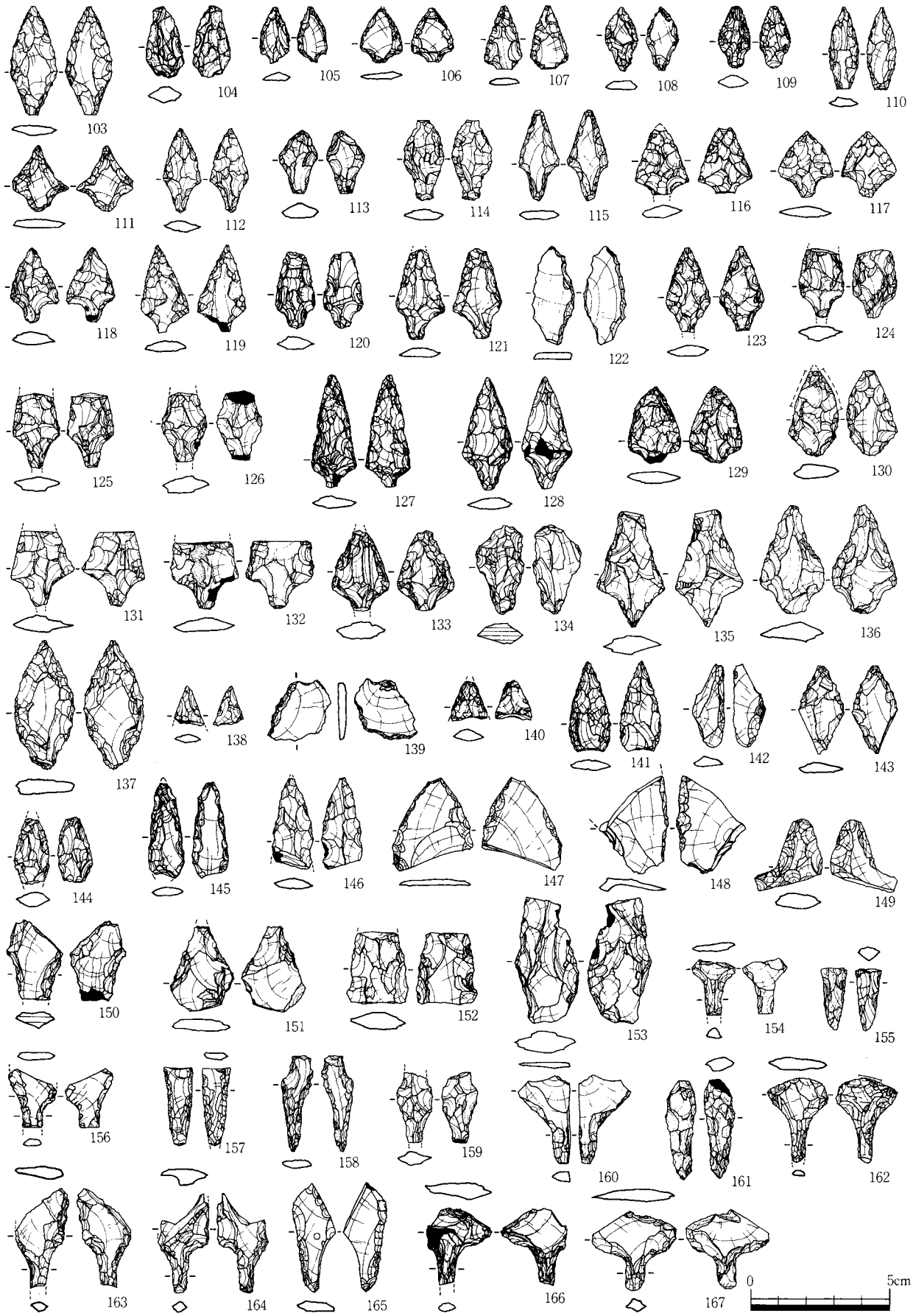

第111図　ＳＨ01区画割図（1/150）



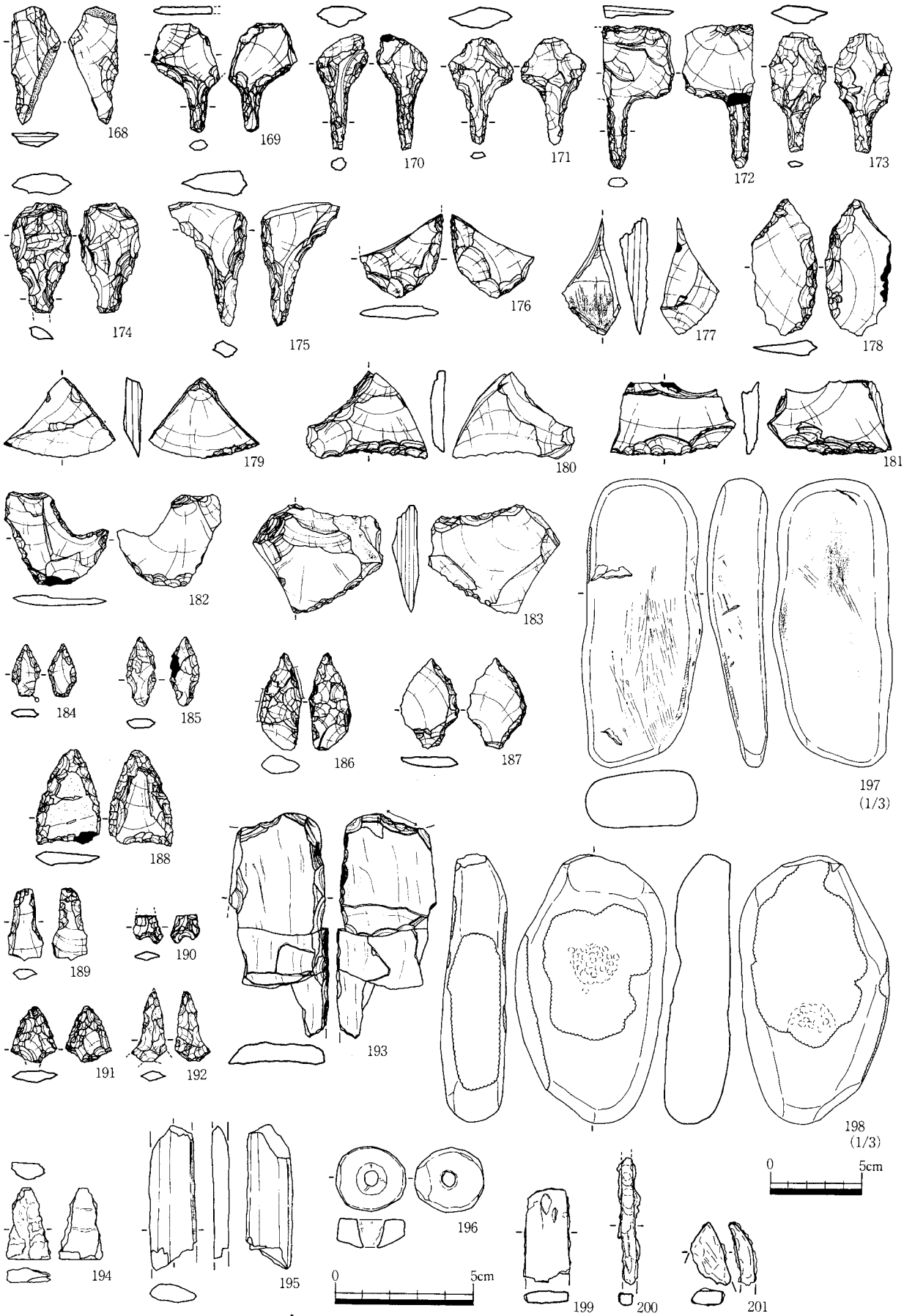

第112図　主柱穴平面図（1/150）




第113図　ＳＨ01出土土器（1/4）・石器（１）（1/2）




第114図　ＳＨ01出土石器（２）（1/2）

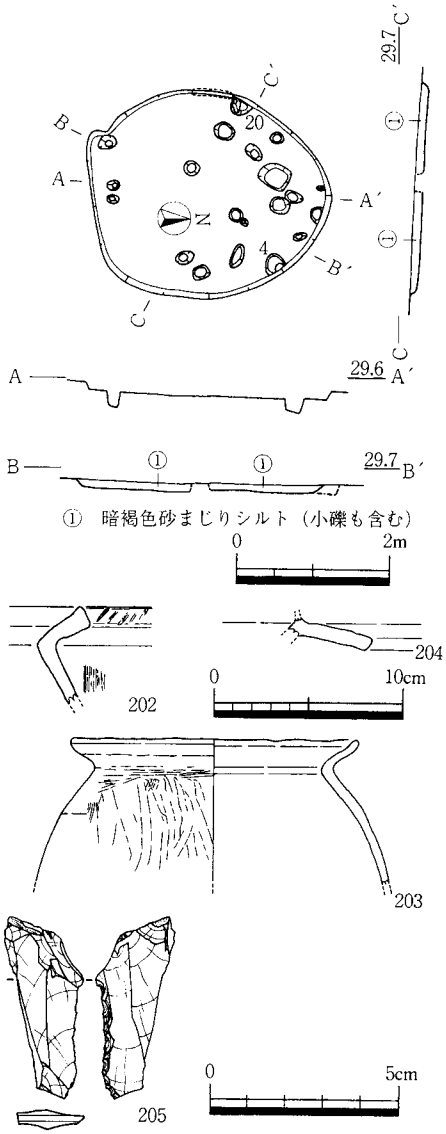



第115図　ＳＨ01出土石器（３）（1/2・1/3）・鉄器（1/2）

### Ⅰ区ＳＨ02（第116図）

床面に主柱穴の組み合わせや中央ピットを検出できていないので，竪穴住居跡とするには問題がある。まわりのピットを含めて，主柱穴構成を復元した方が良いと考えられる。この遺構が竪穴住居跡の一部であるとすれば，一番深く掘り込まれた部分が残存していたに過ぎないものと考えられる。ピット20には焼け石がみられ，このピットから南へ80cm程度は壁面が焼けて赤変している（点線で囲んだ範囲）。

204は，弥生時代中期の高坏の破片である。205は，楔形石器の削片を利用したものと考えられる。




第116図　ＳＨ02平・断面図（1/100）・出土土器（1/4）・石器（1/2）

### 土坑

### Ⅰ区ＳＫ01（第117図）

方形の掘方を持つ。弥生時代中期の土器が半袋程度出土している。207は短頸壺である。

### Ⅰ区ＳＫ05（第118図）

遺構の位置は不明である。遺物は弥生時代中期後葉の土器が半袋のほか，サヌカイト剥片が出土している。

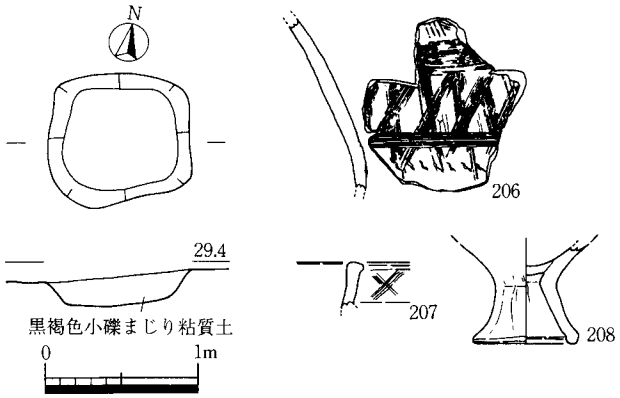
### Ⅱ区ＳＫ01（第119図）

サヌカイト剥片１点が出土している。

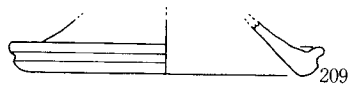
### Ⅱ区ＳＫ02（第120図）

予備調査時（19トレンチ）に，この遺構の上位から，鉢210及び20cm大の円礫が一緒に出土している。おそらく，この遺構に伴うものと考えられる。円礫の一つは，写真で見る限りは，上面が平坦で，ＳＫ02の東壁際に復元できる。また，予備調査の時にはこの遺構の東側２ｍのところで，住居跡の壁とも考えられる落ち込みを検出している。そのため，このＳＫ02は竪穴住居跡の中央ピットで，礫は中央ピット側の台石，ＳＫ02周囲のピットを柱穴と考えることもできよう。

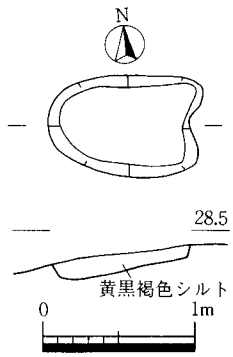
遺物は，弥生中期後葉の鉢210及びサヌカイト剥片が１点出土している。



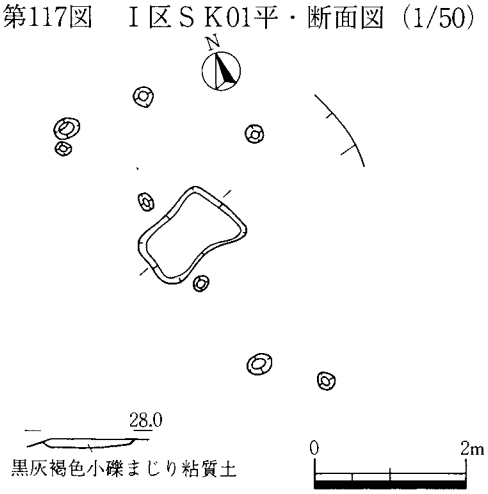

第117図　Ⅰ区ＳＫ01平・断面図（1/50）・出土土器（1/4）

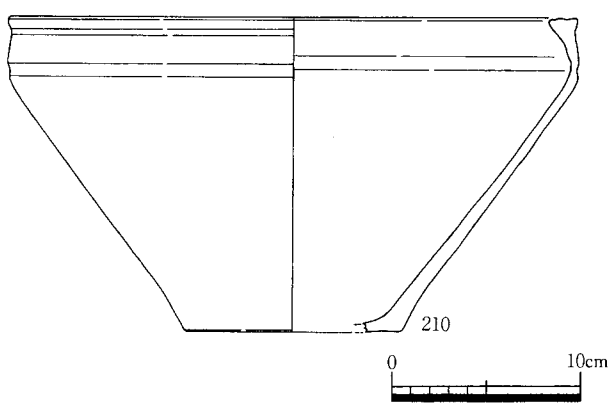



第118図　Ⅰ区ＳＫ05出土土器（1/4）




第119図　Ⅱ区ＳＫ01平・断面図（1/50）




第120図　Ⅱ区ＳＫ02付近平面図及びＳＫ02断面図（1/100）・出土土器（1/4）

**Ⅰ・Ⅱ区柱穴群（第121・122図）**

この調査区のピットは遺物を出土するものは，縄文土器及び弥生土器のみを出土し，遺構検出面の上の遺物包含層からも弥生時代より新しい遺物はほとんど出土していないことから，ほとんどのピットが弥生時代の建物の柱穴と考えられる。柱穴の深さ及び配置を手がかりに竪穴住居跡の復元を試みた。明確な主柱穴構成が判明しない場合は，おおむねの床面範囲を図示している。なお，包含層等からの石器類の出土量の多さから考えても，ＳＨ01のみで構成される集落を想定することは問題があり，複数の竪穴住居跡からなる集落跡を想定した方が良いであろう。

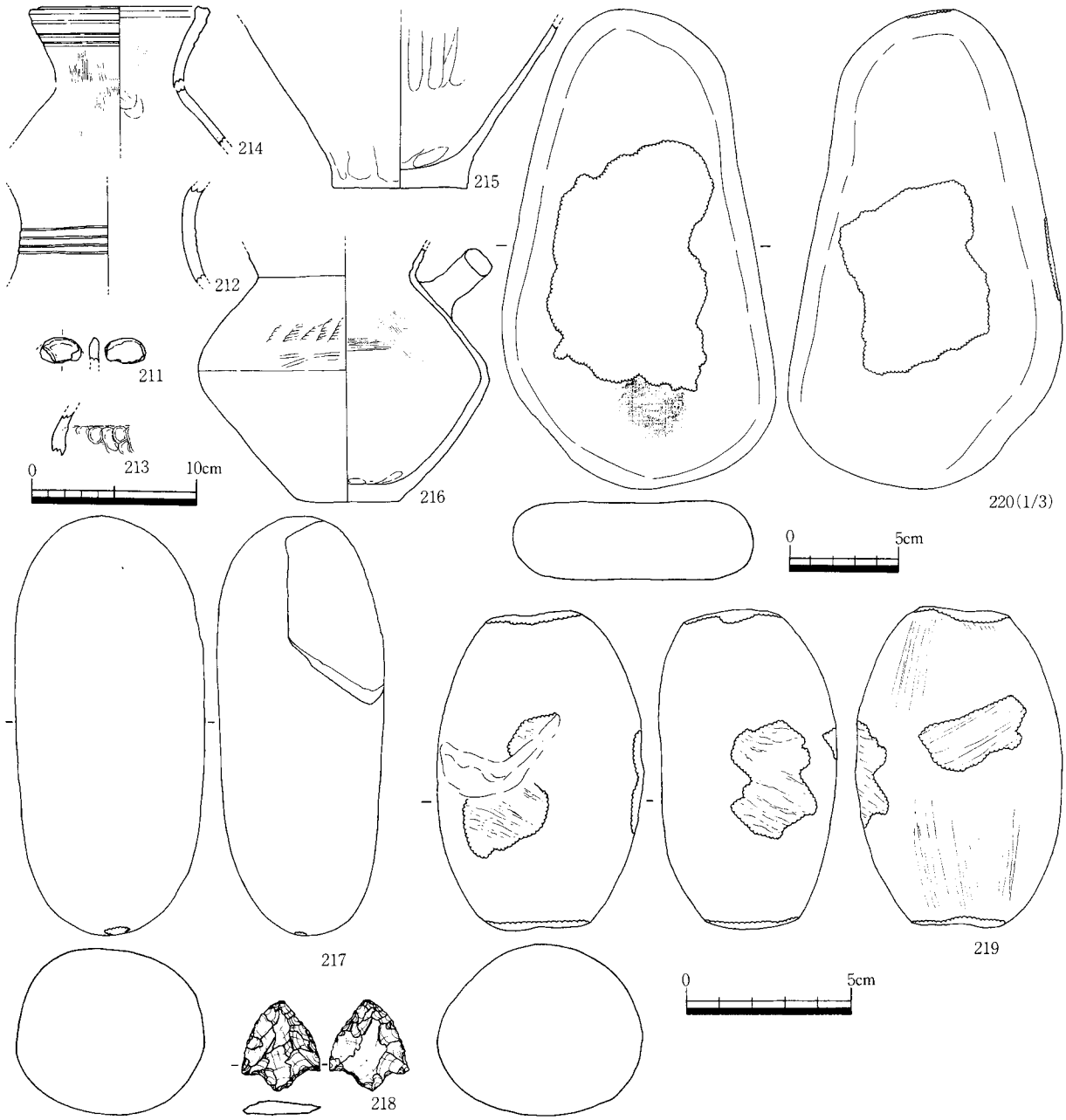
211～220は柱穴から出土した遺物である。211は摩滅して不明であるが，分銅形土製品の可能性がある。217はわずかに敲打痕が残る敲石である。218は先端近くに素材剥離時の打点がある。219は線状をなす敲打痕がある。220は左図側の面の方が著しく使用されている。

**不明遺構**

**Ⅰ区ＳＴ01（第123・124図）**

調査時には，埋葬遺構の遺構記号を使用しているが，埋土に焼け石，土器，炭，焼土が雑然と含まれており，埋葬遺構の可能性は小さい。ただ，掘方が方形で，垂直に近い壁面をもち底面も平らであることから，通常の廃棄土坑とは考えがたい。また，土器片も比較的大きい。焼け石はほとんどが砂岩で，

第121図　竪穴住居跡分布想定図（1/200）




第122図　Ⅰ・Ⅱ区柱穴出土土器（1/4）・石器（1/2・1/3）

コンテナ６箱出土している。なかには石皿の破片と考えられるものもある。なお，壁面及び底面には赤変部は認められない。遺物は，土器の他にサヌカイト製の石器231及び剥片８点が出土している。

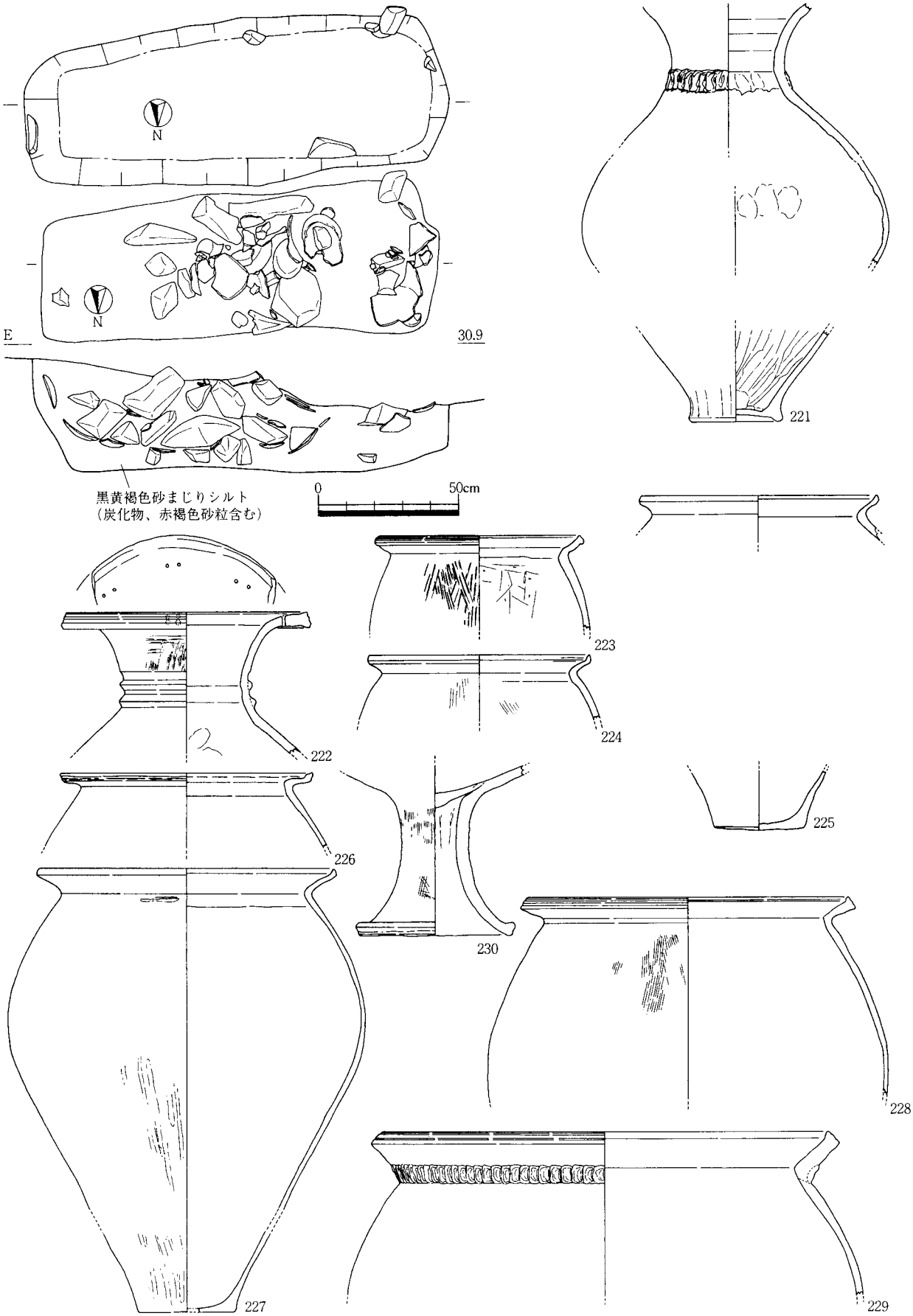
221・223は剥離状のひび割れや破断面が見られる。231.2は全面磨面のようになっており，一部分焼けて赤変している。

### Ⅰ区ＳＸ02（第125図）

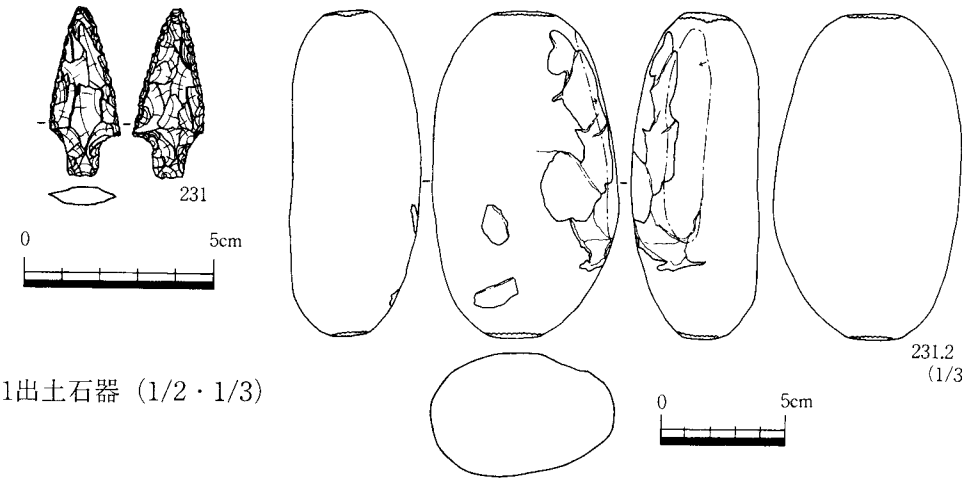
Ⅰ区ＳＤ01南側の調査区壁際にある遺構である。調査時には，旧井戸跡と推定しており，記録作成の対象としてはいないので，詳細は不明である。弥生時代中期の土器が多量に出土している。251は朝鮮系無文土器と考えられる。

### Ⅰ区ＳＸ03（第126図）

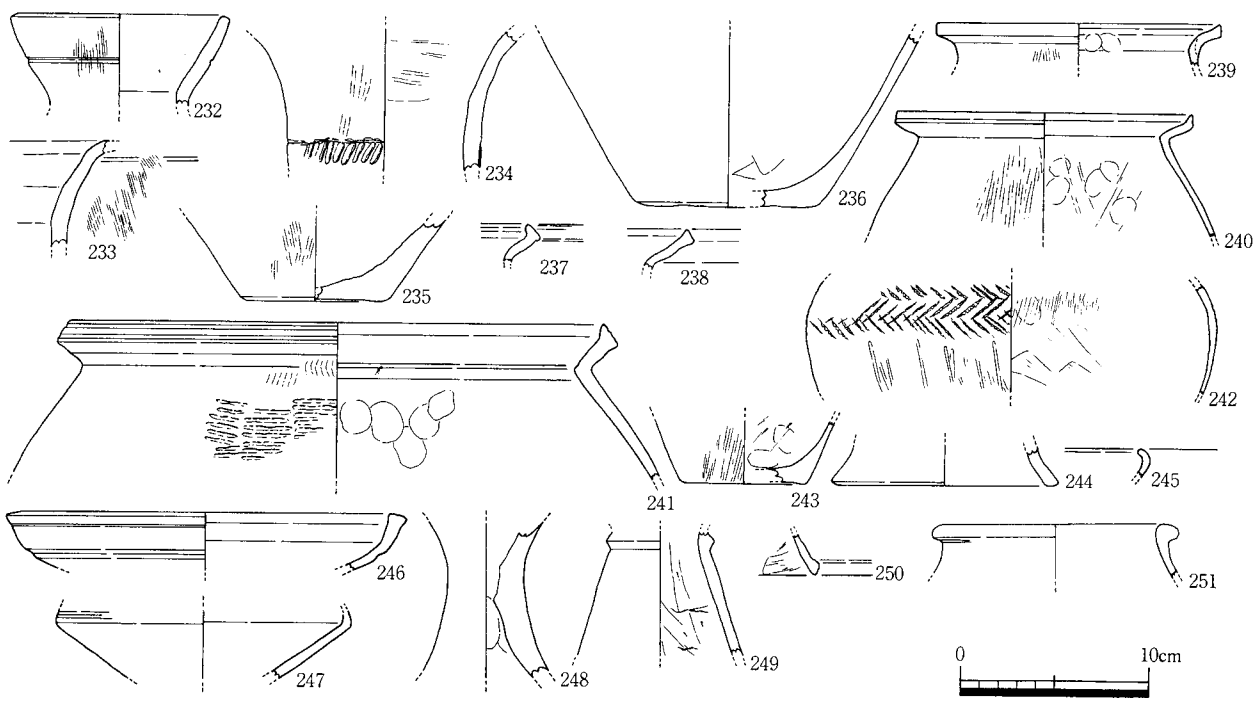
平面形不定形な土坑である。深さは数cm程度の浅い遺構である。弥生土器252～255及びサヌカイト剥



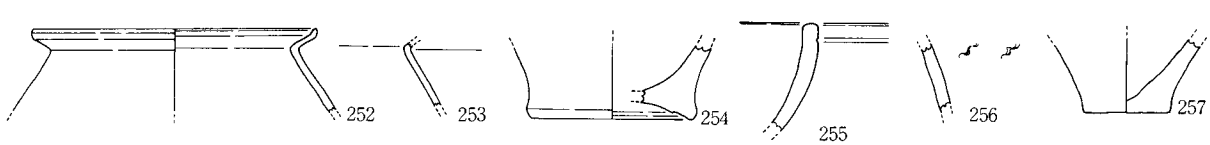

第123図　Ⅰ区ＳＴ01平・断面図（1/20）・出土土器（1/4）




第124図　Ⅰ区ＳＴ01出土石器（1/2・1/3）




第125図　Ⅰ区ＳＸ02出土土器（1/4）




第126図　Ⅰ区ＳＸ03・05出土土器（1/4）

片５点が出土している。

**Ⅰ区ＳＸ05（第126図）**

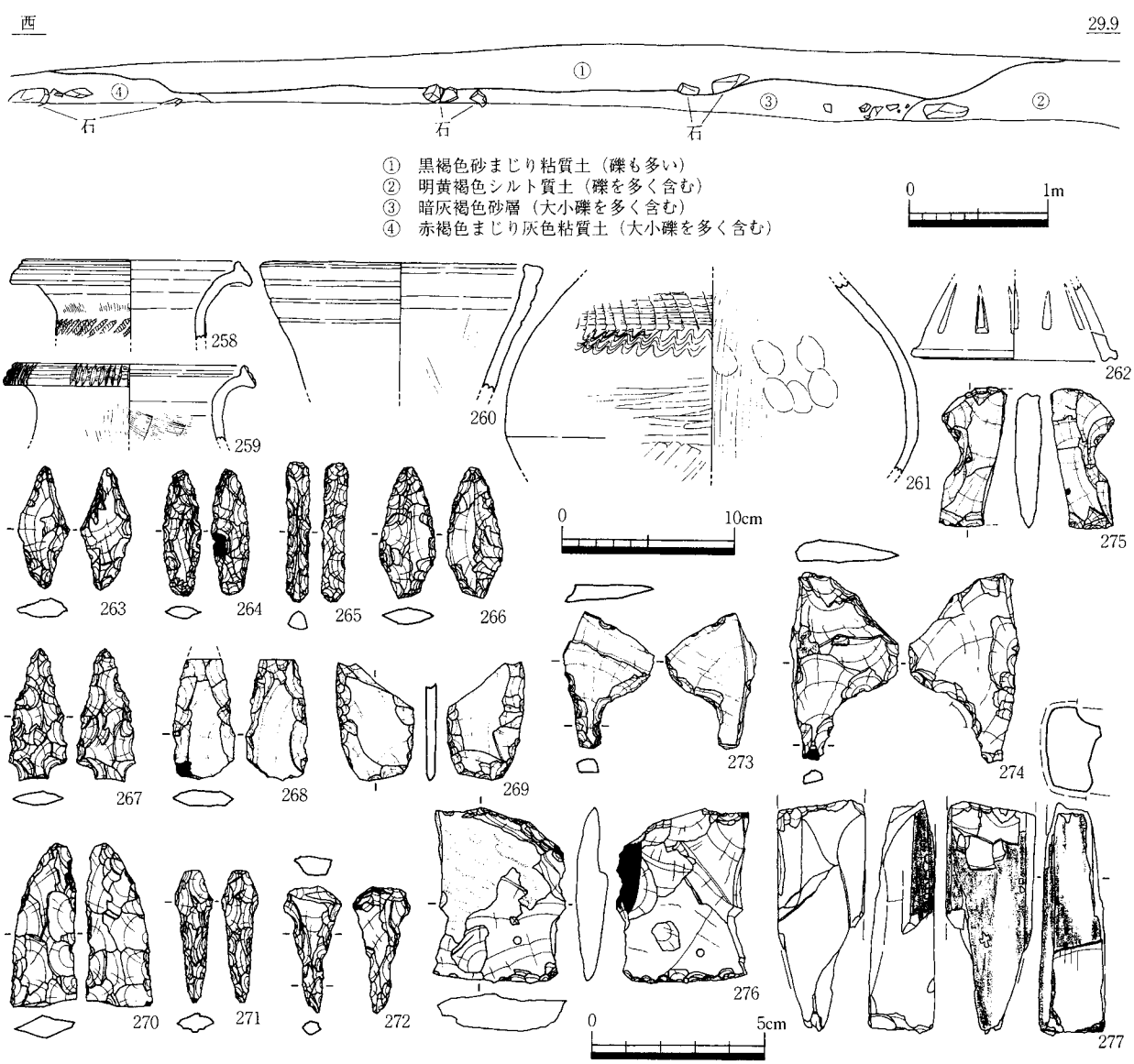
ＳＨ01北側の土坑及びピットのまとまりを含む範囲を指していると考えられる。弥生土器256・257が出土している。

**溝跡**

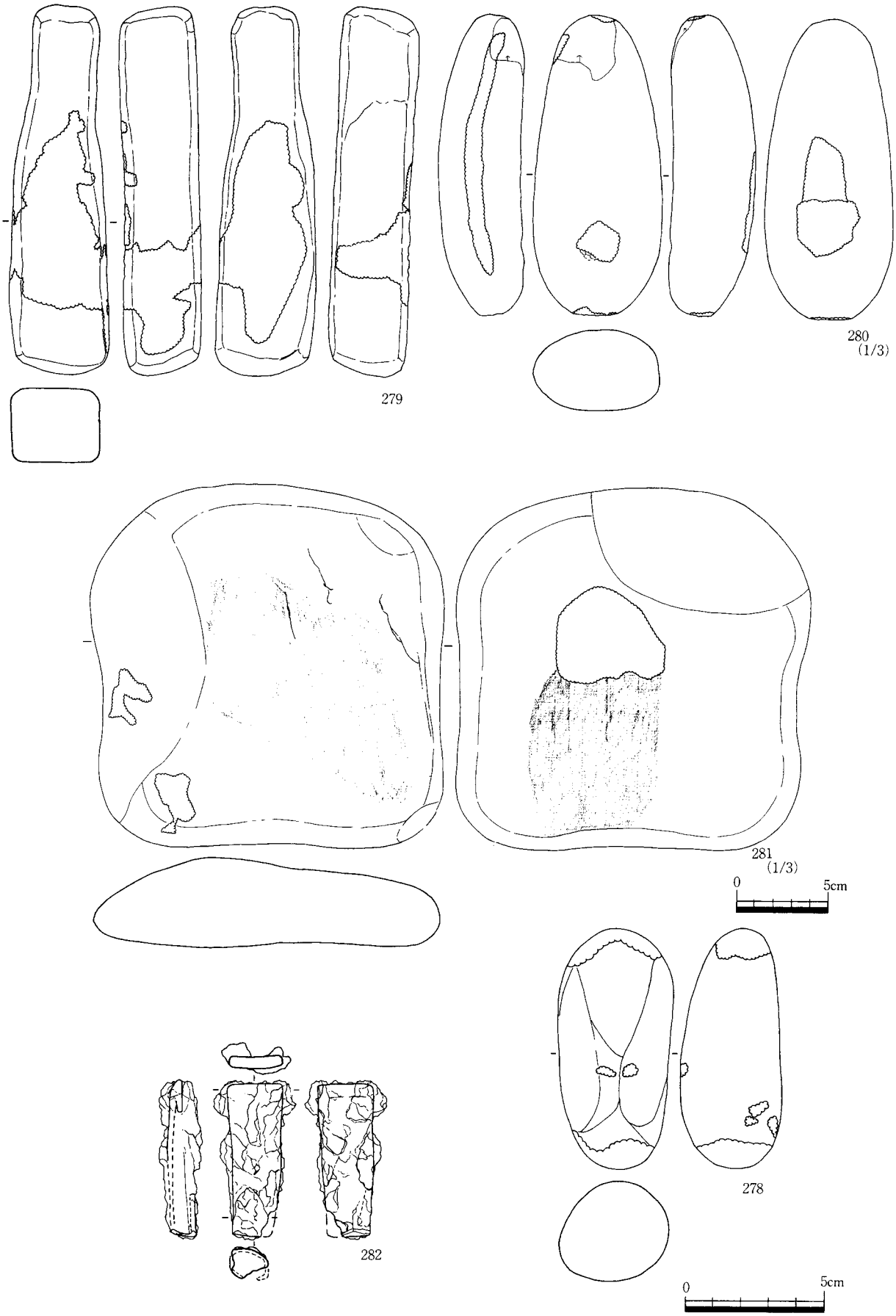
**Ⅰ区ＳＤ01（第127図）**

南端，調査区壁際で急に幅が狭くなっている。断面図は溝の方向に対して直交せず，かなり斜めの横断面で作成している。弥生時代後期後葉頃の土器がコンテナ１箱，サヌカイト製石器及び剥片が数100点出土している。

268は下端に礫面がある。272は上端部は楔形石器の裁断面と考えられる。273は左図左側の調整剥離は右図右側の折れ面に対してなされている。素材剥片の大きさから考えて石庖丁の転用品の可能性がある。274は左図左側は両極技法による裁断面で，右側抉り部には潰れが見られることから，石庖丁の転用品であろう。右図右側には折れ面からの調整剥離が認められる。275は石庖丁の破片であるが，両極技法により裁断されている。大きな剥離面の大半は抉り部形成のための剥離面よりも新しく，この大きな剥離面は石庖丁を楔形石器に転用した際にできたものか，あるいは石庖丁の製作工程を示すものであろうか。279の左端図の敲打面には一部荒い敲打が見られる。280の上部には黒色物の付着がある。281右図は敲打後の磨面がある。282は下端が袋状にみえるが，詳細は不明である。



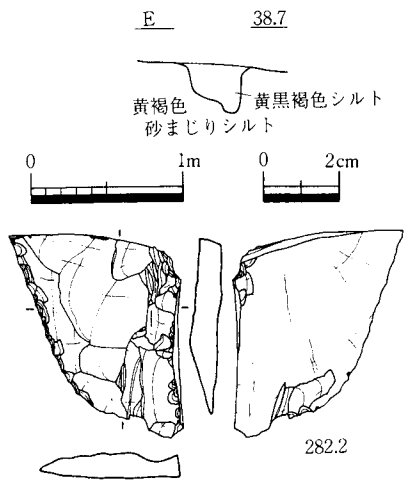

第127図　Ⅰ区ＳＤ01断面図（1/50）・出土土器（1/4）・石器（１）（1/2）




第128図　Ⅰ区ＳＤ01出土石器（２）(1/2・1/3)・鉄器 (1/2)

### Ⅱ区ＳＤ01（第129図）

幅は小さいが，深さはある程度深い溝跡である。平面形は不整形である。弥生時代中期の土器が１袋程度，サヌカイト製スクレイパー１点282.2が出土している。右図左側の折れ面は主要剥離面より前に剥離された面である。また主要剥離面末端の剥離面は，背面の階段状剥離による潜在割れが主要剥離に伴い現れたものである。




第129図　Ⅲ区ＳＤ01断面図（1/50）・出土石器（1/2）

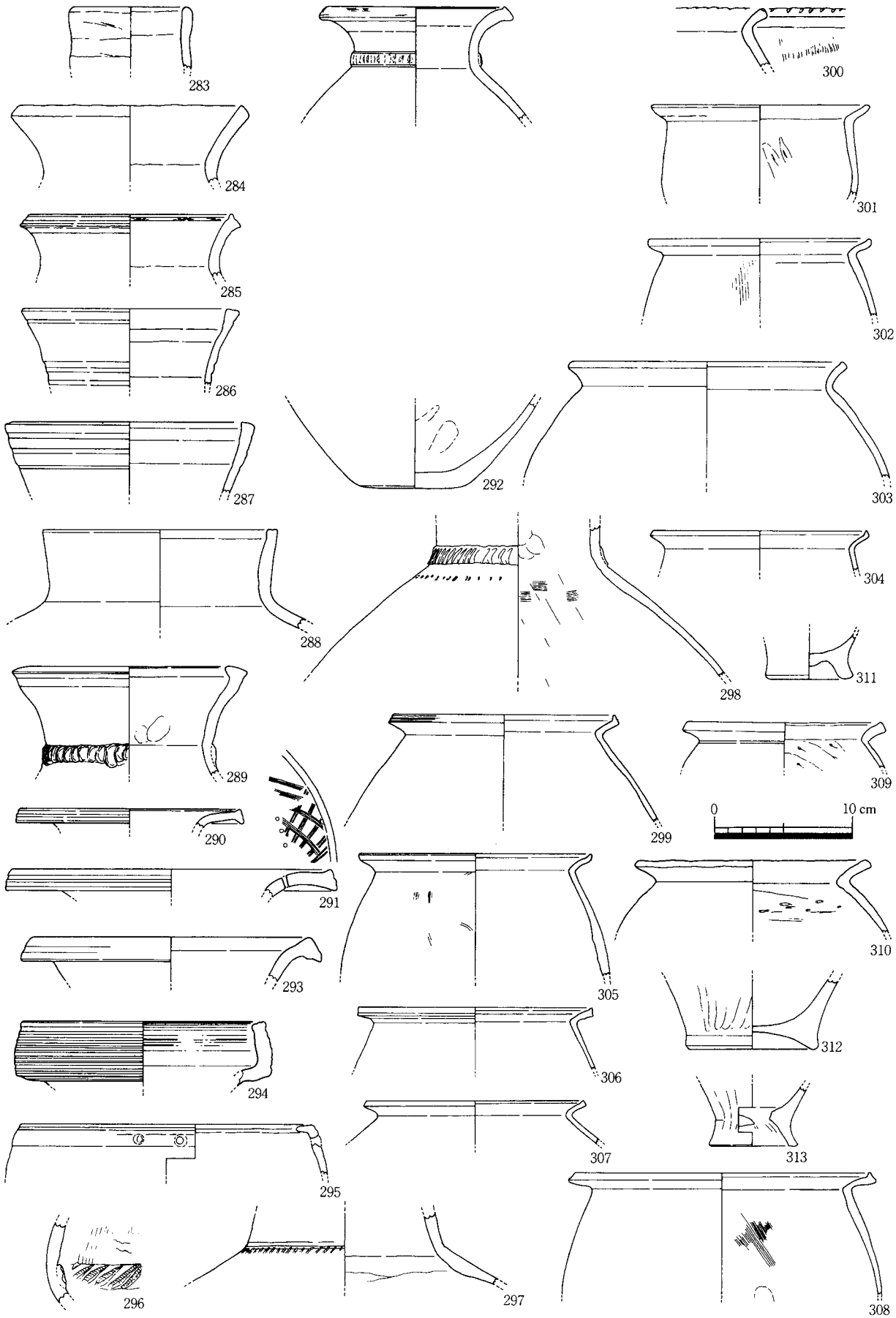
### 包含層出土の遺物

ここでは弥生時代の遺物包含層出土の遺物を調査区ごとに報告する。なお，包含層から出土した下川津Ｂ類土器は，破片19点を確認している。

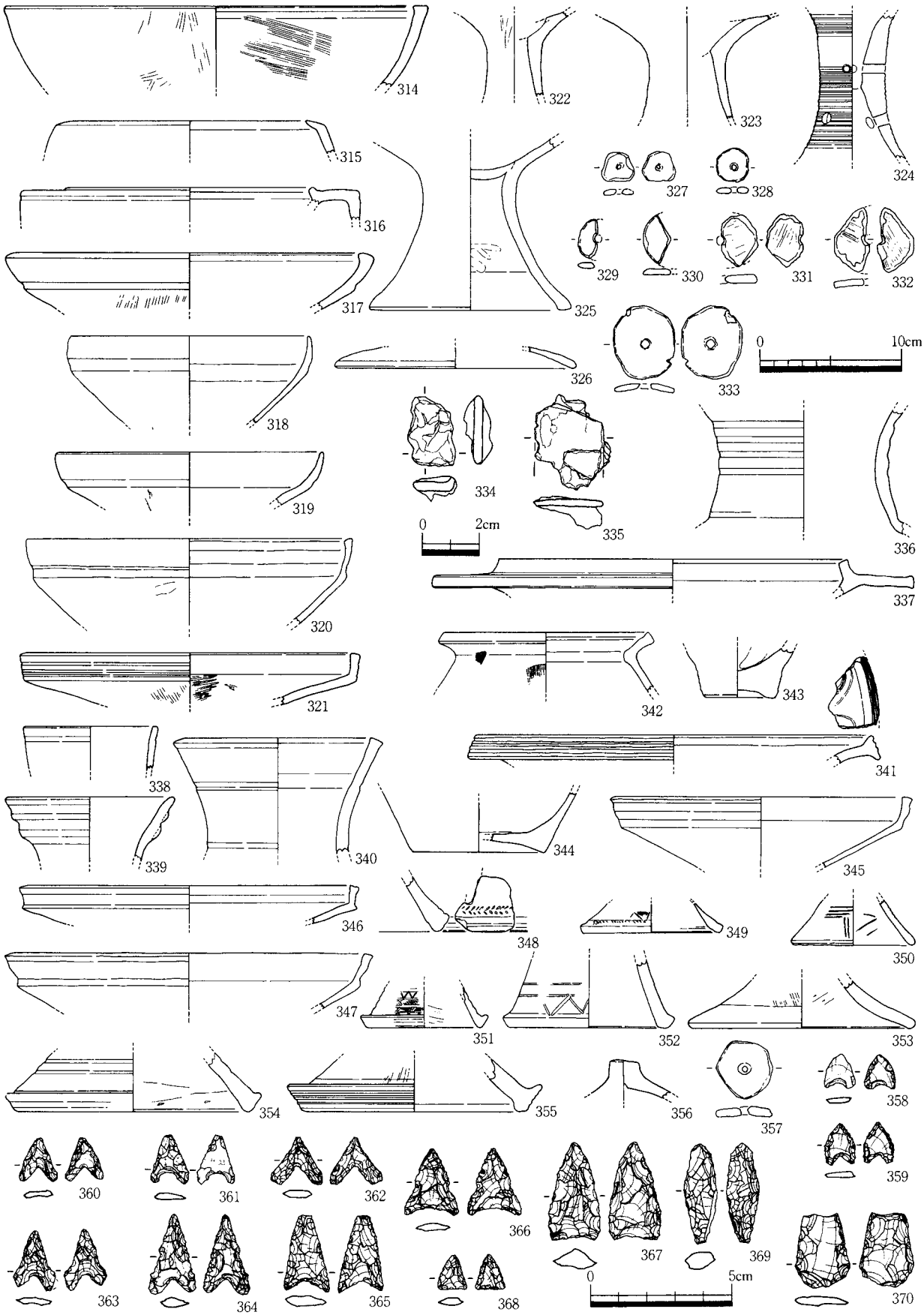
### Ⅰ区（第130～136・140図）

Ⅰ区では，２層の包含層が見られる。283～333は黒褐色小礫混じりシルト層から出土した土器である。292の高さは不確実である。334・335は同層から出土した鉄器である。336・337は明黄褐色灰色粘質土層から出土した土器である。338～357は遺構検出時や表土機械掘削時に出土した層位不明の土器である。

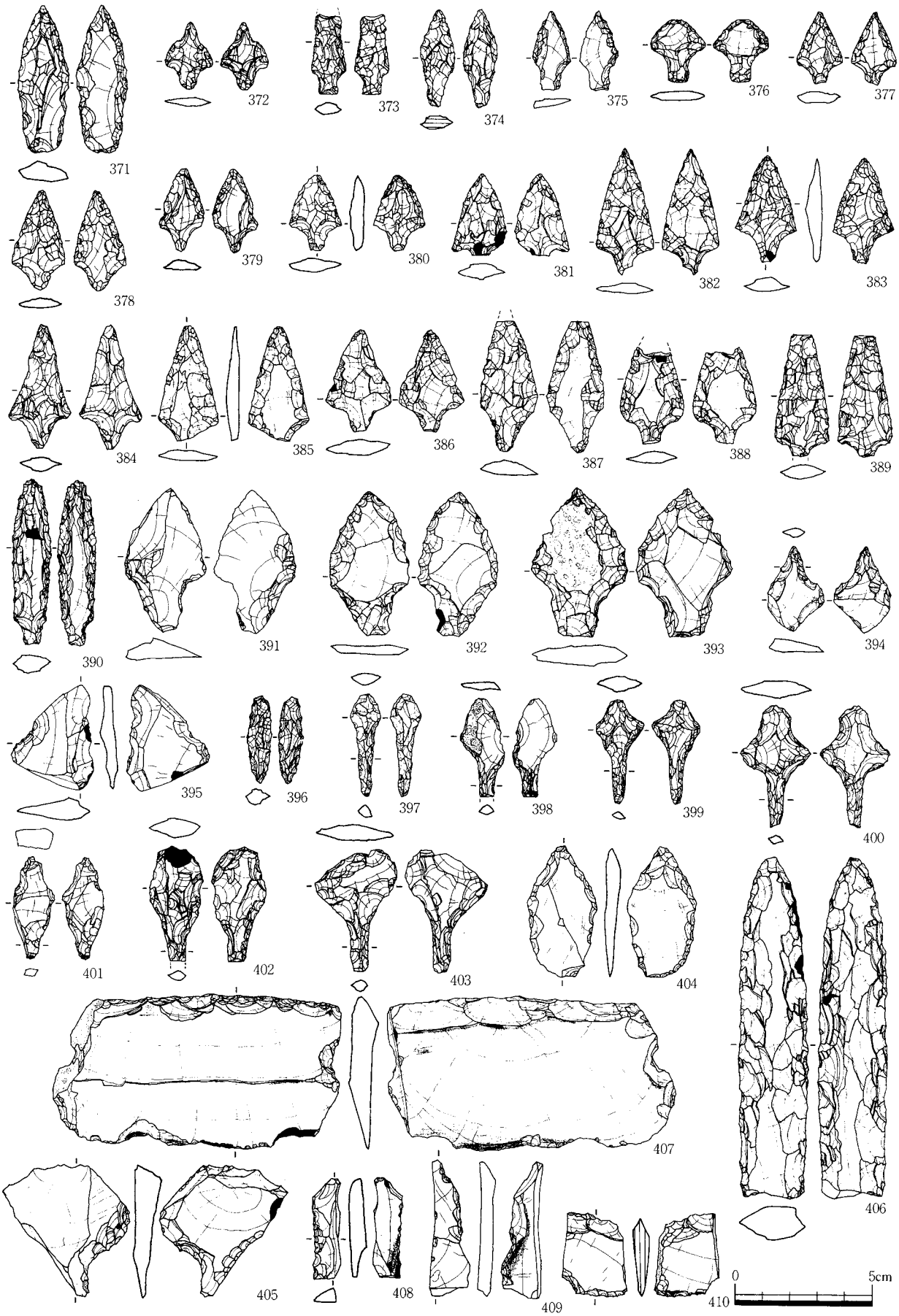
358～468は石器である。出土層位は観察表を参照されたい。また，石器については一部１m四方の区画ごとに遺物を取り上げている部分がある。区画を設定した位置は，第６章第２節２のとおりである。358は風化が進んでいる。364も風化が進んでいる。370は二次加工が点状打点の加撃で行われている。378は基部が白く変色している。391右図上端に小剥離面は潜在割れが現出した面と考えられる。398は先端部に摩滅が見られるが，摩滅後に折れている。401は先端に表面がざらざらとする磨面があるが，肉眼では線状痕は観察されない。402の主要剥離面打点は点状打点である。405は右図左上に主要剥離以前の折れ面が見られる。408は楔形石器削片状である。411左図下端剥離面は摩滅面より新しい剥離面である。413右図右側の細長い剥離面は潜在割れが現出したものであるが，この潜在割れの延長面が左図左下の小剥離面である。414は折れ面より新しい敲打痕が見られる。416左図下端中央には潰れあるいは摩滅にみえる部分がある。418には上部に表面がざらつく磨面が見られる。二次加工はいずれも折れ面を打点としてなされたものである。431は風化が進んでいる。434の側辺の敲打痕には一部摩滅に近い部分も存在する。435の刃部先端には主軸と直交する研磨されたわずかな平坦面があり，未製品の可能性もある。各研磨された面の研磨の程度が異なることから，転用品の可能性がある。437も同様な可能性がある。438は刃部に主軸と直交する平坦面があり，未製品の可能性がある。439.2は面により研磨の程度に差があり，割れ面にはつぶれが認められる。441は側辺の研磨の程度は小さい。442は研磨後の敲打による凹みの形成が認められ，緊縛部分の形成のためと考えられる。444は刃器への転用が考えられる。447は側辺を敲打しており，石庖丁への転用が考えられる。448は表面に石理がみえる石材である。穴は上から下へとすぼまることから片側穿孔と考えられる。449には中央に擦痕あるいは線状痕が見える。両側穿孔である。448と449は石材の産地分析を行った。450は孔内面の調整が不整であり，回転による穿孔とは考えられない。454は側辺全面に敲打痕があり，敲石の可能性もある。461は全体的に摩滅しているが，人為的なものかどうかは不明である。462は中央に２段にわたり，点線状の使用痕がみられる。469・470は鉄器である。



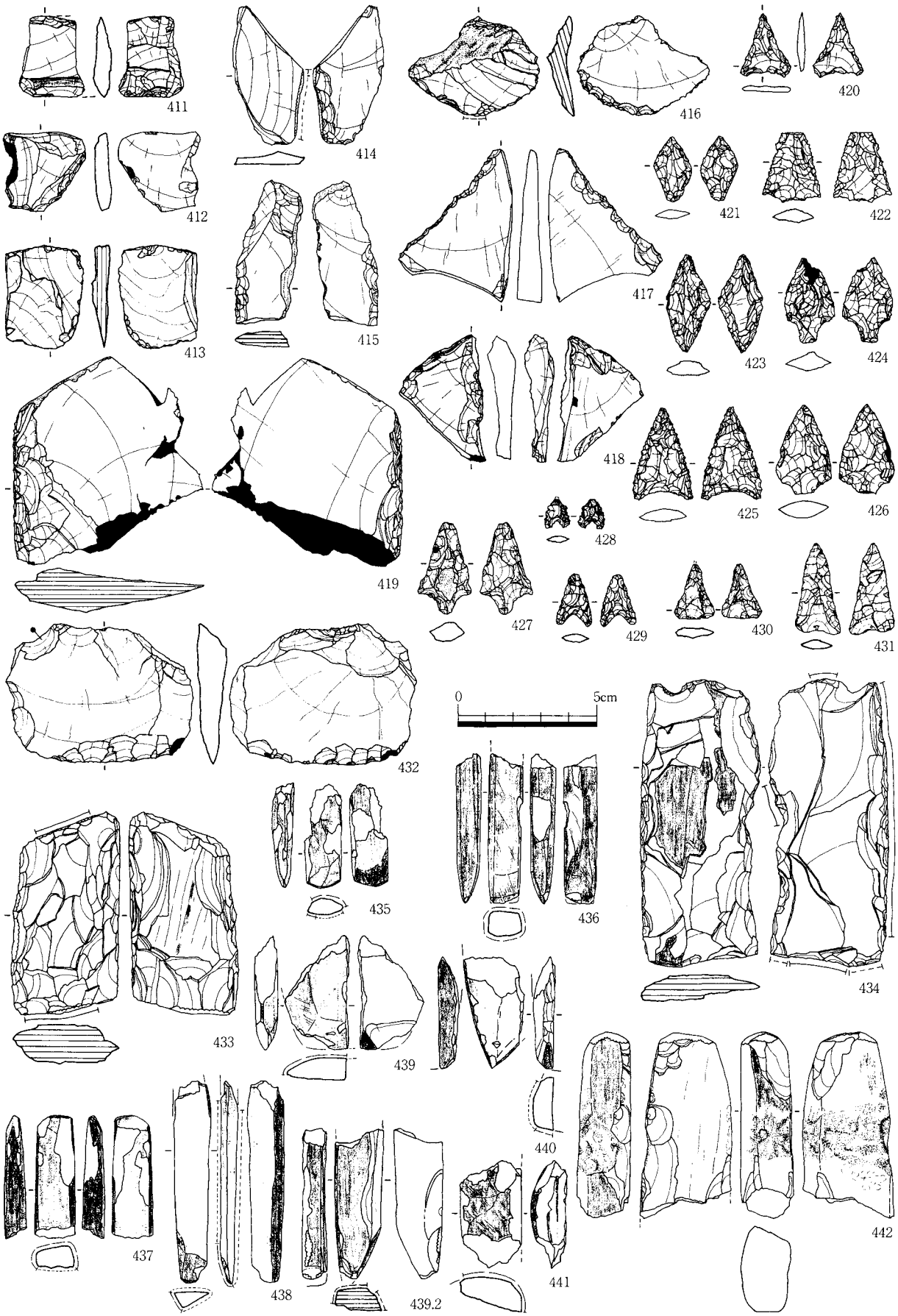

第130図　Ⅰ区包含層出土土器（1）(1/4)



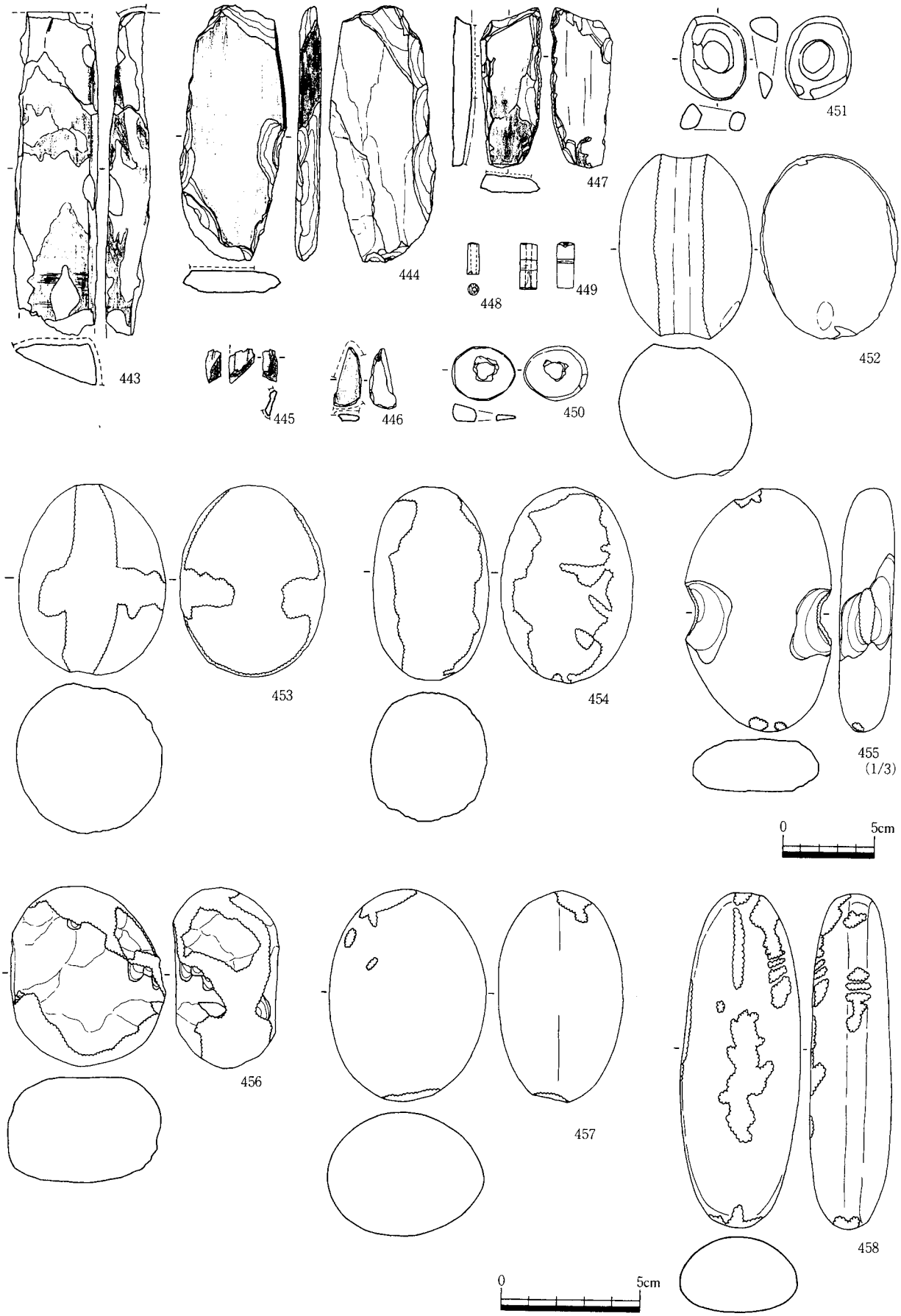

第131図　Ⅰ区包含層出土土器（2）(1/4)・石器（1）(1/2)・鉄器（1）(1/2)



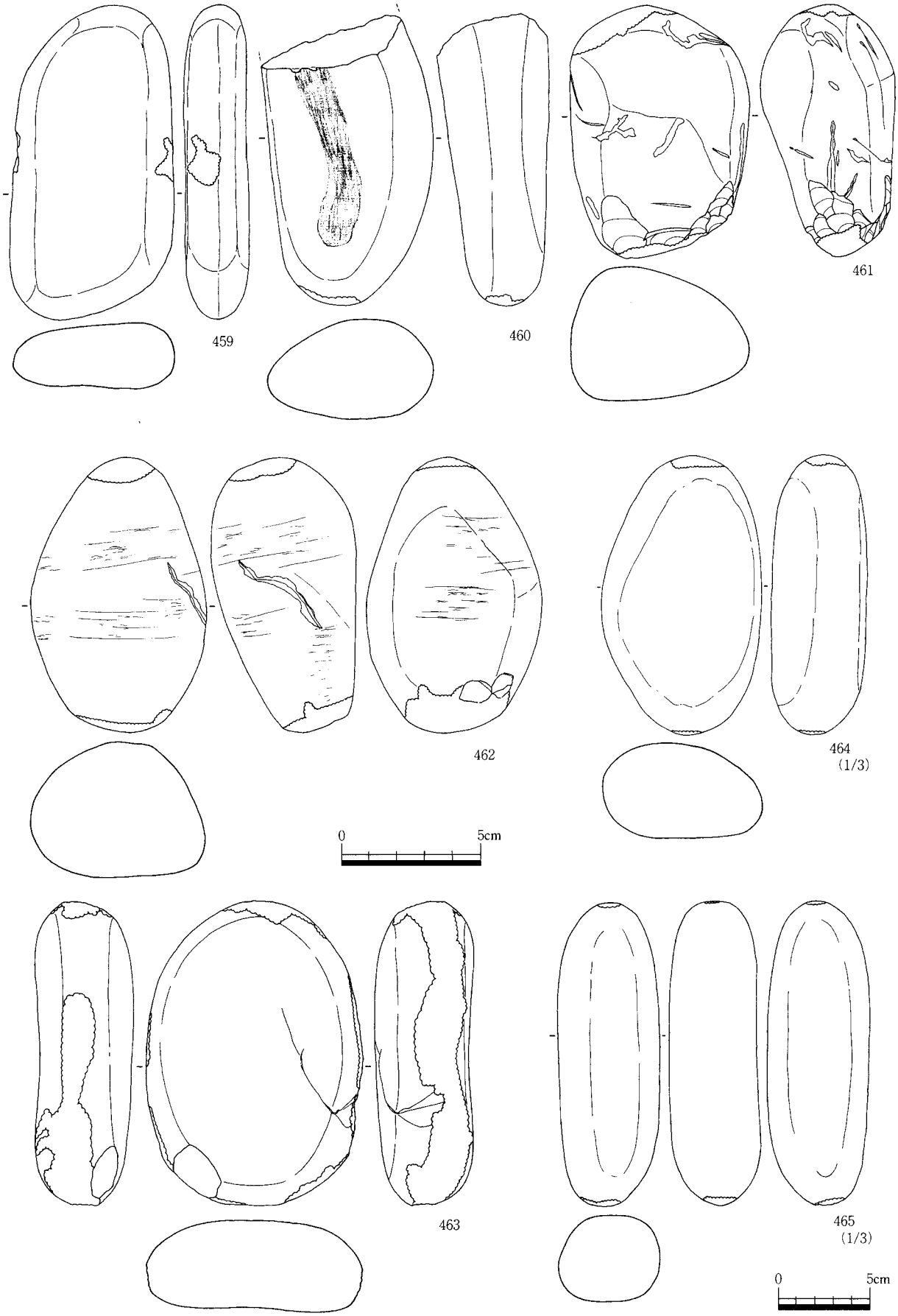

第132図　Ⅰ区包含層出土石器（2）(1/2)



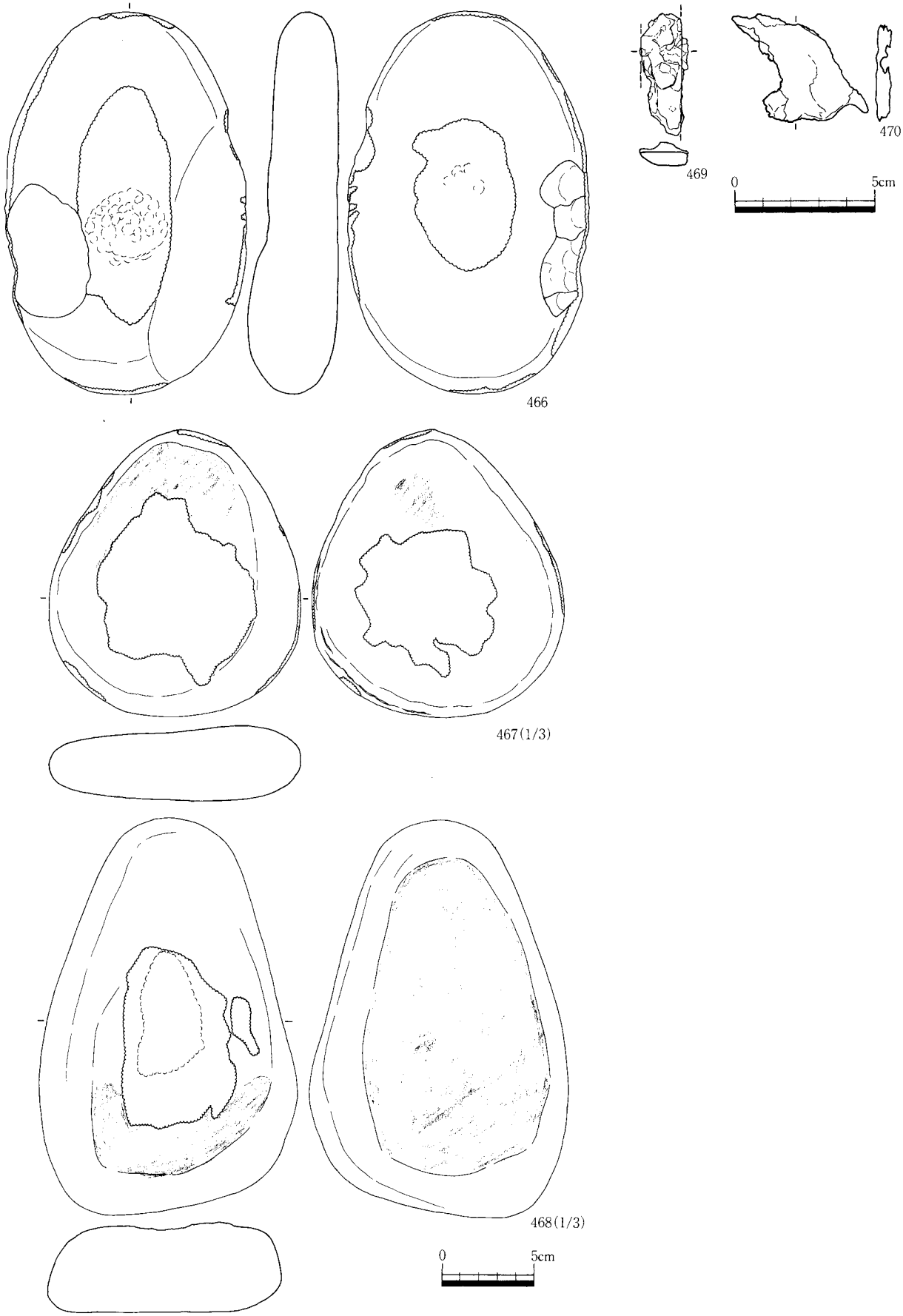

第133図　Ⅰ区包含層出土石器（3）(1/2)



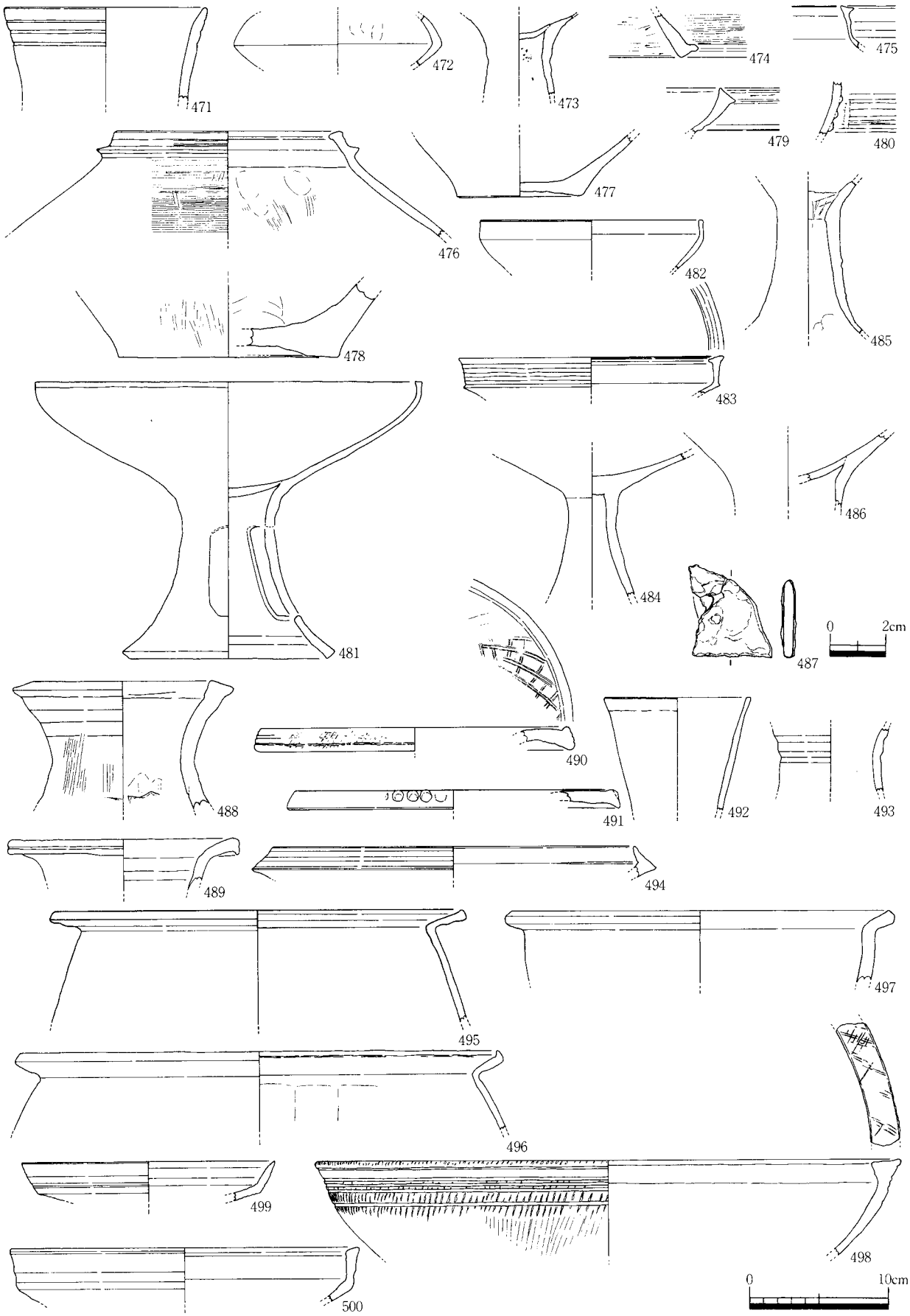

第134図　Ⅰ区包含層出土石器（4）(1/2・1/3)



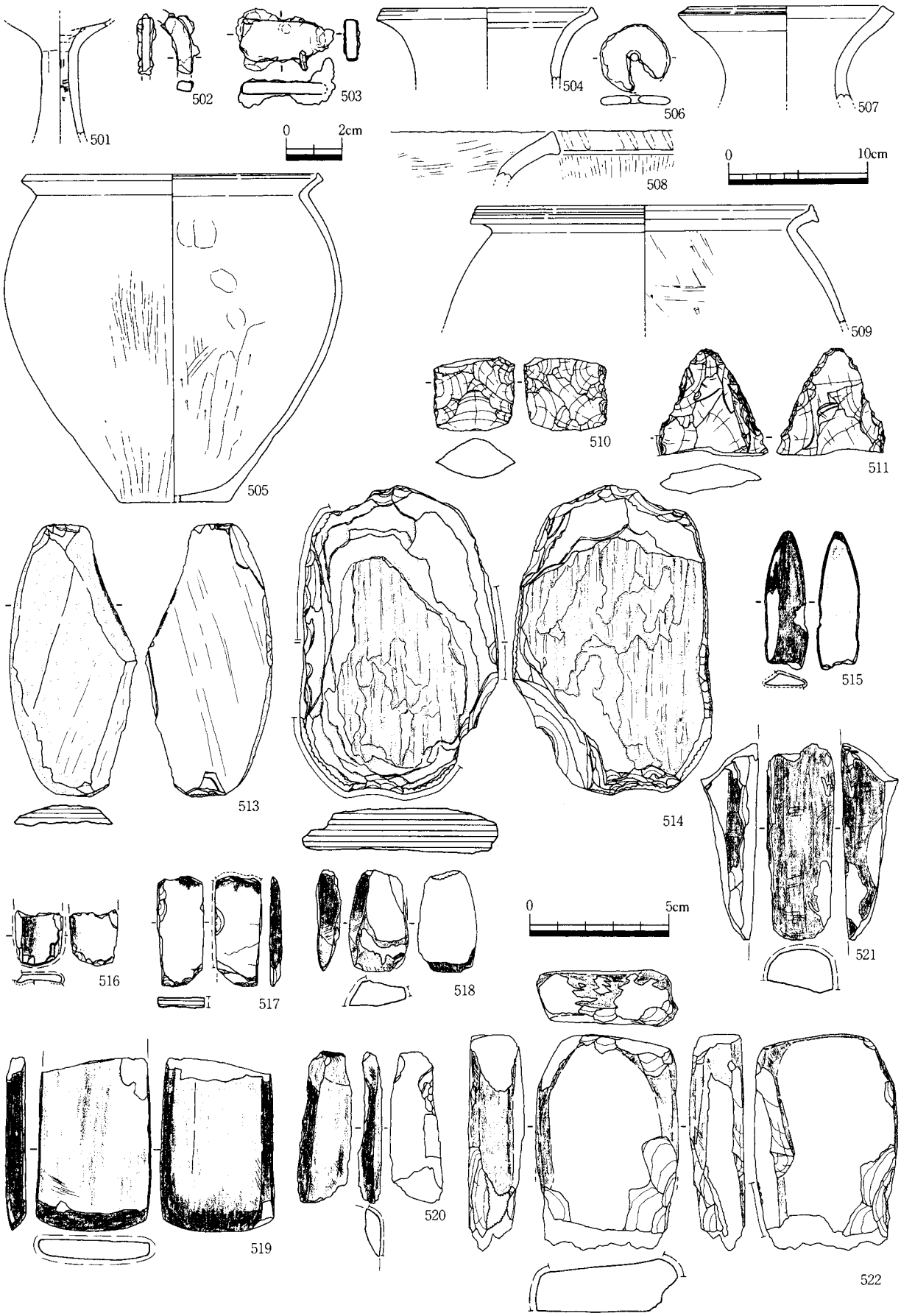

第135図　Ⅰ区包含層出土石器（5）(1/2・1/3)




第136図　Ⅰ区包含層出土石器（6）(1/2・1/3)・鉄器（2）(1/2)




第137図　Ⅱ区包含層出土土器（1）(1/4)・鉄器（1）(1/2)

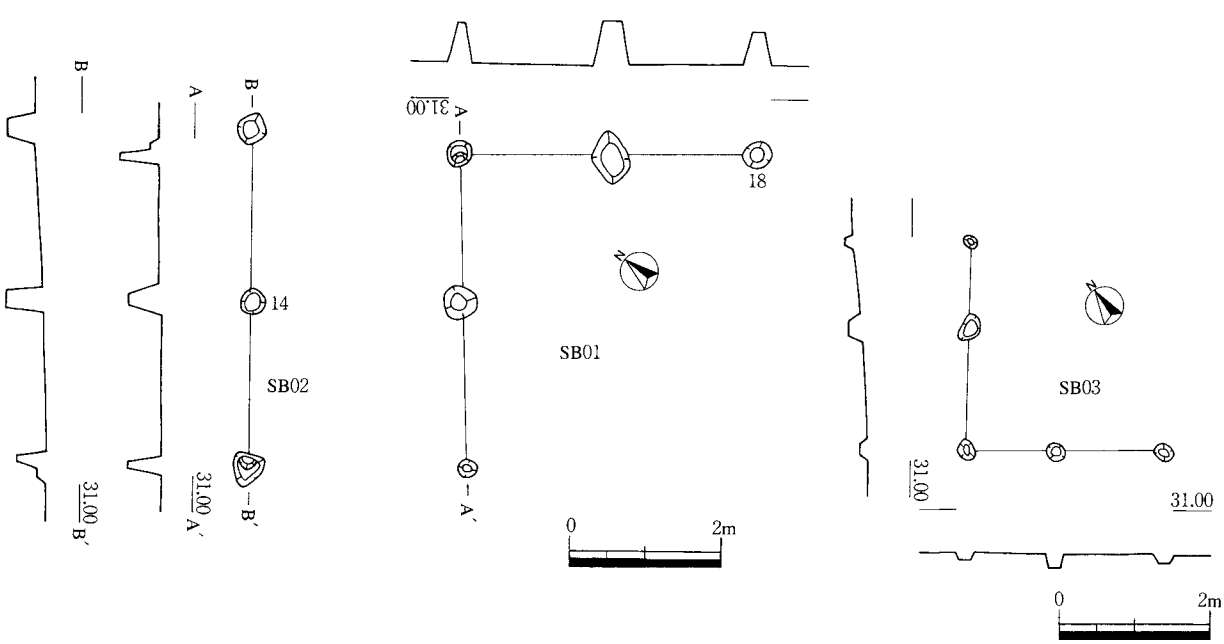



第138図　Ⅱ区包含層出土土器（2）(1/4)・石器（1）(1/2)・鉄器（2）(1/2)

第139図　Ⅱ区包含層出土石器（2）(1/2・1/3)・鉄器（3）(1/2)

**Ⅱ区（第137～139図）**

Ⅱ区では遺物包含層は４層に分かれ，上層から順に，灰色混じり黄褐色粘質土，黄褐色混じり灰色粘質土，黒褐色小礫混じりシルト，暗灰色粘質土層となっている。471～474は灰色混じり黄褐色粘質土から出土した土器である。475～486は黄褐色混じり灰色粘質土から出土した土器である。なおこの層からは，「寛永通寶」が出土している。混入品であろう。487は鉄器である。488～501は黒褐色小礫混じりシルトから出土した土器である。502・503は鉄器である。503には鉄線状の突起がある。504～506は暗灰色粘質土から出土した土器である。507～509は機械掘削時に出土し，層位不明の土器である。510～527はⅡ区包含層出上の石器である。出土層位は観察表を参照されたい。513は円礫を板状に剥離し，その剥離面先端をそのまま刃部として使用している。上下両端には潰しが見られることから石庖丁とした。517は上部が尖り気味のため，刃部の可能性がある。519は各面の研磨の程度に違いがあり，転用品の可能性がある。520は柱状片刃石斧破片で，一部に破損後の敲打痕が見られる。522は研磨が見られるが，柱状片刃あるいは扁平片刃いずれにしても通常のものよりは大きい。研磨後折損面付近を敲打している。523の孔内面は不整で，回転穿孔によるものではない。526は全体に摩滅している。527.2は，太型蛤刃石斧である。両面には一部研磨の及んでいない凹みがある。また側面には研磨後，敲打痕が見られる。Ⅱ区の予備調査トレンチの掘削時に出土していることから，Ⅱ区ＳＫ02近辺での出土が考えられ，前述したように竪穴住居跡から出土とみることも可能である。528は鉄器である。




第140図　Ⅲ区ＳＢ01～03平・断面図（1/100）

## 3　中世

### 掘立柱建物跡

柱穴から出土する遺物は少ないが，Ⅲ区のピットで遺物を出土するものは中世の遺物を出土するものが多いことから，Ⅲ区の遺構は当時期のものと考える。

**Ⅲ区ＳＢ01・02（第140図）**

ＳＢ01西側の柱穴列とＳＢ02の柱穴列は間隔及び方位がほぼ等しく同じ建物あるいは同じ時期の建物の可能性が考えられる。柱穴14からは中世の土師器と考えられる小片が１点出土している。柱穴18からは弥生土器かと考えられる小片が出土している。主軸方位はＳＢ01がN52°Eで，ＳＢ02はN54°Eである。

**Ⅲ区ＳＢ03（第140図）**

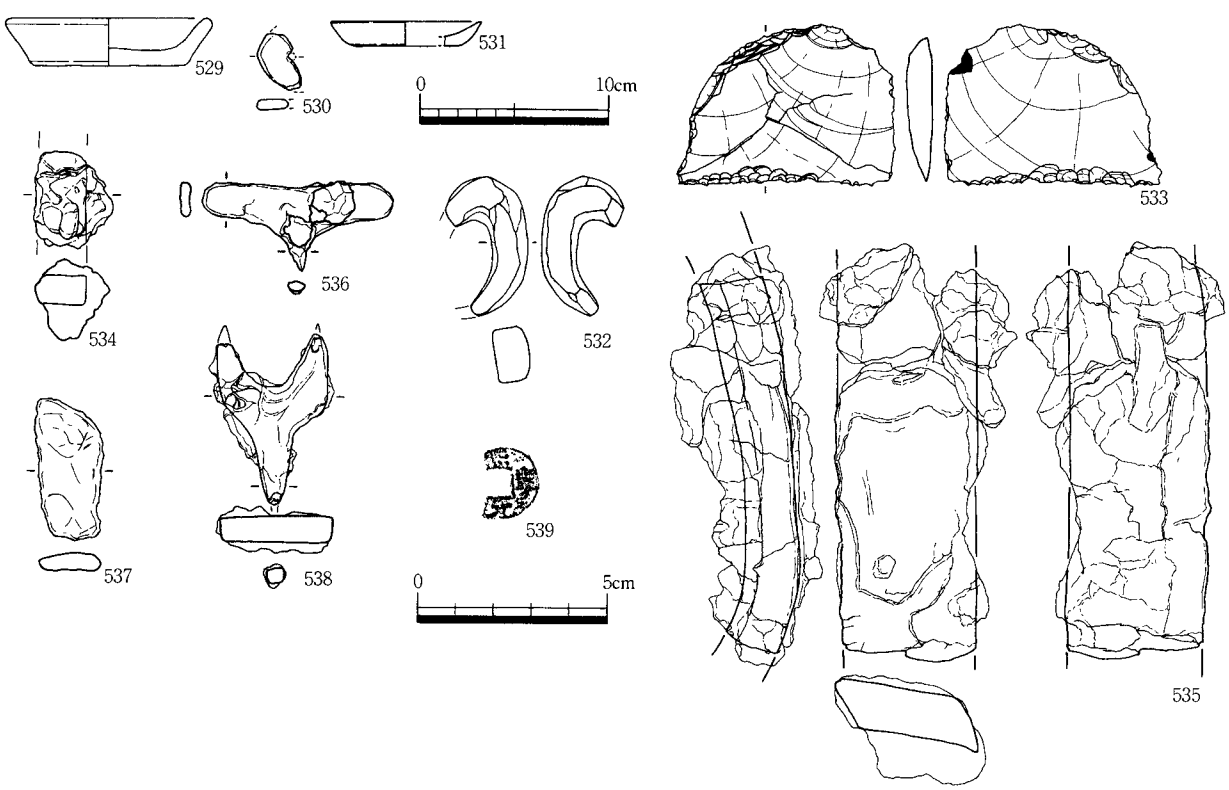
主軸方位は，N37°Eである。柱穴から遺物は出土していない。

**Ⅲ区ピット出土遺物（第141図）**

529は土師器の可能性もあるが，胎土及び厚い器壁から考えて弥生土器の可能性もある。530は弥生土器転用の紡錘車である。531は土師器皿である。532は石製品である。

### 4　包含層出土の遺物（第141図）

Ⅲ区包含層からは弥生時代から近世までの土器片及び石器533が出土しており，これに加え鉄器（534～538）が出土している。また，539は，初鋳年1068年の宋銭「熙寧元寶」で，『中世の出土銭』*1 49-1に類似する。裏面に文様等は無い。




第141図　Ⅲ区ピット・包含層出土土器（1/4）・石器（1/2）・鉄器（1/2）・銅銭（1/2）

＊1　永井久美男編『中世の出土銭　－出土銭の調査と分類－』兵庫県埋蔵銭調査会　1994

# 第５章　自然科学分析の成果

## 第１節　金毘羅山遺跡出土縄文土器に付着した赤色顔料について[*1]

本田　光子（別府大学）

金毘羅山遺跡出土土器に付着残存している赤色物について，その材質と状態を知るために顕微鏡による観察および蛍光Ｘ線分析を行った。

出土土器に赤色物が付着残存している場合，その赤色の由来としては三つのことが考えられる。第１は装飾を目的にした赤色塗彩，第２は赤色物の貯蔵容器，第３はいわゆる内面朱付着土器である。現在までの知見に寄れば，三種の出土土器に付着残存する赤色物は鉱物質の顔料であり，酸化第２鉄$Fe_2O_3$を主成分とするベンガラと，赤色硫化水銀HgSを主成分とする朱の２種が用いられている。第１の装飾と，第２の貯蔵についてはベンガラと朱の両者が認められ，第３の場合は朱である。

これら以外に古代の赤色顔料としては，四三酸化鉛を主成分とする鉛丹があるが，出土例はまだ確認されていない。ここではこれら三種類の赤色顔料を考えて調査をおこなった。

### 顕微鏡観察

土器の外面に赤色塗彩の痕跡と思われる赤色物が付着している。実体顕微鏡で観察した所，ベンガラと思われる赤色物が土器表面および土器胎土のヒビ割れの中に入り込んでいる。一部針先に付く程度の量を採り検鏡した所，ベンガラ粒子を確認した。濃赤色部分の上に黄褐色の粉が覆っている部分があるが残存状態が不明瞭のため判断できない。

出土ベンガラには，鉄細菌を由来としたパイプ状の粒子が含まれることがあるが，本例には含まれていなかった。

### 蛍光Ｘ線分析

堀場製作所（株）製MESA-500を用い，15kV-440μＡ；50秒，50kV-20μＡ；50秒，大気，の条件で行った。赤色物が比較的残りの良いなるべく平らな部分を測定した。

主成分元素としては，鉄が，他には珪素，アルミニウムが検出された。朱の主成分元素である水銀や鉛丹の主成分元素である鉛は検出されなかった。

### まとめ

顕微鏡観察によりベンガラの特徴を認め，蛍光Ｘ線分析により鉄が検出され，水銀や鉛は検出されなかったことから，本例に認められる赤色物はベンガラである。本例は土器の外面におそらく漆のような樹脂によりベンガラが塗彩されていたものであろう。埋蔵環境により固着材が劣化し，顔料の粉だけが残存しているわけで，本来は２層以上に塗られていたのかもしれないが，本例では残念ながらはっきりとは確かめられなかった。該器の土器で，装飾に用いられる赤色顔料には朱とベンガラの両者があり，

＊１　報告題名及び一覧表の表題は，本書の体裁にあわせて原報告から変更している。

それらを塗り重ねる例もあるが，今回の例はすべてベンガラのみであった。

調査の機会をいただきました（財）香川県埋蔵文化財調査センターおよび同山下平重氏に感謝いたします。

| | 試料 | 顕微鏡観察 | | 蛍光X線分析 | | 赤色顔料の種類 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 朱 | ベンガラ | 水銀 | 鉄 | |
| 1 | 報告番号　186 | × | ○ | × | ○ | ベンガラ |
| 2 | 報告番号　147 | × | ○ | × | ○ | ベンガラ |
| 3 | 報告番号　179 | × | ○ | × | ○ | ベンガラ |

第11表　赤色顔料分析試料の分析結果

# 第2節　庵の谷遺跡出土のサヌカイト及び碧玉製管玉の産地分析

## 1　庵の谷遺跡出土の管玉の産地分析

藁科　哲男
（京都大学原子炉実験所）

### はじめに

遺跡から出土する勾玉，玉，垂玉，管玉などの岩石名の推定は，一般的には肉眼観察で岩石の種類を決定し，それが真実のよう思われているのが実態である。玉類の原材料としては滑石，軟玉（角閃石），硬玉，蛇紋岩，結晶片岩，碧玉，緑色疑灰岩（グリーンタフ）などが推測される。それぞれの岩石の命名定義に従って岩石名を決定するが，非破壊で命名定義を求めるには限度があり，若干の傷を覚悟して硬度，光沢感，比重，結晶性，主成分組成を求めるなどで，非破壊で命名の主定義の結晶構造，屈折率などを正確には求められない。原石名が決定されたのみでは考古学の資料としては不完全で，例えば緑色疑灰岩製管玉と岩石名が決められ，軟らかく加工が容易だと想像できても，実際の硬度，打撃亀裂性などを測定した上で考察しなければ，古代の管玉製作技術に関する資料として無意味である。地学の専門家でも，肉眼観察では，岩石名を間違うことは避けられないと指摘している。岩石名を決定することよりも，どこの産地の原石が使用されているか，産地分析が行われて初めて，考古学に寄与できる資料となり，また産地分析の過程で岩石名決定に関係する情報も得られる。産地分析の結果から原材料産地が特定出来なくても得られた分析値を他の遺跡出土の玉類の分析値と相互比較することにより同じ組成の材料から作られた玉類の使用圏の情報が得られ，将来，原材料産地の調査が進めばこれら玉類の原材産地は明らかになる。遺跡から出土する大珠，勾玉，管玉の産地分析というのは，玉類の製品が何処の玉造遺跡で加工されたということを調査するのではなくて，何ケ所かあるヒスイ（硬玉，軟玉）とか碧玉の原産地のうち，どこの原産地の原石を使用しているかを明らかにするのが，玉類の原産地推定である。玉類の原石の産地を明らかにすることは考古学上重要な意味をもっている。糸魚川市でヒスイが発見されるまでは，中国，雲南，ビルマ説，発見後は，専ら国内説で，岩石学的方法[1]および貴重な考古遺物を非破壊で産地分析を行った蛍光X線分析で行う元素比法[2,3]が報告されている。また，碧玉製管玉の産地分析で系統的に行った研究は蛍光X線分析法と電子スピン共鳴法を併用し産地分析より正確に行った例[4]が報告されている。石鏃など石器と玉類の製品はそれぞれ使用目的が異なるため，それぞれの産地分析で得られた結果の意味も異なる。（1）石器の原材産地推定で明らかになる，遺跡から石材原産地までの移動，活動範囲は，石器は生活必需品であるため，生活上必要な生活圏と考えられる。（2）玉類は古代人が生きるために必ずしもいるものではない。勾玉，管玉は権力の象徴，お祭，御守り，占いの道具，アクセサリーとして，精神的な面に重要な作用を与えると考えられる。従って，玉類の産地分析で，明らかになる玉類の原石の分布範囲は，権力の象徴としての玉類であれば，権力圏を現わしているかもしれない，お祭，御守り，占いの道具であれば，同じような習慣を持つ文化圏が考えられる。石器の原材産地分析で得られない貴重な資料を考古学の分野に提供することができる。

今回分析を行った遺物は，香川県大川郡引田町黒羽下内甲258外に位置する庵の谷遺跡の弥生時代の管玉2個で，産地分析の結果が得られたので報告する。

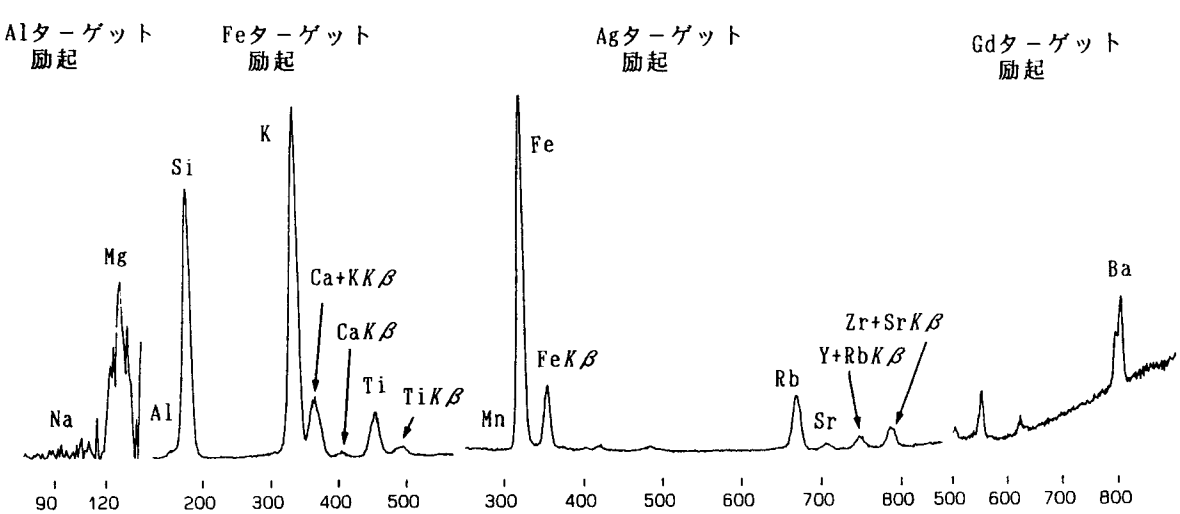
## 非破壊での産地分析の方法と手段

原産地推定の第一歩は，原産地間を区別する人間で言えば指紋のような，その原産地だけにしかないという指標を見つけなければならない。その区別するための指紋は鉱物組成の組合わせ，比重の違い，原石に含有されている元素組成の違いなどにより，原産地同士を区別できなければ産地分析はできない。成功するかどうかは，とにかく行ってみなければわからない。原産地同士が指紋でもって区別できたならば，次に遺跡から出土する遺物の指紋と原産地の指紋を比較して，一致しない原産地を消去して一致する原産地の原石が使用されていると判定する。

ヒスイ，碧玉製勾玉，大珠，玉などは，国宝，重要文化財級のものが多くて，非破壊で産地分析が行なえる方法でなければ発展しない。石器の原材産地分析で成功している[4]非破壊で分析を行なう蛍光X線法を用いて玉類に含有されている元素を分析する。遺跡から出土した大珠，勾玉，管玉などを水洗いして，試料ホルダーに置くだけの，完全な非破壊で産地分析を行った。玉類は蛍光X線分析法で元素の種類と含有量を求め，試料の形や大きさの違いの影響を打ち消すために分析された元素同士で含有量の比をとり，この元素比の値を原産地を区別する指紋とした。碧玉製玉類はＥＳＲ法を併用するが試料を全く破壊することなく，碧玉に含有されている常磁性種を分析し，その信号から碧玉産地間を区別する指標を見つけて，産地分析に利用した[5]。

## 碧玉原石の蛍光X線分析

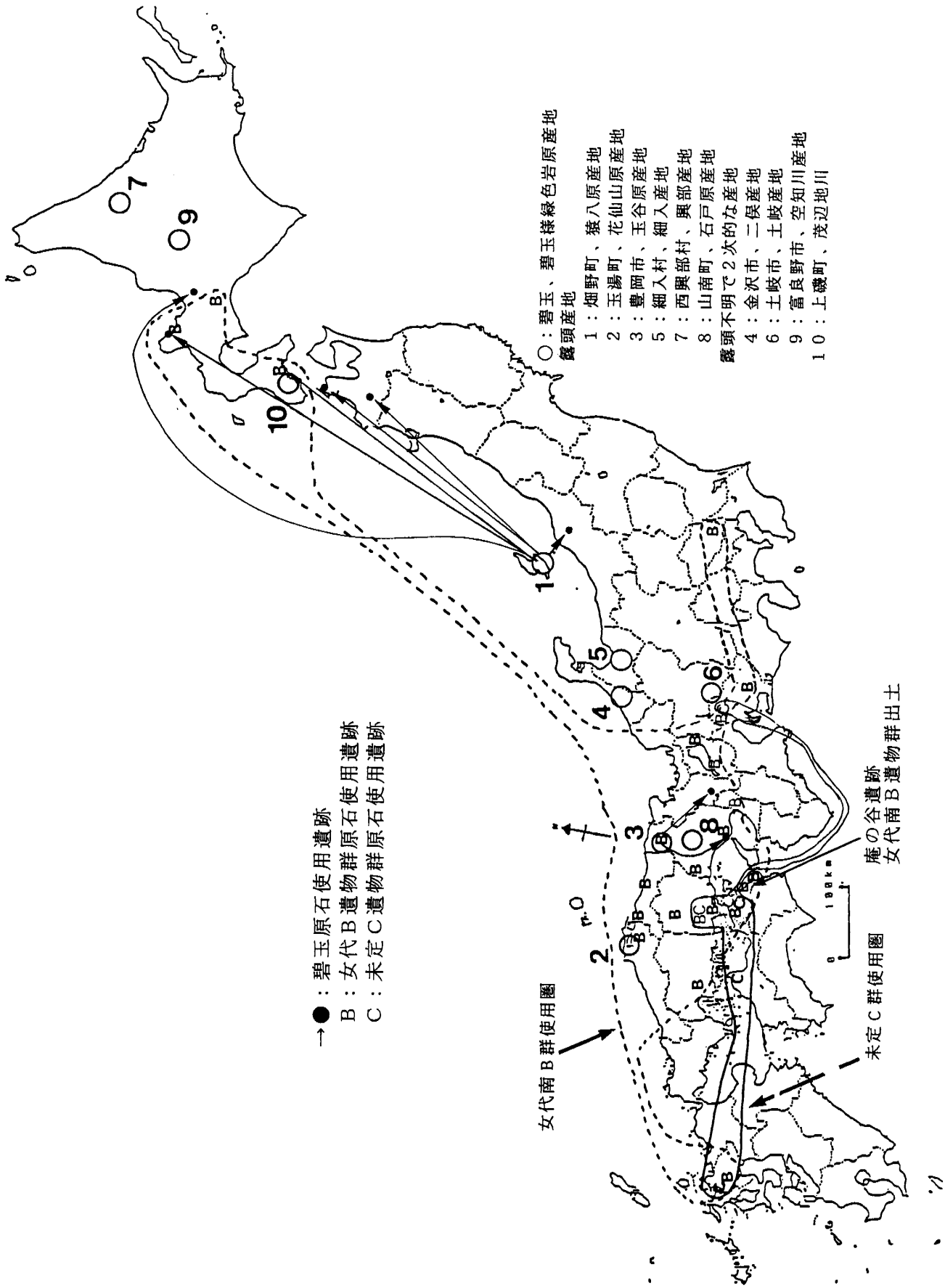
碧玉の蛍光X線スペクトルの例として島根県，花仙山産原石を第142図に示す。猿八産，玉谷産の原石から検出される蛍光X線ピークも異同はあるものの第142図で示されるピークは観測される。土岐，興部の産地の碧玉は鉄の含有量が他の産地のものに比べて大きいのが特徴である。産地分析に用いる元素比組成は，Al/Si，K/Si，Ca/K，Ti/K，K/Fe，Rb/Fe，Fe/Zr，Rb/Zr，Sr/Zr，Y/Zrである。Mn/Fe，Ti/Fe，Nb/Zrの元素比は非常に小さく，小さい試料の場合測定誤差が大きくなるので定量的な判定の指標とはせず，判定のときに，Ba，La，Ceのピーク高さとともに，定性的に原材産地を判定する指標として用いる。




第142図　花仙山産碧玉原石の蛍光X線スペクトル

**碧玉の原産地と原石の分析結果**

分析した碧玉の原石の原産地を第143図に示す。佐渡猿八原産地は，①新潟県佐渡郡畑野町猿八地区で，産出する原石は地元で青玉と呼ばれている緑色系の石で，良質なものは割れ面がガラス光沢を示し，質の良くないものは光沢の少ないグリーンタフ的なものである。産出量は豊富であったらしく採石跡が何ケ所か見られ，分析した原石は猿八の各地点から表採したものおよび地元で提供された原石などで，提供されたものの中には露頭から得られたものがありグリーンタフ層の間に約７ｃｍ幅の良質の碧玉層が挟まれた原石であった。分析した原石の比重と個数は，比重が2.6～2.5の間のものは31個，2.5～2.4の間は5個の合計36個で，この中には，茶色の碧玉も２個含まれている。原石の比重が2.6～2.3の範囲で違っても，碧玉の色が茶色，緑色，また，茶系色と緑系色の縞があるなど，多少色の違いがあっても組成上には反映されていない。出雲の花仙山は近世まで採掘が行われた原産地で，所在地は②島根県八束郡玉湯町玉造温泉地域である。産出する原石は濃緑色から緑色の緻密で，剥離面が光沢をもつ良質の碧玉から淡緑色から淡白色などいろいろで，硬度が低そうなグリーンタフの様な原石も見られる。良質な原石の比重は2.5以上あり，質が悪くなるにしたがって比重は連続的に2.2まで低くなる。分析した原石は，比重が2.619～2.600の間のものは10個，2.599～2.500は18個，2.499～2.400は7個，2.399～2.300は11個，2.299～2.200は11個，2.199～2.104は3個の合計60個である。比重から考えると碧玉からグリーンタフまでの領域が分析されている。花仙山産原石は色の違い，比重の違いによる組成の差はみられなかった。玉谷原産地は，③兵庫県豊岡市辻，八代谷，日高町玉谷地域で，産出する碧玉の色，石質などは肉眼では花仙山産の原石と全く区別がつかない。また，原石の中には緑系色に茶系色が混じるものもみられ，これは佐渡猿八産原石の同質のものに非常によく似ている。比重も2.6以上あり，質は花仙山産，佐渡猿八産原石より優れた感じのものもみられる。この様な良質の碧玉の採取は，産出量も少ないことから長時間をかけて注意深く行う必要がある。分析した原石は，比重が2.644～2.600は23個，2.599～2.589は4個の合計27個で，玉谷産原石は色の違いによる分析組成の差はみられなかった。また，玉谷原石と一致する組成の原石は日高町八代谷，石井，アンラクなどで採取できる。二俣原産地は，④石川県金沢市二俣町地域で，原石は二俣川の河原で採取できる。二俣川の源流は医王山であることから，露頭は医王山に存在する可能性がある。河原で見られる碧玉原石は，大部分がグリーンタフ中に層状，レンズ状に非常に緻密な部分として見られる。分析した４個の原石の中で，３個は同一塊から３分割したもので，1個は別の塊からのもので，前者の３個の比重は2.42で後者は2.34である。元素組成は他の産地の組成と異なり区別できる。この4個が二俣原産地から産出する碧玉原石の特徴を代表しているかどうか，さらに分析数を増やす必要がある。細入村の産地は，⑤富山県婦負郡細入村割山定座岩地区のグリーンタフの岩脈に団塊として緻密な濃緑の碧玉質の部分が見られる。肉眼では，他の産地の碧玉と区別できず，また，出土する碧玉製の玉類とも非常に似た石質である。しかし，比重が非常に軽く，分析した８個は2.25～2.12で，この比重の値で他の原産地と区別できる場合が多い。土岐原産地は，⑥愛知県土岐市地域で，赤色，黄色，緑色などが混じり合った原石が産出し，このうち緻密な光沢のよい濃緑で比重が2.62～2.60の原石を碧玉として11個分析を行った。ここの原石は鉄の含有量が非常に大きく，カリウム含有量が小さいという特徴を持ち，この元素比の値で他の原産地と区別できる。興部産地，⑦北海道紋別郡西興部村の碧玉原石には鉄の含有量が非常に高く，他の原産地と区別する指標になっている。また，比重が2.6以下のものはなく遺物の産地を特定する指標として重要である。石戸の産地，⑧兵庫県氷上郡山南町地区の安山岩に脈岩として採取されるが産出量は非常に少ない。元素組成から他の産地の碧玉




第143図　碧玉および碧玉様岩の原産地と弥生（続縄文）時代の碧玉製管玉の原材使用分布圏

と区別できる。⑨北海道富良野市の空知川流域から採取される碧玉は濃い緑色で比重が2.6以上が4個，2.62.5が5個，2.52.4が5個である。碧玉の露頭は不明で河原の礫から採取するため，短時間で良質のもの碧玉を多数収集することは困難である。元素組成から他の産地の碧玉と区別できる。⑩北海道上磯郡上磯町の茂辺地川の川原で採取される碧玉で不均一な色の物が多く，管玉に使用できる色の均一な部分を大きく取り出せる原石は少ない。これら原石を原産地ごとに統計処理を行い，元素比の平均値と標準偏差値をもとめて母集団を作り第12表に示す。各母集団に原産地名を付けて，その産地の原石群，例えば花仙山群と呼ぶ。花仙山群は比重によって2個の群に分けて表に示したが比重は異なっても組成に大きな違いはみられない。したがって，統計処理は一緒にして行い，花仙山群として取り扱った。原石群とは異なるが，豊岡市女代南遺跡で主体的に使用されている原石産地不明の碧玉製の玉の原材料で，玉作り行程途中の遺物が多数出土している。当初，原石産地を探索すると言う目的で，これら玉，玉材遺物で作った女代南B（女代（B））群であるが，同質の材料で作られた可能性がある玉類は最近の分析結果で日本全土に分布していることが明らかになってきた。また，宇木汲田遺跡の管玉に産地未発見の原石を使用した同質の材料で作られた管玉で作った未定C（未定（C））群をそれぞれ原石群と同じように使用する。古墳時代の管玉の碧玉原材として，岐阜県可児市の長塚古墳出土の管玉で作った長塚(1)，(2) の遺物群が追加された。この他，鳥取県の福部村多鯰池，鳥取市防己尾岬などの自然露頭からの原石を4個分析した。比重は2.6以上あり元素比組成は，興部，玉谷，土岐石に似るが，他の原産地の原石とは組成で区別される。また，緑系の原石ではない。

最近，兵庫県香住町の海岸から採取された親指大1個の碧玉様の玉材は貝殻状剥離がみられる緻密な石質で少し青っぽい緑の石材で玉の原材料になると思われる。この玉材の蛍光X線分析の結果では，興部産碧玉に似ているが，ＥＳＲ信号および比重（２．35）が異なっているため，興部産碧玉と区別ができる。

**庵の谷遺跡出土の管玉と国産碧玉原材との比較**

遺跡から出土した玉類は表面の泥を超音波洗浄器で水洗するだけの完全な非破壊分析で行っている。遺物の原材産地の同定をするために，（１）蛍光Ｘ線法で求めた原石群と碧玉製遺物の分析結果を数理統計の手法を用いて比較をする定量的な判定法で行なう。（２）また，ＥＳＲ分析法により各産地の原石の信号と遺物のそれを比較して，似た信号の原石の産地の原材であると推測する方法も応用した。

**蛍光Ｘ線法による産地分析**

管玉の蛍光Ｘ線分析のスペクトルを第146・147図に示し，比重および玉類の蛍光Ｘ線分析から原材料の元素組成比を求めて結果を第13表に示す。管玉の石材を碧玉と分類するには遺物が，緻密で，蛍光Ｘ線分析でRb,Sr,Y,Zrの各元素が容易に観測でき，比重が約2.45以上を目安にしている。分析番号64596番の管玉は緻密な部分と若干緻密性に欠ける部分が見られ，比重も2.410と碧玉より少し軽いようであるが，成分組成は碧玉的で完全に碧玉になれなかった岩石の可能性が推測される。分析番号64597番の管玉は，緻密で，比重も2.500で一応碧玉の範囲（考古学で言う碧玉製管玉を基準にして決めた範囲）に入り，この石材を通称の碧玉と分類したが，これら分類は鉱物学に通用する厳密なものではないが，肉眼観察で判断した結果よりは科学的と推測される。また，比重が2.45に達しない緑色凝灰岩に似たような石質の原石は各碧玉産地で採取することができ，成分組成も産地碧玉原石に似ることは本研究で判明

している。これら管玉の元素組成比の結果を碧玉原石群（第12表）の結果と比較してみる。分析個数が少なくて統計処理ができる群が作れなかった産地については，原石の元素組成比を管玉の組成と比較したが一致するものは見られなかった。原石の数が多く分析された原産地については，数理統計のマハラノビスの距離を求めて行うホテリングT²検定[6]により同定を行った結果，２個の管玉の原石産地を女代南（B）遺物群に特定することができ，興部，猿八，花仙山，土岐，未定C，長塚遺物群の各群には非常に低い確率になり，そこの原石でないことが証明された。これら群への帰属確率の結果を第14表に示した。また，より正確に産地を特定するためにＥＳＲ分析を併用して産地分析を行った。

**ＥＳＲ法による産地分析**

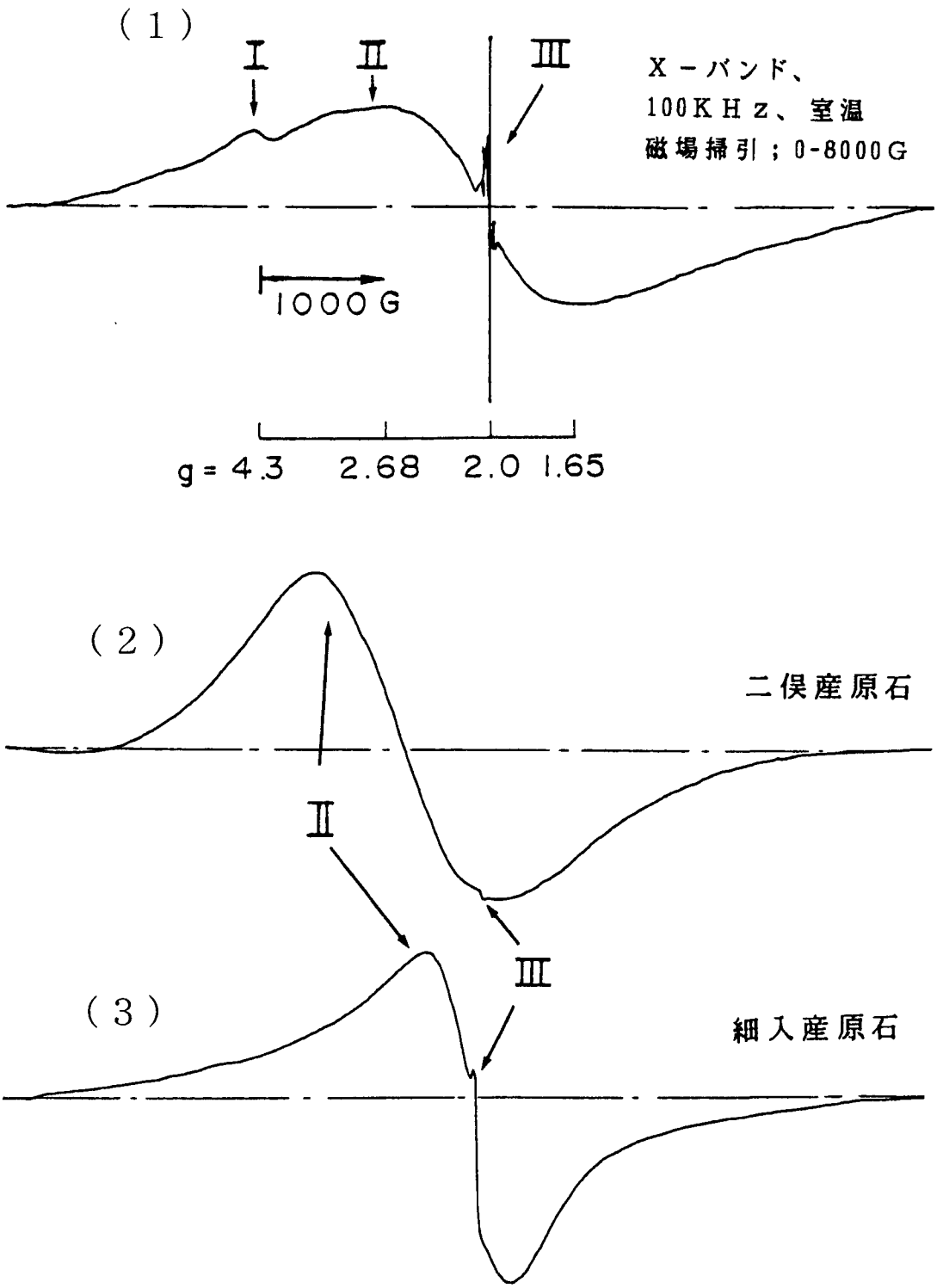
ＥＳＲ分析は碧玉原石に含有されているイオンとか，碧玉が自然界からの放射線を受けてできた色中心などの常磁性種を分析し，その信号から碧玉産地間を区別する指標を見つけて，産地分析に利用した。ＥＳＲの測定は，完全な非破壊分析で，直径が11mm以下の管玉なら分析は可能で，小さい物は胡麻粒大で分析ができる場合がある。第144図－１のＥＳＲのスペクトルは，幅広く磁場掃引したときに得られた信号スペクトルで，ｇ値が4.3の小さな信号（Ⅰ）は鉄イオンによる信号で，ｇ値が2付近の幅の広い信号（Ⅱ）と何本かの幅の狭いピーク群からなる信号（Ⅲ）で構成されている。第144図－（１）では，信号（Ⅱ）より信号（Ⅲ）の信号の高さが高く，第144図－（２），－（３）の二俣，細入原石ではこの高さが逆になっているため，原石産地の判定の指標に利用できる。今回分析した玉類の中で信号（Ⅱ）が信号（Ⅲ）より小さい場合は，二俣，細入産でないといえる。各原産地の原石の信号（Ⅲ）の信号の形は産地ごとに異同があり産地分析の指標となる。第145図－（１）に花仙山，猿八，玉谷，土岐を第145図－（２）に興部，石戸，八代谷－４，女代（B）遺物群，八代谷および第145図－（３）に富良野市空知川の空知（A），（B），北海道今金町花石および茂辺地川の各原石の代表的な信号（Ⅲ）のスペクトルを示す。第145図－（４）には宇木汲田遺跡の管玉で作った未定Ｃ形と未定Ｄ形およびグリーンタフ製管玉によく見られる不明Ｅ形を示した。ＥＳＲ分析では分析した玉作片および玉材片のＥＳＲ信号の形が，それぞれ似た信号を示す原石の産地の可能性が大きいことを示唆している。今回分析した管玉２個のＥＳＲ信号（Ⅲ）の結果を第148図に示す。分析番号64596番の信号（Ⅲ）は全体には女代南（B）群的ではあるが，Ｄの位置にある小さいピークが検出限界以下であることから，誤判定を避けるために，判定結果を不明とした。一方，分析番号64597番は女代南（B）遺物群の信号の形に一致した。正確な原石産地を推測するために蛍光Ｘ線分析の結果と組み合わせ総合判定として，両方法でともに同じ原産地に特定された場合のみ，そこの群の原石と同じ原石が使用されているとして総合判定原石産地の欄に結果（第14表）を記した。

**結　論**

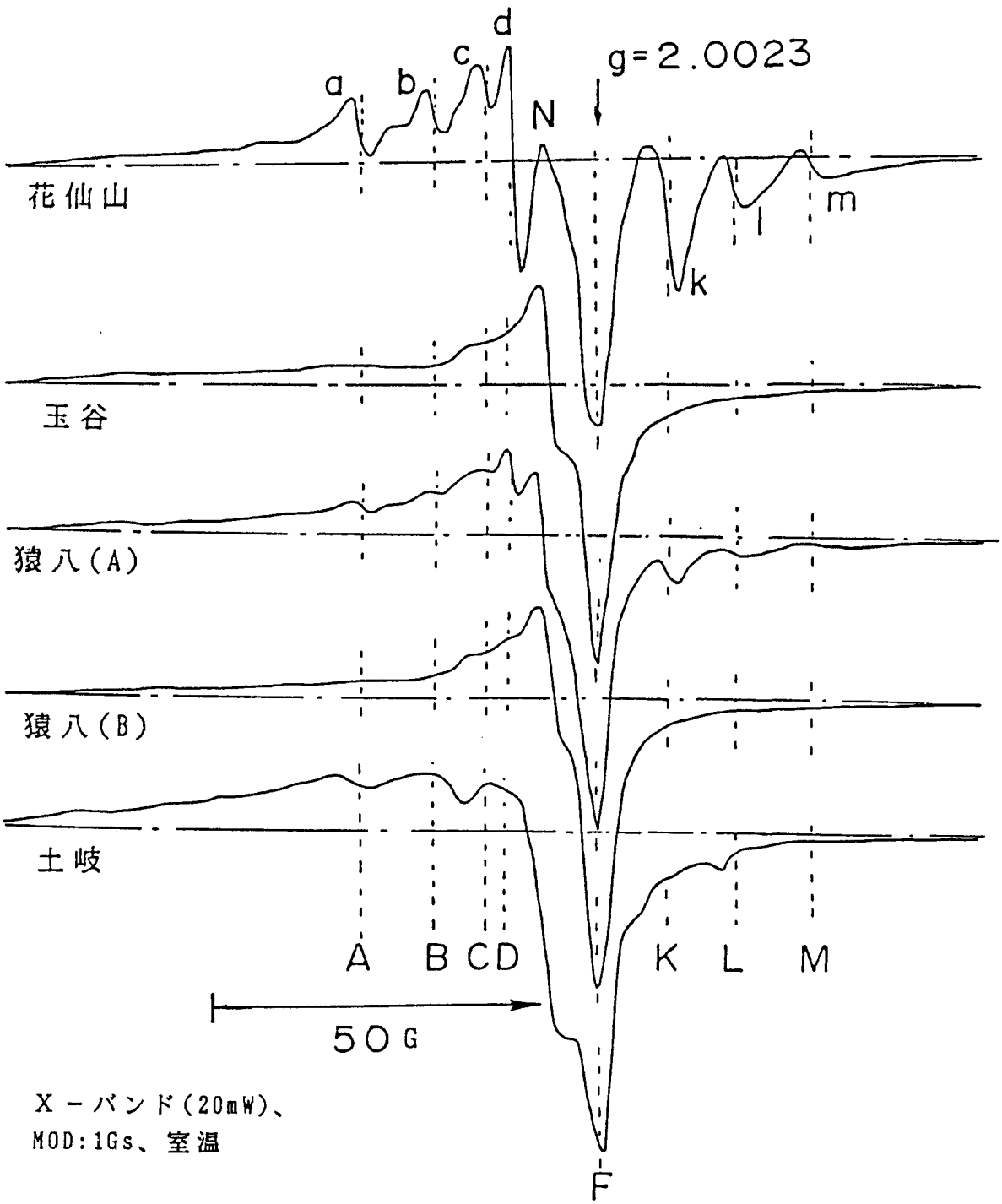
今回分析を行った庵の谷遺跡の管玉２個の中の分析番号64596番の管玉は緻密な部分と若干緻密性に欠ける部分が見られ，比重も2.410と碧玉より少し軽いようであるが，成分組成は碧玉的で完全に碧玉になれなかった岩石の可能性が推測される。この管玉の蛍光Ｘ線分析結果では，女代南（B）遺物群に一致し，この管玉の原石は女代南（B）遺物群の原石で，十分に碧玉になれなかったとか，不純物鉱物が多すぎるなどが推測される。ＥＳＲ分析の信号（Ⅲ）の形は，女代南（B）遺物群に近いが一致しなかったために，この管玉の原石産地を不明とした。しかし，この管玉の原石産地が，興部，猿八，花仙

山，土岐，未定Ｃ，長塚遺物群でないことが明らかになった。また，分析番号64597番の管玉は，蛍光Ｘ線分析とＥＳＲ分析の両分析結果とも女代南（Ｂ）遺物群に特定することができ，興部，猿八，花仙山，土岐，未定Ｃ，長塚遺物群の各群には非常に低い確率になり，そこの原石でないことが証明された。現在，女代南（Ｂ）遺物群の原石産地は不明で，女代南Ｂ群の使用圏を見ると，弥生時代を中心に使用された原石で，豊岡市の女代南遺跡の中期の玉作り過程の石片，滋賀県の筑摩佃，立花遺跡出土の管玉，神戸市の玉津田中遺跡の中期の石片，管玉には玉谷産と共に使用されていた。関東地方では埼玉県蓮田市宿下遺跡，東海地方では愛知県，朝日遺跡，新城市大宮の大ノ木遺跡の弥生時代の管玉に，畿内地域では東大阪市の巨摩，亀井，久宝寺北，久宝寺南遺跡で，また中国地方では，作用町の長尾・沖田遺跡の中期末の管玉，総社市の南溝手遺跡出土の弥生前期末～中期初頭の玉材，岡山市の南溝手遺跡および百間川原尾島遺跡出土の管玉，岡山県川上村下郷原和田遺跡の管玉，鳥取県羽合町の長瀬高浜遺跡の中期中葉の管玉，米子市の御建山遺跡尾高19号墳第２主体部出土の管玉，東広島市の西本６号遺跡の管玉に使用されている。四国地方では徳島県板野町の蓮華谷古墳群Ⅱ，２号墳，３世紀末の管玉，香川県善通寺市の彼ノ宗遺跡の末期の管玉に使用され，九州地方では，多久市牟田辺遺跡の中期の管玉，また宇木汲田遺跡の管玉に使用されていた。女代南Ｂ群の原石は糸魚川産ヒスイに匹敵する広い分布圏を示している。一方，南溝手遺跡の中期前葉の管玉片には，唐津市の宇木汲田遺跡の管玉で作った原石群の未定Ｃ群の原石が使用され，この未定Ｃ群は坂出市の龍川・五条遺跡の管玉，今治市の持田町３丁目遺跡の前期の管玉，大和町の尼寺一本松遺跡の管玉，多久市牟田辺遺跡の中期の管玉，吉野ヶ理遺跡の南西サブトレ出土の管玉に使用されていたが，最近の調査で愛知県，朝日遺跡に伝播していることが明らかになり，今後の調査でさらに使用圏が拡大する可能性が推測される。また，猿八産原石が弥生時代に使用されている遺跡は，北海道余市町の大川遺跡および茂別遺跡の続縄文時代では女代南Ｂ群原石の管玉と共に使用され，江別市の大麻22遺跡出土の続縄文（後北Ｃ１式）の管玉に，七飯町の大中山13遺跡（続縄文）出土の管玉に使用され，佐渡島以北で主に使用されていることが明らかになっている。これら佐渡産碧玉，女代南Ｂ群の剥片出土遺跡は，豊岡市，米原町，福井県など日本海側で，これら玉類が日本海の玉材原産地地方で作られ，これら玉類の使用圏からみて，日本海を交易ルートとし遠距離に伝播したと推測され，伝播には遺跡をリレー式に伝わる場合，また，産地から遠距離の遺跡に直接到達する場合などが考えられる。一方，未定Ｃ群は，玉作りの行程を示す石片，剥片として発見された遺跡が確認されていないため，推測は空論になるが，未定Ｃ群の管玉が韓国で作られ，西北九州地方および瀬戸内海ルートを通って愛媛県，香川県地方，岡山県，愛知県朝日遺跡へ流入したと推測しても産地分析の結果と矛盾しない（第143図）。これら，女代南（Ｂ）群，未定（Ｃ）群の原材を使用した管玉を出土する遺跡の中に，不明Ｅ形のＥＳＲ信号を示すグリーンタフ製管玉も出土する遺跡があり，分析数を増やし管玉原材の組成の異同を明らかにすれば，古代の交易に関する情報が得られる可能性がある。玉類の産地分析の困難さは原石の入手で，産地同定を定量的に行う場合，統計処理の母集団（原石群）を作り，原石群の組成の変動を評価するため多数の原石が必要で，今後，佐渡島猿八産原石が佐渡島以南に本当に伝播していないかを調査し，女代南Ｂ群，未定Ｃ群，不明の管玉などの原石産地を明らかにし，これら不明の原石群を作ること，また，玉類に使用されている産地の原石が多い方が，その産地地方との文化交流が強いと推測できることから，日本各地の遺跡から出土する貴重な管玉を数多く分析することが重要で，今回行った産地分析は完全な非破壊である。碧玉産地に関する小さな情報であっても御提供頂ければ研究はさらに前進すると思われます。

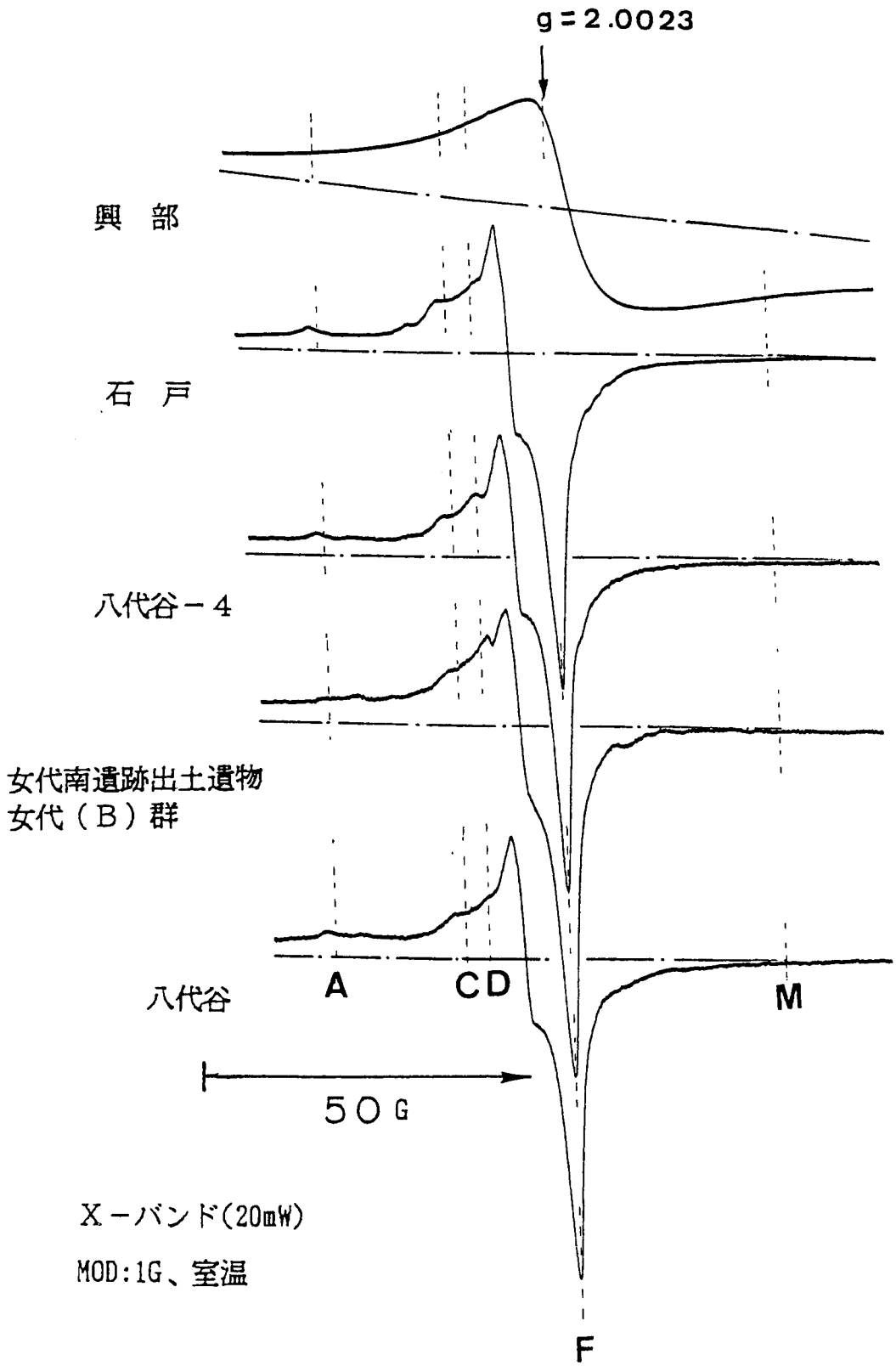
（花仙山、玉谷、猿八、土岐）



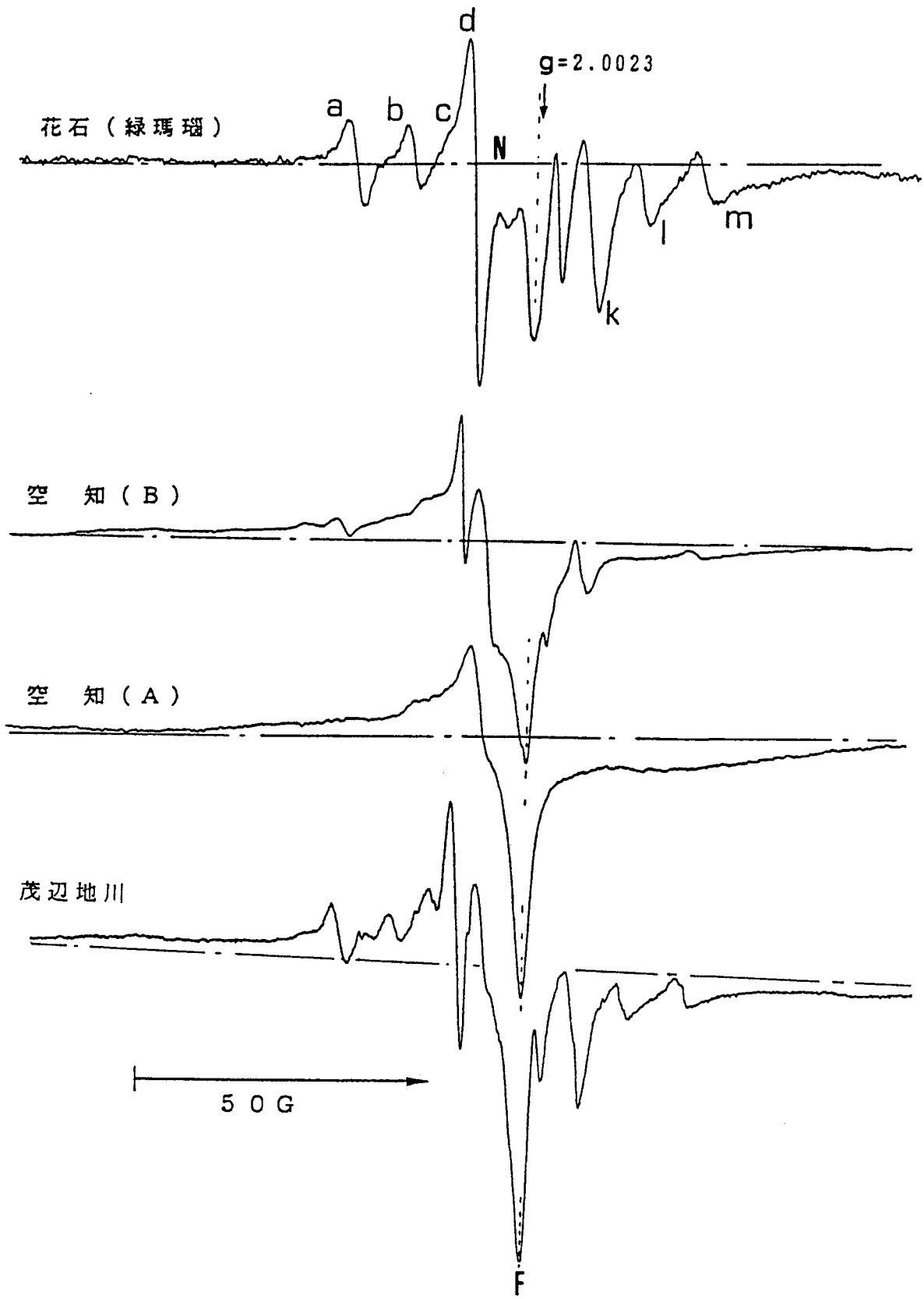

第144図　碧玉原石のＥＳＲスペクトル



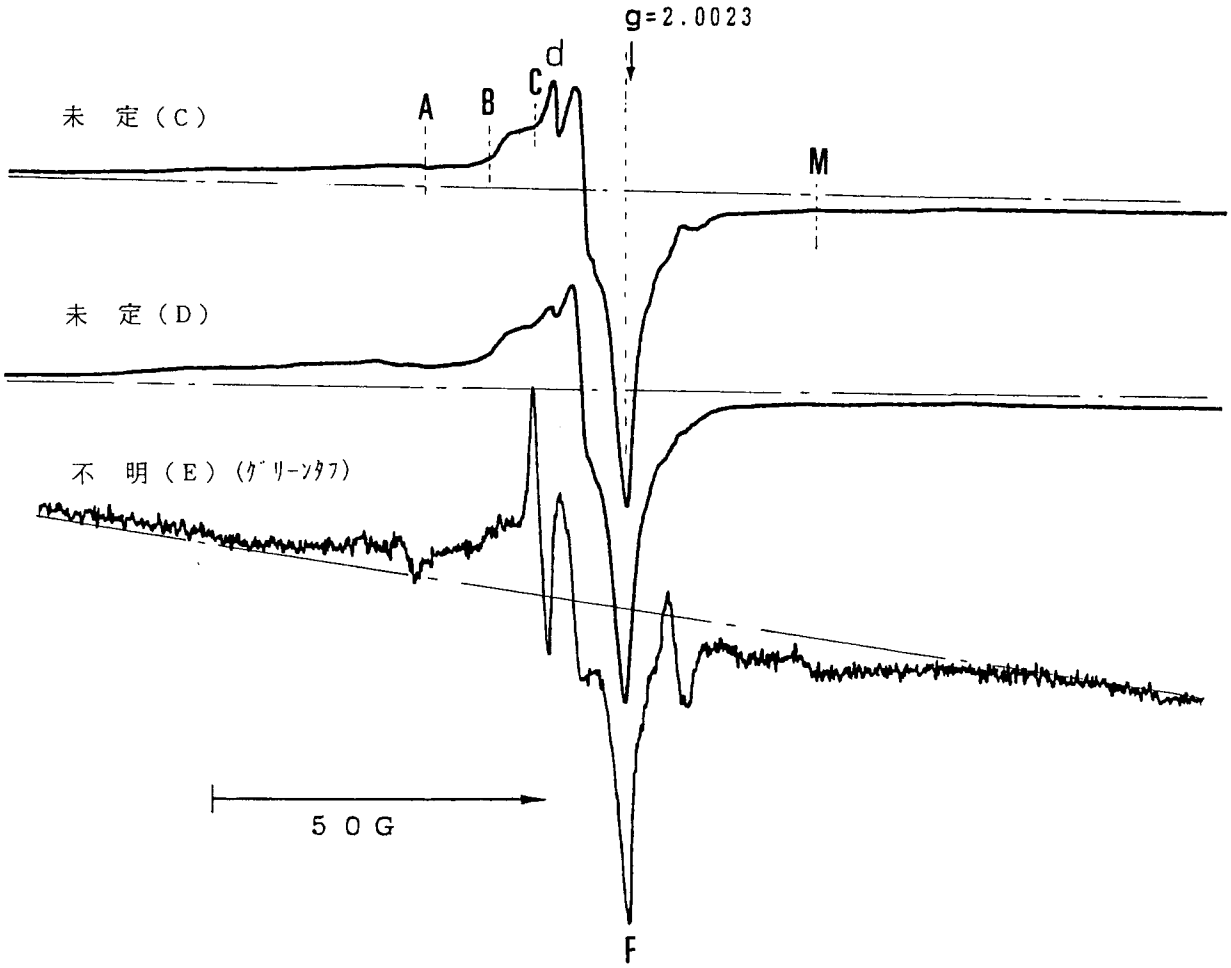

第145図－1　碧玉原石の信号（Ⅲ）のＥＳＲスペクトル



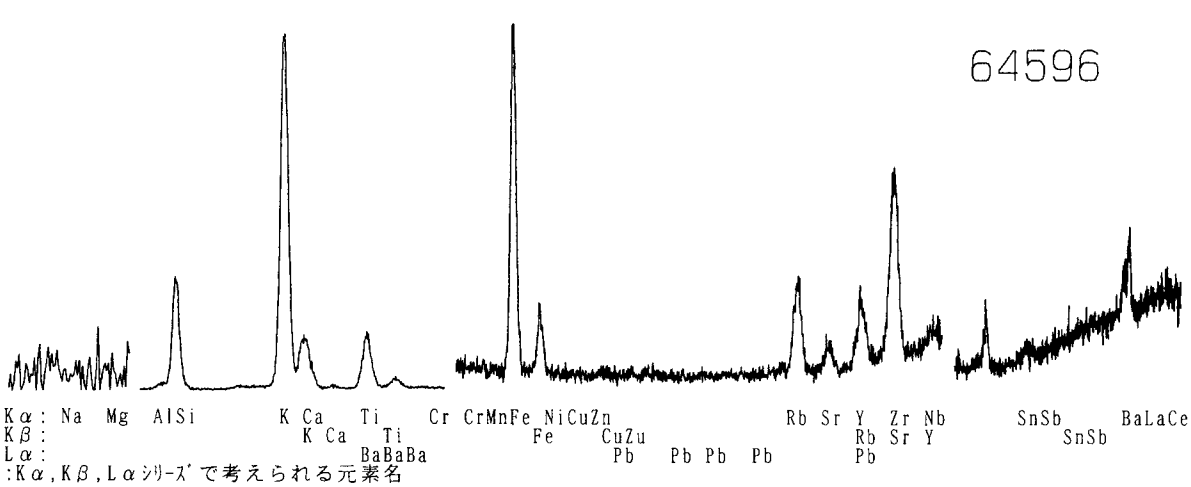

第145図－2　碧玉原石の信号（Ⅲ）のＥＳＲスペクトル



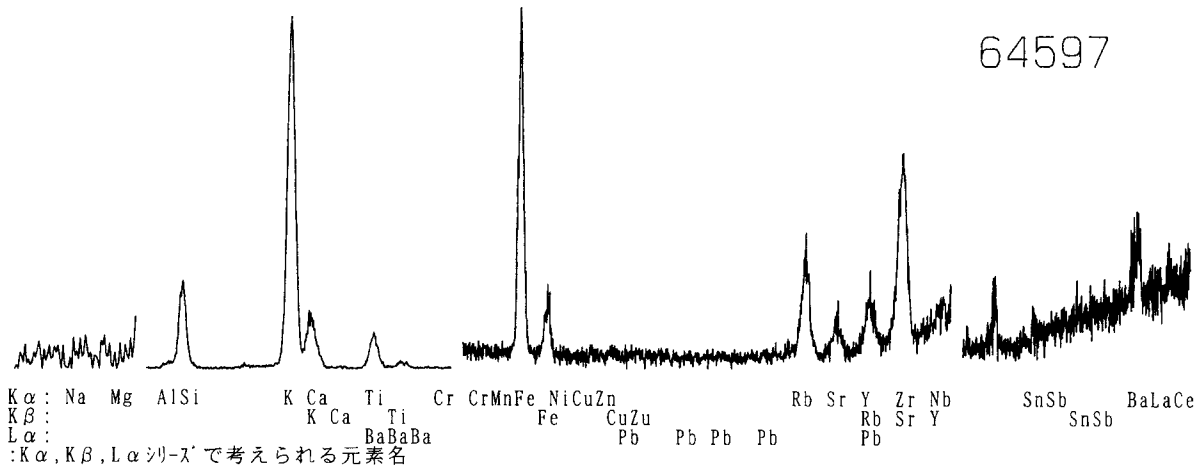

第145図－3　碧玉原石の信号（Ⅲ）のＥＳＲスペクトル




第145図－4　碧玉原石の信号（Ⅲ）のＥＳＲスペクトル

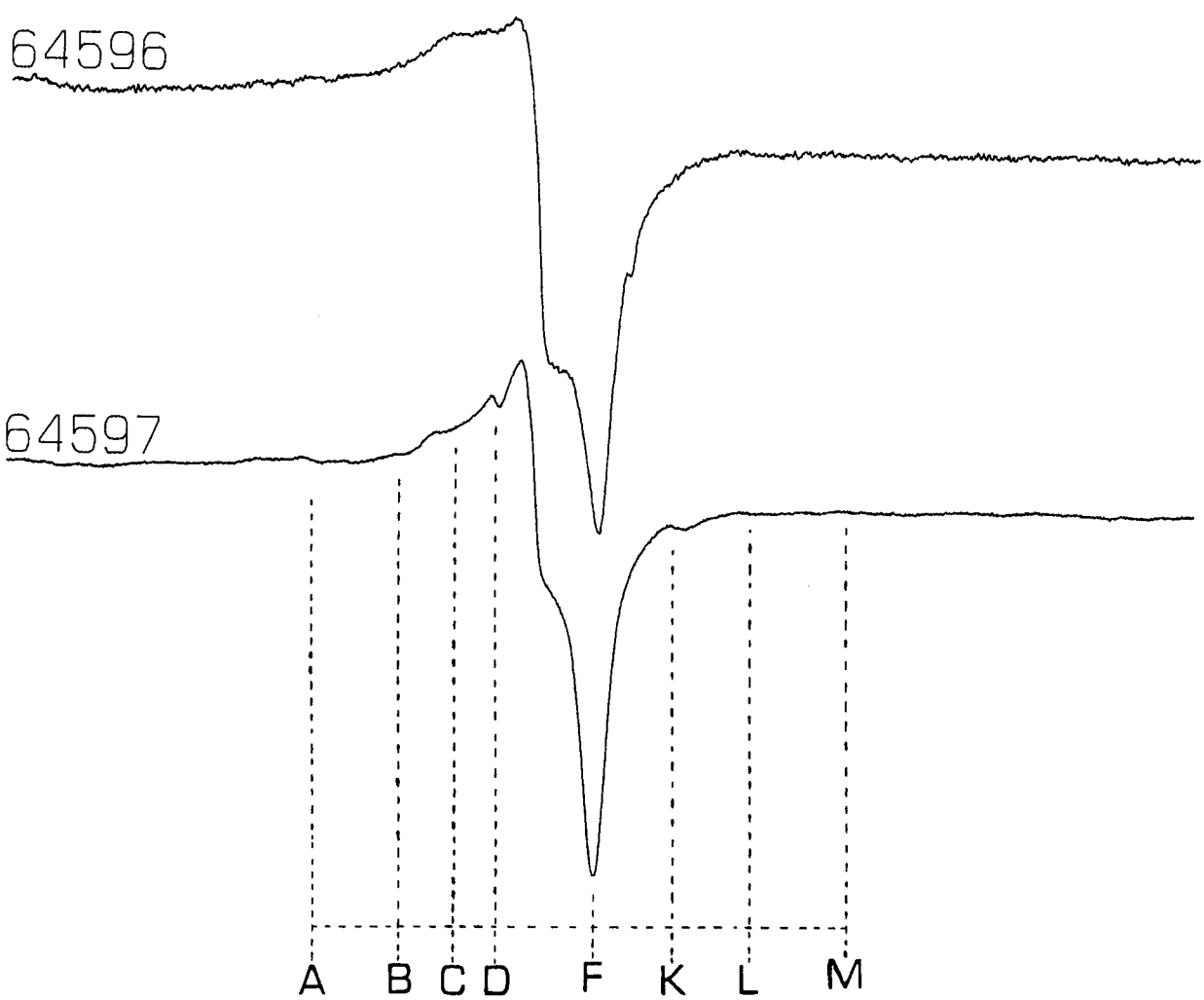



第146図　庵の谷遺跡出土管玉（64596）の蛍光Ｘ線スペクトル




第147図　庵の谷遺跡出土管玉（64597）の蛍光X線スペクトル

（64596:比重2.410、64597:比重2.500）




第148図　庵の谷遺跡出土管玉の信号（Ⅲ）のＥＳＲスペクトル

| 原石群名 | 分析個数 | Al／Si | K／Si | Ca／K | Ti／K | K／Fe |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | $X_{av}\pm\sigma$ | $X_{av}\pm\sigma$ | $X_{av}\pm\sigma$ | $X_{av}\pm\sigma$ | $X_{av}\pm\sigma$ |
| 興部 | 31 | 0.011±0.003 | 0.580±0.320 | 0.123±0.137 | 0.061±0.049 | 0.022±0.006 |
| 空知A1 | 10 | 0.049±0.017 | 1.044±0.299 | 2.308±0.556 | 0.484±0.096 | 0.052±0.012 |
| 空知A2 | 3 | 0.019±0.009 | 0.675±0.377 | 0.623±0.203 | 0.172±0.031 | 0.040±0.007 |
| 空知B | 2 | 0.066±0.001 | 3.927±0.267 | 0.088±0.004 | 0.089±0.003 | 0.283±0.034 |
| 猿八 | 36 | 0.046±0.007 | 3.691±0.548 | 0.049±0.038 | 0.058±0.011 | 0.370±0.205 |
| 土岐 | 51 | 0.006±0.004 | 0.361±0.131 | 0.072±0.063 | 0.098±0.063 | 0.023±0.005 |
| 玉谷 | 27 | 0.025±0.009 | 0.625±0.297 | 0.110±0.052 | 0.476±0.104 | 0.045±0.014 |
| 花仙山1 | 27 | 0.019±0.004 | 0.909±0.437 | 0.171±0.108 | 0.222±0.098 | 0.059±0.019 |
| 花仙山2 | 33 | 0.023±0.003 | 1.178±0.324 | 0.157±0.180 | 0.229±0.139 | 0.055±0.015 |
| 細入 | 8 | 0.019±0.003 | 0.534±0.284 | 0.991±0.386 | 0.372±0.125 | 0.031±0.008 |
| 二俣 | 4 | 0.043±0.001 | 2.644±0.183 | 0.337±0.079 | 0.158±0.009 | 0.312±0.069 |
| 石戸 | 4 | 0.019±0.004 | 0.601±0.196 | 0.075±0.022 | 0.086±0.038 | 0.154±0.072 |
| 茂辺地川 | 4 | 0.031±0.002 | 1.847±0.246 | 0.077±0.024 | 0.222±0.052 | 0.092±0.021 |
| 女代南B | 68 | 0.045±0.016 | 3.115±0.445 | 0.042±0.024 | 0.107±0.036 | 0.283±0.099 |
| 未定C | 58 | 0.030±0.028 | 4.416±0.618 | 0.013±0.013 | 0.207±0.034 | 0.589±0.130 |
| 長塚(1) | 47 | 0.036±0.004 | 3.525±0.347 | 0.033±0.005 | 0.439±0.050 | 0.204±0.037 |
| 長塚(2) | 45 | 0.028±0.007 | 2.659±0.122 | 0.010±0.004 | 0.064±0.003 | 0.719±0.065 |

| 原石群名 | 分析個数 | Rb／Fe | Fe／Zr | Rb／Zr | Sr／Zr | Y／Zr |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | $X_{av}\pm\sigma$ | $X_{av}\pm\sigma$ | $X_{av}\pm\sigma$ | $X_{av}\pm\sigma$ | $X_{av}\pm\sigma$ |
| 興部 | 31 | 0.070±0.021 | 174.08±124.9 | 16.990±13.44 | 0.668±0.435 | 1.801±1.434 |
| 空知A1 | 10 | 0.108±0.042 | 4.658±2.044 | 0.438±0.089 | 15.676±4.311 | 0.054±0.041 |
| 空知A2 | 3 | 0.037±0.010 | 27.651±10.97 | 1.132±0.759 | 5.930±3.179 | 0.349±0.251 |
| 空知B | 2 | 0.455±0.010 | 2.281±0.278 | 1.035±0.104 | 0.235±0.084 | 0.129±0.022 |
| 猿八 | 36 | 0.384±0.153 | 1.860±1.070 | 0.590±0.185 | 0.139±0.127 | 0.165±0.138 |
| 土岐 | 51 | 0.096±0.025 | 43.067±23.28 | 4.056±2.545 | 0.271±0.308 | 0.159±0.180 |
| 玉谷 | 27 | 0.151±0.020 | 6.190±1.059 | 0.940±0.205 | 0.192±0.170 | 0.158±0.075 |
| 花仙山1 | 27 | 0.225±0.028 | 10.633±3.616 | 2.345±0.693 | 0.476±0.192 | 0.098±0.052 |
| 花仙山2 | 33 | 0.219±0.028 | 12.677±2.988 | 2.723±0.519 | 0.472±0.164 | 0.132±0.071 |
| 細入 | 8 | 0.073±0.020 | 12.884±3.752 | 0.882±0.201 | 1.879±0.650 | 0.026±0.032 |
| 二俣 | 4 | 0.338±0.039 | 1.495±0.734 | 0.481±0.176 | 0.697±0.051 | 0.088±0.015 |
| 石戸 | 4 | 0.170±0.079 | 7.242±1.597 | 1.142±0.315 | 0.649±0.158 | 0.247±0.092 |
| 茂辺地川 | 4 | 0.190±0.052 | 5.566±1.549 | 0.980±0.044 | 0.300±0.032 | 0.171±0.051 |
| 女代南B | 68 | 0.267±0.063 | 2.374±0.676 | 0.595±0.065 | 0.214±0.097 | 0.171±0.047 |
| 未定C | 58 | 0.650±0.113 | 0.583±0.110 | 0.369±0.035 | 0.090±0.030 | 0.070±0.026 |
| 長塚(1) | 47 | 0.361±0.040 | 2.756±0.473 | 0.980±0.110 | 0.472±0.083 | 0.379±0.143 |
| 長塚(2) | 45 | 0.832±0.054 | 0.412±0.038 | 0.341±0.023 | 0.036±0.010 | 0.386±0.242 |

| 原石群名 | 分析個数 | Mn／Fe | Ti／Fe | Nb／Zr | 比重 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | $X_{av}\pm\sigma$ | $X_{av}\pm\sigma$ | $X_{av}\pm\sigma$ | $X_{av}\pm\sigma$ |
| 興部 | 31 | 0.004±0.003 | 0.001±0.001 | 0.455±0.855 | 2.626±0.032 |
| 空知A1 | 10 | 0.078±0.152 | 0.019±0.005 | 0.003±0.007 | 2.495±0.039 |
| 空知A2 | 3 | 0.009±0.003 | 0.006±0.002 | 0.118±0.167 | 2.632±0.012 |
| 空知B | 2 | 0.015±0.002 | 0.022±0.004 | 0.123±0.010 | 2.607±0.001 |
| 猿八 | 36 | 0.003±0.001 | 0.018±0.010 | 0.032±0.014 | 2.543±0.049 |
| 土岐 | 51 | 0.001±0.001 | 0.001±0.001 | 0.072±0.160 | 2.607±0.009 |
| 玉谷 | 27 | 0.006±0.003 | 0.016±0.003 | 0.054±0.021 | 2.619±0.014 |
| 花仙山1 | 27 | 0.001±0.001 | 0.009±0.002 | 0.042±0.034 | 2.570±0.044 |
| 花仙山2 | 33 | 0.001±0.001 | 0.009±0.004 | 0.035±0.025 | 2.308±0.079 |
| 細入 | 8 | 0.003±0.002 | 0.008±0.002 | 0.021±0.344 | 2.169±0.039 |
| 二俣 | 4 | 0.007±0.002 | 0.043±0.010 | 0.043±0.023 | 2.440±0.091 |
| 石戸 | 4 | 0.007±0.001 | 0.009±0.002 | 0.227±0.089 | 2.598±0.008 |
| 茂辺地川 | 4 | 0.003±0.008 | 0.016±0.001 | 0.132±0.069 | 2.536±0.033 |
| 女代南B | 68 | 0.011±0.004 | 0.026±0.009 | 0.034±0.016 | 2.554±0.019 |
| 未定C | 58 | 0.002±0.001 | 0.101±0.019 | 0.019±0.016 | 2.646±0.023 |
| 長塚(1) | 47 | 0.005±0.001 | 0.094±0.013 | 0.022±0.016 | 2.533±0.016 |
| 長塚(2) | 45 | 0.004±0.001 | 0.047±0.004 | 0.024±0.013 | 2.569±0.003 |

$X_{av}$：平均値、　$\sigma$：標準偏差値
女代南B：女代南遺跡（豊岡市）で使用されている原石産地不明の玉原材料で作った群
未定C：宇木汲田遺跡（唐津市）で使用されている原石産地不明の管玉で作った群
長塚(1)、(2)：長塚古墳（可児市）で使用されている原石産地不明の管玉で作った群

第12表　各碧玉の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差値

| 注記番号 | 分析番号 | 元素比 Al/Si | K/Si | Ca/K | Ti/K | K/Fe | Rb/Fe | Fe/Zr | Rb/Zr |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2202 | 64596 | 0.031 | 3.733 | 0.030 | 0.098 | 0.358 | 0.315 | 1.744 | 0.549 |
| 2057 | 64597 | 0.032 | 2.822 | 0.043 | 0.153 | 0.257 | 0.308 | 1.516 | 0.466 |
| JG-1[a)] | | 0.020 | 4.343 | 0.800 | 0.231 | 0.110 | 0.262 | 3.989 | 1.044 |

| 注記番号 | 分析番号 | 元素比 Sr/Zr | Y/Zr | Mn/Fe | Ti/Fe | Nb/Zr | 重量 gr | 比重 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2202 | 64596 | 0.189 | 0.192 | 0.009 | 0.035 | 0.070 | 0.86496 | 2.410 |
| 2057 | 64597 | 0.164 | 0.271 | 0.008 | 0.040 | 0.005 | 0.31684 | 2.500 |
| JG-1[a)] | | 1.405 | 0.286 | 0.023 | 0.024 | 0.087 | | |

a):標準試料、Ando, A., Kurasawa, H., Ohmori, T. & Takeda, E. (1974). 1974 compilation of data on the GJS geochemical reference samples JG-1 granodiorite and JB-1 basalt. *Geochemical Journal, Vol. 8 175-192.*

第13表　庵の谷遺跡出土管玉の分析結果

| 注記 遺物番号 | 品名 | 分析番号 | 碧玉製玉類蛍光X線分析法による帰属確率 奥部群 | 玉谷群 | 花仙山群 | 土岐群 | 猿八群 | 女代(B)群 | 未定(C)群 | ESR信号形 | 総合判定原石産地 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2202, 管玉 | | 64596 | $<10^{-10}$% | $<10^{-10}$% | $<10^{-10}$% | $<10^{-10}$% | $1\times10^{-6}$ % | 2 % | $<10^{-10}$% | 不明 | 不明 |
| 2057, 管玉 | | 64597 | $<10^{-10}$% | $<10^{-10}$% | $<10^{-10}$% | $<10^{-10}$% | 0.0004 % | 81 % | $<10^{-10}$% | 女代南(B) | 女代南(B)群 |

管玉(2202)：報告番号449, 管玉(2057)：報告番号448

第14表　庵の谷遺跡出土管玉の分析結果

## 参考文献


1）茅原一也（1964），長者が原遺跡産のヒスイ（翡翠）について（概報）。長者ケ原，新潟県糸魚川市教育委員会:63-73

2）藁科哲男･東村武信（1987），ヒスイの産地分析。富山市考古資料館紀要 6:1-18

3）藁科哲男･東村武信（1990），奈良県内遺跡出土のヒスイ製玉類の産地分析。橿原　考古学研究所紀要『考古学論攷』,14:95-109

4）藁科哲男･東村武信（1983），石器原材の産地分析。考古学と自然科学,16:59-89

5）Tetsuo Warashina（1992），Alloction of Jasper Archeological Implements By Means of ESR and XRF. Journal of Archaeological Science19:357-373

6）東村武信（1976）,産地推定における統計的手法。考古学と自然科学,9:77-90

## 2　庵の谷遺跡出土のサヌカイト製遺物の石材産地分析

藁科　哲男
（京都大学原子炉実験所）

### はじめに

石器石材の産地を自然科学的な手法を用いて，客観的に，かつ定量的に推定し，古代の交流，交易および文化圏，交易圏を探ると言う目的で，蛍光X線分析法によりサヌカイトおよび黒曜石遺物の石材産地推定を行なっている[1, 2, 3]。地質時代に自然の力で移動した岩石の出発露頭を元素分析で求めるとき，岩石と露頭原石の組成が一致すれば，その露頭から流れた岩石であると言うことは，自然法則に従って流れたルートを証明できる。産地分析では『石器とある産地の原石が一致したからと言って，そこの産地のものと言い切れないが，一致しなかった場合そこの産地のものでないと言い切れる』が大原則である。人が移動させた石器の組成とA産地原石の組成が一致したからと言って，産地と出土遺跡の間に地質的関連性がないため，移動ルートが自然の法則に従って証明できず，その石器がA産地の原石と決定することができない。従って，石器原材と産地原石が一致したことが，直ちに考古学の資料とならない，確かにA産地との交流で伝播した可能性は否定できなくなったが，B，C，Dの産地でないとの証拠がないために，A産地だと言い切れない。A産地と一致しなかった場合，結果は考古学の資料として非常に有用である。それは石器に関してはA産地と交流がなかったと言い切れる。考古学は，様式が一致すると言う結果が非常に重要な意味があり，見える様式としての形態，文様，見えない様式として土器，青銅器，ガラスなどの素材があり一致すると言うことは古代人が意識して一致させた可能性があり，一致すると言うことは，古代人の思考が一致すると考えてもよく，相互関係を調査する重要な結果である。地質など自然科学の場合は，自然科学的方法（物理・化学的方法）に従って，産地を特定するが，分析装置を使用すれば科学的分析と誤解している科学者がみられるが，装置は物差しにすぎず，得られた結果を自然の法則に従って処理し産地を特定しなければならない。考古学者は考古学を基準にして，例えば産地が遺跡から近い，移動キャンプ地のルート上に位置する。または原産地地方との交流が石器以外の他の遺物で証明されているなどの条件を考えて，石器の石質と一致する最も近い産地の原石を肉眼観察を基準にして推測する。この結果が信用される場合は，石質の一致よりも，産地との交流を推測しても考古学条件に無理がないためである。これは，遺跡から500km以上離れた産地の石材が石器と一致しても，遠距離の産地を言わず，近くの一致した産地しか言わないことから分かる。従って，実際に遠距離から伝播した原材でも，近くの産地のものとして処理している。日本中の産地の石材を観察すると，とても肉眼観察で産地を特定することはできないと思う。また地質学者に聞いても，とても肉眼観察で産地など特定できないと言う人が多い。石器原材の岩石名，産出産地を述べる場合客観的なデータに基づいて決定した結果を記さなければ，報告書全体が正確さを欠くように思われる。黒曜石，サヌカイトなどの主成分組成は，原産地ごとに大きな差はみられないが，不純物として含有される微量成分組成には異同があると考えられるため，微量成分を中心に元素分析を行ない，これを産地を特定する指標とした。分類の指標とする元素組成を遺物について求め，あらかじめ，各原産地ごとに数十個の原石を分析して求めておいた各原石群の元素組成の平均値，分散などと遺物のそれを対比して産地を推定する。この際多変量解析の手法を用いて，各産地に帰属される確率を求めて産地を同定する。蛍光X線分析法は試料を破壊せずに分析することができて，かつ，試料調整が単純，測定の操作も簡単である。石器のような古代人の日用品で多数の試料を分析しなければ遺跡の正しい性格が分からないという場合にはこと

さら有利な分析法である。今回分析した遺物は香川県大川郡引田町黒羽下内甲258外に位置する庵の谷遺跡出土の弥生時代のサヌカイト製遺物８個について産地分析の結果が得られたので報告する。

## サヌカイト原石の分析

サヌカイト両原石の風化面を打ち欠き，新鮮面を出し，塊状の試料を作り，エネルギー分散型蛍光X線分析装置によって元素分析を行なう。分析元素はAl，Si，K，Ca，Ti，Mn，Fe，Rb，Sr，Y，Zr，Nbの12元素をそれぞれ分析した。

塊試料の形状差による分析値への影響を打ち消すために元素量の比を取り，それでもって産地を特定する指標とした。サヌカイトでは，K/Ca，Ti/Ca，Mn/Sr，Fe/Sr，Rb/Sr，Y/Sr，Zr/Sr，Nb/Srをそれぞれ用いる。サヌカイトの原産地は，西日本に集中してみられ，石材として良質な原石の産地および質は良くないが考古学者の間で使用されたのではないかと話題に上る産地，および玄武岩，ガラス質安山岩など，合わせて32ヶ所の調査を終えている。第149図にサヌカイトの原産地の地点を示す。このうち，金山・五色台地域では，その中の多く地点からは良質のサヌカトおよびガラス質安山岩が多量に産出し，かつそれらは数ヶの群に分かれる。近年，丸亀市の双子山の南嶺から産出するサヌカイト原石で双子山群を確立し，またガラス質安山岩は細石器時代に使用された原材で善通寺市の大麻山南からも産出している。これらの原石を良質の原石を産出する産地および原石産地不明の遺物を元素組成で分類すると７２個の原石群に分類でき，その結果を第15表に示した。香川県内の石器原材の産地では金山・五色台地域のサヌカイト原石を分類すると，金山西群，金山東群，国分寺群，蓮光寺群，白峰群，法印谷群の６個の群，城山群および双子山群に，またガラス質安山岩は金山奥池・五色台地区産は五色台群の単群に，大麻山南産は大麻山南第一，二群の２群にそれぞれ分類され区別が可能なことを明らかにした。金山・五色台地域産のサヌカイト原石の諸群にほとんど一致する元素組成を示すサヌカイト原石が淡路島の岩屋原産地の堆積層から円礫状で採取される。これら岩屋のものを分類すると，全体の約２／３が第16表に示す割合で金山・五色台地域の諸群に一致し，これらが金山・五色台地域から流れ着いたことがわかる。淡路島中部地域の原産地である西路山地区および大崩地区からは，岩屋第一群に一致する原石がそれぞれ92%および88%と群を作らない数個の原石とがみられ，金山・五色台地域の諸群に一致するものはみられなかった。第17表に示す和泉・岸和田原産地からも全体の約１%であるが金山東群に一致する原石が採取される。第18表に示す和歌山市梅原原産地からは，金山原産地の原石に一致する原石はみられない。仮に，遺物が岩屋，和泉・岸和田原産地などの原石で作られている場合には，産地分析の手続きは複雑になる。その遺跡から10個以上の遺物を分析し，第16・17表のそれぞれの群に帰属される頻度分布を求め，確率論による期待値と比較して確認しなければならない。二上山群を作った原石は奈良県北葛城郡当麻町に位置する二上山を中心にした広い地域から採取された。この二上山群と組成の類似する原石は和泉・岸和田の原産地から６%の割合で採取されることから，一遺跡10個以上の遺物を分析し，第17表のそれぞれの群に帰属される頻度分布をもとめて，和泉・岸和田原産地の原石が使用されたかどうか判断しなければならない。

## 結果と考察

遺跡から出土した石器，石片は，風化のためサヌカイト製は表面が白っぽく変色し，新鮮な部分と異なった元素組成になっている可能性が考えられる。このため遺物の測定面の風化した部分に，圧縮空気

第149図　サヌカイト及びサヌカイト様岩石の原産地

| 原産地 | 原石群名 | 分析個数 | 元素比 K／Ca | Ti／Ca | Mn／Sr | Fe／Sr | Rb／Sr | Y／Sr | Zr／Sr | Nb／Sr | Al／Ca | Si／Ca |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | イトムカ | 46 | 0.359±0.020 | 0.430±0.014 | 0.081±0.006 | 5.884±0.223 | 0.166±0.011 | 0.120±0.013 | 0.883±0.030 | 0.015±0.013 | 0.013±0.001 | 0.137±0.007 |
| | 旭山 | 80 | 0.351±0.011 | 0.288±0.010 | 0.089±0.005 | 5.064±0.140 | 0.174±0.011 | 0.096±0.009 | 0.903±0.029 | 0.015±0.012 | 0.015±0.001 | 0.141±0.005 |
| 群馬県 | 荒船山 | 43 | 0.194±0.070 | 0.360±0.028 | 0.129±0.014 | 9.205±1.153 | 0.080±0.034 | 0.085±0.014 | 0.458±0.082 | 0.009±0.010 | 0.013±0.021 | 0.123±0.032 |
| 長野県 | 八風山 | 46 | 0.274±0.028 | 0.324±0.010 | 0.090±0.008 | 4.905±0.505 | 0.104±0.009 | 0.100±0.009 | 0.581±0.033 | 0.012±0.009 | 0.018±0.002 | 0.168±0.014 |
| 神奈川県 | 火打沢 | 40 | 0.092±0.005 | 0.285±0.009 | 0.166±0.009 | 12.406±0.332 | 0.023±0.006 | 0.111±0.008 | 0.483±0.023 | 0.005±0.007 | 0.012±0.001 | 0.012±0.001 |
| 岐阜県 | 下呂 | 93 | 1.576±0.055 | 0.227±0.011 | 0.038±0.004 | 0.766±0.025 | 0.277±0.020 | 0.031±0.013 | 0.504±0.024 | 0.035±0.009 | 0.052±0.003 | 0.660±0.025 |
| 奈良県 | 二上山 | 51 | 0.288±0.010 | 0.215±0.006 | 0.071±0.006 | 4.629±0.270 | 0.202±0.012 | 0.066±0.009 | 0.620±0.022 | 0.024±0.010 | 0.019±0.001 | 0.144±0.005 |
| 大阪府 | 和泉 | 26 | 0.494±0.023 | 0.325±0.025 | 0.056±0.004 | 4.060±0.148 | 0.296±0.021 | 0.065±0.010 | 0.706±0.025 | 0.038±0.010 | 0.023±0.001 | 0.194±0.009 |
| 兵庫県 | 岩屋第一 | 28 | 0.616±0.021 | 0.254±0.012 | 0.057±0.005 | 3.610±0.189 | 0.365±0.019 | 0.056±0.012 | 0.846±0.026 | 0.027±0.017 | 0.018±0.001 | 0.186±0.007 |
| | 〃 第二 | 24 | 0.535±0.020 | 0.263±0.005 | 0.053±0.005 | 3.438±0.103 | 0.340±0.015 | 0.042±0.012 | 1.069±0.030 | 0.026±0.014 | 0.017±0.001 | 0.173±0.008 |
| | 甲山 | 22 | 0.300±0.017 | 0.154±0.005 | 0.056±0.007 | 3.350±0.261 | 0.130±0.012 | 0.061±0.033 | 0.574±0.021 | 0.012±0.007 | 0.018±0.001 | 0.159±0.008 |
| 香川県 | 五色台 国分寺 | 28 | 0.457±0.011 | 0.251±0.007 | 0.053±0.005 | 3.574±0.122 | 0.311±0.019 | 0.043±0.016 | 0.970±0.033 | 0.038±0.015 | 0.015±0.001 | 0.149±0.005 |
| | 五色台 蓮光寺 | 18 | 0.459±0.012 | 0.249±0.008 | 0.053±0.005 | 3.518±0.129 | 0.308±0.019 | 0.043±0.015 | 0.972±0.037 | 0.034±0.009 | 0.016±0.001 | 0.150±0.004 |
| | 五色台 白峰 | 51 | 0.534±0.015 | 0.262±0.005 | 0.053±0.005 | 3.376±0.108 | 0.340±0.014 | 0.040±0.016 | 1.071±0.051 | 0.032±0.011 | 0.017±0.001 | 0.173±0.007 |
| | 五色台 法印谷 | 25 | 0.397±0.009 | 0.239±0.004 | 0.069±0.005 | 4.619±0.127 | 0.277±0.012 | 0.059±0.011 | 1.145±0.029 | 0.031±0.013 | 0.015±0.001 | 0.130±0.004 |
| | 金山 金山東 | 24 | 0.488±0.012 | 0.222±0.004 | 0.079±0.005 | 4.617±0.126 | 0.316±0.017 | 0.057±0.011 | 1.186±0.033 | 0.020±0.015 | 0.017±0.001 | 0.155±0.005 |
| | 金山 〃 西 | 19 | 0.406±0.009 | 0.216±0.005 | 0.082±0.005 | 4.808±0.125 | 0.292±0.017 | 0.064±0.011 | 1.059±0.025 | 0.020±0.011 | 0.015±0.001 | 0.133±0.006 |
| | 城山 | 63 | 0.402±0.011 | 0.216±0.006 | 0.079±0.006 | 4.741±0.138 | 0.289±0.014 | 0.068±0.016 | 1.065±0.026 | 0.021±0.014 | 0.013±0.001 | 0.116±0.003 |
| | 双子山 | 54 | 0.350±0.007 | 0.233±0.005 | 0.074±0.006 | 4.898±0.169 | 0.261±0.012 | 0.061±0.014 | 1.093±0.035 | 0.023±0.016 | 0.011±0.002 | 0.105±0.004 |
| | ＊五色台 | 63 | 0.869±0.048 | 0.120±0.006 | 0.023±0.005 | 2.294±0.114 | 0.484±0.026 | 0.006±0.011 | 0.705±0.044 | 0.043±0.011 | 0.039±0.003 | 0.459±0.028 |
| | ＊大麻山南第一 | 39 | 0.705±0.069 | 0.146±0.008 | 0.040±0.008 | 2.837±0.189 | 0.473±0.050 | 0.023±0.015 | 0.941±0.052 | 0.028±0.021 | 0.020±0.002 | 0.251±0.024 |
| | ＊ 〃 第二 | 34 | 1.006±0.032 | 0.119±0.005 | 0.032±0.007 | 2.396±0.099 | 0.693±0.027 | 0.014±0.026 | 0.768±0.027 | 0.031±0.023 | 0.027±0.002 | 0.350±0.012 |
| 愛媛県 | 中井谷 | 40 | 0.458±0.041 | 0.374±0.007 | 0.073±0.009 | 5.160±0.157 | 0.393±0.022 | 0.108±0.017 | 1.473±0.051 | 0.037±0.021 | 0.020±0.008 | 0.219±0.009 |
| 鳥取県 | 馬ノ山 | 23 | 0.188±0.007 | 0.178±0.006 | 0.011±0.001 | 0.916±0.033 | 0.032±0.002 | 0.001±0.002 | 0.177±0.009 | 0.004±0.002 | 0.015±0.001 | 0.111±0.005 |
| 広島県 | 冠山 冠高原 | 60 | 0.651±0.021 | 0.485±0.014 | 0.046±0.004 | 3.322±0.104 | 0.174±0.009 | 0.029±0.009 | 0.462±0.017 | 0.185±0.010 | 0.025±0.002 | 0.241±0.008 |
| | 冠山 半蔵 | 45 | 0.277±0.010 | 0.345±0.008 | 0.019±0.002 | 1.604±0.057 | 0.039±0.015 | 0.008±0.006 | 0.368±0.012 | 0.026±0.006 | 0.019±0.001 | 0.171±0.006 |
| | 冠山 冠山東 | 29 | 0.323±0.019 | 0.363±0.031 | 0.019±0.001 | 1.607±0.060 | 0.059±0.009 | 0.003±0.005 | 0.399±0.043 | 0.025±0.009 | 0.021±0.001 | 0.171±0.006 |
| | 飯山 | 25 | 1.116±0.061 | 0.472±0.022 | 0.037±0.005 | 2.228±0.080 | 0.245±0.011 | 0.023±0.009 | 0.524±0.014 | 0.246±0.013 | 0.038±0.003 | 0.391±0.021 |

第15表-1　各サヌカイトの原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差値

| 原産地 | 原石群名 | 分析個数 | 元素比 K／Ca | Ti／Ca | Mn／Sr | Fe／Sr | Rb／Sr | Y／Sr | Zr／Sr | Nb／Sr | Al／Ca | Si／Ca |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 福岡県 | 八女市 昭和池第一 | 50 | 1.825±0.041 | 0.644±0.024 | 0.053±0.007 | 2.125±0.063 | 0.453±0.019 | 0.107±0.017 | 1.477±0.049 | 0.044±0.022 | 0.050±0.003 | 0.500±0.012 |
| | 〃 第二 | 50 | 1.592±0.066 | 0.609±0.020 | 0.061±0.005 | 3.075±0.123 | 0.534±0.039 | 0.111±0.020 | 1.671±0.134 | 0.049±0.012 | 0.042±0.003 | 0.419±0.014 |
| | 〃 第三 | 50 | 3.144±0.069 | 0.724±0.036 | 0.073±0.009 | 2.919±0.099 | 0.925±0.048 | 0.181±0.026 | 2.820±0.114 | 0.072±0.020 | 0.074±0.026 | 0.817±0.040 |
| | 〃 第四 | 50 | 1.922±0.108 | 0.681±0.050 | 0.064±0.005 | 3.023±0.103 | 0.607±0.033 | 0.122±0.017 | 1.887±0.098 | 0.050±0.015 | 0.050±0.004 | 0.499±0.018 |
| 佐賀県 | 多久第一 | 53 | 0.831±0.047 | 0.404±0.013 | 0.056±0.007 | 4.718±0.225 | 0.510±0.037 | 0.062±0.019 | 0.850±0.033 | 0.222±0.018 | 0.016±0.003 | 0.201±0.011 |
| | 〃 第二 | 23 | 0.834±0.055 | 0.396±0.016 | 0.065±0.010 | 5.342±0.317 | 0.566±0.047 | 0.081±0.028 | 0.866±0.046 | 0.242±0.023 | 0.016±0.005 | 0.202±0.014 |
| | 〃 第三 | 8 | 1.097±0.232 | 0.350±0.028 | 0.065±0.014 | 4.498±0.903 | 0.701±0.084 | 0.084±0.025 | 0.828±0.052 | 0.239±0.019 | 0.021±0.003 | 0.263±0.046 |
| | 梅野 | 42 | 1.287±0.051 | 0.340±0.013 | 0.058±0.010 | 3.643±0.225 | 0.784±0.030 | 0.081±0.022 | 0.824±0.033 | 0.265±0.032 | 0.038±0.009 | 0.458±0.050 |
| | 老松山 | 62 | 0.705±0.034 | 0.314±0.011 | 0.067±0.009 | 5.323±0.244 | 0.543±0.036 | 0.075±0.021 | 0.691±0.034 | 0.208±0.023 | 0.014±0.002 | 0.174±0.007 |
| | 寺山・岡本 | 30 | 0.629±0.043 | 0.310±0.010 | 0.070±0.008 | 5.600±0.323 | 0.489±0.029 | 0.066±0.017 | 0.644±0.032 | 0.192±0.018 | 0.013±0.001 | 0.157±0.010 |
| | 西有田 | 17 | 0.453±0.019 | 0.331±0.005 | 0.098±0.010 | 7.489±0.249 | 0.307±0.024 | 0.081±0.015 | 0.568±0.023 | 0.106±0.010 | 0.023±0.002 | 0.237±0.016 |
| | 松尾転礫 | 47 | 0.717±0.036 | 0.410±0.012 | 0.081±0.006 | 5.312±0.241 | 0.383±0.024 | 0.094±0.013 | 0.810±0.039 | 0.095±0.023 | 0.028±0.027 | 0.291±0.014 |
| | 松尾第二 | 40 | 0.970±0.032 | 0.330±0.009 | 0.066±0.007 | 3.683±0.122 | 0.431±0.021 | 0.077±0.016 | 0.554±0.023 | 0.110±0.021 | 0.034±0.003 | 0.377±0.012 |
| | 椎葉崖第一 | 42 | 0.822±0.027 | 0.369±0.010 | 0.065±0.007 | 3.888±0.236 | 0.392±0.021 | 0.076±0.018 | 0.540±0.049 | 0.089±0.020 | 0.027±0.009 | 0.330±0.013 |
| | 〃 第二 | 41 | 0.675±0.016 | 0.390±0.010 | 0.073±0.007 | 4.666±0.218 | 0.346±0.021 | 0.078±0.012 | 0.582±0.065 | 0.087±0.013 | 0.024±0.007 | 0.280±0.011 |
| | 〃 第三 | 12 | 0.538±0.011 | 0.401±0.007 | 0.076±0.010 | 5.271±0.189 | 0.296±0.019 | 0.075±0.015 | 0.587±0.024 | 0.075±0.009 | 0.022±0.002 | 0.227±0.009 |
| | 〃 第四 | 37 | 0.744±0.014 | 0.409±0.010 | 0.080±0.010 | 5.176±0.202 | 0.399±0.020 | 0.092±0.015 | 0.807±0.027 | 0.096±0.023 | 0.029±0.003 | 0.302±0.010 |
| 長崎県 | 大串 | 28 | 1.111±0.118 | 0.140±0.009 | 0.055±0.020 | 1.650±0.236 | 0.236±0.043 | 0.041±0.027 | 0.486±0.038 | 0.082±0.022 | 0.050±0.006 | 0.607±0.059 |
| | 亀岳 | 19 | 1.072±0.042 | 0.144±0.008 | 0.041±0.006 | 1.776±0.152 | 0.233±0.014 | 0.015±0.013 | 0.497±0.018 | 0.065±0.015 | 0.049±0.003 | 0.587±0.018 |
| | 牟田第一 | 30 | 0.784±0.092 | 0.345±0.026 | 0.069±0.008 | 4.561±0.236 | 0.875±0.132 | 0.220±0.028 | 0.727±0.053 | 0.299±0.039 | 0.015±0.003 | 0.188±0.021 |
| | 〃 第二 | 13 | 0.594±0.048 | 0.328±0.013 | 0.088±0.010 | 7.759±0.411 | 1.114±0.104 | 0.348±0.031 | 0.989±0.071 | 0.496±0.041 | 0.012±0.001 | 0.144±0.010 |
| | 川棚第一 | 59 | 0.498±0.030 | 0.302±0.011 | 0.067±0.005 | 4.225±0.181 | 0.220±0.018 | 0.076±0.010 | 0.814±0.048 | 0.035±0.012 | 0.012±0.002 | 0.133±0.008 |
| | 〃 第二 | 9 | 0.406±0.048 | 0.265±0.027 | 0.071±0.004 | 48543±0.374 | 0.203±0.029 | 0.081±0.012 | 0.714±0.048 | 0.034±0.017 | 0.011±0.001 | 0.109±0.011 |
| | 福井第一 | 15 | 0.630±0.012 | 0.329±0.005 | 0.090±0.011 | 7.531±0.315 | 1.211±0.040 | 0.365±0.035 | 1.028±0.047 | 0.534±0.033 | 0.013±0.001 | 0.154±0.003 |
| | 〃 第二 | 25 | 0.512±0.014 | 0.317±0.008 | 0.084±0.011 | 7.157±0.312 | 0.941±0.037 | 0.301±0.027 | 0.874±0.043 | 0.431±0.033 | 0.011±0.002 | 0.126±0.004 |
| | 崎針尾第一 | 68 | 0.382±0.026 | 0.252±0.023 | 0.052±0.006 | 4.106±0.227 | 0.160±0.018 | 0.057±0.009 | 0.434±0.039 | 0.056±0.011 | 0.010±0.001 | 0.107±0.007 |
| | 〃 第二 | 14 | 0.599±0.115 | 0.373±0.045 | 0.073±0.014 | 5.167±0.749 | 0.320±0.058 | 0.077±0.016 | 0.650±0.084 | 0.086±0.027 | 0.015±0.002 | 0.163±0.031 |
| | 駒崎鼻 | 42 | 0.642±0.071 | 0.310±0.010 | 0.070±0.008 | 5.529±0.354 | 0.498±0.051 | 0.081±0.015 | 0.656±0.039 | 0.200±0.028 | 0.022±0.006 | 0.246±0.023 |
| 熊本県 | 阿蘇第一 | 15 | 2.006±0.258 | 0.646±0.052 | 0.064±0.011 | 2.085±0.320 | 0.481±0.068 | 0.106±0.028 | 1.647±0.197 | 0.063±0.012 | 0.057±0.010 | 0.597±0.099 |
| | 〃 第二 | 14 | 0.993±0.198 | 0.514±0.070 | 0.061±0.008 | 3.087±0.441 | 0.299±0.066 | 0.064±0.013 | 1.043±0.182 | 0.038±0.013 | 0.032±0.005 | 0.293±0.041 |
| | 菊池 | 42 | 0.678±0.057 | 0.458±0.020 | 0.062±0.005 | 3.457±0.206 | 0.194±0.018 | 0.072±0.009 | 0.728±0.054 | 0.025±0.010 | 0.019±0.002 | 0.185±0.015 |
| | JG－1[a)] | 56 | 1.327±0.021 | 0.266±0.006 | 0.058±0.006 | 2.817±0.074 | 0.756±0.015 | 0.183±0.024 | 0.762±0.033 | 0.078±0.014 | 0.036±0.003 | 0.448±0.011 |

平均値±標準偏差値、　　＊：ガラス質安山岩　　a)：Ando, A., Kurasawa, H., Ohmori, T. & Takeda, E. (1974). 1974 compilation of data on the GSJ geochemical reference samples JG-1 granodiorite and JB-1 basalt. Geochemical Journal Vol. 8 175-192.

第15表-2　各サヌカイトの原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差値

| 遺跡名 / 遺物群名 | | 分析個数 | 元素比 K／Ca | Ti／Ca | Mn／Sr | Fe／Sr | Rb／Sr | Y／Sr | Zr／Sr | Nb／Sr | Al／Ca | Si／Ca |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 頭無川遺物群 | 35 | 0.352±0.029 | 0.291±0.021 | 0.094±0.012 | 5.376±0.721 | 0.170±0.015 | 0.103±0.016 | 0.874±0.101 | 0.018±0.011 | 0.017±0.021 | 0.156±0.090 |
| 石川県 | 酒見遺物群 | 39 | 0.476±0.016 | 0.596±0.012 | 0.097±0.053 | 5.229±0.168 | 0.160±0.010 | 0.110±0.015 | 1.282±0.033 | 0.031±0.008 | 0.025±0.017 | 0.228±0.075 |
| 愛知県 | 朝日No.7群 | 35 | 0.334±0.004 | 0.362±0.005 | 0.067±0.009 | 3.895±0.150 | 0.082±0.005 | 0.044±0.007 | 0.758±0.044 | 0.027±0.009 | 0.017±0.002 | 0.147±0.010 |
| | 朝日No.15群 | 35 | 1.016±0.022 | 0.582±0.012 | 0.043±0.005 | 4.187±0.141 | 0.477±0.019 | 0.089±0.020 | 1.722±0.058 | 0.058±0.026 | 0.032±0.009 | 0.557±0.021 |
| 大阪府 | 向出No.6群 | 30 | 0.236±0.003 | 0.189±0.003 | 0.075±0.005 | 4.966±0.089 | 0.194±0.010 | 0.063±0.011 | 0.588±0.019 | 0.010±0.011 | 0.015±0.001 | 0.127±0.002 |
| | 向出No.49群 | 30 | 0.310±0.003 | 0.203±0.003 | 0.052±0.004 | 3.734±0.074 | 0.228±0.016 | 0.059±0.010 | 0.610±0.021 | 0.011±0.012 | 0.017±0.001 | 0.147±0.002 |
| | 中社No.62群 | 30 | 0.333±0.003 | 0.229±0.003 | 0.066±0.004 | 4.363±0.080 | 0.212±0.014 | 0.066±0.011 | 0.618±0.019 | 0.010±0.011 | 0.017±0.001 | 0.142±0.002 |
| | 中社No.82群 | 30 | 0.340±0.003 | 0.226±0.003 | 0.065±0.005 | 4.305±0.085 | 0.208±0.010 | 0.069±0.009 | 0.628±0.015 | 0.010±0.010 | 0.016±0.001 | 0.136±0.002 |
| | 中社No.86群 | 30 | 2.638±0.057 | 0.949±0.026 | 0.025±0.008 | 4.536±0.105 | 0.624±0.019 | 0.139±0.027 | 1.425±0.050 | 0.059±0.019 | 0.097±0.033 | 1.903±0.055 |
| | 中社No.89群 | 30 | 0.600±0.005 | 0.287±0.004 | 0.046±0.004 | 3.077±0.060 | 0.363±0.014 | 0.048±0.012 | 1.088±0.022 | 0.022±0.016 | 0.028±0.002 | 0.256±0.004 |
| | 中社No.104群 | 30 | 0.133±0.002 | 0.117±0.002 | 0.095±0.006 | 6.365±0.098 | 0.112±0.007 | 0.044±0.010 | 0.328±0.020 | 0.009±0.009 | 0.011±0.001 | 0.102±0.002 |
| | 鬼虎No.16群 | 33 | 0.361±0.004 | 0.253±0.004 | 0.053±0.007 | 3.105±0.070 | 0.238±0.106 | 0.063±0.014 | 0.684±0.025 | 0.027±0.008 | 0.018±0.001 | 0.170±0.004 |
| | 鬼虎No.17群 | 33 | 0.372±0.004 | 0.250±0.004 | 0.049±0.007 | 2.987±0.060 | 0.241±0.010 | 0.056±0.009 | 0.675±0.024 | 0.023±0.008 | 0.018±0.001 | 0.176±0.005 |
| 島根県 | 平田遺物群 | 70 | 0.211±0.006 | 0.296±0.007 | 0.092±0.014 | 7.108±0.245 | 0.098±0.011 | 0.071±0.012 | 0.552±0.038 | 0.021±0.008 | 0.013±0.001 | 0.118±0.005 |
| 香川県 | 六ツ目遺物群 | 30 | 0.307±0.004 | 0.258±0.005 | 0.067±0.005 | 4.736±0.096 | 0.235±0.010 | 0.058±0.014 | 0.840±0.023 | 0.030±0.013 | 0.016±0.005 | 0.133±0.004 |
| | 庵の谷遺物群 | 60 | 0.684±0.012 | 0.248±0.006 | 0.066±0.012 | 4.139±0.128 | 0.429±0.019 | 0.077±0.022 | 1.178±0.040 | 0.058±0.013 | 0.025±0.002 | 0.262±0.007 |
| 高知県 | 松ノ木遺物群 | 37 | 0.610±0.017 | 0.223±0.004 | 0.797±0.005 | 4.528±0.120 | 0.325±0.016 | 0.063±0.017 | 1.151±0.028 | 0.019±0.014 | 0.024±0.002 | 0.193±0.006 |

注：向出遺跡、中ノ社遺跡、六ツ目遺跡、松ノ木遺跡、朝日遺跡、鬼虎川遺跡の遺物群の分析個数は１個の遺物の分析場所を変えて分析した回数をあらわす。

平田遺跡、庵の谷遺跡の遺物群の分析個数はそれぞれ２、３個の遺物の分析場所を変えて分析した回数をあらわす。

第15表-３　原石産地不明の組成の似た遺物で作られた遺物群の元素比の平均値と標準偏差値

| 原石群名 | 個　数 | 百分率 | 他原産地および他原石群との関係 |
|---|---|---|---|
| 岩屋第一群 | ２０個 | ３０％ | 淡路島，岸和田，和歌山に出現 |
| 第二群 | ２２ | ３３ | 白峰群に一致 |
| 第三群 | 6 | 9 | 法印谷群に一致 |
| 〃 | 5 | 8 | 国分寺群に一致 |
| 〃 | 4 | 6 | 蓮光寺群に一致 |
| 〃 | 3 | 5 | 金山東群に一致 |
| 〃 | 2 | 3 | 和泉群に一致 |
| 〃 | 4 | 6 | 不明（どこの原石群にも属さない） |

第16表　岩屋原産地からのサヌカイト原石66個の分類結果

| 原石群名 | 個　数 | 百分率 | 他原産地および他原石群との関係 |
|---|---|---|---|
| 岩屋第一群 | １２個 | １７％ | 淡路島，岸和田，和歌山に出現 |
| 和　泉　群 | 9 | １３ | 〃　，　〃　，　〃 |
| 岩屋第二群 | 6 | 8 | 白峰群に一致 |
| | 4 | 6 | 二上山群に一致 |
| | 1 | 1 | 法印谷群に一致 |
| | 1 | 1 | 金山東群に一致 |
| | ３９ | ５４ | 不明（どこの原石群にも属さない） |

第17表　和泉・岸和田原産地からのサヌカイト原石72個の分類結果

| 原石群名 | 個　数 | 百分率 | 他原産地および他原石群との関係 |
|---|---|---|---|
| 和　泉　群 | １０個 | ４８％ | 淡路島，岸和田，和歌山に出現 |
| 岩屋第一群 | 1 | 5 | 〃　，　〃　，　〃 |
| 岩屋第二群 | １０ | ４８ | 不明（どこの原石群にも属さない） |

第18表　和歌山市梅原原産地からのサヌカイト原石21個の分類結果

によってアルミナ粉末を吹きつけ風化層を取り除き新鮮面を出して測定を行なった。一方黒曜石製のものは風化に対して安定で，表面に薄い水和層が形成されているにすぎないため，表面の泥を水洗するだけで完全な非破壊分析が可能であると考えられる。今回分析した遺物の結果を第19表に示した。石器の分析結果から石材産地を同定するためには数理統計の手法を用いて原石群との比較をする。説明を簡単にするためK/Caの一変量だけを考えると，分析番号64588番の遺物はK/Caの値が0.697で，庵の谷遺物群の［平均値］±［標準偏差値］は，0.684±0.012であるから，遺物と原石群の差を標準偏差値（$\sigma$）を基準にして考えると遺物は原石群から1.0$\sigma$離れている。ところで庵の谷遺物群の産地から100ヶの原石を採ってきて分析すると，平均値から±1.0$\sigma$のずれより大きいものが31ヶある。すなわち，この遺物が，庵の谷遺物群の原石から作られていたと仮定しても，1.0$\sigma$以上離れる確率は31％であると言える。だから，庵の谷遺物群の平均値から1.0$\sigma$しか離れていないときには，この遺物が庵の谷遺物群の原石から作られたものでないとは，到底言い切れない。ところがこの遺物を金山東群に比較すると，金山東群の平均値からの隔たりは，約17$\sigma$である。これを確率の言葉で表現すると，金山東群の原石を採ってきて分析したとき，平均値から17$\sigma$以上離れている確率は，千兆の百倍分の一であると言える。このように，千兆の百倍個に一個しかないような原石をたまたま採取して，この遺物が作られたとは考えられないから，この遺物は，金山東群の原石から作られたものではないと断定できる。これらのことを簡単にまとめて言うと，「この遺物は庵の谷遺物群に31％の確率で帰属され，信頼限界の0.1％を満たしていることから庵の谷遺物群の原石が使用されいると同定され，さらに金山東群に対しては千兆分の一％の低い確率で帰属され，信頼限界の0.1％に満たないことから金山産原石でないと同定される」。遺物が一ヶ所の産地（庵の谷遺物群の産地）と一致したからと言って，例え庵の谷遺物群と金山東群の原

| 分析番号 | 元素比 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | K/Ca | Ti/Ca | Mn/Sr | Fe/Sr | Rb/Sr | Y/Sr | Zr/Sr | Nb/Sr | Al/Ca | Si/Ca |
| 64558 | 0.697 | 0.253 | 0.076 | 4.033 | 0.425 | 0.084 | 1.172 | 0.060 | 0.023 | 0.265 |
| 64589 | 0.670 | 0.243 | 0.073 | 3.775 | 0.429 | 0.077 | 1.059 | 0.052 | 0.025 | 0.270 |
| 64590 | 0.674 | 0.252 | 0.062 | 3.995 | 0.424 | 0.054 | 1.231 | 0.056 | 0.025 | 0.257 |
| 64591 | 0.648 | 0.243 | 0.058 | 4.104 | 0.420 | 0.094 | 1.156 | 0.062 | 0.027 | 0.253 |
| 64592 | 0.446 | 0.224 | 0.085 | 4.614 | 0.288 | 0.074 | 1.201 | 0.044 | 0.018 | 0.180 |
| 64593 | 0.403 | 0.225 | 0.077 | 4.678 | 0.299 | 0.043 | 1.175 | 0.045 | 0.017 | 0.156 |
| 64594 | 0.500 | 0.261 | 0.055 | 3.325 | 0.337 | 0.075 | 1.200 | 0.046 | 0.019 | 0.210 |
| 64595 | 0.534 | 0.267 | 0.044 | 3.217 | 0.366 | 0.031 | 1.175 | 0.065 | 0.022 | 0.220 |
| JG-1 | 1.314 | 0.297 | 0.060 | 2.711 | 0.723 | 0.196 | 0.721 | 0.033 | 0.034 | 0.438 |

JG-1：標準試料-Ando, A., Kurasawa, H., Ohmori, T. & Takeda, E. 1974 compilation of data on the GJS geochemical reference samples JG-1 granodiorite and JB-1 basalt. *Geochemical Journal*, Vol.8 175-192（1974）

第19表　庵の谷遺跡出土サヌカイト製剥片の元素比分析結果

石は成分が異なっていても，分析している試料は原石でなく遺物でさらに分析誤差が大きくなる不定形（非破壊分析）であることから，他の産地に一致しないとは言えない，同種岩石の中での分類である以上，他の産地にも一致する可能性は推測される。即ちある産地（庵の谷遺物群）に一致したと言っても一致した産地の原石とは限らないために，帰属確率による判断を第15表の72個すべての原石群について行ない，低い確率で帰属された原石群を消していくことにより，はじめて庵の谷産地の石材のみが使用されていると判定される。実際はK/Caといった唯１ヶの変量だけでなく，前述した８ヶの変量で取り扱うので変量間の相関を考慮しなければならならい。例えばＡ原産地のＡ群で，Ca元素とRb元素との間に相関があり，Caの量を計ればRbの量は分析しなくても分かるようなときは，Ａ群の石材で作られた遺物であれば，Ａ群と比較したとき，Ca量が一致すれば当然Rb量も一致するはずである。したがって，もしRb量だけが少しずれている場合には，この試料はＡ群に属していないと言わなければならない。このことを数量的に導き出せるようにしたのが相関を考慮した多変量統計の手法であるマハラノビスの距離を求めて行なうホテリングのＴ$^2$検定である。これによって，それぞれの群に帰属する確率を求めて，産地を同定する[4,5]。産地の同定結果は１個の遺物に対して，サヌカイト製では72個の推定確率結果が得られている。今回産地分析を行った遺物の産地推定結果については低い確率で帰属された原産地の推定確率は紙面の都合上『記入』を省略しているのみで，実際に計算しているため，省略産地の可能性が非常に低いことを確認したという重要な意味を含んでいる，すなわち，庵の谷遺物群の原石と判定された遺物について，香川県金山原石とか佐賀県多久産，北海道旭山の原石の可能性を考える必要がない結果で，高い確率で同定された産地のみの結果を第20表に記入した。原石群を作った原石試料は直径３ｃｍ以上であるが，多数の試料を処理するために，小さな遺物試料の分析に多くの時間をかけられない事情があり，短時間で測定を打ち切る。このため，得られた遺物の測定値には，大きな誤差範囲が含まれ，ときには，原石群の元素組成のバラツキの範囲を越て大きくなる。したがって，小さな遺物の産地推定を行なったときに，判定の信頼限界としている0.1％に達しない確率を示す場合が比較的多くみられる。原石産地（確率）の欄にマハラノビスの距離Ｄ$^2$の値で記した遺物については，判定の信頼限界としている0.1％の確率に達しなかった遺物でこのＤ$^2$の値が原石群の中で最も小さなＤ$^2$値である。この値が小さい程，遺物の元素組成はその原石群の組成と似ているといえるため，推定確率は低いが，そこの原石産地と考えてほゞ間違いないと判断されたものである。庵の谷遺跡出土の８個のサヌカイト製遺物の各産地別使用個数は庵の谷遺物群が４個で，白峰産原石は２個，金山産，法印谷産原石はそれぞれ１個が使用されていることが明らかになった。原石産地不明の分析番号64588～64595番の遺物は表１に調査した以外の原石産地の可能性が推測される。これら産地不明の遺物の分析場所を変えながら60回測定し，庵の谷遺物群を作り，和歌山・梅原原産地の原石，和泉・岸和田原産地の原石および淡路島産地の原石から組成の一致する原石を探した結果，分析した梅原のサヌカイト原石130個の中には見られなかった。和泉・岸和田産地の原石221個の中に１個あり，0.5％の確率で採取できる原石と判明した。淡路島北部産地では，淡路町岩屋原産地の原石113個の中に１個（0.8％），東浦町中持地区の39個の原石の中には見られなかった。中南部の西淡町西路山地区海岸の116個の原石の中に3個（３％）確認され，西淡町大崩地区の32個では2個（6％），最も採取できる確率の高かった産地は，緑町庄田産地で11個中に2個（18％）であった。淡路島中南部のサヌカイト産地で比較的確率高く庵の谷遺物群の原石が採取できるが，これら産地で最も多く産出する原石は岩屋第1群の組成の原石で，庵の谷遺跡の遺物の中に1個も同定されなかったことから，庵の谷遺物群の原石が淡路島の産地から伝播した可能性は

| 分析番号 | 試料　注記　実測<br>番号－番号－番号，　資料名　，　時期 | 原石産地(確率) | 判　定 | 報告番号 |
|---|---|---|---|---|
| 64588 | 1－2519－s79，サヌカイト剥片，弥生時代中期後葉（Ⅳ様式） | 庵の谷(89%) | 庵の谷 | 1105 |
| 64589 | 2－0724－s77，サヌカイト剥片，弥生時代中期後葉（Ⅳ様式） | 庵の谷(11%) | 庵の谷 | 1106 |
| 64590 | 3－2429－s83，サヌカイト剥片，弥生時代中期後葉（Ⅳ様式） | 庵の谷(61%) | 庵の谷 | 1107 |
| 64591 | 4－2544－s81，サヌカイト剥片，弥生時代中期後葉（Ⅳ様式） | 庵の谷(19%) | 庵の谷 | 1108 |
| 64592 | 5－2441－s78，サヌカイト剥片，弥生時代中期後葉（Ⅳ様式） | 金山東(37%) | 金　山 | 1109 |
| 64593 | 6－2449－s84，サヌカイト剥片，弥生時代中期後葉（Ⅳ様式） | 法印谷(7%) | 法印谷 | 1110 |
| 64594 | 7－2428－s80，サヌカイト剥片，弥生時代中期後葉（Ⅳ様式） | 白峰(0.3%) | 白　峰 | 1111 |
| 64595 | 8－2422－s82，サヌカイト剥片，弥生時代中期後葉（Ⅳ様式） | 白峰(1%) | 白　峰 | 1112 |

注意：近年産地分析を行う所が多くなりましたが，判定根拠が曖昧にも関わらず結果のみを報告される場合があります。本報告では日本における各遺跡の産地分析の判定基準を一定にして，産地分析を行っていますが，判定基準の異なる研究方法（土器様式の基準も研究方法で異なるように）にも関わらず，似た産地名のために同じ結果のように思われるが，全く関係（相互チェックなし）ありません。本研究結果に連続させるには本研究法で再分析が必要です。本報告の分析結果を考古学資料とする場合には常に同じ基準で判定されている結果で古代交流圏などを考察する必要があります。

第20表　庵の谷遺跡出土のサヌカイト製剥片石器の原産地推定結果

非常に低いと推測される。しかし，分析した遺物は無作為に抽出されたものではなく，変なサヌカイトを選択しているために，岩屋第1群が除外されている可能性あり，淡路島産地採取原石でないと言い切れない。自然面をもつ遺物表面は河川または海岸で受けたと思われるロ－リング摩耗痕があり，中庄産地は産出確率は高いが，原石に摩耗痕はなく使用された可能性は非常に低い。摩耗痕が見られる原石は，海岸産地の岩屋，大崩，西路山であるが産出確率が低い。庵の谷遺物群の原石産地が本遺跡からそれほど遠くない地点の河川，海岸に存在する可能性が推測される。弥生時代前期の畿内地域の遺跡には金山産原石が高確率で使用されるが，中期では二上山産原石ばかりで金山産原石が見られなくなるが，これは中期に金山産原石の伝播ルートに変化が起きたと推測される。分析個数が少なすぎて正確な考察でないかもしれないが，中期の本遺跡でも金山産原石以外のサヌカイトの使用頻度が高くなっている可能性が推測され，他の中期遺跡でも庵の谷遺物群の使用頻度が高くなっている可能性が推測されることから，早急に庵の谷遺物群の原石産地を発見し，この原石は特定の遺跡のみ使用されたのか，また広く使用されたのか，使用圏を求めることにより，本遺跡と関係の深い遺跡で庵の谷遺物群が使用された可能性も推測され，使用遺跡間の交易とか交流関係を明らかにできる可能性が推測される。

**参考文献**

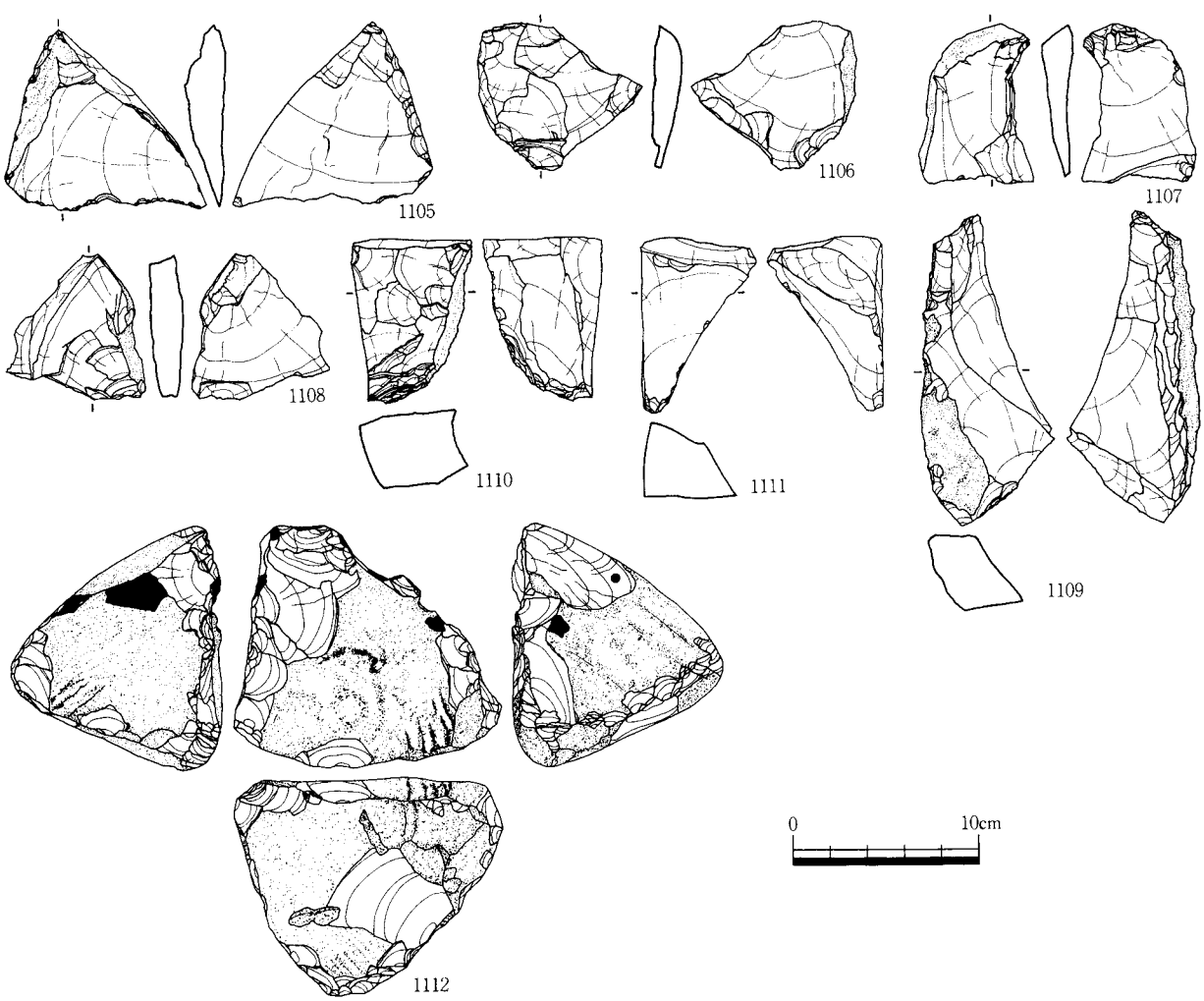
1）藁科哲男・東村武信（1975），蛍光X線分析法によるサヌカイト石器の原産地推定（II）。考古学と

自然科学，8:61-69
2）藁科哲男・東村武信・鎌木義昌（1977），(1978)，蛍光X線分析法によるサヌカイト石器の原産地推定（Ⅲ)。(Ⅳ)。考古学と自然科学，10,11:53-81:33-47
3）藁科哲男・東村武信（1983)，石器原材の産地分析。考古学と自然科学，16:59-89
4）東村武信（1976)，産地推定における統計的手法。考古学と自然科学，9:77-90
5）東村武信（1980)，考古学と物理化学。学生社

コメント

今回の分析では，肉眼で金山産と判断したものについては産地同定を行っていない。このうち，現在のところ産地不明と判定された資料１～４は，肉眼で便宜的にサヌカイトⅠとして抽出した資料から抽出したものであり，ある程度肉眼観察が有効であったことが自然科学分析で裏付けられた。ただ分析点数が少ないことが，分析者から指摘されているので，今後とも同様な資料の分析が必要であろう。またこの石材の産地の解明は今後の課題である。剥片の出土量等は第６章第２節を参照されたい。

なお今回，サヌカイト産地分析を行った剥片の実測図は，第150図1105～1112である。




第150図　産地分析サヌカイト実測図（1/2）

# 第６章　まとめ

## 第１節　金毘羅山遺跡

### １　遺構の変遷

#### （１）縄文時代

縄文時代の遺構は検出されていない。遺物が後世の遺構の埋土から出土しているのみである。

縄文時代前期の遺物として，玦状耳飾及び羽島下層式の土器が２点出土している。

縄文時代中期と考えられる土器片も１点出土している。

縄文時代晩期の突帯文土器は，破片数200点を超え，香川県東讃地方としては，まとまった出土量といえる。

#### （２）弥生時代中期（第151図）

確実なこの時期の遺構は中期後葉の遺物を出土した溝跡ＳＤ01である。住居跡としては，Ⅱ区ＳＸ29及びその周囲の柱穴が考えられるが，時期及び住居跡としての認定も確実ではない。また，弥生時代後期の川跡ＳＲ01より古いＳＲ04もこの時期と考えられる。

#### （３）弥生時代後期（第151図）

この時期の遺構は，竪穴住居跡，土坑及び川跡がある。住居跡は川跡埋土より古いが，川が機能していた時点で既に廃絶していたかどうかは不明である。川跡からの土器の大量の出土を考えれば，近くに住居跡の存在は確実であり，川跡と竪穴住居跡は同時存在の可能性はある。

#### （４）古墳時代前期（第152図）

この時期には，土器を大量に出土した竪穴住居跡状の遺構Ⅰ区ＳＸ02がある。この遺構は古墳時代前期末葉の時期で，弥生時代後期の川跡が埋没した後に掘り込まれている。その他の土坑からも土器がまとまって出土している事例がある。

#### （５）古墳時代後期～終末期（第152図）

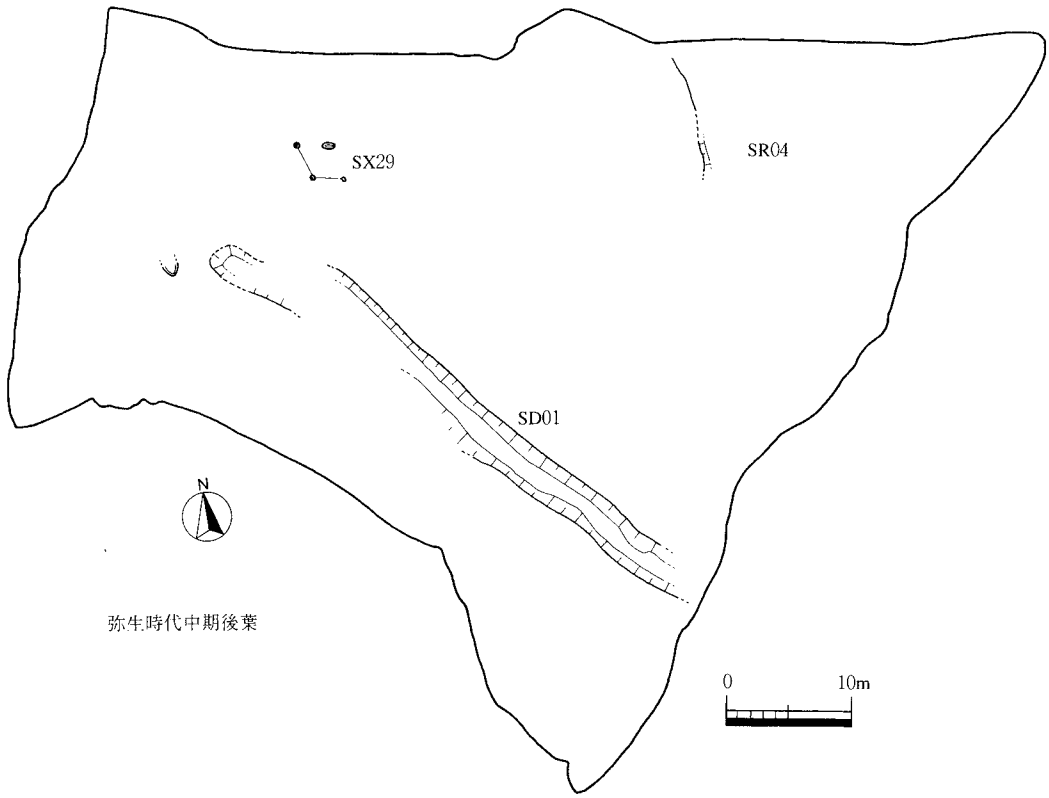
川跡ＳＲ03がある。また竈付き竪穴住居跡及び掘立柱建物跡が見られる。掘立柱建物跡はＳＲ03と同じ方向であることから，この時期と考えた。

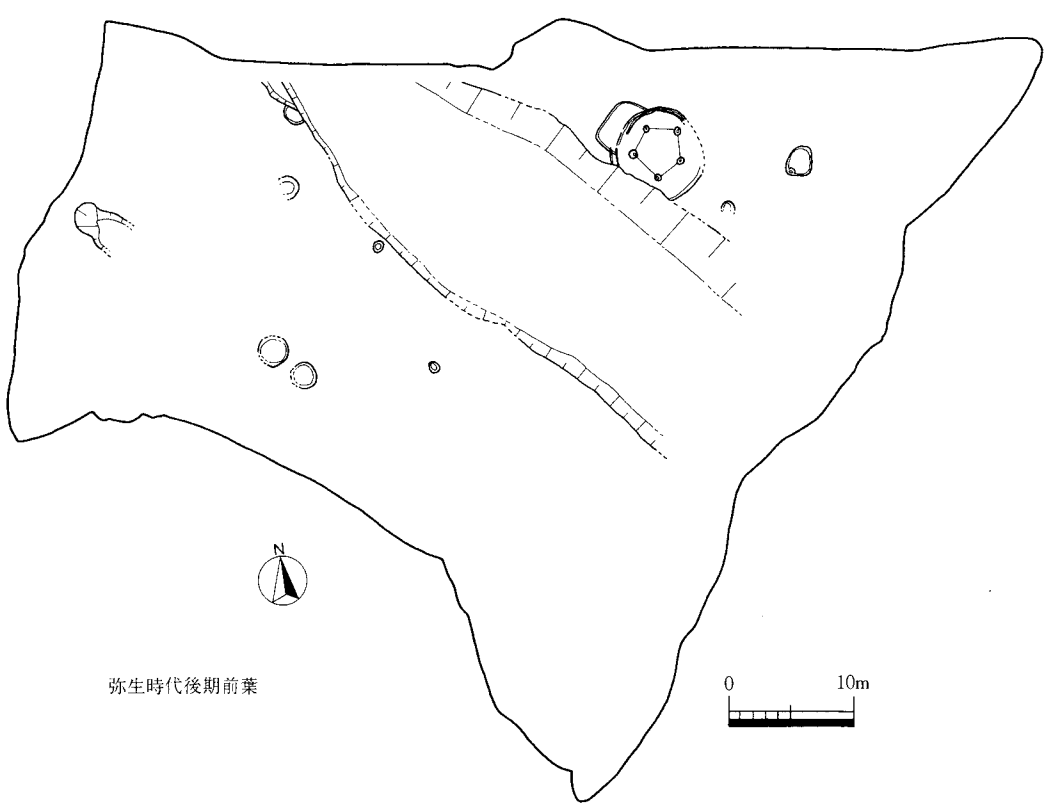
#### （６）中世（第153図）

掘立柱建物跡及び不定型な土坑が多い。掘立柱建物跡は一ケ所に重複している。ＳＸ11からは多量の土師器が出土している。

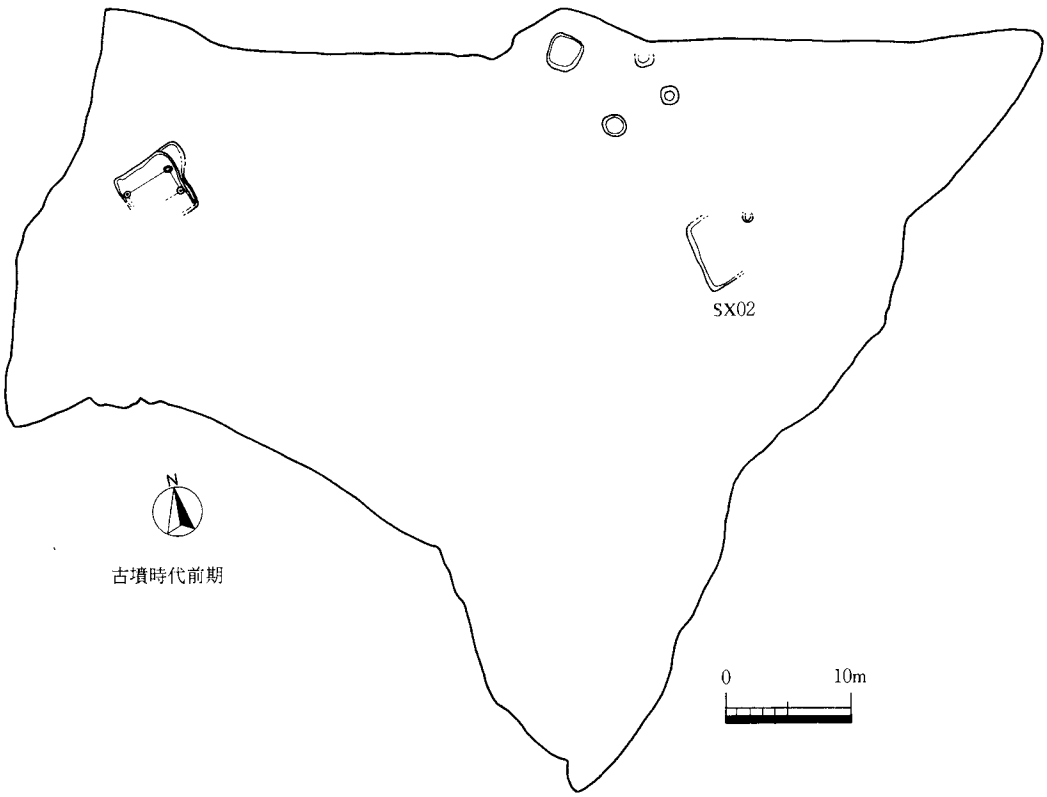
#### （７）近世以降（第153図）

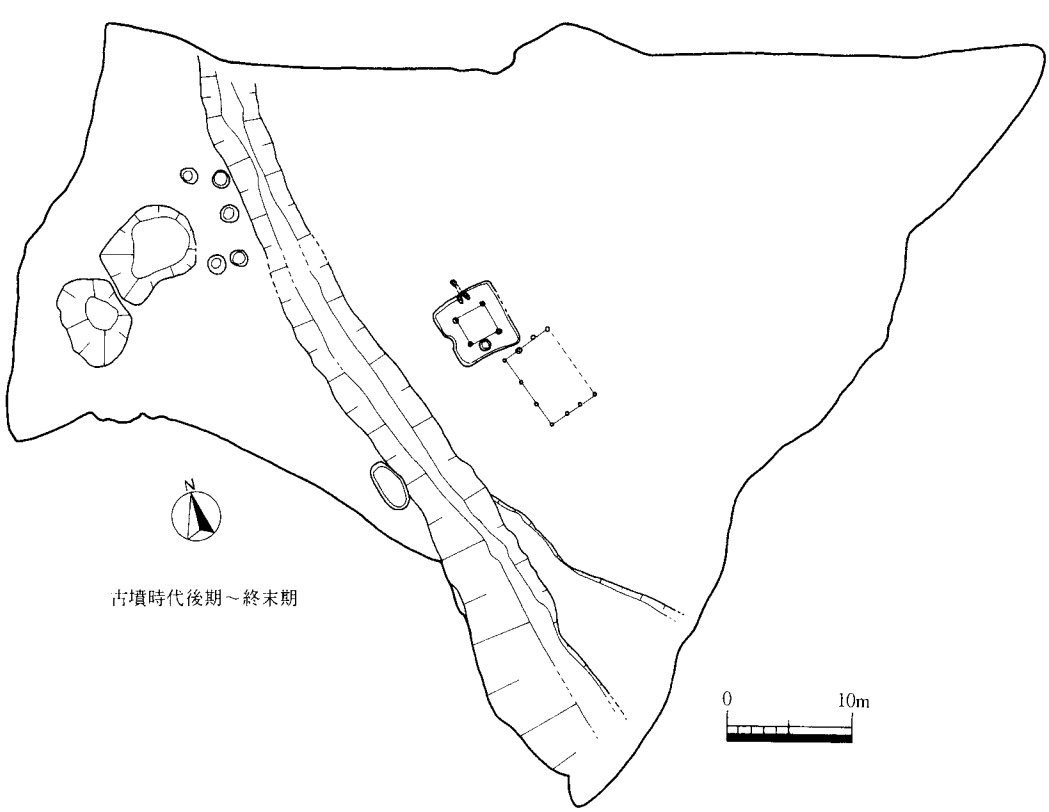
川跡ＳＲ02埋没後に，井戸や水溜用と考えられる土坑が検出されている。



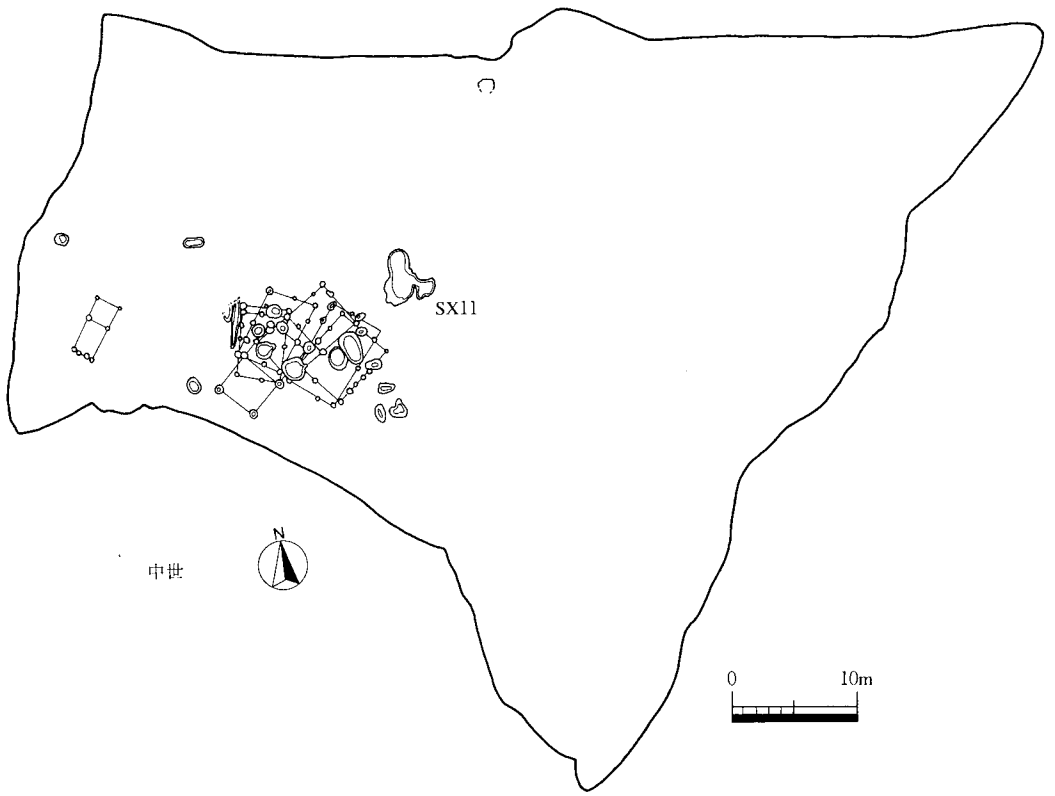



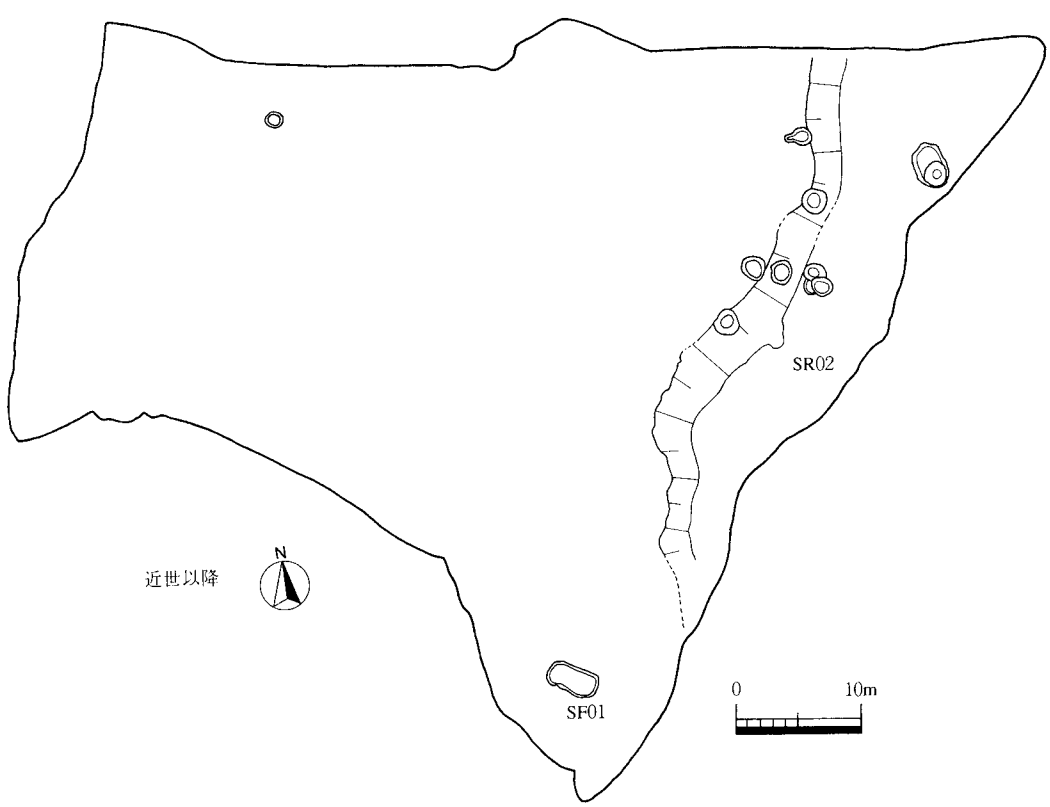

第151図　金毘羅山遺跡遺構変遷図（1）（1/600）




第152図　金毘羅山遺跡遺構変遷図（２）(1/600)




第153図　金毘羅山遺跡遺構変遷図（３）（1/600）

## 2　石器について

### （1）製品

石器製品の内訳は第22表のとおりである。サヌカイトの分類は肉眼で行ったが，ほとんどが金山産と考えられるものであり，第4章で報告する引田町庵の谷遺跡で比較的多く出土したタイプのサヌカイトI（仮称）（やや黒色で，剥離面にぎらぎらとする光沢をもち，礫面は円礫状を呈する）は，1161.1の1点のみである。

### （2）製品以外の石器類

第21表は，石材別の製品以外の剥片等の石器類の一覧表である。サヌカイトIは1点で，その他のサヌカイトは2点のみとなっている。結晶片岩の破片も少ない。

### （3）玦状耳飾について

玦状耳飾の出土は当県では初めてである。その形態は，玦状耳飾が多く出土し始める時期としては最古の時期である縄文時代早期末から前期初頭頃のものである。ただ，当遺跡から前期前葉の羽島下層式の土器が出土している。瀬戸内地域の玦状耳飾の時期的な変遷は明らかではないため，当遺跡出土の玦状耳飾がこの時期まで下るものかどうかは今後の事例の増加を待つしかない。時期を問わなければ，四国内の事例としては徳島県で1例，高知県で10例が知られている。石材は，糸魚川市立フォッサマグナミュージアムでの電子顕微鏡を使用した分析によれば，蛇紋岩とされている。

| 石材 | 数量 | 重量（g） |
|---|---|---|
| サヌカイト（金山） | 344 | 931.71 |
| サヌカイトI | 1 | 7.43 |
| サヌカイトO | 2 | 0.92 |
| 結晶片岩 | 4 | 16.84 |

第21表　金毘羅山遺跡の製品以外の石器類一覧表

| 器種 | 石材 | 数量 | 重量（g） | 石材ごとの重量（g） |
|---|---|---|---|---|
| スクレイパー | サヌカイト | 5 | 153.83 | 1258.26 |
| 石核 | サヌカイト | 5 | 679.26 | |
| 石錐 | サヌカイト | 8 | 16.03 | |
| 石鏃 | サヌカイト | 32 | 36.12 | |
| 打製石斧 | サヌカイト | 1 | 5.84 | |
| 二次加工剥片 | サヌカイト | 2 | 18.84 | |
| 楔形石器 | サヌカイト | 32 | 348.34 | |
| 打製石庖丁 | 安山岩 | 1 | 62.38 | 62.38 |
| 磨石 | 安山岩脈岩 | 4 | 2061.5 | 2539.17 |
| 敲き石 | 安山岩脈岩 | 1 | 477.67 | |
| 石棒 | 結晶片岩 | 1 | 22.57 | 473.04 |
| 打製石庖丁 | 結晶片岩 | 1 | 26.99 | |
| 柱状片刃石斧 | 結晶片岩 | 2 | 333.86 | |
| 磨製石斧 | 結晶片岩 | 1 | 89.62 | |
| 敲き石 | 砂岩 | 1 | 80.04 | 80.04 |
| 砥石 | 不明 | 1 | 32.07 | 863.72 |
| 磨製石斧 | 不明 | 2 | 104.86 | |
| 磨石 | 不明 | 1 | 538.04 | |
| 敲き石 | 不明 | 1 | 188.75 | |
| 砥石 | 流紋岩 | 1 | 53.11 | 60.07 |
| 磨製石庖丁 | 流紋岩 | 1 | 6.96 | |

第22表　金毘羅山遺跡石器製品一覧表

# 第２節　庵の谷遺跡

## １　遺構の変遷

### （１）弥生時代中期末葉～後期初頭

Ⅰ・Ⅱ区の遺構はほとんどこの時期のものと考えられる。Ⅰ区では確実な竪穴住居跡は１棟のみ検出できたものの，柱穴配列及び次の項目で報告する石器類の出土状態からの復元により数棟の竪穴住居跡が復元されよう。

### （２）中世

Ⅲ区で掘立柱建物跡及び柱穴が多数検出されており，Ⅲ区の遺構のほとんどは当時期と考えられる。

## ２　石器について

### （１）石器類の取り上げ方法と出土位置

Ⅰ区包含層掘削時にサヌカイト石器類が多量に出土したので，１ｍ四方の区画をもうけて遺物を取り上げている。区画の設定位置及びそれぞれの区画からのサヌカイト製石器及び剥片の出土数を第154・156図で示した。サヌカイト製品の出土分布には集中する部分がみられ，これは包含層というよりは遺構埋土から出土した可能性が高いのではないかと考えられる。そこで，出土点数100点以上，50点以上及びそれ以下の区画に異なる網掛けをした図を，第121図竪穴住居跡分布想定図と重ね合わせたものが第155図である。これをみると石器類が集中して出土した区画のまとまりと，柱穴がたくさん存在することなどから竪穴住居跡と想定した部分のある程度の一致が見られる。このことから，当遺跡では明確な竪穴住居跡ＳＨ01以外に竪穴住居跡が数棟存在した可能性が強まったと言えよう。

なお，サヌカイト製品は肉眼で３種類に区別した。金山産と考えられるサヌカイト，サヌカイトⅠ（仮称）（やや黒色で，剥離面にぎらぎらとする光沢をもち，礫面は円礫状を呈する）及びそれ以外のもの（サヌカイトＯ）である。それぞれの種類のサヌカイトの出土状況に差は見いだせない（第156図）。

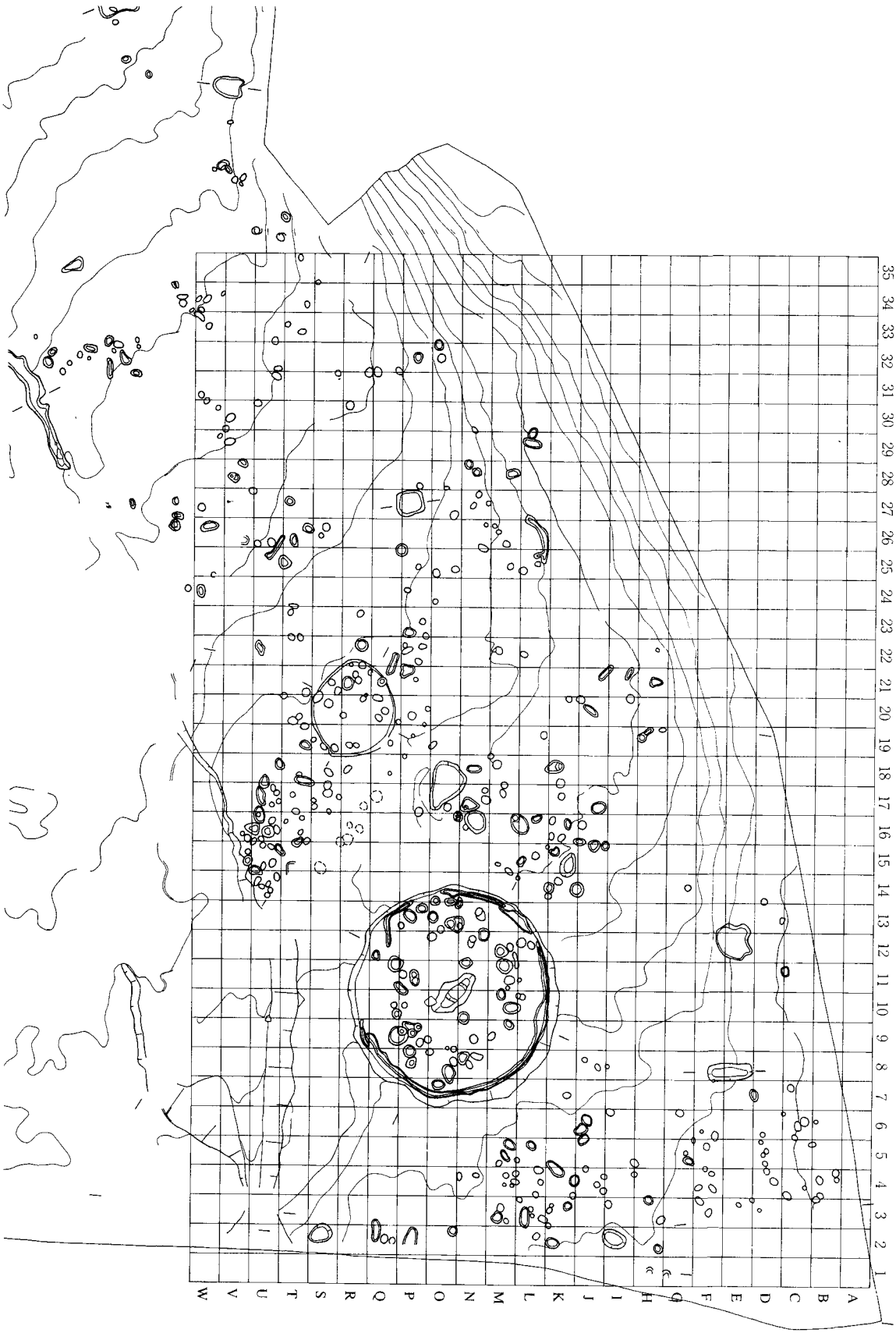
### （２）石器製品の集計

第23～27表は，当遺跡で出土した石器及び石製品の一覧表である。サヌカイト製品（第23・24表）のⅠ区のデータはＳＨ01とそれ以外で分けて集計している。Ⅲ区は中世の遺構がほとんどであるため，遺物の出土は少ない。サヌカイト製品では，石鏃を除けば，楔形石器が多い。これは石器製品の一部に，その主要剥離面の打点が点状を呈するものがあることから，従来から指摘されているように，楔形石器が小型石器（石鏃・石錐等）の素材剥片を剥離するための石核としての役割があったものと考えられる。

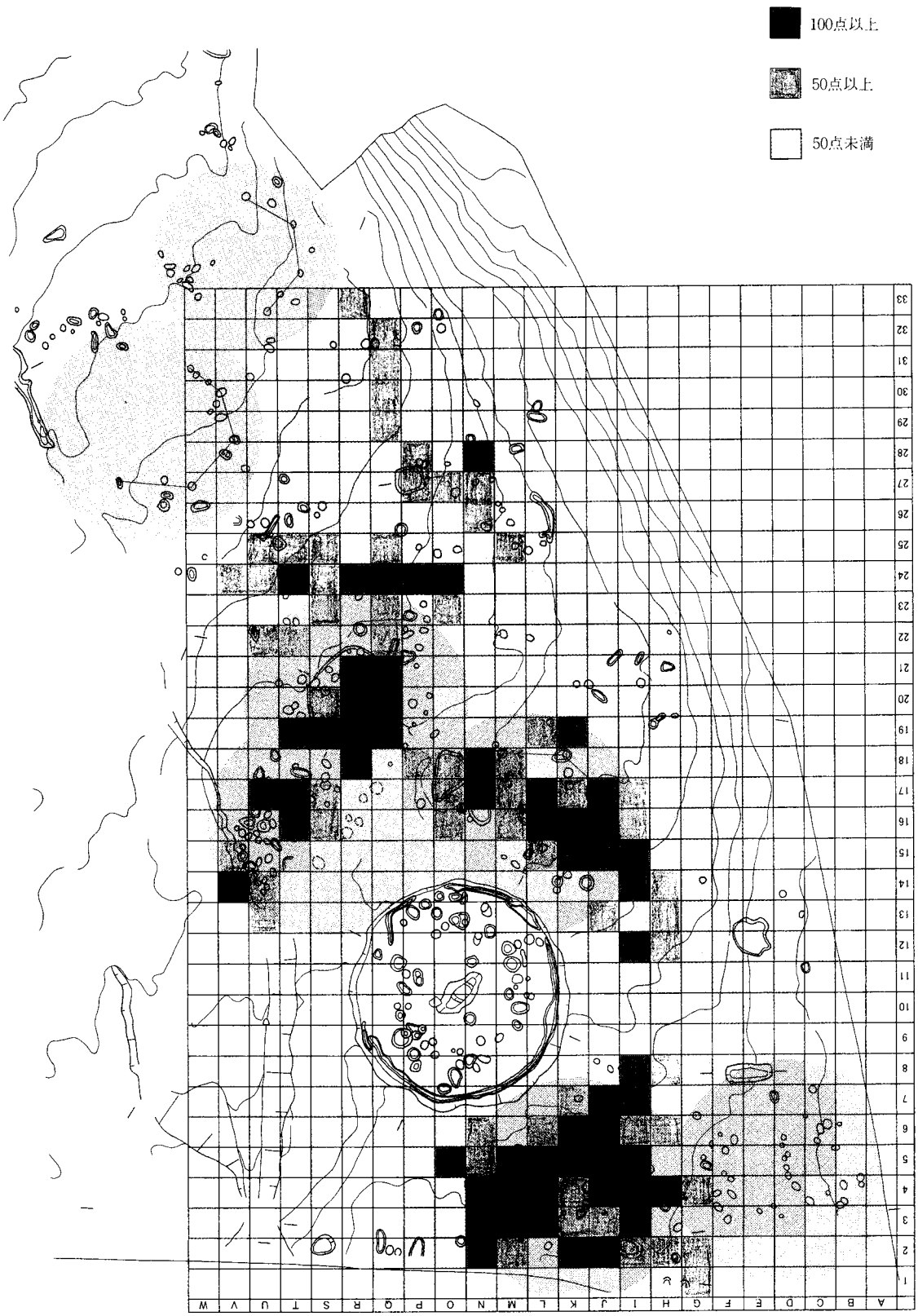
磨製石器（第25表）は，太型蛤刃石斧を除き，すべて結晶片岩製である。磨製石鏃は先端が研磨によって尖ったものを石鏃とした。

石製品（第26表）では，原石を輪切りにして穿孔したような玉が５点出土しており注目される。また管玉はⅠ区のサヌカイトが集中的に出土している部分から出土しており，竪穴住居跡から出土した可能性がある。

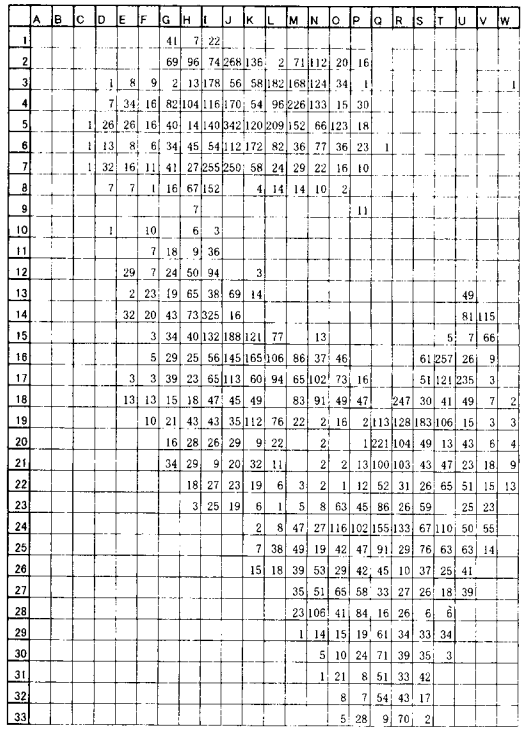
礫石器のうち石錘は１点を除き，敲打により溝を形成するものである。



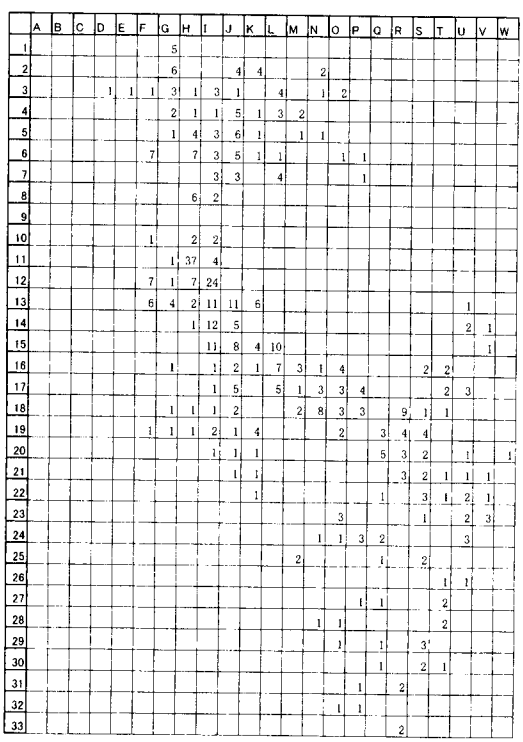

第154図　石器類の取り上げ区画の名称と位置（1/200）



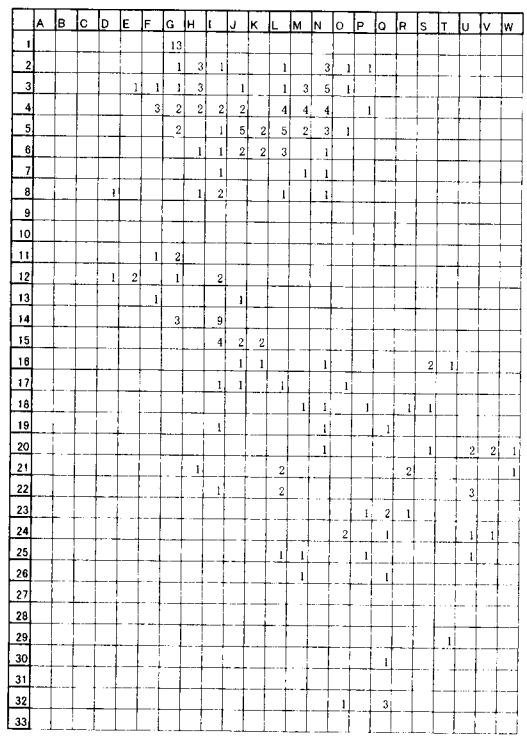

第155図　サヌカイト製石器類出土分布密度図（1/200）



金山産サヌカイト



サヌカイトⅠ



サヌカイト0

第156図　サヌカイトの種類別出土点数分布図

| 調査区 | 石材 | 石鏃 | | | | 石錐 | | | | 石匙 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 点数 | (%) | 重量(g) | (%) | 点数 | (%) | 重量(g) | (%) | 点数 | (%) | 重量(g) | (%) |
| 全体 | 全体 | 764 | | 1133.88 | | 92 | | 202.15 | | 4 | | 89.38 | |
| | 金山 | 681 | 89.1% | 1016.32 | 89.6% | 88 | 95.7% | 199.29 | 98.6% | 4 | 100% | 89.38 | 100% |
| | I | 41 | 5.4% | 73.78 | 6.5% | 3 | 3.3% | 2.03 | 1.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% |
| | O | 42 | 5.5% | 43.78 | 3.9% | 1 | 1.1% | 0.83 | 0.4% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% |
| I区 SH01 | 全体 | 162 | | 243.64 | | 36 | | 79.87 | | 0 | | 0 | |
| | 金山 | 147 | 90.7% | 220.75 | 90.6% | 34 | 94.4% | 78.28 | 98.0% | 0 | | 0 | |
| | I | 11 | 6.8% | 19.7 | 8.1% | 2 | 5.6% | 1.59 | 2.0% | 0 | | 0 | |
| | O | 4 | 2.5% | 3.19 | 1.3% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | | 0 | |
| I区 | 全体 | 524 | | 728.72 | | 47 | | 100.13 | | 4 | | 89.38 | |
| | 金山 | 472 | 90.1% | 668.19 | 91.7% | 45 | 95.7% | 98.86 | 98.7% | 4 | 100% | 89.38 | 100% |
| | I | 19 | 3.6% | 37.39 | 5.1% | 1 | 2.1% | 0.44 | 0.4% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% |
| | O | 33 | 6.3% | 23.14 | 3.2% | 1 | 2.1% | 0.83 | 0.8% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% |
| II区 | 全体 | 76 | | 155.88 | | 7 | | 13.99 | | 0 | | 0 | |
| | 金山 | 60 | 78.9% | 121.74 | 78.1% | 7 | 100.0% | 13.99 | 100.0% | 0 | | 0 | |
| | I | 11 | 14.5% | 16.69 | 10.7% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | | 0 | |
| | O | 5 | 6.6% | 17.45 | 11.2% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | | 0 | |
| III区 | 全体 | 2 | | 5.64 | | 2 | | 8.16 | | 0 | | 0 | |
| | 金山 | 2 | 100.0% | 5.64 | 100.0% | 2 | 100.0% | 8.16 | 100.0% | 0 | | 0 | |
| | I | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | | 0 | |
| | O | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | | 0 | |

| 調査区 | 石材 | スクレイパー | | | | 楔形石器 | | | | その他 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 点数 | (%) | 重量(g) | (%) | 点数 | (%) | 重量(g) | (%) | 点数 | (%) | 重量(g) | (%) |
| 全体 | 全体 | 31 | | 276.64 | | 572 | | 5436.16 | | 160 | | 1095.99 | |
| | 金山 | 29 | 93.5% | 215.52 | 77.9% | 544 | 95.1% | 5168.07 | 95.1% | 155 | 96.9% | 1057.98 | 96.5% |
| | I | 2 | 6.5% | 61.12 | 22.1% | 28 | 4.9% | 268.09 | 4.9% | 5 | 3.1% | 38.01 | 3.5% |
| | O | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% |
| I区 SH01 | 全体 | 7 | | 41.67 | | 185 | | 887.8 | | 48 | | 252.21 | |
| | 金山 | 7 | 100.0% | 41.67 | 100.0% | 179 | 96.8% | 835.25 | 94.1% | 45 | 93.8% | 245.44 | 97.3% |
| | I | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 6 | 3.2% | 52.55 | 5.9% | 3 | 6.3% | 6.77 | 2.7% |
| | O | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% |
| I区 | 全体 | 19 | | 160.14 | | 333 | | 3997.21 | | 99 | | 706.79 | |
| | 金山 | 17 | 89.5% | 99.02 | 61.8% | 328 | 98.5% | 3952.04 | 98.9% | 97 | 98.0% | 675.55 | 95.6% |
| | I | 2 | 10.5% | 61.12 | 38.2% | 5 | 1.5% | 45.17 | 1.1% | 2 | 2.0% | 31.24 | 4.4% |
| | O | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% |
| II区 | 全体 | 3 | | 49.57 | | 54 | | 551.15 | | 13 | | 136.99 | |
| | 金山 | 3 | 100.0% | 49.57 | 100.0% | 37 | 68.5% | 380.78 | 69.1% | 13 | 100.0% | 136.99 | 100.0% |
| | I | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 17 | 31.5% | 170.37 | 30.9% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% |
| | O | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% |
| III区 | 全体 | 2 | | 25.26 | | 0 | | 0 | | 0 | | 0 | |
| | 金山 | 2 | 100.0% | 25.26 | 100.0% | 0 | | 0 | | 0 | | 0 | |
| | I | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | | 0 | | 0 | | 0 | |
| | O | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | | 0 | | 0 | | 0 | |

第23表　庵の谷遺跡サヌカイト製品一覧表（1）

### （3）石器剥片の集計

第28・29表は，サヌカイト及び結晶片岩剥片の集計表である。サヌカイトⅠの剥片は，点数は全体数の3％しか占めないものの，重量では全重量の10％程度を占めている。比較的大きな剥片が出土していることを示しているのものと考えられる。サヌカイトⅠは，（4）で後述するように転石である可能性がある。転石は，石が転がるときの衝撃で内面に潜在割れが生じている可能性が高いとされ，石器石材には向いていないとされる。そのため，この石材を利用するときには比較的大きな剥片の段階で，素材として不適切であるため，廃棄されることが多かったということを出土剥片のデータは示している可能性があるのではないだろうか。

結晶片岩は，土器の胎土にかなり含まれていることに暗示されるように，岩石の産地である吉野川流域に近いこともあり，製品及び剥片の出土数はかなり多い。

### （4）石器石材の動き

庵の谷遺跡では，肉眼識別という前提の上ではあるが，多量の金山産サヌカイトの他に，産地不明のサヌカイト（サヌカイトⅠ）が製品で5％，剥片で3％程度割合（第29表）で使用されている。この産地不明の石材は，先述した大内町金毘羅山遺跡及び引田町内遺跡の調査でも，数は少ないが出土していることが判明している。今後，白鳥町域の調査報告書の作成に伴い新たな事実が提出されるであろうし，また地元に産地があることも考慮した上で，産地の特定にも目を向ける必要があろう。このサヌカイトⅠが金山産でないことが確実になるならば，弥生時代中期末から後期初頭において，金山の原産地から直線距離にして50km離れた庵の谷遺跡では，金山産サヌカイトのみの石材の動きでは説明できない状況があったといえる。

なお，このサヌカイトⅠの特徴の一つである礫面がつるつるとした円礫であることは，京都大学原子炉実験所の藁科哲男氏の教示によれば，近畿南部の

| 調査区 | 石材 | 合計 | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 点数 | (%) | 重量(g) | (%) |
| 全体 | 全体 | 1623 | | 8234.2 | |
| | 金山 | 1501 | 92.5% | 7746.56 | 94.1% |
| | I | 79 | 4.9% | 443.03 | 5.4% |
| | O | 43 | 2.6% | 44.61 | 0.5% |
| Ⅰ区 SH01 | 全体 | 438 | | 1505.19 | |
| | 金山 | 412 | 94.1% | 1421.39 | 94.4% |
| | I | 22 | 5.0% | 80.61 | 5.4% |
| | O | 4 | 0.9% | 3.19 | 0.2% |
| Ⅰ区 | 全体 | 1026 | | 5782.37 | |
| | 金山 | 963 | 93.9% | 5583.04 | 96.6% |
| | I | 29 | 2.8% | 175.36 | 3.0% |
| | O | 34 | 3.3% | 23.97 | 0.4% |
| Ⅱ区 | 全体 | 153 | | 907.58 | |
| | 金山 | 120 | 78.4% | 703.07 | 77.5% |
| | I | 28 | 18.3% | 187.06 | 20.6% |
| | O | 5 | 3.3% | 17.45 | 1.9% |
| Ⅲ区 | 全体 | 6 | | 39.06 | |
| | 金山 | 6 | 100.0% | 39.06 | 100.0% |
| | I | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% |
| | O | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% |

第24表　庵の谷遺跡サヌカイト製品一覧表（2）

| 器種 | 数量 | 重量(g) | 備考 |
|---|---|---|---|
| 太型蛤刃石斧 | 1 | 1347.45 | 不明石材 |
| 柱状片刃石斧 | 19 | 488.9 | すべて結晶片岩 |
| 扁平片刃石斧 | 9 | 106.39 | すべて結晶片岩 |
| 扁平or柱状 | 29 | 40.19 | すべて結晶片岩 |
| 磨製石鏃？ | 2 | 5.07 | すべて結晶片岩 |
| 磨製石庖丁 | 1 | 44.85 | すべて結晶片岩 |

第25表　庵の谷遺跡磨製石器一覧表

| 器種 | 数量 | 重量(g) | 石材 |
|---|---|---|---|
| 玉 | 5 | 28.6 | すべて不明石材 |
| 打製石庖丁 | 7 | 433.17 | 結晶片岩 |
| 打製石鏃？ | 1 | 2.96 | 結晶片岩 |
| 不明 | 1 | 7.97 | 結晶片岩 |
| 管玉 | 2 | 1.21 | 碧玉 |

第26表　庵の谷遺跡他石材製品集計表（磨製石器を除く）

| 器種 | 点数 | 重量(g) | 石材 |
|---|---|---|---|
| 石皿 | 4 | 7273.38 | すべて砂岩 |
| 磨石 | 1 | 458.21 | 砂岩？ |
| 敲石 | 19 | 8406.84 | 砂岩14，流紋岩？2，安山岩脈岩？2，チャート1 |
| 石錘 | 7 | 2307.12 | すべて砂岩 |

第27表　庵の谷遺跡礫石器一覧表

風化した円礫面（表面がごつごつしている）をもつものとは異なり，川や海で採取できるあまり風化の進んでいない転石の原石である可能性が高いとされる。今後は，淡路島等を含めた付近の海岸や川での原石の探索が必要である。

| 調査区名 | 金山 | | サヌカイトI | | サヌカイトO | | サヌカイト全体 | | 結晶片岩 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 点数 | 重量(g) | 点数 | 重量(g) | 点数 | 重量(g) | 点数 | 重量(g) | 点数 | 重量(g) |
| I区SH01 | 8228 | 3374.76 | 198 | 239.17 | 32 | 23.05 | 8458 | 3636.98 | 24 | 41.65 |
| I区 | 21769 | 7993.85 | 664 | 1069.21 | 248 | 602.78 | 22681 | 9665.84 | 83 | 154.6 |
| II区 | 1563 | 1505.89 | 136 | 261.96 | 8 | 7.8 | 1707 | 1775.65 | 13 | 56.36 |
| III区 | 38 | 38.9 | 1 | 1.46 | 1 | 0.21 | 40 | 40.57 | 0 | 0 |

第28表　庵の谷遺跡サヌカイト剥片等一覧表

| 石材 | 点数 | (%) | 重量(g) | (%) |
|---|---|---|---|---|
| 全体 | 32886 | | 15119.04 | |
| 金山 | 31603 | 96.1% | 12913.99 | 85.4% |
| I | 999 | 3.0% | 1571.8 | 10.4% |
| O | 289 | 0.9% | 633.84 | 4.2% |

第29表　庵の谷遺跡サヌカイト剥片集計表

# 出土遺物観察表

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | SK26 | | 粗砂多 | | | | 10YR4/2灰黄褐 | 1/8 | 上部ナデ,下部ヘラケズリ | 条痕 | |
| 2 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区 | Tr02 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 3 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | SR01機械掘削中 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 4 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | 上面精査 | SD02上層～SR03内 | 粗砂多 | | | | 2.5Y3/2黒褐 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 5 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区① | SH06 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR7/4ニブイ橙 | 1/8 | マメツ | 下半ヘラケズリ? | |
| 6 | 縄文土器 不明 | Ⅰ区① | SX02①④ | | 粗砂多 | | | | 2.5Y6/2灰黄 | 1/8 | ヘラケズリ | ナデ | 表裏不明 |
| 7 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | SH04炉2 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR7/3ニブイ黄褐 | 1/8 | ヘラケズリ | ナデ | |
| 8 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | SH04① | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 7.5YR4/3褐 | 1/8 | ナデ | 縄文 | 外面に赤色顔料 |
| 9 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区① | SH06 | | 粗砂含 | 粗砂少 | | | 2.5Y6/4ニブイ黄 | 1/8 | ナデ | 縄文 | |
| 10 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区① | SH06 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | マメツ | LR縄文 | |
| 11 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区① | SH06 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/3淡黄 | 1/8 | マメツ | RL縄文 | |
| 12 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区③ | SR01 | 上層 | 粗砂多 | 細砂少 | | | 2.5Y4/2暗灰黄 | 1/8 | ナデ | 一部ヘラミガキ | |
| 13 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区① | Tr08 No1 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y5/3黄褐 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 14 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区① | SH06 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y3/1黒褐 | 1/8 | ナデ | ナデ | |
| 15 | 縄文土器 鉢 | Ⅰ区② | SR03 | 上層 | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 5YR7/6橙 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 16 | 縄文土器 不明 | Ⅱ区① | SH06 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 7.5YR5/3ニブイ褐 | 1/8 | マメツ | ナデ | |
| 17 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | SH04-P3 | | 粗砂多 | | | | 10YR4/2灰黄褐 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 18 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | SH04① | | 粗砂多 | | | 結晶片岩粗砂含 | 7.5YR6/4ニブイ橙 | 1/8 | ナデ | ナデ | |
| 20 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区① | 清掃中 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/4浅黄 | 1/8 | ナデ | マメツ | |
| 21 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区② | SD01 | 上層 | 粗砂少 | 細砂少 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 1/8 | 不明 | 不明 | |
| 22 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | SD01 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y5/1黄灰 | 1/8 | マメツ | ヨコナデ | |
| 23 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区① | SP243 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/2灰黄 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 24 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SP063 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y4/1黄灰 | 1/8 | マメツ | ヨコナデ | |
| 25 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | SH04③ | | 粗砂多 | | | | 10YR6/4ニブイ黄橙 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 26 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | 北半部 西壁トレンチ | | 粗砂多 | | | | 10YR8/3浅黄橙 | 1/8 | マメツ | ナデ | 傾きは不確実 |
| 27 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区① | SH06(SH05東部分) | | 粗砂多 | | | | 5YR4/2灰褐 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 28 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SK33③ | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/1灰白 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 29 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SX15ベルト北 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y3/2黒褐 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 30 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区① | SH06 | | 粗砂含 | | | | 10YR8/2灰白 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 31 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区② | SR03 | 上層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y6/3ニブイ黄 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 32 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | SR02 トレンチ | | 粗砂多 | 細砂少 | | | 10YR4/2灰黄褐 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 33 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区① | SH06(SH05東部分) | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/2灰黄 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 34 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SK33③ | | 粗砂多 | | | | 7.5YR2/1黒 | 1/8 | マメツ | ナデ | |
| 35 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | 南部上面精査 | | 粗砂含 | | | | 10YR3/2黒褐 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 36 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | 上面精査(Tr08西部) | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 37 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | 上面精査 | SD02上層～SR03内 | 粗砂多 | | | | 2.5Y5/3黄褐 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 38 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区① | SH06 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | ナデ | マメツ | |
| 39 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SR03 以南上面精査 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y8/3浅黄橙 | 1/8 | ナデ | マメツ | |
| 40 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | SR01 | 上層 | 粗砂多 | | | | 2.5YR7/6橙 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 41 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | SH04① | | 粗砂含 | 粗砂少 | | | 10YR6/3ニブイ黄橙 | 1/8 | ヘラミガキ | マメツ | |

第30表　金毘羅山遺跡土器観察表（1）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 42 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | SD01 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/2灰黄 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 43 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | ST02(旧SK30) | | 粗砂多 | 細砂少 | | | 2.5Y6/1黄灰 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 44 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SP126 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR4/2灰褐 | 1/8 | マメツ | ナデ | |
| 45 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区① | SX28 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y8/3 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 46 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SX15 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/2灰黄 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 47 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区① | SX26④ | | 粗砂多 | | | | 5Y7/2灰白 | 1/8 | 条痕文 | 下半ヘラケズリ | |
| 48 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SX15 | 上層 | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 49 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | SX04④ | | 粗砂多 | | | | 10YR4/1褐灰 | 1/8 | ヘラミガキ | マメツ | |
| 50 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区① | SX28 | | 粗砂多 | | | | 10YR4/2灰黄褐 | 1/8 | ナデ | マメツ | |
| 51 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | 上面精査 | SD02上層～SR03内 | 粗砂多 | | 粗砂多 | | 7.5YR5/4ニブイ褐 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 52 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区① | SK27 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 53 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SK32④ | | 粗砂多 | 細砂少 | | | 2.5Y7/2灰黄 | 1/8 | ナデ | ナデ | |
| 54 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | 上面精査 | SD02上層～SR03内 | 粗砂多 | | | | 10YR8/2灰白 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 55 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | SR01撹乱含む | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y4/1黄灰 | 1/8 | ナデ | ナデ | |
| 56 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SH02① | | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 2.5Y8/3淡黄 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 57 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | SD01 | 下層 | 粗砂多 | | | | 10YR3/2黒褐 | 1/8 | マメツ | 下部ヘラケズリ | |
| 58 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SD01 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y4/2暗灰黄 | 1/8 | ナデ | 不明 | |
| 59 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SH02かまど周辺 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y5/2暗灰黄 | 1/8 | ケズリ状ナデ | ナデ | |
| 60 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | 北側上面精査 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y8/2灰白 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 61 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区① | SH06(SH05東部分) | | 粗砂含 | 細砂少 | | | 10YR6/3ニブイ黄橙 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 62 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | SX01 | | 粗砂多 | 細砂少 | | | 2.5Y4/3オリーブ褐 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 63 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | SX04① | | 粗砂多 | | | | 10YR4/2灰黄褐 | 1/8 | マメツ | 条痕文 | |
| 64 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区① | SX27 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR4/2灰黄褐 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 65 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | SX01 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y4/2暗灰黄 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 66 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | SD01 | | 粗砂多 | 細砂含 | 粗砂含 | | 2.5Y6/3ニブイ黄 | 1/8 | 不明 | ナデ | |
| 67 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | 上面精査 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y7/2灰黄 | 1/8 | ナデ | ナデ | |
| 68 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | SK07 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/2灰黄 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 69 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SD01 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y6/2灰黄 | 1/8 | 板ナデ後ヘラミガキ | 口縁断続的なナデ | |
| 70 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SD01 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y8/3淡黄 | 1/8 | マツメ | ヨコナデ | |
| 71 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区① | SP219 | | 細礫多 | | | | 5Y3/1オリーブ黒 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 72 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | SD01 | | 粗砂多 | | | | 5Y8/2灰白 | 1/8 | マメツ | ナデ | |
| 73 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | ST02 | | 粗砂多 | 細砂多 | | | 2.5Y3/1黒褐 | 1/8 | ナデ | ナデ | |
| 74 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | SH04④Tr08'以東 | | 粗砂多 | | | | 10YR3/1黒褐 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 75 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | 上面精査 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y6/2灰黄 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 76 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | 上面精査(Tr08西部) | | 粗砂多 | | | | 10YR6/2灰黄褐 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 77 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | 北側上面精査 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y8/3淡黄 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 78 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区① | SH06 | | 粗砂含 | | | | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | マメツ | ナデ | |
| 79 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区② | SD01 | 上層 | 粗砂多 | | | | 10YR7/3ニブイ黄橙 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 80 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区① | SH05③ | | 粗砂多 | | | | 10YR6/2灰黄褐 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 81 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SP292 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR7/2ニブイ黄橙 | 1/8 | ナデ | マメツ | |

第31表　金毘羅山遺跡土器観察表（２）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 82 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | 機械掘削及び上面精査中(SD02上層より東部) | | 粗砂多 | | | | 10YR7/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 1/8 | ﾅﾃﾞ | ﾅﾃﾞ | |
| 83 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | 上面精査 | | 粗砂多 | | | | 10YR7/2ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | |
| 84 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | 機械掘削及び上面精査中 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y8/2灰白 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | |
| 85 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | 西壁切り | | 粗砂多 | | | | 2.5Y4/1黄灰 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾅﾃﾞ | |
| 86 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SX15ベルト北 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y5/2暗灰黄 | 1/8 | ﾅﾃﾞ | ﾅﾃﾞ | |
| 87 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区① | 機械掘削及び上面精査 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | |
| 88 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | 上面精査 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | |
| 89 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SD01 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y4/1黄灰 | 1/8 | ﾅﾃﾞ | 不明 | 口唇 刻目 不確実 |
| 90 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | SH04貼り床 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y5/2暗灰黄 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | |
| 91 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SK32 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR3/2黒褐 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | 突帯以下ﾍﾗｹｽﾞﾘ | |
| 92 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区② | SR03 | | 粗砂多 | | | | 10YR8/2灰白 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | 口唇に刻目 |
| 93 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区② | SR03 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y8/3淡黄 | 1/8 | ﾍﾗﾐｶﾞｷ？ | 条痕 | |
| 94 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区② | SR03 | | 粗砂含 | | | | 7.5YR7/4ﾆﾌﾞｲ橙 | 1/8 | ﾅﾃﾞ | ﾅﾃﾞ | |
| 95 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SR03 以東上面精査 | | 粗砂多 | | | | 10YR6/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾅﾃﾞ | |
| 96 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | 北側上面精査 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/3浅黄色 | 1/8 | 不明 | ﾅﾃﾞ | |
| 97 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | 上面精査撹乱土含む | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 7.5YR3/4暗褐 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | |
| 98 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区① | SH06(SH05東部分) | | 粗砂多 | | | | 10YR6/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | |
| 99 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SX15 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y3/2黒褐 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾅﾃﾞ | |
| 100 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区① | SH06 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y5/2暗灰黄 | 1/8 | ﾅﾃﾞ | ﾅﾃﾞ | |
| 101 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SH02の畦はずし | | 粗砂多 | | | | 10YR6/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 1/8 | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 不明 | |
| 102 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SH02② | | 粗砂多 | | | | 10YR5/2灰黄褐 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | |
| 103 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区② | SR03 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y8/2灰白 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | 傾きはやや不確実 |
| 104 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | SK26 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y5/3黄褐 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | 一部ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 105 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | 側溝Tr | | 粗砂多 | | | | 2.5Y4/1黄灰 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | |
| 106 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | 南西包含層(河上層) | | 粗砂多 | 細砂少 | | | 5YR4/3ﾆﾌﾞｲ赤褐 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | |
| 107 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | 北側上面精査 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | 条痕文 | |
| 108 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | Tr08 \o5 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR4/2灰黄褐 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | |
| 109 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | 機械掘削及び上面精査 | | 粗砂多 | | | | 10YR7/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 1/8 | ﾅﾃﾞ | ﾅﾃﾞ | |
| 110 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区② | SR03 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR7/3ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 1/8 | ﾅﾃﾞ | ﾅﾃﾞ | |
| 111 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | 上面精査 | SD02上層～SR03内 | 粗砂多 | | | | 5YR5/6明赤褐 | 1/8 | ﾅﾃﾞ | ﾅﾃﾞ | |
| 112 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | Tr06 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR6/2灰黄褐 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | 条痕文 | |
| 113 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区 | 清掃中 | | 粗砂含 | | | | 2.5Y4/2暗灰黄 | 1/8 | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | ﾅﾃﾞ | |
| 114 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SX15ベルト南 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 5YR5/6明赤褐 | 1/8 | ﾅﾃﾞ | ﾅﾃﾞ | |
| 115 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | 上面精査(Tr08西部) | | 粗砂多 | | | | 7.5YR2/1黒 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾅﾃﾞ | |
| 116 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | SH04② | | 粗砂多 | | 粗砂多 | | 7.5YR4/6褐 | 1/8 | ﾅﾃﾞ | ﾅﾃﾞ | |

第32表　金毘羅山遺跡土器観察表（３）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 117 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | SH04上面精査 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/2灰黄 | 1/8 | ナデ | ナデ | 赤色顔料 |
| 118 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | SR02 トレンチ | | 粗砂多 | | | | 5Y8/2灰白 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 119 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区② | SR03 | | 粗砂多 | 細砂多 | | | 2.5Y5/4黄褐 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラケズリ | |
| 120 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | SK23 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 7.5YR5/4ニブイ褐 | 1/8 | ナデ | マメツ | |
| 121 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | 清掃中 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y5/2暗灰黄 | 1/8 | ナデ | ナデ | |
| 122 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | SR01 | 上層 | 粗砂多 | | | | 7.5YR6/6橙 | 1/8 | ナデ | ナデ | |
| 123 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂含 | | | 結晶片岩細礫含 | 10YR6/2灰黄褐 | 1/8 | ナデ | ナデ | |
| 124 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区② | SR03 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR7/4ニブイ橙 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 125 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | 機械掘削中 | | 粗砂多 | | | | 10YR4/2灰黄褐 | 1/8 | ナデ | ナデ | |
| 126 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | SP036 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y8/4淡黄 | 2/8 | マメツ | マメツ | |
| 127 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | SD01 | | 粗砂含 | | | 結晶片岩粗砂含 | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 128 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | SH03、SH04仮②はつり | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR6/3ニブイ黄橙 | 1/8 | ナデ | ナデ | |
| 129 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SH02かまど周辺 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y6/2灰黄 | 1/8 | マメツ | ナデ | |
| 130 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | SR01撹乱含む | | 粗砂多 | 細砂少 | | | 2.5Y7/1灰白 | 1/8 | ナデ | マメツ | |
| 131 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y3/1黒褐 | 1/8 | ナデ | 下半ヘラケズリ | |
| 132 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | SH04① | | 粗砂多 | | | | 10YR7/3ニブイ黄橙 | 1/8 | マメツ | 上半ナデ,下半ヘラケズリ | |
| 133 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SK32 | | 粗砂多 | | | | 5YR6/4ニブイ橙 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 134 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SK33 | | 粗砂多 | | | | 10YR5/3ニブイ黄褐 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 135 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | 南部上面精査 | | 粗砂多 | 細砂少 | | | 10YR3/2黒褐 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 136 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SP337 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y6/2灰黄 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 137 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | SH03-P3 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | 赤色粒多 | 7.5YR5/6明褐 | 1/8 | ナデ | 下半ヘラミガキ | |
| 138 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | SH04① | | 粗砂多 | | | | 10YR5/3ニブイ黄褐 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 139 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SP204 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 7.5YR5/4ニブイ褐 | 1/8 | ナデ | ナデ | |
| 140 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区③ | 機械掘削中 | | 細礫多 | | | | 5YR6/6橙 | 1/8 | ナデ | 上半条痕,下半ヘラケズリ | |
| 141 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区① | SD01 | | 粗砂多 | | | | 10YR7/1灰白 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 142 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | 機械掘削、精査中 | | 粗砂多 | | | | 10YR3/2黒褐 | 1/8 | ナデ | 条痕後ナデ | 押引き刻み目 |
| 143 | 縄文土器 底部 | Ⅱ区② | SK32 | | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 2.5YR5/6明赤褐 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 144 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区① | SH06 | | 粗砂含 | | | | 2.5Y4/2暗灰黄 | 1/8 | マメツ | ヘラミガキ | |
| 145 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区① | SH06 | | 粗砂少 | | | | 10YR8/3浅黄橙 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 146 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区② | SK33④ | | 粗砂多 | | | | 10YR4/2灰黄褐 | 1/8 | マメツ | ヘラミガキ | |
| 147 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区③ | SK07 | | 粗砂含 | 粗砂少 | | | 7.5YR3/1黒褐 | 1/8 | マメツ | ヘラミガキ | 内面沈線 |
| 148 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区① | SK24 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y4/2暗灰黄 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 149 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区② | SP309 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y8/3淡黄 | 1/8 | マメツ | 上半ヘラミガキ,下半ヘラケズリ | |
| 150 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区② | 上面精査 | | 粗砂含 | | | | 2.5Y7/4浅黄 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 151 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区③ | 北側上面精査 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR4/2灰褐 | 1/8 | ヘラミガキ | マメツ | |
| 152 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区③ | SR01 | 上層 | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 7.5YR2/2黒褐 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 153 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区② | 上面精査 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 7.5YR5/3ニブイ褐 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 154 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区② | 上面精査 | | 粗砂含 | | | | 7.5YR3/2黒褐 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 155 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区① | SH06 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 156 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区③ | SR01 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 5Y4/2灰オリーブ | 1/8 | マメツ | マメツ | |

第33表　金毘羅山遺跡土器観察表（4）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 157 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区③ | SH03、SH04仮①はつり | | 粗砂多 | | | | 2.5Y4/2暗灰黄 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 158 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区① | SD01 | | | | | 結晶片岩粗砂含 | 7.5YR5/4ニブイ褐 | 1/8 | ナデ | ヘラミガキ | |
| 159 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区② | SD01 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y5/2暗灰黄 | 1/8 | マメツ | ヘラミガキ | |
| 160 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区② | SX15ベルト北 | 下層 | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y4/2暗灰黄 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 161 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区② | SD02 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 2.5Y3/2黒褐 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 162 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区① | SR02 トレンチ | | 粗砂多 | 細砂少 | | | 7.5YR4/2灰褐 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 163 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区② | SH02の畦はずし | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR3/3暗褐 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 164 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区② | SP294 | | 粗砂少 | 細砂含 | | | 10YR3/2黒褐 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 165 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区③ | SH04貼り床 | | 粗砂含 | | | | 2.5Y3/2黒褐 | 1/8 | ヘラミガキ | マメツ | |
| 166 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区① | 機械掘削及び上面精査 | | 粗砂含 | | | | 2.5Y6/2灰黄 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 167 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区① | SH06 | | 粗砂含 | | | | 2.5Y4/2暗灰黄 | 1/8 | ヘラミガキ | マメツ | |
| 168 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区② | 上面精査 | SD02上層～SR03内 | 粗砂多 | 細砂少 | | | 7.5YR3/3暗褐 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 169 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区① | SK23 | | 粗砂含 | | | 結晶片岩粗砂含 | 2.5Y6/3ニブイ黄 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 170 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区① | SX23上清掃中 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y6/2灰黄 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 171 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区① | 南部上面精査 | | 粗砂多 | 細砂少 | 細砂少 | | 10YR4/3ニブイ黄褐 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 172 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区① | SX04① | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y3/2黒褐 | 1/8 | ヘラミガキ | 上半ヘラミガキ,下半ヘラケズリ | |
| 173 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区② | SR03 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 10YR4/2灰黄褐 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 174 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区③ | SX01 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 10YR4/2灰黄褐 | 1/8 | ヘラミガキ | 上半ヘラミガキ,下半ヘラケズリ | |
| 175 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区① | SK17 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 2.5Y4/2暗灰黄 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 176 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区① | SK23 | | 粗砂多 | 粗砂多 | | | 2.5Y3/3暗オリーブ褐 | 2/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 177 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区② | SD01埋土中(Tr03) | | 粗砂多 | 粗砂多 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | ナデ | ナデ | |
| 178 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区② | 上面精査 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 7.5YR3/3暗褐 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 179 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区③ | 機械掘削中 | | 粗砂含 | | | | 5YR4/2灰褐 | 1/8 | マメツ | ヘラミガキ | 外面赤色顔料 |
| 180 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区② | SD01 | | 粗砂含 | | | | 2.5Y3/2黒褐 | 1/8 | ナデ | ヘラミガキ | |
| 181 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区① | 機械掘削及び上面精査 | | | 細砂含 | | | 10YR4/2灰黄褐 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 182 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区② | 清掃中 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR3/4暗褐 | 1/8 | ヘラミガキ | 上部ヘラミガキ，下部ヘラケズリ後ヘラミガキ | |
| 183 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区② | SX15ベルト北 | 下層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR4/2灰黄褐 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラケズリ後ヘラミガキ | |
| 184 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区①② | SD01 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y6/2灰黄 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 185 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区② | SD01 | 上層 | 粗砂多 | 細砂少 | | | 10YR4/1褐灰 | 1/8 | ヘラミガキ | 板ナデ | |
| 186 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区③ | SP043 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR4/2灰黄褐 | 2/8 | マメツ | マメツ | 穿孔1残存。上半赤彩 |
| 187 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区② | 上面精査 | | 粗砂多 | 細砂少 | | | 2.5Y5/2暗灰黄 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 188 | 縄文土器 深鉢 | Ⅰ区② | SD01 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y3/2黒褐 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 189 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区① | SD01 | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 2.5Y5/3黄褐 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 190 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区① | SK23 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR3/1黒褐 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 191 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区① | SX26 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y4/2暗灰黄 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 192 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区① | Tr08 No5 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | 赤色粒含 | 7.5YR4/3褐 | 1/8 | 板ナデ | ヘラミガキ | |

第34表　金毘羅山遺跡土器観察表（５）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 193 | 縄文土器 底部 | Ⅱ区① | SH06 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y5/1黄灰 | 2/8 | ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾍﾗｹｽﾞﾘ | |
| 194 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区① | SH06 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR7/4ﾆﾌﾞｲ橙 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | |
| 195 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区② | SR03 以南上面精査 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 2.5Y3/2黒褐 | 2/8 | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | ﾏﾒﾂ | |
| 196 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区 | 清掃中 | | 粗砂多 | | 粗砂含 | | 2.5YR4/3ﾆﾌﾞｲ赤褐 | 1/8 | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 197 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区② | 上面精査 | SD02上層～SR03内 | 粗砂多 | 細砂少 | | | 2.5Y6/2灰黄 | 1/8 | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | ﾅﾃﾞ | |
| 198 | 縄文土器 底部 | Ⅱ区② | SK32 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 5YR7/6橙 | 1/8 | ﾅﾃﾞ | ﾅﾃﾞ | |
| 199 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区① | SH06 | | 粗砂多 | | | | 10YR6/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 1/8 | ﾅﾃﾞ | ﾅﾃﾞ | |
| 200 | 縄文土器 底部 | Ⅱ区① | SH06 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y4/1黄灰 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | |
| 201 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅱ区② | SK32 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | ﾅﾃﾞ | ﾅﾃﾞ | |
| 202 | 縄文土器 浅鉢 | Ⅰ区① | 南部上面精査 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | 不明 | 体ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 203 | 縄文土器 深鉢 | Ⅱ区② | SK06 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y8/2灰白 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | |
| 204 | 縄文土器 壺 | Ⅱ区② | SK32 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 2.5Y6/3ﾆﾌﾞｲ黄 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | |
| 205 | 縄文土器 壺 | Ⅱ区① | SX23上清掃中 | | 粗砂多 | | | | 10YR8/2灰白 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | |
| 206 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | 機械掘削及び上面精査中 | | 粗砂多 | | | | 2.5YR6/6橙 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾖｺﾅﾃﾞ | |
| 207 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SD01 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y8/3淡黄 | 3/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,頸板ﾅﾃﾞ,連続刺突文 | |
| 208 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SD01 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR6/4ﾆﾌﾞｲ橙 | 5/8 | ﾅﾃﾞ | 上半ﾅﾃﾞ,下半ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 209 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SD01 | | 粗砂多 | | | 赤色粒少 | 10YR6/3ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 6/8 | 指おさえ後ﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ・胴ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 210 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SD01 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR6/4ﾆﾌﾞｲ橙 | 2/8 | 口頸ﾖｺﾅﾃﾞ,胴下半ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 上半ﾖｺﾅﾃﾞ,下半ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 211 | 弥生土器 水差し | Ⅰ区② | SD01埋土中(Tr03) | | 粗砂多 | | | | 5YR6/8橙 | 6/8 | 胴板ﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴上半ﾊｹﾒ・胴下半ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 212 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区② | SD01 | 上層 | 粗砂含 | | | 赤色粒多 | 2.5YR6/8橙 | 1/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口頸ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 213 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SD01 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y6/2灰黄 | 1/8 | 口縁ﾊｹﾒ,胴板ﾅﾃﾞ | 胴ﾊｹﾒ | |
| 214 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SD01 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 7.5YR6/3ﾆﾌﾞｲ褐 | 7/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴下半ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴上半ﾀﾀｷﾒ後ﾊｹﾒ・胴下半ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 貝殻押引文 |
| 215 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SD01 | | 粗砂多 | | | | 10YR6/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 3/8 | 口頸ﾖｺﾅﾃﾞ,胴下部ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口頸ﾖｺﾅﾃﾞ,胴下部ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 216 | 弥生土器 台付鉢 | Ⅰ区② | SD01 | 上層 | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 2.5Y7/1灰白 | 3/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,底板ﾅﾃﾞ脚ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,以下ﾍﾗﾐｶﾞｷ,脚端ﾖｺﾅﾃﾞ | 円形浮文3個1組 |
| 217 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SD01 | | 粗砂多 | | | | 10YR8/2灰白 | 6/8 | ﾏﾒﾂ | 不明 | |
| 225 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区③ | SH03Ⅰ区南西隅上面はつり | | 粗砂多 | 細砂少 | | | 7.5YR7/6橙 | 1/8 | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | ﾏﾒﾂ | |
| 226 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③ | SH03Ⅰ区南西隅上面はつり | | 粗砂多 | 細砂含 | | 赤色粒含 | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | 口頸ﾍﾗﾐｶﾞｷ,胴ﾅﾃﾞ | 口縁ﾊｹﾒ後ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 227 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③ | SH03仮① | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y4/2暗灰黄 | 1/8 | 口縁ﾊｹﾒ後ﾅﾃﾞ,体ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 口縁ﾊｹﾒ後ﾖｺﾅﾃﾞ,体ﾊｹﾒ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 228 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③ | SH04④Tr08'以東 | | 粗砂少 | | | 結晶片岩粗砂多 | 5YR6/6橙 | 3/8 | ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾖｺﾅﾃﾞ | |

第35表　金毘羅山遺跡土器観察表（6）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 229 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③ | SH04① | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 3/8 | 口縁ヨコナデ,頸ヘラミガキ,胴板ナデ | 口縁ヨコナデ,頸～胴ヘラミガキ | |
| 230 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③ | SH04④Tr08'以東 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/4浅黄 | 1/8 | マメツ | 型離れ | |
| 231 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③ | SH04④Tr08'以東 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 2.5Y5/4黄褐 | 2/8 | ハケメ | マメツ | |
| 232 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③ | SH04① | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 5YR6/8橙 | 1/8 | ハケメ後ナデ | ヘラミガキ | 径やや不確実 |
| 233 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③ | SH04① | | 粗砂含 | | | | 10YR8/4浅黄橙 | 1/8 | 不明 | 板ナデ | |
| 234 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③ | SH04④Tr08'以東 | | 粗砂多 | | | | 5YR6/6橙 | 4/8 | 口縁ヨコナデ,他ハケメ | 口縁ヨコナデ,他ハケメ | |
| 235 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③ | SH04④ | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/3浅黄 | 6/8 | マメツ | マメツ | |
| 236 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③ | SH04① | | 粗砂多 | | | | 2.5YR5/8明赤褐 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 237 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区③ | SH04-P1 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5YR4/6赤褐 | 1/8 | ハケメ | ヘラミガキ | |
| 238 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区③ | SH04③ | | 粗砂多 | | | 結晶片岩、赤色粒を含む | 5YR7/6橙 | 1/8 | マメツ | ヘラミガキ | |
| 250 | 弥生土器 壺 | Ⅱ区① | SK23 | | 粗砂多 | | | | 10YR7/6明黄褐 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,頸ハケメ | 口縁ヨコナデ,頸ハケメ | |
| 251 | 弥生土器 甕 | Ⅱ区① | SK23 | | 細礫多 | 粗砂多 | | 赤色粒含 | 5YR6/6橙 | 3/8 | 胴・板ナデ | 胴・板ナデ後下半ヘラミガキ | |
| 252 | 弥生土器 甕 | Ⅱ区② | SK32② | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/3浅黄 | 7/8 | 胴ハケメ | 胴タタキメ,底ヘラケズリ | |
| 253 | 弥生土器 甕 | Ⅱ区② | SK32① | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 5YR6/6橙 | 6/8 | 胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 257 | 弥生土器 壺 | Ⅱ区② | ST02(旧SK30) | | 粗砂多 | | | | 2.5Y8/4淡黄 | 6/8 | 胴ハケメ | 胴タタキメ後ハケメ,底面ヘラケズリ | |
| 258 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SX04 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 1/8 | 指おさえ後板ナデ | － | |
| 259 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SX04 | | 粗砂含 | | | | 7.5YR6/6橙 | 4/8 | 板ナデ | タタキ後ナデ | |
| 260 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SX04 | | 粗砂多 | | | | 10YR5/3ニブイ黄褐 | 1/8 | ハケメ | 不明 | |
| 261 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SX07 | | 粗砂多 | 粗砂多 | 細砂少 | | 7.5YR6/8橙 | 6/8 | 指おさえ | マメツ | |
| 262 | 弥生土器 壺 | Ⅱ区① | SX27 | | 細礫多 | | | | 5YR7/8橙 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 263 | 弥生土器 底部 | Ⅱ区① | SX27 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR6/6明黄褐 | 7/8 | マメツ | マメツ | |
| 264 | 弥生土器 鉢 | Ⅱ区① | SX27 | | 粗砂多 | | | | 5YR5/8明赤褐 | 1/8 | ハケメ | マメツ | |
| 265 | 弥生土器 高杯 | Ⅱ区① | SX27 | | 粗砂多 | 粗砂多 | 粗砂含 | 赤色粒含 | 10YR5/6黄褐 | 2/8 | ヨコナデ | ヨコナデ | |
| 266 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③ | SD02 | | 粗砂少 | 粗砂含 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 7/8 | 口縁ヘラミガキ,頸板ナデ | 口縁ヨコナデ,頸～胴ヘラミガキ | |
| 267 | 弥生土器 壺 | Ⅱ区① | SD02 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 2/8 | ヘラミガキ | 口縁ヨコナデ,以下ヘラミガキ | |
| 268 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SD02 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | 赤色粒多 | 10YR7/6明黄褐 | 3/8 | 口縁ヨコナデ,頸ハケメ | 口縁ヨコナデ,頸～胴ハケメ | |
| 269 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SD02 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | 赤色粒多 | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 6/8 | ハケメ後底部ナデ | ハケメ | |
| 270 | 弥生土器 壺 | Ⅱ区① | SD02 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 10YR7/3ニブイ黄橙 | 1/8 | 口縁ヨコナデ | 口縁ヨコナデ,頸ハケメ後ヨコナデ | |
| 271 | 弥生土器 壺 | Ⅱ区② | SD02 | | 粗砂多 | | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 6/8 | ハケメ | ハケメ | |
| 272 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SD02 | | 粗砂少 | 細砂少 | 粗砂多 | | 10YR6/4ニブイ黄橙 | 2/8 | 指おさえ後ハケメ | 口縁ヨコナデ,頸ハケメ | |
| 273 | 弥生土器 壺 | Ⅱ区② | SD02 中央ベルト | | 細礫多 | | | | 7.5YR7/6橙 | 2/8 | ハケメ | ハケメ後ヘラミガキ | 高さは不確実 |
| 274 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SD02 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR7/6橙 | 7/8 | 上半ハケメ後ナデ・下半ハケメ | ハケメ | |
| 275 | 弥生土器 壺 | Ⅱ区② | SD02 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR7/8黄橙 | 3/8 | 口縁ヨコナデ・以下ハケメ後ナデ | 口縁ヨコナデ,以下ハケメ後まばらなヘラミガキ | |
| 276 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SD02 | | 粗砂多 | | | | 2.5YR5/8明赤褐 | 5/8 | 胴板ナデ | 口縁ヨコナデ,胴ヘラミガキ | |

第36表　金毘羅山遺跡土器観察表（７）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 277 | 弥生土器 壺 | II区② | SD02 中央ベルト | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 5/8 | ケズリ状板ナデ | 胴～底ハケメ | |
| 278 | 弥生土器 壺 | II区① | SD02 | | 細礫多 | | | 赤色粒多 | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 5/8 | ナデ | ハケメ | |
| 279 | 弥生土器 底部 | I区③ | SD02 | | 粗砂含 | | | | 10YR6/4ニブイ黄橙 | 3/8 | ナデ | ナデ | |
| 280 | 弥生土器 壺 | I区③ | SD02 | | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 10YR8/6黄橙 | 5/8 | ナデ | ハケメ | |
| 281 | 弥生土器 壺 | I区③ | SD02 | | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 7.5YR7/6橙 | 3/8 | ハケメ後下半ナデ | ハケメ | 外底面にカヤ状の圧痕。 |
| 282 | 弥生土器 甕 | II区② | SD02 中央ベルト | | 粗砂多 | | | | 7.5YR6/4ニブイ橙 | 4/8 | 胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | 上下合成図のため、高さ不確実 |
| 283 | 弥生土器 甕 | I区① | SD02 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/4浅黄 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 284 | 弥生土器 甕 | I区③ | SD02 | | 粗砂多 | 細砂少 | | | 2.5YR6/6橙 | 3/8 | 口縁ヨコナデ,胴ナデ後一部ハケメ | 口縁ヨコナデ,胴タタキメ後ハケメ | |
| 285 | 弥生土器 甕 | II区② | SD02 中央ベルト | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10R5/6赤 | 2/8 | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ後下半ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴タタキメ後ハケメ | |
| 286 | 弥生土器 甕 | I区① | SD02 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR6/6橙 | 3/8 | 口縁ハケメ,胴ハケメ後ナデ | 口縁ハケメ,胴タタキメ後ハケメ | |
| 287 | 弥生土器 甕 | II区② | SD02 中央ベルト | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 7.5YR6/6橙 | 5/8 | 胴ヘラケズリ,底ヘラケズリ後ナデ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | 底に木の葉の圧痕 |
| 288 | 弥生土器 甕 | I区① | SD02 | | 粗砂多 | | | | 5YR6/6橙 | 2/8 | 口縁ヨコナデ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ後上部ヨコナデ | |
| 289 | 弥生土器 甕 | I区① | SD02 | | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 7.5YR6/6橙 | 2/8 | ハケメ | 口縁ヨコナデ,胴タタキメ後ハケメ | |
| 290 | 弥生土器 甕 | I区③ | SD02 | | 粗砂多 | | | | 10YR7/6明黄褐 | 1/8 | 頸ハケメ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 291 | 弥生土器 甕 | II区② | SD02 中央ベルト | | 粗砂多 | | | | 7.5YR7/6橙 | 6/8 | 口縁ヨコナデ,胴上半ハケメ・下半ナデ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 292 | 弥生土器 甕 | I区① | SD02 | | 粗砂少 | 細砂含 | 粗砂多 | | 7.5YR6/6橙 | 3/8 | 口縁ヨコナデ,胴上半指おさえ・下半ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ後下半ヘラミガキ | |
| 293 | 弥生土器 甕 | I区① | SD02 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y5/3黄褐 | 6/8 | ハケメ後上半ナデ | ハケメ | 底に木の葉の圧痕 |
| 294 | 弥生土器 甑 | I区③ | SD02 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 5YR6/6橙 | 6/8 | 口縁板ナデ,体ハケメ | 上半ハケメ,下半ヘラケズリ | |
| 295 | 弥生土器 甑 | I区① | SD02 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 10YR7/6明黄褐 | 3/8 | マメツ | ハケメ | |
| 296 | 弥生土器 甑 | II区① | SD02 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 4/8 | 上半ナデ,下半ヘラケズリ | タタキメ | |
| 297 | 弥生土器 鉢 | I区③ | SD02 | | 粗砂多 | | | | 5YR5/8明赤褐 | 8/8 | 指ナデ | 指ナデ | |
| 298 | 弥生土器 鉢 | I区① | SD02 | | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 5YR6/8橙 | 8/8 | 板ナデ | 型離れ | |
| 299 | 弥生土器 鉢 | I区① | SD02 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 2.5YR6/8橙 | 7/8 | マメツ | 口縁ヨコナデ,型離れ | |
| 300 | 弥生土器 鉢 | II区② | SD02 | | 粗砂多 | | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 3/8 | 一部ハケメ | タタキメ後一部ハケメ | 高さ不確実 |
| 301 | 弥生土器 鉢 | II区② | SD02 中央ベルト | | 粗砂多 | | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 3/8 | ハケメ | タタキメ | |
| 302 | 弥生土器 鉢 | I区① | SD02 | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 3/8 | 板ナデ | 型離れ | |
| 303 | 弥生土器 鉢 | II区② | SD02 中央ベルト | | 粗砂多 | | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 4/8 | マメツ | 型離れ | |
| 304 | 弥生土器 鉢 | I区③ | SD02 | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 2.5Y8/4淡黄 | 7/8 | ハケメ | 型離れ,口縁ヨコナデ | 底面木の葉の圧痕 |
| 305 | 弥生土器 鉢 | I区① | SD02 | | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 7.5YR7/6橙 | 7/8 | ハケメ | 型離れ | |
| 306 | 弥生土器 鉢 | I区① | SD02 | | 粗砂多 | | | | 2.5YR4/6赤褐 | 8/8 | ナデ | 型離れ | |
| 307 | 弥生土器 鉢 | II区② | SD02 中央ベルト | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/4浅黄 | 3/8 | ナデ | 口縁ヨコナデ,口縁以下底面までヘラケズリ | |
| 308 | 弥生土器 鉢 | I区③ | SD02 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 5YR6/6橙 | 1/8 | ナデ | 口縁ヨコナデ | |
| 309 | 弥生土器 鉢 | I区① | SD02 | | 細礫多 | 粗砂少 | | | 2.5Y6/3ニブイ黄 | 3/8 | ヘラケズリ後下半ナデ | ハケメ | |

第37表　金毘羅山遺跡土器観察表（8）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 310 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SD02 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR6/6橙 | 2/8 | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | ﾊｹﾒ後ﾍﾗｹｽﾞﾘ | |
| 311 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SD02 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 10YR7/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 1/8 | ﾅﾃﾞ | ﾏﾒﾂ | |
| 312 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③ | SD02 | | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 10YR8/4浅黄橙 | 1/8 | ﾅﾃﾞ | 板ﾅﾃﾞ | |
| 313 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③ | SD02 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR6/8橙 | 2/8 | ﾅﾃﾞ | 指おさえ | |
| 314 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③ | SD02 | | 細礫多 | 粗砂多 | | 赤色粒多 | 7.5YR6/6橙 | 7/8 | 口縁ﾊｹﾒ,体ﾅﾃﾞ | 体ﾊｹﾒ | |
| 315 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区③ | SD02 | | 粗砂多 | | | | 5YR6/6橙 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | わずかに赤色顔料残存 |
| 316 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区③ | SD02 | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 7.5YR7/6橙 | 1/8 | ﾅﾃﾞ | ﾏﾒﾂ | |
| 317 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区③ | SD02 | | 粗砂含 | 粗砂少 | 粗砂含 | | 10YR6/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 1/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,体ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,体ﾍﾗｹｽﾞﾘ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 318 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区③ | SD02 | | 粗砂多 | | | | 5YR7/6橙 | 4/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | 透孔4 |
| 319 | 弥生土器 高杯 | Ⅱ区② | SD02 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR7/6橙 | 4/8 | 板ﾅﾃﾞ | ﾊｹﾒ後ﾅﾃﾞ | 透孔4 |
| 320 | 弥生土器 高杯 | Ⅱ区② | SD02 中央ベルト | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 4/8 | 上半ﾅﾃﾞ,下半ﾊｹﾒ | 上半ﾊｹﾒ,下半ﾖｺﾅﾃﾞ | 透孔2個1組で3組 |
| 321 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区③ | SD02 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR7/6橙 | 4/8 | 杯ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 杯ﾊｹﾒ,脚ﾊｹﾒ・端ﾖｺﾅﾃﾞ | 孔2残(推定4) |
| 322 | 弥生土器 蓋 | Ⅰ区① | SD02 | | 粗砂多 | 細砂含 | | 赤色粒少 | 7.5YR6/6橙 | 7/8 | 上半板ﾅﾃﾞ,下半ﾊｹﾒ後ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾊｹﾒ後端部ﾖｺﾅﾃﾞ | |
| 323 | 土師器 皿 | Ⅱ区① | SD02 | | | | | 細砂含 | 2.5YR5/8明赤褐 | 1/8 | 斜格子暗文 | ﾖｺﾅﾃﾞ | |
| 324 | 土師器 壺 | Ⅱ区① | SD02 | | 粗砂多 | | | | 10YR7/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 4/8 | ﾏﾒﾂ | ﾊｹﾒ後ﾅﾃﾞ | |
| 325 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂含 | | | | 2.5Y8/2灰白 | 7/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾅﾃﾞ | |
| 326 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂少 | 粗砂含 | | | 7.5YR7/4ﾆﾌﾞｲ橙 | 1/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,頸ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,頸ﾊｹﾒ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 327 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 細砂少 | | 赤色粒含 | 10YR8/4浅黄橙 | 3/8 | 下半ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾀﾀｷﾒ | |
| 328 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③ | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 2.5YR5/8明赤褐 | 3/8 | 上半ﾊｹﾒ,下半指おさえ | ﾊｹﾒ | |
| 329 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂含 | 細砂含 | | | 10YR6/3ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 7/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,頸ﾅﾃﾞ,胴指おさえ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,頸～胴ﾊｹﾒ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 330 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR2/1黒 | 3/8 | 頸ﾍﾗﾐｶﾞｷ,胴上半板ﾅﾃﾞ・下半ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 331 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂少 | 細砂含 | 粗砂多 | | 10YR5/3ﾆﾌﾞｲ黄褐 | 1/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,頸指おさえ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ, 頸ﾊｹﾒ | |
| 332 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂少 | 細砂多 | 細砂多 | | 10YR6/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 5/8 | 口縁ﾍﾗﾐｶﾞｷ,胴上半指おさえ・下半ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾊｹﾒ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 同一個体かどうかは不確実 |
| 333 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂少 | 粗砂含 | | | 7.5Y7/6黄 | 1/8 | ﾊｹﾒ | ﾀﾀｷ後ﾊｹﾒ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 334 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③ | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR5/3ﾆﾌﾞｲ黄褐 | 6/8 | 板ﾅﾃﾞ | 板ﾅﾃﾞ | |
| 335 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01 | 上層 | 粗砂多 | 細砂多 | | | 10YR6/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 3/8 | ﾊｹﾒ | ﾀﾀｷﾒ後ﾊｹﾒ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 336 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | | | | 5YR7/4ﾆﾌﾞｲ橙 | 5/8 | 板ﾅﾃﾞ | ﾊｹﾒ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 337 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR4/2灰黄褐 | 5/8 | 口縁ﾊｹﾒ,胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 338 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 7.5YR6/6橙 | 2/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴上半ﾖｺﾅﾃﾞ・下半ﾊｹﾒ | |
| 339 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂含 | 細砂含 | | | 10YR7/6明黄褐 | 2/8 | 口縁ﾊｹﾒ,胴指おさえ | 胴ﾊｹﾒ | |

第38表　金毘羅山遺跡土器観察表（９）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 340 | 弥生土器 甕 | I区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂含 | 細砂少 | | | 7.5YR4/4褐 | 3/8 | 口縁ヨコナデ,胴上半ハケ・下半ナデ | 口縁ハケ後ヨコナデ,胴上半タタキ・下半ハケ | |
| 341 | 弥生土器 甕 | I区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂含 | 粗砂含 | | | 2.5Y6/2灰黄 | 2/8 | ハケ | 口縁ハケ,胴タタキ | |
| 342 | 弥生土器 甕 | I区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR3/2黒褐 | 7/8 | ハケ | 口縁ハケ,胴タタキ | ゆがみ著しく左外形は不確実 |
| 343 | 弥生土器 甕 | I区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂少 | 粗砂少 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 2/8 | 胴板ナデ | 胴上部ヨコナデ,以下板ナデ | |
| 344 | 弥生土器 甕 | I区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 8/8 | 板ナデ | 胴板ナデ | |
| 345 | 弥生土器 甕 | I区① | SR01 | 上層 | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 2.5Y5/3黄褐 | 4/8 | 口縁ヨコナデ,胴板ナデ | 口頸ヨコナデ,胴上半板ナデ・下半タタキ | |
| 346 | 弥生土器 甕 | I区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂含 | 粗砂少 | | | 10YR5/2灰黄褐 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,胴板ナデ後ハケ | 口縁ナデ・胴ハケ | |
| 347 | 弥生土器 甕 | I区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR7/3ニブイ黄橙 | 2/8 | 口縁ハケ後ヨコナデ | 口縁ヨコナデ,胴ハケ | |
| 348 | 弥生土器 甕 | I区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y6/4ニブイ黄 | 2/8 | ヘラケズリ | ハケ,底面ナデ | |
| 349 | 弥生土器 甕 | I区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 5/8 | 口縁ヨコナデ,胴上半板ナデ・下半ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴タタキ後板ナデ | |
| 350 | 弥生土器 甕 | I区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂含 | | | | 2.5Y6/3ニブイ黄 | 7/8 | 板ナデ | タタキ後板ナデ | |
| 351 | 弥生土器 甕 | I区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂含 | 細砂含 | | | 2.5Y6/2灰黄 | 5/8 | 上半指おさえ,下半板ナデ | タタキ後上半ハケ | |
| 352 | 弥生土器 甕 | I区① | SR01 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y6/2灰黄 | 6/8 | 口縁ハケ後ヨコナデ,胴上半指おさえ・下半ハケ後ヘラケズリ | 口縁ハケ後ヨコナデ,胴タタキ後ハケ | |
| 353 | 弥生土器 甕 | I区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | | | | 10YR6/4ニブイ黄橙 | 5/8 | 口縁ハケ, 胴上半板ナデ・下半ヘラケズリ | 口縁ハケ,胴タタキ後ハケ | |
| 354 | 弥生土器 甕 | I区① | SR01シルト層中土器溜まり | | 粗砂多 | 粗砂多 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 7/8 | 口縁ハケ,胴ハケ後板ナデ後ナデ | 胴タタキ後ハケ | |
| 355 | 弥生土器 甕 | I区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 5YR5/3ニブイ赤褐 | 5/8 | ハケ後底部ナデ | 口縁ハケ,胴タタキ後ハケ,底面タタキ | |
| 356 | 弥生土器 甕 | I区① | SR01 | 上層 | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/3浅黄 | 6/8 | ハケ後ナデ | タタキ後ハケ | |
| 357 | 弥生土器 甕 | I区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 10YR6/4ニブイ黄橙 | 5/8 | 口縁ヨコナデ,胴ハケ | 口縁ハケ後ヨコナデ,胴タタキ後ハケ後下半板ナデ | |
| 358 | 弥生土器 甕 | I区① | SR01シルト層中土器溜まり | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 6/8 | 口縁ヨコナデ,胴ハケ | 口縁ヨコナデ,胴タタキ後ハケ後下半ヘラミガキ | |
| 359 | 弥生土器 甕 | I区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR3/3暗褐 | 2/8 | マメツ | 口縁ヨコナデ,胴タタキ後ハケ後ナデ | |
| 360 | 弥生土器 甕 | I区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂含 | 細砂含 | 粗砂多 | | 10YR5/3ニブイ黄褐 | 3/8 | 口縁ヨコナデ,胴指おさえ後下半ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴ヘラミガキ | |
| 361 | 弥生土器 甕 | I区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂少 | 細砂多 | 細砂多 | | 7.5YR5/4ニブイ褐 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,胴上半指おさえ・下半ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴ハケ | |
| 362 | 弥生土器 鉢 | I区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂含 | | | | 5YR6/6橙 | 4/8 | ナデ後ハケ | 底一部ヘラミガキ | |
| 363 | 弥生土器 鉢 | I区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 5YR7/6橙 | 6/8 | ナデ | 型離れ後ナデ | 穿孔4 |
| 364 | 弥生土器 鉢 | I区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 5/8 | ハケ後ナデ | 型離れ | |

第39表　金毘羅山遺跡土器観察表（10）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 365 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | | 細砂含 | | | 7.5YR6/6橙 | 5/8 | 板ナデ | 型離れ後ナデ | |
| 366 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 8/8 | ハケメ後ナデ | 口縁ヨコナデ,以下板ナデ | |
| 367 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂含 | 粗砂含 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 6/8 | 板ナデ | 型離れ | |
| 368 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/4浅黄 | 7/8 | 板ナデ | 型離れ後ナデ | |
| 369 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂含 | 粗砂少 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 5/8 | ハケメ後ヘラミガキ | ハケメ | |
| 370 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 7.5YR6/4ニブイ橙 | 7/8 | 板ナデ | 口縁ヨコナデ,胴型離れ | |
| 371 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 7.5YR7/6橙 | 6/8 | 板ナデ | 剥落 | |
| 372 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 細砂少 | | | 7.5YR7/6橙 | 7/8 | 板ナデ | 指おさえ | |
| 373 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 7.5YR7/6橙 | 5/8 | 板ナデ | 底指おさえ | |
| 374 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 7/8 | 口縁ハケメ後ヨコナデ,胴ナデ | 口縁ハケメ後ヨコナデ,胴ハケメ後ヘラミガキ | |
| 375 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 7.5YR6/6橙 | 3/8 | ハケメ後ナデ | ハケメ | |
| 376 | 弥生土器 甑 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 5Y6/1灰 | 2/8 | ハケメ後板ナデ | ハケメ | 焼成後穿孔 |
| 377 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂含 | | | | 10YR8/4浅黄橙 | 7/8 | 板ナデ | 口縁指おさえ,体型離れ | |
| 378 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂含 | 細砂含 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 2/8 | ハケメ後ヘラミガキ | ヘラケズリ | |
| 379 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 4/8 | ナデ | タタキメ後ハケメ | |
| 380 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR6/4ニブイ黄橙 | 4/8 | マメツ | タタキ後ハケメ | |
| 381 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 7.5YR7/4ニブイ橙 | 4/8 | 杯ナデ,脚ハケメ後ナデ | ハケメ | |
| 382 | 弥生土器 蓋 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 2.5Y6/2灰黄 | 6/8 | 端ヨコナデ, 他ナデ | タタキメ後ハケメ後上半ナデ | 11孔残存(推定11か12) |
| 383 | 弥生土器 底部 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 7.5YR6/6橙 | 4/8 | ハケメ後ナデ | ハケメ | |
| 384 | 弥生土器 底部 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 細砂少 | | | 2.5Y6/3ニブイ黄 | 3/8 | ハケメ後板ナデ | ハケメ後板ナデ | |
| 385 | 弥生土器 底部 | Ⅰ区① | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y4/2暗灰黄 | 3/8 | ハケメ | 下半ヘラケズリ後ヘラミガキ | |
| 386 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01 | 上層 | 粗砂含 | 細砂含 | | | 5YR5/6明赤褐 | 3/8 | 口縁ハケメ後ヘラミガキ,頸ヘラミガキ | ハケメ後ヘラミガキ | |
| 387 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01 | 上層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 7.5YR7/8黄橙 | 1/8 | マメツ | ヨコナデ | 口縁半截竹管文 |
| 388 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01 | 上層 | 粗砂多 | | | | 5YR6/8橙 | 5/8 | 頸ヘラミガキ,胴ハケメ | 頸ヘラミガキ,胴タタキメ後ハケメ後ヘラミガキ | |
| 389 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01 | 上層 | 粗砂含 | 細砂含 | | | 5YR7/6橙 | 1/8 | 口縁ヨコナデ | 口縁ヨコナデ,胴タタキメ | |
| 390 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01 | 上層 | 粗砂少 | 細砂含 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 3/8 | 板ナデ | ヘラミガキ | |
| 391 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③ | SR01 | 上層 | 粗砂少 | 細砂少 | | | 5YR7/6橙 | 1/8 | 口縁ナデ,胴ヘラケズリ | 口縁ハケメ, 胴ヘラミガキ | |
| 392 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③ | SR01 | 上層 | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 5/8 | 口縁ヨコナデ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴板ナデ | |
| 393 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01 | 上層 | 粗砂含 | 粗砂少 | | | 2.5Y4/2暗灰黄 | 3/8 | 板ナデ | 板ナデ | |
| 394 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01 | 上層 | 粗砂含 | 細砂含 | | | 7.5YR6/6橙 | 1/8 | 口縁ハケメ後ヨコナデ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 395 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③ | SR01 | 上層 | 粗砂多 | | | | 5YR7/4ニブイ橙 | 7/8 | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 396 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01 | 上層 | 粗砂含 | 粗砂多 | | | 10YR5/2灰黄褐 | 3/8 | ハケメ後下半ナデ | ハケメ後底板ナデ | |

第40表　金毘羅山遺跡土器観察表（11）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 397 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③ | SR01 | 上層 | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 2.5Y6/3ﾆﾌﾞｲ黄 | 6/8 | 口縁ハケメ,胴ヘラケズリ | 口縁端ハケメ,胴タタキ後ハケメ | |
| 398 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③ | SR01 | 上層 | 粗砂少 | 細砂含 | | | 5Y8/1灰白 | 1/8 | 口縁ハケメ,胴ヘラケズリ | タタキメ後ハケメ | |
| 399 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01 | 上層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 3/8 | 口縁ハケメ後ヨコナデ,胴ハケメ | 口縁ヨコナデ,胴タタキメ後ハケメ | |
| 400 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③ | SR01 | 上層 | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR7/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 3/8 | 板ナデ | 胴タタキメ後ハケメ | |
| 401 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③ | SR01 | 上層 | 粗砂多 | | | | 2.5Y5/2暗灰黄 | 4/8 | 口縁ハケメ,胴ヘラケズリ | 口縁ハケメ,胴タタキメ後ハケメ | |
| 402 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01 | 上層 | 粗砂含 | 細砂多 | 粗砂多 | | 10YR6/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,胴上半指おさえ・下半ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴下半ヘラミガキ | |
| 403 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01 | 上層 | 粗砂少 | 細砂多 | 細砂含 | | 5YR5/6明赤褐 | 2/8 | 口縁ヨコナデ,胴上半指おさえ・下半ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴下半ハケメ後ヘラミガキ | |
| 404 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01 | 上層 | 粗砂少 | 粗砂多 | 粗砂多 | | 5YR5/6明赤褐 | 3/8 | 上半指おさえ,下半ヘラケズリ | ハケメ後下半ヘラミガキ底面ヘラミガキ | |
| 405 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③ | SR01 | 上層 | 細礫多 | 細砂含 | 細砂含 | | 5YR6/6橙 | 5/8 | 上半指おさえ,下半ヘラケズリ | ハケメ後下半ヘラミガキ | |
| 406 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01 | 上層 | 粗砂含 | 細砂含 | | | 2.5Y5/4黄褐 | 2/8 | 板ナデ | 型離れ | |
| 407 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01 | 上層 | 粗砂含 | 細砂含 | | | 2.5Y6/4ﾆﾌﾞｲ黄 | 1/8 | ハケメ | 型離れ | |
| 408 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01 | 上層 | 粗砂多 | 細砂少 | | | 10YR6/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 2/8 | 板ナデ | ヘラケズリ | |
| 409 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③ | SR01 | | 粗砂少 | 細砂含 | | | 2.5Y6/2灰黄 | 1/8 | 板ナデ | 型離れ後荒いハケメ | |
| 410 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③ | SR01 | 上層 | 粗砂少 | 粗砂含 | | | 7.5YR7/6橙 | 5/8 | ハケメ | 型離れ | |
| 411 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③ | SR01 | 上層 | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR7/6明黄褐 | 7/8 | 板ナデ | 型離れ後ナデ | |
| 412 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③ | SR01 | 上層 | 粗砂含 | | | | 10YR7/6明黄褐 | 8/8 | 板ナデ | 型離れ | 底面カヤ状圧痕 |
| 413 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01 | 上層 | 粗砂含 | 細砂含 | | | 5YR5/6明赤褐 | 1/8 | 板ナデ | 不明 | |
| 414 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③ | SR01 | 上層 | 粗砂多 | 細砂含 | | 赤色粒含 | 2.5YR6/6橙 | 6/8 | ハケメ | ハケメ | |
| 415 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③ | SR01 | 上層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 5YR6/6橙 | 7/8 | ハケメ | タタキメ | |
| 416 | 弥生土器 底部 | Ⅰ区① | SR01 | 上層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 3/8 | ナデ | タタキメ後ハケメ後ヘラケズリ | |
| 417 | 弥生土器 高杯 | Ⅱ区② | SR01(旧SR02) | 上層 | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 5YR5/6明赤褐 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 418 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区③ | SR01 | 上層 | 粗砂少 | 細砂多 | 粗砂含 | | 7.5YR5/4ﾆﾌﾞｲ褐 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,底ヘラミガキ | 口縁ヨコナデ,底ヘラケズリ後分割ヘラミガキ | |
| 419 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区① | SR01 | 上層 | 粗砂含 | 細砂含 | | | 10YR7/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 2/8 | ヘラミガキ | 上半ハケメ後ヘラミガキ,下半ヘラケズリ後ヘラミガキ | 616と同一個体か |
| 420 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区③ | SR01 | 上層 | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR7/6明黄褐 | 7/8 | 杯ヘラミガキ,脚下半ヨコナデ後ヘラミガキ | ハケメ後ヘラミガキ | 3孔 |
| 421 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区③ | SR01 | 上層 | 粗砂含 | 細砂含 | | | 10YR6/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 1/8 | ヨコナデ | 板ナデ後ヘラミガキ | 1孔残存 |
| 422 | 弥生土器 高坏 | Ⅰ区③ | SR01 | 上層 | 粗砂含 | 細砂含 | | | 2.5YR5/6明赤褐 | 3/8 | 脚部ヨコナデ | 脚上半ハケメ・下半ヘラミガキ,端ヨコナデ | 孔3残存(推定4)。半截竹管による刺突文 |
| 423 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区① | SR01 | 上層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 6/8 | 杯ヘラミガキ,脚下半ハケメ,脚端ヨコナデ | ハケメ後脚端ヨコナデ | 6孔(2孔1組) |
| 424 | 土師器 壺 | Ⅱ区② | SR01(旧SR02) | 上層 | 粗砂含 | 細砂含 | | | 5YR6/6橙 | 3/8 | ナデ | ナデ | |
| 425 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01 | | 粗砂多 | | | | 10YR6/6明黄褐 | 1/8 | 不明 | ハケメ | |
| 426 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③ | SR01北肩部完掘 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR4/2灰黄褐 | 2/8 | 板ナデ | 板ナデ後ヨコナデ | |

第41表　金毘羅山遺跡土器観察表（12）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 427 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③ | SR01 | 北肩砂層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 5YR6/8橙 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,頸板ナデ | ヨコナデ | |
| 428 | 弥生土器 壺 | Ⅱ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/4浅黄 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 429 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③ | SR01 | | 粗砂少 | 細砂含 | | | 10YR2/2黒褐 | 2/8 | 口縁ヨコナデ,頸ナデ | 口縁ヨコナデ,頸ハケメ後ヨコナデ | |
| 430 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5YR5/6明赤褐 | 4/8 | 口縁ヨコナデ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ | |
| 431 | 弥生土器 壺口縁部 | Ⅰ区③ | SR01北肩部完掘 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 7.5YR6/6橙 | 2/8 | 口縁ヨコナデ,頸～胴ナデ | 口縁ヨコナデ,頸ヘラミガキ,胴板ナデ後ヘラミガキ | |
| 432 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 細砂多 | | | 7.5YR6/6橙 | 2/8 | ヘラミガキ | 口縁ヨコナデ,頸ハケメ胴ヘラミガキ | |
| 433 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR7/3ニブイ黄橙 | 8/8 | 口縁ヨコナデ,頸ハケメ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,頸～胴上半ハケメ後板ナデ・胴下半タタキメ後ハケ | |
| 434 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③ | SR01 | | 粗砂多 | | | | 10YR7/3ニブイ黄橙 | 5/8 | 口縁ヨコナデ後ヘラミガキ,頸ハケメ,胴上半指おさえ・下半ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,頸～胴ハケメ後ヘラミガキ | |
| 435 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 7.5YR7/6橙 | 3/8 | 口縁ヨコナデ,頸ハケメ,胴ナデ後ヘラケズリ | 頸～胴ハケメ | |
| 436 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 7.5YR7/6橙 | 1/8 | マメツ | 頸ハケメ | |
| 437 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③ | SR01北肩部完掘 | | 粗砂含 | | | | 7.5YR8/6浅黄橙 | 5/8 | 口縁ヨコナデ,頸～胴ハケメ | 口縁ヨコナデ,頸ハケメ,胴タタキメ後ハケメ | |
| 438 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR6/6明黄褐 | 2/8 | 口縁ヨコナデ,頸ハケメ | 口縁ヨコナデ,端板ナデ,頸ハケメ後ヘラミガ | |
| 439 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 5YR6/8橙 | 2/8 | 口縁ヨコナデ | 頸ハケメ | 頸胴境連続刺突文 |
| 440 | 弥生土器 壺 | Ⅱ区① | SR01機械掘削 | 上位 | 粗砂多 | | | | 10YR5/4ニブイ黄褐 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 441 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂含 | 細砂含 | 細砂多 | | 7.5YR5/4ニブイ赤褐 | 1/8 | ヨコナデ | ヨコナデ | |
| 442 | 弥生土器 壺 | Ⅱ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂多 | | 結晶片岩細礫多 | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 2/8 | ヨコナデ | ヨコナデ | |
| 443 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 3/8 | 頸ヘラミガキ,胴ナデ | ハケメ後ヘラミガキ | |
| 444 | 弥生土器 剥 | Ⅰ区① | SR01 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 2/8 | 不明 | ヘラミガキ | 頸刺突文 |
| 445 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂含 | 細砂含 | | 結晶片岩粗砂含 | 7.5YR6/6橙 | 2/8 | マメツ | マメツ | |
| 446 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 5YR6/6橙 | - | 頸ハケメ後ヘラミガキ胴ナデ | 頸上部ハケメ後ヘラミガキ他ヘラミガキ | |
| 447 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③ | SR01 | | 粗砂含 | | | | 10YR8/3浅黄橙 | 8/8 | 指おさえ後上部ヨコナデ | ハケメ後上部ヨコナデ | |
| 448 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01機械掘削中 | | 粗砂含 | 細砂少 | | 赤色粒多 | 2.5Y7/4浅黄 | 2/8 | 指おさえ | ハケメ後一部ナデ | |
| 449 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 10YR7/6明黄褐 | 3/8 | 口縁ヨコナデ | 頸～胴板ナデ | |
| 450 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂含 | | | | 5YR6/6橙 | 2/8 | ハケメ | 頸ハケメ後上端ヨコナデ,胴タタキメ後ハケメ | |
| 451 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 5/8 | 頸ハケメ後ナデ,胴下半ハケメ | 頸ハケメ,胴ハケメ後ヘラミガキ | |
| 452 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01 | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 7.5YR7/6橙 | 2/8 | ハケメ後ナデ,一部ヘラミガキ | ハケメ後口縁ヨコナデ | |

第42表　金毘羅山遺跡土器観察表（13）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 453 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂含 | 粗砂少 | | | 5YR7/8橙 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,頸ハケメ | 口縁ヨコナデ,頸ハケメ | 径やや不確実 |
| 454 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 10YR6/4ニブイ黄橙 | 2/8 | 口縁ヨコナデ,胴指おさえ後ナデ | 口縁ヨコナデ,頸ハケメ,胴ハケメ後ナデ | |
| 455 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | 赤色粒多 | 10YR5/4ニブイ黄褐 | 1/8 | 指おさえ | ハケメ | |
| 456 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③ | SR01 | 北肩砂層 | 粗砂多 | 細砂少 | | | 7.5YR7/6橙 | 1/8 | ナデ | ハケメ後ヘラミガキ | 径はやや不確実 |
| 457 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5YR6/6橙 | 4/8 | 口縁ハケメ後ヨコナデ | 口縁ヨコナデ,頸ハケメ | |
| 458 | 弥生土器 壺 | Ⅱ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 7.5YR8/4浅黄橙 | 7/8 | 口縁ヘラミガキ,頸～胴ナデ | 口縁ヨコナデ,頸～胴ヘラミガキ | |
| 459 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01撹乱含む | | 粗砂含 | | | | 2.5YR6/8橙 | 1/8 | ハケメ,ヘラミガキ | ハケメ | |
| 460 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂少 | 粗砂多 | | | 7.5YR3/2黒褐 | 2/8 | 上半指おさえ,底ヘラケズリ | ハケメ後ヘラミガキ | |
| 461 | 弥生土器 底部 | Ⅰ区① | SR01機械掘削中 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR6/4ニブイ橙 | 7/8 | ケズリ状ナデ | ナデ | |
| 462 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 細礫多 | | | | 2.5Y7/4浅黄 | 6/8 | 指おさえ | 板ナデ | |
| 463 | 弥生土器 壺 | Ⅱ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 7.5YR4/2灰褐 | 5/8 | 板ナデ | 板ナデ | |
| 464 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③ | SR01北肩部完掘 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 5YR7/6橙 | 6/8 | ヘラミガキ | タタキメ後ヘラミガキ,底面ヘラケズリ後ナデ | |
| 465 | 弥生土器 底部 | Ⅰ区③ | SR01 | | 粗砂多 | | | | 10YR6/4ニブイ黄橙 | 6/8 | ハケメ後ナデ | ハケメ後ヘラミガキ,底面ヘラミガキ | |
| 466 | 弥生土器 壺 | Ⅱ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 4/8 | ヘラミガキ | ハケメ後ヘラミガキ | |
| 467 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/3浅黄 | 3/8 | 指おさえ後ナデ | ハケメ | |
| 468 | 弥生土器 底部 | Ⅰ区① | SR01 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR7/4ニブイ橙 | 2/8 | マメツ | タタキメ後ヘラミガキ | |
| 469 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01撹乱含む | | 粗砂含 | 細砂多 | | | 7.5YR7/4ニブイ橙 | 7/8 | 板ナデ | 底ナデ | |
| 470 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③ | SR01土器溜まり | シルト層 | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 7.5YR7/6橙 | 2/8 | 胴板ナデ | 胴板ナデ | |
| 471 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂含 | 粗砂少 | | | 10YR6/6明黄褐 | 2/8 | 口縁ナデ,胴板ナデ | 口縁板ナデ,胴タタキメ後板ナデ | |
| 472 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 2.5Y6/4ニブイ黄 | 3/8 | 板ナデ | 板ナデ | |
| 473 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂多 | | | 2.5Y7/2灰黄 | 4/8 | 胴ナデ | 胴タタキメ後ナデ | |
| 474 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂少 | | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 2/8 | 口縁ヨコナデ,胴板ナデ | 口縁ヨコナデ,胴下半板ナデ | |
| 475 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③ | SR01北肩部完掘 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 10YR5/2灰黄褐 | 4/8 | 口縁ヨコナデ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴下半板ナデ | |
| 476 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③ | SR01 | 上層 | 粗砂含 | 細砂含 | | | 7.5YR7/6橙 | 3/8 | 口縁ヨコナデ,胴板ナデ | 口縁ヨコナデ,胴タタキメ後板ナデ | |
| 477 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③ | SR01 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 7.5YR8/4浅黄橙 | 8/8 | 口縁ヨコナデ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴板ナデ | |
| 478 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 7.5YR6/6橙 | 4/8 | 口縁ヨコナデ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴板ナデ | |
| 479 | 弥生土器 甕 | Ⅱ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR8/6浅黄橙 | 3/8 | 口縁ヨコナデ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴板ナデ | |
| 480 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③ | SR01 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 4/8 | 胴指おさえ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 481 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 2.5Y6/1黄灰 | 3/8 | ハケメ | 口縁ヨコナデ,胴タタキメ後ハケメ | |
| 482 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③ | SR01 | 北肩砂層 | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/4浅黄 | 1/8 | 口縁板ナデ,胴指おさえ | 胴ハケメ | |

第43表　金毘羅山遺跡土器観察表（14）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 483 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③ | SR01 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | 赤色粒含 | 7.5YR7/4ﾆﾌﾞｲ橙 | 6/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 頸ﾍﾗﾐｶﾞｷ状ﾅﾃﾞ,胴ﾊｹﾒ | |
| 484 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 5YR6/8明赤褐 | 2/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾊｹﾒ後ﾖｺﾅﾃﾞ | |
| 485 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 2/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾊｹﾒ後ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾊｹﾒ | |
| 486 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 7.5YR6/6橙 | 3/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾊｹﾒ | |
| 487 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 5Y6/2灰ｵﾘｰﾌﾞ | 3/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾊｹﾒ | |
| 488 | 弥生土器 甕 | Ⅱ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 7.5YR7/4ﾆﾌﾞｲ橙 | 2/8 | 口縁ﾊｹﾒ,胴指おさえ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾊｹﾒ | |
| 489 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③ | SR01 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 7.5YR6/6橙 | 1/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴指おさえ後ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾊｹﾒ | 490と同一個体か |
| 490 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③ | SR01 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR7/6橙 | 1/8 | 胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾏﾒﾂ | 489と同一個体か |
| 491 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SD01 | | 粗砂多 | 粗砂多 | | | 7.5YR6/4ﾆﾌﾞｲ橙 | 1/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴上半指おさえ後ﾅﾃﾞ・下半ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾊｹﾒ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 492 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 2.5Y8/4淡黄 | 1/8 | 口縁ﾊｹﾒ,胴指おさえ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾊｹﾒ | |
| 493 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 10YR6/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 2/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾊｹﾒ | |
| 494 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 7.5YR6/6橙 | 2/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ｹｽﾞﾘ状ﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾊｹﾒ後ﾖｺﾅﾃﾞ | |
| 495 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR6/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 3/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴指おさえ後ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾊｹﾒ後ﾖｺﾅﾃﾞ | |
| 496 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂含 | 粗砂少 | | | 10YR7/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 6/8 | 口縁部ﾖｺﾅﾃﾞ,ﾊｹﾒ後ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾊｹﾒ | |
| 497 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR6/4ﾆﾌﾞｲ橙 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾀﾀｷﾒ後ﾊｹﾒ | |
| 498 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③ | SR01 | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 1/8 | 胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾀﾀｷﾒ後ﾊｹﾒ | |
| 499 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂含 | 粗砂少 | | | 5YR6/6橙 | 1/8 | 口縁ﾊｹﾒ後ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ後ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾀﾀｷﾒ後胴ﾊｹﾒ | |
| 500 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR7/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 3/8 | 口縁ﾊｹﾒ,胴上半指おさえ | ﾀﾀｷﾒ後ﾊｹﾒ | |
| 501 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂含 | 粗砂少 | | | 2.5Y5/2暗灰黄 | 1/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾊｹﾒ後ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾀﾀｷﾒ後ﾊｹﾒ | |
| 502 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR7/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 2/8 | 口縁ﾊｹﾒ,胴板ﾅﾃﾞ | 胴ﾀﾀｷﾒ後ﾊｹﾒ | |
| 503 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01(SX02南北ベルト南部) | | 粗砂多 | | | | 2.5Y5/4黄褐 | 2/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾀﾀｷﾒ後ﾊｹﾒ | |
| 504 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR6/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 7/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴板ﾅﾃﾞ | 口縁ﾊｹﾒ後ﾖｺﾅﾃﾞ,胴上半ﾀﾀｷﾒ後板ﾅﾃﾞ・下半ﾀﾀｷﾒ後ﾊｹﾒ | |
| 505 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01 | | 細礫多 | | | | 5YR7/6橙 | 5/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁端ﾖｺﾅﾃﾞ,以下ﾀﾀｷﾒ後板ﾅﾃﾞ | |
| 506 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③ | SR01 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 7.5YR6/6橙 | 1/8 | 口縁ﾅﾃﾞ,胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁ﾅﾃﾞ,胴ﾀﾀｷ後板ﾅﾃﾞ | |
| 507 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂含 | | 赤色粒少 | 2.5Y6/3ﾆﾌﾞｲ黄 | 3/8 | 口頸ﾊｹﾒ,胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾀﾀｷﾒ後一部ﾊｹﾒ | |

第44表　金毘羅山遺跡土器観察表（15）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 508 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 細砂少 | | | 2.5YR6/6橙 | 1/8 | マメツ | 口縁ヨコナデ，胴タタキメ | |
| 509 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 7.5YR6/6橙 | 2/8 | 口縁ハケメ,胴ヘラケズリ | 口縁ハケメ,胴タタキメ | |
| 510 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂少 | | | 7.5YR6/6橙 | 2/8 | 口縁ヨコナデ,以下マメツ | 口縁ヨコナデ,胴タタキ | |
| 511 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 7.5YR6/4ﾆﾌﾞｲ橙 | 3/8 | 口縁ハケメ,胴ヘラケズリ | 口縁ハケメ,胴タタキメ | |
| 512 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂多 | | | 2.5Y5/2暗灰黄 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴ヘラミガキ | |
| 513 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂含 | 粗砂少 | | | 10YR8/6黄橙 | 5/8 | ハケメ | ヘラミガキ | |
| 514 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂少 | 細砂含 | | | 7.5YR6/6橙 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,胴指おさえ | ヨコナデ | |
| 515 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | | | 赤色粒少 | 5YR7/8橙 | 1/8 | 胴ヘラケズリ | 胴ハケメ | |
| 516 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01撹乱含む | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 10YR5/4ﾆﾌﾞｲ黄褐 | 1/8 | 口縁ヨコナデ | 口縁ヨコナデ,胴ナデ | 外面すす付着 |
| 517 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂含 | 細砂含 | 細砂含 | | 7.5YR5/4ﾆﾌﾞｲ褐 | 2/8 | 口縁ヨコナデ,胴指おさえ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 518 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 粗砂多 | 細砂含 | | 5YR5/6明赤褐 | 4/8 | 口縁ヨコナデ,胴指おさえ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 519 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③ | SR01上面精査 | | 細砂含 | 細砂含 | 粗砂多 | | 2.5Y6/4ﾆﾌﾞｲ黄 | 4/8 | 口縁ヨコナデ,胴指おさえ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 520 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 粗砂含 | 粗砂少 | 赤色粒含 | 5YR6/6橙 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,頸ハケメ,胴上半指おさえ・下半ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴上半ハケメ・下半ヘラミガキ | |
| 521 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂含 | 細砂含 | 細砂含 | | 5YR6/6橙 | 2/8 | 口縁ヨコナデ,頸ハケメ,胴指おさえ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ後ヨコナデ | |
| 522 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂含 | 細砂含 | 細砂含 | | 10YR6/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 2/8 | 口頸ヨコナデ,胴上半指おさえ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ後上部ヨコナデ | |
| 523 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂含 | 粗砂含 | 細砂多 | | 5YR5/6明赤褐 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,胴上半指おさえ・下半ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴タタキメ後ハケメ後下半ヘラミガキ | |
| 524 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③ | SR01 | | 粗砂多 | 粗砂少 | 粗砂多 | | 7.5YR6/6橙 | 3/8 | 口縁ヨコナデ,胴上半指おさえ・胴下半ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴上半ハケメ・胴下半ヘラミガキ | |
| 525 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③ | SR01(Tr05 37層) | | 粗砂多 | 粗砂多 | 粗砂多 | | 10YR6/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 6/8 | 口縁ヨコナデ,胴上半指おさえ・下半ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ後下半ヘラミガキ | |
| 526 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 5YR6/6橙 | 3/8 | 上半指おさえ,下半ヘラケズリ | ハケメ後下半ヘラミガキ | |
| 527 | 弥生土器 底部 | Ⅰ区① | SR01 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR6/6橙 | 3/8 | 板ナデ | ハケメ | |
| 528 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5YR7/4淡赤橙 | 6/8 | ヘラケズリ | ハケメ | |
| 529 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | | | | 10YR7/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 4/8 | ヘラケズリ | ミガキ状ハケメ,底面ハケメ | |
| 530 | 弥生土器 底部 | Ⅰ区③ | SR01 | | 粗砂多 | | | | 10YR7/3ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 5/8 | 板ナデ | タタキメ後ハケメ | |
| 531 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 10YR5/2灰黄褐 | 4/8 | マメツ | マメツ | |
| 532 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01 | | 粗砂多 | 細砂少 | | | 2.5Y6/2灰黄 | 4/8 | 板ナデ | タタキメ後ハケメ | |
| 533 | 弥生土器 底部 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 10YR7/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 6/8 | ケズリ状ナデ | タタキメ後ハケメ | |
| 534 | 弥生土器 底部 | Ⅱ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR6/4ﾆﾌﾞｲ橙 | 4/8 | マメツ | マメツ | |
| 535 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 7.5YR6/4ﾆﾌﾞｲ橙 | 3/8 | 板ナデ | ハケメ後ヘラミガキ | |

第45表　金毘羅山遺跡土器観察表（16）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 536 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y7/2灰黄 | 3/8 | ハケメ後板ナデ | タタキメ後ハケメ後ヘラミガキ底面ヘラミガキ | |
| 537 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 5YR6/8橙 | 1/8 | ハケメ後ナデ | 口縁指おさえ,体型離れ | 径はやや不確実 |
| 538 | 弥生土器 杯 | Ⅰ区③ | SR01 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 2/8 | 板ナデ | ナデ | |
| 539 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③ | SR01(SH02掘り込み部清掃中) | | 粗砂少 | 細砂含 | | | 2.5Y6/3ニブイ黄 | 2/8 | 板ナデ後上半ヘラミガキ | 型離れ後ナデ | |
| 540 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂含 | | | | 5YR6/8橙 | 2/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 541 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③ | SR01 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 10YR8/4浅黄橙 | 3/8 | ナデ | タタキ後ナデ | |
| 542 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 粗砂多 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 2/8 | 下半ハケメ,上半ナデ | タタキメ | |
| 543 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y6/4ニブイ黄 | 6/8 | 板ナデ | ハケメ | |
| 544 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 5YR6/6橙 | 8/8 | 板ナデ | 不明 | |
| 545 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③ | SR01 | | 粗砂含 | 粗砂含 | | | 7.5YR6/6橙 | 1/8 | ハケメ | タタキメ | |
| 546 | 弥生土器 鉢 | Ⅱ区① | SR01機械掘削 | 上位 | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 1/8 | ハケメ | 上半荒い板ナデ,下半ヘラケズリ | 径やや不確実 |
| 547 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/4浅黄 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,体ハケメ後板ナデ | ハケメ,板ナデ | |
| 548 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③ | SR01上面精査 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y6/4ニブイ黄 | 3/8 | 板ナデ | 型離れ | |
| 549 | 弥生土器 鉢 | Ⅱ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂少 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 7/8 | ハケメ後下半ナデ | タタキメ,型離れ | |
| 550 | 弥生土器 鉢 | Ⅱ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂含 | 粗砂含 | | | 10YR7/6明黄褐 | 2/8 | 板ナデ | 底タタキメ | |
| 551 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 4/8 | 口縁ヨコナデ,体ナデ後ヘラミガキ | 口縁ヨコナデ,体型離れ後ヘラミガキ,底ヘラケズリ | |
| 552 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01機械掘削中 | | 粗砂含 | 細砂少 | | | 2.5Y5/3黄褐 | 1/8 | 板ナデ | ケズリ状板ナデ | |
| 553 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 7.5YR7/6橙 | 4/8 | 口縁ハケメ,体上半板ナデ・下半ヘラケズリ | マメツ | |
| 554 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂少 | | | | 7.5YR7/6橙 | 3/8 | 板ナデ | 型離れ後タタキ | |
| 555 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | | | | 5YR7/6橙 | 2/8 | ハケメ後ナデ | タタキ | |
| 556 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01撹乱含む | | 粗砂含 | | | | 7.5YR5/8明褐 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,体ハケメ後下半板ナデ | 不明 | |
| 557 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 7.5YR5/6明褐 | 1/8 | ナデ | 体タタキメ | |
| 558 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂少 | 粗砂含 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 1/8 | ナデ後ヘラミガキ | 口縁ヨコナデ,体型離れ後ヘラミガキ | |
| 559 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 5YR6/8橙 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,体ヘラケズリ後ヘラミガキ | 口縁ヨコナデ,体ヘラミガキ | |
| 560 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 2.5Y6/4ニブイ黄 | 5/8 | 口縁ヨコナデ,体ハケメ | 口縁ヨコナデ,体タタキメ後ハケメ | |
| 561 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR8/4浅黄橙 | 2/8 | 口縁ヨコナデ | 口縁ヨコナデ,体型離れ後下部ヘラミガキ | |
| 562 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 5YR6/6橙 | 1/8 | ハケメ後板ナデ | ハケメ後一部ヘラミガキ | |

第46表　金毘羅山遺跡土器観察表（17）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 563 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂少 | | | | 5YR6/6橙 | 1/8 | ヘラミガキ | 口縁ヨコナデ | |
| 564 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③ | SR01 | | 粗砂多 | | | | 5YR7/6橙 | 4/8 | 胴ハケメ | 口縁～体上半タタキメ・体下半ハケメ後ヘラミガキ | |
| 565 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③ | SR01 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 4/8 | ナデ後ヘラミガキ,底ヘラケズリ | タタキメ後ハケメ後ヘラミガキ | |
| 566 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 2/8 | ヘラミガキ | ハケメ後ヘラミガキ | |
| 567 | 弥生土器 鉢 | Ⅱ区① | SR01機械掘削 | 上位 | 粗砂多 | 細砂少 | | | 7.5YR6/4ニブイ橙 | 1/8 | マメツ | ハケメ | |
| 568 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂含 | | | | 2.5Y8/4淡黄 | 2/8 | 胴板ナデ | 胴ハケメ | |
| 569 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂少 | | | | 2.5YR5/8明赤褐 | 7/8 | ヘラミガキ | 口縁ヨコナデ,体ハケメ後ヘラミガキ | |
| 570 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | | | | 5YR5/8明赤褐 | 1/8 | ナデ | 板ナデ | |
| 571 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 5Y7/3浅黄 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 572 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂多 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 7/8 | 口縁ヨコナデ,体上半板ナデ・下半ナデ | 口縁ヨコナデ | |
| 573 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | | | | 10YR8/4浅黄橙 | 1/8 | ヘラミガキ | ヘラミガキ | |
| 574 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01 | | 粗砂多 | | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 3/8 | 口縁ヨコナデ | マメツ | |
| 575 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂少 | 粗砂含 | | | 2.5Y4/2暗灰黄 | 1/8 | ヨコナデ | 口縁ヨコナデ,体ハケメ後ヨコナデ | 径やや不確実 |
| 576 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 7.5YR6/6橙 | 1/8 | マメツ | 口縁ヨコナデ,体ハケメ | |
| 577 | 弥生土器 鉢 | Ⅱ区① | SR01機械掘削 | 上位 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR7/6明黄褐 | 7/8 | 板ナデ | 型離れ後ナデ | |
| 578 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂含 | | | | 2.5Y7/4浅黄 | 5/8 | 板ナデ | 体型離れ,底ナデ | |
| 579 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 7.5YR6/4ニブイ橙 | 6/8 | ナデ | ハケメ | |
| 580 | 弥生土器 鉢 | Ⅱ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 7.5YR6/6橙 | 4/8 | ハケメ | タタキメ | |
| 581 | 弥生土器 底部 | Ⅱ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR8/4浅黄 | 6/8 | 板ナデ | タタキメ後ハケメ | |
| 582 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂含 | 粗砂含 | | | 2.5Y8/4淡黄 | 2/8 | 板ナデ | 不明 | |
| 583 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 粗砂多 | | 赤色粒多 | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 5/8 | ハケメ後ナデ | タタキ | |
| 584 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 7.5YR6/4ニブイ橙 | 3/8 | マメツ | タタキメ後ハケメ | |
| 585 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR4/1褐灰 | 4/8 | ナデ | ヘラケズリ | |
| 586 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 7.5YR6/6橙 | 1/8 | 板ナデ | 板ナデ | |
| 587 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01 | | 粗砂含 | | | | 2.5Y7/2灰黄 | 6/8 | ハケメ後ナデ | 不明 | |
| 588 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01(SX02南北ベルト南部) | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y6/3ニブイ黄 | 2/8 | 指おさえ | 型離れ | |
| 589 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 2/8 | ナデ | 底面ヘラケズリ後ナデ | |
| 590 | 弥生土器 甑 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 10YR7/3ニブイ黄橙 | 3/8 | ナデ | ナデ | |
| 591 | 弥生土器 甑 | Ⅱ区① | SR01機械掘削 | 上位 | 粗砂多 | 細砂少 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 3/8 | ハケメ | 指おさえ | |
| 592 | 弥生土器 甑 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR7/6明黄褐 | 2/8 | ハケメ | タタキメ | 孔4残(推定5)。高さ不確実 |

第47表　金毘羅山遺跡土器観察表（18）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 593 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | ﾊｹﾒ後ﾅﾃﾞ | ﾀﾀｷﾒ後ﾅﾃﾞ | |
| 594 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SR01同一個体 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y8/2灰白 | 7/8 | ﾊｹﾒ後ﾍﾗｹｽﾞﾘ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | ﾀﾀｷﾒ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 595 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区③ | SR01 | 北肩砂層 | 粗砂含 | 細砂含 | | | 10YR4/2灰黄褐 | 1/8 | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | ﾅﾃﾞ | |
| 596 | 弥生土器 高坏 | Ⅰ区① | SR01 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 7.5YR7/4ﾆﾌﾞｲ橙 | 6/8 | 口縁ﾊｹﾒ後ﾖｺﾅﾃﾞ,底ﾊｹﾒ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ,脚下半ﾊｹﾒ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,底ﾊｹﾒ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ,脚上半板ﾅﾃﾞ・下半ﾊｹﾒ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 5孔 |
| 597 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR7/4ﾆﾌﾞｲ黄褐 | 2/8 | ﾖｺﾅﾃﾞ後ﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,底ﾍﾗｹｽﾞﾘ後ﾊｹﾒ | |
| 598 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区③ | Tr08、05 | SR01-38層 | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 7.5YR8/6浅黄橙 | 5/8 | 杯ﾍﾗﾐｶﾞｷ,脚下半ﾊｹﾒ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ,杯底ﾍﾗﾐｶﾞｷ,脚ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 5孔 |
| 599 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 5Y7/2灰白 | 1/8 | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 600 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区① | SR01 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 7.5YR8/8黄橙 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | |
| 601 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区③ | SR01 | | 粗砂少 | | | | 10YR8/3浅黄橙 | 1/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ | |
| 602 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区① | SR01 | | 粗砂多 | 細砂含 | | 赤色粒含 | 7.5YR7/6橙 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | 体ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 603 | 弥生土器 高杯 | Ⅱ区① | SR01機械掘削 | 上位 | 粗砂少 | | | | 10YR6/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 1/8 | ﾊｹﾒ後ﾅﾃﾞ | ﾊｹﾒ | 径やや不確実 |
| 604 | 弥生土器 高杯 | Ⅱ区① | SR01機械掘削 | | 細礫含 | | | | 2.5Y8/2灰白 | 4/8 | 杯板ﾅﾃﾞ,脚下半ﾊｹﾒ | 杯ﾀﾀｷ後ﾊｹﾒ,脚ﾊｹﾒ | |
| 605 | 弥生土器 高坏 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂少 | 細砂多 | | | 7.5YR7/6橙 | 5/8 | 脚下半ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾊｹﾒ後ﾅﾃﾞ | |
| 606 | 弥生土器 高杯 | Ⅱ区① | SR01機械掘削 | 上位 | 粗砂含 | 細砂含 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 8/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | |
| 607 | 弥生土器 高杯 | Ⅱ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 5YR5/8明赤褐 | 1/8 | ﾖｺﾅﾃﾞ | 不明 | |
| 608 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 2/8 | 下半ﾊｹﾒ,板ﾅﾃﾞ | ﾊｹﾒ | |
| 609 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/4浅黄 | 7/8 | 杯ﾊｹﾒ | 上半ﾅﾃﾞ,下半ﾊｹﾒ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 610 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区① | SR01機械掘削中 | | 粗砂多 | | | | 5YR6/6橙 | 3/8 | 杯ﾍﾗﾐｶﾞｷ,脚指おさえ | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 孔3残存(推定4) |
| 611 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR7/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 4/8 | 脚端ﾖｺﾅﾃﾞ | 脚端ﾖｺﾅﾃﾞ,ﾊｹﾒ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 6孔 |
| 612 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y6/3ﾆﾌﾞｲ黄 | 5/8 | 下半ﾊｹﾒ | 上半ﾍﾗﾐｶﾞｷ,下半ﾊｹﾒ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ(剥落) | 3孔 |
| 613 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 5YR6/6橙 | 1/8 | ﾍﾗﾐｶﾞｷ,端ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 1孔残存 |
| 614 | 弥生土器 高杯脚 | Ⅰ区③ | SR01 | 北肩砂層 | 粗砂含 | 細砂含 | | | 10YR7/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 1/8 | 板ﾅﾃﾞ後端ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾊｹﾒ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 615 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | | | | 7.5YR6/4ﾆﾌﾞｲ橙 | 1/8 | ﾊｹﾒ後端ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾀﾀｷﾒ後ﾊｹﾒ | 孔の大きさ不明。1孔のみ残存 |
| 616 | 弥生土器 高坏 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | | | | 10YR7/3ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 1/8 | ﾊｹﾒ | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 419と同一個体か径やや不確実 |
| 617 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 7.5YR7/6 | 6/8 | 杯ﾍﾗﾐｶﾞｷ,脚下半ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 8孔 |
| 618 | 弥生土器 高坏 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | | | | 7.5YR6/6橙 | 3/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ,杯ﾊｹﾒ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ,杯ﾍﾗﾐｶﾞｷ,脚ﾊｹﾒ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |

第48表　金毘羅山遺跡土器観察表（19）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 619 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂含 | | 粗砂含 | | 7.5YR4/4褐 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,底ヘラミガキ | 口縁ヨコナデ,底ヘラケズリ後ヘラミガキ | |
| 620 | 弥生土器 高杯 | Ⅱ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 粗砂多 | 粗砂多 | 赤色粒多 | 10YR6/4ニブイ黄橙 | 7/8 | 脚ヘラケズリ | 杯分割ヘラミガキ,脚ヘラミガキ | 1孔残存 |
| 621 | 弥生土器 蓋 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 6/8 | ハケメ | ハケメ | 6孔 |
| 622 | 弥生土器 蓋 | Ⅰ区③ | SR01 | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 10YR3/1黒褐 | 4/8 | ハケメ後ヘラケズリ | ハケメ後ヘラミガキ | 孔2残存(推定5) |
| 623 | 弥生土器 蓋 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 10YR6/4ニブイ黄橙 | 5/8 | 上半ナデ・下半板ナデ | ヘラケズリ後ヘラミガキ,端部型離れ | 孔5 |
| 624 | 弥生土器 蓋 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 5/8 | ハケメ後ナデ | ハケメ | |
| 625 | 弥生土器 器台 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 7.5YR6/6橙 | 7/8 | 口縁ヘラミガキ,体指おさえ,脚ハケメ後ヘラミガキ | ハケメ後ヘラミガキ | 連続押引文 |
| 626 | 弥生土器 器台 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 2/8 | ナデ | ハケメ後ヘラミガキ | |
| 627 | 製塩土器 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂少 | 細砂含 | 細砂多 | | 2.5Y5/3黄褐 | 5/8 | ハケメ後ナデ | ヘラケズリ | |
| 628 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区③ | SR01 | 北肩砂層 | 粗砂含 | 細砂少 | | | 10YR8/3浅黄橙 | 1/8 | ヨコナデ | ヨコナデ | |
| 629 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 1/8 | ヘラミガキ | 口縁ヨコナデ | |
| 630 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区① | SR01撹乱含む | | 粗砂多 | | | | 2.5Y8/2灰白 | 4/8 | 杯部不明,脚ヘラケズリ | 杯下半ケズリ状板ナデ | 孔10 |
| 631 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SR01機械掘削 | | 粗砂少 | 粗砂多 | 粗砂多 | | 5YR5/6明赤褐 | 1/8 | ヨコナデ | ヨコナデ | 径やや不確実 |
| 632 | 土師器 甕 | Ⅰ区① | SR01撹乱含む | | 粗砂多 | 粗砂多 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 2/8 | 口縁ヨコナデ,胴板ナデ | 口縁ヨコナデ,胴タタキメ後ヘラミガキ | |
| 633 | 土師器 鉢 | Ⅰ区① | SR01 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 7.5YR6/6橙 | 2/8 | 口縁指おさえ,体ハケメ | 口縁指おさえ,体ハケメ | |
| 634 | 土師器 高杯 | Ⅱ区② | SR01 | | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 7.5YR7/8黄橙 | 3/8 | 杯ハケメ,脚ヘラケズリ | マメツ | |
| 635 | 土師器 高杯 | Ⅱ区② | SR01(旧SR02) | 上層 | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 10R5/6赤 | 2/8 | ハケメ | ハケメ | 合成図。高さは不確実 |
| 636 | 土師器 高杯 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 5YR7/6橙 | 3/8 | ハケメ | マメツ | 2種類の粘土を使用 |
| 637 | 土師器 高杯 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂含 | | | 赤色粒多 | 7.5YR7/6橙 | 3/8 | ヘラケズリ | マメツ | |
| 638 | 土師器 高杯 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂多 | | | 土器小片含 | 7.5YR8/6浅黄橙 | 7/8 | 上半ヘラケズリ | マメツ | |
| 639 | 土師器 高杯 | Ⅰ区③～Ⅱ区② | SR01 Tr08からⅡ区中央ベルトまで | | 粗砂含 | 細砂少 | | | 10YR7/6明黄褐 | 2/8 | マメツ | ハケメ後端ヨコナデ | |
| 640 | 須恵器 蓋 | Ⅰ区① | SR01 | 上層 | | | | 粗砂少 | 7.5Y3/1オリーブ黒 | 2/8 | 回転ナデ | 天井回転ヘラケズリ,以下回転ナデ | |
| 641 | 須恵器 鉢 | Ⅰ区① | SR01機械掘削中 | | | | | 砂粒含まず | N5/0灰 | 2/8 | 回転ナデ | 回転ナデ | |
| 653 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | Tr08 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR8/6浅黄橙 | 3/8 | マメツ | 頸～胴ハケメ | 連続刺突文 |
| 654 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | Tr08 No1 | | 粗砂多 | | | | 10YR8/4浅黄橙 | 1/8 | ハケメ,底ナデ | タタキメ後ハケメ,底ナデ | |
| 655 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区① | Tr06 | | 粗砂含 | 粗砂含 | | | 7.5YR6/6橙 | — | 不明 | 不明 | |
| 656 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | Tr08 No4 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR6/6橙 | 3/8 | マメツ | 頸～胴板ナデ | |
| 657 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | Tr08 No3 | | 粗砂含 | 粗砂含 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 3/8 | ハケメ | 胴タタキ後ハケメ | |
| 658 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | Tr08 No5 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 10YR8/3浅黄橙 | 2/8 | 胴指おさえ | 胴ハケメ後ナデ | |

第49表　金毘羅山遺跡土器観察表（20）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 659 | 弥生土器 鉢 | I区① | Tr06 | | 粗砂含 | | | | 2.5Y7/3浅黄 | 6/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ後ﾖｺﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,体型離れ | |
| 660 | 弥生土器 鉢 | I区① | Tr08 No2 | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 10YR8/6黄橙 | 7/8 | 板ﾅﾃﾞ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 型離れ,板ﾅﾃﾞ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 661 | 弥生土器 鉢 | I区① | Tr08 No2 | | 粗砂多 | | | | 5Y8/2灰白 | 6/8 | 口縁ﾍﾗﾐｶﾞｷ,体ﾊｹﾒ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,体ﾀﾀｷﾒ後ﾊｹﾒ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 662 | 弥生土器 鉢 | I区① | Tr08 No1 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 2.5YR6/6橙 | 1/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,体板ﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,体型離れ後板ﾅﾃﾞ | |
| 663 | 弥生土器 鉢 | I区① | Tr08 No3 | | 粗砂多 | 粗砂多 | 細砂多 | | 7.5YR5/6明褐 | 1/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,体板ﾅﾃﾞ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,体ﾍﾗｹｽﾞﾘ | |
| 664 | 弥生土器 高杯 | I区① | Tr08 No4 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 5YR4/8赤褐 | 5/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | |
| 668 | 土師器 甕 | II区① | SH05③(②、③間ベルト中) | | 細礫多 | | | | 7.5YR6/6橙 | 7/8 | 口縁ﾊｹﾒ,胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾊｹﾒ | |
| 669 | 土師器 壺 | II区① | SH05③ | | 粗砂多 | | | | 7.5YR3/3暗褐 | 4/8 | ﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,底ﾊｹﾒ | |
| 670 | 土師器 壺 | II区① | SH05③ | | 粗砂多 | | | | 5YR5/6明赤褐 | 7/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾅﾃﾞ | |
| 671 | 土師器 壺 | II区① | SH05③(②、③間ベルト中) | | 粗砂多 | | | | 10YR7/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 7/8 | ﾅﾃﾞ | ﾏﾒﾂ | |
| 672 | 土師器 壺 | II区① | SH05③ | | 粗砂含 | 細砂少 | | 赤色粒多 | 7.5YR7/6橙 | 1/8 | 指おさえ後ﾅﾃﾞ | 指おさえ後ﾅﾃﾞ | 上下の位置関係は不確実 |
| 673 | 土師器 高杯 | II区① | SH05③(②、③間ベルト中) | | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 7.5YR7/6橙 | 4/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | |
| 674 | 弥生土器 甕 | II区① | SH05③(②、③間ベルト中) | | 粗砂多 | | | | 7.5YR7/6橙 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | |
| 683 | 土師器 壺 | I区③ | SK01 | | 粗砂多 | | | | 2.5YR6/8橙 | 4/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | |
| 684 | 土師器 壺 | I区③ | SK01 | | 粗砂含 | | | | 2.5Y7/4浅黄 | 6/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴板ﾅﾃﾞ | |
| 685 | 土師器 甕 | I区③ | SK01 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 10YR6/2灰黄褐 | 8/8 | 口縁ﾊｹﾒ後ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁ﾊｹﾒ後ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾊｹﾒ | |
| 687 | 土師器 甕 | I区① | SK21 | | 粗砂多 | | | | 10YR4/6褐 | 3/8 | 口縁ﾊｹﾒ後ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾊｹﾒ | |
| 688 | 土師器 甕 | I区① | SK21 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/4浅黄 | 5/8 | 口縁ﾊｹﾒ後ﾖｺﾅﾃﾞ,胴上半ﾅﾃﾞ・下半ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口頸ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾊｹﾒ後下半ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 689 | 土師器 甕 | I区① | SK21 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y5/2暗灰黄 | 1/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴指おさえ後ﾅﾃﾞ後ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾊｹﾒ後ﾖｺﾅﾃﾞ | |
| 690 | 弥生土器 甕 | I区① | SK21 | | 粗砂少 | 細砂少 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 4/8 | 口縁ﾊｹﾒ,胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴板ﾅﾃﾞ | |
| 691 | 土師器 壺 | I区① | SK21 | | 粗砂多 | | | | 5YR7/6橙 | 7/8 | ﾅﾃﾞ | 板ﾅﾃﾞ | |
| 692 | 土師器 壺 | I区① | SK21 | | 粗砂含 | 粗砂少 | | | 2.5Y6/3ﾆﾌﾞｲ黄 | 6/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴～底板ﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴下半ｹｽﾞﾘ状ﾅﾃﾞ | |
| 693 | 土師器 壺 | I区① | SK21 | | 粗砂多 | | | 結晶片岩粗砂含、赤色粒多 | 5YR6/6橙 | 8/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ | |
| 694 | 土師器 壺 | I区① | SK21 | | 粗砂少 | | | | 7.5YR7/6橙 | 3/8 | 胴板ﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ | |
| 695 | 土師器 杯 | I区① | SK21 | | | | | 粗砂含 | 10YR5/2灰黄褐 | 3/8 | 体板ﾅﾃﾞ,体指おさえ | 指おさえ | 全面的に変形している |
| 696 | 土師器 鉢 | I区① | SK21 | | 粗砂含 | | | 赤色粒含 | 2.5YR6/8橙 | 2/8 | 指おさえ後ﾅﾃﾞ | 指おさえ後ﾅﾃﾞ | |

第50表　金毘羅山遺跡土器観察表（21）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 697 | 土師器 壺 | I区① | SK21 | | 粗砂含 | 粗砂含 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 8/8 | 板ナデ | 不明 | |
| 698 | 土師器 高坏 | I区① | SK21 | | 粗砂少 | | | 赤色粒多 | 7.5YR7/6橙 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 699 | 土師器 高杯 | I区① | SK21 | | 粗砂含 | | | | 10YR7/6明黄褐 | 3/8 | マメツ | マメツ | |
| 700 | 土師器 高坏 | I区① | SK21 | | 粗砂少 | | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 7/8 | 上半板ナデ,下半ナデ | ハケメ後ナデ | |
| 702 | 土師器 壺 | I区① | SX02②、③ | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 7.5YR6/6橙 | 2/8 | ヨコナデ | ヨコナデ | |
| 703 | 土師器 壺 | I区① | SX02 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | 赤色粒含 | 10YR6/3ニブイ黄橙 | 3/8 | 口縁ヨコナデ,胴ヘラケズリ | 口縁ハケメ後ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 704 | 土師器 壺 | I区① | SX02土器溜まり | | 粗砂多 | | | | 5YR4/2灰褐 | 1/8 | 板ナデ | 頸ヨコナデ | |
| 705 | 土師器 壺 | I区① | SX02 | | 粗砂含 | | | 結晶片岩細礫多、赤色粒多 | 2.5YR6/6橙 | 6/8 | 口縁ヨコナデ,胴上半指おさえ後ナデ・下半ヘラケズリ | 口頸ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 706 | 土師器 壺 | I区① | SX02② | | 粗砂含 | | | | 7.5YR6/6橙 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 707 | 土師器 壺 | I区① | SX02② | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 5YR6/6橙 | 1/8 | ハケメ | ハケメ | |
| 708 | 土師器 甕 | I区① | SX02 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 5YR4/4ニブイ赤褐 | 2/8 | ヨコナデ | ヨコナデ | |
| 709 | 土師器 甕 | I区① | SX02 | | 粗砂含 | | | | 10YR5/4ニブイ黄褐 | 6/8 | 口縁ヨコナデ,胴指おさえ後ナデ | 口縁ヨコナデ | |
| 710 | 土師器 甕 | I区① | SX02①遺構精査 | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 10YR5/2灰黄褐 | 1/8 | ヨコナデ | ハケメ後ヨコナデ | |
| 711 | 土師器 甕 | I区① | SX02④ | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 7.5YR6/6橙 | 4/8 | 口縁板ナデ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 712 | 土師器 壺 | I区① | SX02①遺構精査 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 4/8 | 口縁ヨコナデ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ | |
| 713 | 土師器 壺 | I区① | SX02②、③ | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 10YR4/2灰黄褐 | 1/8 | 板ナデ | ヨコナデ | |
| 714 | 土師器 壺 | I区① | SX02④ | | 粗砂多 | | | | 10YR7/6明黄褐 | 4/8 | 口縁ヨコナデ後一部ハケメ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ | |
| 715 | 土師器 壺 | I区① | SX02 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 10YR5/4ニブイ黄褐 | 1/8 | ヨコナデ | ヨコナデ | |
| 716 | 土師器 甕 | I区① | SX02② | | 粗砂多 | | | | 2.5Y6/2灰黄 | 3/8 | 胴ヘラケズリ | 胴ハケメ | |
| 717 | 土師器 甕 | I区① | SX02③ 北東隅 | | 粗砂含 | | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | ヨコナデ | |
| 718 | 土師器 小型甕 | I区① | SX02③ 北東隅 | | 粗砂多 | | | | 10YR6/3ニブイ黄橙 | 2/8 | 胴ハケメ | 口縁ヨコナデ | |
| 719 | 土師器 甕 | I区① | SX02 | | | | | | 10YR6/3ニブイ黄橙 | 6/8 | 口縁ヨコナデ,胴ヘラケズリ | 口～胴上部ヨコナデ | |
| 720 | 土師器 甕 | I区① | SX02①④ | | 粗砂含 | | | | 7.5YR7/4ニブイ橙 | 1/8 | マメツ | ハケメ | |
| 721 | 土師器 甕 | I区① | SX02① | | 粗砂含 | 粗砂少 | | | 7.5YR7/6橙 | 1/8 | 口縁ヨコナデ | ヨコナデ | |
| 722 | 土師器 壺 | I区① | SX02②、③ | | 粗砂含 | | | | 5YR5/6明赤褐 | 1/8 | ヨコナデ | ヨコナデ | |
| 723 | 土師器 甕 | I区① | SX02①、④ | | 粗砂多 | 粗砂少 | | 赤色粒含 | 10YR5/3ニブイ黄褐 | 1/8 | 口縁ヨコナデ | ヨコナデ | |
| 724 | 土師器 甕 | I区① | SX02①、④ | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y5/4黄褐 | 1/8 | 胴ヘラケズリ | ヨコナデ | |
| 725 | 土師器 甕 | I区① | SX02② | | 粗砂多 | | | | 2.5Y6/3ニブイ黄 | 1/8 | マメツ | ヨコナデ | |
| 726 | 土師器 甕 | I区① | SX02 | | 粗砂少 | 細砂少 | | | 5YR6/6橙 | 1/8 | マメツ | ヨコナデ | |
| 727 | 土師器 甕 | I区① | SX02② | | 粗砂含 | 粗砂少 | | 赤色粒含 | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 728 | 土師器 甕 | I区① | SX02② | | 粗砂多 | 細砂含 | | 赤色粒多 | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ | |
| 729 | 土師器 甕 | I区① | SX02②、③ | | 粗砂少 | | | | 5YR6/6橙 | 2/8 | ヨコナデ | ヨコナデ | |
| 730 | 土師器 甕 | I区① | SX02④ | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 7.5YR4/2灰褐 | 1/8 | ヨコナデ | ヨコナデ | |
| 731 | 土師器 甕 | I区① | SX02② | | 粗砂含 | | | 赤色粒含 | 7.5YR8/6浅黄橙 | 2/8 | マメツ | ヨコナデ | |
| 732 | 土師器 壺 | I区① | SX02①、④ | | 粗砂多 | | | | 5YR6/6橙 | 1/8 | 板ナデ | ヨコナデ | |
| 733 | 土師器 壺 | I区① | SX02 | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | ヨコナデ | ヨコナデ | |
| 734 | 土師器 壺 | I区① | SX02② | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 5YR6/6橙 | 1/8 | ヨコナデ | ヨコナデ | |
| 735 | 土師器 壺 | I区① | SX02④ | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 5YR6/6橙 | 1/8 | 板ナデ | 一部板ナデ | |
| 736 | 土師器 壺 | I区① | SX02 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | 赤色粒多 | 7.5YR6/4ニブイ橙 | 8/8 | 口縁ヨコナデ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴板ナデ | |
| 737 | 土師器 壺 | I区① | SX02①遺構精査 | | 粗砂含 | 粗砂含 | | | 7.5YR6/6橙 | 1/8 | ヨコナデ | ヨコナデ | |

第51表　金毘羅山遺跡土器観察表（22）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 738 | 土師器 壺 | I区① | SX02① | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 7.5YR7/6橙 | 7/8 | 口頸ヨコナデ,胴ヘラケズリ | ヨコナデ | |
| 739 | 土師器 甕 | I区① | SX02①④ | | 粗砂含 | 粗砂少 | | | 10YR7/3ニブイ黄橙 | 1/8 | ヨコナデ | ハケメ後ヨコナデ | |
| 740 | 土師器 甕 | I区① | SX02①④ | | 粗砂含 | 粗砂少 | | | 10YR5/2灰黄褐 | 1/8 | ハケメ後ヨコナデ | ヨコナデ | |
| 741 | 土師器 甕 | I区① | SX02③ 北東隅 | | 粗砂多 | 細砂少 | | | 7.5YR7/6橙 | 1/8 | 口縁ハケメ後ヨコナデ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 742 | 土師器 甕 | I区① | SX02①遺構精査 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR6/4ニブイ黄橙 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴板ナデ | |
| 743 | 土師器 甕 | I区① | SX02①遺構精査 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y8/6黄 | 3/8 | マメツ | 胴ハケメ | |
| 744 | 土師器 甕 | I区① | SX02①遺構精査 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 5YR6/6橙 | 2/8 | 口縁ヨコナデ,胴ナデ | 口縁ヨコナデ,胴ナデ | |
| 745 | 土師器 甕 | I区① | SX02 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 5YR6/6橙 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,胴板ナデ | 口縁ヨコナデ,胴ナデ | 径は不確実 |
| 746 | 土師器 甕 | I区① | SX02④ | | 粗砂多 | | | | 2.5Y6/2灰黄 | 2/8 | マメツ | マメツ | |
| 747 | 土師器 甕 | I区① | SX02② | | 粗砂多 | 粗砂少 | | 赤色粒多 | 2.5YR6/8橙 | 4/8 | 口縁ヨコナデ,胴指おさえ後ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 748 | 土師器 甕 | I区① | SX02 | | 粗砂含 | | | | 5YR6/8橙 | 1/8 | ヨコナデ | ヨコナデ | |
| 749 | 土師器 甕 | I区① | SX02(南半)下層シルト層除去 | | 粗砂多 | | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 750 | 土師器 甕 | I区① | SX02② | | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 10YR7/6明黄褐 | 1/8 | マメツ | ヨコナデ | |
| 751 | 土師器 甕 | I区① | SX02① | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 2/8 | ハケメ後ヨコナデ | ハケメ後ヨコナデ | |
| 752 | 土師器 甕 | I区① | SX02② | | 粗砂含 | | | | 10YR6/4ニブイ黄橙 | 2/8 | ヘラケズリ | 頸ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 753 | 土師器 甕 | I区① | SX02①、④ | | 粗砂含 | | | | 7.5YR7/6橙 | 2/8 | 口縁ヨコナデ,胴指おさえ後ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴板ナデ | |
| 754 | 土師器 壺 | I区① | SX02③ 北東隅 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 3/8 | ヘラケズリ | 板ナデ | |
| 755 | 土師器 壺 | I区① | SX02③ 北東隅 | | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 7.5YR7/6橙 | 1/8 | ヘラケズリ | マメツ | |
| 756 | 土師器 壺 | I区① | SX02③ 北東隅 | | 粗砂含 | 細砂含 | | 赤色粒多 | 10YR6/4ニブイ黄橙 | 2/8 | ナデ | ハケメ | |
| 757 | 土師器 甕 | I区① | SX02② | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 7.5YR6/6橙 | 2/8 | 口縁ナデ,胴ヘラケズリ | マメツ | 胎土縞状になっている。2種の胎土を混合 |
| 758 | 土師器 甕 | I区① | SX02 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/4浅黄色 | 4/8 | 口縁ヨコナデ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 759 | 土師器 甕 | I区① | SX02(南半)下層シルト層除去 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR4/2灰褐 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,胴板ナデ | 口縁ヨコナデ | |
| 760 | 土師器 甕 | I区① | SX02③ 北東隅 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR6/4ニブイ橙 | 2/8 | 口縁ヨコナデ,胴板ナデ | 口縁ヨコナデ,胴上半ナデ・胴下半ヘラミガキ | |
| 761 | 土師器 甕 | I区① | SX02南半 | 下層 | 粗砂多 | 粗砂多 | | | 5YR5/8明赤褐 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴板ナデ | |
| 762 | 土師器 甕 | I区① | SX02② | | 粗砂含 | 粗砂少 | | | 7.5YR7/6橙 | 1/8 | 口縁ハケメ後ヨコナデ,胴ヘラケズリ | ハケメ後ヨコナデ | |
| 763 | 土師器 壺 | I区① | SX02② | | 粗砂少 | 細砂少 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 6/8 | ヨコナデ | ヨコナデ | |
| 764 | 土師器 壺 | I区① | SX02② | | 粗砂含 | | | | 2.5Y7/2灰黄 | 2/8 | ヨコナデ | 口縁ヨコナデ | |
| 765 | 土師器 壺 | I区① | SX02②、③ | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5YR6/8橙 | 2/8 | 口縁ヨコナデ,胴ナデ | 口縁ヨコナデ,胴ナデ | |
| 766 | 土師器 壺 | I区① | SX02①遺構精査 | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,胴板ナデ | 口縁ヨコナデ,胴型離れ | |
| 767 | 土師器 壺 | I区① | SX02③ 北東隅 | | 粗砂含 | | | | 10YR5/2灰黄褐 | 1/8 | 口縁ハケメ,胴指おさえ | 口縁ヨコナデ | 径やや不確実 |
| 768 | 土師器 壺 | I区① | SX02④ | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 5YR4/6赤褐 | 3/8 | 口縁ヨコナデ,胴指ナデ | 口縁ハケメ後ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 769 | 土師器 壺 | I区① | SX02② | | 粗砂多 | | | | 7.5YR7/6橙 | 5/8 | 口縁ハケメ,胴～底板ナデ | 胴ハケメ | |

第52表　金毘羅山遺跡土器観察表（23）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 770 | 土師器 壺 | I区① | SX02③ 北東隅 | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 7/8 | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | 口縁～胴上半ヨコナデ・胴下半ヘラケズリ | |
| 771 | 土師器 壺 | I区① | SX02①、④ | | 粗砂含 | | | 赤色粒多 | 7.5YR6/6橙 | 2/8 | マメツ | マメツ | |
| 772 | 土師器 壺 | I区① | SX02 | | 粗砂少 | | | | 2.5YR6/6橙 | 1/8 | 口縁ハケメ,胴ナデ | 口縁ハケメ後ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 773 | 土師器 鉢 | I区① | SX02 | | 粗砂少 | | | | 5YR5/6明赤褐 | 1/8 | 板ナデ | 頸ヨコナデ | |
| 774 | 土師器 壺 | I区① | SX02①、④ | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 5YR5/6明赤褐 | 2/8 | 口縁ヨコナデ,胴板ナデ | 口縁ヨコナデ | |
| 775 | 土師器 壺 | I区① | SX02④ | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 10YR6/4ニブイ黄橙 | 8/8 | 口縁ナデ | 口縁ヨコナデ,胴下半ヘラケズリ | |
| 776 | 土師器 壺 | I区① | SX02② | | 粗砂含 | 粗砂少 | | | 2.5YR5/6明赤褐 | 3/8 | 口縁ヨコナデ,胴板ナデ | 口縁ハケメ後ヨコナデ,胴ハケメ後ナデ | |
| 777 | 土師器 壺 | I区① | SX02 | | | 細砂少 | | | 7.5YR6/6橙 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,胴板ナデ | 口縁ハケメ後ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 778 | 土師器 壺 | I区① | SX02③ 北東隅 | | 粗砂多 | | | | 2.5YR5/6明赤褐 | 1/8 | 口縁ハケメ,胴ナデ | マメツ | |
| 779 | 土師器 鉢 | I区① | SX02 | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 5YR6/6橙 | 2/8 | 口縁ハケメ,胴指おさえ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 780 | 土師器 壺 | I区① | SX02① | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 2/8 | マメツ | マメツ | |
| 781 | 土師器 壺 | I区① | SX02② | | 粗砂多 | | | | 10YR5/3ニブイ黄褐 | 5/8 | 口縁ヨコナデ,胴ナデ | 口縁ヨコナデ,胴ナデ | |
| 782 | 土師器 鉢 | I区① | SX02 | | 粗砂含 | | | | 7.5YR6/6橙 | 2/8 | 口縁指おさえ,胴ナデ | 口縁指おさえ,胴型離れ,底指おさえ | |
| 783 | 土師器 壺 | I区① | SX02③ 北東隅 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 5YR6/6橙 | 6/8 | 口縁ヨコナデ,胴板ナデ | 口縁ヨコナデ,胴型離れ | |
| 784 | 土師器 甕 | I区① | SX02①④ | | 粗砂含 | 粗砂少 | | | 2.5Y5/2暗灰黄 | 2/8 | 口縁ヨコナデ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ後ナデ | |
| 785 | 土師器 壺 | I区① | SX02④ | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR5/4ニブイ黄褐 | 8/8 | 口縁ヨコナデ | 口縁ヨコナデ,胴上半ハケメ | |
| 786 | 土師器 壺 | I区① | SX02 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 5YR5/6明赤褐 | 7/8 | 口縁ハケメ,胴上半ナデ・下半板ナデ | 口縁ハケメ後ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 787 | 土師器 鉢 | I区① | SX02① | | 粗砂含 | | | 赤色粒多 | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 1/8 | ハケメ後ヨコナデ | 一部板ナデ | |
| 788 | 土師器 鉢 | I区① | SX02-撹乱? | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 1/8 | 口縁ヨコナデ | 口縁ヨコナデ,体型離れ | |
| 789 | 土師器 鉢 | I区① | SX02①遺構精査 | | 粗砂含 | | | | 2.5Y7/3浅黄 | 2/8 | 口縁ナデ | 頸指おさえ後ヨコナデ | |
| 790 | 土師器 鉢 | I区① | SX02 | | 粗砂少 | 細砂少 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 2/8 | ナデ | ナデ | |
| 791 | 土師器 壺 | I区① | SX02② | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 3/8 | ナデ | 口縁ヨコナデ,胴指おさえ | |
| 792 | 土師器 壺 | I区① | SX02③ 北東隅 | | 粗砂含 | | | | 2.5Y8/2灰白 | 4/8 | 口縁ヨコナデ,体板ナデ | 口縁ヨコナデ,胴指おさえ | |
| 793 | 土師器 壺 | I区① | SX02①遺構精査 | | 粗砂含 | 細砂少 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 3/8 | ナデ | 胴上半ハケメ後ヨコナデ | |
| 794 | 土師器 壺 | I区① | SX02① | | 粗砂含 | | | 赤色粒含 | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 3/8 | 板ナデ | ナデ | |
| 795 | 土師器 壺 | I区① | SX02② | | 粗砂多 | | | | 7.5YR6/6橙 | 5/8 | 指おさえ | マメツ | |
| 796 | 土師器 壺 | I区① | SX02①④ | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 7.5YR6/4ニブイ橙 | 3/8 | 板ナデ | 下半ヘラケズリ | |
| 797 | 土師器 壺 | I区① | SX02② | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 10YR5/2灰黄褐 | 2/8 | 下半板ナデ | 上半ヨコナデ,下半ナデ | |
| 798 | 土師器 壺 | I区① | SX02 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y5/3黄褐 | 1/8 | 板ナデ | 板ナデ | |
| 799 | 土師器 鉢 | I区① | SX02④ | | 粗砂含 | | | | 10YR5/3ニブイ黄褐 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 800 | 土師器 鉢 | I区① | SX02上面精査 | | 粗砂多 | 細砂少 | | | 5YR5/8明赤褐 | 1/8 | ヨコナデ | ヨコナデ | |

第53表　金毘羅山遺跡土器観察表（24）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 801 | 土師器 鉢 | I区① | SX02② | | 粗砂多 | | | | 7.5YR6/6橙 | 2/8 | マメツ | マメツ | |
| 802 | 土師器 鉢 | I区① | SX02④ | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 7.5YR4/3褐 | 3/8 | 口縁指おさえ,体板ナデ | 口縁指おさえ | |
| 803 | 土師器 鉢 | I区① | SX02 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR8/6浅黄橙 | 2/8 | マメツ | マメツ | 径やや不確実 |
| 804 | 土師器 鉢 | I区① | SX02① | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 805 | 土師器 鉢 | I区① | SX02③ 北東隅 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 7.5YR7/6橙 | 1/8 | ハケメ | ハケメ | |
| 806 | 土師器 鉢 | I区① | SX02② | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 1/8 | ハケメ | ハケメ | |
| 807 | 土師器 鉢 | I区① | SX02③ 北東隅 | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | ヨコナデ | ヨコナデ | |
| 808 | 土師器 壺 | I区① | SX02① | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR6/4ニブイ黄橙 | 2/8 | 口縁ヨコナデ,胴ナデ後下半ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴上半板ナデ・下半ヘラケズリ後板ナデ | 胴に未貫通の穿孔 |
| 809 | 土師器 鉢 | I区① | SX02② | | 粗砂含 | 粗砂含 | | | 5YR5/4ニブイ赤褐 | 1/8 | ナデ | 口縁指おさえ | |
| 810 | 土師器 鉢 | I区① | SX02 | | 粗砂多 | 細砂少 | | | 7.5YR5/4ニブイ褐 | 2/8 | 下半ナデ | 型離れ | |
| 811 | 土師器 鉢 | I区① | SX02① | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,体上半ハケメ・下半板ナデ | ハケメ後口縁ヨコナデ | 径やや不確実 |
| 812 | 土師器 鉢 | I区① | SX02①④ | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 10YR6/4ニブイ黄橙 | 1/8 | ナデ | ナデ | |
| 813 | 土師器 甑 | I区① | SX02④ | | 粗砂含 | | | | 5YR5/4ニブイ赤褐 | 7/8 | ハケメ,底指おさえ | ハケメ | |
| 814 | 土師器 鉢 | I区① | SX02②、③ | | 粗砂少 | | | 赤色粒含 | 7.5YR7/6橙 | 1/8 | 底ナデ | マメツ | |
| 815 | 土師器 鉢 | I区① | SX02北半 | 下層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 2/8 | 口縁指おさえ,体ハケメ | 口縁指おさえ,体ハケメ | |
| 816 | 土師器 高杯 | I区① | SX02② | | 細礫多 | | | 赤色粒多 | 5YR6/8橙 | 4/8 | マメツ | 型離れ,一部ハケメ | |
| 817 | 土師器 高杯 | I区① | SX02① | | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 7.5YR7/6橙 | 3/8 | マメツ | 口縁ヨコナデ,底ハケメ | |
| 818 | 土師器 高杯 | I区① | SX02 | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 5YR6/6橙 | 6/8 | 上半ハケメ後ヨコナデ | 上半ハケメ後ヨコナデ | |
| 819 | 土師器 高杯 | I区① | SX02①④ | | 粗砂含 | | | | 2.5Y7/4浅黄 | 1/8 | マメツ | ハケメ | |
| 820 | 土師器 高杯 | I区① | SX02①遺構精査 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 10R6/8赤橙 | 4/8 | ハケメ? | ハケメ後ヨコナデ | |
| 821 | 土師器 高坏 | I区① | SX02①④ | | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 2/8 | マメツ | マメツ | |
| 822 | 土師器 高杯 | I区① | SX02③ 北東隅 | | 粗砂多 | | | | 2.5YR6/8橙 | 1/8 | ハケメ | ハケメ後口縁及び底部ヨコナデ | |
| 823 | 土師器 高杯 | I区① | SX02④ | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 7.5YR6/4ニブイ橙 | 2/8 | マメツ | 口縁ハケメ | |
| 824 | 土師器 高杯 | I区① | SX02① | | 粗砂多 | | | | 5YR7/6橙 | 6/8 | 杯ヨコナデ後ハケメ,脚上半ヘラケズリ・下半ヨコナデ | 杯ヨコナデ,脚下半ヨコナデ | |
| 825 | 土師器 高杯 | I区① | SX02 | | 粗砂含 | | | | 5YR6/8橙 | 5/8 | 口縁ヨコナデ,杯部ハケメ,脚上半ヘラケズリ・下半ヨコナデ | 口縁ヨコナデ,杯～脚上半ハケメ後ナデ,脚下半ヨコナデ | |
| 826 | 土師器 高坏 | I区① | SX02① | | 粗砂含 | | | | 5YR6/8橙 | 3/8 | ヨコナデ | ヨコナデ | |
| 827 | 土師器 高杯 | I区① | SX02② | | 粗砂含 | 細砂少 | | | 5YR7/6橙 | 6/8 | 杯ハケメ後ヨコナデ,脚上半ヘラケズリ・下半ヨコナデ | 杯ヨコナデ,脚上半板ナデ・下半ヨコナデ | |
| 828 | 土師器 高杯 | I区① | SX02① | | 粗砂含 | 粗砂少 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 2/8 | ヨコナデ後ナデ | ヨコナデ | |
| 829 | 土師器 高杯 | I区① | SX02③ 北東隅 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR6/8橙 | 2/8 | マメツ | 上半ハケメ,下半ヘラミガキ? | |
| 830 | 土師器 高坏 | I区① | SX02② | | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 5YR7/8橙 | 7/8 | マメツ | マメツ | |
| 831 | 土師器 高杯 | I区① | SX02④ | | 粗砂含 | 細砂含 | | 赤色粒多 | 7.5YR7/6橙 | 5/8 | 杯ハケメ,脚上半ヘラケズリ・下半ハケメ | ハケメ | |
| 832 | 土師器 高杯 | I区① | SX02①遺構精査 | | 粗砂多 | | | | 5YR7/8橙 | 3/8 | マメツ | マメツ | |

第54表　金毘羅山遺跡土器観察表（25）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 833 | 土師器 高杯 | I区① | SX02① | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 5YR6/8橙 | 2/8 | 板ナデ | 口縁ヨコナデ,底ケズリ状ハケメ | |
| 834 | 土師器 高杯 | I区① | SX02 | | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 5YR6/6橙 | 2/8 | ヨコナデ | 板ナデ | |
| 835 | 土師器 高杯 | I区① | SX02① | | 粗砂含 | | | 赤色粒含 | 5YR6/8橙 | 1/8 | ナデ | ハケメ後ナデ | |
| 836 | 土師器 高杯 | I区① | SX02①、④ | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 2.5YR6/6橙 | 4/8 | 杯ハケメ | マメツ | |
| 837 | 土師器 高杯 | I区① | SX02① | | 粗砂多 | | | | 7.5YR7/6橙 | 2/8 | 脚ヘラケズリ | ハケメ | |
| 838 | 土師器 高杯 | I区① | SX02③ 北東隅 | | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 10YR6/4ニブイ黄橙 | 6/8 | マメツ | マメツ | |
| 839 | 土師器 高杯 | I区① | SX02② | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5YR6/8橙 | 4/8 | 杯ナデ,脚上半ヘラケズリ・下半ヨコナデ | 脚上半板ナデ・下半ヨコナデ | |
| 840 | 土師器 高杯 | I区① | SX02③ 北東隅 | | 粗砂含 | | | | 5YR5/8明赤褐 | 3/8 | 上半ヘラケズリ,下半板ナデ | ナデ | |
| 841 | 土師器 高杯 | I区① | SX02① | | 粗砂少 | 細砂含 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 8/8 | 脚ハケメ後上部ヘラケズリ 杯ヘラミガキ | ハケメ | |
| 842 | 土師器 高杯 | I区① | SX02④ | | 粗砂含 | 粗砂少 | | | 7.5YR6/6橙 | 1/8 | 脚ヘラケズリ | ハケメ | |
| 843 | 土師器 高杯 | I区① | SX02④ | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 2.5YR6/6橙 | 2/8 | 杯ハケメ,脚ヘラケズリ | ハケメ後ナデ | |
| 844 | 土師器 高杯 | I区① | SX02④ | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR6/4ニブイ黄橙 | 1/8 | 杯 板ナデ,脚ヘラケズリ | 板ナデ | |
| 845 | 土師器 高杯 | I区① | SX02① | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 2..5Y6/3ニブイ黄 | 7/8 | 上半ヘラケズリ,下半ハケメ | 一部ハケメ | |
| 846 | 土師器 高杯 | I区① | SX02④ | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 5YR6/8橙 | 4/8 | 上半ヘラケズリ,下半ヨコナデ | 不明 | |
| 847 | 土師器 高杯 | I区① | SX02-撹乱? | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 3/8 | 脚上半ヘラケズリ・下半ハケメ | ハケメ後ナデ | |
| 848 | 土師器 高杯 | I区① | SX02①④ | | 粗砂含 | | | | 10YR6/4ニブイ黄橙 | 2/8 | 上半ヘラケズリ,下半ヨコナデ | マメツ | |
| 849 | 土師器 高杯 | I区① | SX02① | | 粗砂少 | | | 赤色粒多 | 5YR5/6明赤褐 | 2/8 | 上半ヘラケズリ,下半ヨコナデ | 上半ナデ,下半ヨコナデ | |
| 850 | 土師器 高杯 | I区① | SX02② | | 粗砂含 | 細砂少 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 1/8 | ヨコナデ | ヨコナデ | |
| 851 | 土師器 高杯 | I区① | SX02C-C'付近 | 北側上層 | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 3/8 | 不明 | マメツ | |
| 852 | 土師器 高杯 | I区① | SX02 | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 7.5YR7/6橙 | 2/8 | ナデ | ハケメ | |
| 853 | 土師器 高杯 | I区① | SX02④ | | 粗砂多 | 細砂少 | | | 5YR6/6橙 | 7/8 | ナデ | 脚上半板ナデ・下半ナデ | |
| 854 | 土師器 高杯 | I区① | SX02①遺構精査 | | 粗砂多 | 細砂少 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 5/8 | 杯ハケメ | 指おさえ | |
| 855 | 土師器 高杯 | I区① | SX02 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | 赤色粒多 | 7.5YR8/6浅黄橙 | 1/8 | 杯板ナデ | マメツ | |
| 856 | 土師器 鉢 | I区① | SX02④ | | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 10YR6/6明黄褐 | 1/8 | ナデ | ナデ | |
| 857 | 土師器 高杯 | I区① | SX02①遺構精査 | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 10YR7/3ニブイ黄橙 | 5/8 | 杯板ナデ | 板ナデ | |
| 858 | 土師器 鉢 | I区① | SX02上面精査 | | 粗砂多 | 細砂少 | | 赤色粒多 | 5YR7/8橙 | 5/8 | マメツ | マメツ | |
| 859 | 土師器 高杯 | I区① | SX02③ 北東隅 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | 赤色粒含 | 5YR7/8橙 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 860 | 弥生土器 壺 | I区① | SX02 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR8/6浅黄橙 | 1/8 | マメツ | ヨコナデ | |
| 861 | 弥生土器 壺 | I区① | SX02③ 北東隅 | | 粗砂少 | 細砂含 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 1/8 | ハケメ | 口縁ヨコナデ,頸ハケメ | |
| 862 | 弥生土器 壺 | I区① | SX02 | | 粗砂含 | | | | 7.5YR6/3ニブイ褐 | 1/8 | ハケメ後ヨコナデ | 口縁ヨコナデ,頸ハケメ | |
| 863 | 弥生土器 壺 | I区① | SX02①遺構精査 | | 粗砂多 | 細砂少 | | | 5YR6/6橙 | 1/8 | ヨコナデ | ヨコナデ | 3条櫛描文 |
| 864 | 弥生土器 壺 | I区① | SX02南半 | 下層 | 粗砂含 | | | 赤色粒含 | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 1/8 | 板ナデ | ヨコナデ | |
| 865 | 弥生土器 壺 | I区① | SX02② | | 粗砂含 | | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 1/8 | ヨコナデ | ヨコナデ | |
| 866 | 弥生土器 甕 | I区① | SX02①、④ | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR6/4ニブイ黄橙 | 1/8 | 胴ハケメ | 胴ハケメ | |
| 867 | 弥生土器 甕 | I区① | SX02-撹乱? | | 粗砂少 | 細砂含 | | | 2.5Y6/3ニブイ黄 | 2/8 | 口縁ハケメ,胴ナデ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 868 | 弥生土器 壺 | I区① | SX02土器溜まり | | 粗砂含 | 細砂多 | | | 2.5Y6/3ニブイ黄 | 4/8 | 胴板ナデ | 胴タタキ?後板ナデ,頸ヘラミガキ? | |
| 869 | 弥生土器 甕 | I区① | SX02 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | 赤色粒含 | 7.5YR6/6橙 | 3/8 | 口縁ヨコナデ, 胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ後ヘラミガキ | |

第55表　金毘羅山遺跡土器観察表（26）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 870 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SX02 | | 粗砂含 | | | | 10YR7/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 3/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴板ﾅﾃﾞ | |
| 871 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SX02 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 2.5Y6/3ﾆﾌﾞｲ黄 | 8/8 | 胴上半指おさえ,胴下半ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ後ﾅﾃﾞ,胴ﾀﾀｷﾒ後ﾊｹﾒ | |
| 872 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区① | SX02 | | 粗砂多 | 細砂少 | 細砂少 | | 5YR5/6明赤褐 | 4/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾊｹﾒ | 胴部の破片位置は不確実 |
| 873 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区① | SX02①遺構精査 | | 粗砂少 | | | | 10YR7/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 1/8 | ﾊｹﾒ後ﾅﾃﾞ | ﾊｹﾒ後端部ﾖｺﾅﾃﾞ | 1孔のみ残存 |
| 874 | 土師器 鉢 | Ⅰ区① | SX02① | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR6/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 2/8 | 口縁ﾊｹﾒ後ﾖｺﾅﾃﾞ,胴板ﾅﾃﾞ | 口縁ﾊｹﾒ後ﾖｺﾅﾃﾞ,胴上半ﾊｹﾒ | |
| 875 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SX02C-C'付近 | 北側上層 | 粗砂多 | 粗砂多 | | | 10YR3/1黒褐 | 1/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,体板ﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,体ﾀﾀｷ | |
| 876 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SX02① | | 粗砂多 | | | | 7.5YR7/4ﾆﾌﾞｲ橙 | 1/8 | ﾊｹﾒ | ﾊｹﾒ | |
| 877 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区① | SX02①④ | | 粗砂多 | 細砂少 | | | 5YR6/8橙 | 1/8 | 口縁ﾊｹﾒ後ﾖｺﾅﾃﾞ,杯ﾍﾗﾐｶﾞｷ | ﾒﾂ | |
| 878 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区① | SX02 | | 粗砂含 | | | | 5YR6/4ﾆﾌﾞｲ橙 | 4/8 | ﾒﾂ | ﾒﾂ | 4孔 |
| 879 | 弥生土器 蓋 | Ⅰ区① | SX02④ | | 粗砂含 | 粗砂含 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 2/8 | ﾊｹﾒ | 指おさえ | |
| 880 | 土師器 皿 | Ⅰ区① | SX02②、③ | | | | | 粗砂多 | 2.5YR4/6赤褐 | 1/8 | ﾒﾂ | ﾒﾂ | |
| 883 | 須恵器 杯蓋 | Ⅱ区② | SH02-K1 | | | | | 粗砂含 | 5PB5/1青灰 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 回転ﾅﾃﾞ | |
| 884 | 須恵器 蓋 | Ⅱ区② | SH02-K1 | | | | | 粗砂多 | 5PB5/1青灰 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 上半回転ﾍﾗｹｽﾞﾘ,下半回転ﾅﾃﾞ | |
| 885 | 須恵器 蓋 | Ⅰ区③ | SH02下層SD02含む | 下層 | | | | 粗砂少 | 5PB7/1明青灰 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 回転ﾅﾃﾞ | |
| 886 | 須恵器 杯 | Ⅱ区② | SH02-K1 | | | | | 粗砂少 | 5PB5/1青灰 | 6/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 上半回転ﾅﾃﾞ,下半回転ﾍﾗｹｽﾞﾘ | |
| 887 | 須恵器 杯 | Ⅱ区② | SH02-K1 | | | | | 粗砂多 | 5PB6/1青灰 | 7/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 口縁回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｹｽﾞﾘ | |
| 888 | 須恵器 高杯 | Ⅱ区② | SH02① | | | | | 粗砂含 | 5PB7/1明青灰 | 4/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 杯下半回転ﾍﾗｹｽﾞﾘ,脚上半カキメ,他回転ﾅﾃﾞ | 1孔残存 |
| 889 | 須恵器 高杯 | Ⅱ区② | SH02③ | | | | | 細砂少 | 5P4/1暗紫灰 | 5/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 杯下半回転ﾍﾗｹｽﾞﾘ,他回転ﾅﾃﾞ | 透孔3 |
| 890 | 須恵器 高杯 | Ⅱ区② | SH02-K1 | | | | | 粗砂含 | 5PB5/1青灰 | 2/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 杯上半回転ﾍﾗｹｽﾞﾘ・下半回転ﾅﾃﾞ,脚カキメ | 透孔3 |
| 891 | 須恵器 杯 | Ⅱ区② | SH02かまど周辺 | | | | | 砂粒含まず | N7/0灰白 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 回転ﾅﾃﾞ | 内面自然釉 |
| 892 | 須恵器 壺 | Ⅱ区② | SH02 | | | | | 粗砂少 | N8/0灰白 | 4/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 回転ﾅﾃﾞ,回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 893 | 須恵器 甕 | Ⅱ区② | SH02-K1 | | | | | 粗砂含 | 5P4/1暗紫灰 | 1/8 | 同心円ﾀﾀｷ | 平行ﾀﾀｷ後カキメ | 内面に黒色物付着 |
| 894 | 須恵器 甕 | Ⅱ区② | SH02 | | | | | 粗砂含 | 7.5Y6/1灰 | 1/8 | 同心円ﾀﾀｷ | 平行ﾀﾀｷ | |
| 895 | 須恵器 甕 | Ⅱ区② | SH02 | | | | | 粗砂含 | 5Y6/1灰 | 1/8 | 同心円ﾀﾀｷ | 平行ﾀﾀｷ後ﾊｹﾒ | |
| 896 | 土師器 壺 | Ⅰ区③ | SH02 | | 粗砂多 | | | | 10YR8/6黄橙 | 6/8 | 板ﾅﾃﾞ | ﾒﾂ | |
| 897 | 土師器 甕 | Ⅱ区② | SH02 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 5YR6/4ﾆﾌﾞｲ橙 | 3/8 | ﾒﾂ | ﾊｹﾒ | |
| 898 | 土師器 甕 | Ⅱ区② | SH02-P5 | | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 2.5YR4/4ﾆﾌﾞｲ赤褐 | 1/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾅﾃﾞ | ﾖｺﾅﾃﾞ | |
| 899 | 弥生土器 鉢 | Ⅱ区② | SH02① | | 粗砂含 | | | 赤色粒多 | 7.5YR7/6橙 | 4/8 | 体ﾒﾂ,底指おさえ | 体ﾒﾂ,底指おさえ後ﾒﾂ | |
| 906 | 弥生土器 壺 | Ⅱ区② | SX15 | 下層 | 粗砂多 | | | | 2.5YR6/6橙 | 4/8 | ﾊｹﾒ | 上半ﾊｹﾒ, 下半ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |

第56表　金毘羅山遺跡土器観察表（27）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 907 | 弥生土器 壺 | Ⅱ区② | SX15ベルト北 | 下層 | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 7.5YR6/4ﾆﾌﾞｲ橙 | 4/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴板ﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴上半板ﾅﾃﾞ・下半ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 908 | 弥生土器 壺 | Ⅱ区② | SX15ベルト南 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y8/2灰白 | 7/8 | 胴板ﾅﾃﾞ | 胴上半ﾊｹﾒ・下半ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 909 | 弥生土器 壺 | Ⅱ区② | SX15 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y7/2灰黄 | 3/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,頸ﾊｹﾒ | |
| 910 | 弥生土器 壺 | Ⅱ区② | SX15ベルト北 | 下層 | 粗砂多 | | | | 10YR7/3ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 1/8 | 不明 | 頸ﾖｺﾅﾃﾞ | 貝殻による刺突文 |
| 911 | 弥生土器 壺 | Ⅱ区② | SX15 | 上層 | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y7/3浅黄 | 3/8 | ﾊｹﾒ後ﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,頸ﾊｹﾒ | 2条櫛描文 |
| 912 | 弥生土器 壺 | Ⅱ区② | SX15ベルト北 | 下層 | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y8/3淡黄 | 7/8 | ﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,頸ﾊｹﾒ | |
| 913 | 弥生土器 壺 | Ⅱ区② | SX15ベルト南 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y8/2灰白 | 3/8 | ﾏﾒﾂ | 頸～胴ﾊｹﾒ,底ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 914 | 弥生土器 壺 | Ⅱ区② | SX15ベルト北 | 下層 | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/3浅黄 | 3/8 | 口頸ﾊｹﾒ,胴ﾅﾃﾞ | 頸ﾊｹﾒ,胴ﾊｹﾒ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 915 | 弥生土器 壺 | Ⅱ区② | SX15ベルト北 | 下層 | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 10YR7/3ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾖｺﾅﾃﾞ | |
| 916 | 弥生土器 甕 | Ⅱ区② | SX15 | 上層 | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 7.5YR5/3ﾆﾌﾞｲ褐 | 1/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口頸ﾖｺﾅﾃﾞ | |
| 917 | 弥生土器 鉢 | Ⅱ区② | SX15 | 下層 | 粗砂多 | | | | 2.5Y4/2暗灰黄 | 1/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,体ﾍﾗﾐｶﾞｷ | ﾖｺﾅﾃﾞ | |
| 918 | 弥生土器 台付鉢 | Ⅱ区② | SX15ベルト南 | | 粗砂多 | 粗砂多 | | | 2.5Y4/2暗灰黄 | 1/8 | 脚端ﾖｺﾅﾃﾞ | 脚端ﾖｺﾅﾃﾞ | |
| 919 | 弥生土器 高杯 | Ⅱ区② | SX15 | 下層 | 粗砂多 | | | | 2.5Y8/3淡黄 | 3/8 | ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾍﾗﾐｶﾞｷ？ | 中位穿孔推定8 |
| 928 | 土師器 甕 | Ⅱ区① | SX25 | | | | | 粗砂多 | 10YR4/3ﾆﾌﾞｲ黄褐 | 3/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴板ﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴ﾊｹﾒ | |
| 929 | 土師器 甑 | Ⅱ区① | SX25① | | 粗砂多 | 粗砂少 | | 赤色粒含 | 10YR6/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 1/8 | ﾅﾃﾞ | ﾅﾃﾞ | |
| 930 | 須恵器 杯蓋 | Ⅱ区① | SX25④ | | | | | 粗砂含 | 5B3/1暗青灰 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 回転ﾅﾃﾞ | |
| 931 | 須恵器 杯 | Ⅱ区① | SX25① | | | | | 粗砂含 | 5B4/1暗青灰 | 7/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ後ﾅﾃﾞ | |
| 932 | 須恵器 鉢 | Ⅱ区① | SX25④ | | | | | 粗砂含 | N8/0灰白 | 7/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 底部格子ﾀﾀｷ以外回転ﾅﾃﾞ | |
| 933 | 須恵器 鉢 | Ⅱ区① | SX25～27、SH05・06上面精査 | | | | | 粗砂含 | 5BG6/1青灰 | 3/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 上半回転ﾅﾃﾞ・下半回転ﾍﾗｹｽﾞﾘ,底回転ﾅﾃﾞ | |
| 934 | 須恵器 壺 | Ⅱ区① | SX25～27、SH05・06上面精査 | | | | | 粗砂多 | 2.5GY7/1明ｵﾘｰﾌﾞ灰 | 3/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 回転ﾅﾃﾞ | |
| 935 | 須恵器 壺 | Ⅱ区① | SX25④ | | | | | 粗砂含 | N4/0灰 | 2/8 | 口頸回転ﾅﾃﾞ,胴同心円ﾀﾀｷ | 口頸ﾖｺﾅﾃﾞ | |
| 936 | 須恵器 壺 | Ⅱ区① | SX25① | | | | | 粗砂少 | 5Y7/1灰白 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 回転ﾅﾃﾞ | |
| 937 | 須恵器 甕 | Ⅱ区① | SX25① | | | | | 粗砂少 | 5GY3/1暗ｵﾘｰﾌﾞ灰 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 回転ﾅﾃﾞ | |
| 938 | 須恵器 甕 | Ⅱ区① | SX25④ | | | | | 粗砂少 | 7.5Y6/2灰ｵﾘｰﾌﾞ | 8/8 | — | ﾅﾃﾞ | 剥離面に平行ﾀﾀｷの圧痕 |
| 939 | 須恵器 蓋 | Ⅱ区① | SX26① | | | | | 粗砂多 | 5PB6/1青灰 | 3/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 上半回転ﾍﾗｹｽﾞﾘ,下半回転ﾅﾃﾞ | |
| 940 | 須恵器 杯 | Ⅱ区① | SX26① | | | | | 粗砂含 | 5B4/1暗青灰 | 6/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 941 | 須恵器 高台付杯 | Ⅱ区① | SX26① | | | | | 粗砂少 | 5G5/1緑灰 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 回転ﾅﾃﾞ | |
| 948 | 須恵器 蓋 | Ⅱ区② | SR03 西南 | 暗灰茶色混粗砂質土 | | | | 細砂含 | 7.5Y6/1灰 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 回転ﾅﾃﾞ | |

第57表　金毘羅山遺跡土器観察表（28）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 949 | 須恵器 杯 | Ⅱ区② | SR03 西南 | 暗灰茶色混粗砂質土 | | | | 粗砂少 | 5B4/1暗青灰 | 1/8 | 回転ナデ | 回転ナデ | |
| 950 | 須恵器 杯 | Ⅱ区② | SR03 西南 | 暗灰茶色混粗砂質土 | | | | 細砂多 | 5PB7/1明青灰 | 6/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ | |
| 951 | 須恵器 杯 | Ⅱ区② | SR03 | 幼児頭大角礫混じり褐暗灰色粗砂粘質土 | | | | 粗砂含 | N3/0暗灰 | 8/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 952 | 須恵器 高台付杯 | Ⅱ区② | SR03 | 幼児頭大角礫混じり褐暗灰色粗砂粘質土 | | | | 細砂多 | 5Y8/1灰白 | 3/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラケズリ | |
| 953 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区② | SR03 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 7.5YR6/4ニブイ橙 | 8/8 | 板ナデ | 不明 | |
| 954 | 土師器 皿 | Ⅰ区② | SR03 | | | | | 粗砂含 | 10YR8/4浅黄橙 | 2/8 | マメツ | 体回転ナデ | |
| 955 | 土師器 甕 | Ⅱ区② | SR03 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 8/8 | 口縁ヨコナデ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 956 | 須恵器 蓋 | Ⅰ区② | SR03 | | | | | 粗砂含 | N7/0灰白 | 2/8 | 回転ナデ | 回転ナデ | |
| 957 | 須恵器 蓋 | Ⅰ区② | SR03 | | | | | 粗砂含 | 2.5GY5/1オリーブ灰 | 2/8 | 回転ナデ | 天井回転ヘラケズリ,以下回転ナデ | ひずみ大きく径やや不確実 |
| 958 | 須恵器 杯身 | Ⅰ区② | SR03 | | | | | 粗砂含 | 2.5Y6/2灰黄 | 8/8 | 回転ナデ | 上半回転ナデ,下半回転ヘラケズリ | |
| 959 | 須恵器 高杯 | Ⅰ区② | SR03 | | | | | 粗砂少 | N6/0灰 | 2/8 | 回転ナデ | 回転ナデ | 透孔3 |
| 960 | 須恵器 蓋 | Ⅰ区② | SR03 | | | | | 粗砂多 | 5PB6/1青灰 | 7/8 | 回転ナデ | 天井回転ヘラケズリ,以下回転ナデ | |
| 961 | 須恵器 壺 | Ⅰ区② | SR03 | | | | | 粗砂含 | 10BG7/1明青灰 | 2/8 | 底ハケメ,胴回転ナデ | 上半回転ナデ,下半回転ヘラケズリ | |
| 962 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区② | SR03 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR7/4ニブイ橙 | 2/8 | マメツ | 頸ハケメ | |
| 963 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区② | SR03 | | 粗砂少 | 細砂含 | | | 2.5Y7/4浅黄 | 2/8 | 指おさえ | ハケメ | |
| 964 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区② | SR03 | | 粗砂少 | | | | 5Y8/2灰白 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 965 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区② | SR03 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 7.5YR5/4ニブイ褐 | 3/8 | 口縁ヨコナデ,頸ハケメ後ヨコナデ | ヨコナデ | |
| 966 | 弥生土器 壺 | Ⅰ区② | SR03 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 7.5YR7/6橙 | 3/8 | 口縁ヨコナデ,以下ヘラミガキ | 口縁ヨコナデ後ヘラミガキ,頸ハケメ | 半截竹管刺突文 |
| 967 | 弥生土器 底 | Ⅱ区① | SR03機械掘削 | | 粗砂多 | | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 4/8 | ハケメ | タタキメ後ハケメ | |
| 968 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区② | SR03 | | 粗砂含 | | | | 2.5Y8/3淡黄 | 2/8 | 口縁ヨコナデ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ後タタキメ | |
| 969 | 弥生土器 甕 | Ⅱ区② | SR03 | 粗砂層 | 粗砂含 | 粗砂含 | | | 2.5Y5/3黄褐 | 2/8 | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 970 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区② | SR03 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 3/8 | 口縁ハケメ後ヨコナデ,胴ハケメ後ナデ | 胴タタキメ後ハケメ | |
| 971 | 弥生土器 甕 | Ⅰ区② | SR03 | | 粗砂含 | | | | 2.5Y7/4浅黄 | 7/8 | マメツ(板ナデ) | マメツ | |
| 972 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区② | SR03 | | 粗砂少 | 粗砂含 | | | 10YR8/4浅黄橙 | 1/8 | 不明 | 不明 | |
| 973 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区② | SR03 | | 粗砂少 | | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 1/8 | マメツ | ヨコナデ | |
| 974 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区② | SR03 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | 赤色粒含 | 7.5YR7/4ニブイ橙 | 4/8 | 不明 | マメツ | |
| 975 | 弥生土器 高杯 | Ⅱ区② | SR03 | 粗砂層 | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR8/6黄橙 | 4/8 | 型離れか | 型離れか | |
| 976 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区② | SR03 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 10YR5/3ニブイ黄褐 | 3/8 | ナデ | 底指おさえ | |
| 977 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区② | SR03 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 2.5Y6/4ニブイ黄 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,体ハケメ | 口縁ヨコナデ,体ハケメ | |
| 978 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区② | SR03 R | | 粗砂多 | 粗砂多 | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 1/8 | ハケメ後ナデ | 不明 | |
| 979 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区② | SR03 R | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 5YR6/4ニブイ橙 | 1/8 | マメツ | ヨコナデ | |

第58表　金毘羅山遺跡土器観察表（29）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 987 | 土師器 皿 | Ⅱ区② | SP075 | | | | | 粗砂少 | 10YR5/2灰黄褐 | 2/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 988 | 土師器 皿 | Ⅱ区② | SP070 | | | | | 砂粒含まず | 2.5Y7/4浅黄 | 2/8 | 底中央ナデ,他回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 989 | 土師器 皿 | Ⅱ区② | SP070 | | | | | 粗砂含 | 7.5YR7/4ニブイ橙 | 1/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 990 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SP075 | | | | | 粗砂少 | 2.5Y6/2灰黄 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 991 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SP075 | | | | | 粗砂多 | 2.5Y6/2灰黄 | 4/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 992 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SP126 | | | | | 粗砂含 | 7.5YR7/4ニブイ橙 | 2/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 993 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SP075 | | | | | 粗砂多 | 10YR8/2灰白 | 5/8 | 回転ナデ | 回転ナデ,回転ヘラキリ | |
| 994 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SP075 | | | | | 粗砂含 | 10YR8/4浅黄橙 | 1/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 995 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SP075 | | | | | 粗砂含 | 2.5Y7/4浅黄 | 1/8 | ヨコナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 996 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SP075 | | | | | 細礫含む | 7.5YR6/4ニブイ橙 | 2/8 | 体ヨコナデ,底ナデ | 体ヨコナデ,底ヘラキリ | |
| 997 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SP070 | | | | | 粗砂少 | 7.5YR6/6橙 | 1/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 998 | 瓦器 皿 | Ⅱ区② | SP075 | | | | | 砂粒含まず | 10Y4/1灰 | 1/8 | 回転ナデ,ヘラミガキ | 口縁回転ナデ,体指おさえ | |
| 999 | 土師器 椀 | Ⅱ区② | SP052 | | | | | 粗砂多 | N5/0灰 | 7/8 | ナデ | マメツ | |
| 1000 | 黒色土器A類 椀 | Ⅱ区① | SP242 | | | | | 粗砂少 | 10YR8/4浅黄橙 | 2/8 | ヘラミガキ | ヨコナデ | |
| 1001 | 土師器 皿 | Ⅱ区① | SP247 | | | | | 粗砂少 | 7.5YR8/4浅黄橙 | 4/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1003 | 土師器 皿 | Ⅱ区② | SP062 | | | | | 粗砂多 | 7.5YR8/4浅黄橙 | 2/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1004 | 土師器 皿 | Ⅱ区② | SP062 | | | | | 粗砂含 | 7.5YR6/6橙 | 1/8 | マメツ | 体マメツ,底回転ヘラキリ | 径やや不確実 |
| 1005 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SP058 | | | | | 粗砂少 | 10YR8/4浅黄橙 | 1/8 | 回転ナデ | 回転ナデ | |
| 1006 | 土師器 皿 | Ⅱ区② | SP056 | | | | | 粗砂多 | 10R6/3ニブイ赤橙 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 1007 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SP048 | | | | | 粗砂多 | 10YR8/4浅黄橙 | 1/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ | |
| 1008 | 瓦質土器 鉢 | Ⅱ区② | SP068 | | | | | 粗砂多 | N5/0灰 | 1/8 | マメツ | 指おさえ | |
| 1009 | 中国産青磁 椀 | Ⅱ区② | SP067 | | | | | 砂粒含まず | 7.5GY6/1緑灰 | 1/8 | 施釉 | 施釉 | |
| 1011 | 土師器 甑 | Ⅱ区② | SP328 | | | | | 粗砂多 | 7.5YR7/6橙 | — | — | マメツ,指おさえ | |
| 1012 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SP053 | | | | | 粗砂含 | 5YR7/6橙 | 2/8 | 回転ナデ | 回転ナデ | |
| 1013 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SP053 | | | | | 粗砂含 | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1014 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SP149 | | | | | 粗砂含 | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ | |
| 1015 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SP071 | | | | | 粗砂含 | 10YR8/4浅黄橙 | 1/8 | 回転ナデ | 回転ナデ,回転ヘラキリ | |
| 1016 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SP156 | | | | | 粗砂少 | 7.5YR6/4ニブイ橙 | 5/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1017 | 土師器 皿 | Ⅱ区② | SP017 | | | | | 粗砂少 | 10YR7/6明黄褐 | 5/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ後ナデ | |

第59表　金毘羅山遺跡土器観察表（30）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1018 | 土師器 皿 | Ⅱ区② | SP142 | | | | | 粗砂含 | 10YR6/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 2/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 回転ﾅﾃﾞ,ﾍﾗｷﾘ | |
| 1019 | 土師器 皿 | Ⅱ区① | SP004 | | | | | 砂粒含まず | 2.5Y7/3浅黄 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1020 | 土師器 皿 | Ⅱ区② | SP201 | | | | | 粗砂含 | 10YR8/4浅黄橙 | 2/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1021 | 土師器 皿 | Ⅱ区① | SP235 | | | | | 粗砂含 | 7.5YR7/6橙 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 回転ﾅﾃﾞ,ﾍﾗｷﾘ | |
| 1022 | 土師器 皿 | Ⅱ区② | SP023 | | | | | 粗砂少 | 10YR2/1黒 | 3/8 | 底中央ﾅﾃﾞ,他回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1023 | 土師器 皿 | Ⅱ区② | SP160 | | | | | 粗砂少 | 2.5Y8/3淡黄 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1024 | 土師器 皿 | Ⅱ区② | SP039 | | | | | 粗砂少 | 5Y4/2灰ｵﾘｰﾌﾞ | 6/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1025 | 土師器 皿 | Ⅱ区② | SP078 | | | | | 粗砂少 | 7.5YR8/4浅黄橙 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1026 | 土師器 皿 | Ⅱ区② | SP107 | | | | | 粗砂少 | 7.5YR7/6橙 | 3/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1027 | 土師器 皿 | Ⅱ区② | SP022 | | | | | 粗砂少 | 2.5Y8/3淡黄 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | 径やや不確実 |
| 1028 | 土師器 皿 | Ⅱ区② | SP022 | | | | | 粗砂少 | 2.5Y6/2灰黄 | 2/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1029 | 土師器 皿 | Ⅱ区② | SP135 | | | | | 粗砂多 | 2.5YR6/6橙 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1030 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SP024 | | | | | 粗砂多 | 2.5YR7/6橙 | 7/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1031 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SP022 | | | | | 粗砂含 | 2.5Y8/2灰白 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転糸切りか？ | |
| 1032 | 瓦質土器 椀 | Ⅱ区② | SP063 | | | | | 粗砂少 | 2.5Y8/1灰白 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 回転ﾅﾃﾞ | |
| 1033 | 瓦器 皿 | Ⅱ区② | SP044 | | | | | 細砂少 | 7.5Y3/1ｵﾘｰﾌﾞ黒 | 1/8 | 体回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底指おさえ | |
| 1034 | 瓦器 椀 | Ⅱ区② | SP130 | | | | | 砂粒含まず | 5PB4/1暗青灰 | 1/8 | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,体指おさえ | |
| 1035 | 中国産青磁 椀 | Ⅱ区② | SP335 | | | | | 砂粒含まず | 7.5GY7/1明緑灰 | 1/8 | 施釉 | 施釉 | |
| 1036 | 管状土錘 | Ⅱ区② | SP112 | | | | | 粗砂少 | 2.5Y7/4浅黄 | － | － | 不明 | |
| 1037 | 管状土錘 | Ⅱ区② | SP112 | | | | | 粗砂少 | 2.5Y5/2暗灰黄 | 8/8 | － | ﾅﾃﾞ | |
| 1038 | 管状土錘 | Ⅰ区① | SP031 | | | | | 粗砂少 | 7.5Y6/1灰 | － | － | － | |
| 1039 | 管状土錘 | Ⅱ区② | SP012 | | | | | 粗砂少 | 2.5Y7/2灰黄 | － | － | 指おさえ | |
| 1040 | 壁土 | Ⅱ区② | SP040 | | | | | － | － | 8/8 | － | － | スサ入り |
| 1041 | 土師器 杯 | Ⅱ区① | SK03 | | | | | 粗砂多 | 10YR8/6黄橙 | 3/8 | マメツ | マメツ | |
| 1043 | 土師器 皿 | Ⅱ区① | SK05 | | | | | 細砂少 | 2.5Y8/2灰白 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ | 径やや不確実 |
| 1044 | 土師器 杯 | Ⅱ区① | SK05 | | | | | 粗砂多 | 2.5YR6/8橙 | 6/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1045 | 土師器 杯 | Ⅱ区① | SK05 | | | | | 粗砂含 | 10YR7/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 5/8 | 回転ﾅﾃﾞ後板ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ後ﾅﾃﾞ | |
| 1046 | 土師器 皿 | Ⅱ区② | SK06 | | | | | 粗砂多 | 10YR7/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 2/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |

第60表　金毘羅山遺跡土器観察表（31）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1047 | 土師器 皿 | II区② | SK06 | | | | | 粗砂含 | 10YR4/1褐灰 | 2/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1048 | 土師器 杯 | II区② | SK06 | | | | | 粗砂含 | 2.5Y6/3ニブイ黄 | 1/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1049 | 土師器 杯 | II区② | SK06 | | | | | 粗砂含 | 5YR6/8橙 | 2/8 | 下半ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1050 | 土師器 鉢 | II区② | SK06 | | | | | 粗砂多 | 2.5Y8/3淡黄 | - | ナデ | ハケメ後ナデ | |
| 1051 | 備前焼 甕 | II区② | SK06 | | | | | 粗砂含 | 2.5Y3/2 | - | ナデ | 板ナデ | |
| 1052 | 備前焼 甕 | II区② | SK06 | | | | | 粗砂少 | 2.5Y6/2灰黄 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,胴板ナデ | 口縁ヨコナデ,胴板ナデ | |
| 1053 | 備前焼 甕 | II区② | SK06 | | | | | 粗砂含 | 10R3/2暗赤褐 | 1/8 | ヨコナデ | 口縁ヨコナデ,胴板ナデ | |
| 1054 | 備前焼 甕 | II区② | SK06 | | | | | 粗砂含 | 10YR5/2灰黄褐 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 1055 | 土師器 皿 | II区② | SK07② | | | | | 粗砂含 | 7.5YR7/8黄橙 | 1/8 | ヨコナデ | マメツ | |
| 1056 | 東播系須恵器鉢 | II区② | SK07① | | | | | 粗砂多 | N6/0灰 | 1/8 | ヨコナデ | ヨコナデ | |
| 1057 | 土師器 皿 | II区② | SK08 | | | | | 粗砂多 | 2.5Y3/1黒褐 | 7/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1058 | 東播系須恵器鉢 | II区② | SK08 | | | | | 細砂含 | 5B5/1青灰 | 1/8 | 回転ナデ | 回転ナデ | |
| 1059 | 土師器 杯 | II区② | SK09 | | | | | 粗砂少 | 25YR6/6橙 | 1/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ | |
| 1060 | 土師器 杯 | II区② | SK09 | | | | | 粗砂含 | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 1062 | 土師器 皿 | II区② | SK11 | | | | | 細砂含 | 10YR6/6明黄褐 | 2/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1063 | 土師器 鉢 | II区② | SK11 | | | | | 粗砂多 | 10YR8/6黄橙 | 1/8 | ヨコナデ | ヨコナデ | |
| 1064 | 土師器 小皿 | II区② | SK12 | | | | | 粗砂含 | 2.5YR5/8明赤褐 | 2/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1065 | 土師器 杯 | II区② | SK12 | | | | | 粗砂含 | 7.5YR6/6橙 | 1/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1066 | 中国産青磁 椀 | II区② | SK12 | | | | | 砂粒含まず | 10Y6/1灰 | 1/8 | 施釉 | 施釉 | |
| 1067 | 土師器 足釜 | II区② | SK13 | | | | | 粗砂多 | 2.5Y8/3淡黄 | 1/8 | 口縁ナデ | 口縁ナデ | |
| 1068 | 中国産白磁 皿 | II区② | SK16 | | | | | 砂粒含まず | 2.5GY8/1灰白 | 1/8 | 施釉 | 底中央無釉 | |
| 1069 | 土師器 皿 | II区② | SX11② | | | | | 粗砂多 | 5YR6/6橙 | 2/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1070 | 土師器 小皿 | II区② | SX11 | | | | | 粗砂含 | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 7/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1071 | 土師器 皿 | II区② | SX11 | | | | | 粗砂含 | 10YR7/3ニブイ黄橙 | 3/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1072 | 土師器 皿 | II区② | SX11 | | | | | 粗砂含 | 2.5Y6/2灰黄 | 2/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ | |
| 1073 | 土師器 皿 | II区② | SX11 | | | | | 粗砂含 | 10YR6/2灰黄褐 | 2/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1074 | 土師器 皿 | II区② | SX11④ | | | | | 粗砂多 | 10YR6/4ニブイ黄橙 | 2/8 | 底中央ナデ,他は回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ後ナデ | |
| 1075 | 土師器 皿 | II区② | SX11 | | | | | 粗砂少 | 10YR7/3ニブイ黄橙 | 6/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |

第61表　金毘羅山遺跡土器観察表（32）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1076 | 土師器 皿 | Ⅱ区② | SX11① | | | | | 粗砂含 | 2.5Y6/4ﾆﾌﾞｲ黄 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1077 | 土師器 皿 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂含 | 10YR8/4浅黄橙 | 8/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1078 | 土師器 皿 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂含 | 5YR6/6橙 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 回転ﾅﾃﾞ | |
| 1079 | 土師器 皿 | Ⅱ区② | SX11① | | | | | 粗砂含 | 7.5YR7/4ﾆﾌﾞｲ橙 | 2/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 回転ﾅﾃﾞ | |
| 1080 | 土師器 皿 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂含 | 2.5Y5/2暗灰黄 | 2/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1081 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂多 | 10YR7/3ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 6/8 | 底中央ﾅﾃﾞ,他は回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1082 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11④ | | | | | 粗砂多 | 10YR6/2灰黄褐 | 3/8 | 底中央ﾅﾃﾞ,他回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1083 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂多 | 10YR7/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 8/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1084 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂含 | 2.5Y6/3ﾆﾌﾞｲ黄 | 8/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1085 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂多 | 5YR7/6橙 | 4/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | 底面に線状圧痕 |
| 1086 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂含 | 5YR7/6橙 | 2/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1087 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂多 | 5Y4/2灰ｵﾘｰﾌﾞ | 7/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1088 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂多 | 5Y4/1灰 | 7/8 | 底中央ﾅﾃﾞ,他回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1089 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂含 | 10YR7/3ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 7/8 | 体回転ﾅﾃﾞ,底ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1090 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11③ | | | | | 粗砂含 | 7.5YR3/3暗褐 | 2/8 | 底中央ﾅﾃﾞ他は回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1091 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂多 | 10YR7/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 6/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1092 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂多 | 2.5Y8/2灰白 | 8/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | 口縁部すす付着 |
| 1093 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂含 | 10YR8/4浅黄橙 | 3/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1094 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂多 | 2.5Y7/3浅黄 | 8/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1095 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂多 | 2.5YR6/8橙 | 5/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1096 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11① | | | | | 粗砂含 | 10YR6/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |
| 1097 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂含 | 10YR4/1褐灰 | 3/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 回転ﾅﾃﾞ | |
| 1098 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂含 | 2.5Y7/3浅黄 | 6/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ | |
| 1099 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂多 | 2.5Y7/4浅黄 | 6/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 体回転ﾅﾃﾞ,底回転ﾍﾗｷﾘ | |

第62表　金毘羅山遺跡土器観察表（33）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1100 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂多 | 10YR4/1褐灰 | 4/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1101 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂含 | 10YR8/4浅黄橙 | 1/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1102 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂多 | 10YR8/4浅黄橙 | 6/8 | 底中央ナデ,他回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1103 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂多 | 2.5Y8/3淡黄 | 7/8 | 底中央ナデ,他は回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1104 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂多 | 7.5YR7/4ニブイ橙 | 6/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1105 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂多 | 2.5Y7/4浅黄 | 7/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1106 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂多 | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 4/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1107 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂多 | 5YR7/6橙 | 2/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1108 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂多 | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 3/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1109 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11② | | | | | 粗砂多 | 10YR5/2灰黄褐 | 2/8 | 底中央ナデ,他は回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1110 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂含 | 10YR6/2灰黄褐 | 3/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ後ナデ | |
| 1111 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11① | | | | | 砂粒含 | 7.5YR4/6褐 | 2/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1112 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂含 | 7.5YR7/4ニブイ橙 | 2/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1113 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 中砂含 | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 4/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ後ナデ | |
| 1114 | 土師器 杯 | Ⅱ区② | SX11④ | | | | | 粗砂含 | 10YR6/4ニブイ黄橙 | 6/8 | 回転ナデ | 底回転ヘラキリ | |
| 1115 | 瓦質土器 杯 | Ⅱ区② | SX11① | | | | | 粗砂多 | 5Y5/1灰 | 8/8 | 口縁ヨコナデ,底板ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1116 | 須恵器 椀 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂少 | 5Y7/2灰白 | 4/8 | ハケメ | 回転ナデ | |
| 1117 | 土師器 土鍋 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂多 | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 1/8 | 指おさえ後ヨコナデ | 上半指おさえ後ヨコナデ,下半指おさえ後ナデ | |
| 1118 | 土師器 足釜 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂多 | 10YR7/4ニブイ黄橙 | 1/8 | 上半ハケメ,下半指おさえ | ナデ | |
| 1119 | 土師器 竈 | Ⅱ区② | SX11 | | | | | 粗砂多 | 10YR6/2灰黄褐 | - | ハケメ | 板ナデ | |
| 1120 | 中国産青磁椀 | Ⅱ区② | SX11② | | | | | 粗砂含まず | 7.5Y4/3暗オリーブ | - | 施釉 | 施釉 | |
| 1121 | 土師器 甕 | Ⅰ区① | SK14 | | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 7.5YR8/6浅黄橙 | 8/8 | 口縁ヨコナデ,胴ヘラケズリ | 口縁ヨコナデ | |
| 1122 | 弥生土器 鉢 | Ⅰ区① | SK14 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | 赤色粒多 | 7.5YR8/8黄橙 | 1/8 | マメツ | マメツ | |
| 1123 | 土師器 鉢 | Ⅰ区① | SK14 | | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 2.5YR6/8橙 | 5/8 | 板ナデ | 上半板ナデ,下半型離れ痕 | |
| 1124 | 弥生土器 高杯 | Ⅰ区① | SK15 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 5YR7/8橙 | 3/8 | 上端ナデ,中央ヘラケズリ,下半ヨコナデ | 上半ハケメ後ナデ,下半ヨコナデ | |

第63表　金毘羅山遺跡土器観察表（34）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1125 | 土師器　壺 | Ⅰ区① | SK15 | | 粗砂多 | | | 結晶片岩粗砂含 | 7.5YR6/3ﾆﾌﾞｲ褐 | 1/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,胴上半指ﾅﾃﾞ・下半ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口頸ﾖｺﾅﾃﾞ | |
| 1126 | 陶器　鉄釉鉢 | Ⅱ区① | SK02 | | | | | 粗砂少 | 7.5YR2/3極暗褐 | 2/8 | 施釉 | 無釉,下半ﾍﾗｹｽﾞﾘ | |
| 1127 | 白磁　椀 | Ⅱ区① | SK02 | | | | | 砂粒含まず | 10GY8/1明緑灰 | 4/8 | 施釉 | 畳付以外施釉 | |
| 1128 | 青磁　椀 | Ⅱ区① | SK02 | | | | | 砂粒ほとんど含まず | 10GY8/1明緑灰 | 6/8 | 施釉 | 高台無釉 | |
| 1129 | 染付　皿 | Ⅱ区① | SK02 | | | | | 砂粒ほとんど含まず | 10GY8/1明緑灰 | 5/8 | 施釉 | 畳付以外施釉 | |
| 1130 | 土師器　焙烙 | Ⅰ区① | SE01(旧SX03) | | | | | 粗砂少 | 2.5Y5/3黄褐 | 6/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,体ﾊｹﾒ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,体指おさえ,底ﾊｹﾒ | |
| 1131 | 瓦質土器　焙烙 | Ⅰ区① | SE01 | | | | | 粗砂少 | 5Y4/1灰 | 3/8 | ﾊｹﾒ後ﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,体上半指おさえ・下半ﾊｹﾒ | |
| 1132 | 陶胎染付　香炉 | Ⅰ区① | SE01 | | | | | 砂粒含まず | 7.5GY7/1明緑灰 | 2/8 | 下半無釉 | 底無釉 | |
| 1133 | 唐津刷毛目　椀 | Ⅰ区① | SE01 | | | | | 砂粒含まず | 7.5Y3/2ｵﾘｰﾌﾞ黒 | 7/8 | 施釉 | 畳付以外施釉 | |
| 1134 | 備前焼　すり鉢 | Ⅰ区① | SE01 | | | | | 細砂含 | 5YR3/2暗赤褐 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 回転ﾅﾃﾞ | |
| 1135 | 備前焼　すり鉢 | Ⅰ区① | SE01 | | | | | 粗砂含 | 10R4/4赤褐 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 回転ﾅﾃﾞ | |
| 1136 | 白磁　椀 | Ⅰ区① | SE01 | | | | | 砂粒含まず | 白 | 1/8 | 施釉 | 施釉 | |
| 1137 | 白磁　皿 | Ⅰ区① | SE01(旧SX03) | | | | | 砂粒含まず | 白 | 6/8 | 見込蛇ノ目釉ハギ | 底無釉 | |
| 1138 | 染付　椀 | Ⅰ区① | SE01 | | | | | 砂粒含まず | 5Y7/2灰白 | 6/8 | 施釉 | 畳付無釉 | |
| 1139 | 染付　椀 | Ⅰ区① | SE01 | | | | | 砂粒含まず | 白 | 7/8 | 施釉 | 施釉 | |
| 1140 | 染付　椀 | Ⅰ区① | SE01(旧SX03) | | | | | 砂粒含まず | 2.5GY6/1ｵﾘｰﾌﾞ灰 | 1/8 | 見込蛇ノ目釉ハギ | 畳付無釉 | |
| 1141 | 染付　椀 | Ⅰ区① | SE01 | | | | | 砂粒含まず | 白 | 2/8 | 施釉 | 施釉 | |
| 1142 | 染付　椀 | Ⅰ区① | SE01(旧SX03) | | | | | 砂粒含まず | 2.5Y8/1灰白 | 4/8 | 施釉 | 畳付無釉 | |
| 1143 | 染付　皿 | Ⅰ区① | SE01(旧SX03) | | | | | 砂粒含まず | 7.5Y7/1灰白 | 1/8 | 見込蛇ノ目釉ハギ | 底無釉 | |
| 1144 | 染付　皿 | Ⅰ区① | SE01 | | | | | 砂粒含まず | 淡緑白 | 3/8 | 見込蛇ノ目釉ハギ | 底無釉 | |
| 1145 | 白磁　椀 | Ⅰ区① | SE01 | | | | | 砂粒含まず | 白 | 4/8 | 施釉 | 畳付以外施釉 | 文様に色は残っていない |
| 1146 | 土師器　鉢 | Ⅰ区② | SF01④ | | | | | 粗砂含 | 7.5YR5/4ﾆﾌﾞｲ褐 | 1/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,体指おさえ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,体ﾀﾃﾅﾃﾞ | |
| 1147 | 須恵器　壺 | Ⅰ区② | SF01 | 石有り | | | | 粗砂少 | 7.5Y7/1灰白 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 回転ﾅﾃﾞ | |
| 1148 | 不明 | Ⅰ区② | SF01② | | | | | 細砂含 | 5Y5/2灰ｵﾘｰﾌﾞ | - | — | 2面にのみ板ﾅﾃﾞ状の痕跡　他は研摩されている | 瓦の転用品 |
| 1149 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区① | SR02　トレンチ | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR7/4ﾆﾌﾞｲ黄橙 | 6/8 | ﾊｹﾒ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 口縁ﾊｹﾒ後ﾍﾗﾐｶﾞｷ | |
| 1150 | 備前焼　甕 | Ⅰ区① | SR02 | | | | | 粗砂含 | 2.5Y3/3暗ｵﾘｰﾌﾞ褐 | 1/8 | ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾖｺﾅﾃﾞ | |
| 1157 | 土師器　皿 | Ⅰ区③ | SK27 | | | | | 粗砂少 | 7.5YR7/4ﾆﾌﾞｲ橙 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 回転ﾅﾃﾞ | |
| 1162 | 東播系須恵器鉢 | Ⅱ区② | SR05① | | | | | 粗砂少 | 5B6/1青灰 | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 回転ﾅﾃﾞ | |
| 1163 | 東播系須恵器鉢 | Ⅱ区② | SR05① | | | | | 粗砂含 | 5Y6/2灰ｵﾘｰﾌﾞ | 1/8 | 回転ﾅﾃﾞ | 回転ﾅﾃﾞ | |
| 1165 | 弥生土器　壺 | Ⅱ区② | SR03　以南上面精査 | | 粗砂多 | | | | 5YR6/6橙 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾊｹﾒ後ﾖｺﾅﾃﾞ | |
| 1166 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区① | 西壁 壁切り | | 粗砂多 | | | | 2.5Y5/2暗灰黄 | 4/8 | ﾊｹﾒ後ﾅﾃﾞ | 指おさえ | |
| 1167 | 弥生土器　甑 | Ⅱ区① | 機械掘削及び上面精査 | | 粗砂多 | 細砂含 | | | 2.5Y8/4淡黄 | 4/8 | 指おさえ後ﾅﾃﾞ | ﾊｹﾒ | 外面型離れの状況に類似 |

第64表　金毘羅山遺跡土器観察表（35）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1168 | 弥生土器 鉢 | I区③ | 機械掘削中 | | 粗砂含 | 細砂含 | | | 10YR8/4浅黄橙 | 6/8 | ハケメ後板ナデ | タタキメ後口縁指おさえ | |
| 1169 | 弥生土器 鉢 | II区② | SR03 以東上面精査 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/4浅黄 | 6/8 | マメツ | 指おさえ | |
| 1170 | 弥生土器 鉢 | I区① | 壁切り | | 粗砂多 | | | | 7.5YR7/6橙 | 3/8 | 板ナデ | 型離れ | |
| 1171 | 弥生土器 鉢 | I区① | 北側中央南北トレンチ | | 粗砂多 | | | | 2.5Y8/2灰白 | 7/8 | マメツ | マメツ | |
| 1172 | 弥生土器 鉢 | II区① | 機械掘削及び上面精査 | | 粗砂少 | | | | 5Y5/3灰オリーブ | 2/8 | ヘラミガキ | マメツ | |
| 1173 | 土師器 壺 | I区① | 土器溜まり | | 粗砂多 | | | | 2.5YR5/8明赤褐 | 4/8 | ナデ | 口縁ヨコナデ,頸～胴ハケメ | |
| 1174 | 土師器 壺 | II区② | SR03 以東上面精査 | | 粗砂含 | | | 赤色粒多 | 5YR7/6橙 | 7/8 | ナデ | 口縁ヨコナデ,胴ハケメ | |
| 1175 | 弥生土器 壺 | I区③ | 機械掘削中 | | 粗砂多 | 粗砂含 | 粗砂含 | | 2.5Y6/3ニブイ黄 | 3/8 | 胴下半ヘラケズリ | ハケメ後ヘラミガキ | |
| 1176 | 土師器 皿 | II区② | 上面精査 | | | | | 粗砂多 | 5YR7/6橙 | 7/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1177 | 土師器 杯 | II区① | 中央ベルト壁切り | | | | | 粗砂少 | 7.5YR7/6橙 | 3/8 | 回転ナデ | 体回転ナデ,底回転ヘラキリ | |
| 1178 | 土師器 不明 | II区② | 上面精査 | | | | | 粗砂含 | 2.5Y8/3淡黄 | 3/8 | ナデ | 口縁ヨコナデ | 3方の切り込み |
| 1179 | 須恵器 甕 | II区② | 上面精査 | | | | | 細砂含 | N6/0灰 | 5/8 | 回転ナデ | 上半回転ナデ,下半ヘラケズリ | |
| 1180 | 須恵器 壺 | II区② | SK33③ | | | | | | 7.5Y8/1灰白 | 5/8 | 回転ナデ | 回転ナデ | |
| 1181 | 須恵器 壺 | II区① | 機械掘削及び上面精査 | | | | | | 10G5/1緑灰 | 1/8 | 回転ナデ | 回転ナデ | |
| 1182 | 須恵器 甕？ | II区① | 機械掘削 | | | | | 粗砂少 | 5PB4/1暗青灰 | 1/8 | 回転ナデ | 回転ナデ | |
| 1183 | 須恵器 甕 | II区② | 機械掘削、精査中 | | | | | 粗砂少 | 5Y8/2灰白 | 1/8 | 口縁ヨコナデ,胴同心円タタキ | 口縁ヨコナデ,胴平行タタキ後カキメ | |
| 1184 | 東播系須恵器鉢 | I区① | 北側東壁トレンチ | | | | | 細砂含 | 5Y7/1灰白 | 1/8 | 口縁ヨコナデ | 口縁ヨコナデ,体指おさえ | 内面 下半使用痕 |
| 1185 | 備前焼 すり鉢 | II区 | Tr11排土中(SR01上層?) | | | | | 粗砂多 | 7.5YR3/1黒褐 | 1/8 | 回転ナデ | 回転ナデ | |
| 1186 | 管状土錘 | II区② | SR03 以南上面精査 | | 粗砂多 | | | | 10YR7/4ニブイ黄橙 | - | — | マメツ | |
| 1187 | 管状土錘 | II区② | 機械掘削及び上面精査 | | | | | 粗砂含 | 2.5Y7/4浅黄 | - | — | マメツ | |

第65表　金毘羅山遺跡土器観察表（36）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 重量(g) | 石材 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 19 | 玦状耳飾 | Ⅰ区① | SR01(SX02南北Tr) | C層 | 24.27 | 蛇紋岩 |
| 218 | 石鏃 | Ⅰ区① | SD01 | | 0.51 | サヌカイト |
| 219 | 石錐 | Ⅰ区① | SD01 | | 1.56 | サヌカイト |
| 220 | 打製石庖丁 | Ⅰ区② | SD01 | | 62.28 | 安山岩 |
| 221 | 楔形石器 | Ⅰ区 | SD01 畦除去 | | 8.02 | サヌカイト |
| 222 | 楔形石器 | Ⅰ区① | SD01 | 下層 | 41.29 | サヌカイト |
| 223 | 叩石 | Ⅰ区② | SD01 | | 477.67 | 安山岩脈岩 |
| 224 | 楔形石器 | Ⅱ区① | SX28 | | 2.49 | サヌカイト |
| 239 | 石鏃 | Ⅰ区③ | SH04③ | | 0.29 | サヌカイト |
| 240 | 石鏃 | Ⅰ区③ | SH04 X01 | | 0.94 | サヌカイト |
| 241 | 石鏃未製品 | Ⅰ区③ | SH04 X01 | | 1.11 | サヌカイト |
| 242 | 楔形石器 | Ⅰ区③ | SH04④Tr08'以東 | | 5.19 | サヌカイト |
| 243 | 楔形石器 | Ⅰ区③ | SH04仮④ | | 11.36 | サヌカイト |
| 244 | 楔形石器 | Ⅰ区③ | Tr09 | | 7.75 | サヌカイト |
| 245 | 楔形石器 | Ⅰ区③ | SH04② | | 15.79 | サヌカイト |
| 246 | 打製石斧 | Ⅰ区③ | SH04② | | 5.84 | サヌカイト |
| 247 | 二次加工ある剥片 | Ⅰ区③ | SH04② | | 1.64 | サヌカイト |
| 248 | 柱状片刃石斧 | Ⅰ区③ | SH04④Tr08'以東 | | 3.7 | 結晶片岩 |
| 254 | 石鏃 | Ⅱ区② | SK32② | | 0.65 | サヌカイト |
| 255 | 石錐 | Ⅱ区② | SK32④ | | 1.91 | サヌカイト |
| 256 | 楔形石器 | Ⅱ区② | SK32② | 下層 | 5.39 | サヌカイト |
| 642 | 石鏃未製品 | Ⅰ区 | SR01 表採 | | 0.52 | サヌカイト |
| 643 | 石鏃未製品 | Ⅱ区② | SR01 | | 0.91 | サヌカイト |
| 643.2 | 石錐 | Ⅰ区① | SR01(TR06内) | | 2.59 | サヌカイト |
| 644 | ｽｸﾚｲﾊﾟｰ | Ⅰ区① | SR01撹乱含む | | 15.81 | サヌカイト |
| 645 | ｽｸﾚｲﾊﾟｰ | Ⅰ区③ | SR01北肩 | 砂層 | 62.03 | サヌカイト |
| 646 | 楔形石器 | Ⅰ区① | SR01撹乱含む | | 4.83 | サヌカイト |
| 647 | 楔形石器 | Ⅰ区① | SR01 | | 5.07 | サヌカイト |
| 648 | 楔形石器 | Ⅰ区③ | SR01 | | 6.66 | サヌカイト |
| 649 | 楔形石器 | Ⅰ区③ | SR01 | 上層 | 9.35 | サヌカイト |
| 650 | 楔形石器 | Ⅰ区① | SD02 | | 9.1 | サヌカイト |
| 650.2 | 楔形石器 | Ⅰ区① | SR01撹乱含む | | 11.06 | サヌカイト |
| 651 | 楔形石器 | Ⅰ区③ | SR01北肩 | 砂層 | 42.49 | サヌカイト |
| 665 | 石鏃 | Ⅰ区① | Tr06 | | 5.02 | サヌカイト |
| 666 | 石錐 | Ⅰ区① | Tr06 | | 2.31 | サヌカイト |
| 667 | ｽｸﾚｲﾊﾟｰ | Ⅰ区① | Tr08 No4 | | 46.89 | サヌカイト |
| 675 | 石鏃 | Ⅱ区① | SH06 | | 0.27 | サヌカイト |
| 676 | 石鏃 | Ⅱ区① | SH06(SH05東部分) | | 0.48 | サヌカイト |
| 677 | 石鏃 | Ⅱ区① | SH06(SH05東部分) | | 0.39 | サヌカイト |
| 678 | 石鏃未製品 | Ⅱ区① | SH06(SH05東部分) | | 0.93 | サヌカイト |
| 679 | 楔形石器 | Ⅱ区① | SH06 | | 6.81 | サヌカイト |
| 680 | 楔形石器 | Ⅱ区① | SH06(SH05東部分) | | 15.03 | サヌカイト |
| 681 | 楔形石器 | Ⅱ区① | SH06 | | 10.17 | サヌカイト |
| 682 | 磨石 | Ⅱ区① | SH06 | | 305.11 | 安山岩脈岩 |
| 709 | 楔形石器 | Ⅰ区③ | SX01 | | 1.55 | サヌカイト |
| 881 | 石鏃 | Ⅰ区① | SX02①遺構精査 | | 0.53 | サヌカイト |
| 882 | 石錐 | Ⅰ区① | SX02南半 | 下層 | 2.39 | サヌカイト |
| 900 | 石鏃 | Ⅱ区② | SH02かまど周辺 | | 3.43 | サヌカイト |
| 901 | 石鏃未製品 | Ⅱ区② | SH02② | | 0.71 | サヌカイト |
| 902 | 石鏃未製品 | Ⅱ区② | SH02② | | 0.91 | サヌカイト |
| 903 | 楔形石器 | Ⅱ区② | SH02② | | 11.07 | サヌカイト |
| 905 | 楔形石器 | Ⅱ区① | SK30 | | 0.91 | サヌカイト |
| 920 | 石鏃 | Ⅱ区① | SX15? 航測前清掃中 | | 1.05 | サヌカイト |
| 921 | 打製石庖丁 | Ⅱ区② | SX15 | | 26.99 | 結晶片岩 |
| 922 | ｽｸﾚｲﾊﾟｰ | Ⅱ区② | SX15 | 下層 | 7.7 | サヌカイト |
| 923 | 楔形石器 | Ⅱ区② | SX15 | | 4.41 | サヌカイト |

第66表　金毘羅山遺跡石器観察表（１）

| 番号 | 器種 | 調査区 | 遺構名 | 層位 | 重量(g) | 石材 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 924 | 楔形石器 | Ⅱ区② | SX15 | | 5.25 | サヌカイト |
| 925 | 楔形石器 | Ⅱ区② | SX15ベルト北 | | 10.26 | サヌカイト |
| 926 | 敲石 | Ⅱ区② | SX15ベルト南 | | 188.75 | |
| 927 | 磨石 | Ⅱ区② | SX15ベルト南 | | 360.62 | 安山岩脈岩 |
| 942 | 楔形石器 | Ⅱ区① | SX25④ | | 44.66 | サヌカイト |
| 943 | 石鏃未製品 | Ⅱ区① | SX26④ | | 1.21 | サヌカイト |
| 944 | 楔形石器 | Ⅱ区① | SX26④ | | 7.85 | サヌカイト |
| 980 | 石鏃 | Ⅱ区① | SR03機械掘削 | | 1.52 | サヌカイト |
| 981 | 石鏃未製品 | Ⅰ区② | SR03 | | 0.84 | サヌカイト |
| 982 | 石鏃未製品 | Ⅰ区② | SR03 | | 2.03 | サヌカイト |
| 983 | 石錐 | Ⅰ区② | SR03 | | 2.14 | サヌカイト |
| 984 | 磨石 | Ⅰ区② | SR03 | | 682.6 | 安山岩脈岩 |
| 985 | 石斧未製品 | Ⅰ区② | SR03 | | 89.62 | 結晶片岩 |
| 986 | 不明 | Ⅰ区② | SR03 | | 18.94 | 砂岩 |
| 1010 | 石鏃 | Ⅱ区② | SD04 | | 0.4 | サヌカイト |
| 1042 | 磨石 | Ⅱ区① | SK03 | | 538.04 | |
| 1151 | 二次加工ある剥片 | Ⅰ区① | SR02 | 北西端黒灰色シルト | 17.2 | サヌカイト |
| 1152 | 磨製石斧 | Ⅰ区① | SR02機械掘削 | | 61.36 | |
| 1153 | 砥石 | Ⅰ区① | SR02 トレンチ | | 53.11 | 流紋岩 |
| 1154 | 石鏃未製品 | Ⅰ区③ | SK05 | | 0.64 | サヌカイト |
| 1155 | 石核 | Ⅰ区① | SK23 | | 15.71 | サヌカイト |
| 1156 | 石鏃 | Ⅰ区① | SK24 | | 0.25 | サヌカイト |
| 1158 | 石錐 | Ⅱ区② | SK31 | | 2.53 | サヌカイト |
| 1159 | 石鏃未製品 | Ⅰ区③ | SP014 | | 1.75 | サヌカイト |
| 1160 | 楔形石器 | Ⅰ区③ | SP017 | | 1.51 | サヌカイト |
| 1161 | 石核 | Ⅱ区② | SP042 | | 63.98 | サヌカイト |
| 1161.2 | 磨製石庖丁 | Ⅱ区② | SP198 | | 6.96 | 流紋岩 |
| 1164 | 石鏃未製品 | Ⅱ区② | SR05 | | 1.76 | サヌカイト |
| 1188 | 石鏃 | Ⅱ区① | 清掃中 | | 0.47 | サヌカイト |
| 1189 | 石鏃 | Ⅱ区② | 上面精査 | SD02上層～SR03内 | 0.48 | サヌカイト |
| 1190 | 石鏃 | Ⅰ区③ | 北側上面精査 | | 0.76 | サヌカイト |
| 1191 | 石鏃 | Ⅱ区② | 上面精査 | SD02上層～SR03内 | 3.76 | サヌカイト |
| 1192 | 石鏃未製品 | Ⅱ区② | 上面精査 | SD02上層～SR03内 | 0.45 | サヌカイト |
| 1193 | 石鏃未製品 | Ⅰ区① | 上面精査 | | 1.15 | サヌカイト |
| 1194 | 石錐 | Ⅱ区① | 清掃中 | | 0.6 | サヌカイト |
| 1195 | スクレイパー | Ⅱ区① | 上面精査 | | 21.4 | サヌカイト |
| 1196 | 楔形石器 | Ⅱ区① | 清掃中 | | 1.56 | サヌカイト |
| 1197 | 楔形石器 | Ⅰ区① | 南西 | 包含層(川上層) | 6.84 | サヌカイト |
| 1198 | 楔形石器 | Ⅰ区③ | 側溝Tr | | 12.4 | サヌカイト |
| 1199 | 楔形石器 | Ⅰ区① | Tr05 北半部 | | 6.74 | サヌカイト |
| 1200 | 楔形石器 | Ⅰ区③ | 北側上面精査 | | 15.48 | サヌカイト |
| 1201 | 石核 | Ⅱ区① | 機械掘削及び上面精査 | | 53.03 | サヌカイト |
| 1202 | 石核分割片 | Ⅰ区① | Tr05 南半部 | | 135.94 | サヌカイト |
| 1203 | 石核 | Ⅰ区① | 南部上面精査 | | 410.6 | サヌカイト |
| 1204 | 石棒 | Ⅰ区③ | 北側上面精査 | | 22.57 | 結晶片岩 |
| 1205 | 磨製石斧 | Ⅱ区② | 上面精査(SD02、SD01間再掘削) | | 43.5 | |
| 1206 | 柱状片刃石斧 | Ⅰ区 | 機械掘削 | | 330.16 | 結晶片岩 |
| 1207 | 敲石 | Ⅰ区① | 西壁 壁切り | | 80.04 | 砂岩 |
| 1209 | 砥石 | Ⅰ区① | Tr06東端 | | 32.07 | |
| 1208 | 磨石 | Ⅰ区③ | 機械掘削中 | | 713.17 | 安山岩脈岩 |

第67表　金毘羅山遺跡石器観察表（2）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 弥生土器　脚 | 予備調査12ﾄﾚﾝﾁ | 機械掘削 | | 粗砂含 | | | 結晶片岩粗砂含 | 7.5YR5/4にぶい赤褐色 | 1/8 | ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 下端ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 2 | 縄文土器　深鉢 | Ⅰ区 | 深掘ﾄﾚﾝﾁ | | 粗砂多 | | | | 10YR4/4褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 93 |
| 3 | 縄文土器　深鉢 | Ⅰ区 | 深掘ﾄﾚﾝﾁ | | 粗砂多 | | | | 2.5Y5/3灰ｵﾘｰﾌﾞ色 | - | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 93 |
| 4 | 縄文土器　深鉢 | Ⅰ区 | 北部 | 上面精査 | 粗砂多 | | | | 10YR8/4浅黄橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 93 |
| 5 | 縄文土器　深鉢 | Ⅰ区 | M6 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂少 | | | | 2.5Y6/4ｵﾘｰﾌﾞ黄色 | - | ﾏﾒﾂ | 口縁縄文 | | 93 |
| 6 | 縄文土器　深鉢 | Ⅰ区 | W20 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 5YR6/6橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | 口縁縄文 | | 92 |
| 7 | 縄文土器　深鉢 | Ⅰ区 | | 上面精査 | 細礫多 | | | | 2.5Y7/3浅黄色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 92 |
| 8 | 縄文土器　深鉢 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 粗砂多 | 細砂含 | | | 10YR4/4褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 92 |
| 9 | 縄文土器　深鉢 | Ⅰ区 | | 上面精査 | 粗砂多 | | | | 2.5Y4/2灰ｵﾘｰﾌﾞ色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 93 |
| 10 | 縄文土器　深鉢 | Ⅰ区 | | 上面精査 | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/3浅黄色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 93 |
| 11 | 縄文土器　深鉢 | Ⅰ区 | 05 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 10YR6/4にぶい黄橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 93 |
| 12 | 縄文土器　深鉢 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 粗砂多 | | | | 2.5YR7/6橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 93 |
| 13 | 縄文土器　深鉢 | Ⅰ区 | | 上面精査 | 粗砂多 | | | | 10YR6/6明黄褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 93 |
| 14 | 縄文土器　深鉢 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 粗砂多 | | | | 7.5YR4/6赤褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 93 |
| 15 | 縄文土器　深鉢 | Ⅰ区 | I13 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | | | | 10YR4/4褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 93 |
| 16 | 縄文土器　深鉢 | Ⅰ区 | ﾄﾚﾝﾁ西部 | 上面精査 | 粗砂多 | | | | 2.5Y5/3灰ｵﾘｰﾌﾞ色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 93 |
| 17 | 縄文土器　深鉢 | Ⅰ区 | SH01AC区ﾄﾚﾝﾁ | | 粗砂多 | | | | 2.5YR5/8明赤褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 93 |
| 18 | 縄文土器　深鉢 | Ⅰ区 | SD01-A区 | | 粗砂含 | | | | 5Y6/2灰ｵﾘｰﾌﾞ色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 93 |
| 19 | 縄文土器　深鉢 | Ⅰ区 | 03 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | | | 結晶片岩粗砂含 | 7.5YR4/4にぶい赤褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 93 |
| 20 | 縄文土器　深鉢 | Ⅰ区 | I2 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | | | | 2.5Y8/4淡黄色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 93 |
| 21 | 縄文土器　深鉢 | Ⅰ区 | SP15 | | 粗砂多 | | | | 10YR6/6明黄褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 93 |

第68表　庵の谷遺跡土器観察表（１）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 22 | 縄文土器　深鉢 | Ⅰ区 | SH01-P8 | | 粗砂少 | | | 結晶片岩粗砂多 | 5YR6/6橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 93 |
| 23 | 縄文土器　深鉢 | Ⅰ区 | | 上面精査 | 粗砂含 | | | | 5YR5/4にぶい赤褐色 | - | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 93 |
| 24 | 縄文土器　深鉢 | Ⅰ区 | Q4 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂少 | | | | 10YR5/4にぶい黄褐色 | - | 不明 | ﾏﾒﾂ | | 93 |
| 25 | 縄文土器　深鉢 | Ⅰ区 | SH02-BD区間ﾍﾞﾙﾄ | | 粗砂多 | | | | 10YR7/4にぶい黄橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 93 |
| 26 | 縄文土器　深鉢 | Ⅰ区 | Q8 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | | | | 5YR3/6暗赤褐色 | 1/8 | ﾅﾃﾞ | 不明 | | 93 |
| 27 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | SH01 | | 粗砂少 | | | 結晶片岩粗砂含 | 5YR7/6橙色 | 6/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 83 |
| 28 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | SH01AC区ﾄﾚﾝﾁ | | 粗砂多 | 粗砂含 | 粗砂含 | | 2.5Y5/4黄褐色 | 1/8 | ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾏﾒﾂ | | |
| 29 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | SH01-BD区間ﾍﾞﾙﾄ | | 粗砂含 | | | | 10YR8/3浅黄橙色 | 2/8 | ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 30 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | SH01D区 | | 粗砂含 | | | | 10YR5/4にぶい黄褐色 | 1/8 | ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 31 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | SH01AC区ﾄﾚﾝﾁ | | 粗砂少 | | | | 7.5YR7/4にぶい橙色 | 1/8 | ﾅﾃﾞ | ﾊｹﾒ | | |
| 32 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | SH01-A区 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 7.5YR7/4にぶい橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 83 |
| 33 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | SH01中央南北ﾄﾚﾝﾁ | | 粗砂多 | | | | 5YR7/6橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 34 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | SH01 | | 粗砂含 | 細砂少 | | | 5YR5/6明赤褐色 | 1/8 | ﾊｹﾒ | ﾊｹﾒ後一部荒いﾊｹﾒ | 頸刺突文 | |
| 35 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | SH01-D区 | | 粗砂含 | | | 結晶片岩粗砂含 | 5YR6/8橙色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 36 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | SH01D区 | | 粗砂多 | | | | 10YR7/4にぶい黄褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 37 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | SH01-C区 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/4浅黄色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | ２孔残 | |
| 38 | 弥生土器　壺把手 | Ⅰ区 | SH01-D区 | | 中砂少 | | | | 7.5YR7/4にぶい橙色 | - | - | ﾏﾒﾂ | | |
| 39 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SH01-B区 | | 粗砂含 | | | 結晶片岩粗砂含 | 7.5YR5/3にぶい褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 40 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SH01-B区 | | 粗砂少 | | | | 5YR5/8明赤褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 41 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SH01-C区 | | 粗砂少 | | | | 7.5YR8/4浅黄橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 42 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SH01-A区 | | 粗砂含 | | | 結晶片岩粗砂含 | 5YR6/6橙色 | 3/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 43 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SH01-P28 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR5/2灰黄褐色 | 1/8 | 胴ﾊｹﾒ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ，胴ﾊｹﾒ | | |

第69表　庵の谷遺跡土器観察表（２）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 44 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SH01-AB区間ﾍﾞﾙﾄ | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 2.5Y7/2灰黄色 | 1/8 | ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 45 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SH01-C区 | | | | | 結晶片岩粗砂含 | 5YR7/6橙色 | 1/8 | ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 46 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SH01-A区 | | | | | 結晶片岩粗砂多 | 5YR5/3にぶい赤褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 47 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SH01-C区 | | 粗砂少 | | | | 2.5Y5/3黄褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 48 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SH01-D区 | | 粗砂少 | | | 結晶片岩細礫含 | 5YR6/4にぶい橙色 | 1/8 | ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 49 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SH01-C区 | | 粗砂多 | | | | 10YR4/6褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 50 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SH01-AC区間ﾍﾞﾙﾄ | | 粗砂少 | | | 赤色粒少 | 5YR7/6橙色 | 1/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ，胴ﾊｹﾒ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | 83 |
| 51 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SH01-D区 | | 粗砂含 | | | | 10YR7/4にぶい黄橙色 | 1/8 | ﾖｺﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ，胴ﾊｹﾒ後上端ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 52 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SH01A区 | | 粗砂多 | | | | 10R6/8赤橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ | | 83 |
| 53 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SH01BD区間ﾍﾞﾙﾄ | ベルト精査中 | 粗砂含 | | | | 5YR6/4にぶい橙色 | 1/8 | ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 54 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SH01-B区 | | 粗砂少 | | | 結晶片岩細礫含 | 5YR6/6橙色 | 1/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ，胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 55 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SH01-D区 | | | | | 赤色粒細砂含 | 5YR7/8橙色 | 1/8 | ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 56 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SH01-D区 | | 粗砂含 | | | | 10YR4/2灰黄褐色 | 1/8 | 下半ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾏﾒﾂ | 刺突文 | |
| 57 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SH01-A区 | | 粗砂少 | | | 結晶片岩粗砂少 | 7.5YR6/3にぶい褐色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 58 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SH01-C区 | | 粗砂含 | | | 結晶片岩細礫含 | 7.5YR4/3褐色 | 3/8 | ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾅﾃﾞ | | |
| 59 | 弥生土器　鉢 | Ⅰ区 | SH01-B区 | | 粗砂少 | | | 結晶片岩粗砂含 | 5YR7/6橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 60 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SH01-P35 | | 粗砂含 | | | 結晶片岩粗砂含 | 5YR6/6橙色 | 1/8 | ﾅﾃﾞ | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | | |
| 61 | 弥生土器　鉢 | Ⅰ区 | SH01-C区 | | 粗砂多 | | | | 10YR7/6明黄褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 62 | 弥生土器　鉢 | Ⅰ区 | SH01A区 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 10YR7/4にぶい黄橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 63 | 弥生土器　鉢 | Ⅰ区 | SH01-D区 | | 粗砂多 | | | | 10YR7/3にぶい黄橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 64 | 弥生土器　鉢 | Ⅰ区 | SH01-B区 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/4浅黄色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |

第70表　庵の谷遺跡土器観察表（3）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 65 | 弥生土器　鉢 | Ⅰ区 | SH01 | | 粗砂含 | | | 結晶片岩細礫少 | 7.5YR6/6橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 66 | 弥生土器　鉢 | Ⅰ区 | SH01-AC区間ﾍﾞﾙﾄ | | 粗砂含 | | | | 2.5Y8/3淡黄色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 67 | 弥生土器　鉢 | Ⅰ区 | SH01-C区 | | 粗砂含 | 粗砂少 | | | 10YR5/3にぶい黄褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 68 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SH01D区 | | 細砂含 | | | | 2.5Y8/3淡黄色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 69 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SH01-D区 | | 粗砂含 | | | 赤色粒多 | 7.5YR7/6橙色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 70 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SH01-B区 | | 粗砂少 | | | 結晶片岩粗砂少 | 10YR8/6黄橙色 | 3/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 71 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SH01C区 | | 粗砂含 | | | | 2.5YR6/8橙色 | 1/8 | ﾖｺﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,体ﾍﾗﾐｶﾞｷ | | |
| 72 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SH01B区 | | 粗砂含 | | | 赤色粒多,結晶片岩粗砂含 | 7.5YR6/6橙色 | 2/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,底ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ,底ﾍﾗﾐｶﾞｷ | | 83 |
| 73 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SH01-C区 | | 粗砂含 | | | | 5YR7/8橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 74 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SH01-D区 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR7/4にぶい橙色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 75 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SH01-D区 | | | | | 粗砂多 | 2.5YR7/8橙色 | 1/8 | ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | | |
| 76 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SH01C区 | | 粗砂少 | | | | 5YR5/6明赤褐色 | 1/8 | ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 77 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SH01-B区 | | 粗砂含 | | | 赤色粒含 | 10YR7/6明黄褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 78 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SH01-C区 | | 粗砂少 | | | | 7.5YR6/6橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 79 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SH01-C区 | | | | | 結晶片岩粗砂、赤色粒多 | 7.5YR6/6橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 80 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SH01-CD区間ﾍﾞﾙﾄ | | 粗砂多 | | | | 10YR7/4にぶい黄橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 81 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SH01AC区ﾄﾚﾝﾁ | | 粗砂少 | | | | 7.5YR7/6橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾅﾃﾞ | | |
| 82 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SH01-P28 | | 粗砂含 | | | | 7.5YR6/6橙色 | 1/8 | ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾏﾒﾂ | | |
| 83 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SH01CD区間ﾍﾞﾙﾄ | | 粗砂少 | | | | 7.5YR7/6橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | 半截竹管刺突文 | |
| 84 | 弥生土器　底部 | Ⅰ区 | SH01C区 | | 粗砂多 | | | | 2.5Y8/4淡黄色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 85 | 弥生土器　底部 | Ⅰ区 | SH01-C区 | | 粗砂含 | | | 結晶片岩粗砂含 | 2.5Y7/3浅黄色 | 3/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 86 | 土製紡錘車 | Ⅰ区 | SH01CD区間ﾍﾞﾙﾄ | | 粗砂少 | | | | 7.5YR6/6橙色 | 7/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | 土器片利用 | 93 |

第71表　庵の谷遺跡土器観察表（4）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 87 | 土製紡錘車 | Ⅰ区 | SH01A区 | | 粗砂含 | | | | 2.5Y6/4にぶい黄色 | 7/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | 土器片利用 | 93 |
| 88 | 土製紡錘車 | Ⅰ区 | SH01-C区 | | 粗砂含 | | | | 2.5Y6/4にぶい黄色 | 8/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | 土器片利用 | 93 |
| 202 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SH02-D区 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 2.5YR7/8橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 203 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SH02-P4 | | 粗砂多 | 細砂少 | | | 7.5YR5/4にぶい赤褐色 | 3/8 | ﾏﾒﾂ | 頸ﾖｺﾅﾃﾞ，胴上半板ﾅﾃﾞ | | |
| 204 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SH02-AC区間ﾍﾞﾙﾄ | | 粗砂含 | | | 結晶片岩粗砂少 | 2.5YR6/8橙色 | 1/8 | ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 206 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | SK01 | | 粗砂多 | | | | 2.5YR5/6明赤褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | 不明 | 貝殻刺突文，櫛描文 | 83 |
| 207 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | SK01 | | 粗砂多 | | | | 10YR4/2灰黄褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 83 |
| 208 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SK01 | | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 7.5YR6/4にぶい橙色 | 3/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 83 |
| 209 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SK05 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR5/2灰黄褐色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 210 | 弥生土器　鉢 | Ⅱ区 | SK02 | | 粗砂含 | | | 結晶片岩細礫多 | 7.5YR7/4にぶい橙色 | 3/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 84 |
| 211 | 分銅形土製品？ | Ⅰ区 | SP09 | | 粗砂含 | | | | 10YR6/6明黄褐色 | 1/8 | － | 表ﾏﾒﾂ | | 84 |
| 212 | 弥生土器　器台 | Ⅰ区 | SP27 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 2.5YR5/8明赤褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | 上下不明 | 84 |
| 213 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SP47 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 10YR7/8黄橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 214 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | SP77 | | 粗砂含 | | | | 2.5YR6/8橙色 | 2/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ，頸～胴ﾊｹﾒ | | |
| 215 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SP77 | | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 10YR3/2黒褐色 | 8/8 | ﾅﾃﾞ | ﾏﾒﾂ | | 84 |
| 216 | 弥生土器　壺 | Ⅱ区 | SP04 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR6/6橙色 | 8/8 | ﾊｹﾒ | 下半ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 把手巾8cm，把手位置不確実 | |
| 221 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | ST01 | | 粗砂多 | | | | 10YR5/6赤色 | 5/8 | 底ﾅﾃﾞ | ﾏﾒﾂ | | 84 |
| 222 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | ST01 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 7.5YR6/6橙色 | 5/8 | ﾏﾒﾂ | 頸ﾊｹﾒ後ﾖｺﾅﾃﾞ | | 84 |
| 223 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | ST01 | | 粗砂多 | 細砂含 | | 結晶片岩粗砂少 | 10YR5/2灰黄褐色 | 2/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ，胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁板ﾅﾃﾞ，胴ﾊｹﾒ | | |
| 224 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | ST01 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 10R5/6赤色 | 2/8 | ﾊｹﾒ | ﾊｹﾒ | | |

第72表　庵の谷遺跡土器観察表（５）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 225 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | ST01 | | 粗砂含 | | | 結晶片岩粗砂少 | 2.5YR6/4にぶい橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 226 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | ST01 | | 粗砂多 | 粗砂多 | | | 10YR5/4にぶい黄褐色 | 7/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 227 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | ST01 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 2.5Y8/2灰白色 | 3/8 | ﾏﾒﾂ | 胴上端ﾀﾀｷﾒ，下半ﾍﾗﾐｶﾞｷ | | 85 |
| 228 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | ST01 | | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 7.5YR7/4にぶい橙色 | 3/8 | ﾏﾒﾂ | ﾊｹﾒ | | 85 |
| 229 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | ST01 | | 細礫多 | | | | 2.5Y8/4淡黄色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 85 |
| 230 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | ST01 | | 粗砂含 | | | 粗砂多 | 10YR5/2灰黄褐色 | 6/8 | ﾏﾒﾂ | ﾊｹﾒ | | 85 |
| 232 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | SX02(南壁際) | 旧井戸跡 | 粗砂少 | | | 赤色粒多 | 5YR6/8橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 233 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | SX02 | 旧井戸跡 | 粗砂多 | | | | 2.5Y5/3黄褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾊｹﾒ後口縁ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 234 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | SX02 | 旧井戸跡 | 粗砂多 | | | | 10YR8/2灰白色 | 1/8 | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | | |
| 235 | 弥生土器　底部 | Ⅰ区 | SX02 | 旧井戸跡 | 粗砂含 | 粗砂少 | | 赤色粒多 | 5YR5/6明赤褐色 | 1/8 | ﾊｹﾒ | 剥落 | | |
| 236 | 弥生土器　底部 | Ⅰ区 | SX02(南壁際) | 旧井戸跡 | 粗砂多 | | | 結晶片岩粗砂少 | 7.5YR7/4にぶい橙色 | 3/8 | ﾏﾒﾂ | 底面ﾊｹﾒ | | |
| 237 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SX02 | 旧井戸跡 | 粗砂含 | | | | 2.5YR6/8橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 238 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SX02(南壁際) | 旧井戸跡 | | | | 細砂含 | 10YR8/3浅黄橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 239 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SX02(南壁際) | 旧井戸跡 | 粗砂含 | | | 赤色粒含 | 5YR8/3淡橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 240 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SX02ﾄﾚﾝﾁ南壁東西 | 旧井戸跡 | 粗砂含 | | | | 2.5YR6/8橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾊｹﾒ | | |
| 241 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SX02 | 旧井戸跡 | 粗砂含 | | | 結晶片岩粗砂含 | 7.5YR7/6橙色 | 3/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ，胴ﾀﾀｷﾒ | | |
| 242 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SX02(南壁際) | 旧井戸跡 | | | | 細砂多 | 2.5Y3/2黒褐色 | 2/8 | 上半ﾊｹﾒ，下半ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 貝殻刺突文 | |
| 243 | 弥生土器　底部 | Ⅰ区 | SX02(南壁際) | 旧井戸跡 | 粗砂含 | | | | 2.5Y6/2灰黄色 | 3/8 | ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾊｹﾒ | | |
| 244 | 弥生土器　鉢 | Ⅰ区 | SX02(南壁際) | 旧井戸跡 | 粗砂多 | | | | 7.5YR8/2灰白色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 245 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SX02(南壁際) | 旧井戸跡 | 細砂少 | | | 赤色粗砂含 | 2.5YR6/8橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 246 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SX02 | 旧井戸跡 | 粗砂少 | | | 結晶片岩粗砂少 | 10R5/6赤色 | 1/8 | ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾏﾒﾂ | | |
| 247 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SX02 | 旧井戸跡 | 粗砂多 | | | | 10YR8/3浅黄橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 248 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SX02(南壁際) | 旧井戸跡 | 粗砂含 | | | 結晶片岩粗砂少 | 10YR7/3にぶい黄橙色 | 3/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |

第73表　庵の谷遺跡土器観察表（6）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 249 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SX02ﾄﾚﾝﾁ南壁東西 | 旧井戸跡 | 粗砂多 | | | 結晶片岩粗砂少 | 5YR7/6橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 250 | 弥生土器　高杯脚部 | Ⅰ区 | SX02(南壁際) | 旧井戸跡 | 粗砂少 | | | 粗砂少 | 7.5YR7/6橙色 | 1/8 | ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 251 | 朝鮮系無文土器壺 | Ⅰ区 | SX02 | 旧井戸跡 | 粗砂少 | | | | 10YR5/1褐灰色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 252 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SX03 | | 粗砂多 | | | | 7.5YR6/6橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 253 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SX03 | | 粗砂含 | | | | 5YR4/3にぶい赤褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 254 | 弥生土器　底部 | Ⅰ区 | SX03 | | 粗砂多 | | | | 2.5YR2/2極暗赤褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 255 | 弥生土器　鉢 | Ⅰ区 | SX03 | | 粗砂少 | 粗砂少 | | | 10YR4/2灰黄褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 256 | 弥生土器　甕 | Ⅰ区 | SX05 | | 粗砂少 | | | 粗砂含 | 2.5Y8/3淡黄色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 傾き不確実 | |
| 257 | 弥生土器　底部 | Ⅰ区 | SX05 | | 粗砂多 | | | | 5YR4/6赤褐色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 258 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | SD01-B区 | | 粗砂多 | 細砂含 | | 赤色砂少 | 10YR6/6明黄褐色 | 1/8 | ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾊｹﾒ後ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 259 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | SD01ﾍﾞﾙﾄ | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂含 | | | | 5YR5/8明赤褐色 | 2/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ，頸ﾊｹﾒ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ，頸板ﾅﾃﾞ | | 85 |
| 260 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | SD01-B区 | | 粗砂含 | | | 赤色粒含 | 2.5Y8/3淡黄色 | 1/8 | ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾏﾒﾂ | | 85 |
| 261 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | SD01-B区 | | | | | 結晶片岩細礫含 | 5YR6/6橙色 | 1/8 | ﾅﾃﾞ | 上半ﾍﾗﾐｶﾞｷ，下半板ﾅﾃﾞ | | 86 |
| 262 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | SD01-B区 | | 粗砂含 | | | | 10YR7/4にぶい黄橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 86 |
| 283 | 弥生土器　壷 | Ⅰ区 | H12 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂少 | | | | 10YR6/4にぶい黄橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾅﾃﾞ | | 86 |
| 284 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | H12 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | | | 結晶片岩細礫多 | 7.5YR6/6橙色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 86 |
| 285 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | J18 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/3浅黄色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 286 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | T22 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂含 | | | | 10YR8/4浅黄橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 287 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | 027 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | | | 赤色粒多 | 2.5Y8/3淡黄色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 288 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | N4 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | | | 結晶片岩粗砂含 | 2.5YR6/8橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 86 |
| 289 | 弥生土器　壺 | Ⅰ区 | I12 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | 粗砂多 | | | 10YR4/6褐色 | 5/8 | ﾏﾒﾂ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | 86 |

第74表　庵の谷遺跡土器観察表（7）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 290 | 弥生土器　壺 | I区 | P31 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 5YR4/6赤褐色 | 1/8 | ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | 89 |
| 291 | 弥生土器　壺 | I区 | Q31 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | | | | 5YR6/4にぶい橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 292 | 弥生土器　壺 | I区 | E8 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | | | | 5YR6/6橙色 | 8/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 87 |
| 293 | 弥生土器　壺 | I区 | Q23 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂含 | | | 赤色粒含 | 5YR6/4にぶい橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 294 | 弥生土器　壺 | I区 | R31 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂含 | | | | 10YR8/4浅黄橙色 | 1/8 | ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | 87 |
| 295 | 弥生土器　壺 | I区 | Q31 | 黒褐色小礫まじりシルト | 細砂少 | | | | 10R6/6赤橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | 孔２残存 | 87 |
| 296 | 弥生土器　壺 | I区 | Q32 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | | | | 7.5YR5/6明褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾊｹﾒ | | |
| 297 | 弥生土器　壺 | I区 | T22 | 黒褐色小礫まじりシルト | | | | 結晶片岩粗砂多 | 10YR6/4にぶい黄橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 87 |
| 298 | 弥生土器　壺 | I区 | | | 粗砂多 | 粗砂多 | | | 10YR6/3にぶい黄橙色 | 2/8 | ﾊｹﾒ | ﾏﾒﾂ | | 87 |
| 299 | 弥生土器　甕 | I区 | Q32 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂含 | | | 結晶片岩粗砂少，赤色粒含 | 5YR7/6橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 300 | 弥生土器　甕 | I区 | R33 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | | | 結晶片岩粗砂少 | 7.5YR4/2灰褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ，胴ﾊｹﾒ | | 87 |
| 301 | 弥生土器　甕 | I区 | Q32 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂含 | 粗砂含 | | 結晶片岩粗砂含 | 10YR5/4にぶい黄褐色 | 1/8 | ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾏﾒﾂ | | |
| 302 | 弥生土器　甕 | I区 | H11 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | | | | 2.5Y3/3暗ｵﾘｰﾌﾞ褐色 | 1/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ，胴ﾊｹﾒ | | |
| 303 | 弥生土器　甕 | I区 | G11 | 黒褐色小礫まじりシルト | 細礫多 | | | | 7.5YR7/4にぶい橙色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 87 |
| 304 | 弥生土器　甕 | I区 | J18 | 黒褐色小礫まじりシルト | | | | 結晶片岩粗砂多 | 5YR7/4にぶい橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 305 | 弥生土器　甕 | I区 | Q33 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | | | | 10YR7/4にぶい黄橙色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾊｹﾒ | | 87 |
| 306 | 弥生土器　甕 | I区 | H11 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | | | 結晶片岩粗砂少 | 5YR7/6橙色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 307 | 弥生土器　甕 | I区 | J18 | 黒褐色小礫まじりシルト | | | | 結晶片岩粗砂多 | 7.5YR6/4にぶい橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |

第75表　庵の谷遺跡土器観察表（８）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 308 | 弥生土器　甕 | I区 | F5 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂含 | | | | 10R6/6赤橙色 | 3/8 | 胴ﾊｹﾒ | ﾏﾒﾂ | | |
| 309 | 弥生土器　甕 | I区 | H11 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂含 | | | 結晶片岩粗砂含 | 10R5/6赤色 | 1/8 | 胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 310 | 弥生土器　甕 | I区 | R31 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | 粗砂少 | | 結晶片岩粗砂多 | 10YR6/4にぶい黄橙色 | 2/8 | 胴ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ | | 88 |
| 311 | 弥生土器　甕 | I区 | O29 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂含 | | | | 10YR7/4にぶい黄橙色 | 6/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 312 | 弥生土器　甕 | I区 | E13 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | | | | 2.5YR5/8明赤褐色 | 3/8 | ﾏﾒﾂ | ﾅﾃﾞ | | 88 |
| 313 | 弥生土器　甑 | I区 | K15 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | | | | 10YR5/3にぶい黄褐色 | 6/8 | ﾏﾒﾂ | ﾅﾃﾞ | 焼成後穿孔 | 88 |
| 314 | 弥生土器　鉢 | I区 | L17 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | 粗砂含 | | | 7.5YR4/6褐色 | 1/8 | ﾊｹﾒ | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | | 88 |
| 315 | 弥生土器　鉢 | I区 | P32 | 黒褐色小礫まじりシルト | | | | 細砂多 | 2.5Y7/3浅黄色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 316 | 弥生土器　高杯 | I区 | P30 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | | | | 2.5YR4/6赤褐色 | 2/8 | ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | 88 |
| 317 | 弥生土器　高杯 | I区 | U15 | 黒褐色小礫まじりシルト | | | | 結晶片岩粗砂多 | 5YR6/6橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | 下半ﾍﾗﾐｶﾞｷ | | 88 |
| 318 | 弥生土器　高杯 | I区 | I21 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | | | 結晶片岩粗砂少 | 10YR6/4にぶい黄橙色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 88 |
| 319 | 弥生土器　高杯 | I区 | L20 | 黒褐色小礫まじりシルト | 細礫少 | | | | 10YR7/3にぶい黄橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 320 | 弥生土器　高杯 | I区 | I11 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂少 | | | 結晶片岩粗砂少 | 2.5YR6/8橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 321 | 弥生土器　高杯 | I区 | H18 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | 細砂含 | | 赤色粒含 | 5YR6/8橙色 | 1/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ，底ﾍﾗﾐｶﾞｷ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ，底ﾍﾗﾐｶﾞｷ | | 88 |
| 322 | 弥生土器　高杯 | I区 | G19 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂含 | | | | 5YR6/6橙色 | 8/8 | ﾏﾒﾂ | 上半ﾍﾗﾐｶﾞｷ | | |
| 323 | 弥生土器　高杯 | I区 | H14 | 黒褐色小礫まじりシルト | | | | 結晶片岩粗砂多 | 10R5/6赤色 | 3/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 324 | 弥生土器　高杯 | I区 | M7 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | | | 結晶片岩粗砂少 | 10YR7/4にぶい黄橙色 | 7/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | 上４孔，下４孔 | 88 |
| 325 | 弥生土器　高杯 | I区 | F13 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | 粗砂多 | | | 10YR5/3にぶい黄褐色 | 6/8 | 脚ﾅﾃﾞ | ﾏﾒﾂ | | 88 |

第76表　庵の谷遺跡土器観察表（９）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 326 | 弥生土器　高杯 | I区 | G19 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂少 | | | 結晶片岩粗砂含 | 5YR6/6橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 88 |
| 327 | 土製紡錘車 | I区 | V17 | 黒褐色小礫まじりシルト | | | | 結晶片岩粗砂 | 2.5YR6/4にぶい橙色 | 7/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | 土器片利用 | 93 |
| 328 | 土製紡錘車 | I区 | H10 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | | | | 10YR7/4にぶい黄橙色 | 8/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | 土器片利用 | 93 |
| 329 | 土製紡錘車 | I区 | 07 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂少 | | | | 10YR5/2灰黄褐色 | 4/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | 土器片利用 | 93 |
| 330 | 土製紡錘車 | I区 | P31 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂少 | | | | 7.5YR3/4暗赤褐色 | 3/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | 土器片利用 | 93 |
| 331 | 土製紡錘車 | I区 | J19 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂多 | | | | 5YR4/3にぶい赤褐色 | 3/8 | ﾊｹﾒ | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | | 93 |
| 332 | 土製紡錘車 | I区 | M17 | 黒褐色小礫まじりシルト | 粗砂含 | | | | 5Y8/3淡黄色 | 4/8 | ﾊｹﾒ | 櫛描直線文 | 土器片利用 | 93 |
| 333 | 土製紡錘車 | I区 | H13 | 黒褐色小礫まじりシルト | | | | 結晶片岩粗砂少 | 5YR7/8橙色 | 8/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | 土器片利用 | 93 |
| 336 | 弥生土器　壺 | I区 | | 明黄褐色灰色粘質土層 | 粗砂含 | | | 結晶片岩細礫含，赤色粒多 | 10YR8/3浅黄橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | 89 |
| 337 | 弥生土器　高杯 | I区 | | 上面精査 | 粗砂多 | | | | 2.5Y8/4淡黄色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 89 |
| 338 | 弥生土器　壺 | I区 | | 上面精査 | 粗砂含 | | 粗砂多 | | 7.5YR4/4褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 339 | 弥生土器　壺 | I区 | | 上面精査 | 粗砂多 | | | | 10YR4/1褐灰色 | 3/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 89 |
| 340 | 弥生土器　壺 | I区 | | 機械掘削 | 粗砂含 | | | 結晶片岩粗砂含 | 10YR7/6明黄褐色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 89 |
| 341 | 弥生土器　甕 | I区 | 南壁 | 精査 | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/3浅黄色 | 1/8 | ﾖｺﾅﾃﾞ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 342 | 弥生土器　甕 | I区 | | 機械掘削 | 粗砂含 | | | 結晶片岩粗砂少 | 10YR4/1褐灰色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ，胴ﾊｹﾒ | | |
| 343 | 弥生土器　甕 | I区 | | 上面精査 | 粗砂多 | | | | 5Y6/1灰色 | 8/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 344 | 弥生土器　甕 | I区 | | 機械掘削 | 粗砂多 | | | 結晶片岩細礫含 | 10YR5/3にぶい黄褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾅﾃﾞ | | |
| 345 | 弥生土器　高杯 | I区 | | 機械掘削 | 粗砂少 | | | 結晶片岩粗砂少 | 7.5YR6/4にぶい橙色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 89 |
| 346 | 弥生土器　高杯 | I区 | 南西部落ち込み | 上面精査 | 粗砂含 | | | | 5YR7/8橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 89 |

第77表　庵の谷遺跡土器観察表（10）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 347 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | 北部 | 機械掘削 | | | | 赤色粒多 | 10YR7/6明黄褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 89 |
| 348 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | | 機械掘削 | 粗砂多 | | | | 7.5YR7/6橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 349 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | | 上面精査 | 粗砂多 | | | | 10YR8/4浅黄橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 89 |
| 350 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | | 機械掘削 | 粗砂少 | | | 結晶片岩粗砂多，赤色粒含 | 5YR7/6橙色 | 1/8 | ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾏﾒﾂ | | |
| 351 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | | 上面精査（下の段） | 粗砂含 | | | | 10YR4/2灰黄褐色 | 1/8 | ﾅﾃﾞ | ﾅﾃﾞ | | 89 |
| 352 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | 南西部落ち込み | 上面精査 | 粗砂多 | 細砂少 | | 赤色粒含 | 7.5YR5/6明褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 89 |
| 353 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | | 上面精査 | 粗砂少 | | | | 10YR5/1褐灰色 | 1/8 | 上半ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾊｹﾒ後ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 354 | 弥生土器　高杯 | Ⅰ区 | | 機械掘削 | 粗砂含 | | | 赤色粒含 | 7.5YR7/6橙色 | 1/8 | ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | 90 |
| 355 | 弥生土器　器台 | Ⅰ区 | | 上面精査 | 粗砂多 | | | | 2.5Y7/2灰黄色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | 上半ﾍﾗﾐｶﾞｷ，下半ﾖｺﾅﾃﾞ | | |
| 356 | 弥生土器　蓋 | Ⅰ区 | H12 | 出土土器 | | | | 粗砂含，赤色粒多 | 5YR6/8橙色 | 6/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 90 |
| 357 | 土製紡錘車 | Ⅰ区 | 一段下 | 上面精査 | | | | 結晶片岩多 | 7.5YR6/4にぶい橙色 | 7/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | 土器片利用 | 93 |
| 471 | 弥生土器　壺 | Ⅱ区 | | 灰色まじり黄褐色粘質土層 | 粗砂多 | | | 結晶片岩粗砂多 | 7.5YR8/4淡橙色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 472 | 弥生土器　壷 | Ⅱ区 | | 灰色まじり黄褐色粘質土層 | 粗砂少 | | | 結晶片岩細礫含，赤色粒含 | 5YR6/6橙色 | 1/8 | 上半指おさえ | ﾏﾒﾂ | | |
| 473 | 弥生土器　高杯 | Ⅱ区 | | 灰色まじり黄褐色粘質土層 | 粗砂含 | | | 赤色粒含 | 10R6/8赤橙色 | 7/8 | 脚ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾏﾒﾂ | | |
| 474 | 弥生土器　脚部 | Ⅱ区 | | 灰色まじり黄褐色粘質土層 | 粗砂含 | | | 赤色粒含 | 2.5Y8/3淡黄色 | 1/8 | ﾍﾗｹｽﾞﾘ | 凹線 | | 90 |
| 475 | 弥生土器　壺 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 粗砂少 | | | 結晶片岩粗砂少 | 10YR8/3浅黄橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 476 | 弥生土器　壺 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 細礫多 | | | | 10YR7/4にぶい黄橙色 | 5/8 | 胴ﾊｹﾒ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ，胴ﾊｹﾒ | | 90 |
| 477 | 弥生土器　壺 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 粗砂多 | | | 結晶片岩細礫含 | 2.5Y6/3にぶい黄色 | 6/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 90 |

第78表　庵の谷遺跡土器観察表（11）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 478 | 弥生土器　底部 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 粗砂含 | | | | 2.5Y6/2灰黄色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | | 90 |
| 479 | 弥生土器　鉢 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 粗砂多 | | | | 7.5Y6/1灰色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 480 | 弥生土器　鉢 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 粗砂多 | | | | 2.5Y6/3にぶい黄色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾖｺﾅﾃﾞ | | 90 |
| 481 | 弥生土器　高杯 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 粗砂含 | | | | 2.5YR6/8橙色 | 3/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 90 |
| 482 | 弥生土器　鉢 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 粗砂含 | | | | 2.5YR5/6明赤褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 483 | 弥生土器　高杯 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 粗砂少 | | | | 7.5YR7/6橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 484 | 弥生土器　高杯 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 細礫少 | | | 結晶片岩粗砂少 | 2.5Y8/2灰白色 | 5/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 91 |
| 485 | 弥生土器　高杯 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 細礫少 | | | 結晶片岩粗砂含 | 5YR7/4にぶい橙色 | 7/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 486 | 弥生土器　高杯 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 粗砂多 | | | | 5YR6/6橙色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 91 |
| 488 | 弥生土器　壺 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 粗砂少 | | | 赤色粒多 | 10YR6/3にぶい黄橙色 | 2/8 | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ | 口縁ﾖｺﾅﾃﾞ，頸ﾊｹﾒ | | 91 |
| 489 | 弥生土器　壷 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 粗砂少 | | | 結晶片岩粗砂少 | 5YR5/6明赤褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 91 |
| 490 | 弥生土器　壺 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 粗砂多 | | | 赤色粒少 | 5YR7/8橙色 | 3/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 491 | 弥生土器　壺 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 粗砂少 | | | 粗砂多，赤色粒多 | 10YR8/4浅黄橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 91 |
| 492 | 弥生土器　壺 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 粗砂少 | | | | 7.5YR6/6橙色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 91 |
| 493 | 弥生土器　壺 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 粗砂多 | 粗砂多 | | | 5YR5/6明赤褐色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 494 | 弥生土器　甕 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | | | | 結晶片岩粗砂含 | 5YR6/6橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 495 | 弥生土器　甕 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 粗砂多 | | | | 10YR5/6黄褐色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 496 | 弥生土器　壺 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 粗砂多 | | | | 7.5YR8/6浅黄橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |

第79表　庵の谷遺跡土器観察表（12）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 長石・石英 | 雲母 | 角閃石 | その他 | 色調 | 残存量 | 内面調整 | 外面調整 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 497 | 弥生土器　鉢 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 粗砂多 | | | | 10YR7/4にぶい黄橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 91 |
| 498 | 弥生土器　高杯 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 粗砂多 | | | 結晶片岩粗砂含 | 2.5Y6/3にぶい黄色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾊｹﾒ | | 91 |
| 499 | 弥生土器　鉢 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 粗砂含 | | | 結晶片岩粗砂少 | 7.5YR7/6橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 500 | 弥生土器　鉢 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 粗砂含 | | | 結晶片岩粗砂含 | 2.5YR6/8橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |
| 501 | 弥生土器　高杯 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 粗砂含 | | | 赤色粒含 | 10YR7/4にぶい黄橙色 | 6/8 | 脚ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾏﾒﾂ | | |
| 504 | 弥生土器　壺 | Ⅱ区 | | 暗灰色粘質土 | 粗砂少 | | | 結晶片岩粗砂含 | 7.5YR8/4淡橙色 | 2/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 91 |
| 505 | 弥生土器　甕 | Ⅱ区 | | 暗灰色粘質土 | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 5YR6/4にぶい橙色 | 3/8 | 胴下半ﾍﾗｹｽﾞﾘ後一部ﾍﾗﾐｶﾞｷ | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | | 92 |
| 506 | 土製紡錘車 | Ⅱ区 | | 暗灰色粘質土 | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 10YR5/2灰黄褐色 | 7/8 | ﾍﾗﾐｶﾞｷ | ﾏﾒﾂ | 土器片利用 | 93 |
| 507 | 弥生土器　壺 | Ⅱ区 | 機械掘削 | | 粗砂多 | | | | 2.5YR7/4淡赤橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | 92 |
| 508 | 弥生土器　壷 | Ⅱ区 | 機械掘削 | | 粗砂少 | | | 粗砂少 | 5YR7/8橙色 | 1/8 | ﾊｹﾒ | ﾊｹﾒ | | 92 |
| 509 | 弥生土器　甕 | Ⅱ区 | 機械掘削 | | 粗砂多 | | | 結晶片岩粗砂多 | 2.5YR6/8橙色 | 1/8 | ﾍﾗｹｽﾞﾘ | ﾏﾒﾂ | | 92 |
| 529 | 弥生土器　鉢 | Ⅲ区 | SP04 | | 粗砂多 | | | 赤色粒含 | 5YR6/8橙色 | 3/8 | ﾏﾒﾂ | 底面ﾍﾗｹｽﾞﾘ | | |
| 530 | 土製紡錘車 | Ⅲ区 | SP06 | | 粗砂多 | 粗砂少 | | | 5YR5/4にぶい赤褐色 | 3/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | 土器片利用 | 93 |
| 531 | 土師器　小皿 | Ⅲ区 | SP21 | | | | | 粗砂含 | 10YR7/4にぶい黄橙色 | 1/8 | ﾏﾒﾂ | ﾏﾒﾂ | | |

第80表　庵の谷遺跡土器観察表（13）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 重量(g) | 石材 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 89 | 石鏃 | I区 | SH01-DC区間ベルト | ベルト精査中 | 0.37 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 90 | 石鏃 | I区 | SH01-O14 | | 0.73 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 91 | 石鏃 | I区 | SH01-Q11 | | 0.79 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 92 | 石鏃 | I区 | SH01-P28 | | 0.82 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 93 | 石鏃 | I区 | SH01-P9 | | 2.91 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 94 | 石鏃 | I区 | SH01-C区 | | 0.71 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 95 | 石鏃 | I区 | SH01-N11 | | 0.79 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 96 | 石鏃 | I区 | SH01BC区間トレンチ | | 1.1 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 97 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 1.75 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 98 | 石鏃 | I区 | SH01-N14 | | 1.9 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 99 | 石鏃 | I区 | SH01-B区 | | 1.1 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 100 | 石鏃 | I区 | SH01-N12 | | 1.15 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 101 | 石鏃 | I区 | SH01-N7 | | 1.5 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 102 | 石鏃 | I区 | SH01 | 中央ピット | 1.8 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 103 | 石鏃 | I区 | SH01-N8 | | 2.4 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 104 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 1.76 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 105 | 石鏃 | I区 | SH01南北トレンチ | 中央炭化物 | 0.62 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 106 | 石鏃 | I区 | SH01-A区 | | 0.71 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 107 | 石鏃 | I区 | SH01-P11 | | 0.74 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 108 | 石鏃 | I区 | SH01-L13 | | 0.83 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 109 | 石鏃 | I区 | SH01-N11 | | 0.86 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 110 | 石鏃 | I区 | SH01-N12 | | 0.97 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 111 | 石鏃 | I区 | SH01-N12 | | 1.06 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 112 | 石鏃 | I区 | SH01-O13 | | 1.11 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 113 | 石鏃 | I区 | SH01-N13 | | 1.4 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 114 | 石鏃 | I区 | SH01-L11 | | 1.45 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 115 | 石鏃 | I区 | SH01-N12 | | 1.47 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 116 | 石鏃 | I区 | SH01-P41 | | 1.48 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 117 | 石鏃 | I区 | SH01-O13 | | 1.53 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 118 | 石鏃 | I区 | SH01-O7 | | 1.54 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 119 | 石鏃 | I区 | SH01-P12 | | 1.59 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 120 | 石鏃 | I区 | SH01-P9 | | 1.66 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 121 | 石鏃 | I区 | SH01-N12 | | 1.71 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 122 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 1.75 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 123 | 石鏃 | I区 | SH01-M10 | | 1.77 | サヌカイト | 金山 | 94 |
| 124 | 石鏃 | I区 | SH01-N13 | | 1.96 | サヌカイト | 金山 | 95 |
| 125 | 石鏃 | I区 | SH01-O7 | | 1.99 | サヌカイト | 金山 | 95 |
| 126 | 石鏃 | I区 | SH01-L9 | | 2.09 | サヌカイト | 金山 | 95 |
| 127 | 石鏃 | I区 | SH01-L10 | | 2.25 | サヌカイト | 金山 | 95 |
| 128 | 石錐 | I区 | SH01-B区 | | 2.36 | サヌカイト | 金山 | 95 |
| 129 | 石鏃 | I区 | SH01-P9 | | 2.44 | サヌカイト | 金山 | 95 |
| 130 | 石鏃 | I区 | SH01-P10 | | 2.67 | サヌカイト | 金山 | 95 |
| 131 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 2.72 | サヌカイト | 金山 | 95 |
| 132 | 石鏃 | I区 | SH01-N8 | | 2.98 | サヌカイト | 金山 | 95 |
| 133 | 石鏃 | I区 | SH01-O9 | | 2.98 | サヌカイト | 金山 | 95 |
| 134 | 石鏃 | I区 | SH01-P14 | | 3.96 | サヌカイト | 金山 | 95 |
| 135 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 4.18 | サヌカイト | 金山 | 95 |
| 136 | 石鏃 | I区 | SH01-N13 | | 4.3 | サヌカイト | 金山 | 95 |
| 137 | 石鏃 | I区 | SH01-R10 | | 5.88 | サヌカイト | 金山 | 95 |
| 138 | 石鏃 | I区 | SH01-N13 | | 0.35 | サヌカイト | 金山 | 95 |
| 139 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 1.56 | サヌカイト | 金山 | 95 |
| 140 | 石鏃 | I区 | SH01-N13 | | 0.65 | サヌカイト | 金山 | 95 |
| 141 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 1.73 | サヌカイト | 金山 | 95 |
| 142 | 二次加工ある剥片 | I区 | SH01CD区間トレンチ | | 105 | サヌカイト | 金山 | 95 |
| 143 | 石鏃 | I区 | SH01-O12 | | 1.5 | サヌカイト | 金山 | 95 |

第81表　庵の谷遺跡実測石器観察表（1）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 重量(g) | 石材 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 144 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 1.63 | サヌカイト | 金山 | 95 |
| 145 | 石鏃 | I区 | SH01-CD区間ベルト | | 1.72 | サヌカイト | 金山 | 95 |
| 146 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 1.76 | サヌカイト | 金山 | 95 |
| 147 | スクレイパー | I区 | SH01BC区間トレンチ | | 2.43 | サヌカイト | 金山 | 95 |
| 148 | 二次加工ある剥片 | I区 | SH01AB区間トレンチ | | 2.49 | サヌカイト | 金山 | 96 |
| 149 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 2.67 | サヌカイト | 金山 | 96 |
| 150 | 石錐 | I区 | SH01D区 | | 3.23 | サヌカイト | 金山 | 96 |
| 151 | 石鏃 | I区 | SH02-AB区間ベルト | | 3.3 | サヌカイト | 金山 | 96 |
| 152 | 石鏃 | I区 | SH01AC区トレンチ | | 4.67 | サヌカイト | 金山 | 96 |
| 153 | 石鏃 | I区 | SH01-P11 | | 7.47 | サヌカイト | 金山 | 96 |
| 154 | 石錐 | I区 | SH01-D区 | | 0.74 | サヌカイト | 金山 | 96 |
| 155 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 0.89 | サヌカイト | 金山 | 96 |
| 156 | 石錐 | I区 | SH01-B区 | | 0.92 | サヌカイト | 金山 | 96 |
| 157 | 石錐 | I区 | SH01-B区 | | 1.09 | サヌカイト | 金山 | 96 |
| 158 | 石錐 | I区 | SH01-Q8 | | 1.13 | サヌカイト | 金山 | 96 |
| 159 | 石錐 | I区 | SH01-N13 | | 1.34 | サヌカイト | 金山 | 96 |
| 160 | 石錐 | I区 | SH01BC区間トレンチ | | 1.55 | サヌカイト | 金山 | 96 |
| 161 | 石錐 | I区 | SH01-L8 | | 1.92 | サヌカイト | 金山 | 96 |
| 162 | 石錐 | I区 | L4 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.02 | サヌカイト | 金山 | 96 |
| 163 | 石錐 | I区 | SH01-M8 | | 2.25 | サヌカイト | 金山 | 96 |
| 164 | 石錐 | I区 | SH01-D区 | | 2.32 | サヌカイト | 金山 | 96 |
| 165 | 石錐 | I区 | SH01BC区間トレンチ | | 2.45 | サヌカイト | 金山 | 97 |
| 166 | 石錐 | I区 | SH01-B区 | | 2.56 | サヌカイト | 金山 | 97 |
| 167 | 石錐 | I区 | SH01-Q9 | | 2.87 | サヌカイト | 金山 | 97 |
| 168 | 石錐 | I区 | SH01BC区間トレンチ | | 3.24 | サヌカイト | 金山 | 97 |
| 169 | 石錐 | I区 | SH01-B区 | | 3.24 | サヌカイト | 金山 | 97 |
| 170 | 石錐 | I区 | SH01-N8 | | 3.57 | サヌカイト | 金山 | 97 |
| 171 | 石錐 | I区 | SH01-N8 | | 3.78 | サヌカイト | 金山 | 97 |
| 172 | 石錐 | I区 | SH01AC区トレンチ | | 4.59 | サヌカイト | 金山 | 97 |
| 173 | 石錐 | I区 | SH01-Q11 | | 4.94 | サヌカイト | 金山 | 97 |
| 174 | 石錐 | I区 | SH01-M8 | | 6.98 | サヌカイト | 金山 | 97 |
| 175 | 石錐 | I区 | SH01-L12 | | 7.65 | サヌカイト | 金山 | 97 |
| 176 | スクレイパー | I区 | SH01-L9 | | 3.59 | サヌカイト | 金山 | 98 |
| 177 | スクレイパー | I区 | SH01D区 | | 5.16 | サヌカイト | 金山 | 98 |
| 178 | スクレイパー | I区 | SH01-P9 | | 5.26 | サヌカイト | 金山 | 98 |
| 179 | スクレイパー | I区 | SH01-L11 | | 5.67 | サヌカイト | 金山 | 98 |
| 180 | スクレイパー | I区 | SH01CD区間トレンチ | | 6.73 | サヌカイト | 金山 | 98 |
| 181 | スクレイパー | I区 | SH01-O11 | | 8.55 | サヌカイト | 金山 | 98 |
| 182 | スクレイパー | I区 | SH01CD区間トレンチ | | 3.95 | サヌカイト | 金山 | 98 |
| 183 | 楔形石器 | I区 | SH01-M9 | | 15.09 | サヌカイト | 金山 | 98 |
| 184 | 石鏃 | I区 | SH01-M13 | | 0.5 | サヌカイト | 1 | 99 |
| 185 | 石鏃 | I区 | SH01-P40 | | 0.88 | サヌカイト | 1 | 99 |
| 186 | 石鏃 | I区 | SH01-B区 | | 3.06 | サヌカイト | 1 | 99 |
| 187 | 石鏃 | I区 | SH01-P9 | | 3.15 | サヌカイト | 1 | 99 |
| 188 | 石鏃 | I区 | SH01-Q11 | | 4.08 | サヌカイト | 1 | 99 |
| 189 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 1.09 | サヌカイト | 1 | 99 |
| 190 | 石鏃 | I区 | SH01-B区 | | 0.28 | サヌカイト | 0 | 99 |
| 191 | 石鏃 | I区 | SH01-P11 | | 1.43 | サヌカイト | 0 | 99 |
| 192 | 石鏃 | I区 | SH01-Q8 | | 0.85 | サヌカイト | 0 | 99 |
| 193 | 打製石庖丁 | I区 | SH01-A区 | | 24.7 | 結晶片岩 | | 124 |
| 194 | 石鏃？ | I区 | SH01-C区 | | 2.96 | 結晶片岩 | | 124 |
| 195 | 石棒？ | I区 | SH01-B区 | | 7.97 | 結晶片岩 | | 124 |
| 196 | 玉 | I区 | SH01-L9 | | 7.38 | 不明 | | 125 |
| 197 | 磨石 | I区 | SH01-C区 | | 458.21 | 不明 | | 128 |
| 198 | 敲き石 | I区 | SH01 | 中央ピット | 603.54 | 砂岩 | | 127 |

第82表　庵の谷遺跡実測石器観察表（2）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 重量(g) | 石材 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 205 | ｽｸﾚｲﾊﾟｰ | Ⅰ区 | SH02-AB区間ﾍﾞﾙﾄ | | 4.73 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 121 |
| 217 | 敲き石 | Ⅰ区 | SP07 | | 516.67 | 砂岩 | | 127 |
| 218 | 石鏃 | Ⅰ区 | SP15 | | 2.76 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 102 |
| 219 | 敲き石 | Ⅰ区 | SP35 | | 510.04 | 不明 | | 127 |
| 220 | 石皿 | Ⅰ区 | SP37 | | 1488.57 | 砂岩 | | 128 |
| 231 | 石鏃 | Ⅰ区 | ST01 | | 3.9 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 102 |
| 231.2 | 敲き石 | Ⅰ区 | ST01 | | 693.56 | 安山岩脈岩? | | |
| 263 | 石鏃 | Ⅰ区 | SD01-A区 | | 2.23 | ｻﾇｶｲﾄ | Ⅰ | 99 |
| 264 | 石鏃 | Ⅰ区 | SD01ﾄﾚﾝﾁ2 | | 1.73 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 101 |
| 265 | 石鏃 | Ⅰ区 | SD01ﾄﾚﾝﾁ1 | 精査中 | 1.76 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 105 |
| 266 | 石鏃 | Ⅰ区 | SD01-B区 | | 2.63 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 102 |
| 267 | 石鏃 | Ⅰ区 | SD01-A区 | | 2.19 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 102 |
| 268 | 石鏃 | Ⅰ区 | SD01-A区 | | 4.89 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 103 |
| 269 | 石鏃 | Ⅰ区 | C7 | | 45.26 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 102 |
| 270 | 石鏃 | Ⅰ区 | SD01-A区 | | 5.38 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 103 |
| 271 | 石錐 | Ⅰ区 | SD01ﾄﾚﾝﾁ2 | | 1.55 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 105 |
| 272 | 石錐 | Ⅰ区 | SD01ﾄﾚﾝﾁ2 | | 2.78 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 105 |
| 273 | 石錐 | Ⅰ区 | SD01ﾄﾚﾝﾁ2 | | 3.79 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 105 |
| 274 | 石錐 | Ⅰ区 | SD01-A区 | | 9.83 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 105 |
| 275 | 石庖丁 | Ⅰ区 | SD01-A区 | | 6.28 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 121 |
| 276 | 打製石庖丁 | Ⅰ区 | SD01-B区 | | 21.41 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 104 |
| 277 | 柱状片刃石斧 | Ⅰ区 | SD01-B | | 41.07 | 緑泥片岩 | | 123 |
| 278 | 敲き石 | Ⅰ区 | SD01-A | | 184.84 | 砂岩 | | 126 |
| 279 | 敲き石 | Ⅰ区 | SD01-B | | 233.48 | 砂岩 | | 126 |
| 280 | 敲き石 | Ⅰ区 | SD01-B区 | | 731.35 | 砂岩 | | 128 |
| 281 | 石皿 | Ⅰ区 | SD01-B区 | | 2566.69 | 砂岩 | | 128 |
| 282.2 | ｽｸﾚｲﾊﾟｰ | Ⅱ区 | SD01-A区 | | 18.86 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 103 |
| 358 | 石鏃 | Ⅰ区 | D10 | | 0.22 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 101 |
| 359 | 石鏃 | Ⅰ区 | 05 | | 0.25 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 101 |
| 360 | 石鏃 | Ⅰ区 | | | 0.31 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 101 |
| 361 | 石鏃 | Ⅰ区 | | 上面精査 | 0.4 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 101 |
| 362 | 石鏃 | Ⅰ区 | H2 | | 0.43 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 101 |
| 363 | 石鏃 | Ⅰ区 | | 上面精査 | 0.53 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 101 |
| 364 | 石鏃 | Ⅰ区 | F12 | | 0.97 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 101 |
| 365 | 石鏃 | Ⅰ区 | R31 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 1.24 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 101 |
| 366 | 石鏃 | Ⅰ区 | N28 | | 0.87 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 101 |
| 367 | 石鏃 | Ⅰ区 | 031 | | 3.46 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 101 |
| 368 | 石鏃 | Ⅰ区 | | 上面精査 | 0.28 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 101 |
| 369 | 石錐 | Ⅰ区 | | | 2.77 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 101 |
| 370 | 石鏃 | Ⅰ区 | 南部 | 上面精査 | 2.65 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 101 |
| 371 | 石鏃 | Ⅰ区 | H19 | | 6.36 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 101 |
| 372 | 石鏃 | Ⅰ区 | U26 | | 0.91 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 101 |
| 373 | 石鏃 | Ⅰ区 | J15 | | 1.51 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 101 |
| 374 | 石鏃 | Ⅰ区 | 025 | | 1.87 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 101 |
| 375 | 石鏃 | Ⅰ区 | P21 | | 1.09 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 101 |
| 376 | 石鏃 | Ⅰ区 | H19 | | 1.36 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 101 |
| 377 | 石鏃 | Ⅰ区 | I19 | | 1.46 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 101 |
| 378 | 石鏃 | Ⅰ区 | H18 | | 1.67 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 101 |
| 379 | 石鏃 | Ⅰ区 | | 上面精査 | 1.8 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 101 |
| 380 | 石鏃 | Ⅰ区 | J15 | | 2.05 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 102 |
| 381 | 石鏃 | Ⅰ区 | R20 | | 2.7 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 102 |
| 382 | 石鏃 | Ⅰ区 | R32 | | 2.82 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 102 |
| 383 | 石鏃 | Ⅰ区 | I6 | | 3.15 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 102 |
| 384 | 石鏃 | Ⅰ区 | K16 | | 3.23 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 102 |
| 385 | 石鏃 | Ⅰ区 | | | 3.4 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 102 |

第83表　庵の谷遺跡実測石器観察表（3）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 重量(g) | 石材 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 386 | 石鏃 | I区 | V15 | | 3.55 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 102 |
| 387 | 石鏃 | I区 | P28 | | 3.86 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 102 |
| 388 | 石鏃 | I区 | | | 3.87 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 102 |
| 389 | 石鏃 | I区 | I19 | | 4.21 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 102 |
| 390 | 石鏃 | I区 | P33 | | 5.58 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 102 |
| 391 | 石鏃 | I区 | N24 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 7.8 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 102 |
| 392 | 石鏃 | I区 | Q33 | | 8.07 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 102 |
| 393 | 石鏃 | I区 | R32 | | 11.56 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 102 |
| 394 | 石鏃 | I区 | Q6 | | 2.39 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 102 |
| 395 | ｽｸﾚｲﾊﾟｰ | I区 | 中央東西壁 | 壁精査 | 7.25 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 103 |
| 396 | 石錐 | I区 | P23 | | 1.34 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 105 |
| 397 | 石錐 | I区 | D8 | | 1.41 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 105 |
| 398 | 石錐 | I区 | K18 | | 1.79 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 105 |
| 399 | 石錐 | I区 | | 上面精査 | 1.99 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 105 |
| 400 | 石錐 | I区 | N4 | | 3.8 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 105 |
| 401 | 石錐 | I区 | N19 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 3.91 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 105 |
| 402 | 石錐 | I区 | S29 | | 5.03 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 105 |
| 403 | 石錐 | I区 | 北部 | 機械掘削 | 5.06 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 105 |
| 404 | 石鏃 | I区 | W3 | | 5.25 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 105 |
| 405 | 石錐 | I区 | I15 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 17.33 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 105 |
| 406 | 石槍 | I区 | C6 | | 71.74 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 121 |
| 407 | 打製石庖丁 | I区 | C6 | | 71.74 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 121 |
| 408 | ｽｸﾚｲﾊﾟｰ | I区 | L19 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 2.17 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 121 |
| 409 | 打製石庖丁 | I区 | N17 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 3.52 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 121 |
| 410 | ｽｸﾚｲﾊﾟｰ | I区 | F13 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 4.72 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 121 |
| 411 | 楔形石器 | I区 | L17 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 5.63 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 121 |
| 412 | ｽｸﾚｲﾊﾟｰ | I区 | 西側溝 | | 5.69 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 121 |
| 413 | ｽｸﾚｲﾊﾟｰ | I区 | 北隅 | 明黄褐色灰色混粘質土(黒褐色層上層) | 6.82 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 121 |
| 414 | 敲打痕ある剥片 | I区 | J17 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 6.93 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 121 |
| 415 | ｽｸﾚｲﾊﾟｰ | I区 | I6 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 10.01 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 121 |
| 416 | ｽｸﾚｲﾊﾟｰ | I区 | J19 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 10.42 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 121 |
| 417 | ｽｸﾚｲﾊﾟｰ | I区 | P27 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 12.06 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 121 |
| 418 | 研磨痕ある剥片 | I区 | P26 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 9.31 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 121 |
| 419 | ｽｸﾚｲﾊﾟｰ | I区 | | | 64.89 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 105 |
| 420 | 石鏃 | I区 | Q19 | | 0.88 | ｻﾇｶｲﾄ | I | 99 |
| 421 | 石鏃 | I区 | J7 | | 1.05 | ｻﾇｶｲﾄ | I | 99 |
| 422 | 石鏃 | I区 | P7 | | 2.13 | ｻﾇｶｲﾄ | I | 99 |
| 423 | 石鏃 | I区 | I19 | | 2.42 | ｻﾇｶｲﾄ | I | 99 |
| 424 | 石鏃 | I区 | M25 | | 2.62 | ｻﾇｶｲﾄ | I | 99 |
| 425 | 石鏃 | I区 | | 上面精査 | 2.71 | ｻﾇｶｲﾄ | I | 99 |
| 426 | 石鏃 | I区 | D3 | | 3.18 | ｻﾇｶｲﾄ | I | 99 |
| 427 | 石鏃 | I区 | I20 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 3.23 | ｻﾇｶｲﾄ | I | 103 |
| 428 | 石鏃 | I区 | P6 | | 0.18 | ｻﾇｶｲﾄ | O | 103 |
| 429 | 石鏃 | I区 | G20 | | 0.5 | ｻﾇｶｲﾄ | O | 103 |
| 430 | 石鏃 | I区 | M18 | 上面精査 | 0.76 | ｻﾇｶｲﾄ | O | 103 |

第84表　庵の谷遺跡実測石器観察表（4）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 重量(g) | 石材 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 431 | 石鏃 | I区 | | | 1.6 | ｻﾇｶｲﾄ | O | 103 |
| 432 | ｽｸﾚｲﾊﾟｰ | I区 | | 上面精査 | 39.71 | ｻﾇｶｲﾄ | I | 104 |
| 433 | 打製石庖丁 | I区 | L27 | | 66.45 | 結晶片岩 | 柱状片刃石斧の転用か？ | 124 |
| 434 | 打製石庖丁 | I区 | 北部 | 上面精査 | 75.73 | 結晶片岩 | 柱状片刃石斧の転用 | 124 |
| 435 | 扁平片刃石斧 | I区 | O16 | | 4.84 | 結晶片岩 | | 122 |
| 436 | 磨製石斧 | I区 | H15 | | 11.53 | 結晶片岩 | | 122 |
| 437 | 扁平片刃石斧 | I区 | I23 | | 10.26 | 結晶片岩 | | 122 |
| 438 | 扁平片刃石斧 | I区 | E17 | | 7.87 | 結晶片岩 | 柱状片刃石斧の転用 | 122 |
| 439 | 扁平片刃石斧 | I区 | L24 | | 11.05 | 結晶片岩 | | 122 |
| 439.2 | 扁平片刃石斧 | I区 | V24 | | 15.33 | 結晶片岩 | | 123 |
| 440 | 柱状片刃石斧 | I区 | | 上面精査 | 8.18 | 結晶片岩 | | 123 |
| 441 | 柱状片刃石斧 | I区 | F11 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 14.26 | 結晶片岩 | | 123 |
| 442 | 柱状片刃石斧 | I区 | 西壁側溝 | | 4.28 | 結晶片岩 | | 123 |
| 443 | 柱状片刃石斧 | I区 | L15 | | 76.05 | 結晶片岩 | | 123 |
| 444 | 柱状片刃石斧 | I区 | I23 | | 49.27 | 結晶片岩 | | 123 |
| 445 | 磨製石斧 | I区 | K16 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 0.41 | 結晶片岩 | | 123 |
| 446 | 不明 | I区 | O18 | | 0.73 | 結晶片岩 | 磨製石斧の転用か？ | 124 |
| 446 | 不明 | I区 | O18 | | 0.73 | 結晶片岩 | 磨製石斧の転用か？ | 124 |
| 447 | 不明 | I区 | H11 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 14.9 | 結晶片岩 | 扁平片刃石斧の転用 | 122 |
| 448 | 碧玉製管玉 | I区 | G4 | | 0.33 | 碧玉 | 産地分析用 | 125 |
| 449 | 碧玉製管玉 | I区 | R31 | | 0.88 | 碧玉 | 産地分析用 | 125 |
| 450 | 垂玉 | I区 | G20 | | 2.28 | 不明 | | 125 |
| 451 | 垂玉 | I区 | R32 | | 5.86 | 不明 | | 125 |
| 452 | 石錘 | I区 | K19 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 204.69 | 砂岩 | | 125 |
| 453 | 石錘 | I区 | | 黄褐色灰色混粘質土層(黒褐色層上層) | 247.3 | 砂岩 | | 125 |
| 454 | 石錘 | I区 | | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 199.05 | 砂岩 | | 125 |
| 455 | 石錘 | I区 | J12 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 422.82 | 砂岩 | | 126 |
| 456 | 敲き石 | I区 | Q32 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 204.15 | チャート | | 126 |
| 457 | 敲き石 | I区 | F18 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 237.18 | 中粒砂岩 | | 126 |
| 458 | 敲き石 | I区 | J6 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 196.48 | 中粒砂岩 | | 126 |
| 459 | 石錐 | I区 | Q30 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 259.63 | 砂岩 | | 126 |
| 460 | 敲き石 | I区 | L18 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 312.6 | 不明 | | 126 |
| 461 | 敲き石 | I区 | Q29 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 375.86 | 流紋岩 | | 127 |
| 462 | 敲き石 | I区 | H20 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 413.96 | 不明 | | 127 |
| 463 | 敲き石 | I区 | | 上面精査 | 458.64 | 砂岩 | | 127 |
| 464 | 敲き石 | I区 | P32 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 941.13 | 砂岩 | | 128 |
| 465 | 敲き石 | I区 | D7 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 663.7 | 砂岩 | | 127 |
| 466 | 敲き石 | I区 | E8 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 498.04 | 砂岩 | | 127 |
| 467 | 石皿 | I区 | H11 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 1104.4 | 砂岩 | | 128 |

第85表　庵の谷遺跡実測石器観察表（５）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 重量(g) | 石材 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 468 | 石皿 | Ⅰ区 | G3 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 2113.72 | 砂岩 | | 128 |
| 510 | 石槍 | Ⅱ区 | 予備調査20ﾄﾚﾝﾁ | 第7層 | 12.29 | ｻﾇｶｲﾄ | ○ | 105 |
| 511 | ｽｸﾚｲﾊﾟｰ | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 11.85 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 103 |
| 513 | 石庖丁 | Ⅱ区 | 側溝 | | 44.85 | 結晶片岩 | | 124 |
| 514 | 石庖丁 | Ⅱ区 | 西壁側溝 | | 202.12 | 結晶片岩 | | 122 |
| 515 | 磨製石鏃 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 4.43 | 結晶片岩 | 磨製石斧の転用 | 124 |
| 516 | 不明 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 1.72 | 結晶片岩 | 磨製石斧の転用 | 123 |
| 517 | 扁平片刃石斧 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 5.43 | 結晶片岩 | 柱状片刃石斧の転用 | 123 |
| 518 | 扁平片刃石斧 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 9.66 | 結晶片岩 | | 122 |
| 519 | 扁平片刃石斧 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ層 | 44.08 | 結晶片岩 | | 122 |
| 520 | 柱状片刃石斧 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ層 | 10.36 | 結晶片岩 | | 123 |
| 521 | 柱状片刃石斧 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ層 | 47.69 | 結晶片岩 | | 123 |
| 522 | 磨製石斧 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 138.69 | 結晶片岩 | | 124 |
| 523 | 垂玉 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 4.66 | 不明 | | 125 |
| 524 | 石錘 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ層 | 159.29 | 砂岩 | | 125 |
| 525 | 石錘 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 229.37 | 砂岩 | | 125 |
| 526 | 敲き石 | Ⅱ区 | | 灰色まじり黄褐色粘質土層 | 371.99 | 不明 | | 127 |
| 527 | 敲き石 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 844.6 | 砂岩 | | 126 |
| 527.2 | 太型蛤刃石斧 | Ⅱ区 | 試掘ﾄﾚﾝﾁ | 精査中 | 1347.45 | 安山岩脈岩 | | |
| 532 | 垂玉 | Ⅲ区 | SP13 | | 8.42 | 不明 | | 125 |
| 533 | ｽｸﾚｲﾊﾟｰ | Ⅲ区 | | 赤褐色粘質土 | 14.39 | ｻﾇｶｲﾄ | 金山 | 104 |
| 1105 | 剥片 | Ⅰ区 | | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 22.46 | ｻﾇｶｲﾄ | 産地分析用 | |
| 1106 | 剥片 | Ⅰ区 | H19 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 14.19 | ｻﾇｶｲﾄ | 産地分析用 | |
| 1107 | 剥片 | Ⅰ区 | G4 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 11.03 | ｻﾇｶｲﾄ | 産地分析用 | |
| 1108 | 剥片 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 15.09 | ｻﾇｶｲﾄ | 産地分析用 | |
| 1109 | 剥片 | Ⅰ区 | G12 | | 47.54 | ｻﾇｶｲﾄ | 産地分析用 | |
| 1110 | 剥片 | Ⅰ区 | I19 | | 36.98 | ｻﾇｶｲﾄ | 産地分析用 | |
| 1111 | 石核 | Ⅰ区 | G2 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 22.04 | ｻﾇｶｲﾄ | 産地分析用 | |
| 1112 | 原石 | Ⅰ区 | D12 | 黒褐色小礫まじりｼﾙﾄ | 241.74 | ｻﾇｶｲﾄ | 産地分析用 | |

第86表　庵の谷遺跡実測石器観察表（6）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 長さ(cm) | 幅 (cm) | 重量(g) | 石材 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 540 | 石鏃 | I区 | SH01-A区 | 上面精査 | 1.6 | 1.2 | 0.63 | サヌカイト | 0 | 99 |
| 541 | 石鏃 | I区 | M25 | | 3.8 | 1.8 | 3.25 | サヌカイト | I | 99 |
| 542 | 石鏃 | I区 | K21 | | 3.2 | 2.1 | 3.7 | サヌカイト | I | 99 |
| 543 | 石鏃 | I区 | H14 | | 4.1 | 2 | 4.85 | サヌカイト | I | 99 |
| 544 | 石鏃 | I区 | SD01-A区 | | 1.2 | 0.7 | 0.13 | サヌカイト | 0 | 100 |
| 545 | 石鏃 | I区 | L16 | | 2 | 1 | 0.36 | サヌカイト | 0 | 100 |
| 546 | 石鏃 | I区 | F3 | | 1.8 | 0.8 | 0.43 | サヌカイト | 0 | 100 |
| 547 | 石鏃 | I区 | H3 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2 | 1.2 | 0.48 | サヌカイト | 0 | 100 |
| 548 | 石鏃 | I区 | H4 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.7 | 1.5 | 0.5 | サヌカイト | 0 | 100 |
| 549 | 石鏃 | I区 | SD01トレンチ2 | | 2.2 | 1.2 | 0.61 | サヌカイト | 0 | 100 |
| 550 | 石鏃 | I区 | G1 | | 1.8 | 1.2 | 0.62 | サヌカイト | 0 | 100 |
| 551 | 石鏃 | I区 | U24 | | 1.6 | 1.6 | 0.63 | サヌカイト | 0 | 100 |
| 552 | 石鏃 | I区 | | 上面精査 | 1.6 | 1.4 | 0.49 | サヌカイト | 0 | 100 |
| 553 | 石鏃 | I区 | J4 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.1 | 1.5 | 0.91 | サヌカイト | 0 | 100 |
| 554 | 石鏃 | I区 | | 上面精査 | 2.5 | 1.2 | 1.19 | サヌカイト | 0 | 100 |
| 555 | 石鏃 | I区 | W20 | | 1.9 | 1.9 | 1.53 | サヌカイト | 0 | 100 |
| 556 | 石鏃 | I区 | | 上面精査 | 3.5 | 1.8 | 2.99 | サヌカイト | 金山 | 100 |
| 557 | 石鏃 | II区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土 | 2.8 | 1.9 | 1.33 | サヌカイト | 金山 | 100 |
| 558 | 石鏃 | II区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 3.4 | 1.9 | 1.61 | サヌカイト | 金山 | 100 |
| 559 | 石鏃 | II区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 3.3 | 2 | 2.12 | サヌカイト | 金山 | 100 |
| 560 | 石鏃 | II区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 3.5 | 2 | 2.22 | サヌカイト | 金山 | 100 |
| 561 | 石鏃 | II区 | 側溝 | | 2.9 | 1.8 | 2.52 | サヌカイト | 金山 | 100 |
| 562 | 石鏃 | II区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 4.6 | 1.5 | 2.54 | サヌカイト | 金山 | 100 |
| 563 | 石鏃 | II区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 3.2 | 1.8 | 2.69 | サヌカイト | 金山 | 100 |
| 564 | 石鏃 | II区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 3.2 | 2.1 | 2.68 | サヌカイト | 金山 | 100 |
| 565 | 石鏃 | II区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 3.4 | 1.9 | 3.77 | サヌカイト | 金山 | 100 |
| 566 | 石鏃 | II区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 4.2 | 1.6 | 3.69 | サヌカイト | 金山 | 100 |
| 567 | 石鏃 | II区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 2.8 | 1.2 | 0.91 | サヌカイト | I | 101 |
| 568 | 石鏃 | II区 | | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.9 | 1.6 | 1.73 | サヌカイト | I | 101 |
| 569 | 石鏃 | II区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 2.8 | 1.7 | 1.79 | サヌカイト | I | 101 |
| 570 | 石鏃 | II区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 3.9 | 2.4 | 4.22 | サヌカイト | I | 101 |
| 571 | 石鏃 | II区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 2.6 | 1.7 | 1.76 | サヌカイト | I | 101 |
| 572 | 石鏃 | II区 | | 最終ガリかけ | 1.8 | 2 | 2.29 | サヌカイト | 0 | 101 |
| 573 | 石鏃 | II区 | | 黒褐色小礫まじりシルト | 3.3 | 2 | 2.84 | サヌカイト | 0 | 101 |
| 574 | 石鏃 | II区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 4.2 | 2.2 | 4.16 | サヌカイト | 0 | 101 |
| 575 | 石鏃 | II区 | | 黒褐色小礫まじりシルト | 4 | 1.7 | 6.4 | サヌカイト | 0 | 101 |
| 576 | 石鏃 | I区 | M4 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.6 | 1.3 | 0.31 | サヌカイト | 0 | 101 |
| 577 | 石鏃 | I区 | T17 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.7 | 1.1 | 0.4 | サヌカイト | 金山 | 101 |
| 578 | 石鏃 | I区 | | 黄褐色礫まじりシルト層(地山)上面精査 | 1.5 | 1.4 | 0.41 | サヌカイト | 金山 | 101 |
| 579 | 石鏃 | I区 | I2 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.6 | 1.3 | 0.45 | サヌカイト | 0 | 101 |
| 580 | 石鏃 | I区 | J2 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.1 | 1.3 | 0.61 | サヌカイト | 金山 | 101 |
| 581 | 石鏃 | I区 | N5 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.8 | 1.4 | 0.82 | サヌカイト | 0 | 101 |
| 582 | 石鏃 | I区 | O5 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.6 | 1.4 | 0.77 | サヌカイト | 0 | 101 |
| 583 | 石鏃 | I区 | N5 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.2 | 1.7 | 1.26 | サヌカイト | 金山 | 101 |
| 584 | 石鏃 | I区 | L3 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1 | 0.9 | 0.34 | サヌカイト | 0 | 101 |
| 585 | 石鏃 | I区 | O27 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.6 | 1.6 | 0.61 | サヌカイト | 0 | 101 |
| 586 | 石鏃 | I区 | 遺構面 | 上面精査 | 1.6 | 1.3 | 0.91 | サヌカイト | 0 | 101 |
| 587 | 石鏃 | I区 | | 上面精査 | 2.2 | 1.2 | 1.44 | サヌカイト | 0 | 101 |
| 589 | 石鏃 | I区 | I5 | 黒褐色小礫まじりシルト | 3.2 | 1.4 | 1.68 | サヌカイト | 金山 | 101 |
| 590 | 石鏃 | I区 | T29 | 黒褐色小礫まじりシルト | 3 | 1.2 | 1.15 | サヌカイト | 金山 | 101 |
| 591 | 石鏃 | I区 | R28 | 黒褐色小礫まじりシルト | 4 | 2.2 | 4.14 | サヌカイト | 金山 | 102 |
| 592 | 石鏃 | I区 | K20 | 黒褐色小礫まじりシルト | 4.1 | 2.4 | 6.27 | サヌカイト | 金山 | 102 |
| 593 | 石鏃 | I区 | 試掘トレンチ北部 | 上面精査 | 3 | 1.1 | 1.71 | サヌカイト | 金山 | 102 |

第87表　庵の谷遺跡未実測石器観察表（1）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 長さ(cm) | 幅 (cm) | 重量(g) | 石材 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 594 | 石鏃 | I区 | M19 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.6 | 1.8 | 1.92 | サヌカイト | 金山 | 102 |
| 595 | 石鏃 | I区 | | 包含層下層上面精査 | 3.2 | 1.7 | 2.24 | サヌカイト | 金山 | 102 |
| 596 | 石鏃 | I区 | 一段下 | 黒褐色小礫層上面精査 | 4 | 1.3 | 4.36 | サヌカイト | 金山 | 102 |
| 597 | 石鏃 | I区 | H11 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.8 | 3.6 | 4.4 | サヌカイト | 金山 | 102 |
| 598 | 石鏃 | I区 | L5 | 黒褐色小礫まじりシルト | 3.7 | 2.3 | 4.5 | サヌカイト | 金山 | 102 |
| 599 | 石鏃 | I区 | Q24 | 黒褐色小礫まじりシルト | 3.4 | 2.5 | 4.67 | サヌカイト | 金山 | 102 |
| 600 | 石鏃 | I区 | S30 | 黒褐色小礫まじりシルト | 4.2 | 2.4 | 5.33 | サヌカイト | 金山 | 103 |
| 601 | 石鏃 | I区 | 試掘トレンチ北部 | 上面精査 | 4.2 | 2.1 | 6.12 | サヌカイト | 金山 | 103 |
| 602 | 石鏃 | I区 | N18 | 黒褐色小礫まじりシルト | 3.2 | 3.1 | 6.96 | サヌカイト | 金山 | 103 |
| 603 | 楔形石器 | I区 | G22 | 黒褐色小礫まじりシルト | 5.3 | 2.3 | 8.5 | サヌカイト | 金山 | 103 |
| 604 | 石鏃 | II区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 4.9 | 1.8 | 4.07 | サヌカイト | 金山 | 103 |
| 605 | 石鏃 | II区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 4.7 | 2.1 | 6.18 | サヌカイト | 金山 | 103 |
| 606 | 石鏃 | II区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 4.4 | 1.8 | 6.35 | サヌカイト | 金山 | 103 |
| 607 | 石錐 | II区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 2.6 | 1.9 | 1.33 | サヌカイト | 金山 | 103 |
| 608 | 石錐 | II区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 3.3 | 1.2 | 2.33 | サヌカイト | 金山 | 103 |
| 609 | 石錐 | II区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 5.1 | 1.2 | 5.79 | サヌカイト | 金山 | 103 |
| 610 | 石錐 | I区 | SD01-B区 | | 1.3 | 1.4 | 0.44 | サヌカイト | I | 104 |
| 611 | 石錐 | III区 | | 上面精査 | 3.2 | 0.6 | 1.26 | サヌカイト | 金山 | 104 |
| 612 | 石錐 | III区 | | 上面精査 | 5.3 | 1.8 | 6.9 | サヌカイト | 金山 | 104 |
| 613 | 石錐 | I区 | L17 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.8 | 0.7 | 0.93 | サヌカイト | 金山 | 105 |
| 614 | 石錐 | I区 | M18 | 黒褐色小礫まじりシルト | 3.2 | 1.9 | 1.88 | サヌカイト | 金山 | 105 |
| 615 | 石錐 | I区 | T25 | 黒褐色小礫まじりシルト | 3.1 | 2.2 | 2.42 | サヌカイト | 金山 | 105 |
| 616 | 石錐 | I区 | 試掘トレンチ西部 | | 4.1 | 1.7 | 3.23 | サヌカイト | 金山 | 105 |
| 617 | 石錐 | I区 | O～Q | 黒褐色小礫まじりシルト | 4.1 | 1.8 | 3.4 | サヌカイト | 金山 | 105 |
| 618 | 石鏃 | I区 | SH01-A区 | | 1.1 | 1 | 0.17 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 619 | 石鏃 | I区 | SH01 | 床面精査 | 2.3 | 0.8 | 0.54 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 620 | 石鏃 | I区 | SH01-B区 | | 2.1 | 1.4 | 0.86 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 621 | 石鏃 | I区 | SH01D区 | | 1.9 | 1.1 | 0.61 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 622 | 石鏃 | I区 | SH01AB区間トレンチ | | 2.5 | 2.4 | 2.24 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 623 | 石鏃 | I区 | SH01-A区 | | 1.8 | 1.5 | 1.2 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 624 | 石鏃 | I区 | SH01C区 | | 1.8 | 1.5 | 0.62 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 625 | 石鏃 | I区 | SH01B区 | | 2.3 | 1.5 | 1.53 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 626 | 石鏃 | I区 | SH01-C区 | | 2 | 1.6 | 1.63 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 627 | 石鏃 | I区 | SH01-BD区間ベルト | | 2.2 | 1.2 | 0.75 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 628 | 石鏃 | I区 | SH01-B区 | | 2.5 | 1.2 | 1.65 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 629 | 石鏃 | I区 | SH01CD区間トレンチ | | 2.3 | 1.7 | 1.75 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 630 | 石鏃 | I区 | SH01-B区 | | 2.7 | 1 | 1.53 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 631 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 2.7 | 1.8 | 1.84 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 632 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 3.2 | 2 | 3.89 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 633 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 1.5 | 1.3 | 0.67 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 634 | 石鏃 | I区 | SH01-B区 | | 2.2 | 1.1 | 0.8 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 635 | 石鏃 | I区 | SH01CD区間トレンチ | | 2.2 | 1 | 0.92 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 636 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 1.8 | 1.9 | 0.93 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 637 | 石鏃 | I区 | SH01-BD区間ベルト | | 2.8 | 1.2 | 1.26 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 638 | 石鏃 | I区 | SH01B区 | 中央炭化物 | 1.8 | 1.7 | 1.43 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 639 | 石鏃 | I区 | SH01-B区 | | 1.5 | 2.1 | 1.5 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 640 | 石鏃 | I区 | SH01AB区間トレンチ | | 3.1 | 1.3 | 1.62 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 641 | 石鏃 | I区 | SH01-BD区間ベルト | | 3.6 | 1.3 | 1.69 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 642 | 石鏃 | I区 | SH01-C区 | | 3.5 | 1.5 | 2.29 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 643 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 3.4 | 1.2 | 2.69 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 644 | 石鏃 | I区 | SH01-BD区間ベルト | | 1.5 | 0.9 | 0.32 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 645 | 石鏃 | I区 | SH01B区 | | 2 | 0.9 | 0.43 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 646 | 石鏃 | I区 | SH01B区 | | 1.7 | 1.4 | 0.46 | サヌカイト | 金山 | 106 |

第88表　庵の谷遺跡未実測石器観察表（２）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 長さ(cm) | 幅 (cm) | 重量(g) | 石材 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 647 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 1.6 | 1.2 | 0.47 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 648 | 石鏃 | I区 | SH01-CD区間ベルト | | 2 | 1.2 | 0.6 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 649 | 石鏃 | I区 | SH01C区 | | 1.7 | 1.2 | 0.62 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 650 | 石鏃 | I区 | SH01-AC区間ベルト | | 2 | 1.4 | 0.63 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 651 | 石鏃 | I区 | SH01D区 | | 1.4 | 1.6 | 0.63 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 652 | 石鏃 | I区 | SH01-B区 | | 1.6 | 1.4 | 0.69 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 653 | 石鏃 | I区 | SH01-AC区間ベルト | | 2 | 1 | 0.5 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 654 | 石鏃 | I区 | SH01-B区 | | 1.6 | 1.4 | 0.55 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 655 | 石鏃 | I区 | SH01D区 | | 2.2 | 1.1 | 0.55 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 656 | 石鏃 | I区 | SH01-B区 | | 2 | 1 | 0.56 | サヌカイト | 金山 | 106 |
| 657 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 1.5 | 1.2 | 0.57 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 658 | 石鏃 | I区 | SH01D区 | | 2 | 1.2 | 0.74 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 659 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 1.7 | 1.2 | 0.76 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 660 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 2 | 1.3 | 0.77 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 661 | 石鏃 | I区 | SH01BC区間トレンチ | | 1.9 | 1.5 | 0.8 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 662 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 2.6 | 1.5 | 1.12 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 663 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 1.7 | 1.7 | 1.15 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 664 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 1.5 | 1.9 | 1.2 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 665 | 石鏃 | I区 | SH01-AC区間ベルト | | 2.6 | 1.4 | 1.27 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 666 | 石鏃 | I区 | SH01B区 | | 2.7 | 1.6 | 1.27 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 667 | 石鏃 | I区 | SH01BC区間トレンチ | | 2.5 | 1.3 | 1.49 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 668 | 石鏃 | I区 | SH01-AC区間ベルト | | 2.5 | 2 | 1.57 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 669 | 石鏃 | I区 | SH01-A区 | | 3 | 1.5 | 1.86 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 670 | 石鏃 | I区 | SH01C区 | | 3.3 | 1.7 | 1.93 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 671 | 石鏃 | I区 | SH01CD区間トレンチ | | 2.2 | 1.6 | 2.01 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 672 | 石鏃 | I区 | SH01-B区 | | 2.3 | 2.2 | 3.05 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 673 | 石鏃 | I区 | SH01-A区 | | 2.4 | 2.3 | 3.43 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 674 | 石鏃 | I区 | SH01D区 | | 2.7 | 2.3 | 4.56 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 675 | 石錐 | I区 | SH01CD区間トレンチ | | 1.5 | 0.6 | 0.28 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 676 | 石錐 | I区 | SH01-B区 | | 1.3 | 0.6 | 0.39 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 677 | 石錐 | I区 | SH01-D区 | | 2.2 | 0.9 | 0.47 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 678 | 石錐 | I区 | SH01-AC区間ベルト | | 2 | 0.7 | 0.64 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 679 | 石錐 | I区 | SH01-D区 | | 1.9 | 1.3 | 0.69 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 680 | 石錐 | I区 | SH01BD区間ベルト | ベルト精査中 | 2.2 | 0.7 | 0.68 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 681 | 石錐 | I区 | SH01-B区 | | 2.6 | 1.1 | 0.93 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 682 | 石錐 | I区 | SH01-D区 | | 2.7 | 0.8 | 1.01 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 683 | 石錐 | I区 | SH01D区 | | 2.1 | 1 | 1.1 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 684 | 石錐 | I区 | SH01-A区 | | 2.1 | 1.7 | 1.11 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 685 | 石錐 | I区 | SH01-C区 | | 3.1 | 0.7 | 1.13 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 686 | 石錐 | I区 | SH01-CD区間ベルト | | 4.1 | 1.3 | 3.54 | サヌカイト | 金山 | 107 |
| 687 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 3 | 1.2 | 2.1 | サヌカイト | I | 108 |
| 688 | 石鏃 | I区 | SH01-D区 | | 2 | 1.3 | 1.08 | サヌカイト | I | 108 |
| 689 | 石鏃 | I区 | SH01BC区間トレンチ | | 2.7 | 1.5 | 2.18 | サヌカイト | I | 108 |
| 690 | 石鏃 | I区 | SH01-B区 | | 1.6 | 1.1 | 0.54 | サヌカイト | I | 108 |
| 691 | 石鏃 | I区 | SH01-C区 | | 1.9 | 0.8 | 0.61 | サヌカイト | I | 108 |
| 692 | 石鏃 | I区 | SH01-B区 | | 2.7 | 1.5 | 2.14 | サヌカイト | I | 108 |
| 693 | 石鏃 | I区 | SH01-C区 | | 3.2 | 1.4 | 2.53 | サヌカイト | I | 108 |
| 694 | 石錐 | I区 | SH01-D区 | | 1.7 | 0.8 | 0.5 | サヌカイト | I | 108 |
| 695 | 石鏃 | I区 | J4 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.5 | 1 | 0.43 | サヌカイト | 金山 | 108 |
| 696 | 石鏃 | I区 | | 黄褐色礫まじりシルト層(地山)上面精査 | 1.1 | 1.7 | 0.48 | サヌカイト | 金山 | 108 |
| 697 | 石鏃 | I区 | J2 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.4 | 1.5 | 0.68 | サヌカイト | 0 | 108 |
| 698 | 石鏃 | I区 | H2 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.6 | 1.5 | 0.79 | サヌカイト | 金山 | 108 |
| 699 | 石鏃 | I区 | 下の段 | 上面精査 | 2 | 1.4 | 1.18 | サヌカイト | 金山 | 108 |

第89表　庵の谷遺跡未実測石器観察表（3）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 長さ(cm) | 幅 (cm) | 重量(g) | 石材 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 700 | 石鏃 | I区 | 東一段 | 上面精査 | 2 | 1.5 | 1.25 | サヌカイト | 金山 | 108 |
| 701 | 石鏃 | I区 | K5 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.6 | 1.8 | 2.4 | サヌカイト | 金山 | 108 |
| 702 | 石鏃 | I区 | N6 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.6 | 1.3 | 1.85 | サヌカイト | 金山 | 108 |
| 703 | 石鏃 | I区 | J20 | | 3 | 1.4 | 1.89 | サヌカイト | 金山 | 108 |
| 704 | 石鏃 | I区 | O6 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.1 | 1 | 0.24 | サヌカイト | 金山 | 108 |
| 705 | 石鏃 | I区 | P17 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.8 | 1.3 | 0.77 | サヌカイト | 金山 | 108 |
| 706 | 石鏃 | I区 | 遺構面 | 上面精査 | 2.1 | 1.4 | 0.94 | サヌカイト | 金山 | 108 |
| 707 | 石鏃 | I区 | R32 | | 3.1 | 1.8 | 3.28 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 708 | 石鏃 | I区 | 遺構面 | 上面精査 | 1.4 | 0.8 | 0.22 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 709 | 石鏃 | I区 | N2 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1 | 1.1 | 0.28 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 710 | 石鏃 | I区 | N3 | | 1.7 | 1 | 0.37 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 711 | 石鏃 | I区 | M24 | | 1.8 | 0.9 | 0.39 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 712 | 石鏃 | I区 | N4 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.6 | 1 | 0.43 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 713 | 石鏃 | I区 | M5 | | 1.8 | 1.3 | 0.55 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 714 | 石鏃 | I区 | K15 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.2 | 1.3 | 0.58 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 715 | 石鏃 | I区 | J4 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.8 | 1.3 | 0.65 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 716 | 石鏃 | I区 | M3 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.6 | 1.2 | 0.68 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 717 | 石鏃 | I区 | U19 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.7 | 2.4 | 1.16 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 718 | 石鏃 | I区 | K5 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.8 | 2.6 | 1.83 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 719 | 石鏃 | I区 | H4 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.4 | 1.8 | 2.18 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 720 | 石鏃 | I区 | I4 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.2 | 0.4 | 0.08 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 721 | 石鏃 | I区 | | 黄褐色礫まじりシルト層(地山)上面精査 | 0.9 | 0.4 | 0.11 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 722 | 石鏃 | I区 | M2 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1 | 0.6 | 0.12 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 723 | 石鏃 | I区 | J4 | | 1.5 | 0.9 | 0.14 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 724 | 石鏃 | I区 | S20 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.1 | 1.1 | 0.19 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 725 | 石鏃 | I区 | J16 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.6 | 0.8 | 0.2 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 726 | 石鏃 | I区 | U18 | | 1.2 | 0.9 | 0.22 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 727 | 石鏃 | I区 | | 上面精査 | 1.2 | 0.9 | 0.22 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 728 | 石鏃 | I区 | L4 | | 1.2 | 1.2 | 0.28 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 729 | 石鏃 | I区 | Q4~8 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.3 | 1 | 0.29 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 730 | 石鏃 | I区 | O3 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.8 | 0.8 | 0.29 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 731 | 石鏃 | I区 | I5 | | 1.2 | 1.1 | 0.29 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 732 | 石鏃 | I区 | N3 | | 1.8 | 1 | 0.31 | サヌカイト | 0 | 109 |
| 733 | 石鏃 | I区 | Q22 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.5 | 0.8 | 0.31 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 734 | 石鏃 | I区 | M4 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.9 | 0.8 | 0.38 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 735 | 石鏃 | I区 | 遺構面 | 上面精査 | 1.7 | 1.1 | 0.4 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 736 | 石鏃 | I区 | O3 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.7 | 1.1 | 0.42 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 737 | 石鏃 | I区 | I3 | | 1.7 | 1.3 | 0.42 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 738 | 石鏃 | I区 | 遺構面 | 上面精査 | 2 | 0.8 | 0.43 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 739 | 石鏃 | I区 | H6 | | 1.8 | 0.8 | 0.44 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 740 | 石鏃 | I区 | K5 | | 2 | 1.1 | 0.45 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 741 | 石鏃 | I区 | V15 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.9 | 0.8 | 0.42 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 742 | 石鏃 | I区 | 遺構面 | 上面精査 | 2.5 | 0.9 | 0.46 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 743 | 石鏃 | I区 | N2 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.2 | 1.2 | 0.52 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 744 | 石鏃 | I区 | L4 | | 1.7 | 1.1 | 0.53 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 745 | 石鏃 | I区 | T22 | | 1.7 | 1.3 | 0.54 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 746 | 石鏃 | I区 | I8 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.7 | 1.4 | 0.59 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 747 | 石鏃 | I区 | 遺構面 | 上面精査 | 2 | 1.1 | 0.62 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 748 | 石鏃 | I区 | F7 | | 1.6 | 1.6 | 0.71 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 749 | 石鏃 | I区 | I8 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.5 | 1.5 | 0.72 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 750 | 石鏃 | I区 | I8 | | 2.3 | 1.3 | 0.79 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 751 | 石鏃 | I区 | K16 | | 2 | 1.4 | 0.83 | サヌカイト | 金山 | 109 |
| 752 | 石鏃 | I区 | K5 | | 2.1 | 1.3 | 0.84 | サヌカイト | 金山 | 109 |

第90表　庵の谷遺跡未実測石器観察表（4）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 長さ(cm) | 幅 (cm) | 重量(g) | 石材 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 753 | 石鏃 | I区 | J5 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.8 | 0.9 | 0.38 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 754 | 石鏃 | I区 | SD01トレンチ2 | | 1.6 | 1.2 | 0.48 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 755 | 石鏃 | I区 | I5 | | 2 | 1.1 | 0.49 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 756 | 石鏃 | I区 | SX01-Cトレンチ | | 2.1 | 1.3 | 0.61 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 757 | 石鏃 | I区 | O5 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.5 | 1.1 | 0.63 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 758 | 石鏃 | I区 | I6 | | 1.9 | 1.3 | 0.63 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 759 | 石鏃 | I区 | J2 | | 2 | 1.5 | 0.71 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 760 | 石鏃 | I区 | R18 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.6 | 0.9 | 0.71 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 761 | 石鏃 | I区 | 試掘トレンチ西部 | 上面精査 | 2.1 | 1.3 | 0.72 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 762 | 石鏃 | I区 | G1 | | 2 | 1.5 | 0.74 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 763 | 石鏃 | I区 | M3 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.2 | 1.2 | 0.78 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 764 | 石鏃 | I区 | G4 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.3 | 1.3 | 0.84 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 765 | 石鏃 | I区 | 試掘トレンチ西部 | 遺構面上面精査 | 2.1 | 1.6 | 1.48 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 766 | 石鏃 | I区 | J4 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.4 | 1.1 | 0.44 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 767 | 石鏃 | I区 | N15 | | 1.7 | 1.2 | 0.57 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 768 | 石鏃 | I区 | N24 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.2 | 1.1 | 0.59 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 769 | 石鏃 | I区 | P5 | | 2 | 1.1 | 0.77 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 770 | 石鏃 | I区 | M6 | | 2 | 1.3 | 0.82 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 771 | 石鏃 | I区 | N27 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.7 | 1.3 | 0.84 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 772 | 石鏃 | I区 | | 上面精査 | 1.9 | 1.4 | 0.9 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 773 | 石鏃 | I区 | P26 | | 2.2 | 1.6 | 0.98 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 774 | 石鏃 | I区 | | 上面精査 | 2.3 | 1.2 | 0.98 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 775 | 石鏃 | I区 | O31 | | 2.1 | 1.7 | 1 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 776 | 石鏃 | I区 | S32 | | 2.2 | 0 | 1.1 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 777 | 石鏃 | I区 | P32 | | 2.3 | 1.4 | 1.15 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 778 | 石鏃 | I区 | SD01-A区 | | 2.7 | 1.3 | 1.25 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 779 | 石鏃 | I区 | R33 | | 2.9 | 1.4 | 1.35 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 780 | 石鏃 | I区 | R31 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.7 | 1.2 | 1.41 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 781 | 石鏃 | I区 | R31 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.6 | 1.5 | 1.62 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 782 | 石鏃 | I区 | L5 | | 2.2 | 1.7 | 1.63 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 783 | 石鏃 | I区 | M3 | | 2.5 | 2 | 1.83 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 784 | 石鏃 | I区 | SD01-B区 | | 3.1 | 2.7 | 2.82 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 785 | 石鏃 | I区 | SP60 | | 2.2 | 2.6 | 3.23 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 786 | 石鏃 | I区 | O28 | | 3.6 | 1.8 | 4.03 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 787 | 石鏃 | I区 | U23 | 黒褐色小礫まじりシルト | 3.2 | 2.2 | 4.55 | サヌカイト | 金山 | 110 |
| 788 | 石鏃 | I区 | R28 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.1 | 1.2 | 0.48 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 789 | 石鏃 | I区 | M18 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.4 | 1.3 | 0.53 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 790 | 石鏃 | I区 | | 上面精査 | 1.3 | 1.3 | 0.58 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 791 | 石鏃 | I区 | | 上面精査 | 1.7 | 1.1 | 0.78 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 792 | 石鏃 | I区 | K3 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.8 | 1 | 0.82 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 793 | 石鏃 | I区 | R33 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.1 | 1.4 | 1.18 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 794 | 石鏃 | I区 | T24 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.2 | 1.1 | 1.28 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 795 | 石鏃 | I区 | U22 | | 3.3 | 1.6 | 2.29 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 796 | 石鏃 | I区 | O6 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.2 | 0.7 | 0.44 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 797 | 石鏃 | I区 | O30 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.6 | 1.2 | 0.63 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 798 | 石鏃 | I区 | V14 | | 2.2 | 1.3 | 1 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 799 | 石鏃 | I区 | K5 | | 2.5 | 1.3 | 1 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 800 | 石鏃 | I区 | 東一段 | 上面精査 | 2 | 1.2 | 1.01 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 801 | 石鏃 | I区 | P27 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.5 | 1.5 | 1.82 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 802 | 石鏃 | I区 | K19 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.6 | 1.6 | 2.47 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 803 | 石鏃 | I区 | E14 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.9 | 1.3 | 0.94 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 804 | 石鏃 | I区 | S19 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.6 | 1.3 | 1.01 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 805 | 石鏃 | I区 | P7 | | 2.7 | 1.1 | 1.09 | サヌカイト | 金山 | 111 |

第91表　庵の谷遺跡未実測石器観察表（5）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 長さ(cm) | 幅 (cm) | 重量(g) | 石材 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 806 | 石鏃 | I区 | | 上面精査(一段下) | 2.4 | 1 | 1.09 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 807 | 石鏃 | I区 | J16 | | 2.6 | 1.2 | 1.2 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 808 | 石鏃 | I区 | 包含層掘削 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.6 | 1.3 | 1.37 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 809 | 石鏃 | I区 | | 上面精査(一段下) | 3.3 | 1.5 | 1.43 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 810 | 石鏃 | I区 | R33 | | 3.1 | 1.1 | 1.62 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 811 | 石鏃 | II区 | | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.8 | 1.4 | 2 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 812 | 石鏃 | I区 | K19 | | 3.3 | 1.2 | 2.09 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 813 | 石鏃 | I区 | J6 | | 3.5 | 1.5 | 2.74 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 814 | 石鏃 | I区 | H9 | | 3.4 | 1.5 | 2.87 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 815 | 石鏃 | I区 | S17 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.5 | 1 | 0.55 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 816 | 石鏃 | I区 | L19 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.8 | 1 | 0.56 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 817 | 石鏃 | I区 | I11 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.9 | 0.9 | 0.58 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 818 | 石鏃 | I区 | U18 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.4 | 1.2 | 0.6 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 819 | 石鏃 | I区 | 南西部 | 落ち込み | 1.6 | 1.2 | 0.69 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 820 | 石鏃 | I区 | Q29 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.5 | 1.1 | 0.76 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 821 | 石鏃 | I区 | SH02-AB区間ベルト | | 2.3 | 1.3 | 0.85 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 822 | 石鏃 | I区 | M18 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.2 | 1.5 | 0.88 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 823 | 石鏃 | I区 | 試掘トレンチ北部 | 上面精査 | 2.4 | 1.7 | 0.92 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 824 | 石鏃 | I区 | S23 | | 2.5 | 1.4 | 0.94 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 825 | 石鏃 | I区 | K16 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.3 | 1.6 | 0.96 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 826 | 石鏃 | I区 | 試掘トレンチ | 上面精査 | 2.6 | 1.3 | 1.02 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 827 | 石鏃 | I区 | E18 | | 2.3 | 1.3 | 1.03 | サヌカイト | 金山 | 111 |
| 828 | 石鏃 | I区 | I17 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.6 | 1.4 | 1.04 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 829 | 石鏃 | I区 | D6 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.3 | 1.8 | 1.04 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 830 | 石鏃 | I区 | S31 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.1 | 1.2 | 1.06 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 831 | 石鏃 | I区 | | 上面精査 | 2 | 1.4 | 1.07 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 832 | 石鏃 | I区 | R19 | | 2.3 | 1.2 | 1.09 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 833 | 石鏃 | I区 | N18 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2 | 1.7 | 1.14 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 834 | 石鏃 | I区 | O18 | | 2.7 | 1.2 | 1.17 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 835 | 石鏃 | I区 | S31 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.3 | 1.7 | 1.18 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 836 | 石鏃 | I区 | O24 | | 2.8 | 1.1 | 1.19 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 837 | 石鏃 | I区 | Q4~8 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.1 | 1.5 | 1.19 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 838 | 石鏃 | I区 | K17 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.2 | 1.4 | 1.2 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 839 | 石鏃 | I区 | SD01トレンチ2 | | 2.5 | 1.3 | 1.21 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 840 | 石鏃 | I区 | O17 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.4 | 1.4 | 1.23 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 841 | 石鏃 | I区 | 試掘トレンチ南部 | 上面精査 | 3 | 1.1 | 1.24 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 842 | 石鏃 | I区 | M18 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.3 | 1 | 1.25 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 843 | 石鏃 | I区 | SD01-A区 | | 2 | 1.7 | 1.3 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 844 | 石鏃 | I区 | SD01-A区 | | 2.5 | 1.9 | 1.31 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 845 | 石鏃 | I区 | R21 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.3 | 1.3 | 1.33 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 846 | 石鏃 | I区 | R33 | 黒褐色小礫まじりシルト | 3 | 1.5 | 1.33 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 847 | 石鏃 | I区 | Q31 | 黒褐色小礫まじりシルト | 3.2 | 1.4 | 1.34 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 848 | 石鏃 | I区 | T16 | | 2.3 | 1.9 | 1.39 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 849 | 石鏃 | I区 | SD01トレンチ2 | 精査中 | 2.5 | 1.5 | 1.39 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 850 | 石鏃 | I区 | F13 | | 2.3 | 1.6 | 1.42 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 851 | 石鏃 | I区 | T18 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.3 | 1.6 | 1.43 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 852 | 石鏃 | I区 | N17 | | 2.6 | 1.7 | 1.44 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 853 | 石鏃 | I区 | K19 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.1 | 1.7 | 1.46 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 854 | 石鏃 | I区 | H6 | | 2.3 | 2 | 1.47 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 855 | 石鏃 | I区 | G18 | | 2.3 | 1.5 | 1.48 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 856 | 石鏃 | I区 | J18 | | 2.8 | 1.7 | 1.5 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 857 | 石鏃 | I区 | N25 | | 2.6 | 1.5 | 1.51 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 858 | 石鏃 | I区 | N7 | | 2.7 | 1.5 | 1.62 | サヌカイト | 金山 | 112 |

第92表　庵の谷遺跡未実測石器観察表（6）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 長さ(cm) | 幅 (cm) | 重量(g) | 石材 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 859 | 石鏃 | I区 | 東端 | 上面精査 | 3.4 | 1.3 | 1.62 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 860 | 石鏃 | I区 | N8 | | 2.5 | 1.7 | 1.65 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 861 | 石鏃 | I区 | R24 | | 3.2 | 1.6 | 1.69 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 862 | 石鏃 | I区 | 南壁 | 造成土除去中 | 2.1 | 1.7 | 1.71 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 863 | 石鏃 | I区 | J4 | 黒褐色小礫まじりシルト | 3 | 1 | 1.82 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 864 | 石鏃 | I区 | G12 | | 2.2 | 2.1 | 1.88 | サヌカイト | 金山 | 112 |
| 865 | 石鏃 | I区 | 試掘トレンチ西部 | 上面精査 | 3.1 | 1.5 | 1.91 | サヌカイト | 金山 | 113 |
| 866 | 石鏃 | II区 | | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.7 | 1.6 | 1.98 | サヌカイト | 金山 | 113 |
| 867 | 石鏃 | I区 | S17 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.5 | 1.6 | 1.99 | サヌカイト | 金山 | 113 |
| 868 | 石鏃 | I区 | L17 | | 3.8 | 1.8 | 2.01 | サヌカイト | 金山 | 113 |
| 869 | 石鏃 | I区 | L17 | | 3.2 | 1.6 | 2.05 | サヌカイト | 金山 | 113 |
| 870 | 石鏃 | I区 | H18 | | 3.3 | 1.7 | 2.08 | サヌカイト | 金山 | 113 |
| 871 | 石鏃 | I区 | T17 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.6 | 1.8 | 2.1 | サヌカイト | 金山 | 113 |
| 872 | 石鏃 | I区 | K21 | | 3.4 | 1.8 | 2.14 | サヌカイト | 金山 | 113 |
| 873 | 石鏃 | I区 | H9 | | 3.5 | 1.8 | 2.14 | サヌカイト | 金山 | 113 |
| 874 | 石鏃 | I区 | M18 | | 2.3 | 2.1 | 2.16 | サヌカイト | 金山 | 113 |
| 875 | 石鏃 | I区 | | | 2.8 | 1.3 | 2.2 | サヌカイト | 金山 | 113 |
| 876 | 石鏃 | I区 | K2 | | 3.4 | 1.7 | 2.2 | サヌカイト | 金山 | 113 |
| 877 | 石鏃 | I区 | SD01トレンチ2 | | 2.5 | 1.7 | 2.21 | サヌカイト | 金山 | 113 |
| 878 | 石鏃 | I区 | P27 | | 3.5 | 1.6 | 2.24 | サヌカイト | 金山 | 113 |
| 879 | 石鏃 | I区 | L17 | | 2.7 | 1.9 | 2.24 | サヌカイト | 金山 | 113 |
| 880 | 石鏃 | I区 | N24 | | 2.7 | 1.8 | 2.25 | サヌカイト | 金山 | 113 |
| 881 | 石鏃 | I区 | SD01-B区 | | 3 | 1.4 | 2.25 | サヌカイト | 金山 | 113 |
| 882 | 石鏃 | I区 | E13 | | 2.9 | 1.8 | 2.25 | サヌカイト | 金山 | 113 |
| 883 | 石鏃 | I区 | J22 | | 3 | 2.1 | 2.27 | サヌカイト | 金山 | 113 |
| 884 | 石鏃 | I区 | O5 | | 2.9 | 1.8 | 2.32 | サヌカイト | 金山 | 113 |
| 885 | 石鏃 | I区 | N28 | | 3 | 1.9 | 2.37 | サヌカイト | 金山 | 113 |
| 886 | 石鏃 | I区 | J15 | | 3.6 | 1.9 | 2.38 | サヌカイト | 金山 | 114 |
| 887 | 石鏃 | I区 | M27 | | 3.3 | 1.9 | 2.42 | サヌカイト | 金山 | 114 |
| 888 | 石鏃 | I区 | SD01-A区 | | 2.9 | 1.7 | 2.44 | サヌカイト | 金山 | 114 |
| 889 | 石鏃 | I区 | K19 | | 3.7 | 2 | 2.52 | サヌカイト | 金山 | 114 |
| 890 | 石鏃 | I区 | 東端 | 上面精査 | 2.5 | 2.2 | 2.52 | サヌカイト | 金山 | 114 |
| 891 | 石鏃 | I区 | O28 | | 3.5 | 1.3 | 2.53 | サヌカイト | 金山 | 114 |
| 892 | 石鏃 | I区 | 東一段 | 上面精査 | 3 | 2.2 | 2.61 | サヌカイト | 金山 | 114 |
| 893 | 石鏃 | I区 | U25 | | 3.1 | 1.7 | 2.61 | サヌカイト | 金山 | 114 |
| 894 | 石鏃 | I区 | Q31 | | 3.7 | 2.2 | 2.65 | サヌカイト | 金山 | 114 |
| 895 | 石鏃 | I区 | SH02-AB区間ベルト | | 2.7 | 2.3 | 2.66 | サヌカイト | 金山 | 114 |
| 896 | 石鏃 | I区 | J20 | | 4 | 2.1 | 2.91 | サヌカイト | 金山 | 114 |
| 897 | 石鏃 | I区 | | | 3.7 | 1.9 | 2.96 | サヌカイト | 金山 | 114 |
| 898 | 石鏃 | I区 | 西側溝 | 精査中 | 3.6 | 2 | 2.97 | サヌカイト | 金山 | 114 |
| 899 | 石鏃 | I区 | M18 | | 2.9 | 2 | 3.06 | サヌカイト | 金山 | 114 |
| 900 | 石鏃 | I区 | N28 | | 3.8 | 1.7 | 3.18 | サヌカイト | 金山 | 114 |
| 901 | 石鏃 | I区 | 東一段 | 上面精査 | 3.3 | 1.7 | 3.38 | サヌカイト | 金山 | 114 |
| 902 | 石鏃 | I区 | 西側溝 | | 4 | 2 | 3.6 | サヌカイト | 金山 | 114 |
| 903 | 石鏃 | I区 | | 黒褐色小礫まじりシルト | 3.5 | 1.9 | 3.67 | サヌカイト | 金山 | 114 |
| 904 | 石鏃 | I区 | R25 | 黒褐色小礫まじりシルト | 3.6 | 2.2 | 3.69 | サヌカイト | 金山 | 114 |
| 905 | 石鏃 | I区 | S30 | | 3.3 | 1.9 | 3.89 | サヌカイト | 金山 | 114 |
| 906 | 石鏃 | I区 | SD01-A区 | | 3.3 | 2.1 | 3.9 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 907 | 石鏃 | I区 | M25 | | 4.1 | 1.8 | 4.84 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 908 | 石鏃 | I区 | Q33 | | 4.3 | 1.8 | 6.24 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 909 | 石鏃 | I区 | M3 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.3 | 1 | 0.37 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 910 | 石鏃 | I区 | S24 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.3 | 0.9 | 0.37 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 911 | 石鏃 | I区 | S24 | | 1.8 | 0.9 | 0.38 | サヌカイト | 金山 | 115 |

第93表　庵の谷遺跡未実測石器観察表（7）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 長さ(cm) | 幅 (cm) | 重量(g) | 石材 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 912 | 石鏃 | I区 | 試掘トレンチ西部 | 上面精査(石器) | 1.9 | 0.9 | 0.4 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 913 | 石鏃 | I区 | 東 | 上面精査 | 1.3 | 1.4 | 0.43 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 914 | 石鏃 | I区 | S19 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.2 | 1.3 | 0.44 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 915 | 石鏃 | I区 | SD01-B区 | | 1.9 | 0.9 | 0.45 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 916 | 石鏃 | I区 | H13 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.5 | 0.9 | 0.45 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 917 | 石鏃 | I区 | F13 | | 2.4 | 1 | 0.45 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 918 | 石鏃 | I区 | O31 | | 1.5 | 1.2 | 0.46 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 919 | 石鏃 | I区 | U21 | | 1.7 | 1.4 | 0.47 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 920 | 石鏃 | I区 | 東一段 | 上面精査 | 2.1 | 1 | 0.5 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 921 | 石鏃 | I区 | S17 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.7 | 1.1 | 0.52 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 922 | 石鏃 | I区 | N18 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.8 | 1.1 | 0.53 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 923 | 石鏃 | I区 | N17 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.3 | 1.2 | 0.57 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 924 | 石鏃 | I区 | H21 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.5 | 1.5 | 0.57 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 925 | 石鏃 | I区 | S29 | | 1.9 | 1.2 | 0.59 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 926 | 石鏃 | I区 | K6 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.2 | 1.3 | 0.6 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 927 | 石鏃 | I区 | K16 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.7 | 1.1 | 0.62 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 928 | 石鏃 | I区 | S23 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.6 | 1.3 | 0.64 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 929 | 石鏃 | I区 | I4 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2 | 1.3 | 0.65 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 930 | 石鏃 | I区 | 包含層掘削 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.4 | 1 | 0.65 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 931 | 石鏃 | I区 | K19 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.5 | 1 | 0.67 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 932 | 石鏃 | I区 | T27 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.8 | 1.4 | 0.69 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 933 | 石鏃 | I区 | J18 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.9 | 1.1 | 0.7 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 934 | 石鏃 | I区 | K16 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.6 | 1.6 | 0.72 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 935 | 石鏃 | I区 | I14 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2 | 1.2 | 0.74 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 936 | 石鏃 | I区 | 遺構面 | 上面精査 | 1.2 | 1.6 | 0.75 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 937 | 石鏃 | I区 | U21 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.2 | 1.6 | 0.77 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 938 | 石鏃 | I区 | Q19 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.2 | 1.6 | 0.79 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 939 | 石鏃 | I区 | U13 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.2 | 1 | 0.81 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 940 | 石鏃 | I区 | 南西部 | 上面精査 | 2 | 1.3 | 0.85 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 941 | 石鏃 | I区 | M3 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.2 | 1.3 | 0.86 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 942 | 石鏃 | I区 | | | 2.5 | 1.3 | 0.87 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 943 | 石鏃 | I区 | G8 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.8 | 1.7 | 0.88 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 944 | 石鏃 | I区 | P30 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.8 | 1.7 | 0.88 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 945 | 石鏃 | I区 | | 包含層上面精査 | 1.8 | 1.4 | 0.88 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 946 | 石鏃 | I区 | U25 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.9 | 1.4 | 0.88 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 947 | 石鏃 | I区 | O23 | | 1.8 | 1.6 | 0.89 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 948 | 石鏃 | I区 | W20 | | 2.1 | 1.2 | 0.89 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 949 | 石鏃 | I区 | G17 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2 | 1.2 | 0.9 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 950 | 石鏃 | I区 | I15 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.3 | 1.4 | 0.91 | サヌカイト | 金山 | 115 |
| 951 | 石鏃 | I区 | 試掘トレンチ北部 | 上面精査 | 1.7 | 1.2 | 0.93 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 952 | 石鏃 | I区 | I17 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.4 | 1.5 | 0.95 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 953 | 石鏃 | I区 | S17 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.4 | 1.6 | 0.99 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 954 | 石鏃 | I区 | N17 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.7 | 1.5 | 0.75 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 955 | 石鏃 | I区 | U22 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.7 | 1.4 | 1.03 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 956 | 石鏃 | I区 | N27 | | 2.1 | 1.3 | 1.05 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 957 | 石鏃 | I区 | Q22 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2 | 1.5 | 1.08 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 958 | 石鏃 | I区 | Q20 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.8 | 1.5 | 1.12 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 959 | 石鏃 | I区 | | 上面精査 | 2.5 | 1.1 | 1.12 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 960 | 石鏃 | I区 | 試掘トレンチ北部 | 上面精査 | 1.8 | 1.8 | 1.14 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 961 | 石鏃 | I区 | G14 | | 2.5 | 1.6 | 1.15 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 962 | 石鏃 | I区 | | 包含層下層上面精査 | 1.7 | 1.8 | 1.18 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 963 | 石鏃 | I区 | T17 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.5 | 2.1 | 1.2 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 964 | 石鏃 | I区 | U17 | | 2.3 | 1.2 | 1.22 | サヌカイト | 金山 | 116 |

第94表　庵の谷遺跡未実測石器観察表（8）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 長さ(cm) | 幅 (cm) | 重量(g) | 石材 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 965 | 石鏃 | I 区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層上面精査 | 2.3 | 1.3 | 1.22 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 966 | 石鏃 | I 区 | SD01-B区 | | 2.4 | 1.6 | 1.27 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 967 | 石鏃 | I 区 | | 上面精査 | 2.6 | 1.3 | 1.27 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 968 | 石鏃 | I 区 | M26 | 黒褐色小礫まじりシルト | 3 | 1.5 | 1.31 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 969 | 石鏃 | I 区 | V22 | | 2.5 | 1.6 | 1.33 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 970 | 石鏃 | I 区 | SD01-B区 | | 2 | 1.6 | 1.36 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 971 | 石鏃 | I 区 | K4 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.3 | 1.4 | 1.4 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 972 | 石鏃 | I 区 | SD01-A区 | | 3.2 | 1.5 | 1.4 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 973 | 石鏃 | I 区 | SD01-A区 | | 2.7 | 1.6 | 1.41 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 974 | 石鏃 | I 区 | K18 | | 3.2 | 1.4 | 1.5 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 975 | 石鏃 | I 区 | | 上面精査 | 2.7 | 1.5 | 1.52 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 976 | 石鏃 | I 区 | K16 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.7 | 1.2 | 1.53 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 977 | 石鏃 | I 区 | K6 | | 3 | 1.3 | 1.55 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 978 | 石鏃 | I 区 | J22 | | 2.8 | 1.5 | 1.56 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 979 | 石鏃 | I 区 | K16 | | 3.5 | 1.5 | 1.56 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 980 | 石鏃 | I 区 | I15 | | 2.7 | 1.2 | 1.6 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 981 | 石鏃 | I 区 | P30 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.8 | 1.8 | 1.62 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 982 | 石鏃 | I 区 | S21 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.1 | 1.8 | 1.64 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 983 | 石鏃 | I 区 | I11 | | 2.3 | 1.6 | 1.74 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 984 | 石鏃 | I 区 | 南西部 | 上面精査 | 2.3 | 1.5 | 1.71 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 985 | 石鏃 | I 区 | Q30 | | 2.5 | 1.3 | 1.76 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 986 | 石鏃 | I 区 | 東端 | 上面精査 | 2.8 | 1.7 | 1.86 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 987 | 石鏃 | I 区 | H13 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.7 | 2.1 | 1.88 | サヌカイト | 金山 | 116 |
| 988 | 石鏃 | I 区 | SD01-B区 | | 2.5 | 1.5 | 1.89 | サヌカイト | 金山 | 117 |
| 989 | 石鏃 | I 区 | G19 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.9 | 1.8 | 1.9 | サヌカイト | 金山 | 117 |
| 990 | 石鏃 | I 区 | R20 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.4 | 2.2 | 1.92 | サヌカイト | 金山 | 117 |
| 991 | 石鏃 | I 区 | S27 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.5 | 1.8 | 1.95 | サヌカイト | 金山 | 117 |
| 992 | 石鏃 | II 区 | | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.5 | 1.8 | 1.99 | サヌカイト | 金山 | 117 |
| 993 | 石鏃 | I 区 | 東 一段 | 上面精査 | 4.1 | 1.7 | 2.08 | サヌカイト | 金山 | 117 |
| 994 | 石鏃 | I 区 | H13 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.2 | 1.8 | 2.08 | サヌカイト | 金山 | 117 |
| 995 | 石鏃 | I 区 | K25 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.3 | 2.1 | 2.14 | サヌカイト | 金山 | 117 |
| 996 | 石鏃 | I 区 | T22 | 黒褐色小礫まじりシルト | 3.1 | 1.4 | 2.16 | サヌカイト | 金山 | 117 |
| 997 | 石鏃 | I 区 | K18 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.4 | 1.8 | 2.35 | サヌカイト | 金山 | 117 |
| 998 | 石鏃 | I 区 | T21 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2 | 2.3 | 2.47 | サヌカイト | 金山 | 117 |
| 999 | 石鏃 | I 区 | 試掘トレンチ西部 | 上面精査(石器) | 2.7 | 1.9 | 2.5 | サヌカイト | 金山 | 117 |
| 1000 | 石鏃 | I 区 | R28 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.5 | 1.8 | 2.54 | サヌカイト | 金山 | 117 |
| 1001 | 石鏃 | I 区 | F19 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.5 | 1.6 | 2.55 | サヌカイト | 金山 | 117 |
| 1002 | 石鏃 | I 区 | | 包含層上面精査 | 2.7 | 2 | 2.58 | サヌカイト | 金山 | 117 |
| 1003 | 石鏃 | I 区 | | 上面精査 | 3 | 1.8 | 2.58 | サヌカイト | 金山 | 117 |
| 1004 | 石鏃 | II 区 | | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.8 | 2 | 2.68 | サヌカイト | 金山 | 117 |
| 1005 | 石鏃 | I 区 | N28 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.7 | 2.1 | 2.89 | サヌカイト | 金山 | 117 |
| 1006 | 石鏃 | II 区 | | 黒褐色小礫まじりシルト | 3.7 | 1.9 | 3.4 | サヌカイト | 金山 | 117 |
| 1007 | 石鏃 | I 区 | Q25 | | 3.8 | 2.1 | 7 | サヌカイト | 金山 | 117 |
| 1008 | 石錐 | I 区 | V25 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.4 | 0.5 | 0.22 | サヌカイト | 金山 | 118 |
| 1009 | 石錐 | I 区 | S16 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.3 | 0.6 | 0.23 | サヌカイト | 金山 | 118 |
| 1010 | 石錐 | I 区 | 遺構面 | 上面精査 | 1.9 | 0.5 | 0.41 | サヌカイト | 金山 | 118 |
| 1011 | 石錐 | I 区 | N3 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.9 | 0.6 | 0.47 | サヌカイト | 金山 | 118 |
| 1012 | 石錐 | I 区 | 南壁造成土 | 除去 | 2 | 0.8 | 0.58 | サヌカイト | 金山 | 118 |
| 1013 | 石錐 | I 区 | M28 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.7 | 0.7 | 0.7 | サヌカイト | 金山 | 118 |
| 1014 | 石錐 | I 区 | SD01トレンチ2 | 暗褐色小礫まじりシルト | 2.3 | 1.7 | 1.3 | サヌカイト | 金山 | 118 |
| 1015 | 石錐 | I 区 | R18 | | 2.3 | 2.3 | 1.37 | サヌカイト | 金山 | 118 |
| 1016 | 石錐 | I 区 | O31 | | 2.3 | 2.1 | 1.59 | サヌカイト | 金山 | 118 |
| 1017 | 石錐 | I 区 | L5 | | 2.4 | 1.5 | 1.16 | サヌカイト | 金山 | 118 |

第95表　庵の谷遺跡未実測石器観察表（9）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 長さ(cm) | 幅 (cm) | 重量(g) | 石材 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1018 | 石錐 | I区 | SD01-B区 | | 3.1 | 1.8 | 1.91 | サヌカイト | 金山 | 118 |
| 1019 | 石錐 | I区 | L20 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.2 | 1.5 | 1.17 | サヌカイト | 金山 | 118 |
| 1020 | 石錐 | I区 | J17 | | 2.8 | 1.6 | 1.18 | サヌカイト | 金山 | 118 |
| 1021 | 石錐 | I区 | I15 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.9 | 1.4 | 1.24 | サヌカイト | 金山 | 118 |
| 1022 | 石錐 | I区 | | 上面精査 | 3.3 | 0.9 | 1.3 | サヌカイト | 金山 | 118 |
| 1023 | 石錐 | I区 | L2 | | 2.3 | 2.1 | 1.45 | サヌカイト | 金山 | 118 |
| 1024 | 石錐 | I区 | S24 | 黒褐色小礫まじりシルト | 3.2 | 0.7 | 1.59 | サヌカイト | 金山 | 118 |
| 1025 | 石錐 | I区 | V25 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.8 | 2.4 | 1.9 | サヌカイト | 金山 | 118 |
| 1026 | 石錐 | I区 | K21 | | 2.4 | 1.9 | 1.95 | サヌカイト | 金山 | 118 |
| 1027 | 石錐 | I区 | M5 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.8 | 1.7 | 1.98 | サヌカイト | 金山 | 118 |
| 1028 | 石錐 | I区 | SD01-A区 | | 4.2 | 1.6 | 2.06 | サヌカイト | 金山 | 118 |
| 1029 | 石錐 | I区 | K22 | | 2.5 | 1.8 | 2.3 | サヌカイト | 金山 | 118 |
| 1030 | 石錐 | I区 | | 包含層上面精査 | 2.7 | 2 | 2.38 | サヌカイト | 金山 | 118 |
| 1031 | 石錐 | I区 | SD01-B区 | | 4.1 | 2.1 | 2.67 | サヌカイト | 金山 | 118 |
| 1032 | 石錐 | I区 | T29 | | 4.8 | 2.5 | 6.28 | サヌカイト | 金山 | 118 |
| 1033 | 石鏃 | I区 | SD01-A区 | | 1.9 | 1 | 0.55 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1034 | 石鏃 | I区 | N5 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.8 | 1.4 | 0.67 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1035 | 石鏃 | II区 | | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.1 | 1.1 | 0.8 | サヌカイト | I | 119 |
| 1036 | 石鏃 | I区 | R21 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.1 | 1.7 | 1.06 | サヌカイト | I | 119 |
| 1037 | 石鏃 | I区 | | 黄褐色礫まじりシルト層(地山)上面精査 | 2.2 | 1.6 | 1.31 | サヌカイト | I | 119 |
| 1038 | 石鏃 | I区 | J15 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.4 | 1.7 | 1.51 | サヌカイト | I | 119 |
| 1039 | 石鏃 | I区 | U21 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.7 | 1.7 | 1.78 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1040 | 石鏃 | I区 | | 黄褐色礫まじりシルト層(地山)上面精査 | 1.5 | 0.5 | 0.15 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1041 | 石鏃 | I区 | 試掘トレンチ西部 | 上面精査 | 1.2 | 1.2 | 0.28 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1042 | 石鏃 | I区 | SP42 | | 1.5 | 1.3 | 0.41 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1043 | 石鏃 | I区 | | 黄褐色礫まじりシルト層(地山)上面精査 | 1.7 | 1 | 0.41 | サヌカイト | O | 119 |
| 1044 | 石鏃 | I区 | I4 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.7 | 0.8 | 0.41 | サヌカイト | O | 119 |
| 1045 | 石鏃 | I区 | P2 | | 1.5 | 1.4 | 0.5 | サヌカイト | O | 119 |
| 1046 | 石鏃 | I区 | F4 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.3 | 1.5 | 0.52 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1047 | 石鏃 | I区 | 遺構面 | 上面精査 | 1.4 | 1.1 | 0.53 | サヌカイト | O | 119 |
| 1048 | 石鏃 | I区 | | 黄褐色礫まじりシルト層(地山)上面精査 | 1.4 | 1.7 | 0.54 | サヌカイト | O | 119 |
| 1049 | 石鏃 | I区 | V24 | | 1.7 | 1.4 | 0.62 | サヌカイト | O | 119 |
| 1050 | 石鏃 | I区 | G3 | | 2.3 | 1.2 | 0.74 | サヌカイト | O | 119 |
| 1051 | 石鏃 | I区 | N18 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.2 | 1.2 | 0.76 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1052 | 石鏃 | I区 | G1 | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.5 | 1.6 | 0.83 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1053 | 石鏃 | I区 | J4 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.5 | 1.2 | 0.87 | サヌカイト | O | 119 |
| 1054 | 石鏃 | I区 | N4 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.4 | 1.2 | 0.92 | サヌカイト | O | 119 |
| 1055 | 石鏃 | I区 | | 黄褐色礫まじりシルト層(地山)上面精査 | 2.1 | 1.2 | 0.96 | サヌカイト | O | 119 |
| 1056 | 石鏃 | I区 | 遺構面 | 上面精査 | 2.7 | 1.3 | 1.57 | サヌカイト | O | 119 |
| 1057 | 石鏃 | II区 | | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.2 | 1 | 0.25 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1058 | 石鏃 | II区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 1.4 | 1.2 | 0.29 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1059 | 石鏃 | II区 | | 上面精査 | 1.6 | 1.1 | 0.36 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1060 | 石鏃 | II区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 1.9 | 1.3 | 0.72 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1061 | 石鏃 | II区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 1.7 | 1.2 | 0.84 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1062 | 石鏃 | II区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土 | 2 | 1.2 | 0.84 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1063 | 石鏃 | II区 | | 上面精査 | 2.5 | 1.2 | 0.87 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1064 | 石鏃 | II区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 2.5 | 1.5 | 0.92 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1065 | 石鏃 | II区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土 | 2.4 | 1.1 | 0.87 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1066 | 石鏃 | II区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 2.2 | 1.4 | 0.99 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1067 | 石鏃 | II区 | | 黒褐色小礫まじりシルト | 1.4 | 1.5 | 1.03 | サヌカイト | 金山 | 119 |

第96表　庵の谷遺跡未実測石器観察表（10）

| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 長さ(cm) | 幅 (cm) | 重量(g) | 石材 | 備考 | 図版 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1068 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 2.2 | 1.5 | 1.07 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1069 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 2.2 | 1.2 | 1.09 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1070 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土 | 2.5 | 1.7 | 1.11 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1071 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 1.8 | 1.3 | 1.13 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1072 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 2.2 | 1.6 | 1.2 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1073 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 2 | 1.6 | 1.23 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1074 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 2.1 | 1.3 | 1.27 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1075 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 3.2 | 1.8 | 1.31 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1076 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.3 | 1.8 | 1.33 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1077 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 3.1 | 1.2 | 1.39 | サヌカイト | 金山 | 119 |
| 1078 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 2.2 | 1.5 | 1.39 | サヌカイト | 金山 | 120 |
| 1079 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 3 | 1.4 | 1.41 | サヌカイト | 金山 | 120 |
| 1080 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 3 | 1.2 | 1.52 | サヌカイト | 金山 | 120 |
| 1081 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土 | 2.4 | 1.4 | 1.84 | サヌカイト | 金山 | 120 |
| 1082 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.2 | 1.6 | 1.84 | サヌカイト | 金山 | 120 |
| 1083 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 2.8 | 1.9 | 1.87 | サヌカイト | 金山 | 120 |
| 1084 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 上面精査 | 3.5 | 1.5 | 1.88 | サヌカイト | 金山 | 120 |
| 1085 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 2.5 | 2 | 1.91 | サヌカイト | 金山 | 120 |
| 1086 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 2.8 | 1.7 | 2.17 | サヌカイト | 金山 | 120 |
| 1087 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 3.1 | 1.7 | 2.31 | サヌカイト | 金山 | 120 |
| 1088 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト | 3.4 | 2.4 | 2.58 | サヌカイト | 金山 | 120 |
| 1089 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 3.4 | 1.8 | 2.75 | サヌカイト | 金山 | 120 |
| 1090 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト | 3.5 | 2.1 | 2.76 | サヌカイト | 金山 | 120 |
| 1091 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土 | 3 | 2 | 2.95 | サヌカイト | 金山 | 120 |
| 1092 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 3.4 | 1.4 | 3.3 | サヌカイト | 金山 | 120 |
| 1093 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 3 | 1.9 | 4.16 | サヌカイト | 金山 | 120 |
| 1094 | 石錐 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 3.1 | 1.1 | 1.27 | サヌカイト | 金山 | 120 |
| 1095 | 石錐 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 3 | 1.4 | 1.95 | サヌカイト | 金山 | 120 |
| 1096 | スクレイパー | Ⅱ区 | | 最終ガリかけ | 3.9 | 4.7 | 18.86 | サヌカイト | 金山 | 120 |
| 1097 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 1.6 | 1.1 | 0.41 | サヌカイト | I | 121 |
| 1098 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 2.4 | 1.4 | 0.85 | サヌカイト | I | 121 |
| 1099 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 2.4 | 1.5 | 1.5 | サヌカイト | I | 121 |
| 1100 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 2.5 | 1.5 | 1.92 | サヌカイト | I | 121 |
| 1101 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 2.7 | 1.4 | 2.29 | サヌカイト | I | 121 |
| 1102 | 石鏃 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 2.2 | 2 | 1.72 | サヌカイト | 金山 | 121 |
| 1103 | スクレイパー | Ⅰ区 | M8 | 黒褐色小礫まじりシルト | 3.1 | 2.8 | 4.1 | サヌカイト | 金山 | 121 |
| 1104 | スクレイパー | Ⅰ区 | K19 | 黒褐色小礫まじりシルト | 2.8 | 3.3 | 4.58 | サヌカイト | 金山 | 121 |

第97表　庵の谷遺跡未実測石器観察表（11）

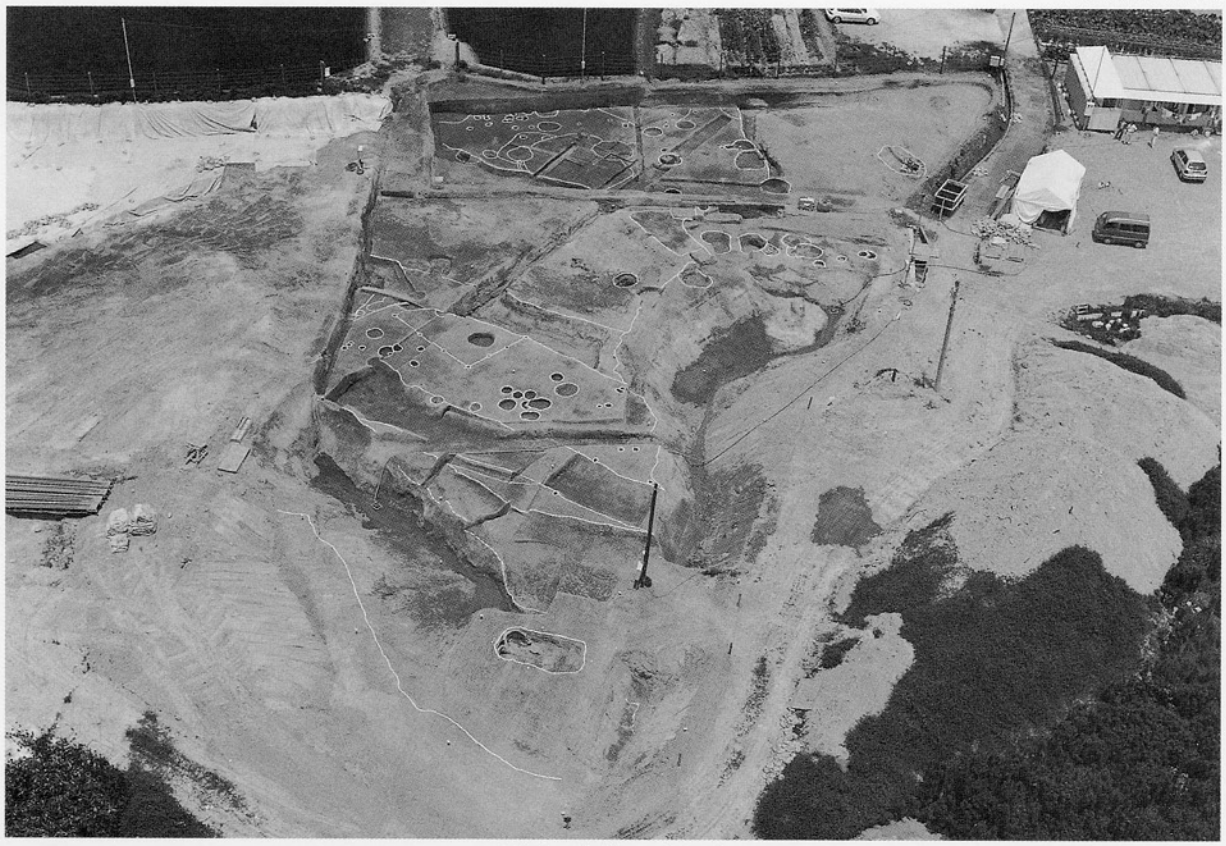
| 番号 | 器種 | 地区名 | 遺構名 | 層位 | 重量(g) | 材質 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 199 | 不明 | Ⅰ区 | SH01A区 | | 5.09 | 鉄 |
| 502 | 不明 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 1.6 | 鉄 |
| 469 | 刀子 | Ⅰ区 | 試掘トレンチ | 上面精査 | 9.41 | 鉄 |
| 200 | 不明 | Ⅰ区 | SH01-D区 | | 3.07 | 鉄 |
| 528 | 鋤先 | Ⅱ区 | 側溝 | | 12.46 | 鉄 |
| 538 | 鉄鏃 | Ⅲ区 | 北壁 | 側溝 | 11.08 | 鉄 |
| 282 | 不明 | Ⅰ区 | SD01-A区 | | 22.98 | 鉄 |
| 334 | 鉄鎌 | Ⅰ区 | N6 | 黒褐色小礫まじりシルト | 4.43 | 鉄 |
| 503 | 不明 | Ⅱ区 | | 黒褐色小礫まじりシルト層 | 8.1 | 鉄 |
| 487 | 不明 | Ⅱ区 | | 黄褐色まじり灰色粘質土層 | 4.11 | 鉄 |
| 537 | 不明 | Ⅲ区 | | 上面精査 | 7.08 | 鉄 |
| 335 | 不明 | Ⅰ区 | J7 | 黒褐色小礫まじりシルト | 8.4 | 鉄 |
| 534 | 不明 | Ⅲ区 | | 黒褐色灰色砂まじりシルト | 10.22 | 鉄 |
| 201 | 不明 | Ⅰ区 | SH01 | 中央ピット | 2.32 | 鉄 |
| 535 | 不明 | Ⅲ区 | | 黒褐色灰色砂まじりシルト | 176.71 | 鉄 |
| 470 | 不明 | Ⅰ区 | K20 | | 10.29 | 鉄 |
| 536 | 不明 | Ⅲ区 | | 褐灰色砂まじりシルト | 5.37 | 鉄 |
| 539 | 銅銭 | Ⅲ区 | | 灰褐色砂まじりシルト | 0.8 | 銅 |

第98表　庵の谷遺跡金属器観察表

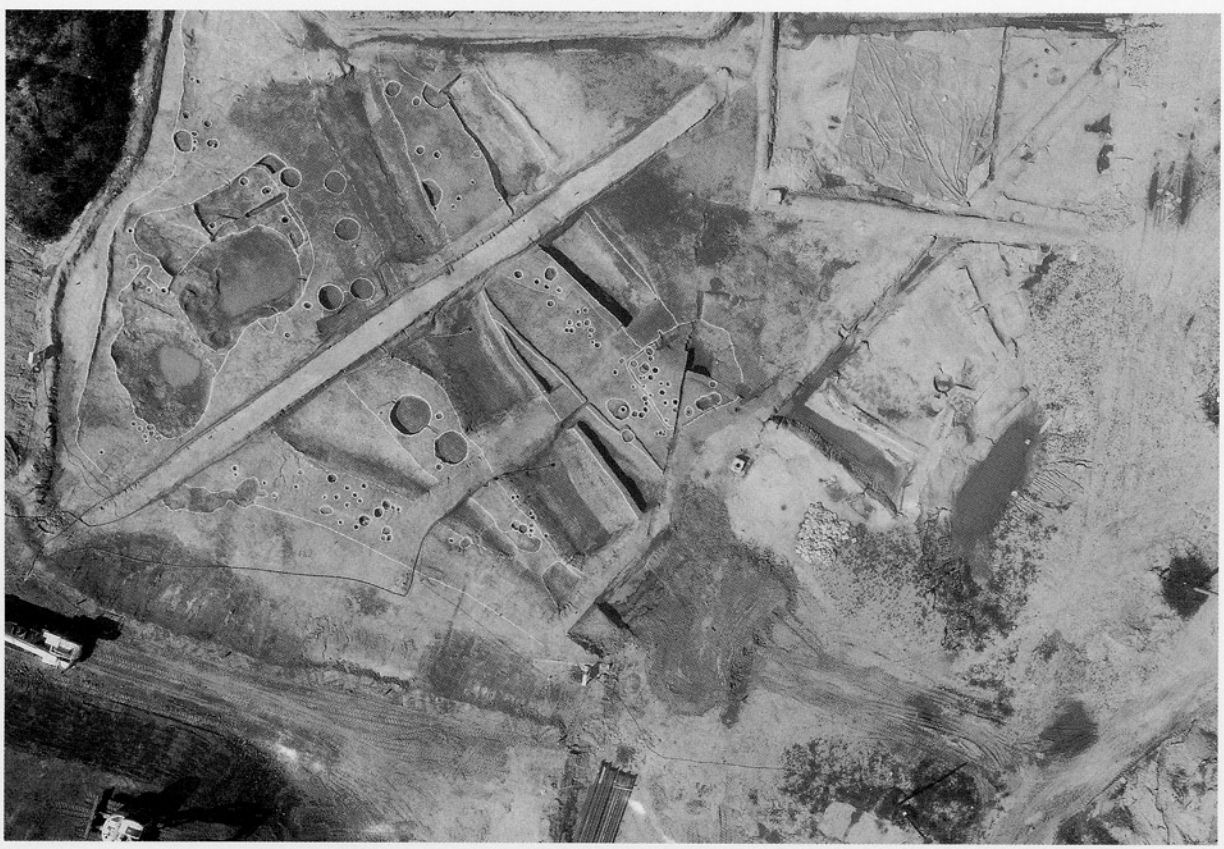
# 図　　版

調査前　東から

Ⅰ区　空中写真



Ⅰ区　全景　南から



Ⅱ区　空中写真

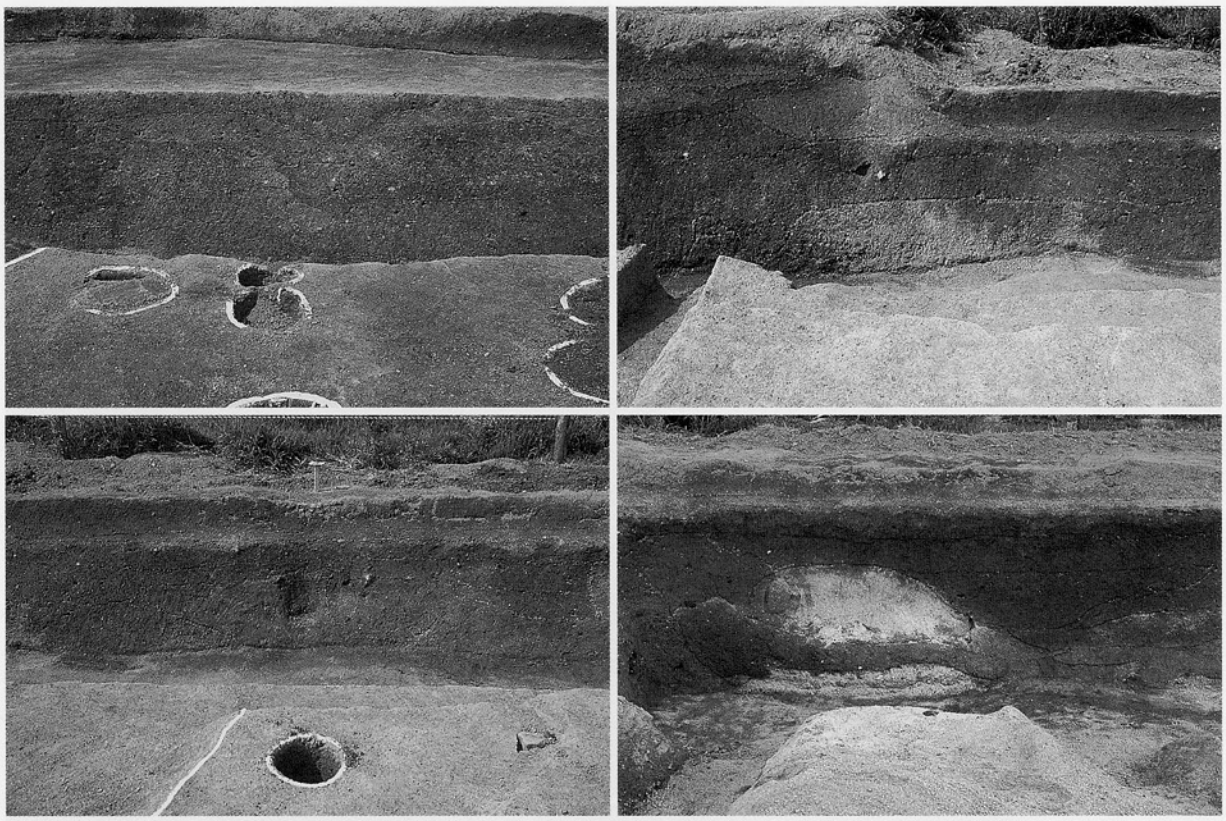
Ⅱ区　全景　南から

Ⅱ区　全景　東から

Ⅱ区　中央畦断面　南東から

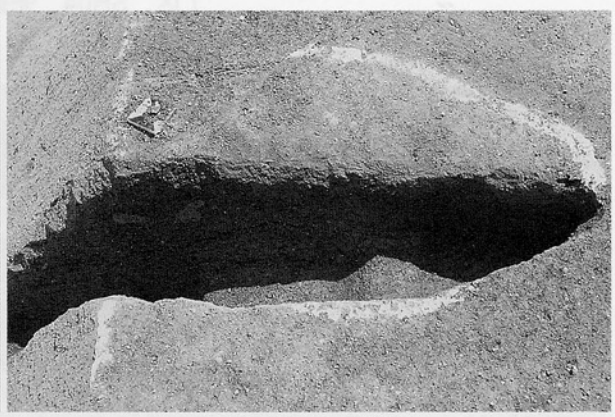


Ⅱ区　北壁断面　南から



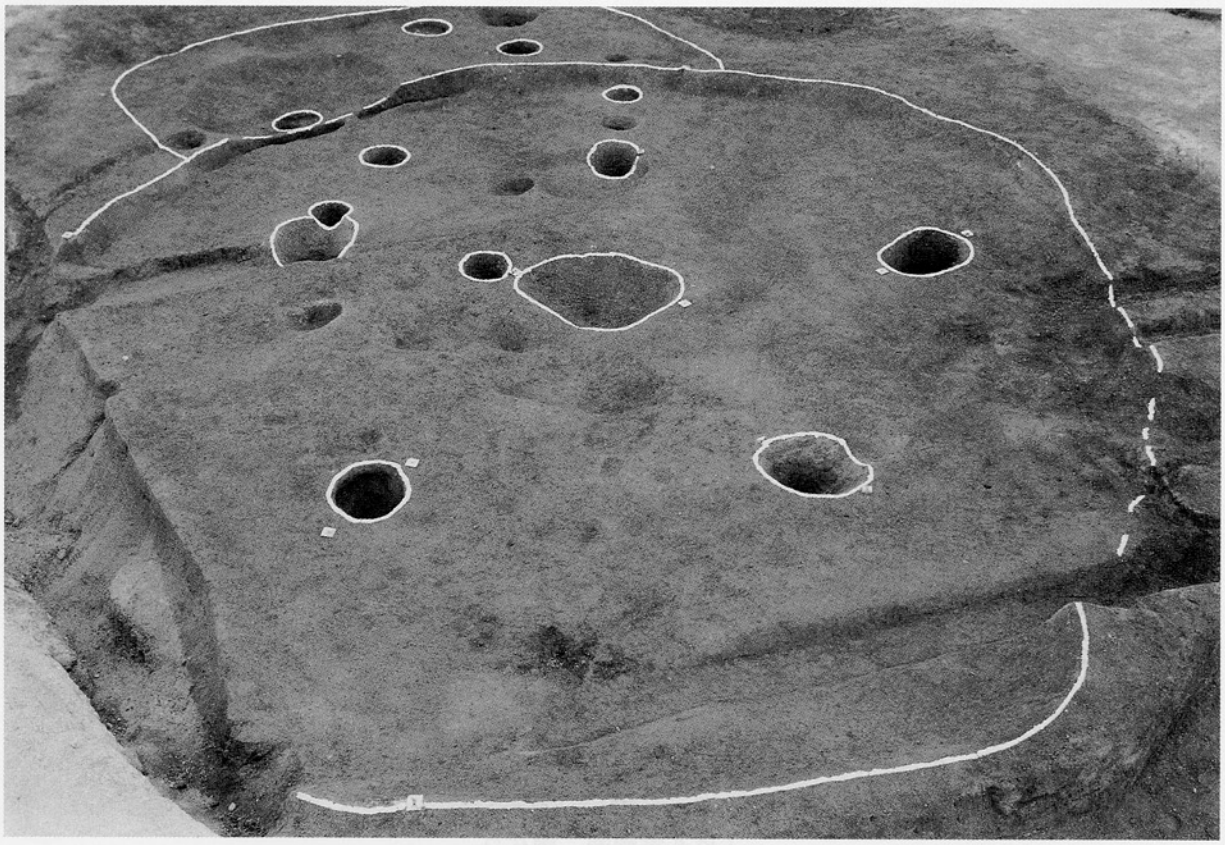
Ⅰ区北壁断面　南から

玦状耳飾出土状況

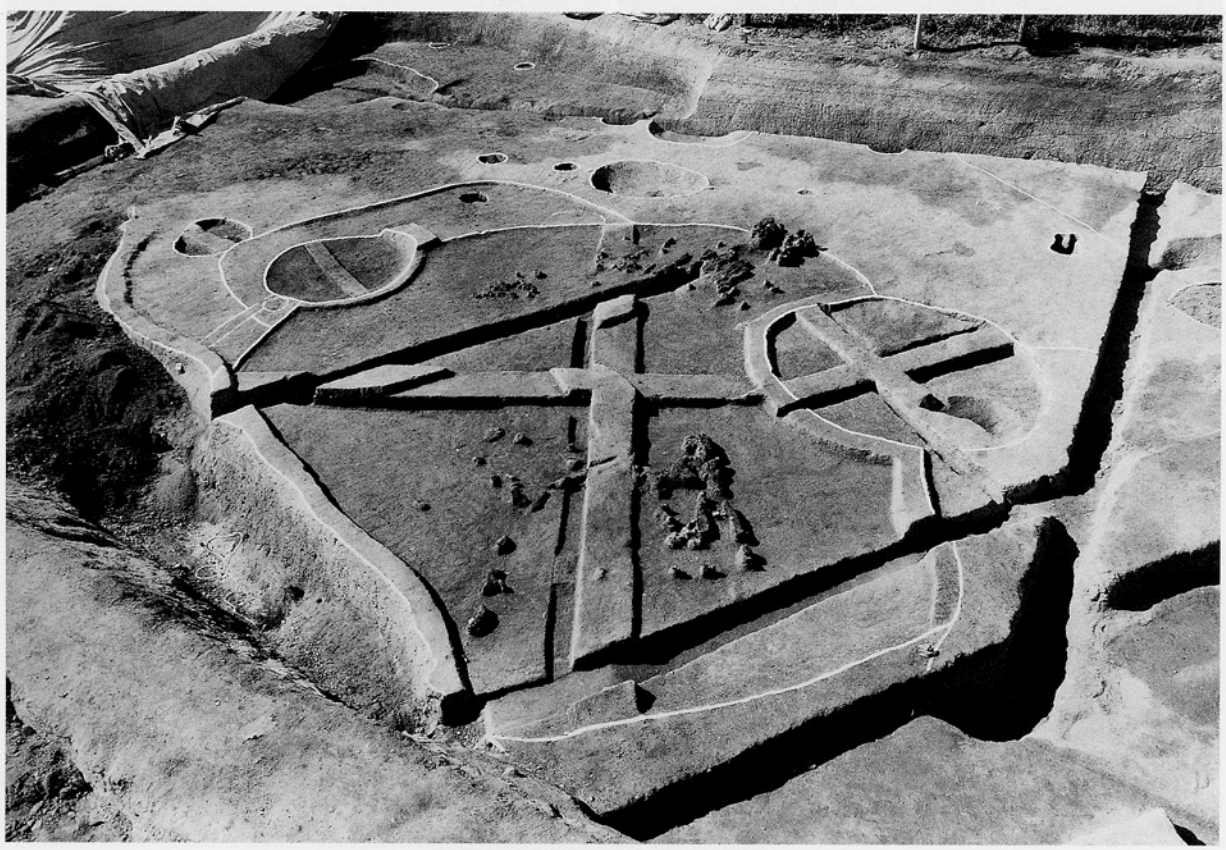


Ⅱ区SX29　断面

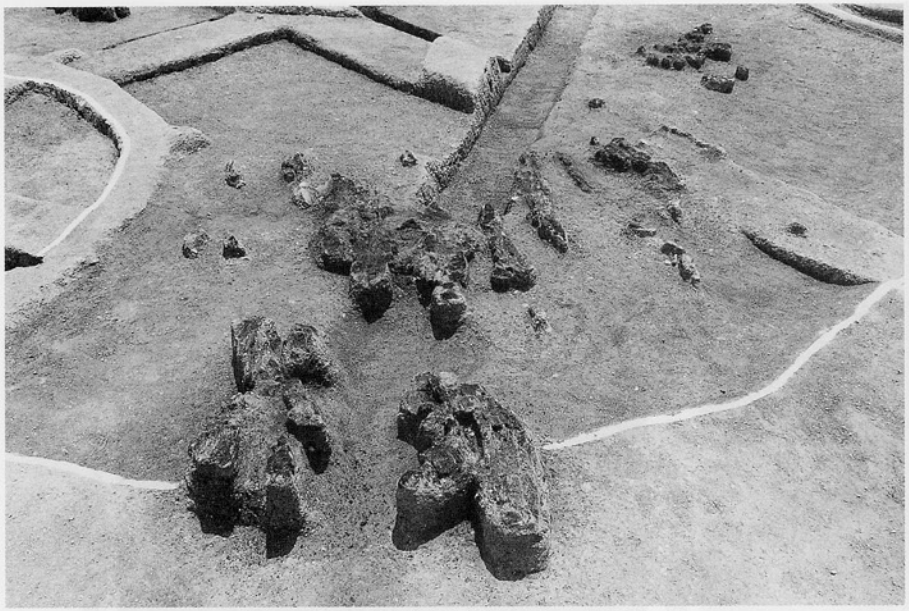
Ⅰ区SD01　断面



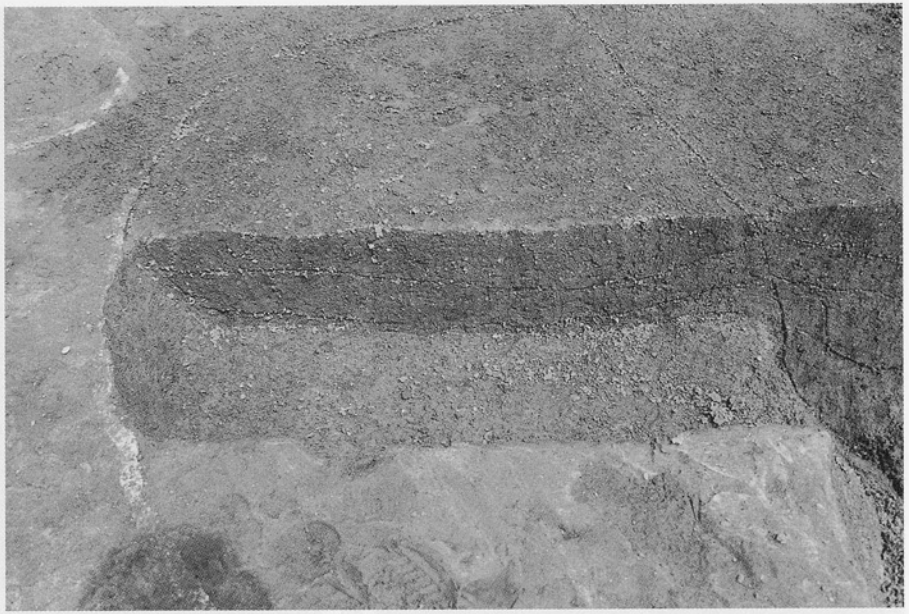
Ⅰ区　SH04　完掘状況　南東から



Ⅰ区　SH04　炭化材出土状況

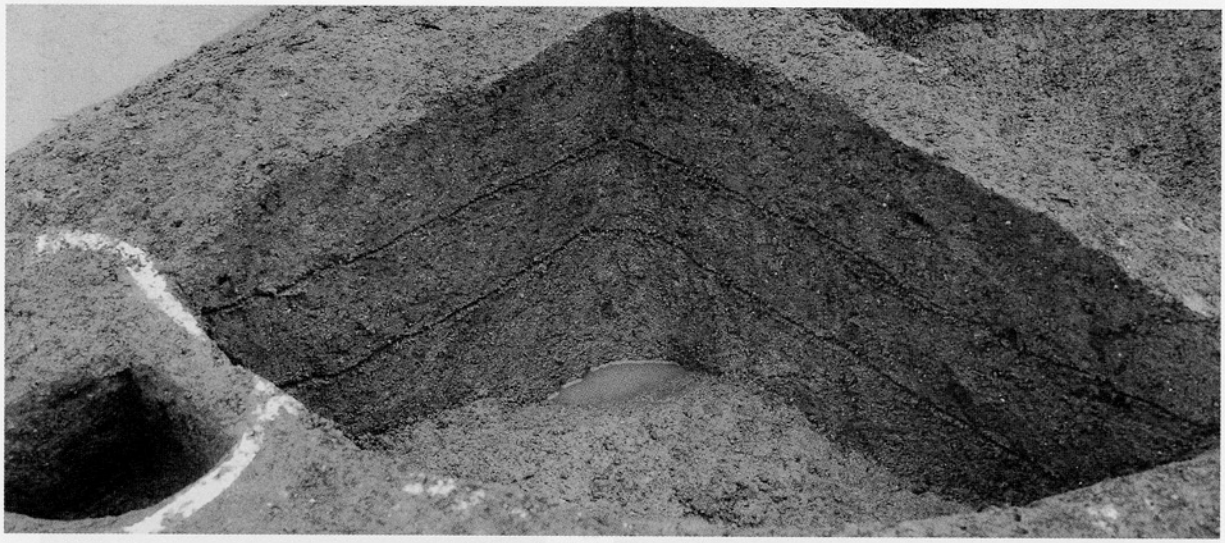


Ⅰ区　SH04炭化材出土状況　北東から



Ⅱ区　SK23断面　南東から

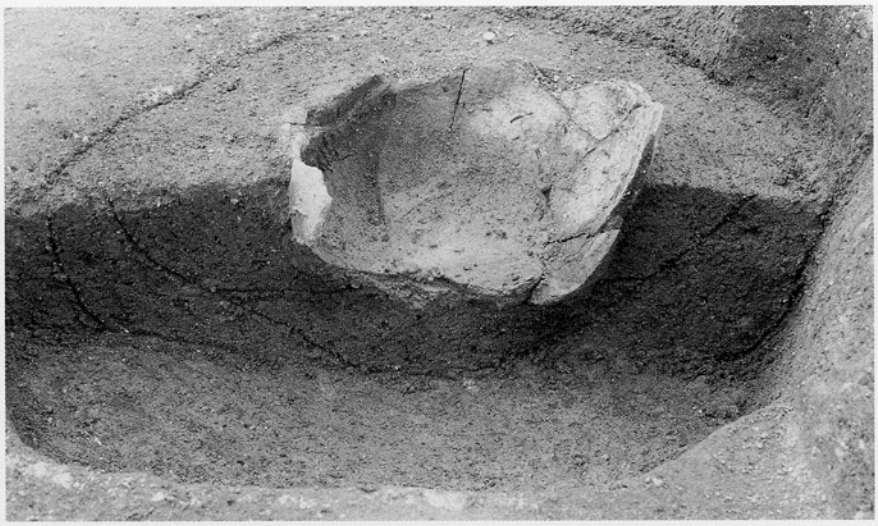
Ⅱ区　中央畦断面の遺構　南東から



Ⅱ区　SK25断面　東から

Ⅱ区　SK32断面　北から

Ⅱ区　SK33断面　北東から

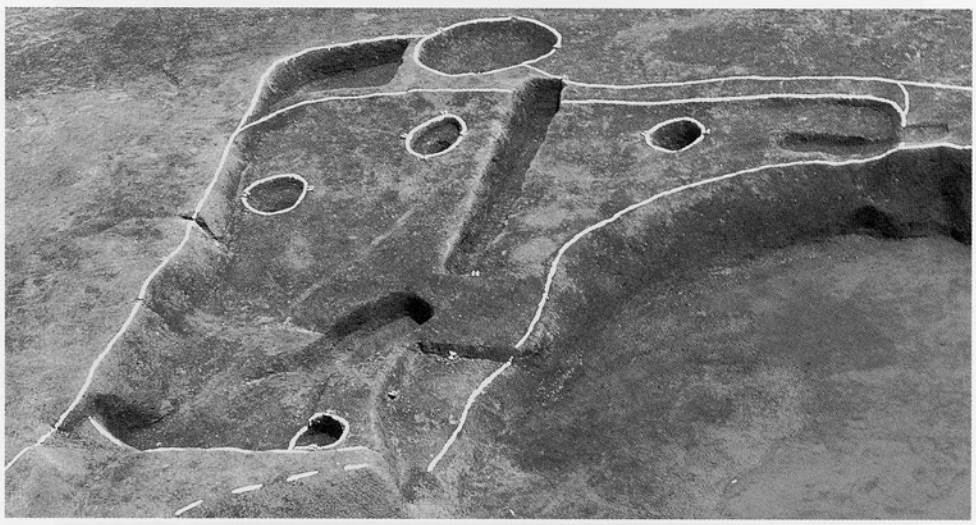


Ⅱ区　ST02断面　東から

Ⅰ区　SX04断面　西から

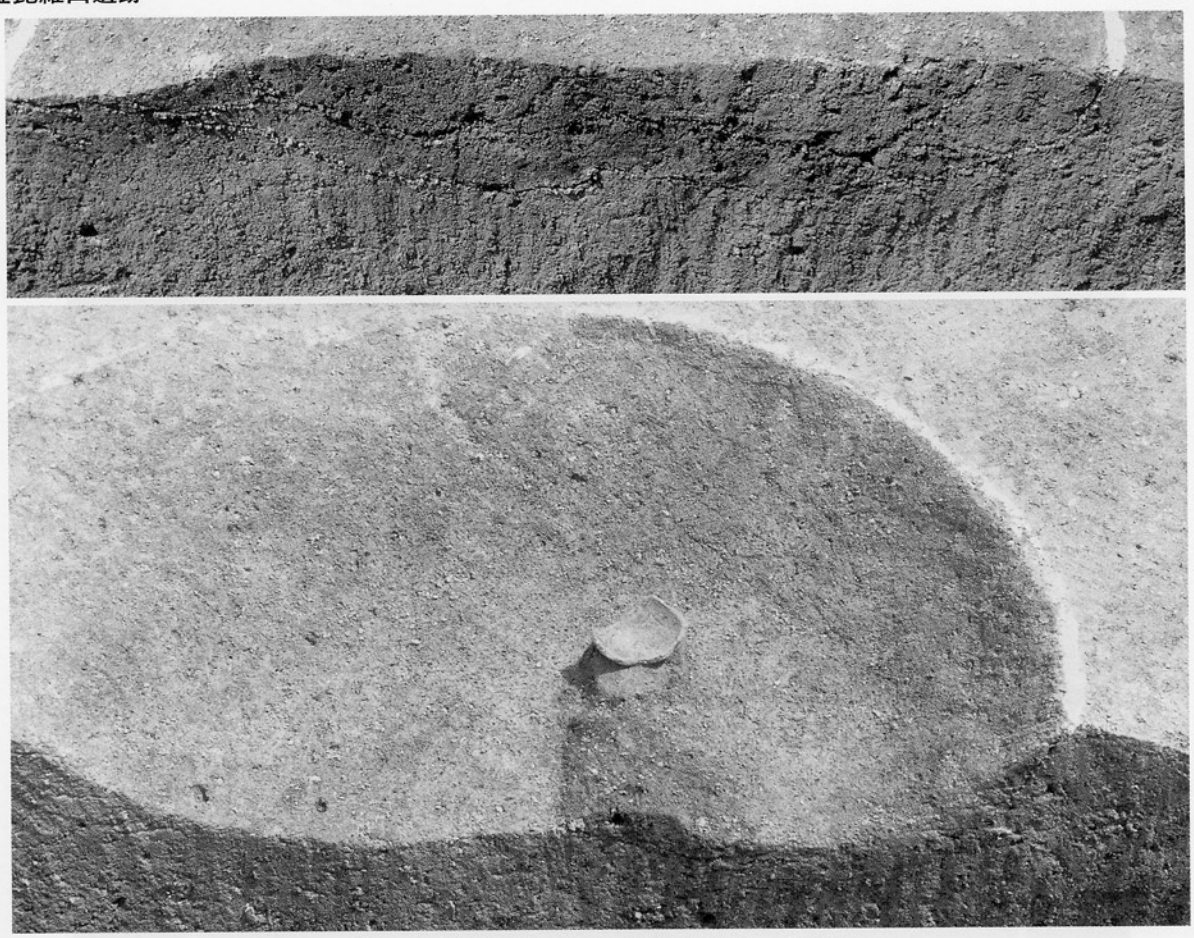
Ⅱ区　SX24焼土出土状況　東から

Ⅱ区　SX27断面　南東から



Ⅱ区　SH05・06完掘　西から

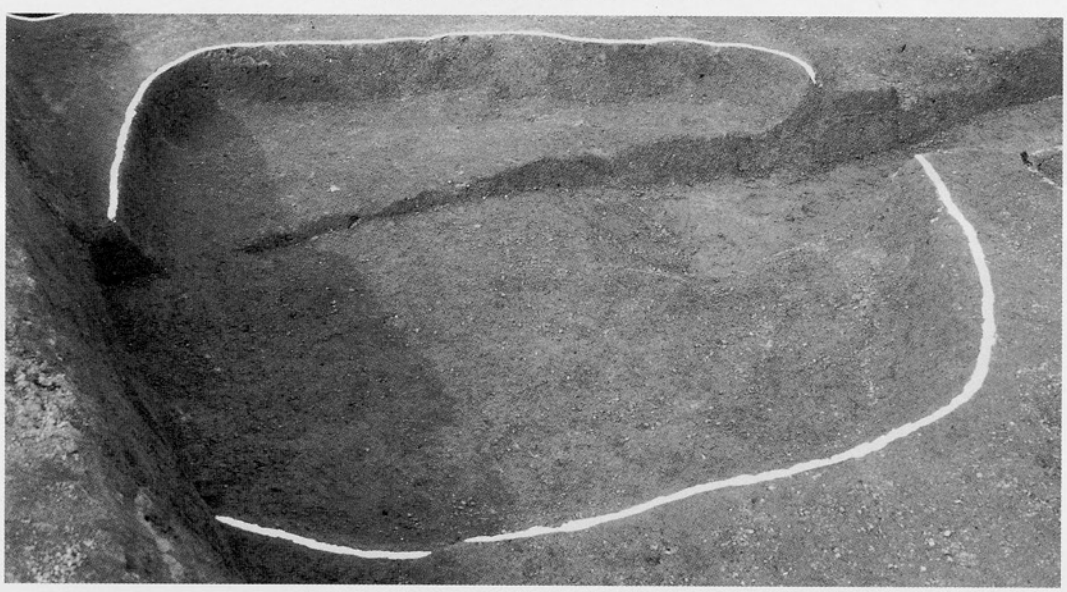
Ⅰ区　SK01土器出土状況　北から



Ⅰ区　SK06断面及び土器出土状況　北から

Ⅰ区　SK08断面　南から

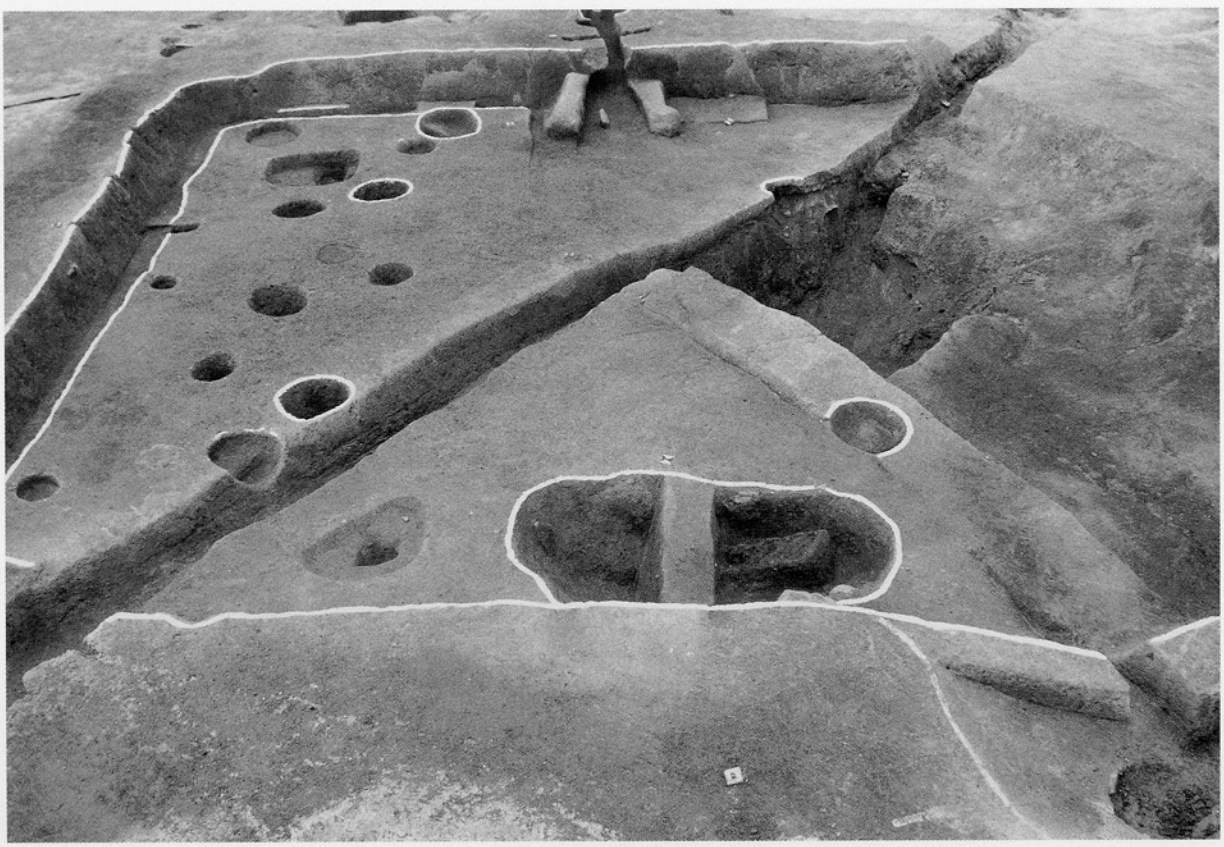
Ⅰ区SK21土器出土状況　南から



Ⅰ区　SX01完掘　南から

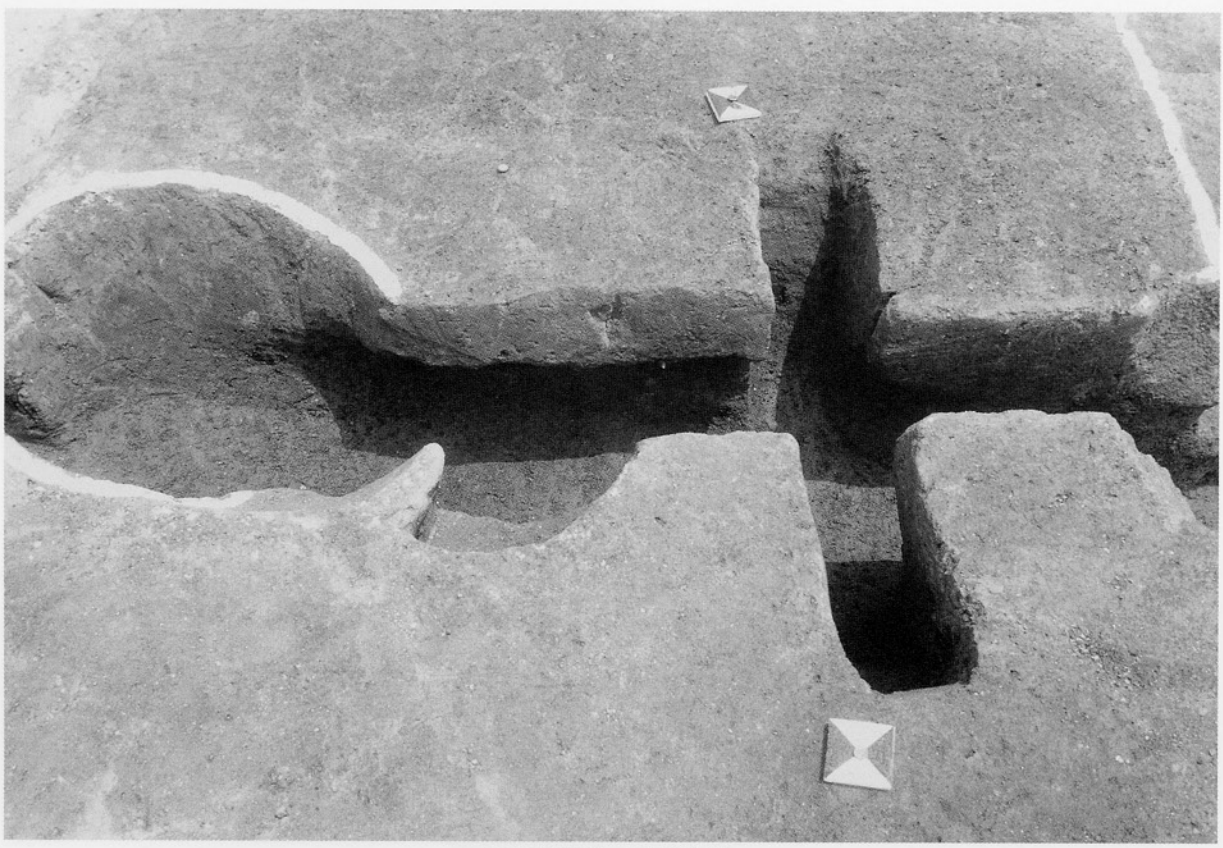
Ⅰ区　SX02土器出土状況　西から

Ⅰ区　SX02土器出土状況　北から



SH02完掘状況　南東から

SH02竈　南東から



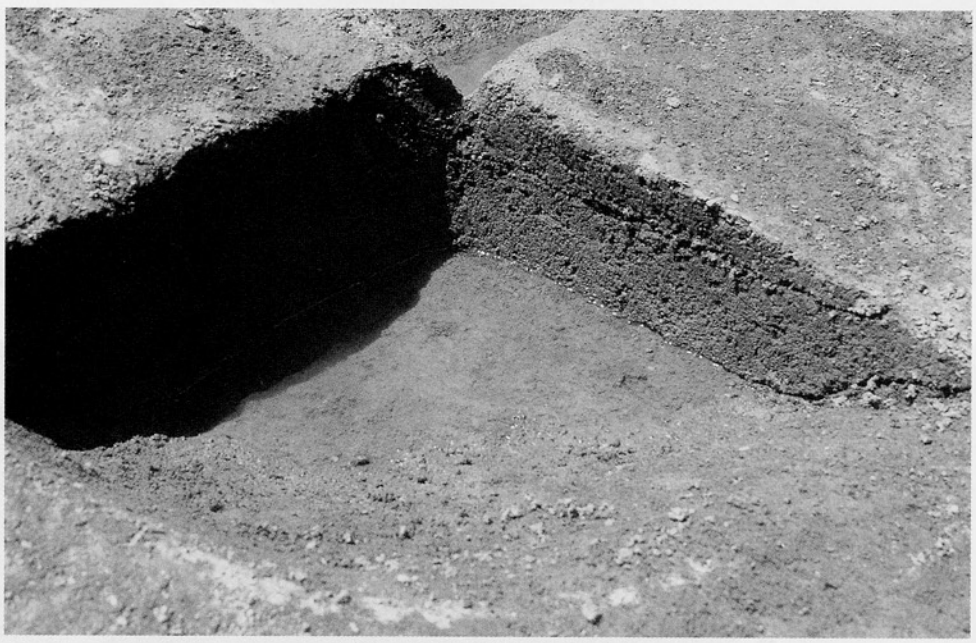
SH02煙道　南西から

SH02K 1 遺物出土状況　南から

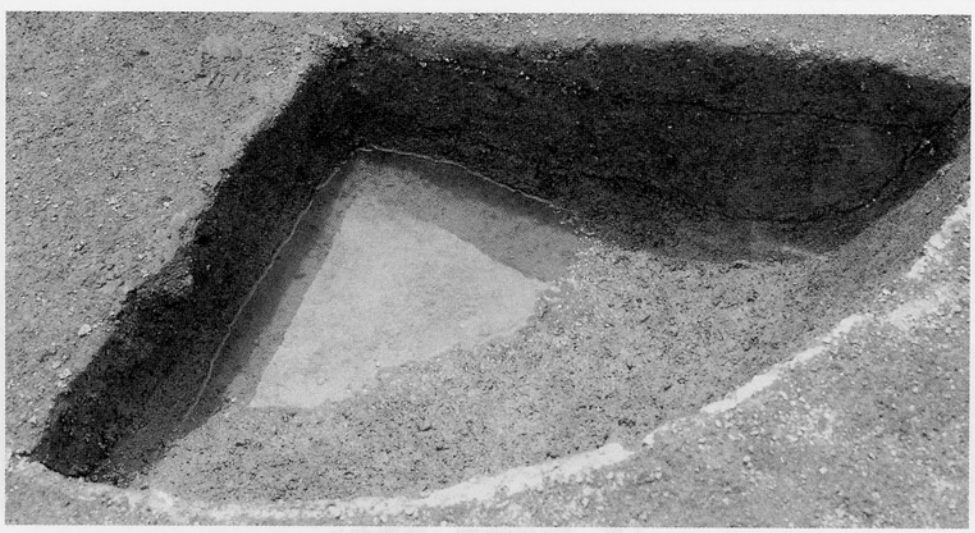
Ⅰ区　SB01完掘　北東から

Ⅰ区　SK02断面　南西から

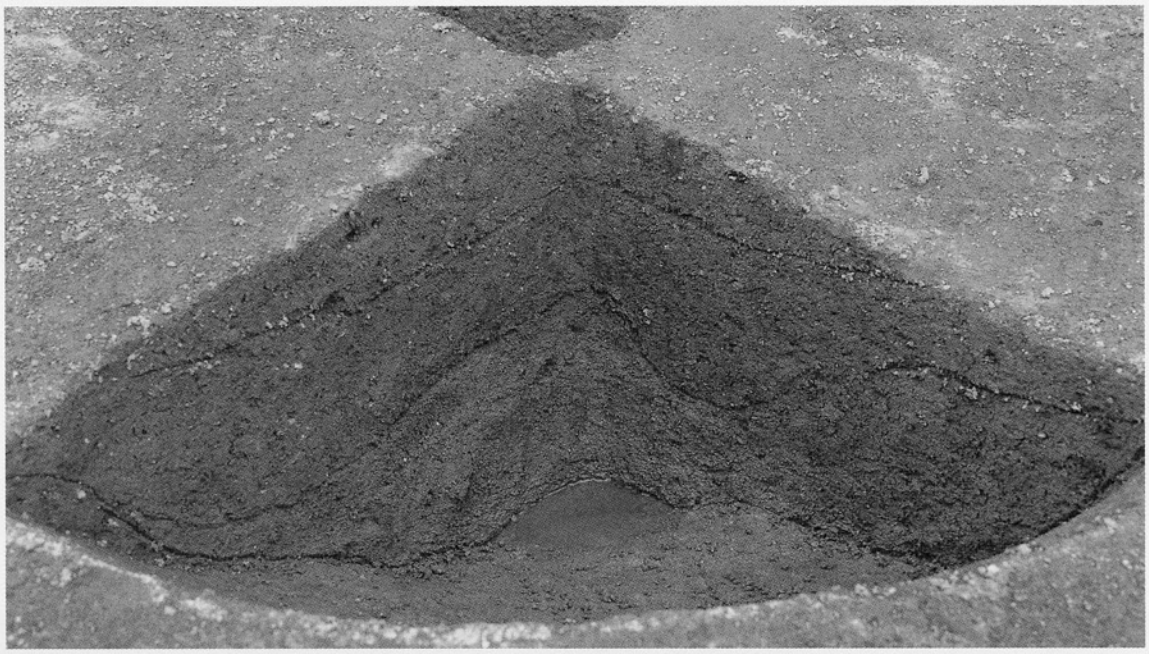
Ⅱ区　SK26断面　南東から



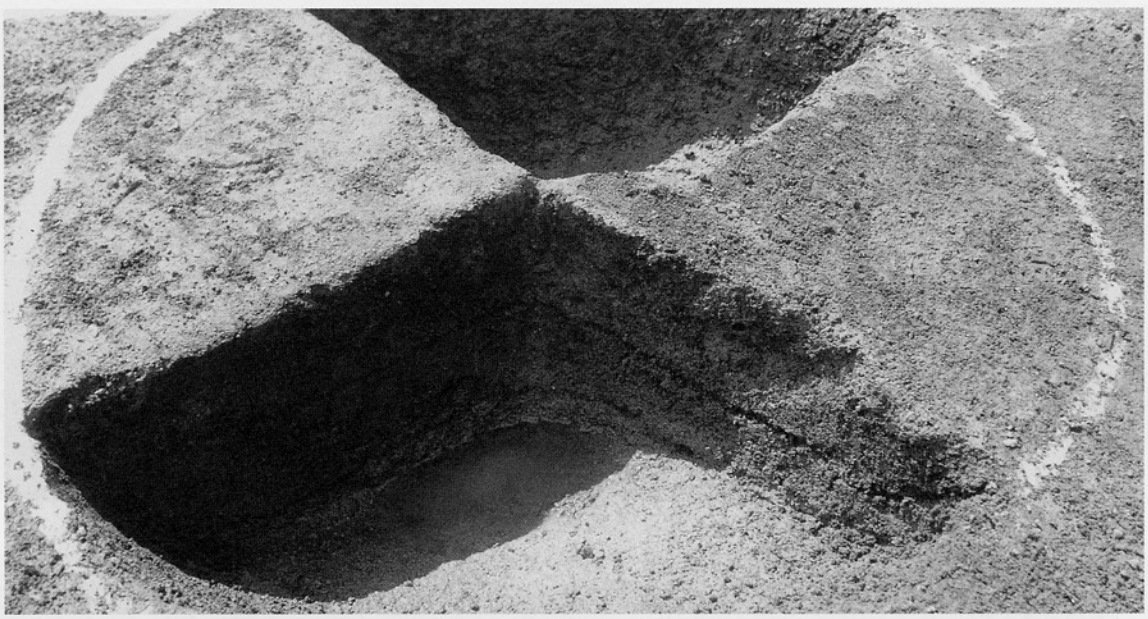
Ⅱ区　SK27断面　南東から



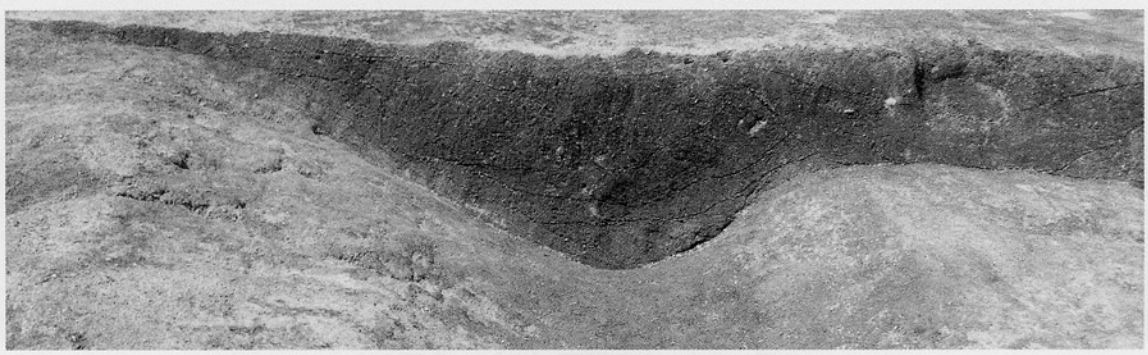
Ⅱ区　SK28断面　北から



Ⅱ区　SK29断面　南東から



Ⅱ区　SK30断面　南東から

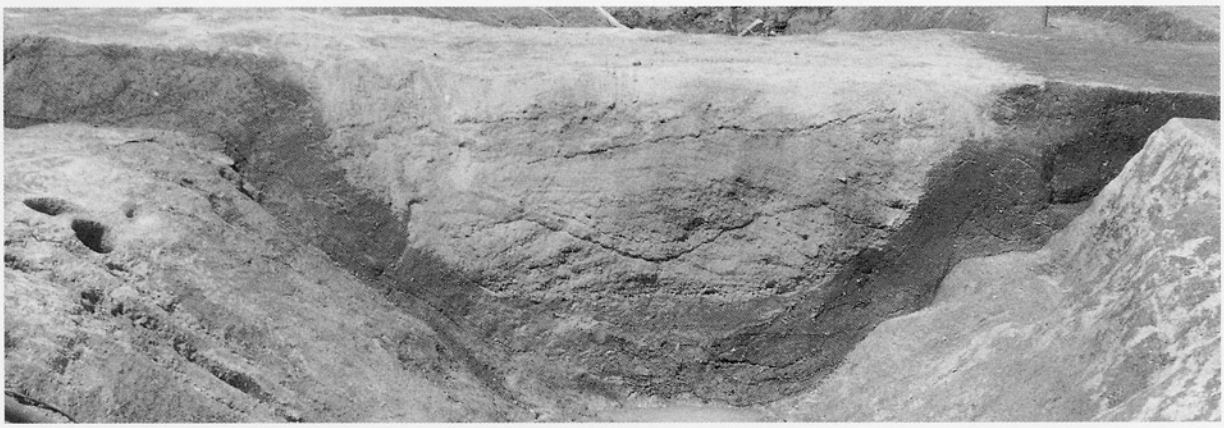


Ⅱ区　SX15断面　南から

Ⅱ区　SX25・26完掘　南西から

Ⅱ区　SX25東西断面（１）　南西から

Ⅱ区　SX25東西断面（２）　南西から

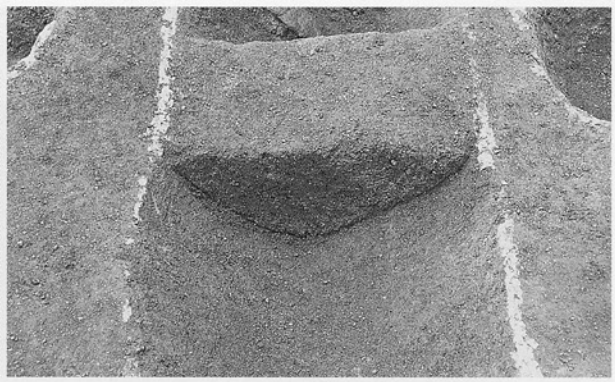


SR03断面（北）　南東から

SR03断面（南）　南東から

Ⅱ区　中世建物群　南西から

Ⅱ区　SK04銅銭出土状況　北から



Ⅱ区　SD04断面　北から

Ⅱ区　SK01断面　北から

Ⅱ区　SK03断面　北から

Ⅱ区　SK05断面　西から